

# 横浜市高齢者実態調査

## 報告書

平成 26 年 3 月



横浜市健康福祉局



## はじめに

横浜市では、高齢者に関する保健福祉事業や介護保険制度の円滑な実施に関する総合的計画として、平成 24 年 3 月に「第 5 期 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、高齢者の保健福祉等の充実に取り組んでいます。この計画は 3 年ごとに見直すこととされているため、平成 26 年度には見直しを行い、平成 27 年度から 29 年度を計画期間とする新たな計画を策定します。

そこで、高齢者の生活実態や介護保険サービス利用者の利用状況や利用意向、介護保険事業者の事業の取組状況、介護従事者の現状や意識等、新しい計画を策定するための基礎的な資料を得るため、平成 25 年度に「横浜市高齢者実態調査」を実施しました。

この報告書は、「横浜市高齢者実態調査」のうち、市民向け調査を中心に実態調査の単純集計の結果、前回調査（平成 22 年度実態調査）との簡易比較や、各種調査のクロス集計結果等をまとめたものです。今後、この調査結果を踏まえ、現行計画の振り返りを行い、第 6 期計画の策定に向け、高齢者保健福祉施策の課題と対応する施策を検討します。

最後になりましたが、今回の調査の実施にご協力をいただきました市民の皆様をはじめ、介護保険事業者の方々に心から感謝を申し上げます。





## 【目次】

	ページ
I 調査の概要	1
II 調査結果の概要 市民向け調査	9
1 回答者の属性について	9
(1) 年齢構成	9
(2) 世帯構成	12
(3) 対象者の所在（居住区）	16
(4) 健康状態、要介護度	17
2 地域生活と住まい	19
(1) 区内居住年数	19
(2) 住居形態	22
(3) ふだんの過ごし方	24
(4) 地域活動への参加状況	26
(5) 働くうえで重視していること	28
(6) 高齢者が自宅で生活するのに必要なもの	29
(7) 地域包括ケアシステム構築に必要なこと	30
(8) 災害時の自治会・町内会等への情報提供	31
(9) 介護サービスの利用と住まいについて	35
(10) 孤独死に対する認識（身近な問題と感ずるか）	38
3 健康・予防	39
(1) 介護が必要とならないためのサービス利用	39
(2) 外出についての意識	43
(3) 介護予防への取り組み状況	45
(4) 健康づくり・医療・介護等の情報源	46
(5) 介護予防が必要な人の分布	48
(6) 健康や介護予防のための留意点	49
4 認知症について	52
(1) 認知症予防について	52
(2) 認知症についての関心事	54
(3) 認知症の方と家族を支えるための方策	55
(4) 認知症の方に対する医療連携	55
(5) 認知症のイメージ	56
5 生活支援	57
(1) 今後利用したい介護保険以外のサービス	57
(2) 在宅生活支援に必要なサービス	58
(3) 充実が必要な介護保険以外のサービス	59

	ページ
6 介護	60
(1) 限度額に対する利用状況	60
(2) ケアプランの満足度	61
(3) 介護が必要になった理由（主原因の傷病）	62
(4) 主な介護者	63
(5) 主たる介護者の年齢と健康状況	64
(6) 介護負担・困りごと	67
(7) 家族の介護状況	71
7 介護保険料	72
(1) 介護保険料の負担感	72
(2) 介護サービスと保険料の関係について	76
(3) 妥当な保険料基準額	79
(4) 保険料段階について	82
8 特別養護老人ホーム	86
(1) 特養に代わるサービスの利用意向	86
(2) 特養に代わるものとならない理由	87
(3) 特養入所の意向	88
(4) 特養入所時期の意向	89
(5) 特養入所希望場所	90
9 地域密着型サービス	91
(1) 小規模多機能型居宅介護、複合型サービスを利用したきっかけ	91
(2) 小規模多機能型居宅介護、複合型サービスの良い点	92
(3) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用したきっかけ	93
(4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの良い点	94
<b>Ⅲ 調査結果の概要 事業所向け調査</b>	<b>95</b>
1 居宅介護支援事業所調査	95
(1) ケアマネジャー業務を行う上で必要な情報	95
(2) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護への対応	97
2 在宅サービス事業所調査	98
(1) 事業を運営する上での課題	98
(2) 介護保険以外のサービスで、今後充足が必要だと思うサービス	101
3 介護サービス事業所（居住系）調査	103
(1) 入居者への医療処置対応の状況	103
(2) 看取りの実施状況	104
(3) 非常時・災害時の対応	105
(4) 地域組織との連携	107

4	特別養護老人ホーム調査	108
	(1) 医療処置が必要な人の入所が受け入れられない理由	108
	(2) 医療対応が必要な方の受け入れに必要なこと	108
	(3) 看取りの実施状況	109
	(4) 介護事業者との連携	109
	(5) 医療機関との連携	110
5	介護老人保健施設調査	111
	(1) 在宅復帰・在宅支援促進の取り組み	111
	(2) 看取りの実施状況	111
IV	集計結果	113
1	高齢者一般調査(65歳以上)	113
2	一般調査(55歳以上 64歳以下)	125
3	介護予防事業調査	137
4	介護保険在宅サービス利用者調査(要支援)	149
5	介護保険在宅サービス利用者調査(要介護)	161
6	介護保険サービス未利用者調査(要支援・要介護)	171
7	小規模多機能型居宅介護、複合型サービス 利用者調査	181
8	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 利用者調査	189
9	特別養護老人ホーム入所申込者調査	195
10	特別養護老人ホーム調査	205
11	介護老人保健施設調査	215
12	介護サービス事業所(居住系)調査 (特定施設、認知症グループホーム等)	225
13	介護サービス事業所調査 ※居住系サービス除く	235
14	居宅介護支援事業所調査	241
15	ケアマネジャー調査	247
16	訪問介護員(ヘルパー)調査	255
17	施設介護職員(ケアワーカー)調査	263
18	地域包括支援センター専門職調査	269



# I 調査の概要



# I 調査の概要

## 1 調査目的

平成24年3月に策定した現行の「第5期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」（計画期間：平成24年度～平成26年度）の見直しにあたり、高齢者等の実態を踏まえ介護サービスの現状と需要を把握するとともに、第5期計画の進捗状況を踏まえ、本市における課題の整理を行い、今後目指すべきサービス基盤の方向性を検討する基礎資料を得るため、高齢者実態調査を実施しました。

## 2 調査期間 平成25年10月～平成25年12月

## 3 調査の種類及び対象者数

調査分類	対象者数	調査票分類	回収状況
市民向け調査	19,870人	1 高齢者一般調査(65歳以上) 2 一般調査(55歳以上64歳以下) 3 介護予防事業調査 4 介護保険在宅サービス利用者調査(要支援) 5 介護保険在宅サービス利用者調査(要介護) 6 介護保険サービス未利用者調査(要支援・要介護) 7 小規模多機能型居宅介護、複合型サービス利用者調査 8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所利用者調査 9 特別養護老人ホーム入所申込者調査	10,590人 (回収率) 53.3%
事業所向け調査	4,491か所	10 特別養護老人ホーム調査 11 介護老人保健施設調査 12 介護サービス事業所(居住系)調査 (特定施設、認知症グループホーム等) 13 介護サービス事業所調査 ※居住系サービス除く 14 居宅介護支援事業所調査	2,533か所 (回収率) 56.4%
従事者向け調査	5,988人	15 ケアマネジャー調査 16 訪問介護員(ヘルパー)調査 17 施設介護職員(ケアワーカー)調査 18 地域包括支援センター専門職調査	3,491人 (回収率) 58.3%

#### 4 調査の実施状況

##### 【市民向け調査】

調査の種類	調査対象	調査目的	回収状況	調査時期	調査内容
1 健康や介護についてのアンケート (高齢者一般調査) 【抽出】	65歳以上の市民 (4,000人)	第6期計画の基本資料として、平成22年度に実施した高齢者一般調査を基本に経年変化を調査するとともに、新たな課題を踏まえた新規項目を追加し、本市高齢者の全体像を把握する。	2,345人 (回収率) 58.6%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・住まいの状況</li> <li>・日常生活、身体の状況</li> <li>・健康づくり、介護予防の状況</li> <li>・社会参加、就労等の状況</li> <li>・地域活動の状況</li> <li>・介護保険に対する意識</li> <li>・保険料</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
2 健康や介護についてのアンケート (一般調査) 【抽出】	55～64歳の市民 (3,000人)		1,312人 (回収率) 43.7%	25年 12月	
3 介護予防についてのアンケート 【抽出】	介護予防事業対象者 (1,000人)	介護保険の認定非該当者のうち、基本チェックリストなどにより、要介護状態となる可能性が高いと思われる高齢者について、介護予防事業利用の動機、契機、効果、利用しない理由等を把握する。	705人 (回収率) 70.5%	25年 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・住まいの状況</li> <li>・日常生活、身体の状況</li> <li>・社会参加、就労等の状況</li> <li>・地域活動の状況</li> <li>・介護予防事業の利用状況</li> <li>・介護予防事業の成果、満足度、利用意向</li> <li>・介護保険に対する意識</li> <li>・保険料</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>



調査の種類	調査対象	調査目的	回収状況	調査時期	調査内容
4 介護保険 在宅サービス 利用者調査 (要支援) 【抽出】	介護予防 サービス・ 地域密着 型介護予 防サービ ス利用者 (1,000人)	要支援認定者を対象に、 介護予防サービス(地域密 着型介護予防サービスを含 む。)の利用状況、利用 意向等を把握し、今後の介 護予防サービスのサービ ス利用量の推計に活用す る。	613人 (回収率) 61.3%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・住まいの状況</li> <li>・身体状況</li> <li>・日中・夜間の介護状況</li> <li>・介護者の状況</li> <li>・介護予防サービスの利用 状況、課題</li> <li>・介護(予防)サービスの利 用意向</li> <li>・介護保険以外のサービ スの利用状況</li> <li>・介護保険に対する意識</li> <li>・保険料 等</li> </ul>
5 介護保険 在宅サービス 利用者調査 (要介護) 【抽出】	在宅サービ ス・地域密 着型サービ ス利用者 (4,000人)	要介護認定者を対象 に、在宅系サービスの利 用状況・意向等を把握し、 今後の在宅系サービス利 用量の推計に活用する。	2,038人 (回収率) 51.0%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・住まいの状況</li> <li>・身体状況</li> <li>・日中・夜間の介護状況</li> <li>・介護者の状況</li> <li>・介護サービスの利用状 況、課題</li> <li>・介護サービスの利用意向</li> <li>・介護保険以外のサービ スの利用状況</li> <li>・介護保険に対する意識</li> <li>・保険料 等</li> </ul>
6 介護保険 サービス未利 用者調査 【抽出】	要介護(要 支援)認定 者で介護保 険サービスを 全く利用 していない 方 (2,000人)	介護保険サービスを利用 しない理由を把握し、今後 の介護サービス利用の意 向等を見込む。	1,009人 (回収率) 50.5%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・住まいの状況</li> <li>・身体状況</li> <li>・日中・夜間の介護状況</li> <li>・介護者の状況</li> <li>・介護サービス利用上の課題</li> <li>・介護サービスの利用意向</li> <li>・介護保険以外のサービ スの利用状況</li> <li>・介護保険に対する意識</li> <li>・保険料 等</li> </ul>

調査の種類	調査対象	調査目的	回収状況	調査時期	調査内容
7 小規模多機能型居宅介護、複合型サービス利用者調査 【抽出】	小規模多機能型居宅介護複合型サービスの利用者 (1,100人)	小規模多機能型居宅介護及び複合型サービス(以下、小規模多機能等という。)を利用している方について、小規模多機能等の利用状況・意向等を把握し、今後の小規模多機能等の利用量の推計に活用する。	644人 (回収率) 58.5%	25年 11月	・基本属性 ・以前利用していた介護保険サービス ・小規模多機能等の利用のきっかけ、良い点 ・小規模多機能等の利用状況 ・小規模多機能等の利用意向 ・利用料 等
8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所利用者調査 【悉皆】	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の利用者 (270人)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を利用している方について、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの利用状況・意向等を把握し、今後の定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス利用量の推計に活用する。	53人 (回収率) 19.6%	25年 11月	・基本属性 ・以前利用していた介護保険サービス ・定期巡回の利用のきっかけ、良い点 ・定期巡回の利用状況 ・定期巡回の利用意向 ・利用料 等
9 特別養護老人ホーム入所申込者調査 【抽出】	特別養護老人ホーム入所申込者 (3,500人)	特別養護老人ホームに入所申込みをしている方について、心身の状況や介護力、入所希望理由等を把握し、今後の特別養護老人ホーム整備の必要量を見込む上での参考とする。	1,871人 (回収率) 53.5%	25年 11月	・基本属性 ・住まいの状況 ・身体状況 ・日中・夜間の介護状況 ・介護者の状況 ・入所待ちの期間、入所申込の理由 ・入退所指針への評価 ・在宅生活や他のサービスでの代替性 ・在宅サービスの利用状況 ・介護保険に対する意識 ・保険料 等

【事業所向け調査】

調査の種類	調査対象	調査目的	回収状況	調査時期	調査内容
10 特別養護老人ホーム調査 【悉皆】	特別養護老人ホーム (141か所)	介護保険施設の運営状況を調査し、入所者の状況や在宅復帰の可能性、サービスの質の確保・評価、人材確保等について現状を把握し、施設間の機能分担のあるべき姿と現実のギャップ、利用者が求めるサービス等について検討する。	130か所 (回収率) 92.2%	25年 10月	・施設・事業者の概要 ・入所者の状況 ・退所者の状況 ・医療的ケアの必要な人への対応状況 ・苦情対応、サービスの質向上の取組状況 ・職員の採用状況 ・福祉・保健・医療との連携関係 ・今後の事業運営・展開 等
11 介護老人保健施設調査 【悉皆】	介護老人保健施設 (82か所)		65か所 (回収率) 79.3%	25年 10月	
12 介護サービス事業所(居住系)調査 【悉皆】	特定施設 (139か所)  認知症高齢者グループホーム (287か所)  有料老人ホーム (住宅型 64か所)	特定施設(有料老人ホーム、ケアハウス)及び認知症高齢者グループホームの運営状況を調査し、入居者の状況、サービスの質の確保・評価、人材確保等についての現状を把握し、利用者が求めるサービス等について検討する。  併せて、療養病床転換に伴い退院を余儀なくされる医療区分の低い利用者の受入可能性も調査する。	316か所 (回収率) 64.5%	25年 11月	・施設・事業者の概要 ・入居者の状況 ・退居者の状況 ・医療的ケアの必要な人への対応状況 ・苦情対応、サービスの質向上の取組状況 ・福祉・保健・医療との連携関係 ・職員の採用状況 等

調査の種類	調査対象	調査目的	回収状況	調査時期	調査内容
13 介護サービス事業所調査 【悉皆】 ※居住系サービス除く	在宅サービス事業所 (2,916か所)  ※居宅療養管理指導、福祉用具貸与、福祉用具販売単独事業所を除く。	在宅サービス事業所の運営状況を調査し、利用者の状況、サービスの質の確保・評価、人材確保等について現状を把握し、今後の在宅サービス供給量を推計する上で参考とする。	1,402か所 (回収率) 48.1%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所(者)の概要</li> <li>・サービスの質向上のための取組状況</li> <li>・福祉・保健・医療との連携関係</li> <li>・介護保険以外のサービスの実施意向</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
14 居宅介護支援事業所調査 【悉皆】	居宅介護支援事業所 (862か所)	要介護者の在宅サービス利用調整状況を調査し、利用者の状況、サービスの質の確保・評価、各種サービス利用についての考え方等現状を把握し、質の高いケアマネジメントを実現する上での参考とする。	620か所 (回収率) 71.9%	25年 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所(者)の概要</li> <li>・利用者の状況</li> <li>・苦情対応、サービスの質向上の取組状況</li> <li>・今後の取組の方向性</li> <li>・各種サービス利用</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>

【従事者向け調査】

調査の種類	調査対象	調査目的	回収状況	調査時期	調査内容
15 ケアマネジャー調査 【悉皆】	ケアマネジャー (2,787人)	ケアマネジャーの業務実態、仕事ぶりの変化、ケアマネジメント業務実施上の課題等について、現場の第一線でサービス調査に従事するケアマネジャーの意識と現状を把握し、質の高いケアマネジメントを実現する上での参考とする。	1,513人 (回収率) 54.3%	25年 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・所属する居宅介護支援事業所の状況</li> <li>・利用者の状況</li> <li>・担当地区でのサービス状況</li> <li>・福祉・保健・医療との連携関係</li> <li>・サービス担当者会議</li> <li>・ケアマネジャー業務遂行上の課題</li> <li>・地域包括支援センターの役割等</li> </ul>
16 訪問介護員（ヘルパー）へのアンケート 【抽出】	ホームヘルパー (1,584人)	介護分野における人材不足が深刻化していることから、介護現場で働いているホームヘルパー・ケアワーカー等の介護サービス従事者の意識を調査し、勤労意欲の継続、定着率の向上に向けた効果的な対策を検討するための参考とする。	851人 (回収率) 53.7%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・所属する施設・事業所の状況</li> <li>・取得資格</li> <li>・労働環境</li> <li>・働きがいについての意識</li> </ul>
17 施設介護についてのアンケート（介護職員ケアワーカー） 【抽出】	特別養護老人ホームに従事するケアワーカー (1,410人)		817人 (回収率) 57.9%	25年 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受講機会の状況</li> <li>・勤続する上で望ましいと思う待遇等</li> </ul>
18 地域包括支援センター専門職調査 【悉皆】	地域包括支援センター3職種（社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャー） (408人)	地域包括支援センターに配置された専門3職種の業務実態を調査し、職種ごとの専門性を活かしながら3職種がチームで地域に関わることができるよう、支援策を検討するための参考とする。	310人 (回収率) 76.0%	25年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性</li> <li>・所属する地域包括支援センターの状況</li> <li>・労働環境</li> <li>・福祉・保健・医療との連携関係</li> <li>・業務遂行上の課題</li> <li>・地域包括ケアシステム構築についての考え</li> <li>・介護支援専門員の役割等</li> </ul>

## 【調査結果の見方】

- 図表中の「N」、「サンプル数」は、設問への回答者数を表す。
- 図表中の数値は、特に断りのある場合を除き、いずれも回答率（%）を表示している。
- 回答率（%）は、すべて小数点以下第二位を四捨五入し、小数第一位までを表示している。したがって、その合計値が100.0%にならない場合がある。
- 回答には、単数回答「(○はひとつ)」と複数回答「(○は2つまで) (あてはまるものすべてに○) 等」の2種類がある。複数回答の場合、その回答率（%）の合計が100.0%を超える場合がある。
- クロス集計では、内容により適宜、分析軸の「その他」や「無回答」等を省略している場合があり、分析軸のNの合計値と「TOTAL」が一致しない場合がある。
- 図表の間のタイトル及び回答の選択肢は、簡略化して表現している場合がある。
- II章では、以下の調査結果（図表、文章）において略称を用いている。

### 〔 調査票の表題 〕

### 【 表記（略称） 】

「健康や介護についてのアンケート」	⇒	高齢者一般
「健康や介護についてのアンケート（一般調査）」	⇒	一般55歳～64歳
「介護予防についてのアンケート」	⇒	予防
「介護保険在宅サービス利用者調査（要支援）」	⇒	要支援
「介護保険在宅サービス利用者調査（要介護）」	⇒	要介護
「介護保険サービス未利用者調査」	⇒	未利用
「特別養護老人ホーム入所申込者調査」	⇒	特養申込者
「地域包括支援センター専門職アンケート」	⇒	包括職員
「ケアマネジャー調査」	⇒	ケアマネジャー

## Ⅱ 調査結果の概要

### 市民向け調査





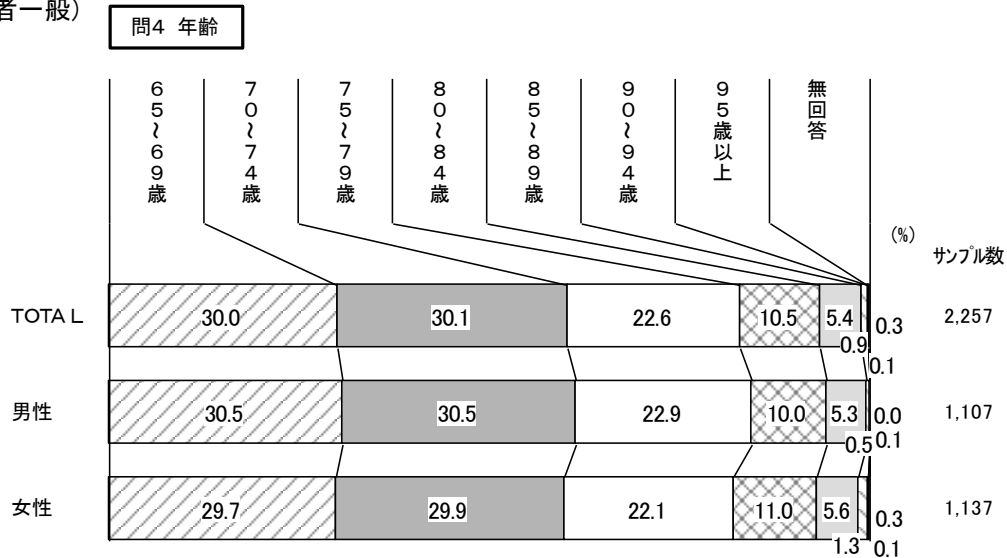
## II 調査結果の概要 市民向け調査

### 1 回答者の属性について

#### (1) 年齢構成

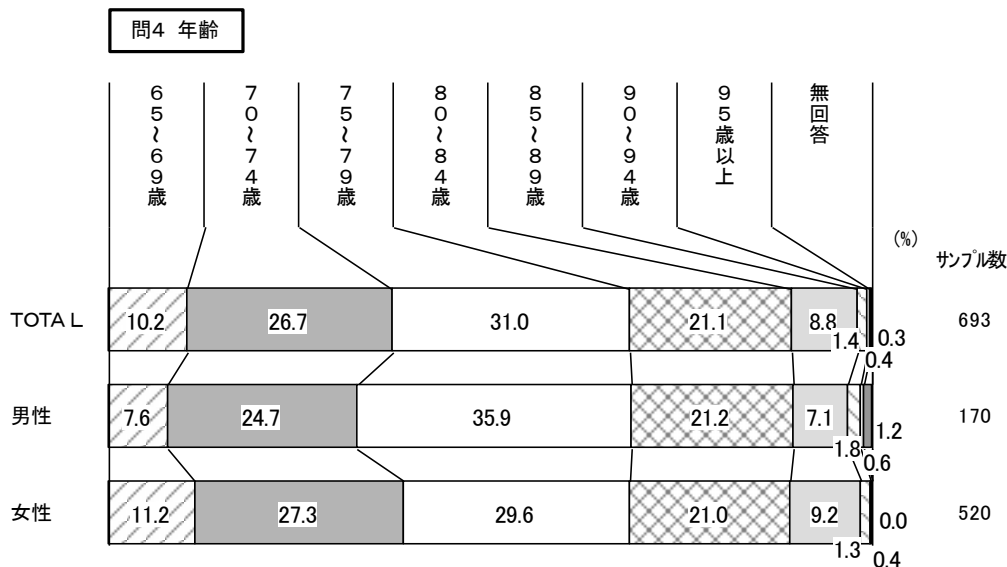
回答者の年齢構成をみると、後期高齢者（75歳以上）の占める割合は、要支援で89.5%と最も多く、次いで特養申込者84.7%、要介護83.8%、未利用82.8%となっている。一方、介護予防参加者（以下、「予防」と称する。）では62.7%、高齢者一般では39.5%と、調査対象により年齢構成の違いがみられる。

#### (高齢者一般)



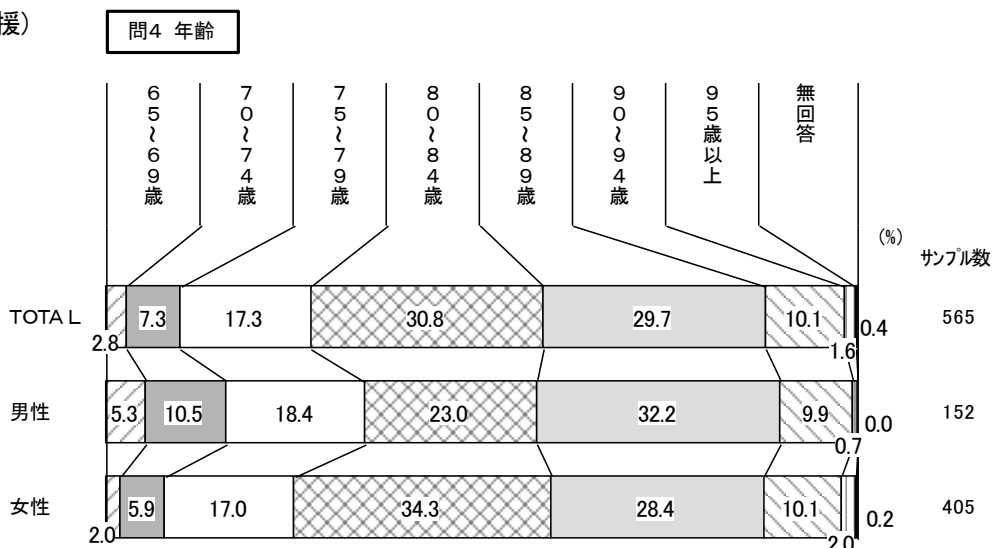
(性別無回答 n=13 を除く)

#### (予防)



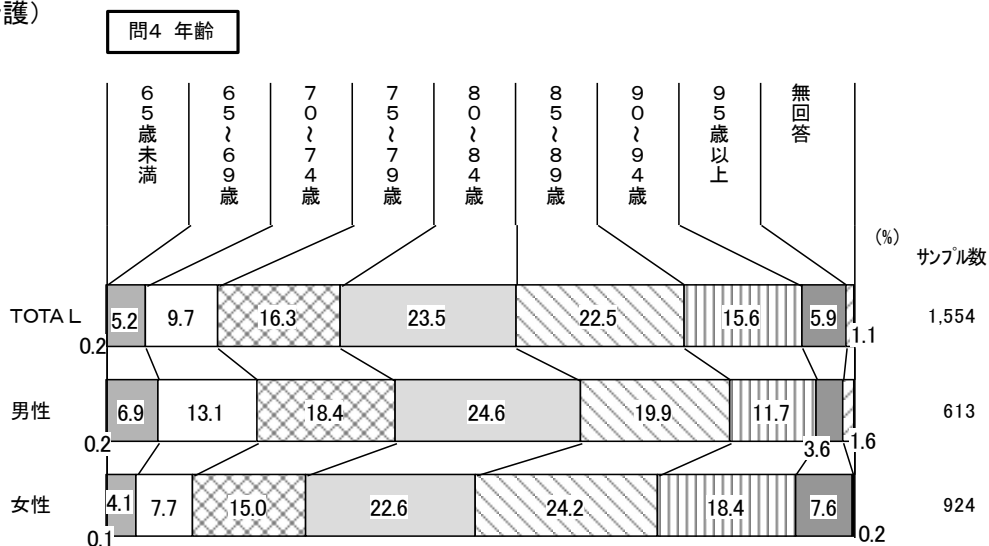
(性別無回答 n=3 を除く)

(要支援)



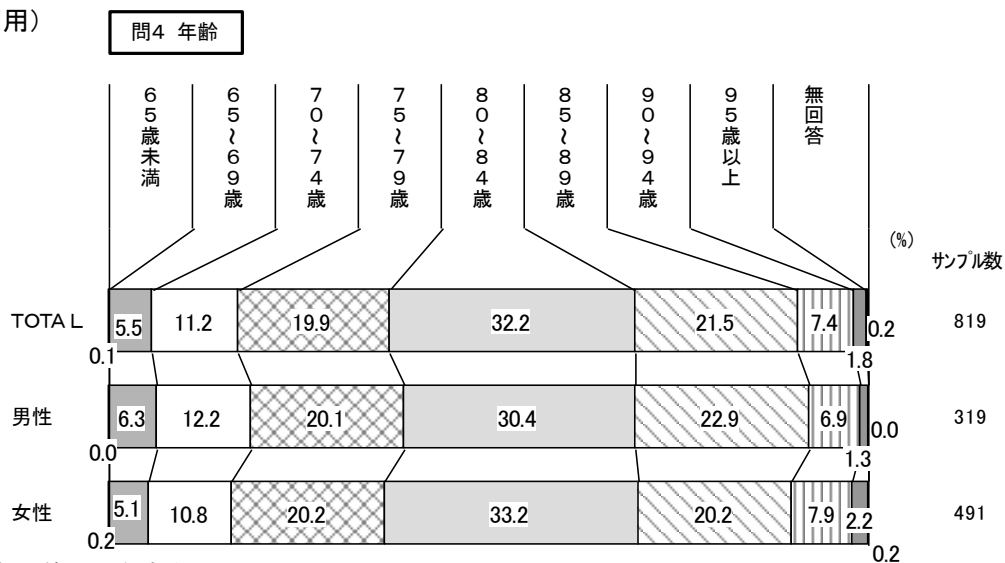
(性別無回答 n=8 を除く)

(要介護)



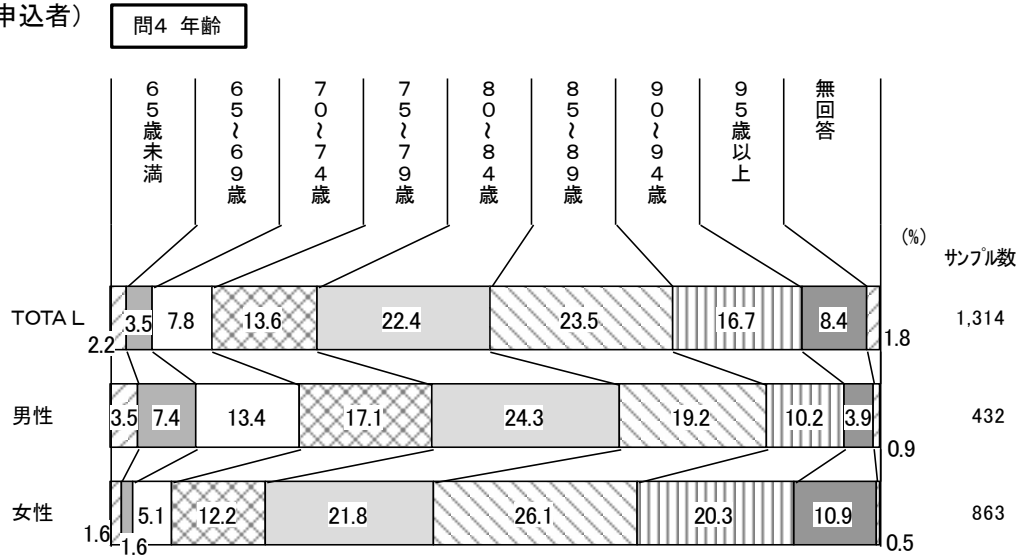
(性別無回答 n=17 を除く)

(未利用)



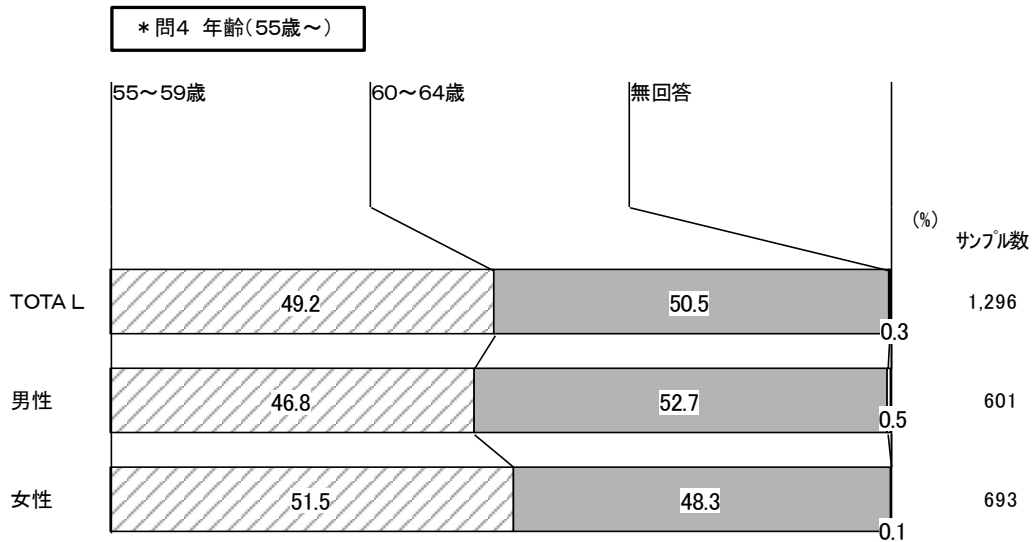
(性別無回答 n=9 を除く)

(特養申込者)



(性別無回答 n=19 を除く)

(一般 55歳~64歳)



(性別無回答 n=2 を除く)

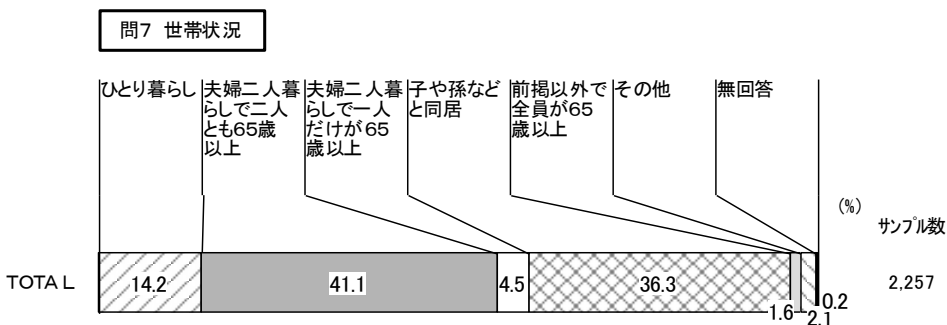
## (2) 世帯構成

世帯構成をみると、いずれの対象者でも、前回と今回とでは世帯構成の大きな変化はみられない。

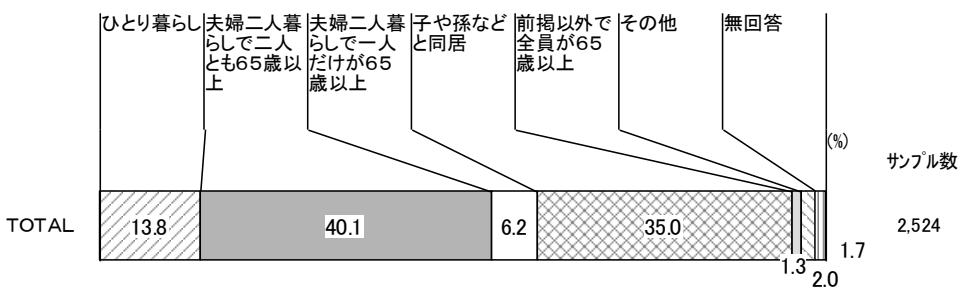
「ひとり暮らし」「夫婦二人暮らし（一人だけ65歳以上を含む）」の割合をみると、要支援が71.0%と最も多く、次いで予防が60.0%、高齢者一般が59.8%となっている。

一方、要介護、特養申込者では、「子や孫などと同居」の割合が、要介護48.7%、特養申込者43.0%となっている。

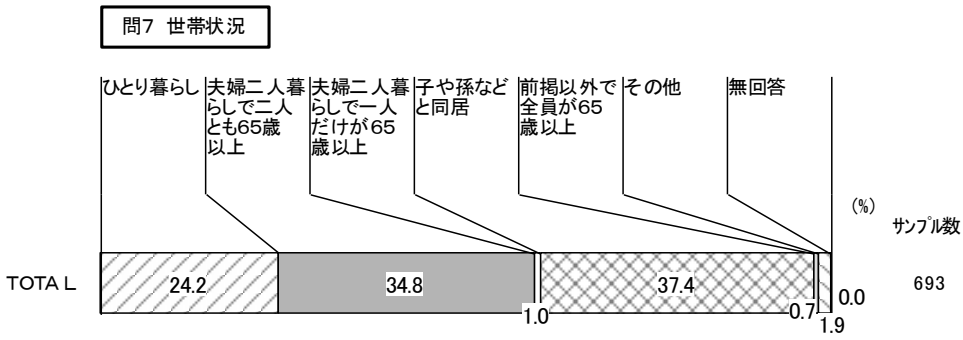
### (高齢者一般)



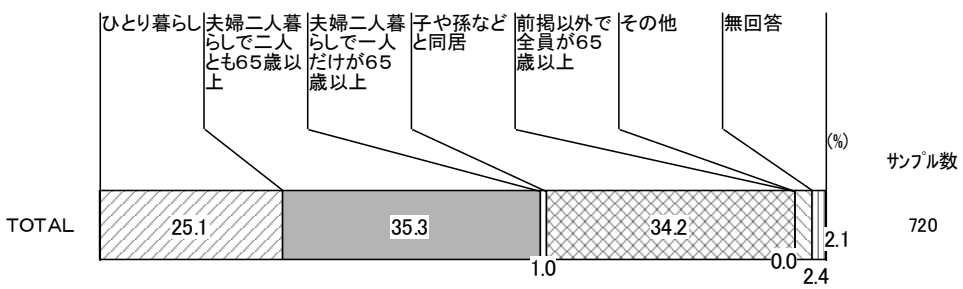
### (高齢者一般：前回)



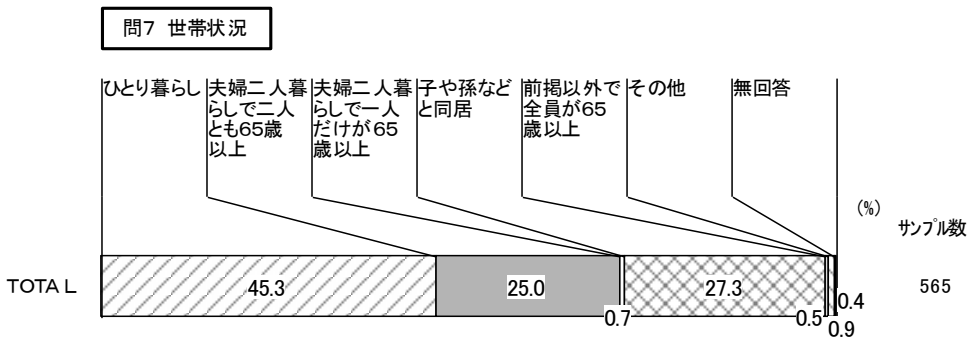
(予防)



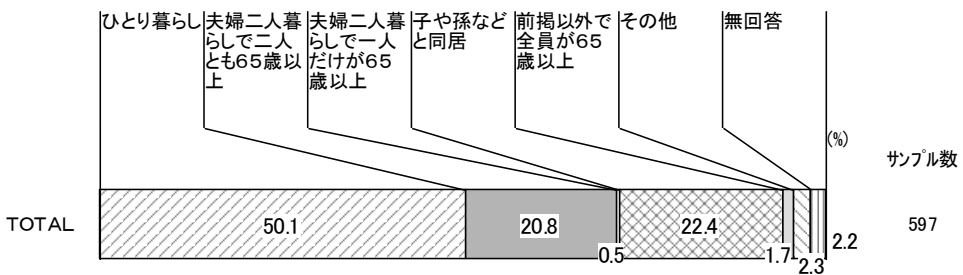
(予防：前回)



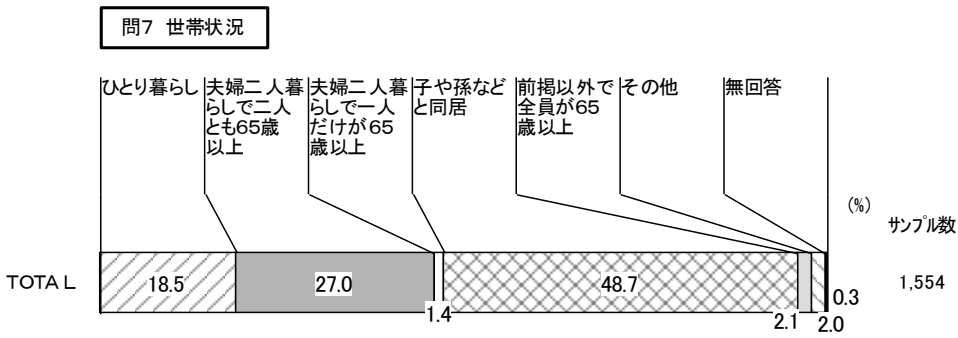
(要支援)



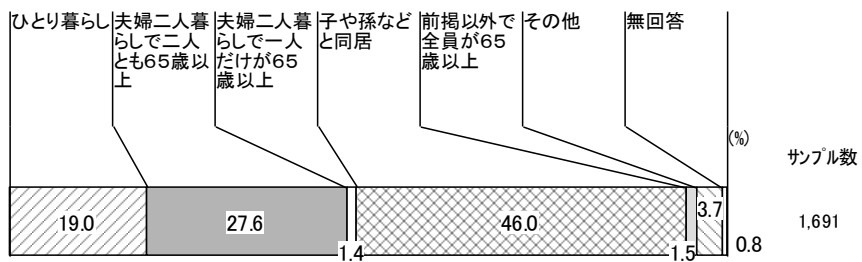
(要支援：前回)



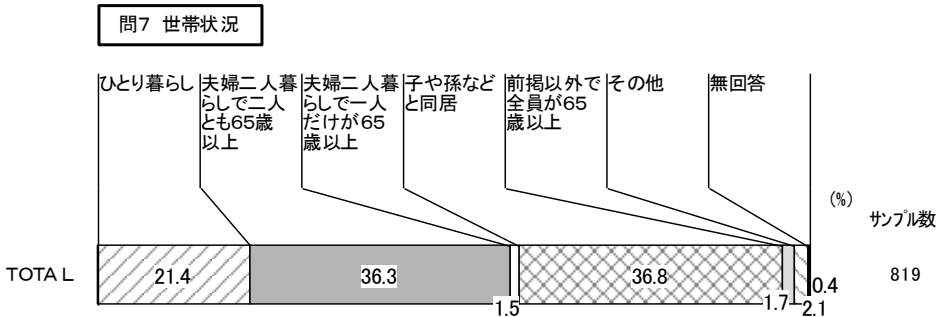
(要介護)



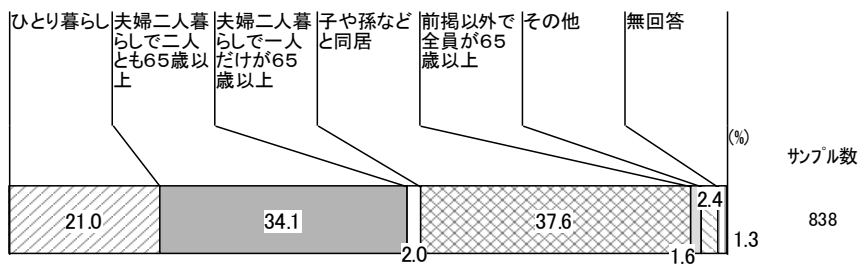
(要介護：前回)



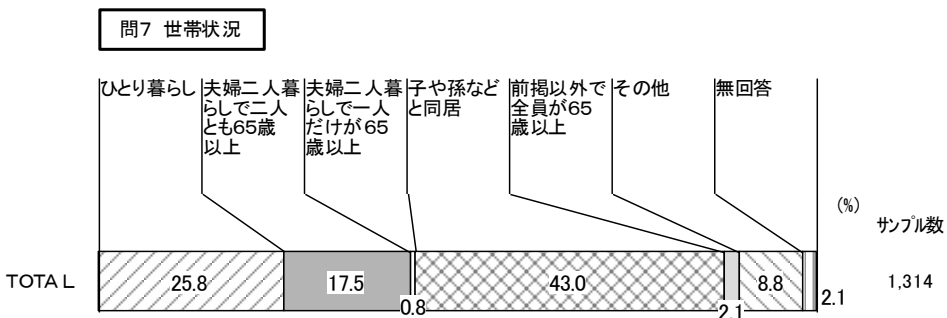
(未利用)



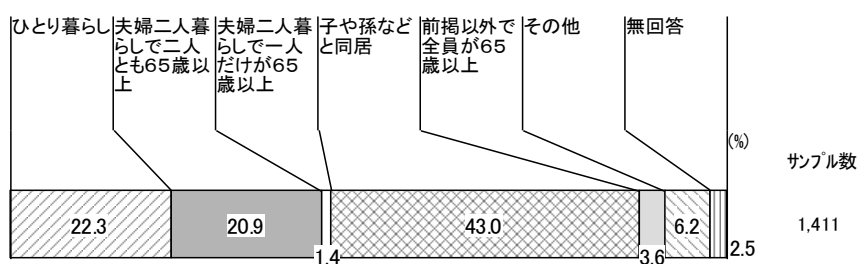
(未利用：前回)



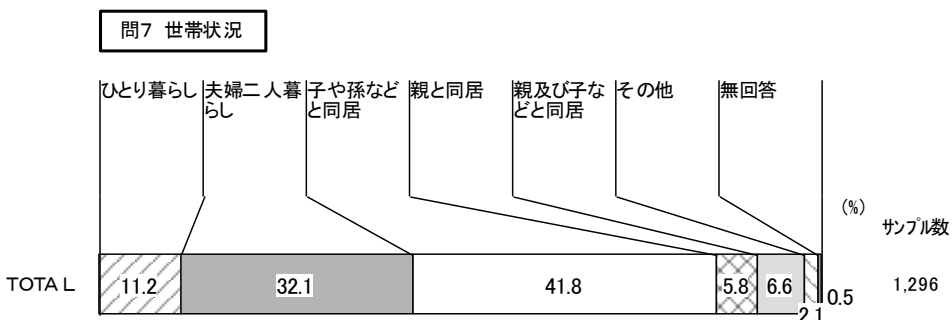
(特養申込者)



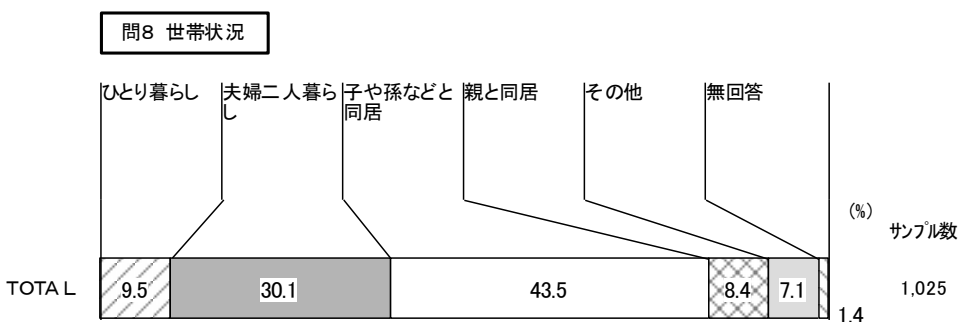
(特養申込者：前回)



(一般 55歳～64歳)



(一般 55歳～64歳：前回)



(3) 対象者の所在（居住区）

今回の調査に回答した対象者の所在（居住区）をみると、高齢者一般では戸塚区が8.5%で最も多く、予防は金沢区15.3%、要支援は旭区と神奈川区が8.7%、要介護は港北区7.7%、未利用は鶴見区8.5%、特養申込者は南区9.0%、一般（55～64歳）は港北区8.2%となっている。

（上段：回答者数 人 下段：構成比 %）

	TOTAL	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区
高齢者 一般	2,257 100.0	163 7.2	184 8.2	109 4.8	118 5.2	134 5.9	151 6.7	172 7.6	151 6.7	109 4.8	84 3.7
予防	693 100.0	85 12.3	36 5.2	3 0.4	46 6.6	35 5.1	106 15.3	33 4.8	33 4.8	50 7.2	58 8.4
要支援	565 100.0	45 8.0	49 8.7	19 3.4	32 5.7	49 8.7	33 5.8	34 6.0	45 8.0	23 4.1	21 3.7
要介護	1,554 100.0	78 5.0	118 7.6	60 3.9	84 5.4	90 5.8	102 6.6	116 7.5	119 7.7	60 3.9	52 3.3
未利用	819 100.0	45 5.5	58 7.1	40 4.9	36 4.4	62 7.6	63 7.7	64 7.8	55 6.7	32 3.9	13 1.6
特養 申込者	1,314 100.0	53 4.0	88 6.7	56 4.3	75 5.7	81 6.2	104 7.9	95 7.2	92 7.0	61 4.6	43 3.3
一般 55～64歳	1,296 100.0	130 10.0	96 7.4	52 4.0	54 4.2	89 6.9	85 6.6	76 5.9	106 8.2	45 3.5	39 3.0

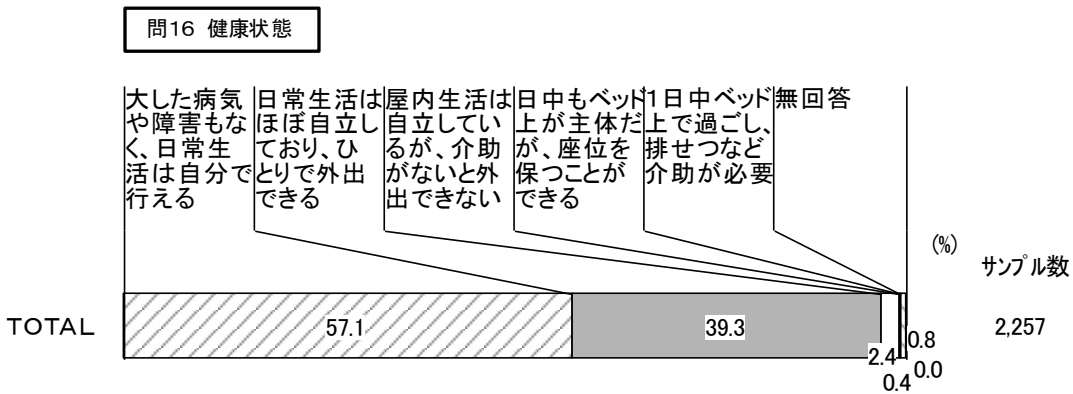
	TOTAL	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答
高齢者 一般	2,257 100.0	73 3.2	135 6.0	191 8.5	61 2.7	47 2.1	132 5.8	117 5.2	125 5.5	1 0.0
介護予防	693 100.0	47 6.8	29 4.2	24 3.5	22 3.2	20 2.9	17 2.5	28 4.0	21 3.0	0 0.0
要支援	565 100.0	20 3.5	33 5.8	32 5.7	26 4.6	10 1.8	34 6.0	26 4.6	34 6.0	0 0.0
要介護	1,554 100.0	53 3.4	109 7.0	117 7.5	65 4.2	39 2.5	102 6.6	73 4.7	111 7.1	6 0.4
未利用	819 100.0	27 3.3	70 8.5	51 6.2	40 4.9	26 3.2	42 5.1	38 4.6	55 6.7	2 0.2
特養 申込者	1,314 100.0	36 2.7	89 6.8	110 8.4	55 4.2	26 2.0	65 4.9	47 3.6	118 9.0	20 1.5
一般 55～64歳	1,296 100.0	63 4.9	92 7.1	103 7.9	49 3.8	29 2.2	68 5.2	56 4.3	62 4.8	2 0.2



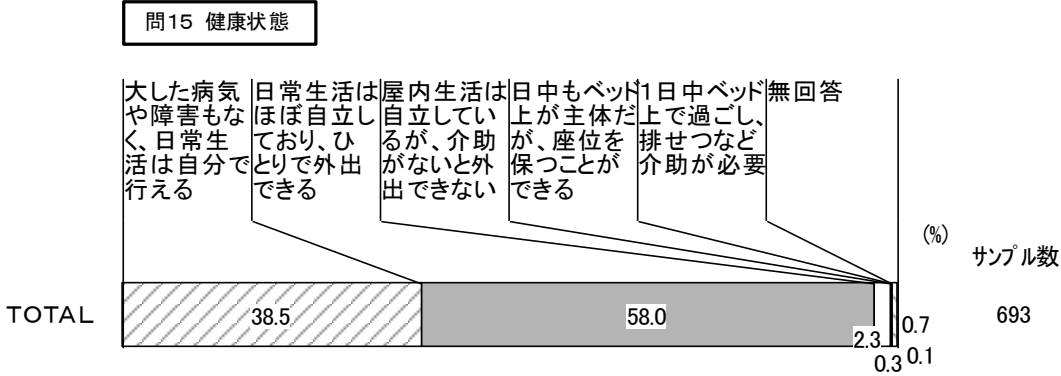
#### (4) 健康状態、要介護度

対象者の健康状態、介護度をみると、予防の約6割（58.0%）は「日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる」となっている。要支援では、5割（56.1%）が要支援2となっている。要介護では、要介護1・2のいわゆる軽度が55.7%、要介護3～5の中・重度が37.4%となっている。一方、特養申込者では、軽度が27.8%に対し、要介護3～5の中・重度が69.2%となっている。また、未利用では約半数（49.8%）が要支援1・2、要介護1～5は34.9%となっている。

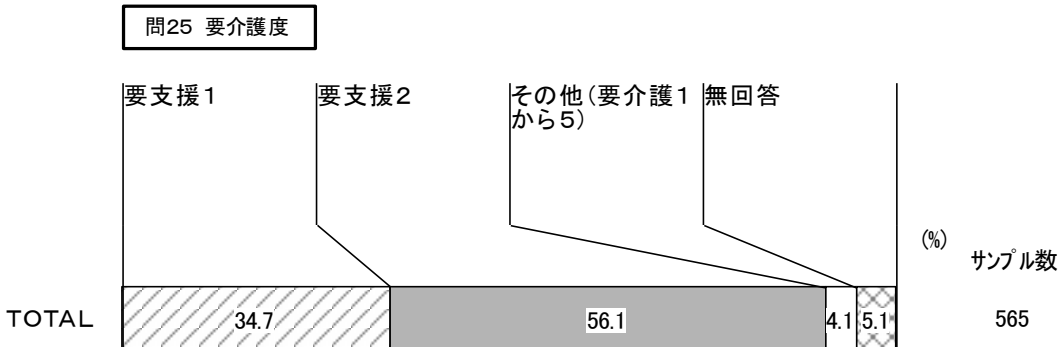
##### (高齢者一般)



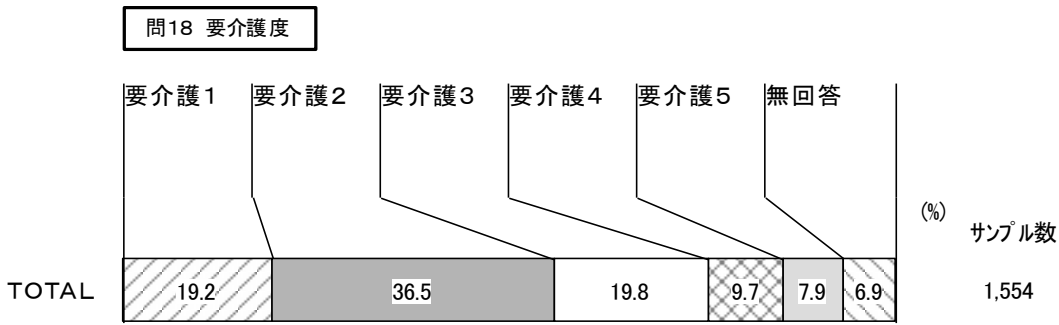
##### (予防)



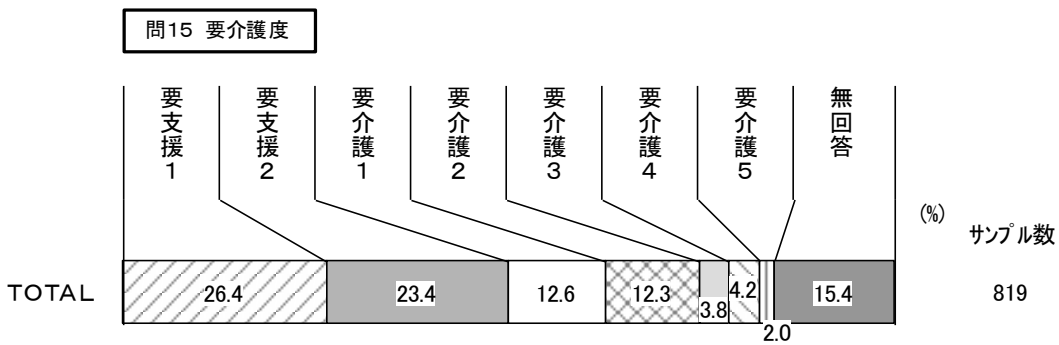
##### (要支援)



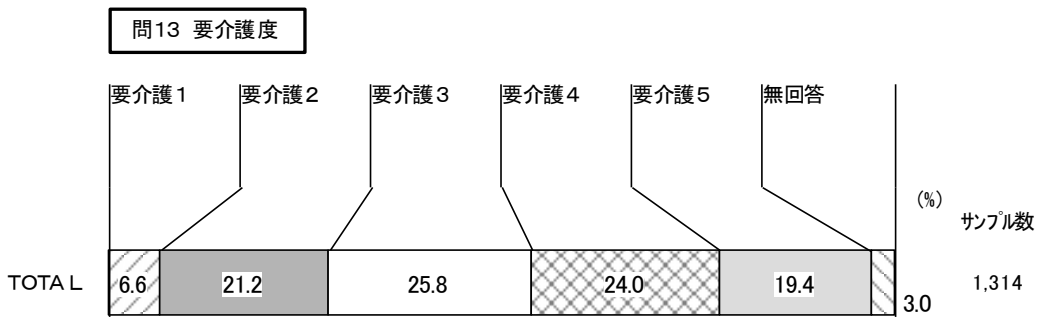
(要介護)



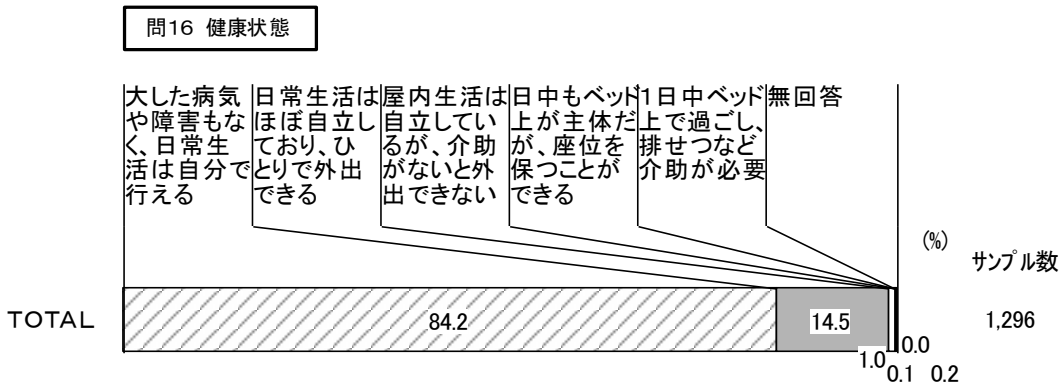
(未利用)



(特養申込者)



(一般 55歳～64歳)

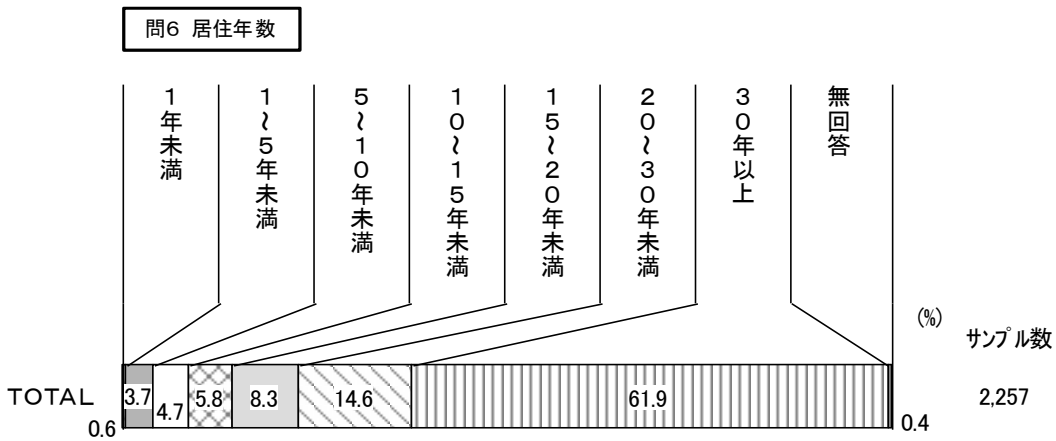


## 2 地域生活と住まい

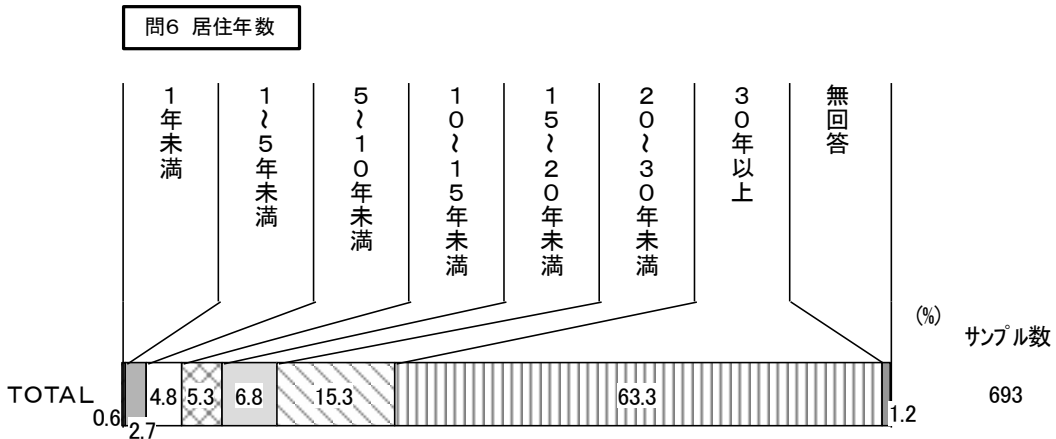
### (1) 区内居住年数

区内居住年数をみると、一般（55～64歳）を除き、いずれの対象者でも「30年以上」の割合が6割前後と高く、未利用65.8%、予防63.3%、要介護62.0%、高齢者一般61.9%の順となっている。

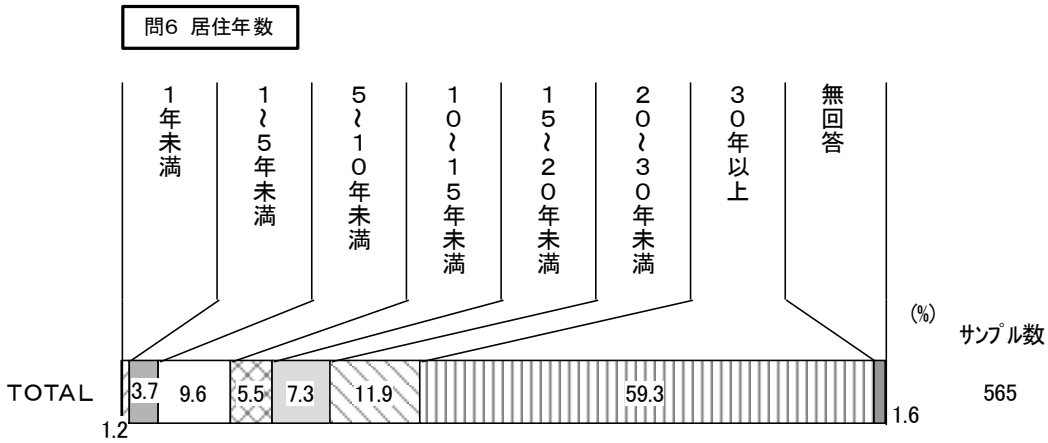
#### (高齢者一般)



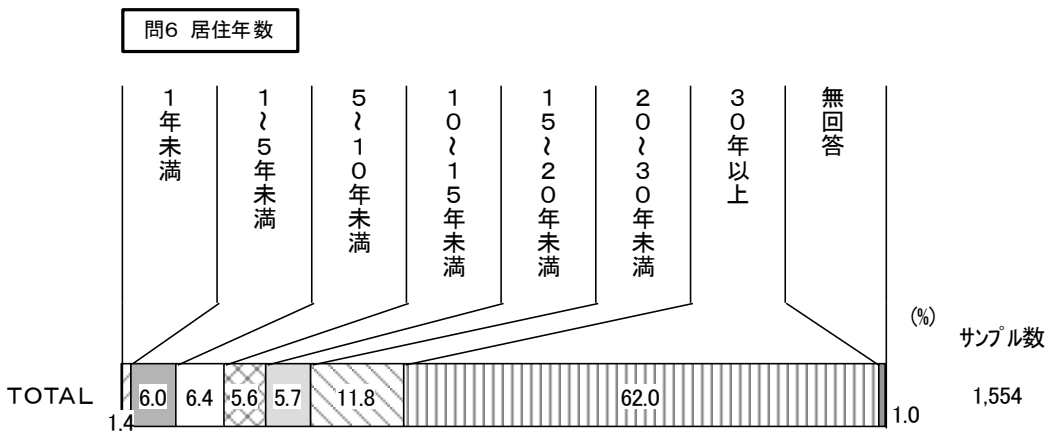
#### (予防)



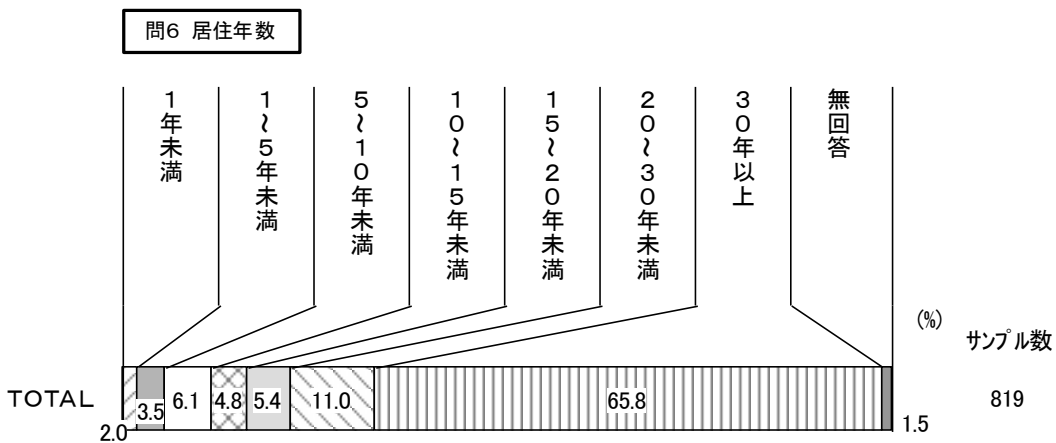
(要支援)



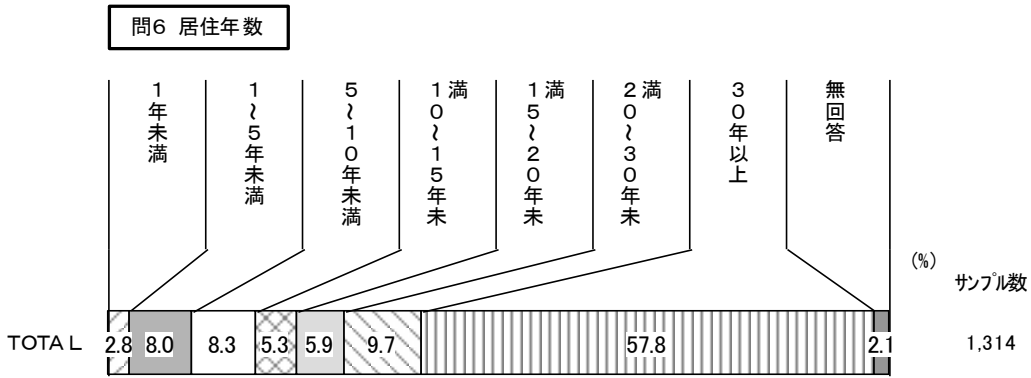
(要介護)



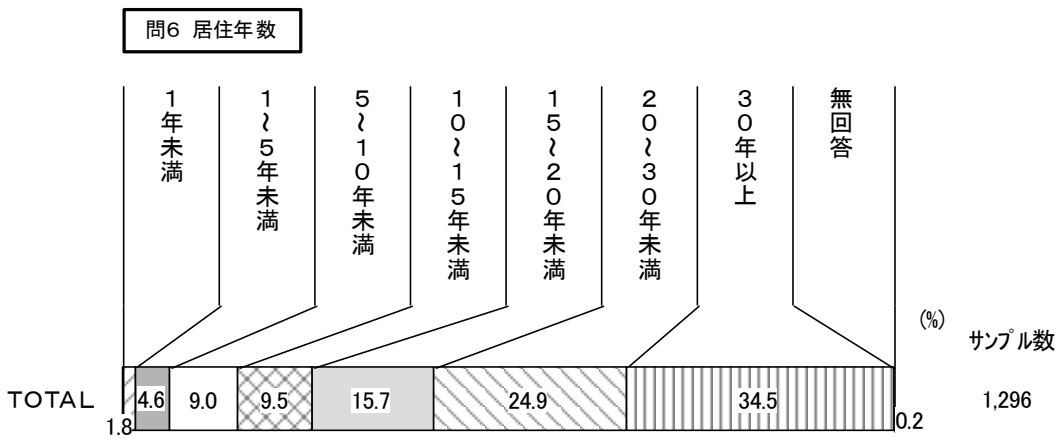
(未利用)



(特養申込者)



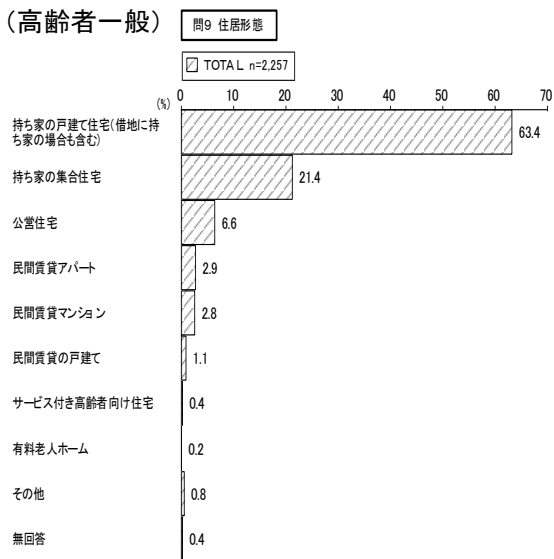
(一般 55歳～64歳)



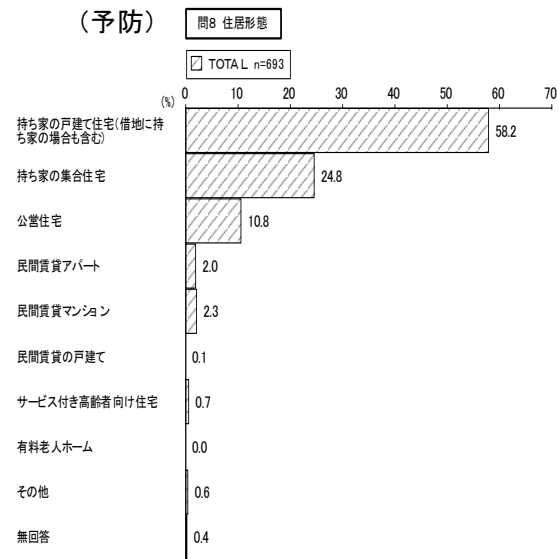
## (2) 住居形態

住居の形態をみると、いずれの対象者でも「持ち家の戸建て住宅（借地に持ち家の場合も含む）」の居住割合が最も多く、未利用が67.0%、要介護65.9%、高齢者一般が63.4%の順となっている。次いで「持ち家の集合住宅（分譲マンション等）」は予防が24.8%、高齢者一般で21.4%と2割を超えている。なお、一般（55～64歳）における「持ち家の集合住宅」の居住割合は31.9%と3割を超えている。また、「公営住宅」の居住割合は要支援12.2%、予防10.8%と1割みられる。

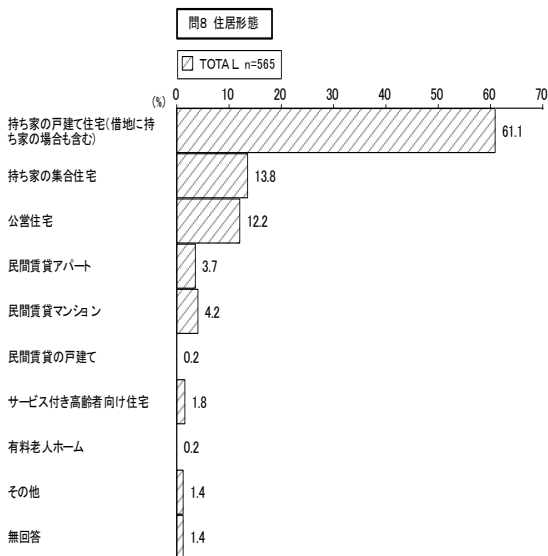
(高齢者一般)



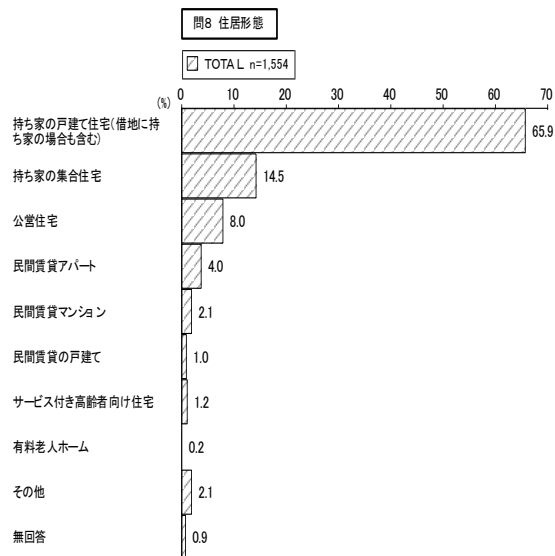
(予防)



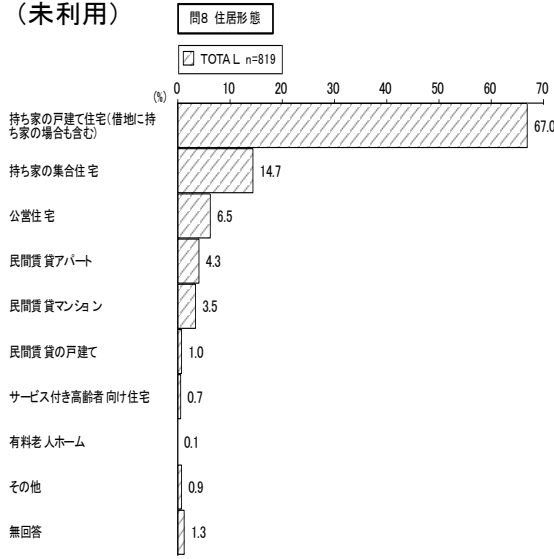
(要支援)



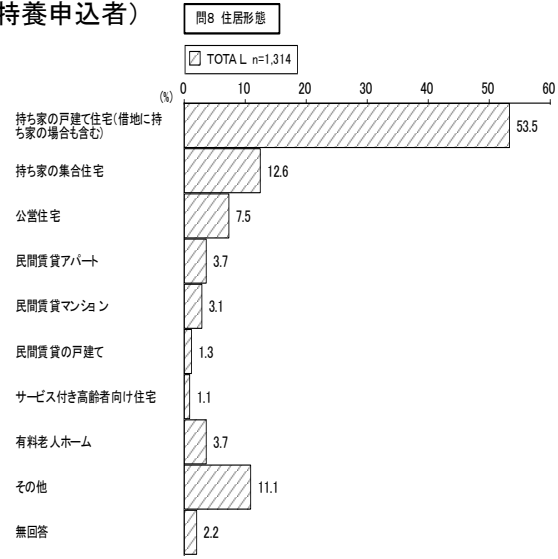
(要介護)



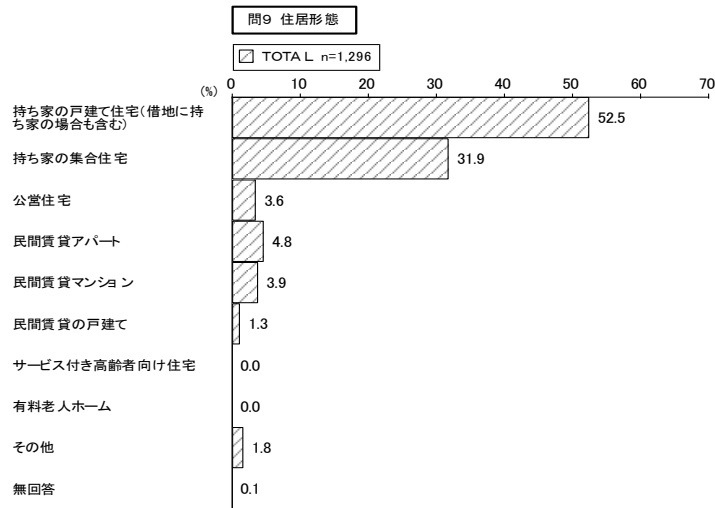
(未利用)



(特養申込者)



(一般 55歳～64歳)

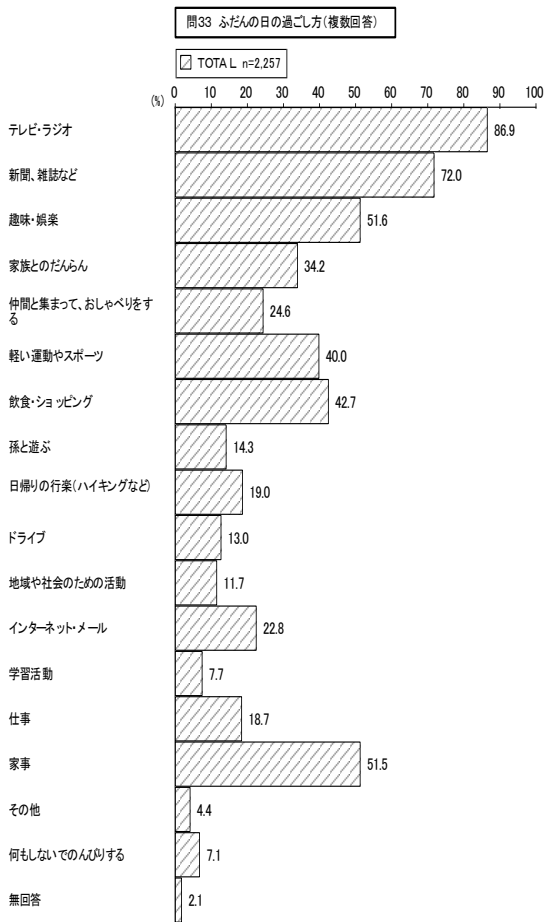


### (3) ふだんの過ごし方

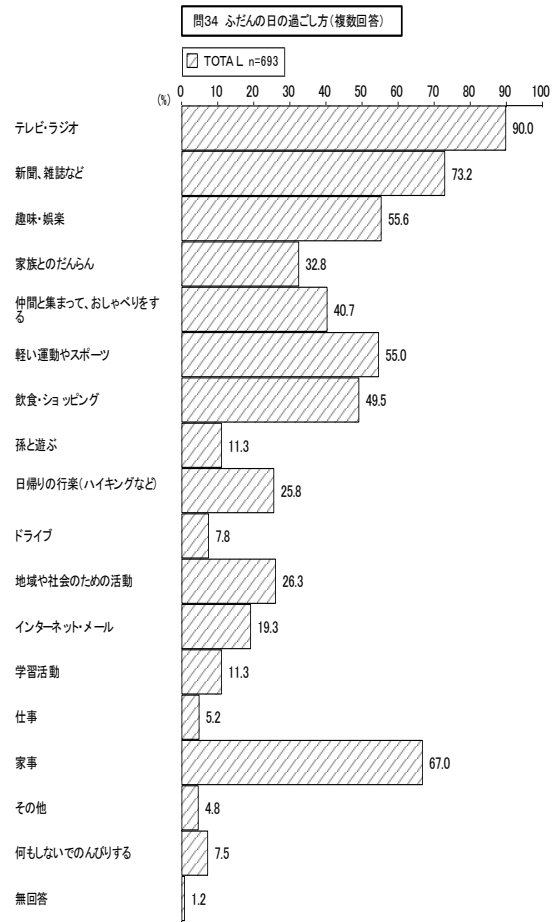
ふだんの過ごし方をみると、対象者の約8～9割は「テレビ・ラジオ」となっており、予防の90.0%、高齢者一般の86.9%となっている。次いで「新聞・雑誌など」は予防、高齢者一般でそれぞれ7割（予防73.2%、高齢者一般72.0%）となっている。

また、予防では、「家事」が67.0%のほか、「軽い運動やスポーツ」「飲食・ショッピング」「仲間と集まっておしゃべりをする」がそれぞれ5割前後みられるなど、日常生活の活動が比較的活発である。

#### (高齢者一般)

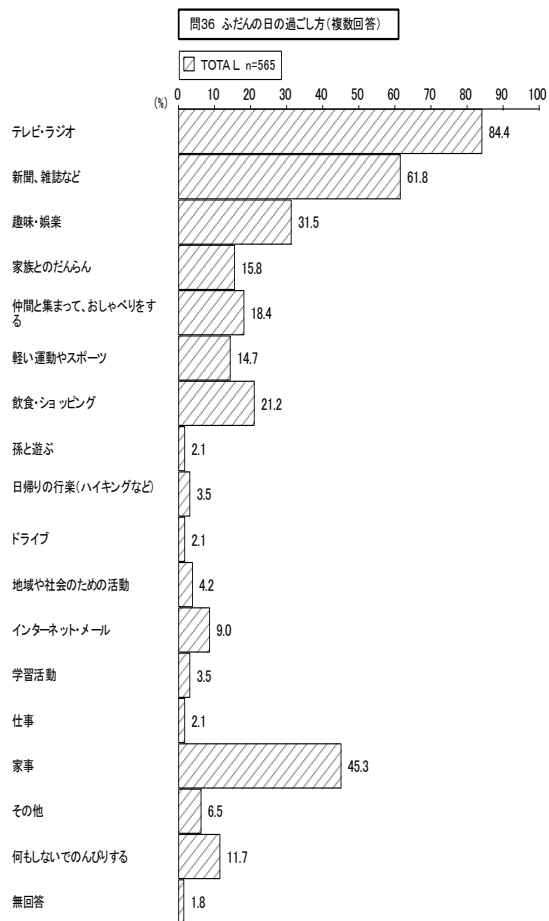


#### (予防)

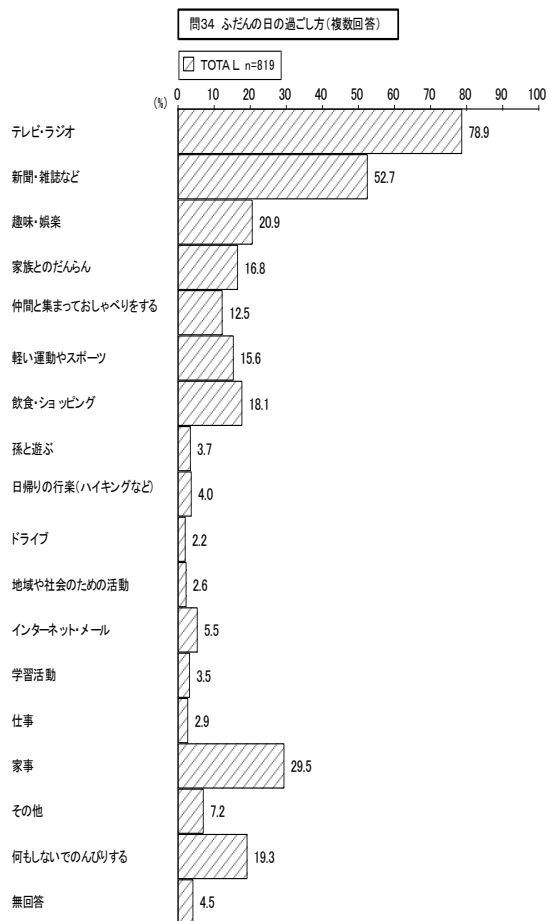




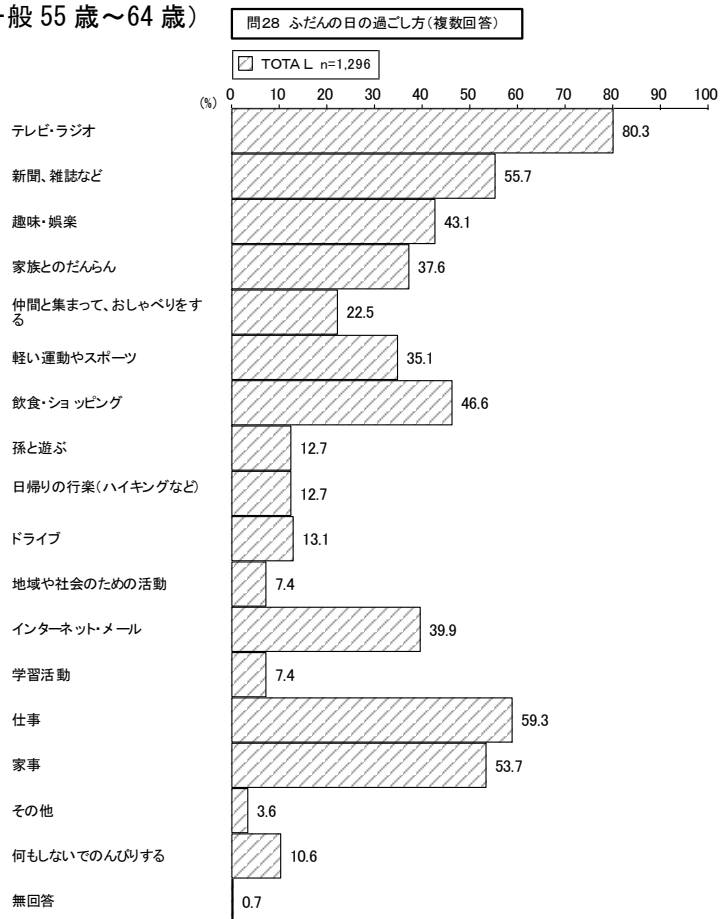
(要支援)



(要介護)



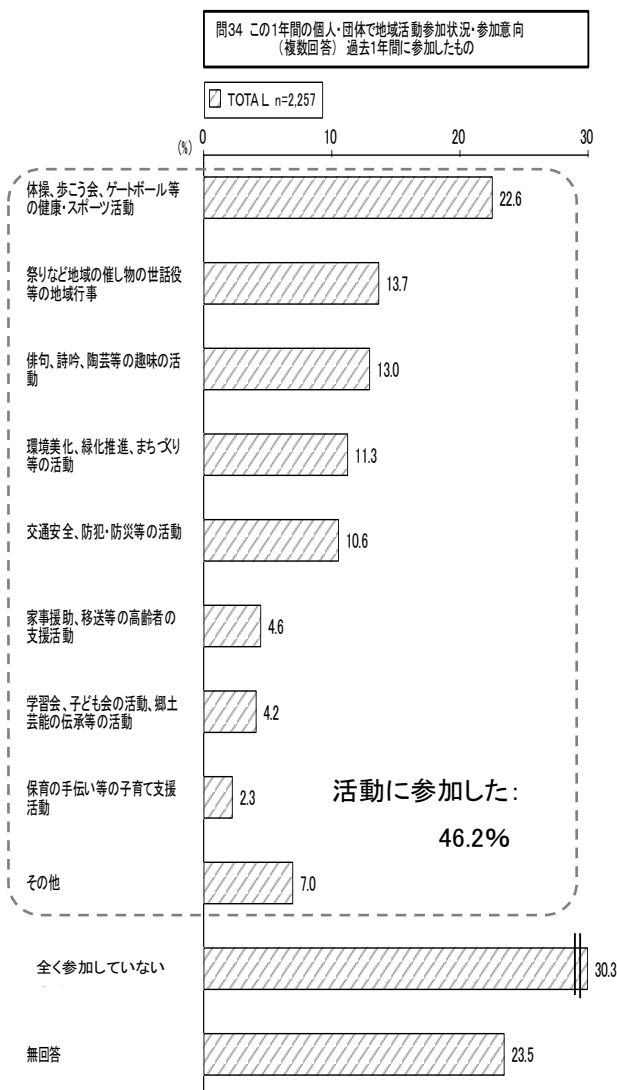
(一般 55歳～64歳)



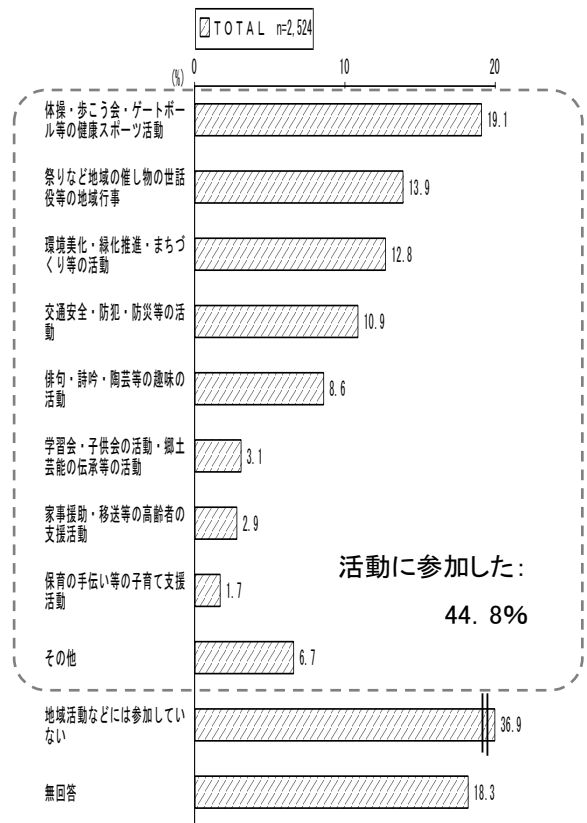
#### (4) 地域活動への参加状況

過去1年間の地域活動への参加状況を見ると、高齢者一般が4割台（46.2%）なのに対し、予防は7割（75.1%、前回65.2%）を超えており、「体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動」（55.3%）をはじめ、「祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事」（25.5%）、「俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動」（22.4%）、「環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動」（22.1%）など、多様な活動をしている。

(高齢者一般)



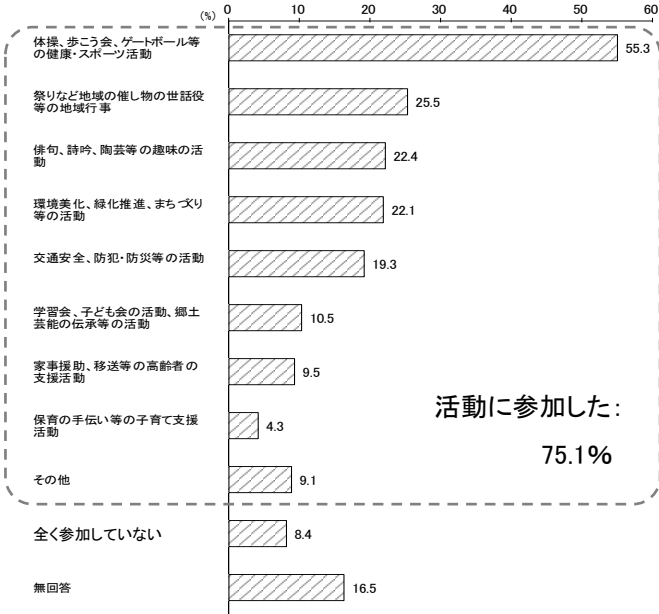
(高齢者一般：前回)



(予防)

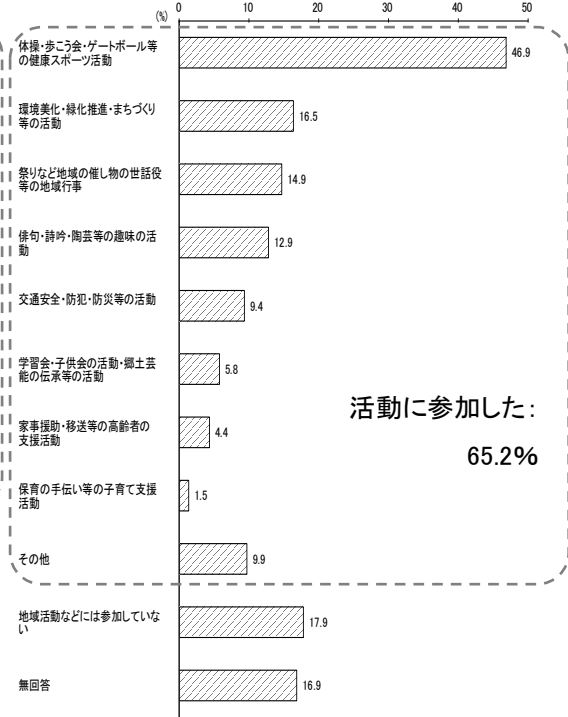
問35 この1年間の個人・団体で地域活動参加状況・参加意向(複数回答) 過去1年間に参加したもの

TOTAL n=693



(予防: 前回)

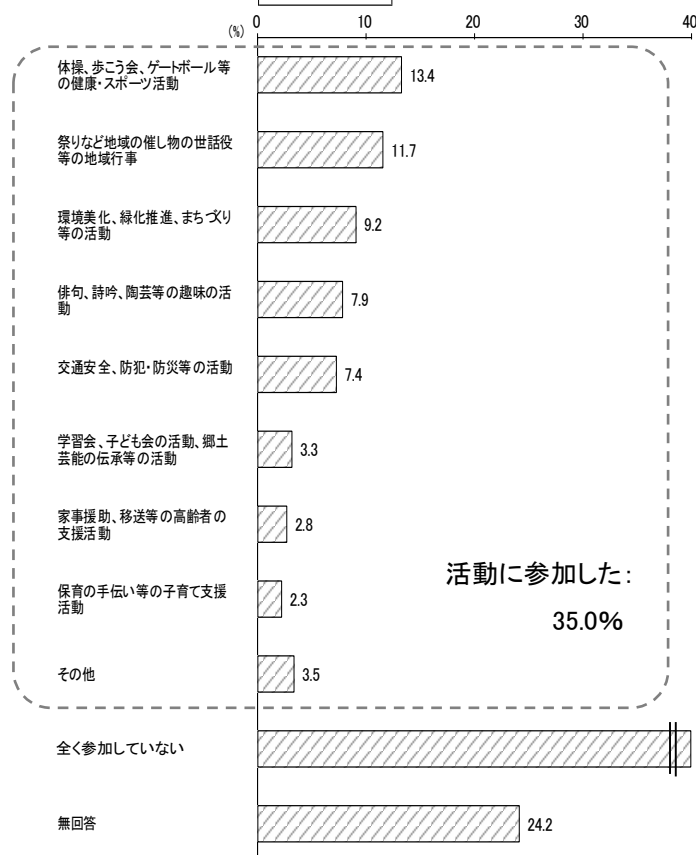
TOTAL n=720



(一般 55歳~64歳)

問29 この1年間の個人・団体で地域活動参加状況・参加意向(複数回答) 過去1年間に参加したもの

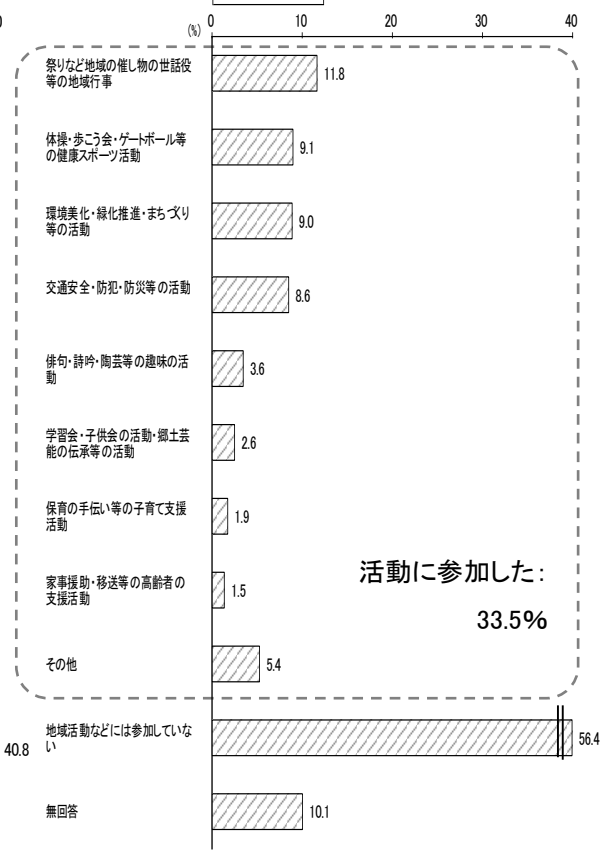
TOTAL n=1,296



(一般 55歳~64歳: 前回)

問31 この1年間の個人・団体で地域活動参加状況(複数回答)

TOTAL n=1,025

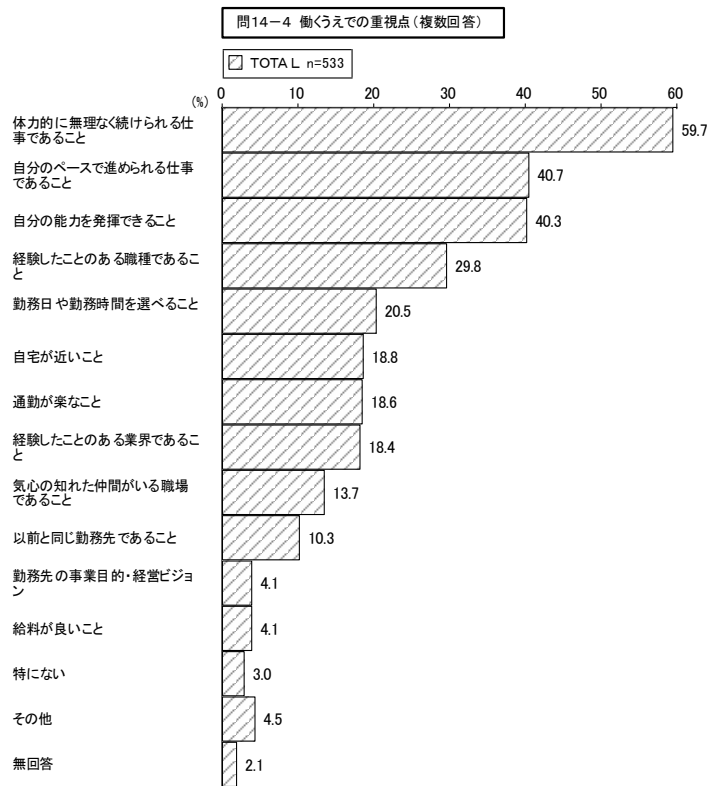
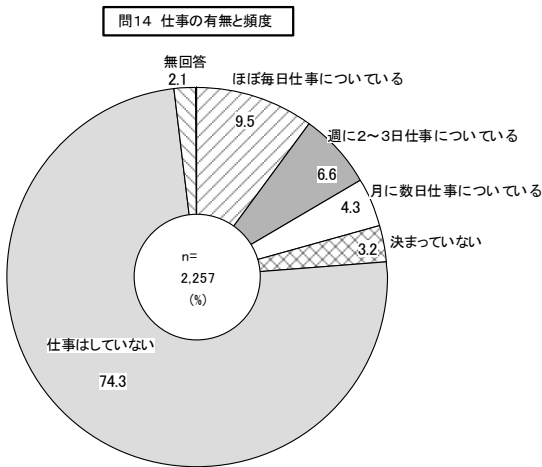


### (5) 働くうえで重視していること

高齢者の就労状況を見ると、「ほぼ毎日」から「(頻度は)決まっていない」までを合わせた、仕事をしている割合は23.6%である。

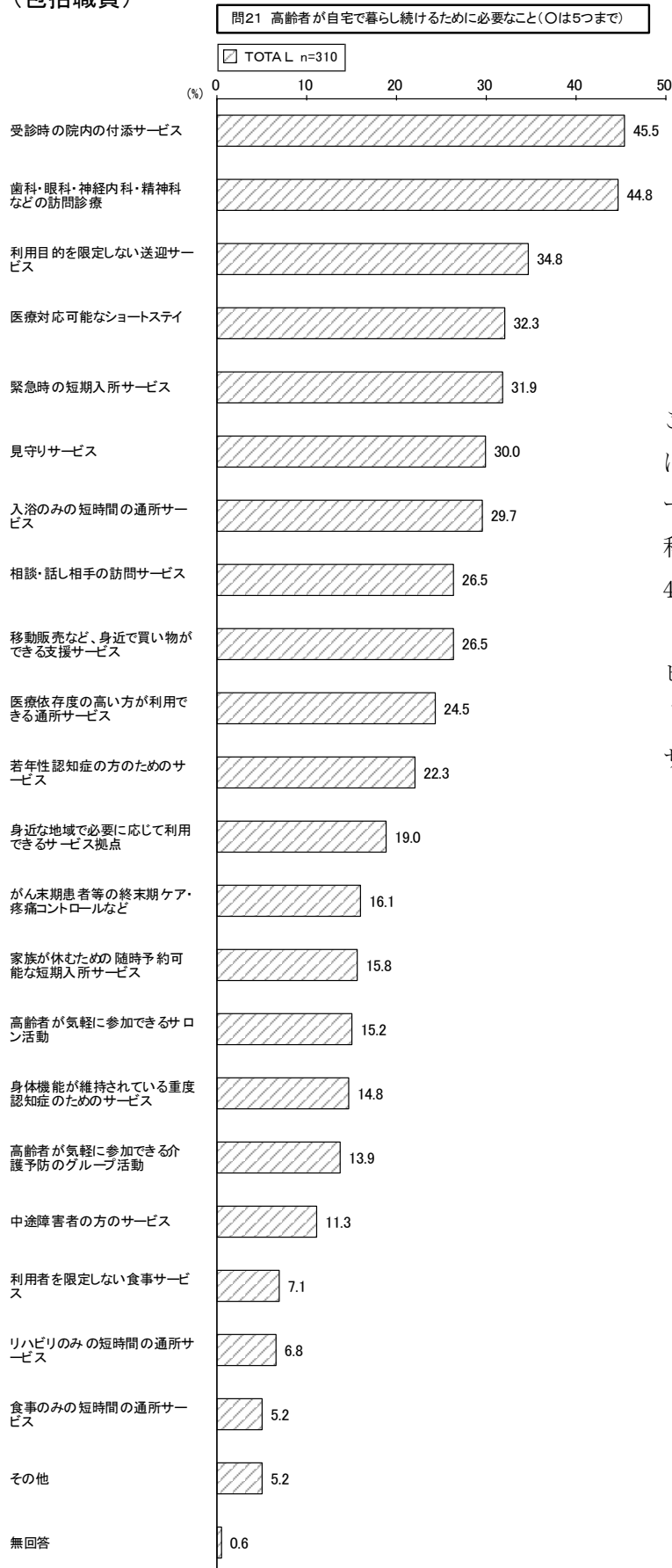
このうち、働くうえで重視している点を見ると、「体力的に無理なく続けられる仕事であること」が約6割(59.7%)で最も多く、以下、「自分のペースで進められる仕事であること」(40.7%)、「自分の能力を発揮できること」(40.3%)が4割台で続いている。

#### (高齢者一般)



## (6) 高齢者が自宅で生活するのに必要なもの

(包括職員)



高齢者が自宅で生活するうえで必要なことについて、地域包括支援センター職員による回答では、「受診時の院内の付添サービス」が45.5%で最も多く、「歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療」が44.8%で次いで多くなっている。

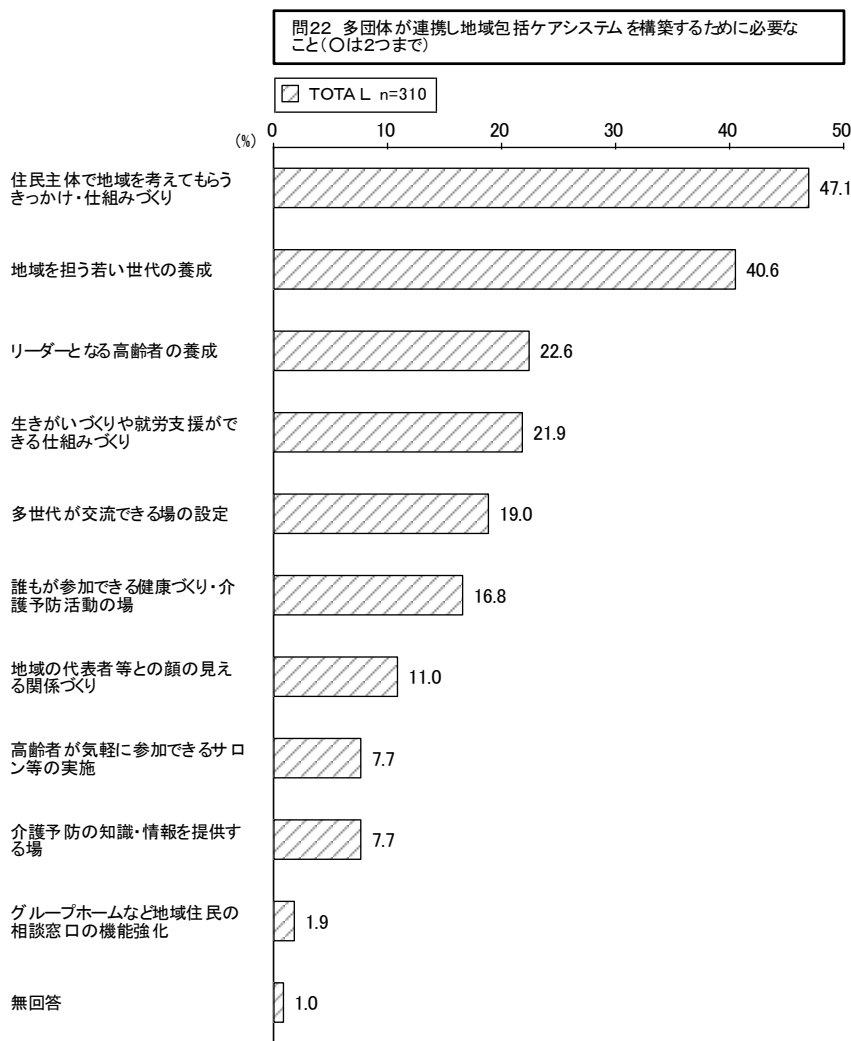
以下、「利用目的を限定しない送迎サービス」(34.8%)、「医療対応可能なショートステイ」(32.3%)、「緊急時の短期入所サービス」(31.9%)、「見守りサービス」(30.0%)の順となっている。

## (7) 地域包括ケアシステム構築に必要なこと

地域の諸団体、担い手等との連携を図りながら、地域包括ケアシステム構築を進めるうえでの課題について、地域包括支援センター職員による回答をみると、約半数（47.1%）が「住民主体で地域を考えてもらうきっかけ・仕組みづくり」をあげている。

次いで、「地域を担う若い世代の養成」が40.6%、「リーダーとなる高齢者の養成」（22.6%）、「生きがいつくりや就労支援ができる仕組みづくり」（21.9%）の順となっている。

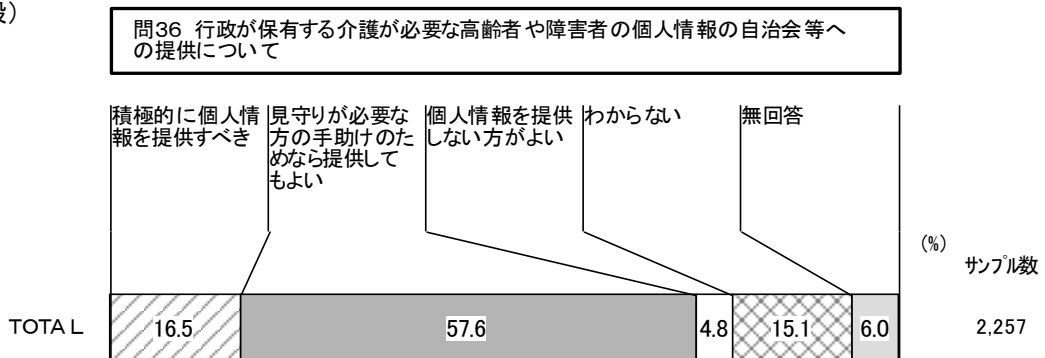
### (包括職員)



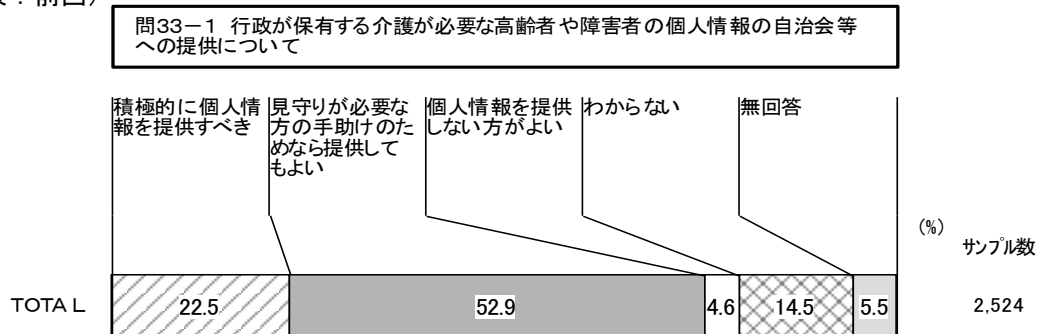
(8) 災害時の自治会・町内会等への情報提供

災害時の自治会・町内会等への情報提供については、「積極的に個人情報を提供すべき」「災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい」を合わせた、提供に賛同する割合は、一般（55～64歳）で81.9%と最も多く、次いで特養申込者78.4%、予防74.4%、高齢者一般74.1%の順となっている。なお、各対象者とも前回回答割合との差はみられない。

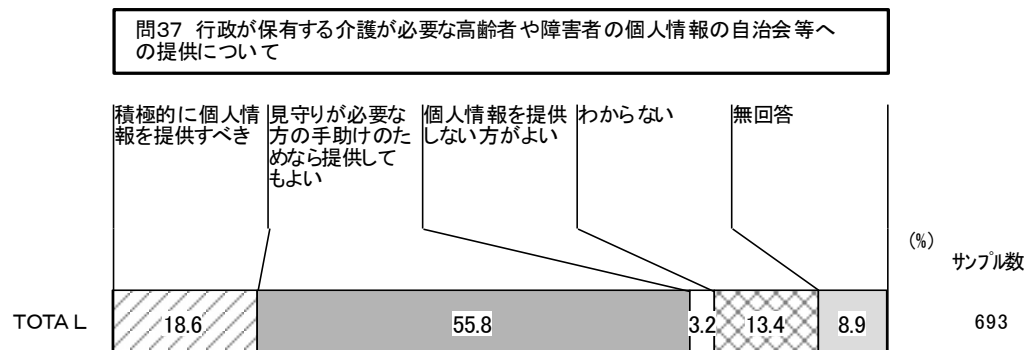
(高齢者一般)



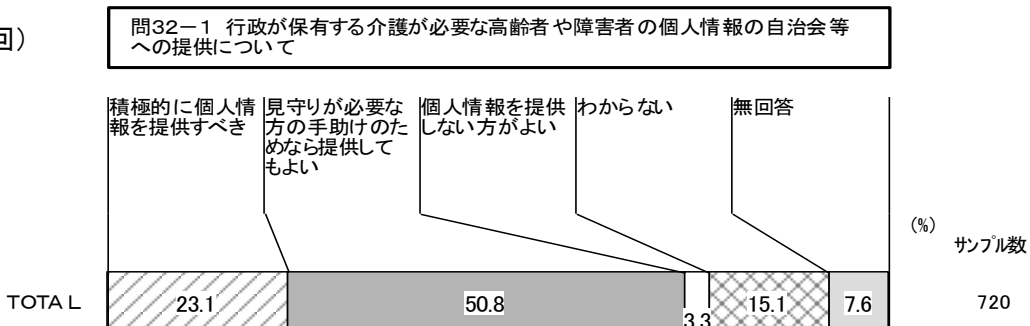
(高齢者一般：前回)



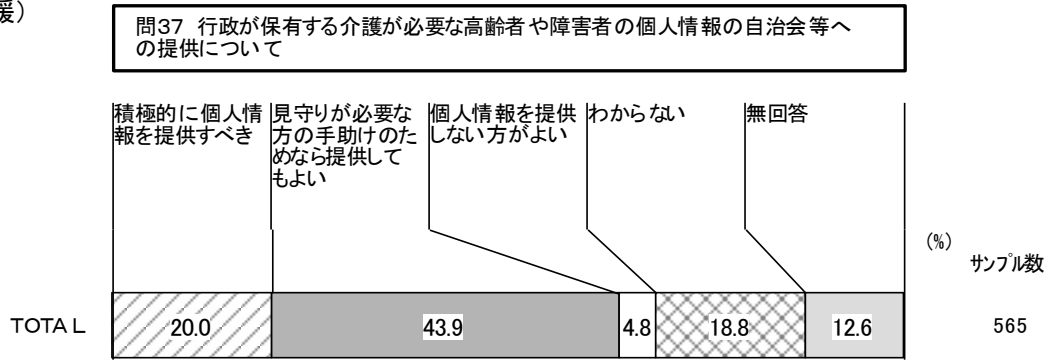
(予防)



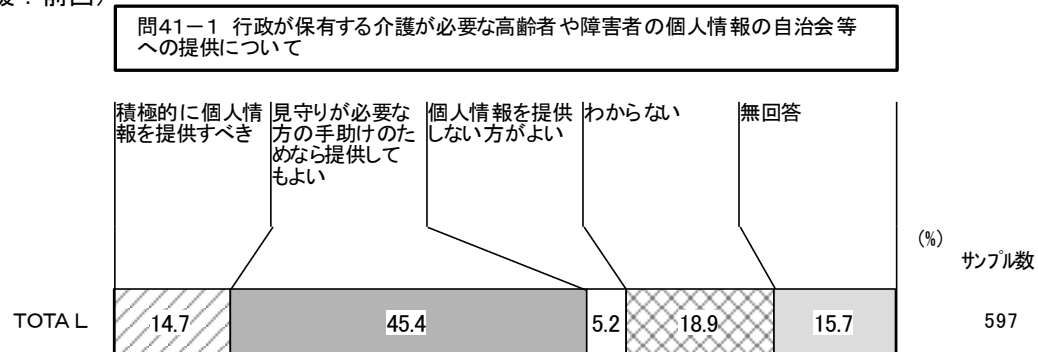
(予防：前回)



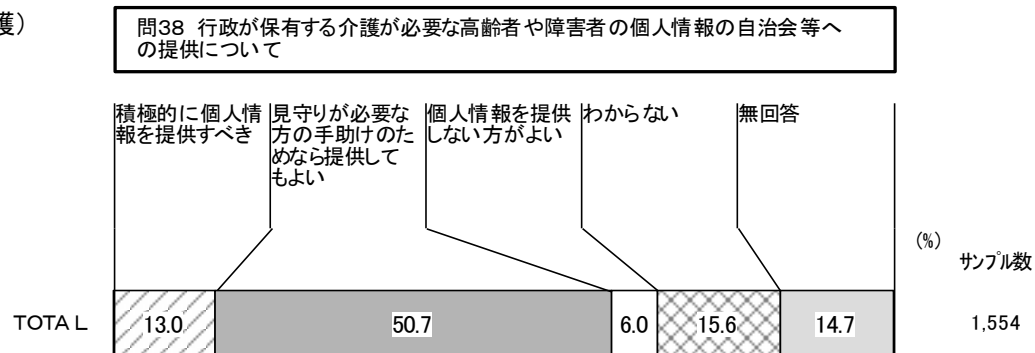
(要支援)



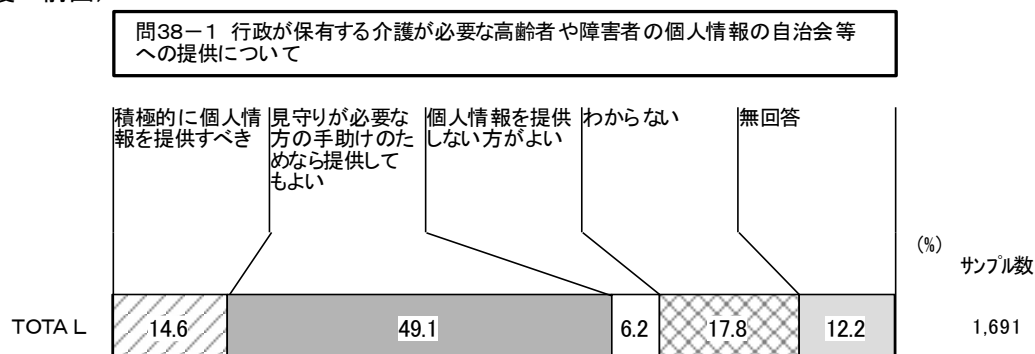
(要支援：前回)



(要介護)



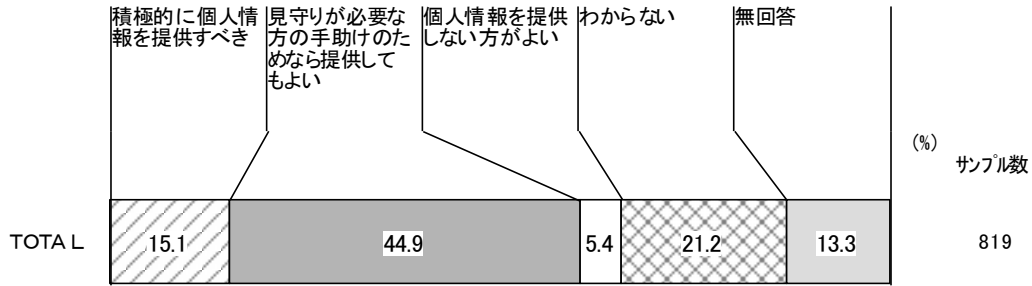
(要介護：前回)





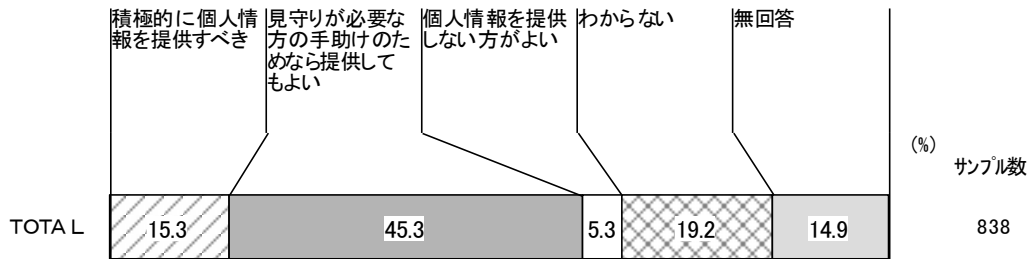
(未利用)

問36 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について



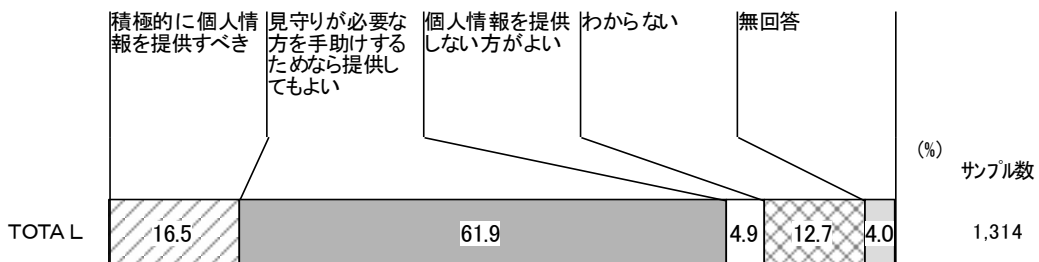
(未利用：前回)

問31-1 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について



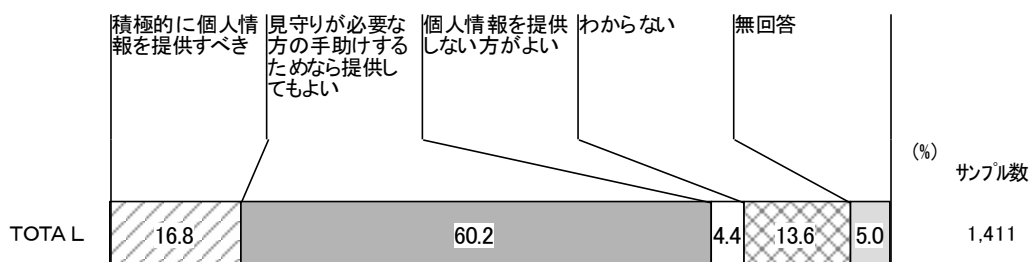
(特養申込者)

問31 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について

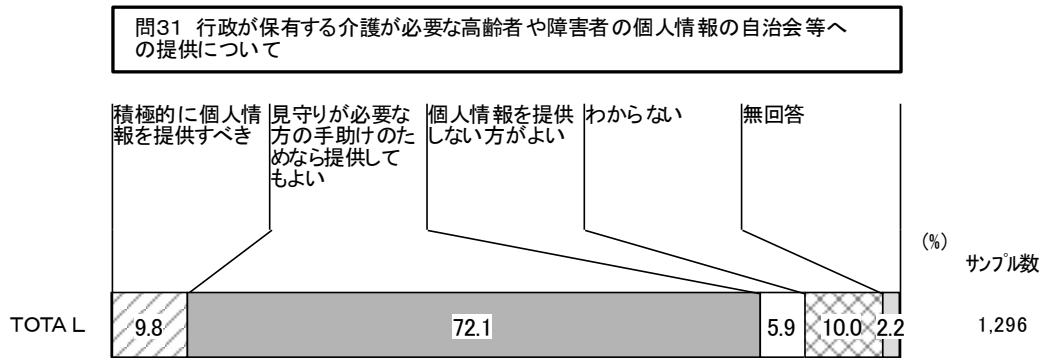


(特養申込者：前回)

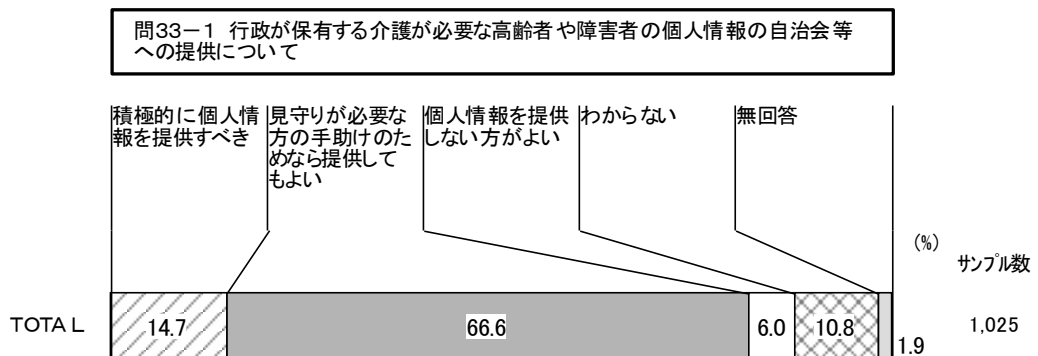
問33-1 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について



(一般 55 歳～64 歳)



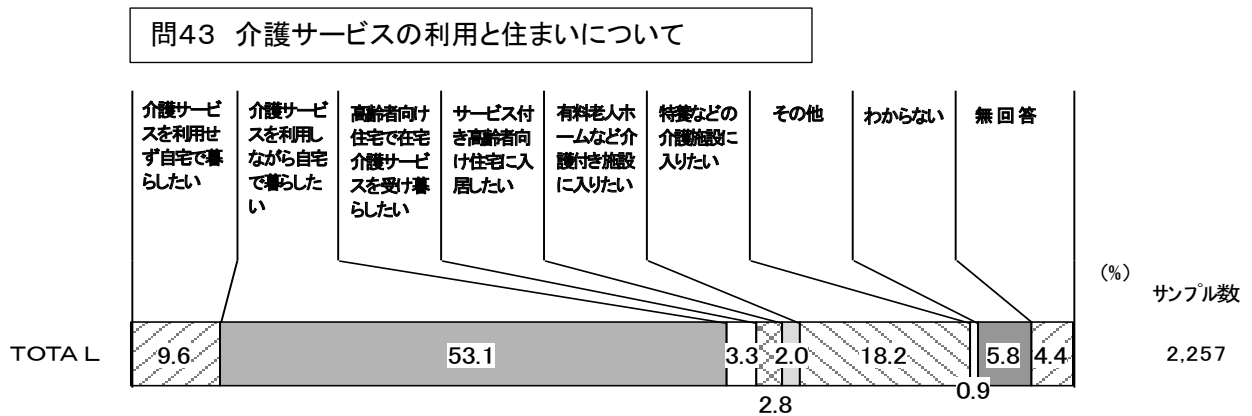
(一般 55 歳～64 歳 : 前回)



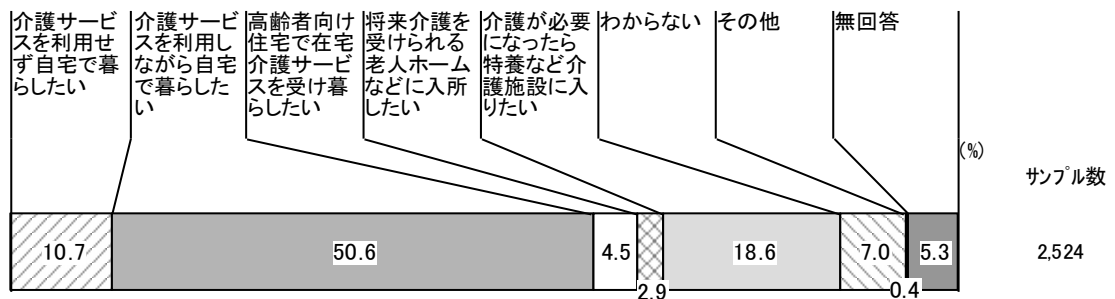
(9) 介護サービスの利用と住まいについて

介護サービスの利用と住まいについての考え方をみると、「介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい」は、要介護で70.4%、高齢者一般で53.1%、予防で52.2%と半数を超えている。また、要支援では36.6%、未利用では44.3%となっている。

(高齢者一般)

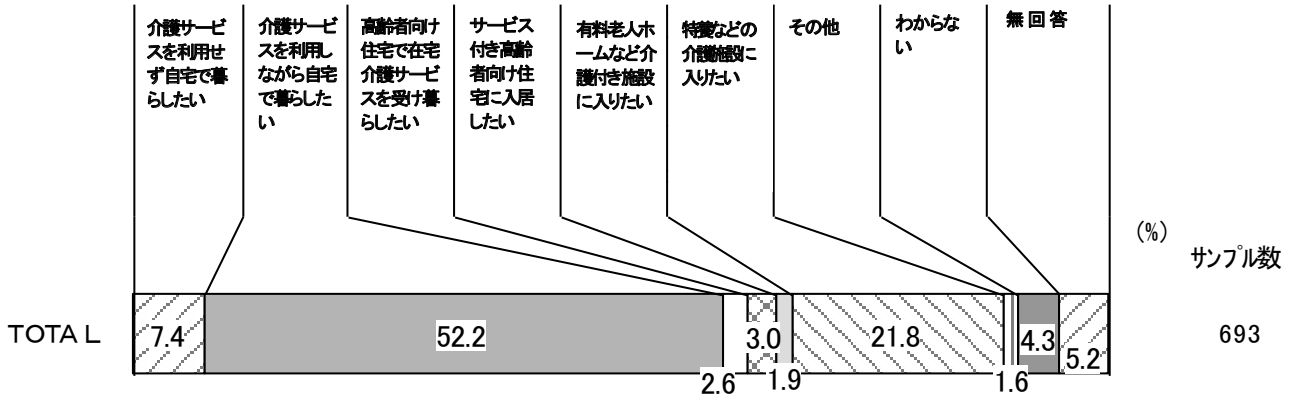


(高齢者一般:前回)

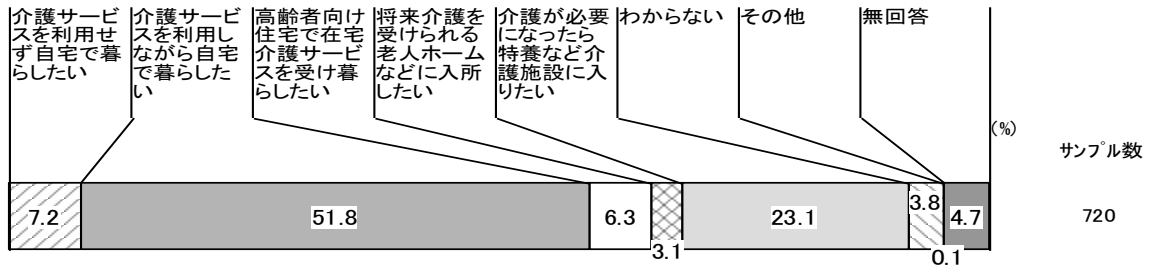


(予防)

問43 介護サービスの利用と住まいについて

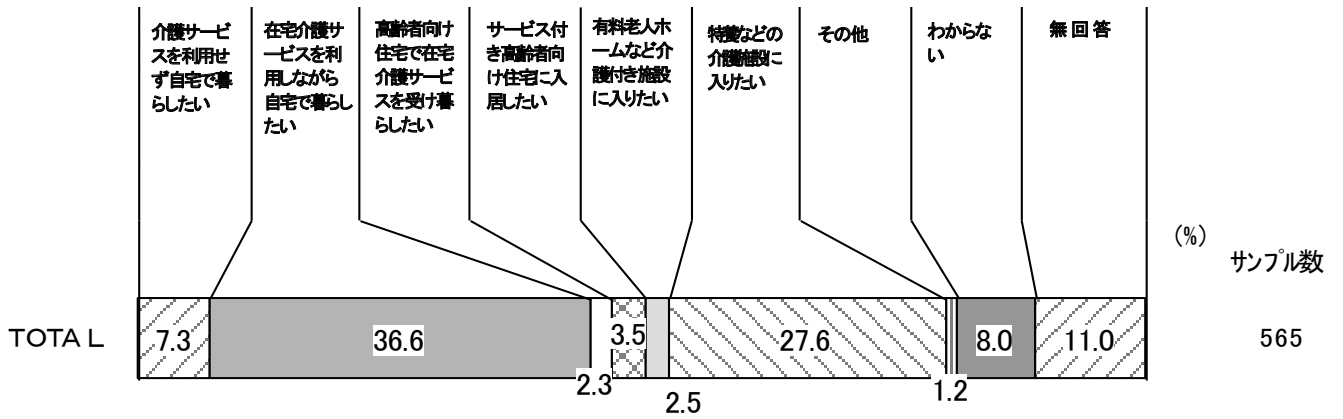


(予防:前回)

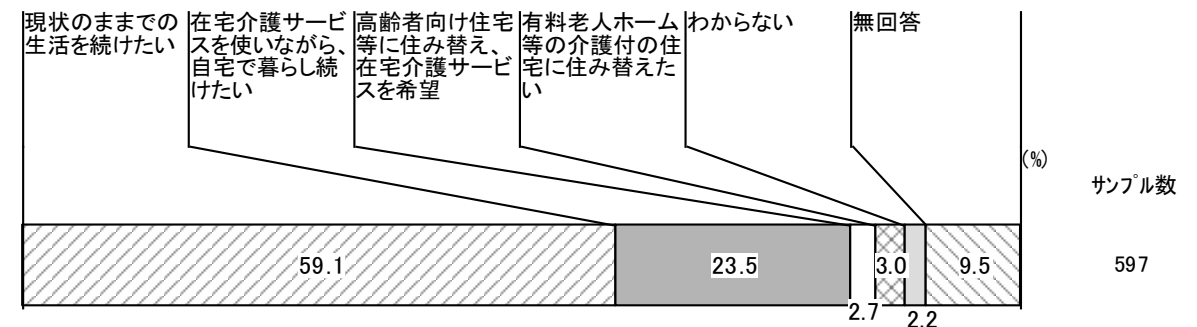


(要支援)

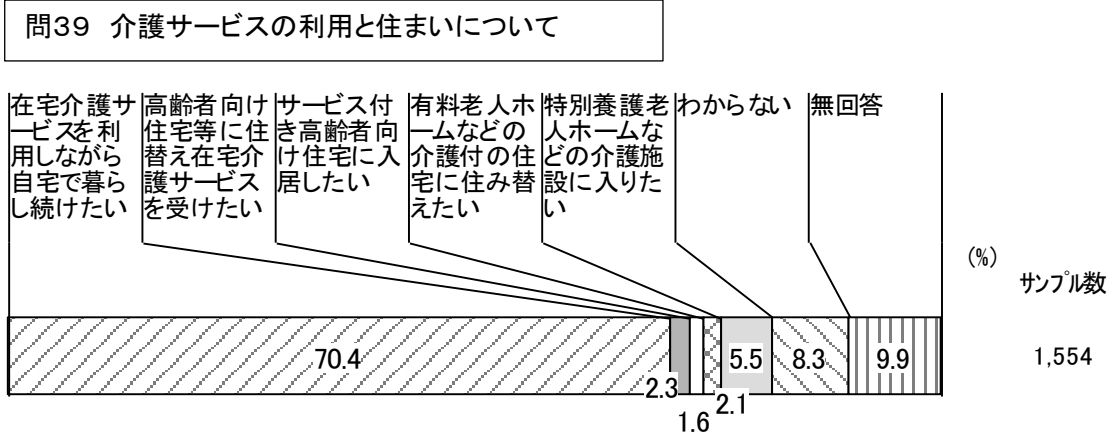
問44 介護サービスの利用と住まいについて



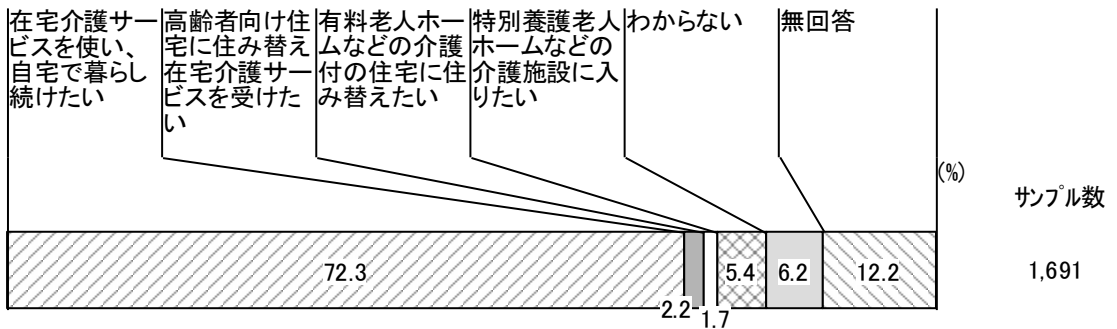
(要支援:前回)



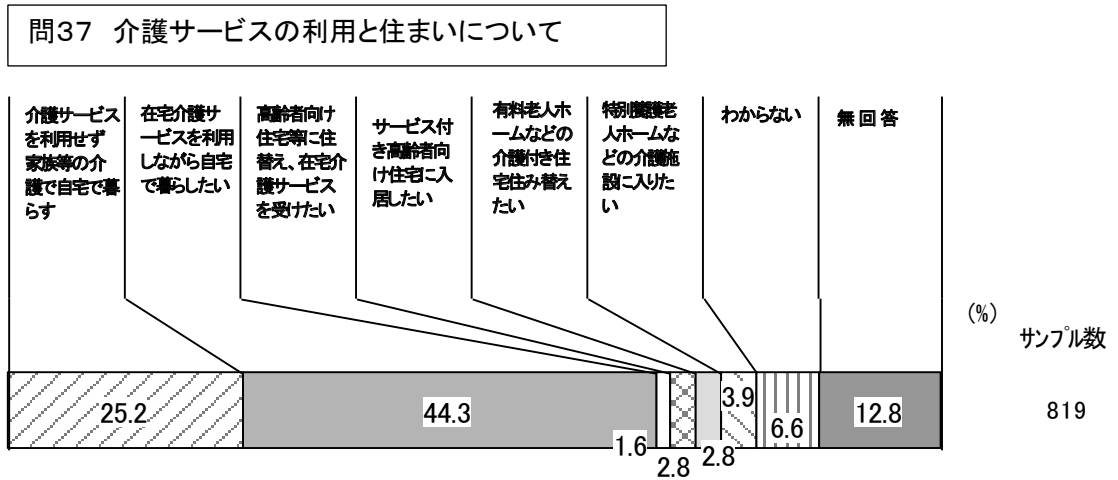
(要介護)



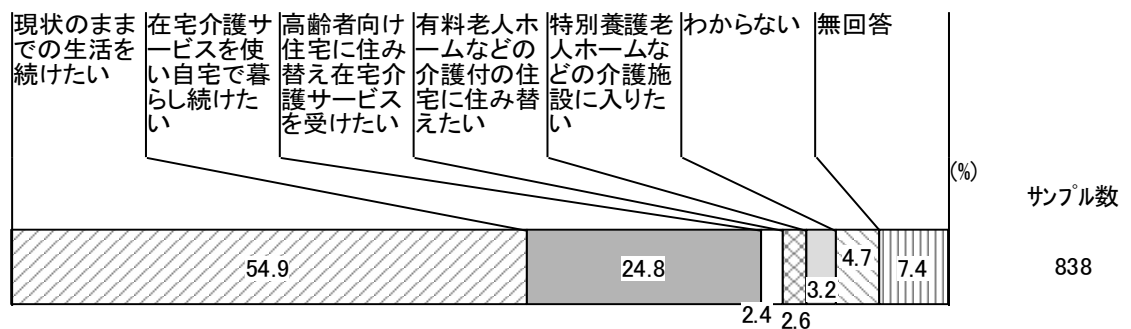
(要介護:前回)



(未利用)



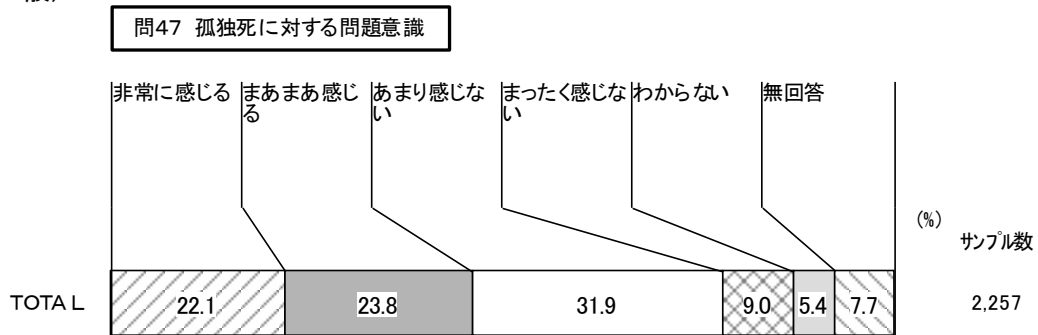
(未利用:前回)



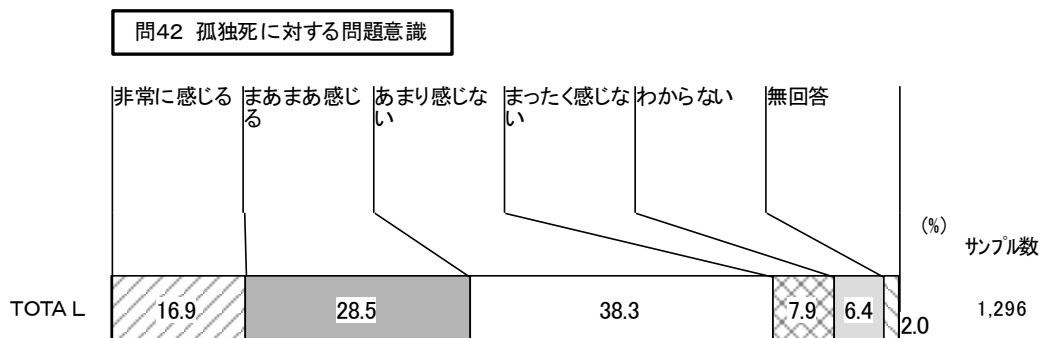
(10) 孤独死に対する認識（身近な問題とを感じるか）

孤独死を身近な問題と感じているかどうかをみると、「非常に感じる」「まあまあ感じる」を合わせた、「身近に感じる」割合は、高齢者一般で45.9%、一般（55～64歳）で45.4%となっている。また高齢者一般では「非常に感じる」が2割（22.1%）みられる。

(高齢者一般)



(一般 55歳～64歳)



### 3 健康・予防

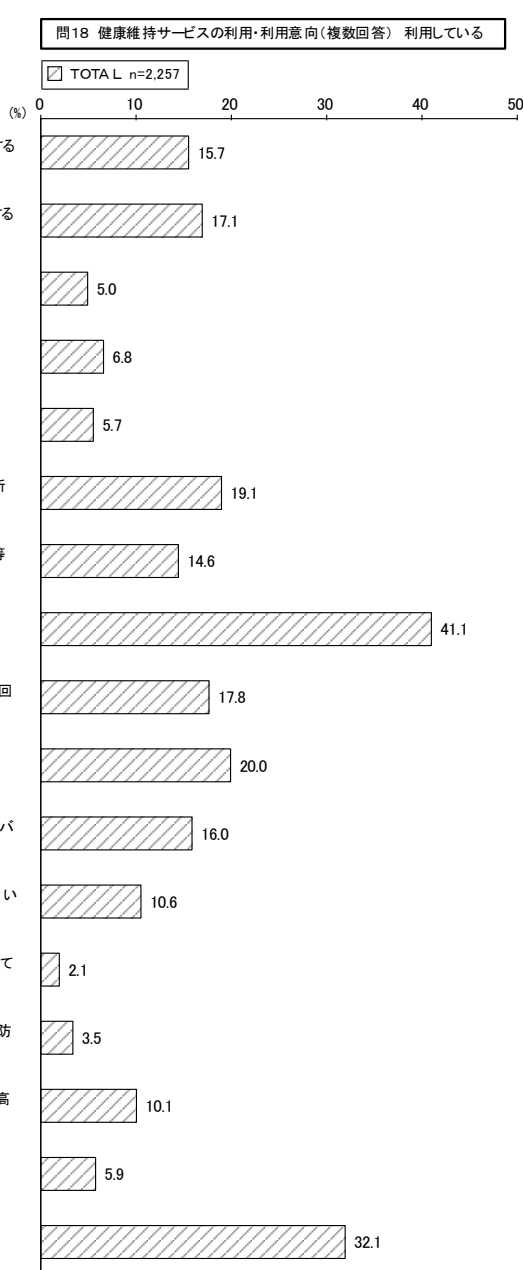
#### (1) 介護が必要とならないためのサービス利用

介護が必要とならないため（健康を維持するため、状態悪化を防ぐため）の各種サービスの利用状況、利用意向をみると、利用状況では「年1回の健康診断」は高齢者一般、予防、要支援、一般（55～64歳）それぞれで最も多い。

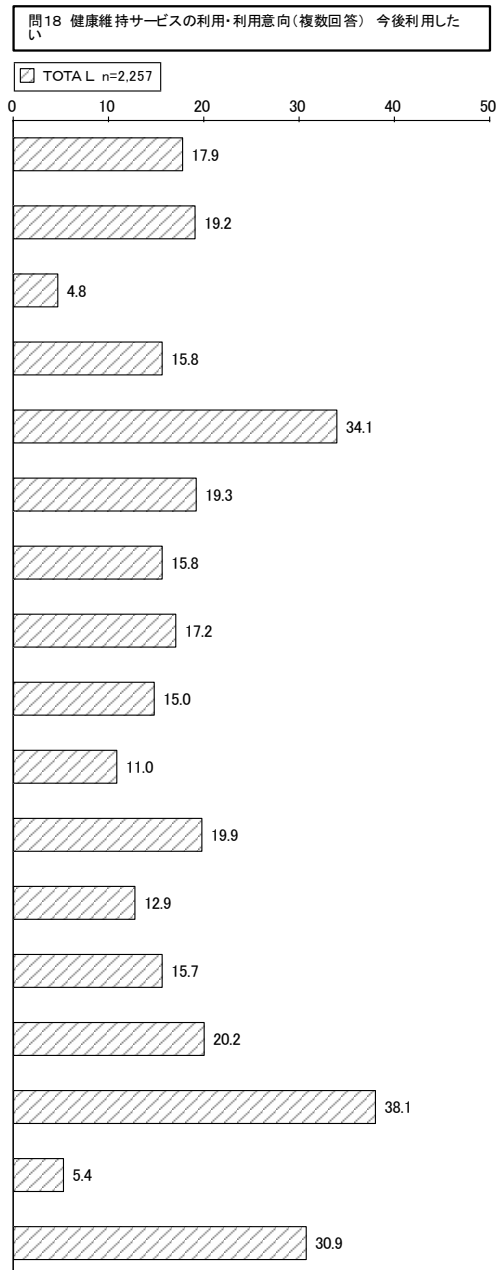
利用意向ではそれぞれで「自分にあった健康で自立した高齢期を送ることについて」のアドバイス、相談等が4割前後で最も高い。また、「認知症の予防に関すること」は、いずれの対象者でも3割～4割となっている。

なお、対象者別にみると、高齢者一般、予防、要支援では「ロコモティブシンドロームの予防について」（高齢者一般：20.2%、予防：33.3%、要支援：21.2%）、一般（55～64歳）では「運動できる場や方法等に関すること」（33.6%）、「体を動かしたり、運動する場所について」（32.6%）、「ストレッチ、筋力トレーニング、バランス運動」（30.7%）がそれぞれ2～3割みられる。

#### （高齢者一般）〔利用状況〕



#### 〔利用意向〕



〔予防〕

〔利用状況〕

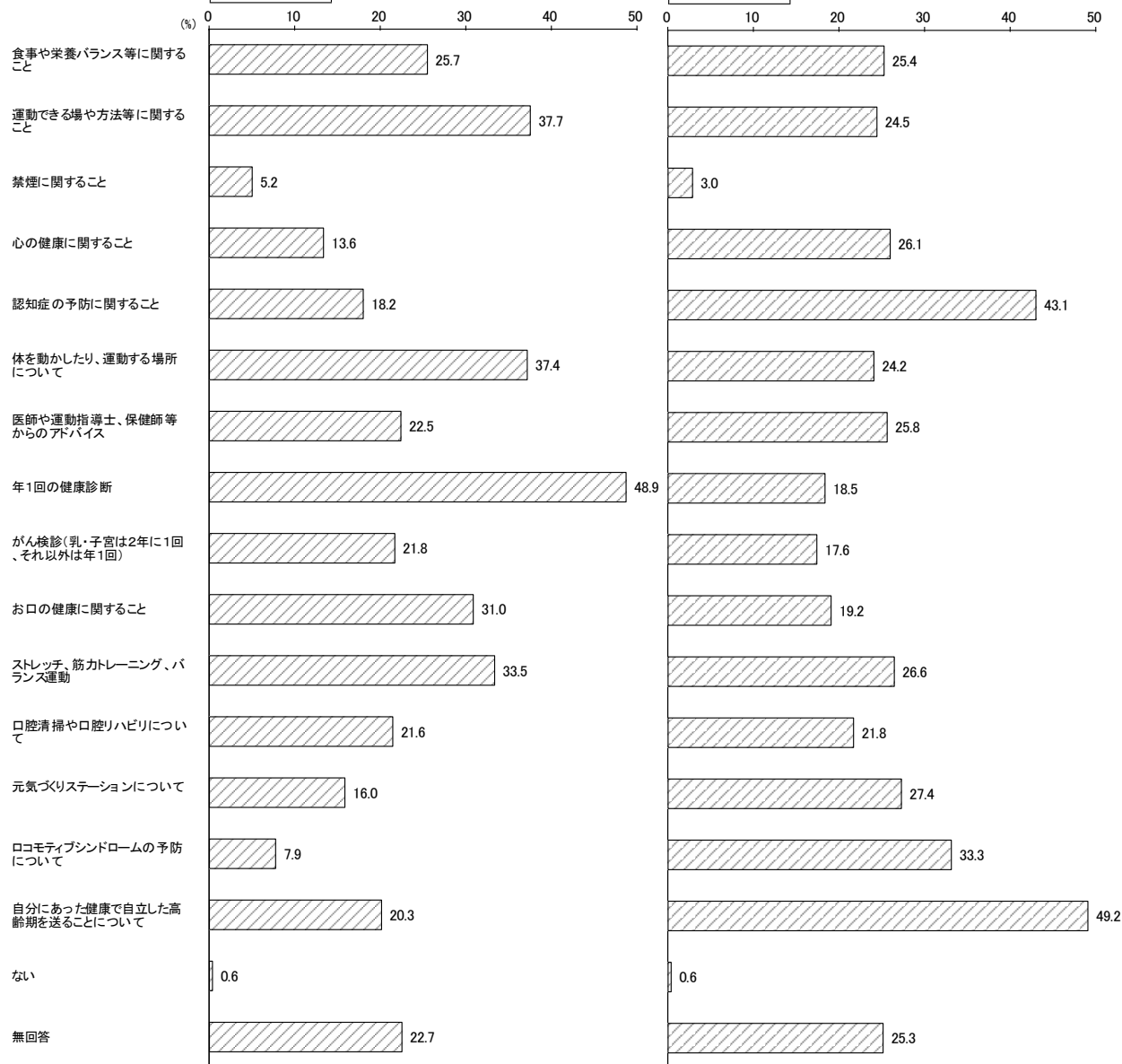
〔利用意向〕

問17 健康維持サービスの利用・利用意向(複数回答) 利用している

問17 健康維持サービスの利用・利用意向(複数回答) 今後利用したい

TOTAL n=693

TOTAL n=693

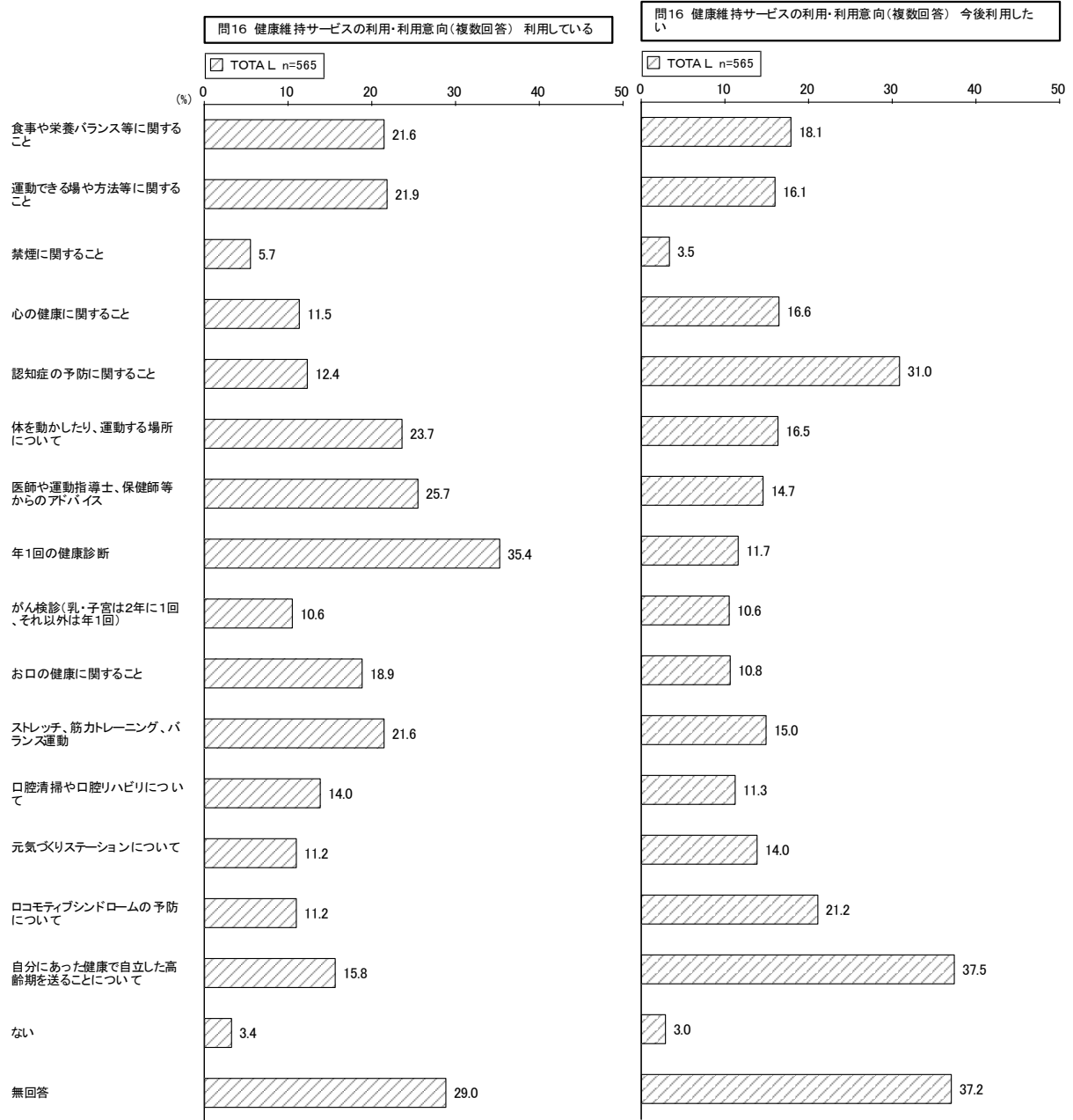




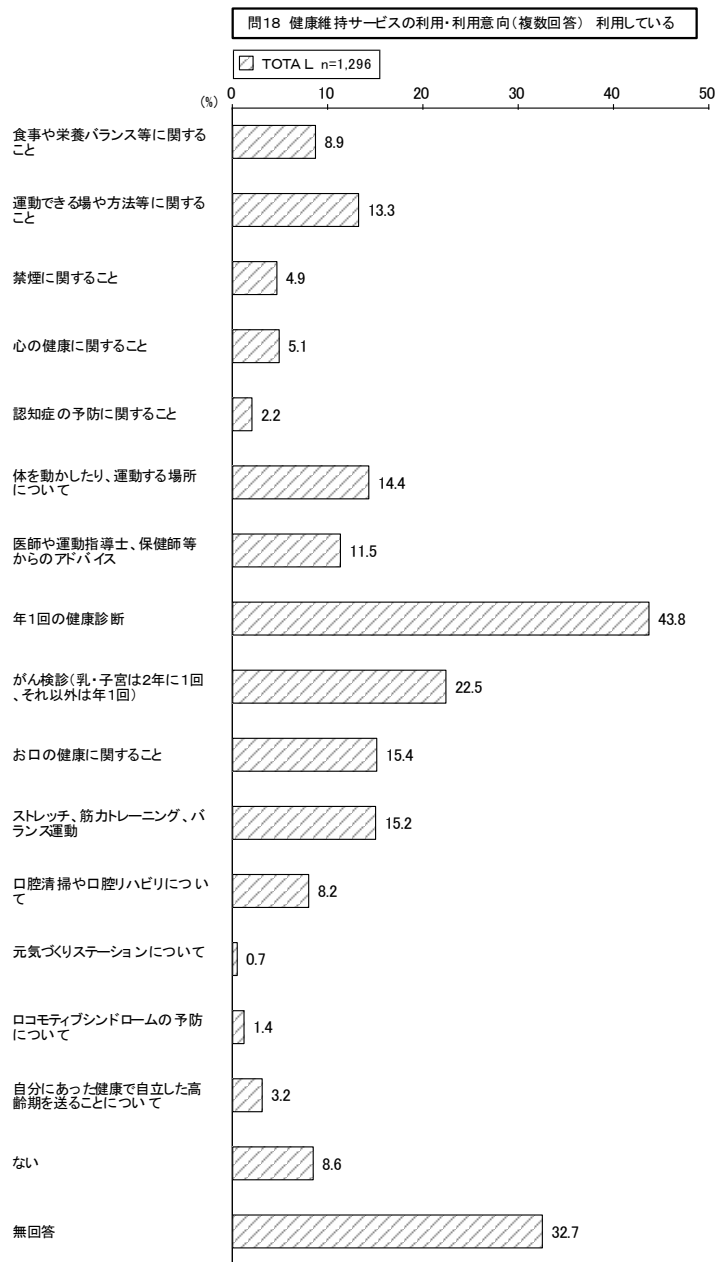
(要支援)

〔利用状況〕

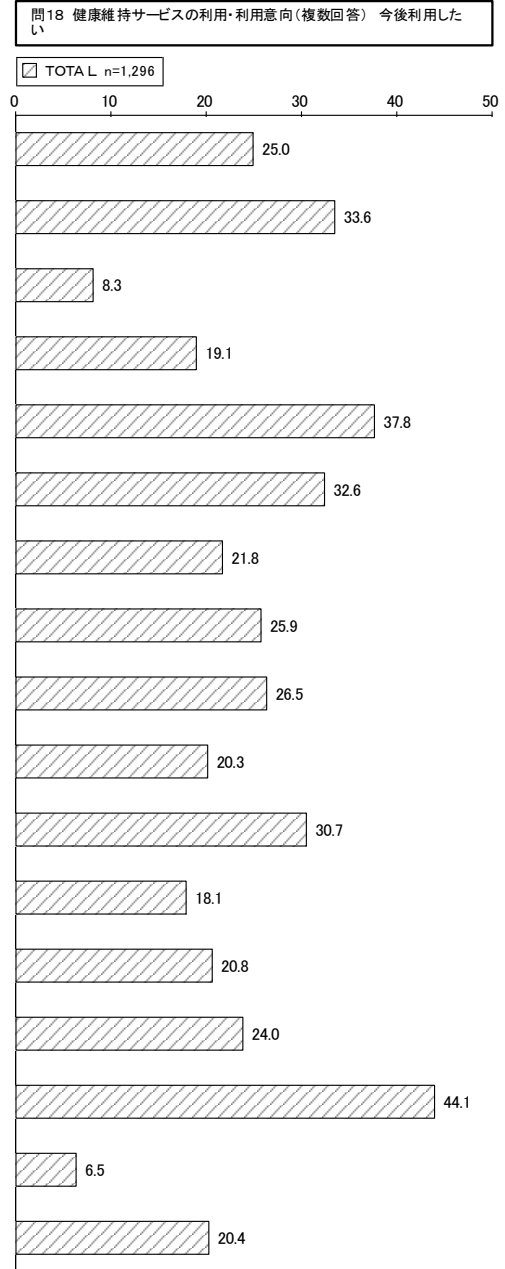
〔利用意向〕



(一般 55 歳～64 歳) [利用状況]



[利用意向]



## (2) 外出についての意識

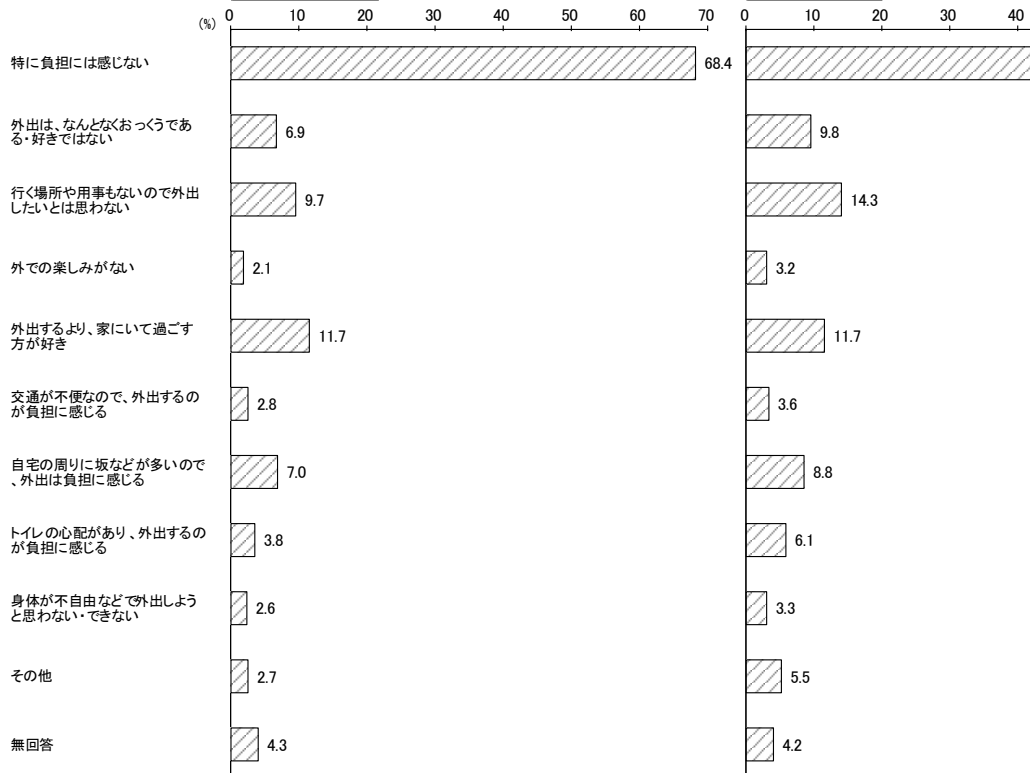
外出についての意識をみると、高齢者一般と予防の各対象者では、回答分布に大きな差はみられず、「特に負担には感じない」が6割みられる（高齢者一般：68.4%、予防：60.2%）。

要支援では、「特に負担には感じない」は26.5%で、「自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる」（25.3%）、「外出は、なんとなくおっくうである・好きではない」（23.7%）、「外出するより、家にいて過ごす方が好き」（21.6%）がそれぞれ2割を超えている。

### (高齢者一般)

問41 外出についての意識(複数回答)

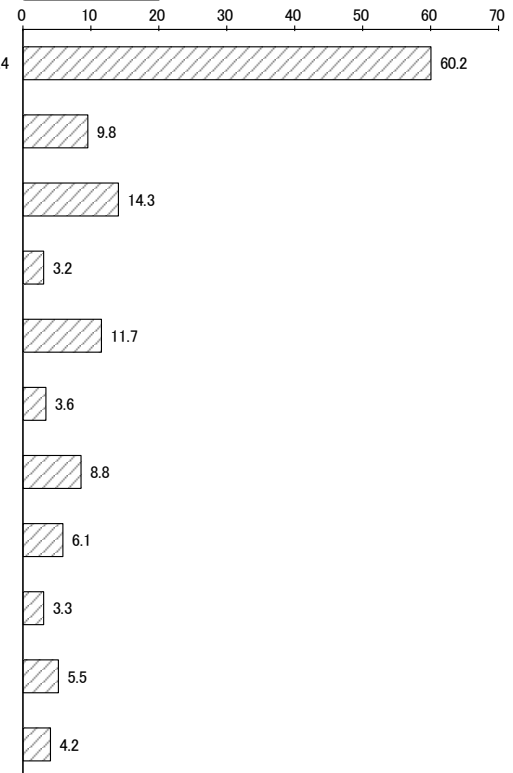
TOTAL n=2,257



### (予防)

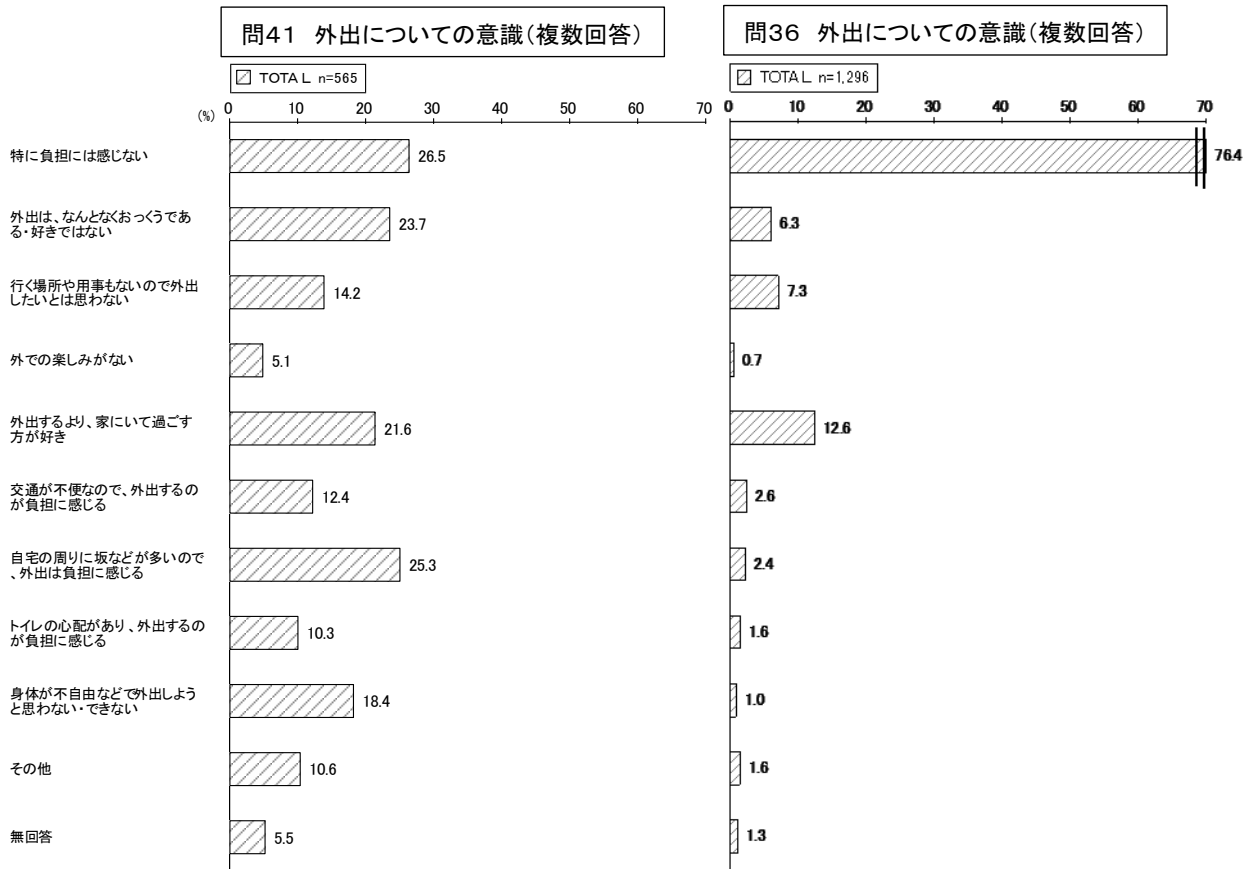
問42 外出についての意識(複数回答)

TOTAL n=693



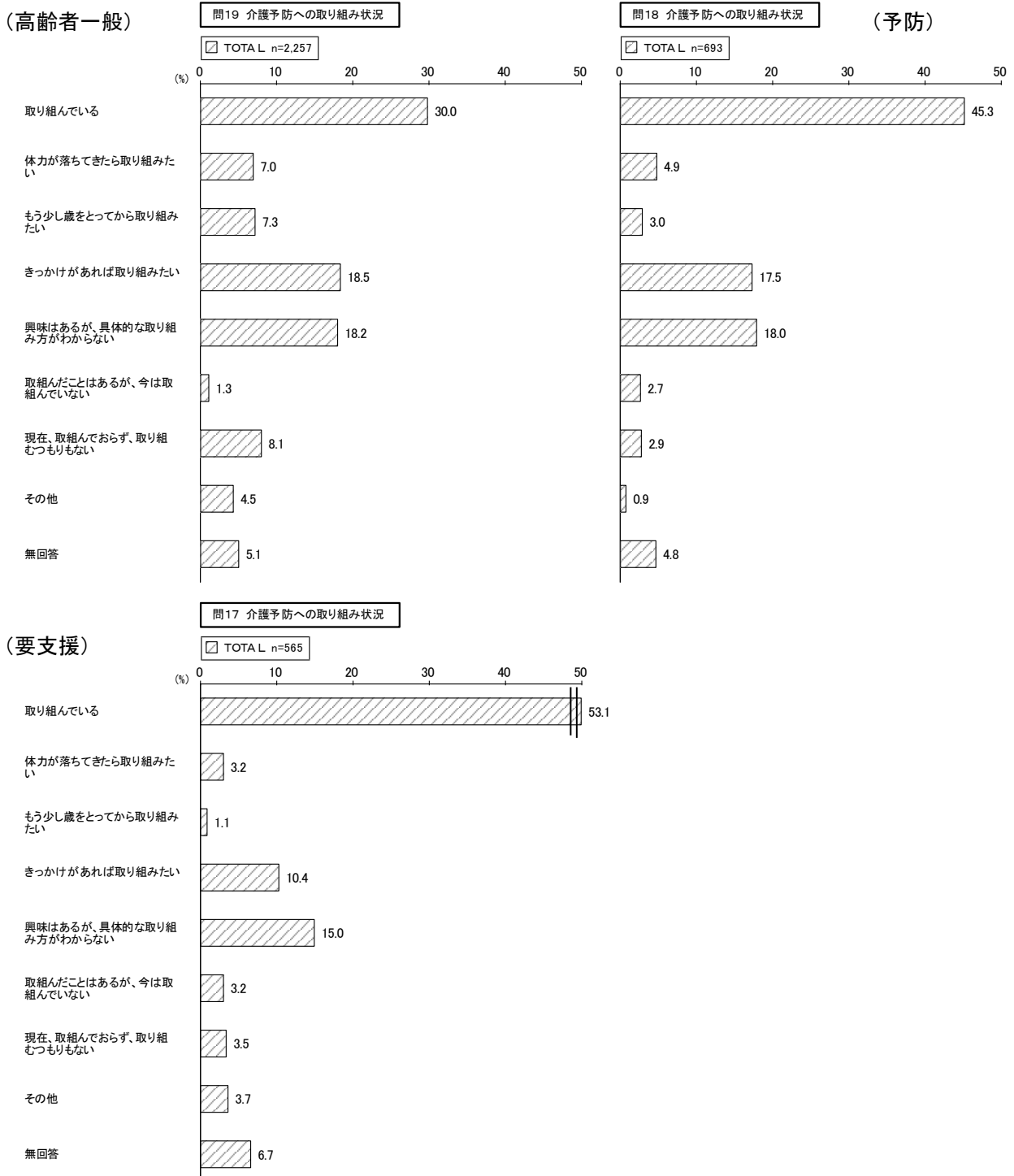
(要支援)

(一般 55 歳～64 歳)



### (3) 介護予防への取り組み状況

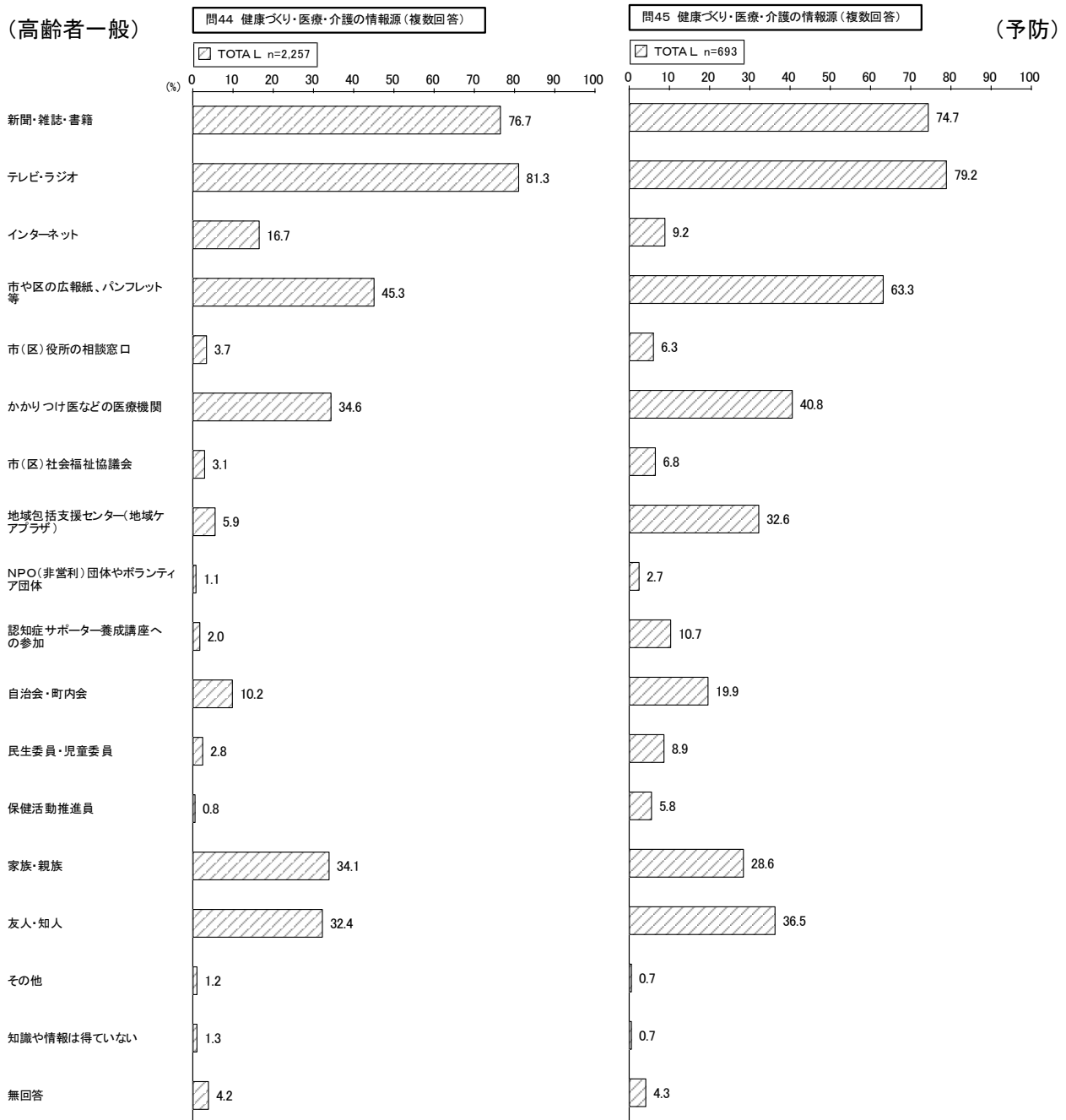
介護予防への取り組み状況をみると、要支援、予防では半数前後が「取り組んでいる」となっている（要支援：53.1%、予防：45.3%）。高齢者一般では「取り組んでいる」は30.0%で、「きっかけがあれば取り組みたい」が18.5%、「興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない」が18.2%となっている。



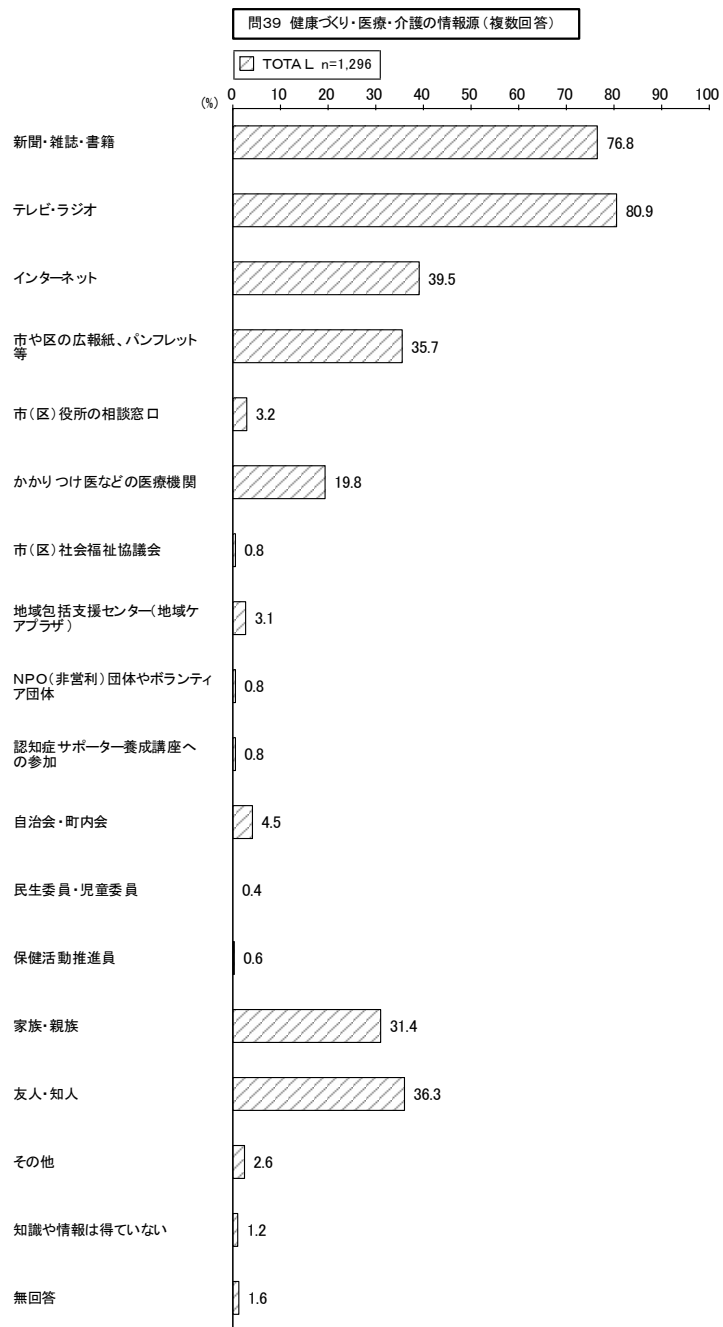
#### (4) 健康づくり・医療・介護等の情報源

健康づくり等の情報源をみると、「新聞・雑誌・書籍」「テレビ・ラジオ」は高齢者一般、予防、一般（55～64歳）で7～8割みられる。「市や区の広報紙、パンフレット等」は高齢者一般、予防でそれぞれ45.3%、63.3%となっている。一方、一般（55～64歳）では「市や区の広報紙、パンフレット等」35.7%、「インターネット」が39.5%みられる。

また、「地域包括支援センター（地域ケアプラザ）」は高齢者一般では5.9%、予防では32.6%となっている。



(一般 55 歳～64 歳)

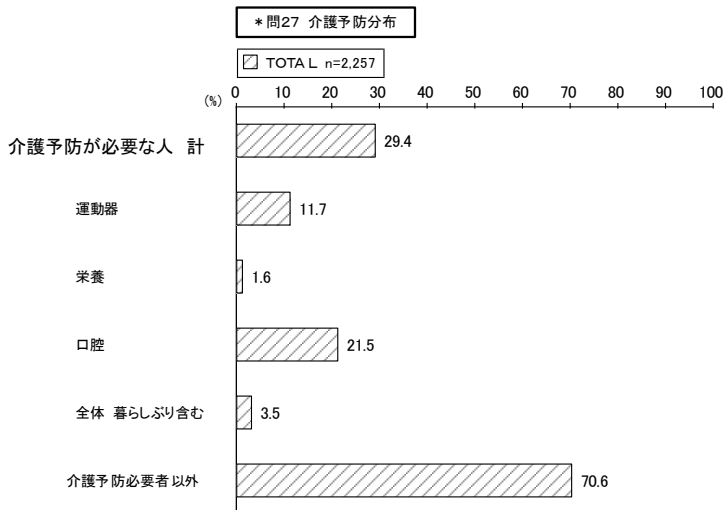


### (5) 介護予防が必要な人の分布

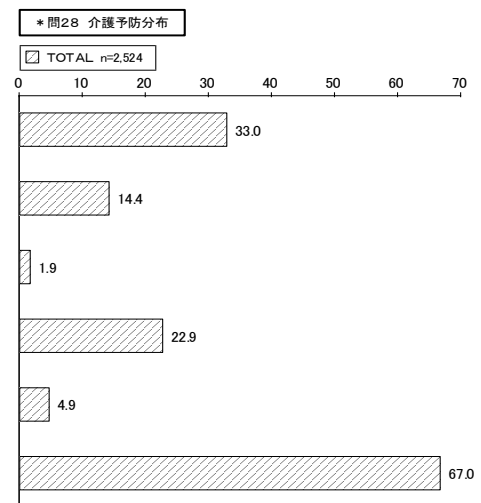
介護予防が必要な人の分布をみると、高齢者一般では29.4%（前回33.0%）、一般（55～64歳）では18.5%（前回20.6%）とそれぞれ前回に比べて介護予防が必要な人の割合が若干少なくなっており、高齢者一般では「運動器」が前回14.4%、今回11.7%となっている。また、介護予防が必要な人では高齢者一般、一般（55～64歳）ともに口腔の割合が一番高くなっている。

※ 「介護予防が必要な人」の分布は、各種調査における「暮らしぶりをチェックする設問」の回答を、運動器関係・栄養関係・口腔関係・全体の暮らしぶりなどの基準に照らして点数化し、介護予防が必要な人と必要としない人に分類し、集計している。

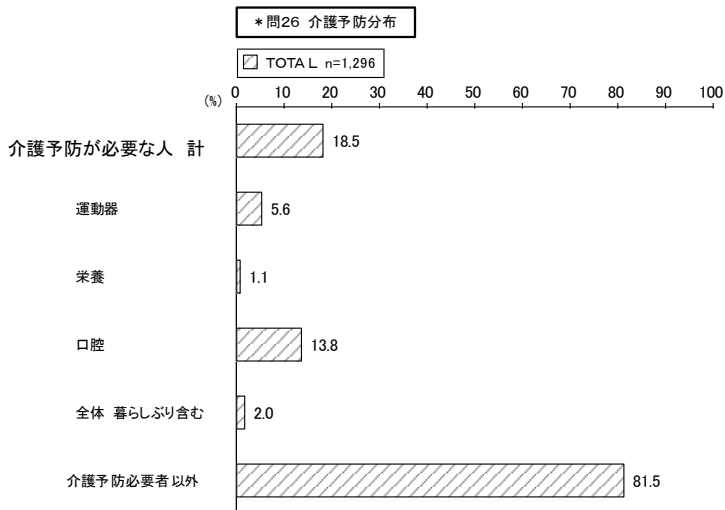
(高齢者一般)



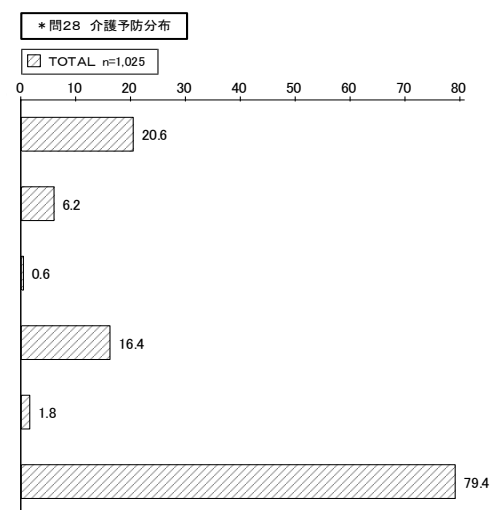
(高齢者一般：前回)



(一般 55歳～64歳)



(一般 55歳～64歳：前回)



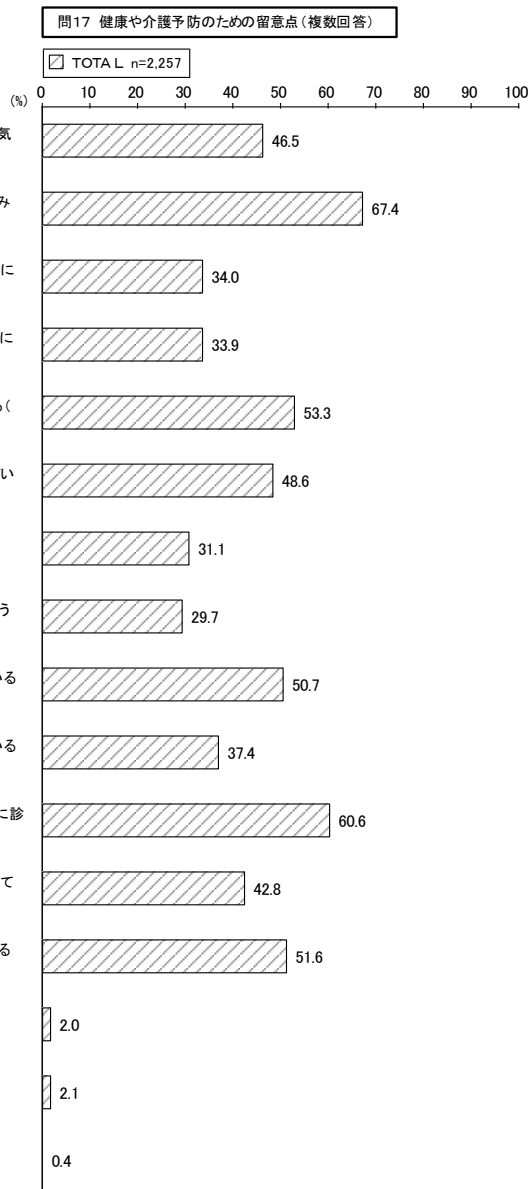


## (6) 健康や介護予防のための留意点

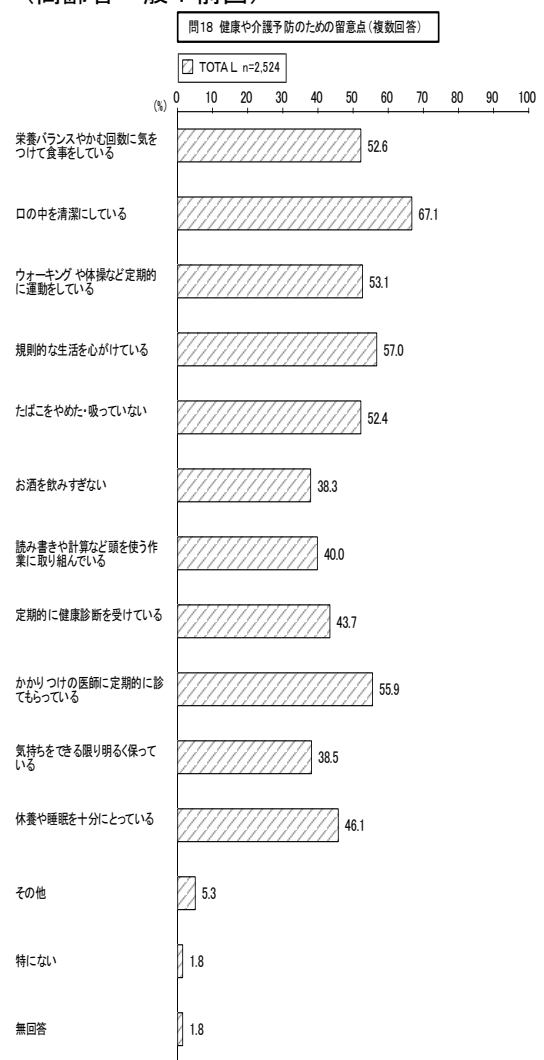
健康や介護予防のための留意点をみると、高齢者一般では回答割合の高い項目に大きな変化はみられず、「口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）」が67.4%で最も多く、次いで「かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている」60.6%、「規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）」53.3%の順となっている。

予防では、前回に比べて「栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事をしている」57.6%（前回72.2%）、「口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）」80.4%（前回84.9%）など、回答割合が少なくなっている。

(高齢者一般)



(高齢者一般：前回)

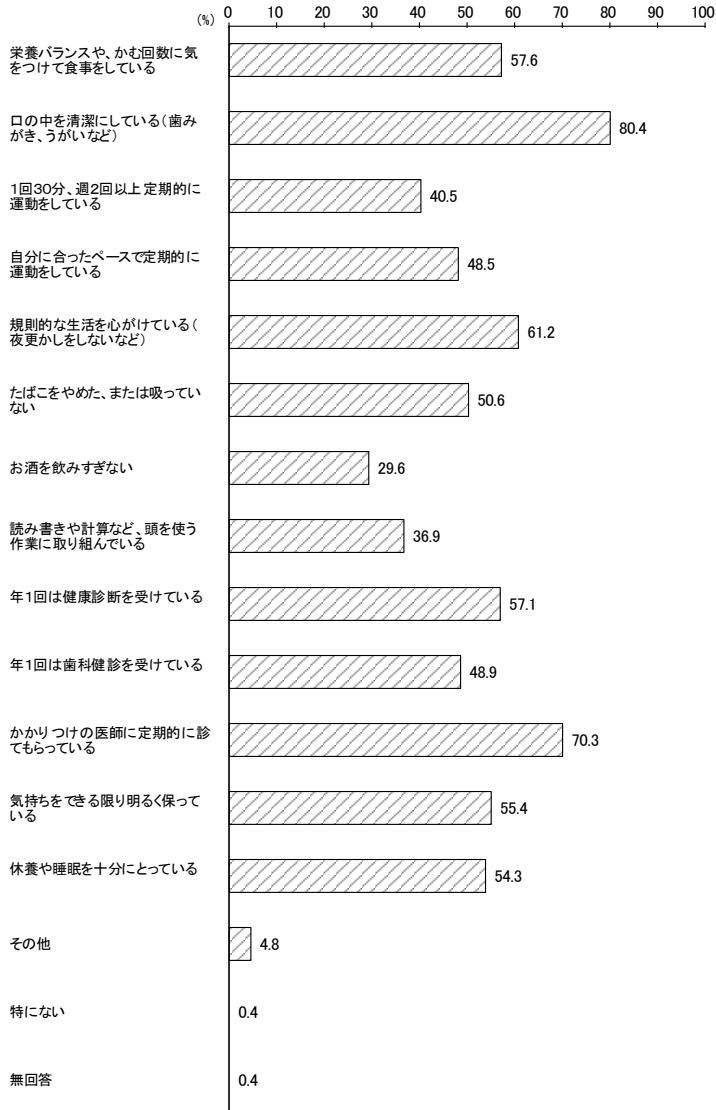


(予防)

(予防：前回)

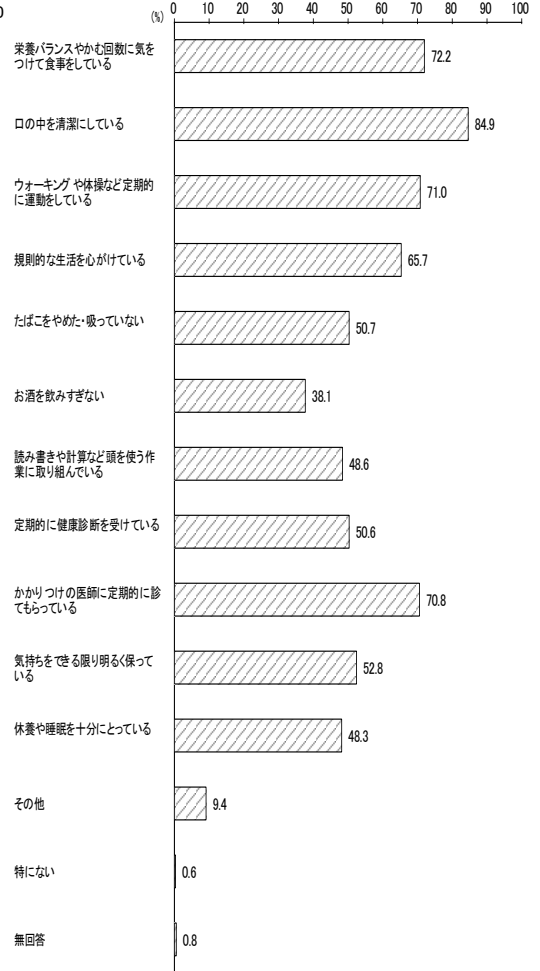
問16 健康や介護予防のための留意点(複数回答)

TOTAL n=693



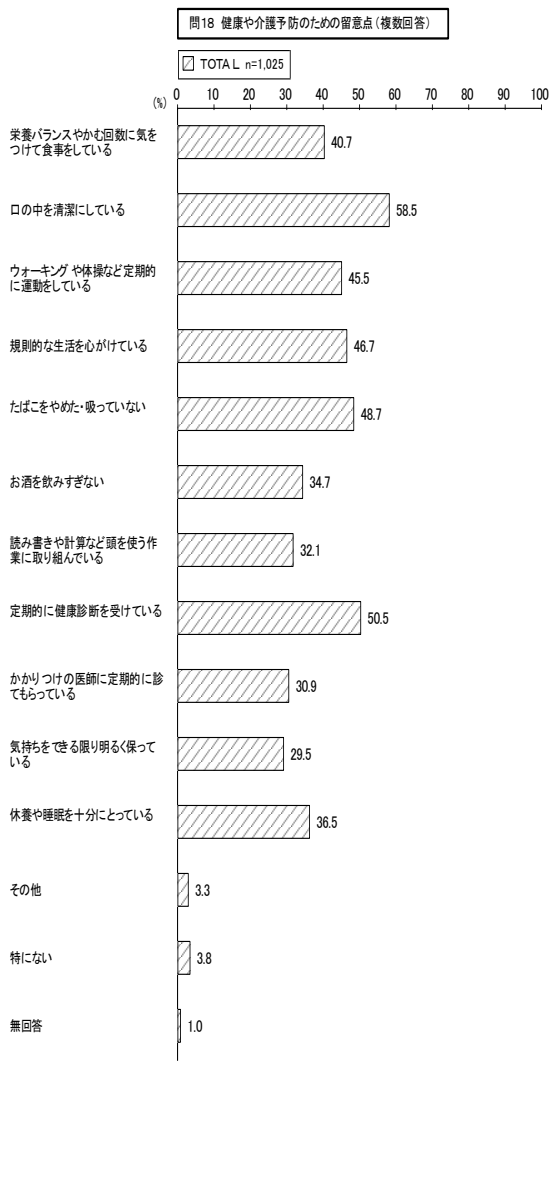
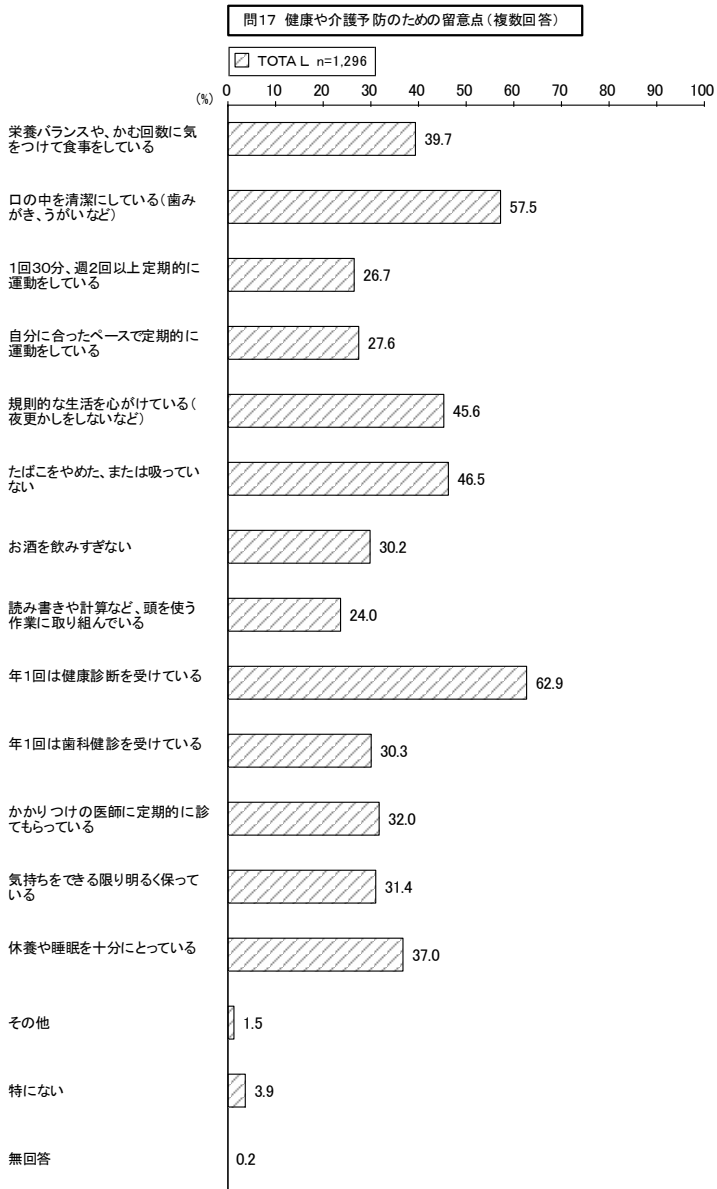
問17 健康や介護予防のための留意点(複数回答)

TOTAL n=720



(一般 55 歳～64 歳)

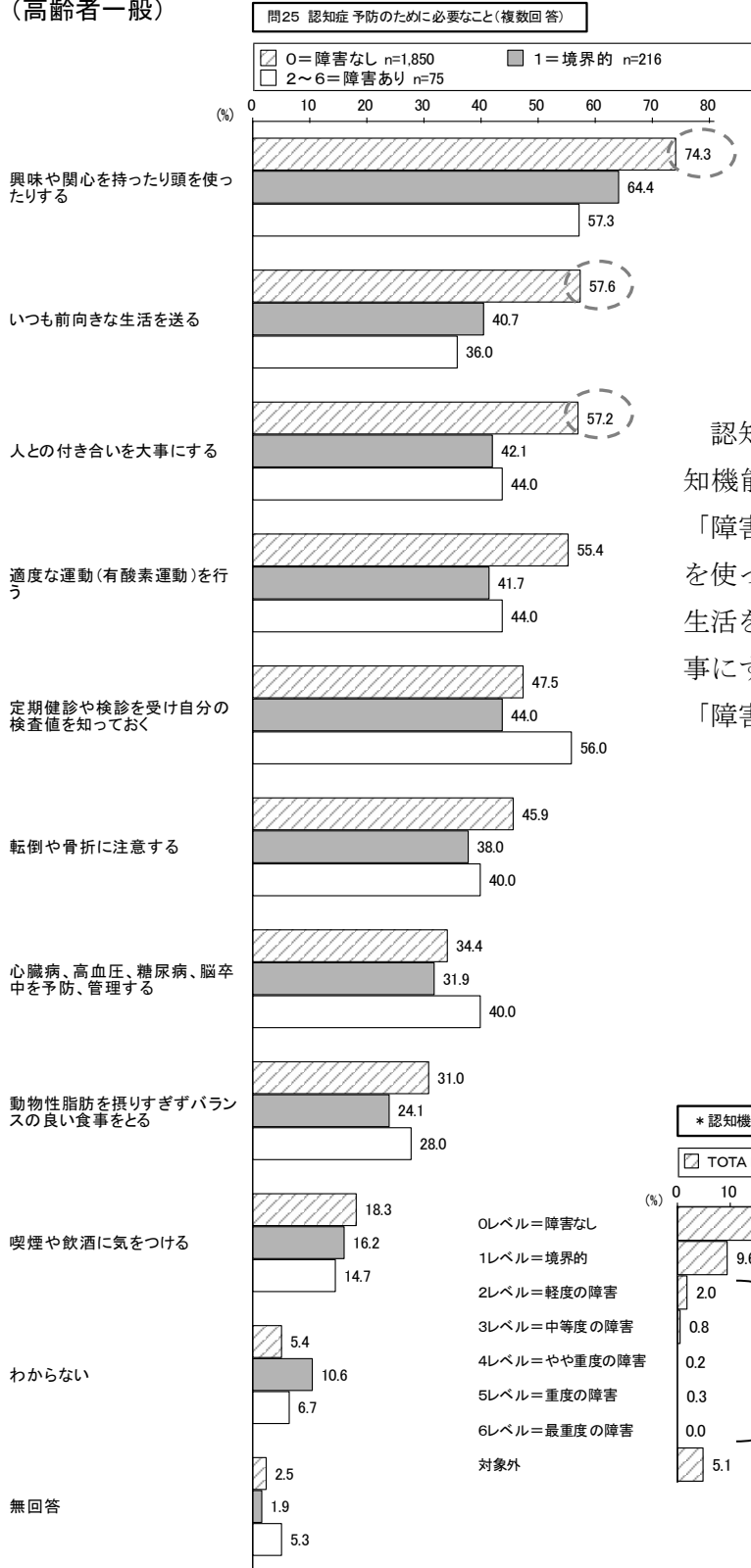
(一般 55 歳～64 歳：前回)



## 4 認知症について

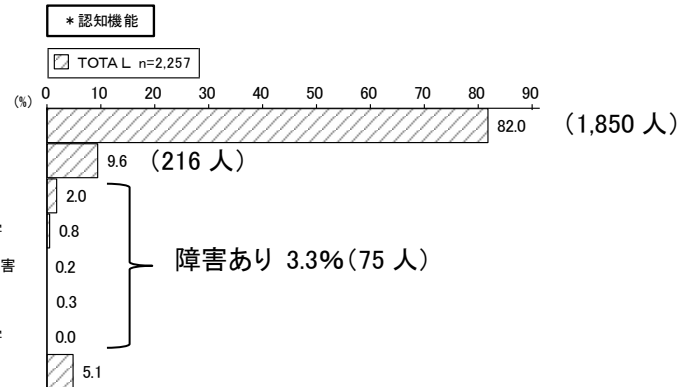
### (1) 認知症予防について

(高齢者一般)



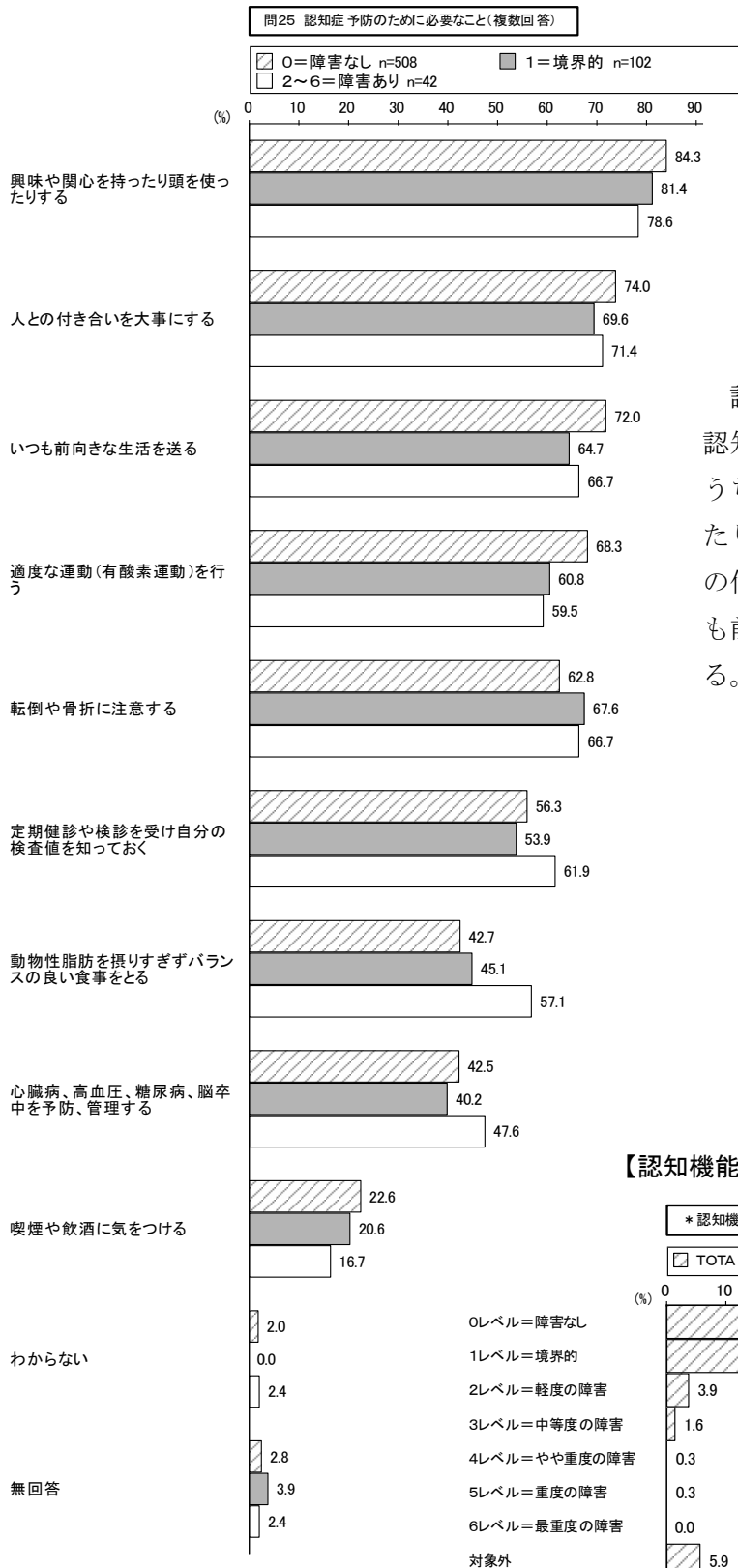
認知症予防のために必要なことについて、認知機能障害区別にみると、高齢者一般では「障害なし」では「興味や関心を持ったり、頭を使ったりする」が74.3%、「いつも前向きな生活を送る」が57.6%、「人との付き合いを大事にする」が57.2%となっており、「境界的」「障害あり」の回答を上回っている。

### 【認知機能障害区分による分布】



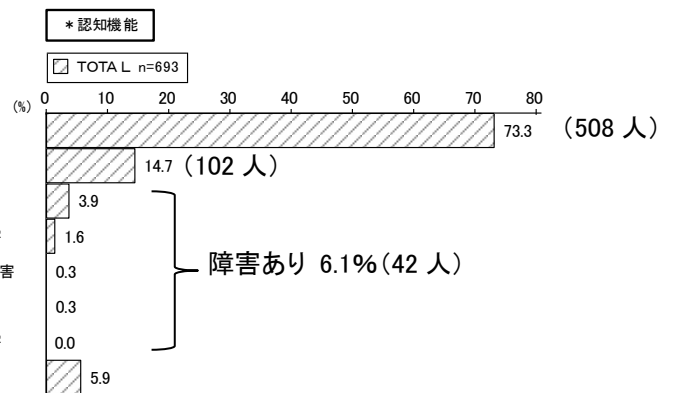
※点線○印は「障害あり」に比べて有意に差がみられる項目

(予防)



認知症予防のために必要なことについて、認知機能障害区別にみると、予防対象者のうちの「障害なし」では「興味や関心を持ったり、頭を使ったりする」が 84.3%、「人との付き合いを大事にする」が 74.0%、「いつも前向きな生活を送る」が 72.0%となっている。

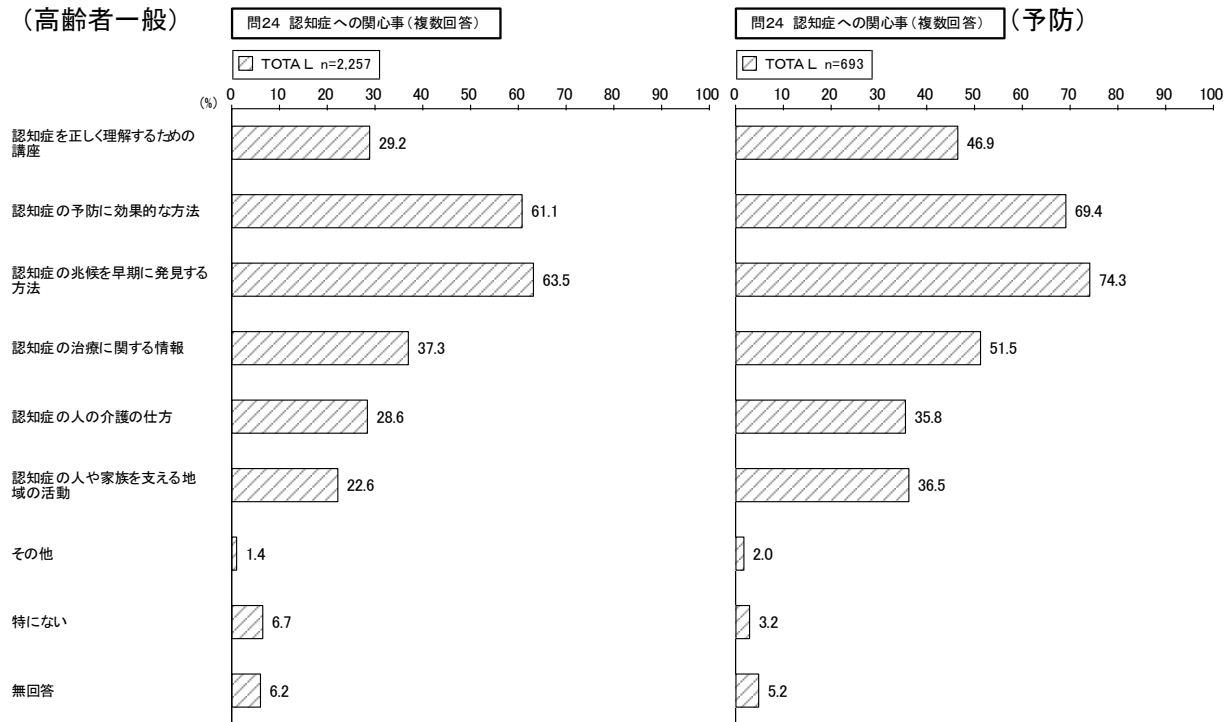
【認知機能障害区分による分布】



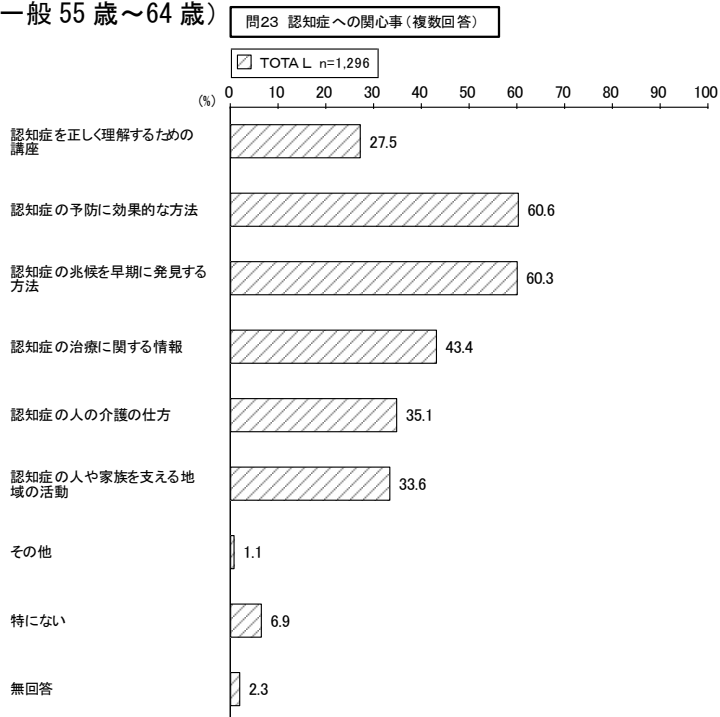
## (2) 認知症についての関心事

認知症についての関心のある内容を見ると、高齢者一般、予防、一般（55～64歳）とも「認知症の兆候を早期に発見する方法」「認知症の予防に効果的な方法」への関心があるとする割合が多く、6～7割みられる。また、予防では「認知症の治療に関する情報」が51.5%、「認知症の人や家族を支える地域の活動」が36.5%、「認知症の人の介護の仕方」が35.8%となっている。一般（55～64歳）でも「認知症の人の介護の仕方」が35.1%、「認知症の人や家族を支える地域の活動」が33.6%となっている。

### (高齢者一般)

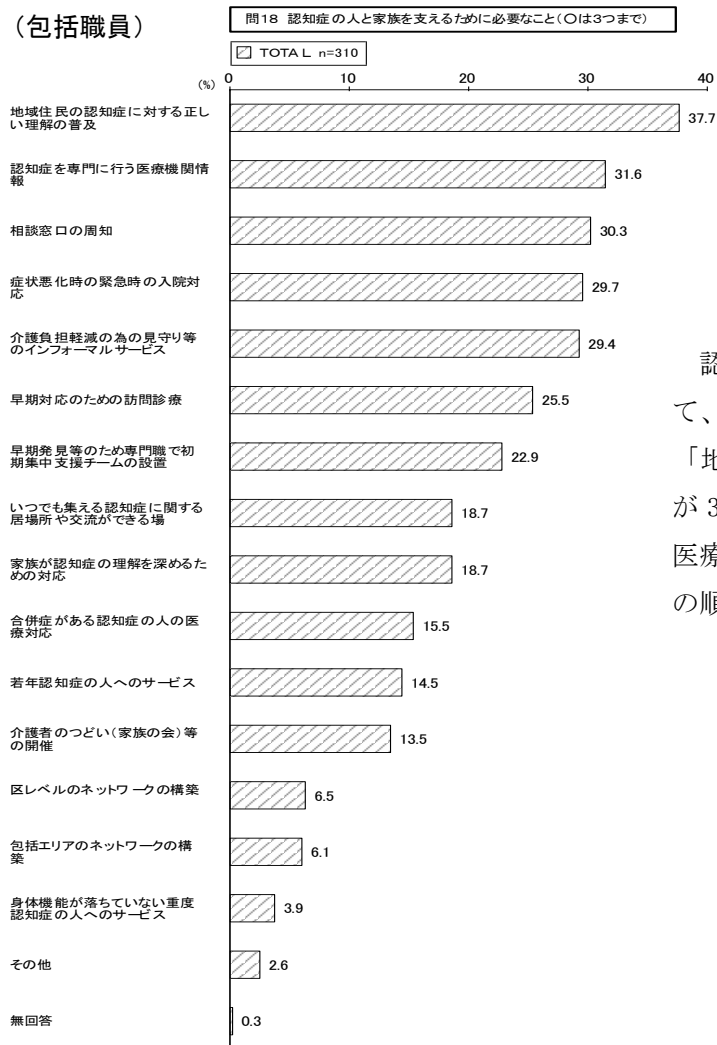


### (一般 55歳～64歳)



### (3) 認知症の方と家族を支えるための方策

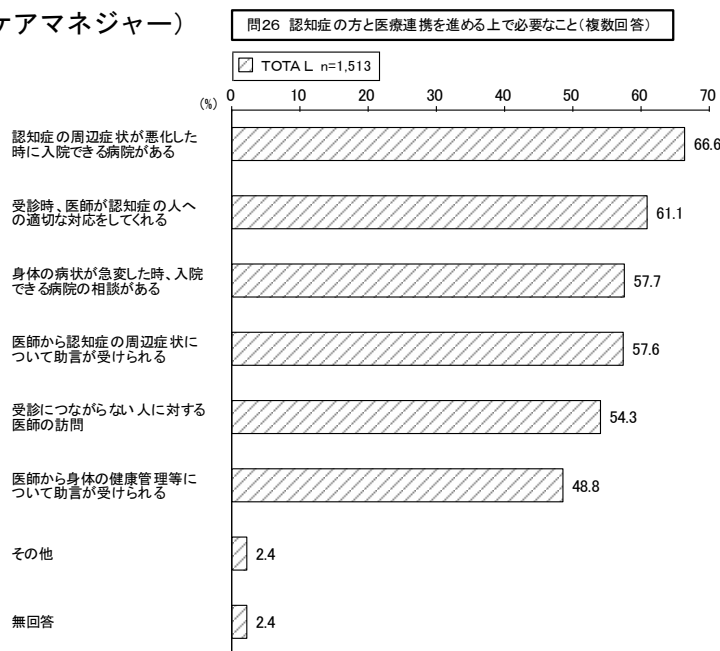
(包括職員)



認知症の方と家族を支えるための方策について、地域包括支援センター職員による回答では、「地域住民の認知症に対する正しい理解の普及」が37.7%で最も多く、以下「認知症を専門に行う医療機関情報」31.6%、「相談窓口の周知」30.3%の順となっている。

### (4) 認知症の方に対する医療連携

(ケアマネジャー)

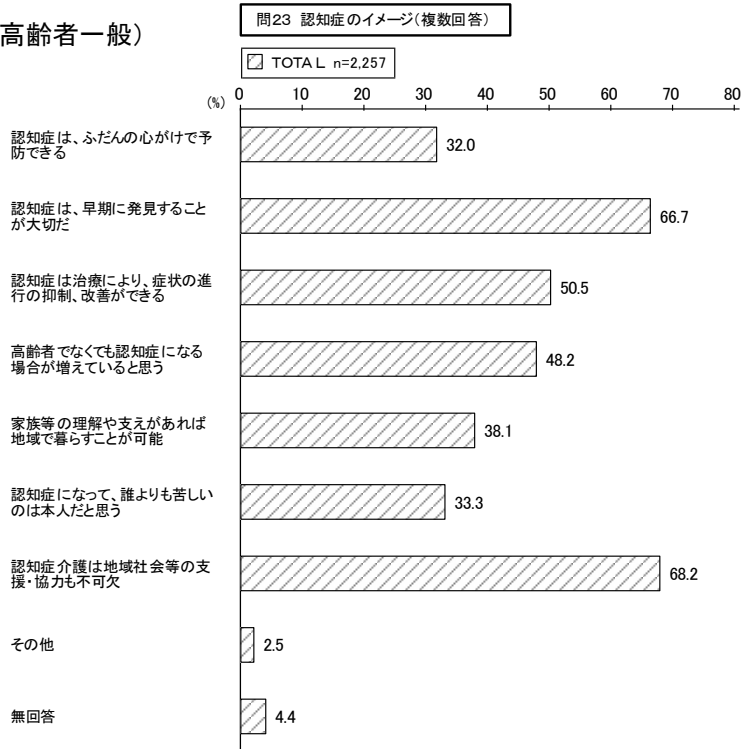


認知症の方に対する医療連携について、ケアマネジャーによる回答では「認知症の周辺症状が悪化したときに、入院できる病院があること」が66.6%で最も多く、次いで「受診時、医師が認知症の人への適切な対応をしてくれること」が61.1%と6割台の回答となっている。

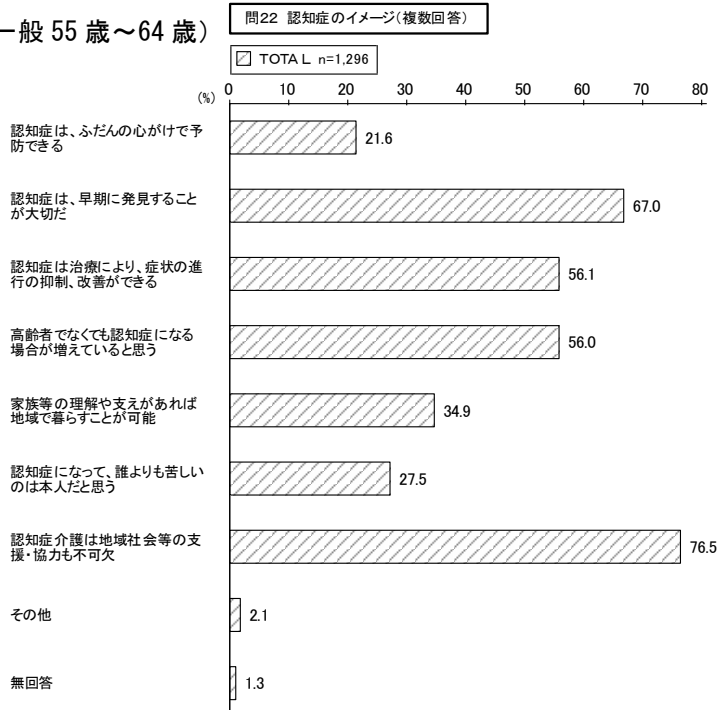
## (5) 認知症のイメージ

認知症のイメージについては、「認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない」が高齢者一般 68.2%、一般（55～64 歳）76.5%で最も多く、「認知症は、早期に発見することが大切だ」高齢者一般 66.7%、一般（55～64 歳）67.0%、「認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる」高齢者一般 50.5%、一般（55～64 歳）56.1%の順となっている。

### (高齢者一般)



### (一般 55 歳～64 歳)

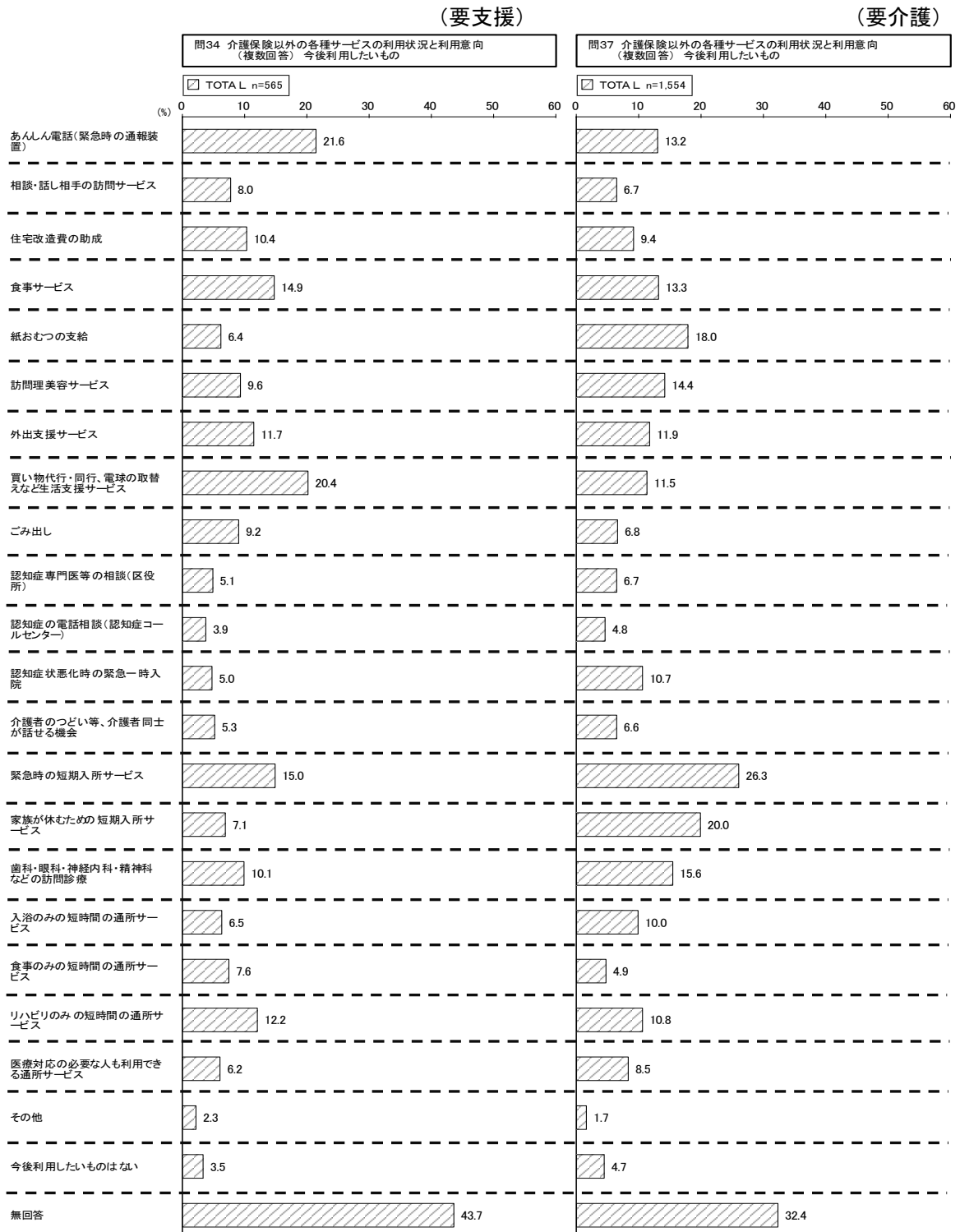




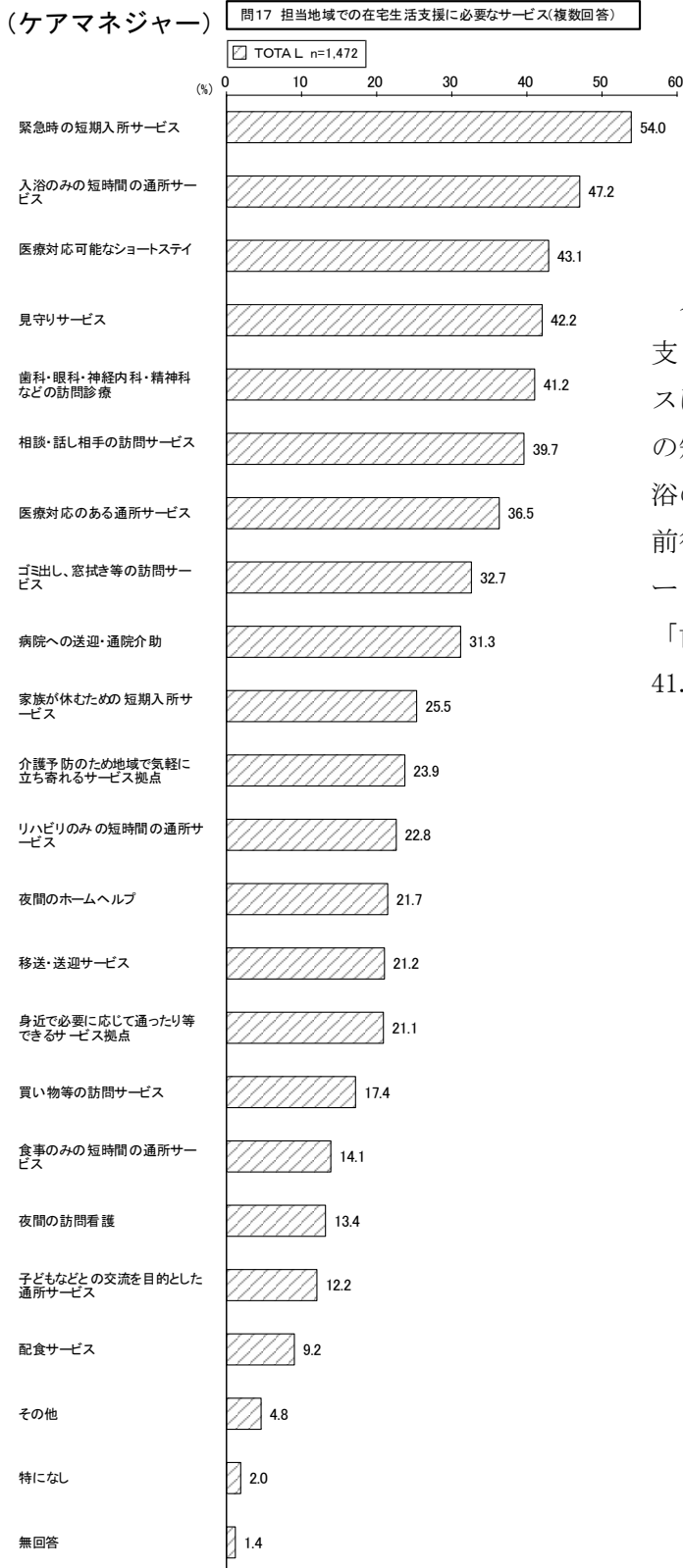
## 5 生活支援

### (1) 今後利用したい介護保険以外のサービス

今後利用したい介護保険以外のサービスについては、要支援では「あんしん電話（緊急時の通報装置）」21.6%、「買い物代行・同行、部屋の電球の取替えなど、ちょっとした生活支援サービス」20.4%など、自立生活を支援するサービスへの利用意向が多くなっている。一方、要介護では「緊急時の短期入所サービス」26.3%、「歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療」「家族が休むための短期入所サービス」がともに20.0%、「紙おむつの支給」18.0%など、短期入所や医療対応、介護用品などの利用意向が多くなっている。



## (2) 在宅生活支援に必要なサービス

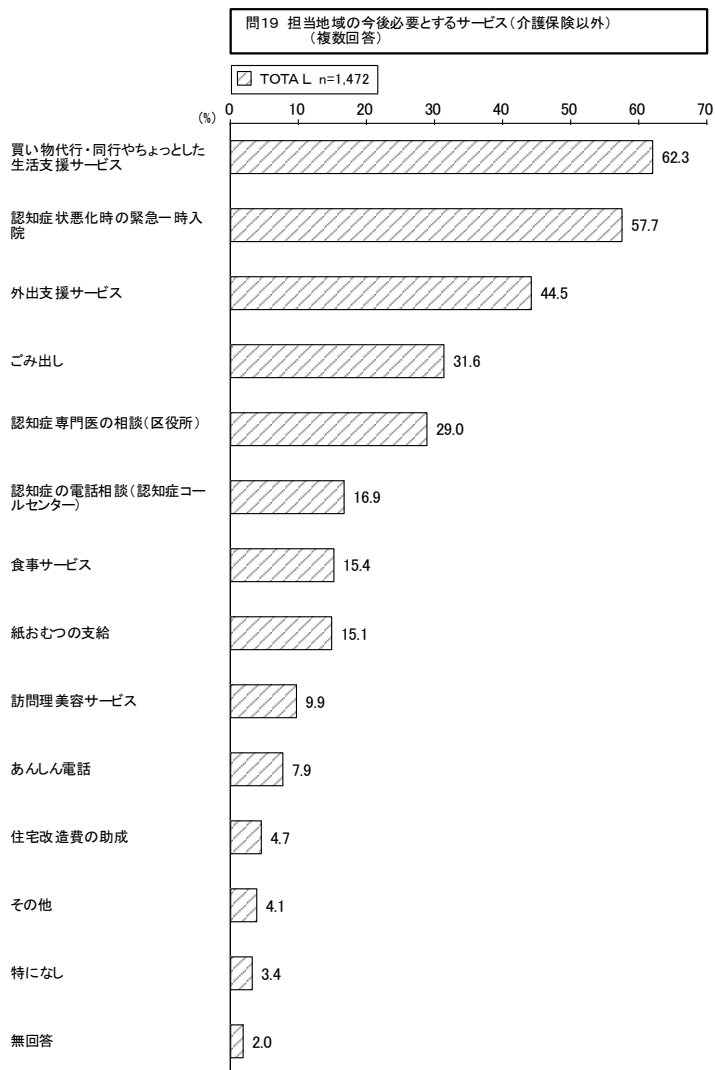


インフォーマルなサービスを含め、在宅生活を支えるために今後充実が必要だと感じるサービスについて、ケアマネジャーの回答では「緊急時の短期入所サービス」が 54.0%で最も多く、「入浴のみの短時間の通所サービス」47.2%と、5割前後となっている。次いで「医療対応可能なショートステイ」43.1%、「見守りサービス」42.2%、「歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療」41.2%の順となっている。

### (3) 充実が必要な介護保険以外のサービス

今後充実が必要だと思う介護保険以外のサービスについて、ケアマネジャーの回答では「買い物代行・同行やちょっとした生活支援サービス」が62.3%で最も多く、以下「認知症状悪化時の緊急一時入院」57.7%、「外出支援サービス」44.5%の順となっている。

#### (ケアマネジャー)

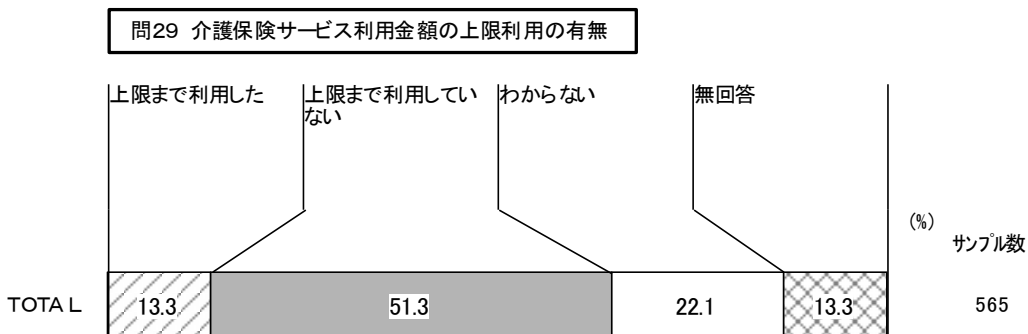


## 6 介護

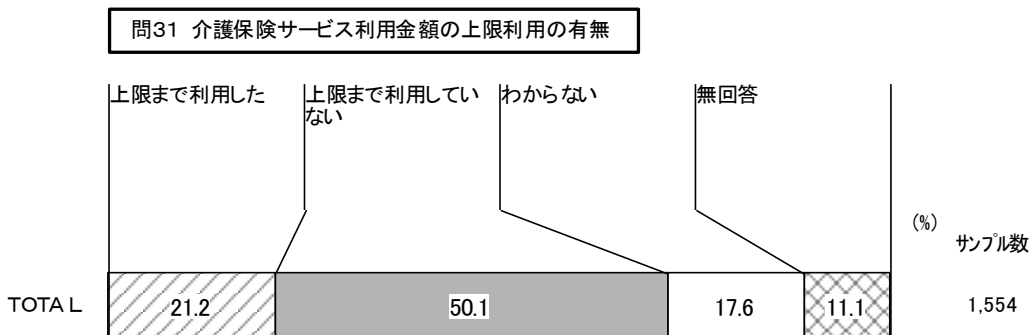
### (1) 限度額に対する利用状況

介護保険サービスについて、限度額（利用料金の上限）に対する利用状況をみると、「上限まで利用した」とする割合は、要支援 13.3%、要介護 21.2%、特養申込者 37.4%となっている。

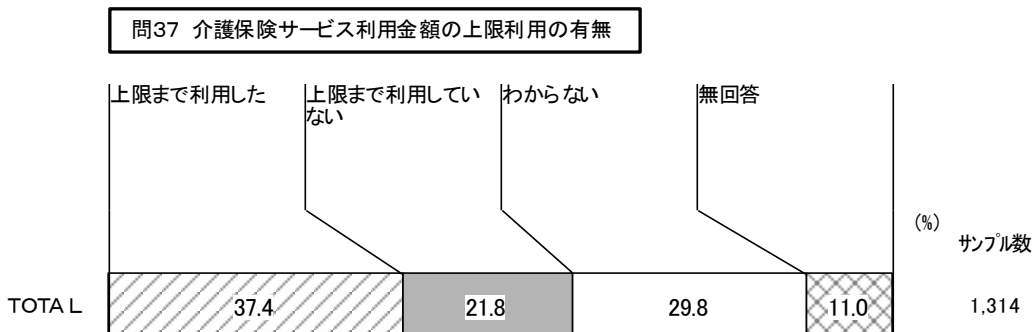
#### (要支援)



#### (要介護)



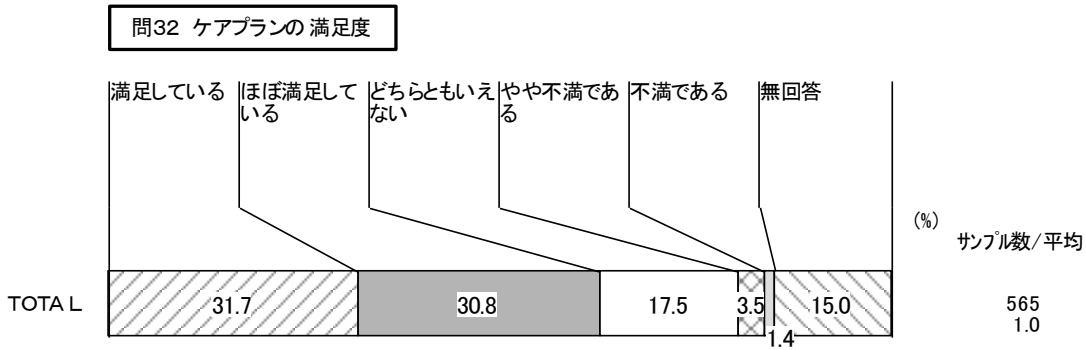
#### (特養申込者)



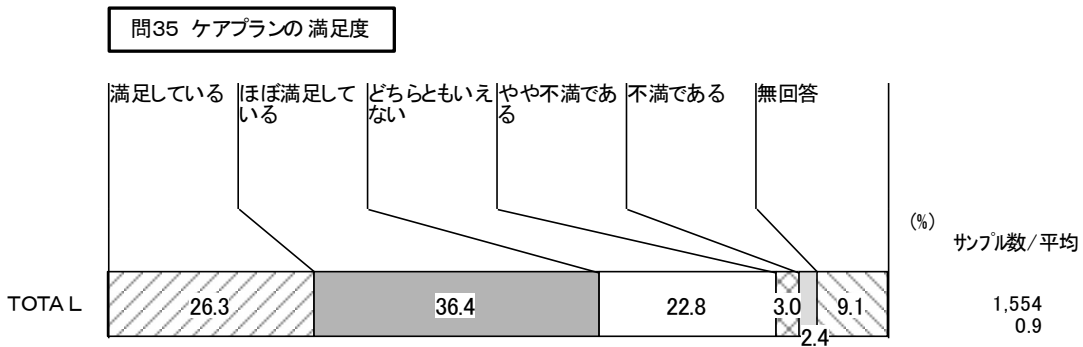
(2) ケアプランの満足度

ケアプランの満足度をみると、「満足している」「ほぼ満足している」を合わせて、満足していると  
する割合は、要支援、要介護とも6割（要支援：62.5%、要介護：62.7%）となっている。

(要支援)

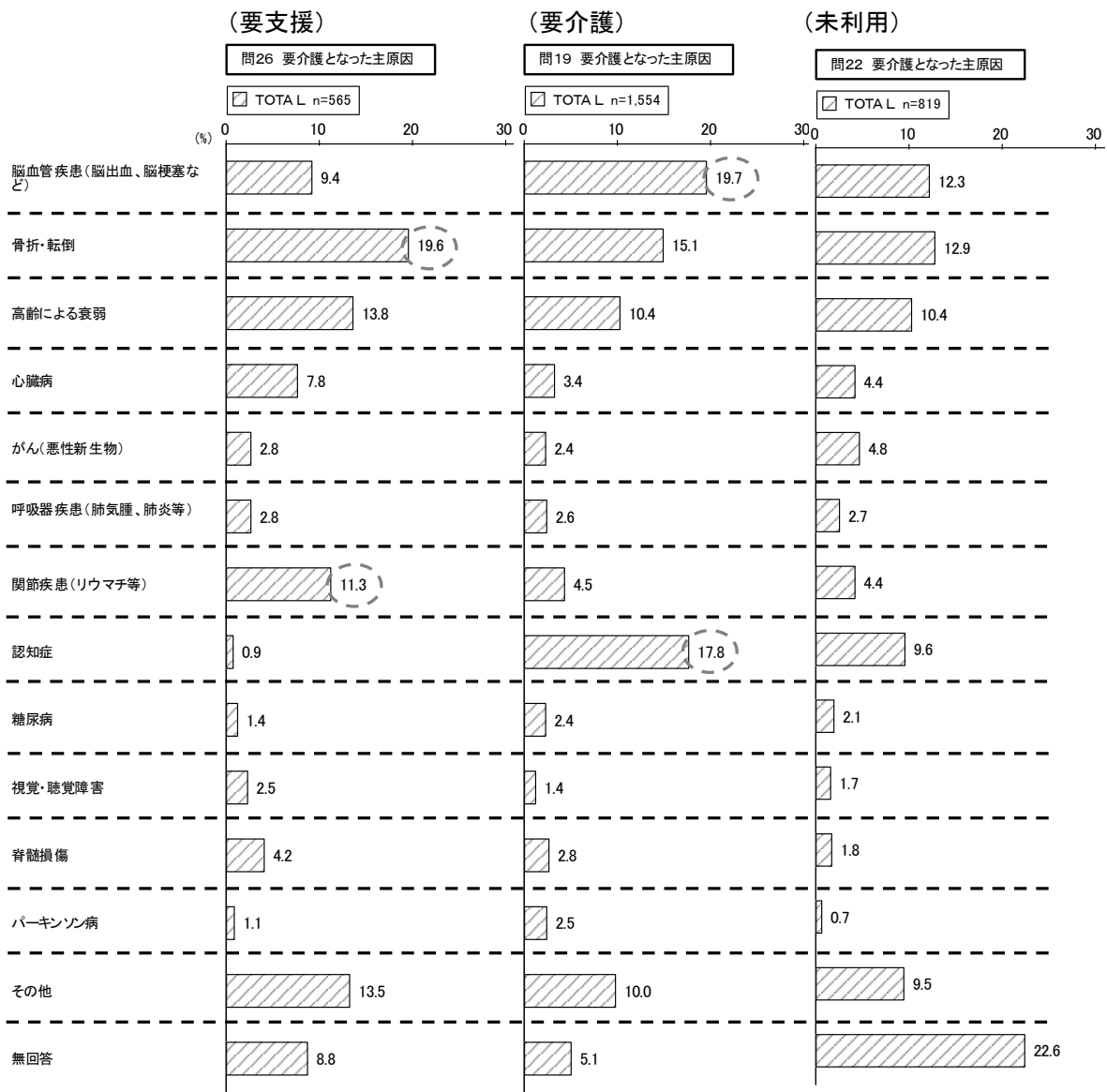


(要介護)



### (3) 介護が必要になった理由（主原因の傷病）

介護が必要になった主な原因（傷病）についてみると、要支援では「骨折・転倒」が19.6%で最も多く、「高齢による転倒」13.8%、「関節疾患」11.3%の順となっている。要介護では「脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）」が19.7%、「認知症」17.8%、「骨折・転倒」15.1%の順となっている。未利用では、「骨折・転倒」が12.9%、「脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）」12.3%、「高齢による衰弱」10.4%、「認知症」9.6%の順となっている。

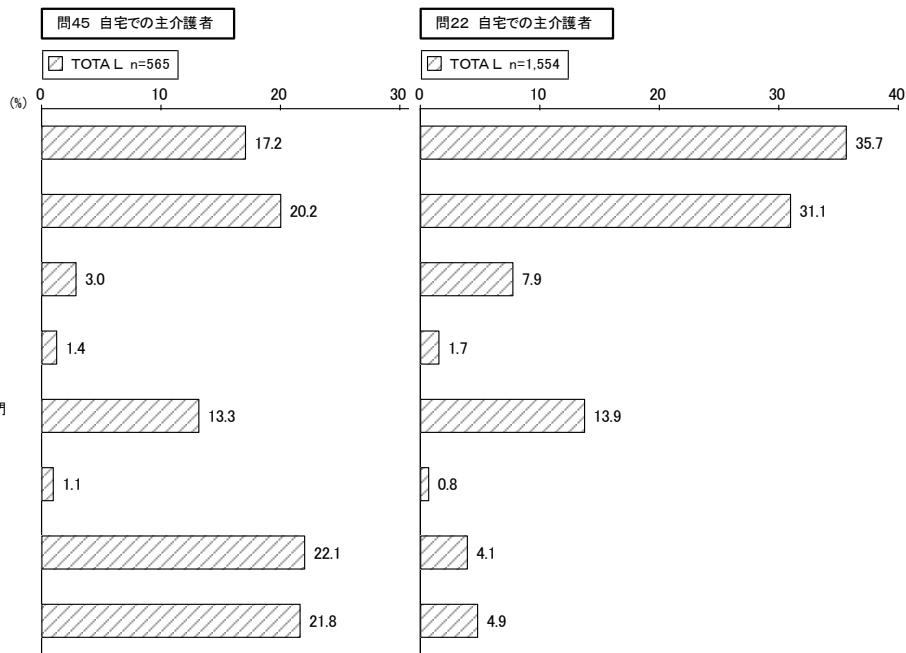


※ 点線○印は、主原因が他の調査に比べて有意に差がみられる項目

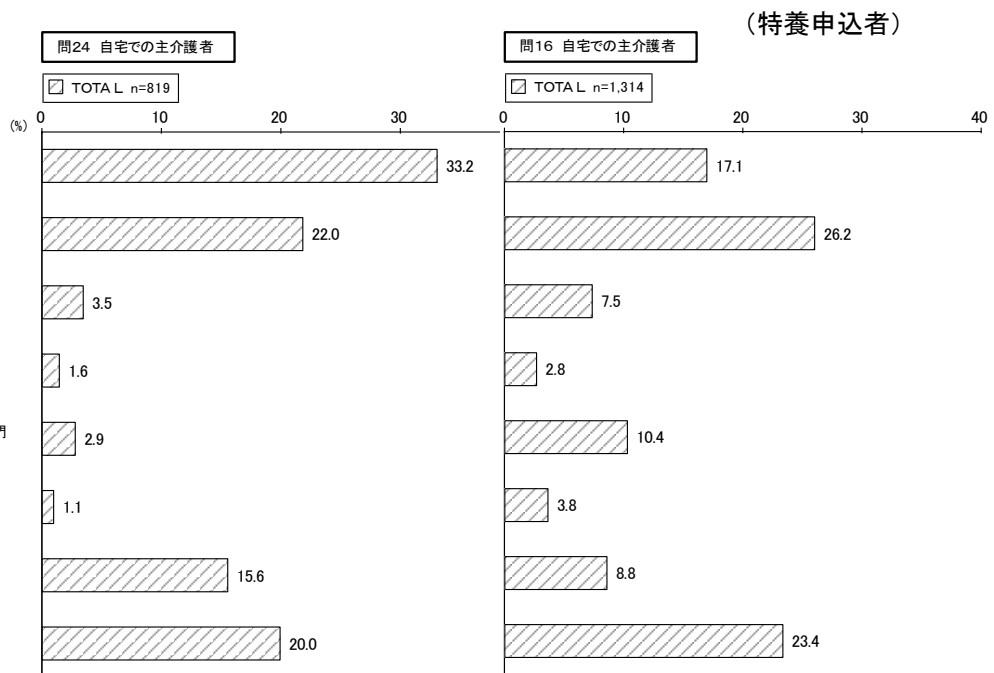
#### (4) 主な介護者

自宅での主な介護者をみると、要介護、未利用では「配偶者」が3割（要介護 35.7%、未利用 33.2%）となっている。また要介護では「子」が 31.1%となっている。要支援、要介護、特養申込者では、「ホームヘルパー等介護の専門職」がそれぞれ1割（要支援：13.3%、要介護：13.9%、特養申込者：10.4%）となっている。一方、要支援では「介護している人はいない」が 22.1%となっている。

#### (要支援)



#### (未利用)

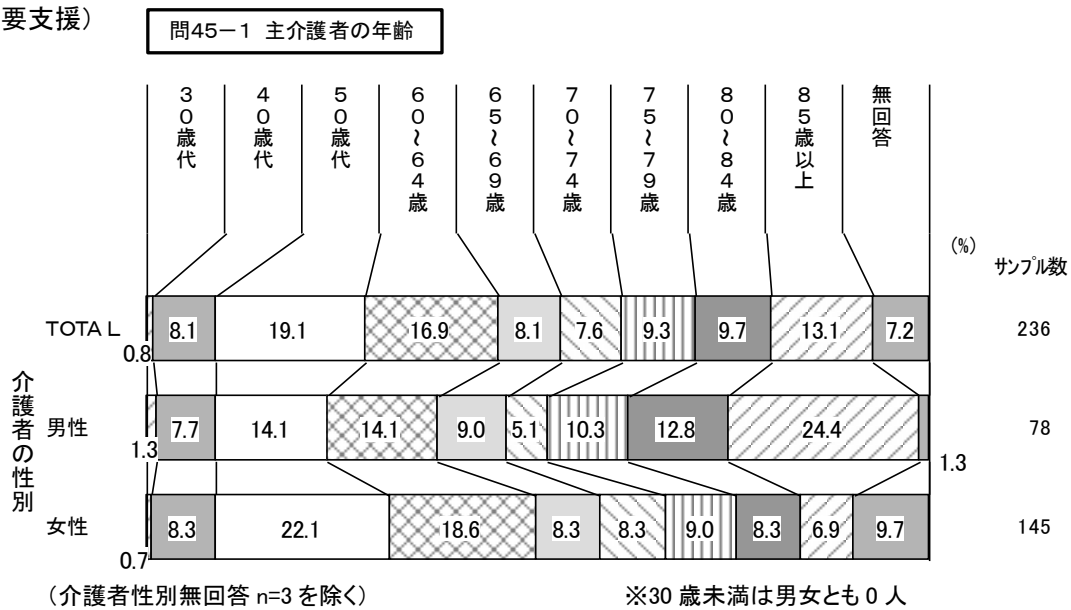


(5) 主たる介護者の年齢と健康状況

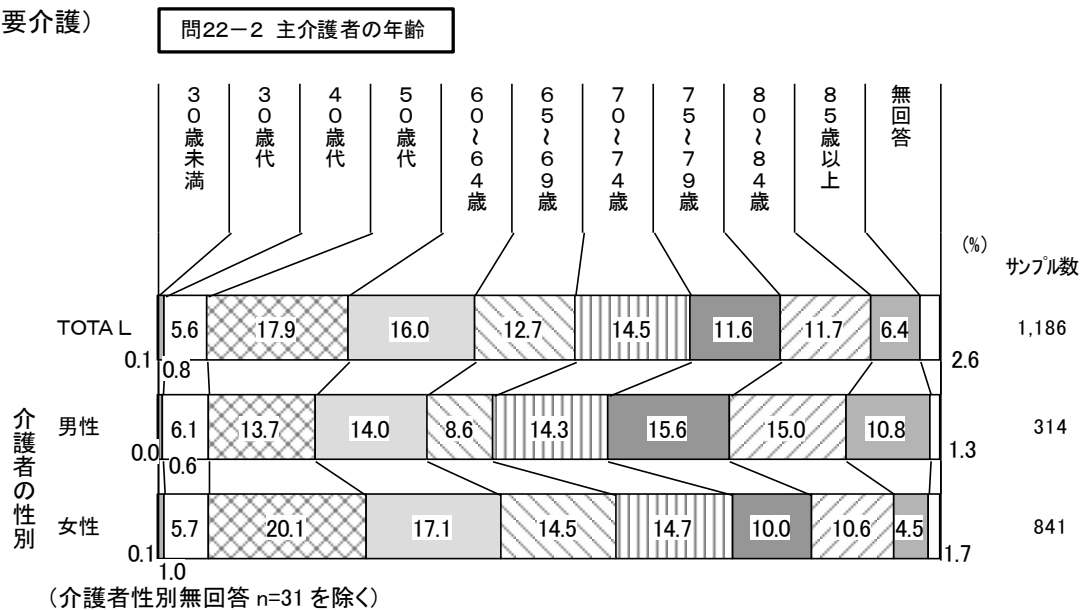
①年齢

主たる介護者の年齢をみると、75歳以上（後期高齢者）の割合は未利用で約4割（38.9%）、要支援（32.1%）、要介護（29.7%）が3割前後、特養申込者 25.6%となっている。介護者の性別でみると、要支援、要介護、未利用、特養申込者それぞれで女性介護者に比べて男性介護者の年齢が高く、未利用の男性介護者の半数（55.6%）は75歳以上である。また要支援の男性介護者のうち2割（24.4%）は85歳以上となっている。

(要支援)

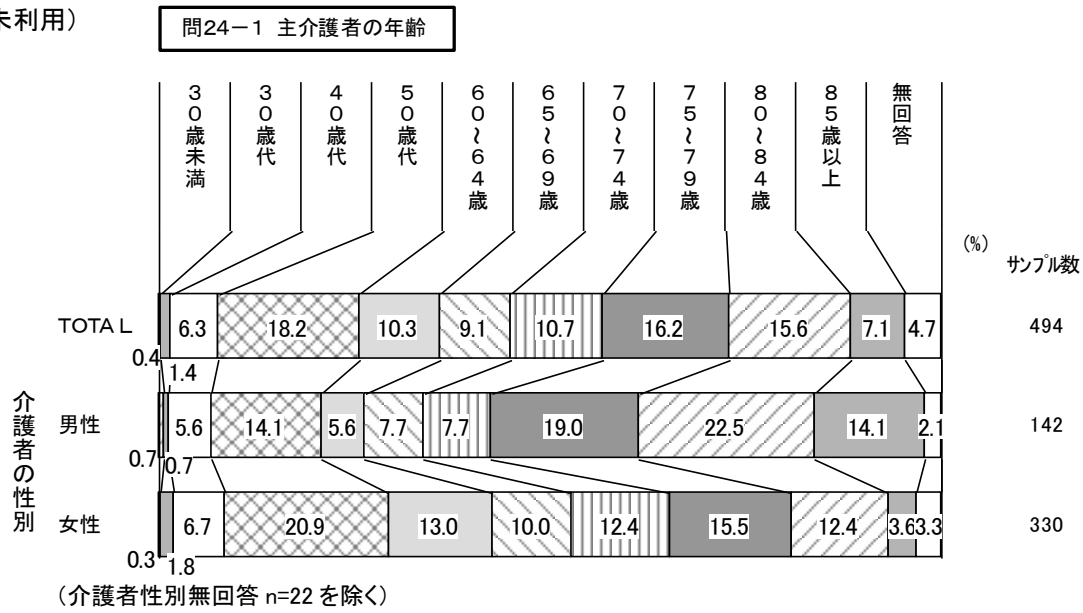


(要介護)

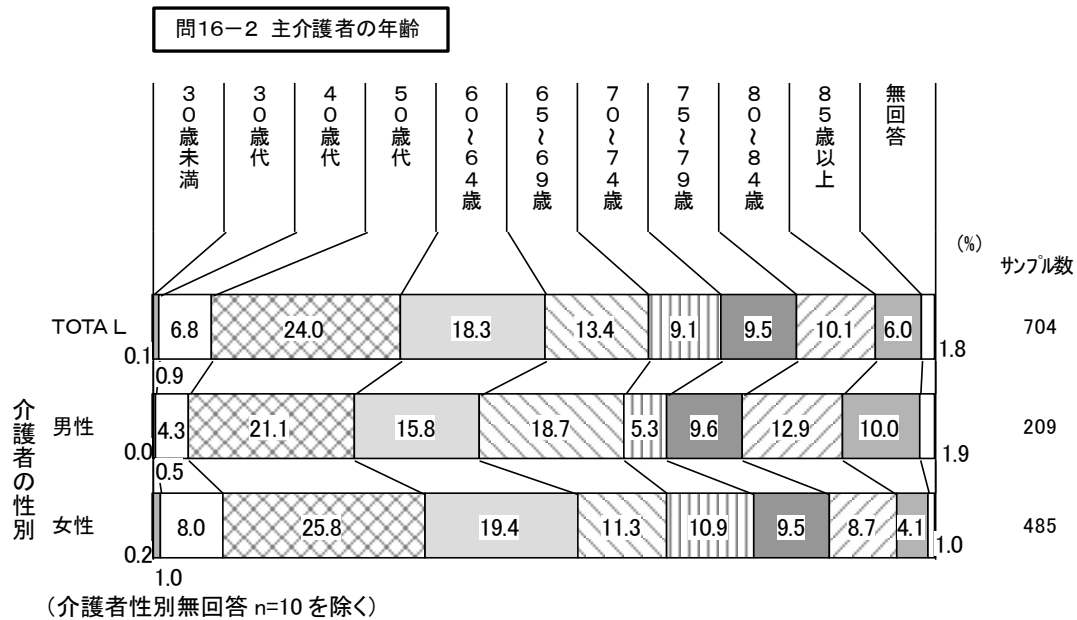




(未利用)



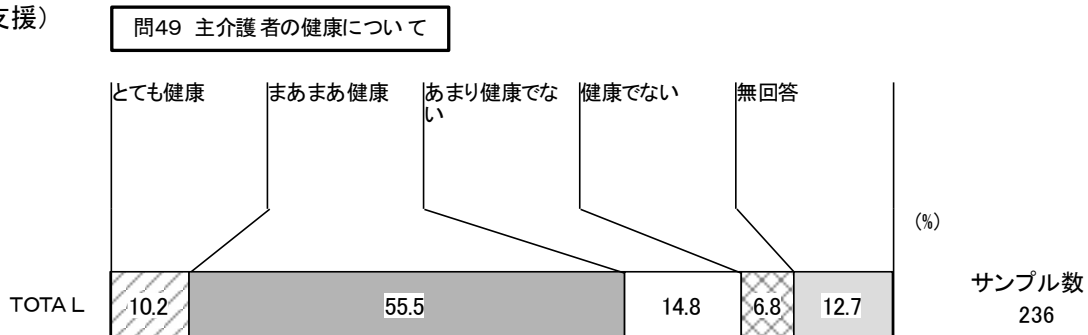
(特養申込者)



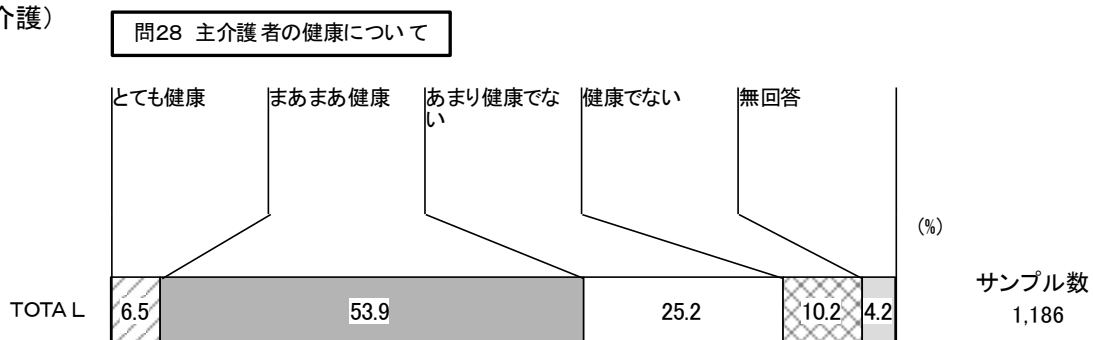
## ②健康状況

介護者の健康状況をみると、「とても健康」「まあまあ健康」を合わせた、健康であるとする割合は、要支援、要介護の介護者の6割（要支援：65.7%、要介護：60.4%）であるのに対し、特養申込者の介護者では48.7%となっている。

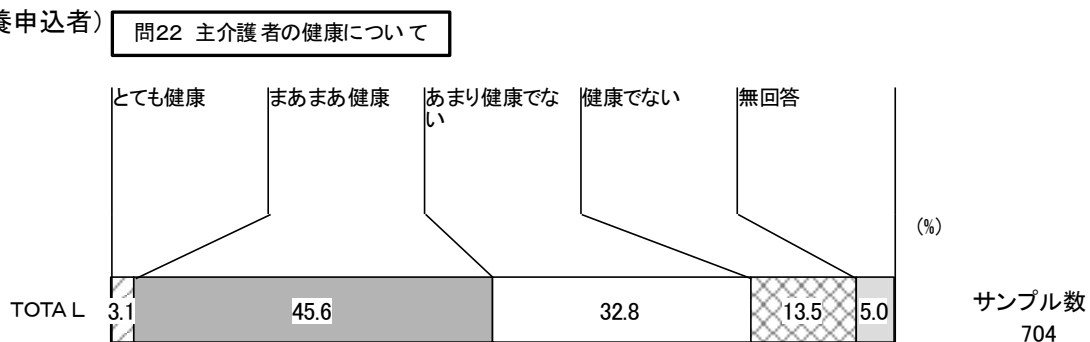
(要支援)



(要介護)



(特養申込者)



## (6) 介護負担・困りごと

### 〔意思疎通〕

要介護の介護者では、「本人に現在の状況を理解してもらるのが難しい」が 33.9%（前回 33.5%）、「本人の言動が理解できないことがある」30.3%（前回 32.9%）が 3 割を超えている。

特養申込者の介護者では、「本人に現在の状況を理解してもらるのが難しい」が 57.7%（前回 56.9%）、「本人の言動が理解できないことがある」が 47.0%（前回 51.9%）で 5 割前後となっている。

### 〔介護の仕方〕

要支援の介護者では、「日中、家を空けるのを不安に感じる」が 18.2%（前回 23.9%）となっている。

要介護の介護者では、「日中、家を空けるのを不安に感じる」が 43.8%（前回 48.7%）となっている。また「症状への対応がわからない」13.3%（前回 13.5%）、「他の家族等に介護を協力してもらえない」13.0%（前回 7.8%）、「適切な介護方法がわからない」10.7%（前回 10.1%）がそれぞれ 1 割みられる。

特養申込者の介護者では、「日中、家を空けるのを不安に感じる」が 56.5%（前回 58.1%）となっているほか、「他の家族等に介護を協力してもらえない」が 31.8%（前回 19.2%）、「症状への対応がわからない」が 22.2%（前回 20.0%）、「適切な介護方法がわからない」が 19.7%（前回 17.1%）となっている。

### 〔サービス利用〕

要介護の介護者では、「サービスを思うように利用できない、サービスが足りない」が 10.4%（前回 11.0%）となっている。

特養申込者の介護者では、「サービスを思うように利用できない、サービスが足りない」が 15.6%（前回 17.3%）となっている。

### 〔介護者自身のこと〕

要支援の介護者では、「精神的なストレスがたまっている」が 12.7%（前回 23.9%）、「身体的につらい（腰痛や肩こりなど）」が 11.4%（前回 20.7%）と 1 割を超えている。

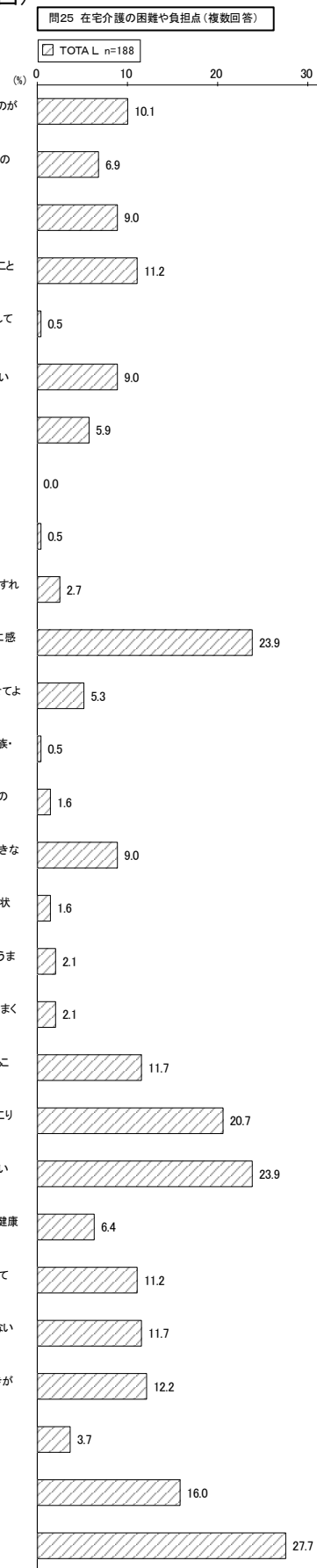
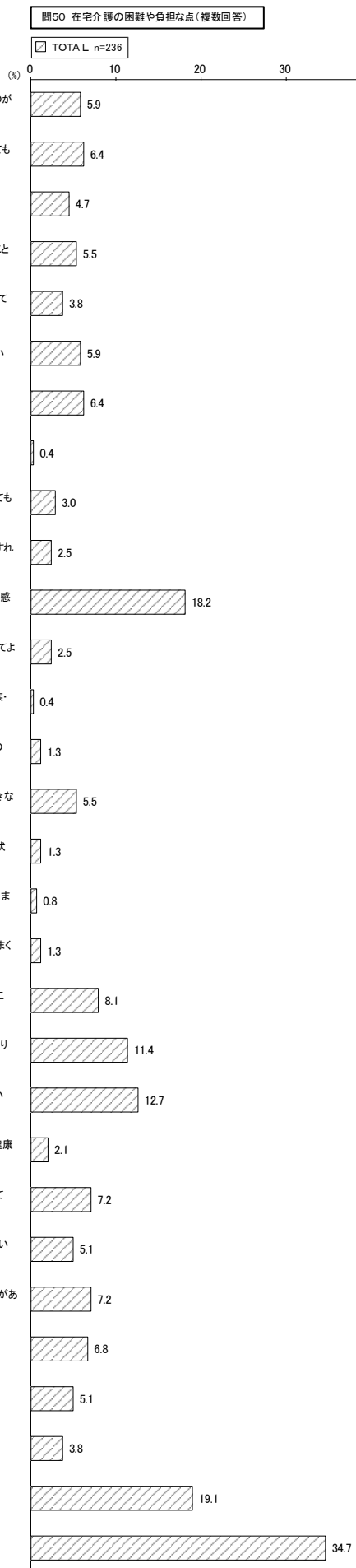
要介護の介護者では、「精神的なストレスがたまっている」が 49.6%（前回 54.0%）で約 5 割となっているほか、「身体的につらい（腰痛や肩こりなど）」が 34.2%（前回 33.7%）、「自分の自由になる時間が持てない」が 32.3%（前回 39.1%）で 3 割となっている。

特養申込者の介護者では、「精神的なストレスがたまっている」が 74.3%（前回 75.5%）で 7 割となっているほか、「身体的につらい（腰痛や肩こりなど）」が 54.5%（前回 56.9%）、「自分の自由になる時間が持てない」が 50.7%（前回 54.8%）で 5 割となっている。

(要支援)

(要支援：前回)

- 意思疎通
- 介護の仕方
- サービス利用
- 介護者自身のこと



(要介護)

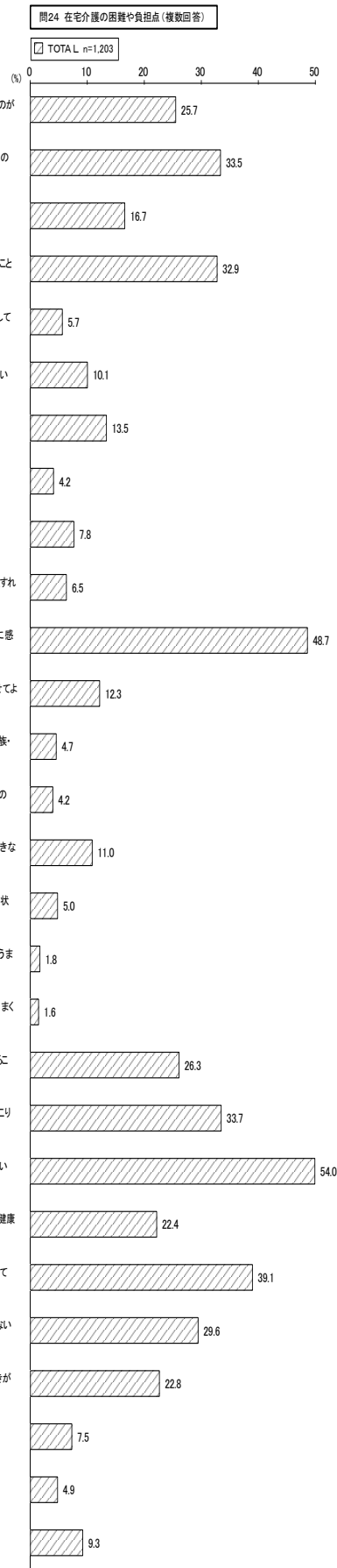
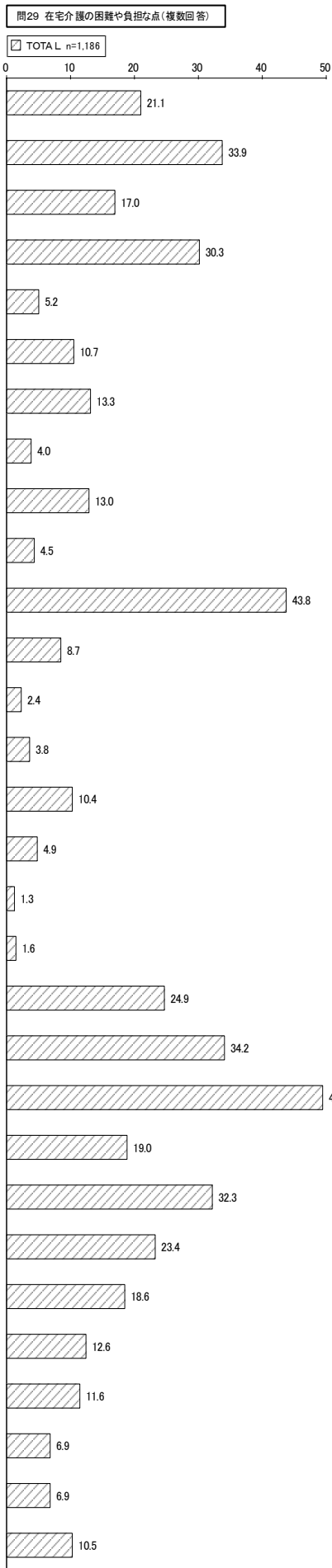
(要介護：前回)

意思疎通

介護の仕方

サービス利用

介護者自身のこと



(特養申込者)

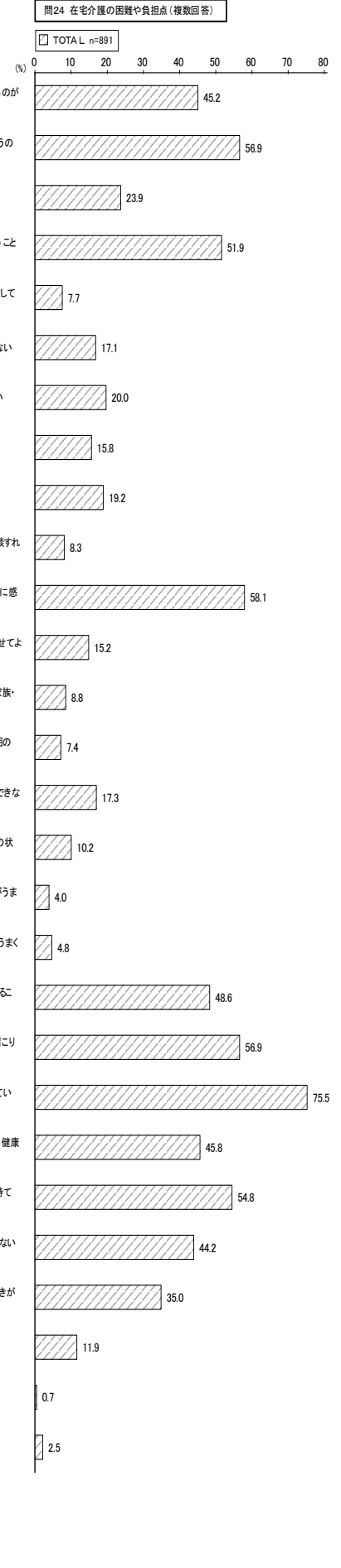
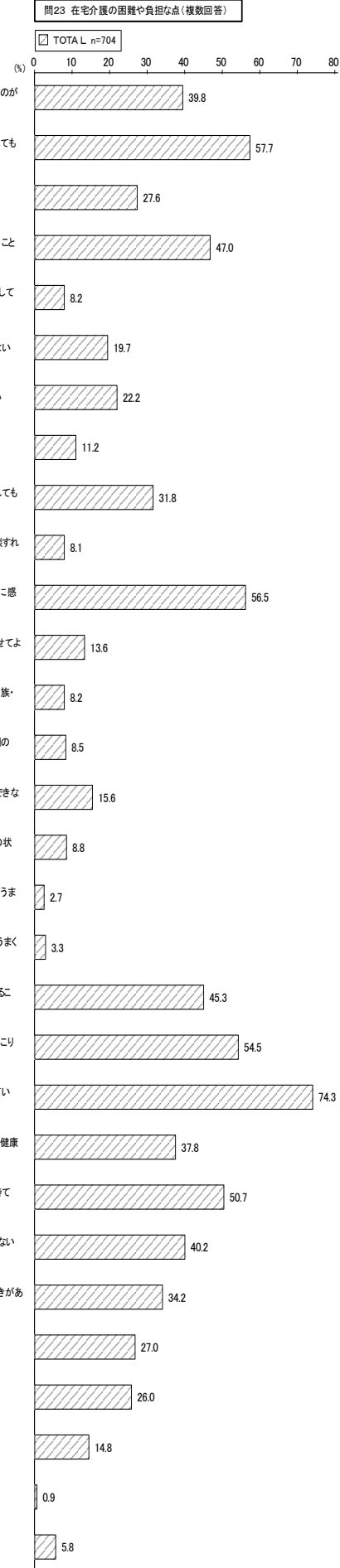
(特養申込者:前回)

意思疎通

介護の仕方

サービス利用

介護者自身のこと

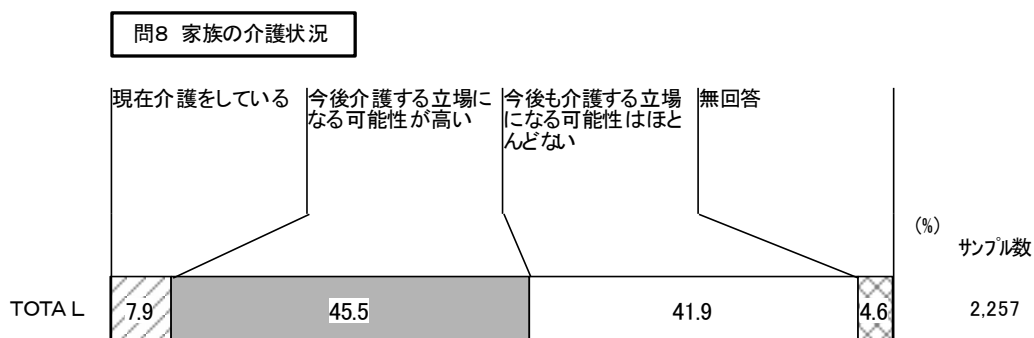


(7) 家族の介護状況

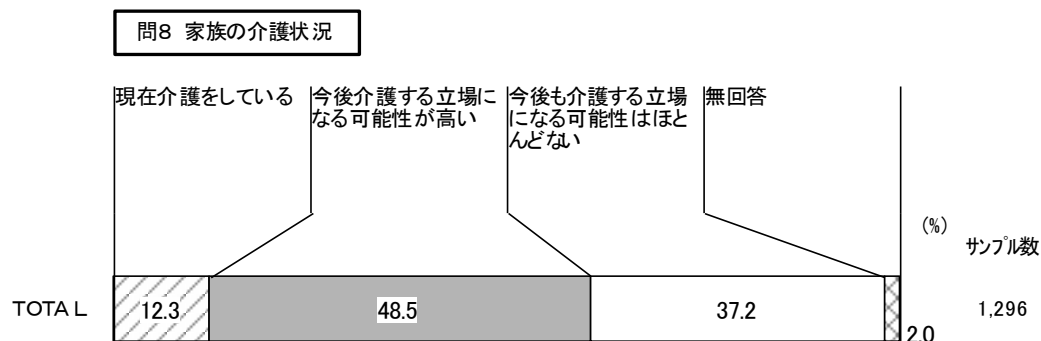
家族の介護状況を見ると、高齢者一般では「現在介護をしている」「現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い」を合わせて、5割(53.4%)が介護に関わることになるとしている。

一般(55~64歳)では「現在介護をしている」「現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い」を合わせて、6割(60.8%)が介護に関わることになるとしている。

(高齢者一般)



(一般 55歳~64歳)

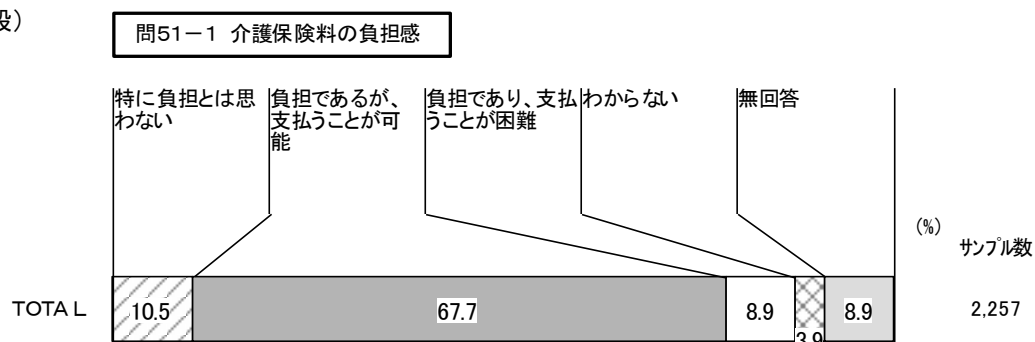


## 7 介護保険料

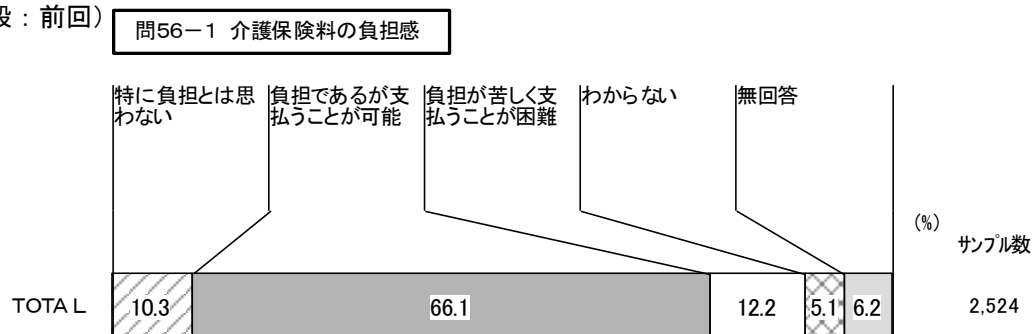
### (1) 介護保険料の負担感

介護保険料の負担感については、前回と比較して回答割合に大きな変化はみられず、「特に負担とは思わない」「負担であるが、支払うことが可能」を合わせた割合は高齢者一般で78.2%（前回76.4%）、予防76.9%（前回69.1%）、要支援73.8%（前回75.7%）、要介護72.2%（前回75.5%）、未利用60.8%（前回70.1%）、特養申込者75.8%（前回75.4%）となっている。

#### (高齢者一般)



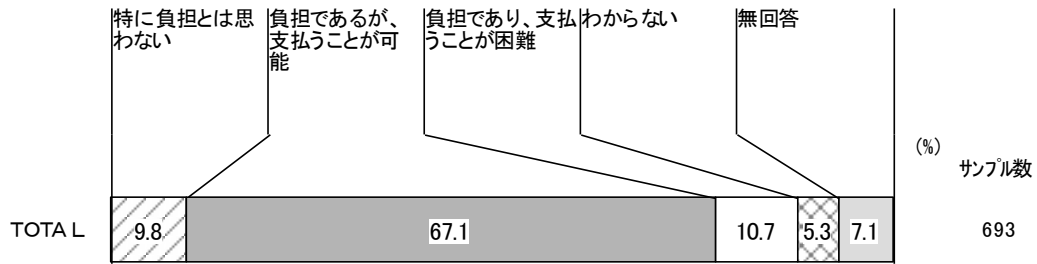
#### (高齢者一般：前回)





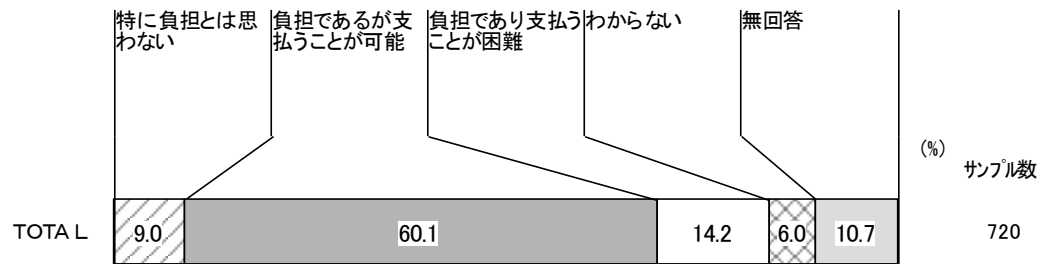
(予防)

問52-1 介護保険料の負担感



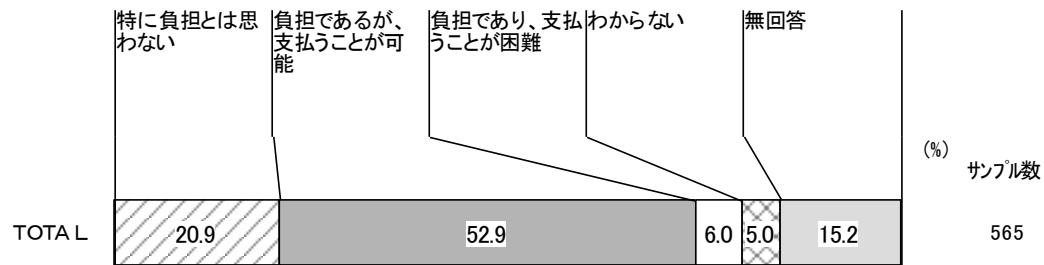
(予防：前回)

問53-1 介護保険料の負担感



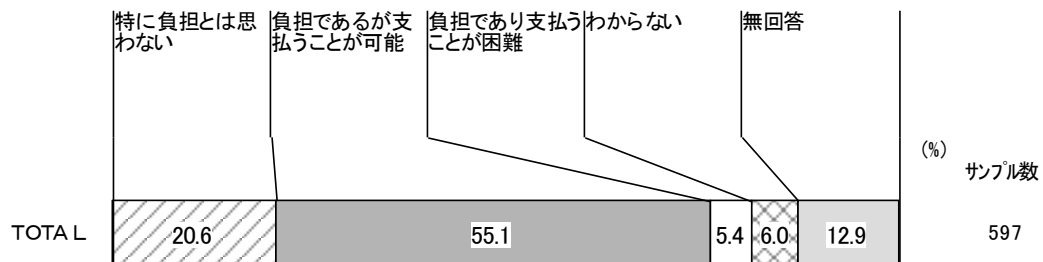
(要支援)

問54-1 介護保険料の負担感



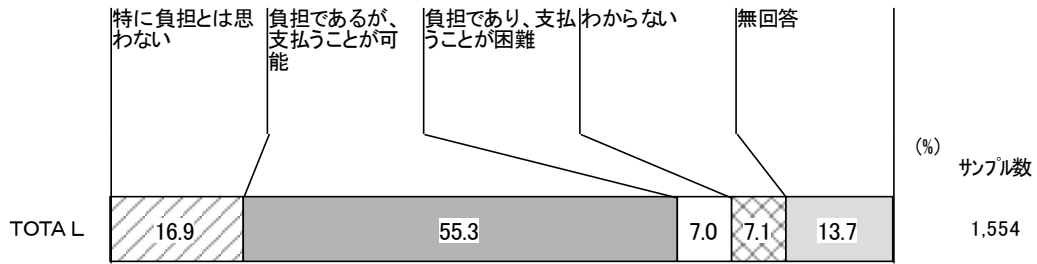
(要支援：前回)

問57-1 介護保険料の負担感



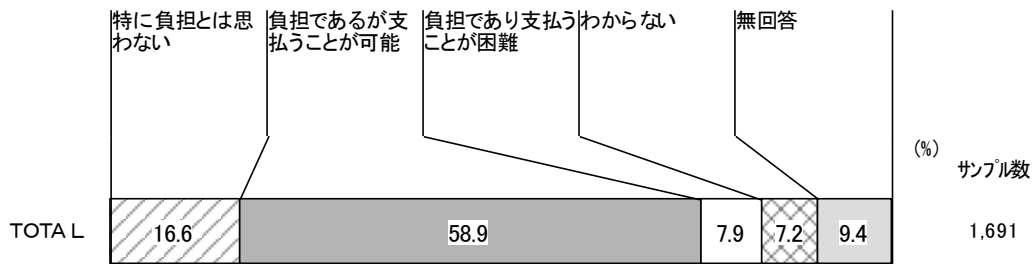
(要介護)

問43-1 介護保険料の負担感



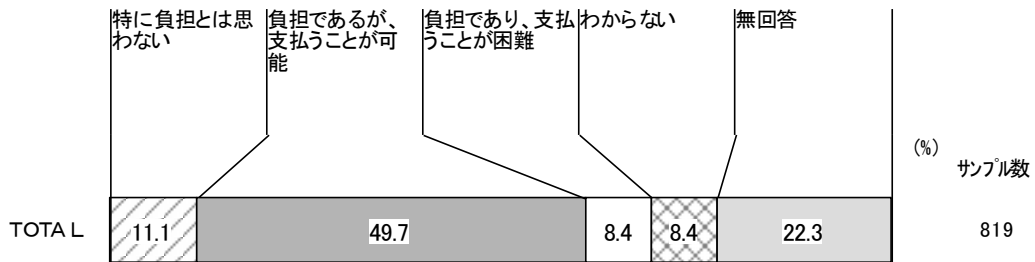
(要介護：前回)

問46-1 介護保険料の負担感



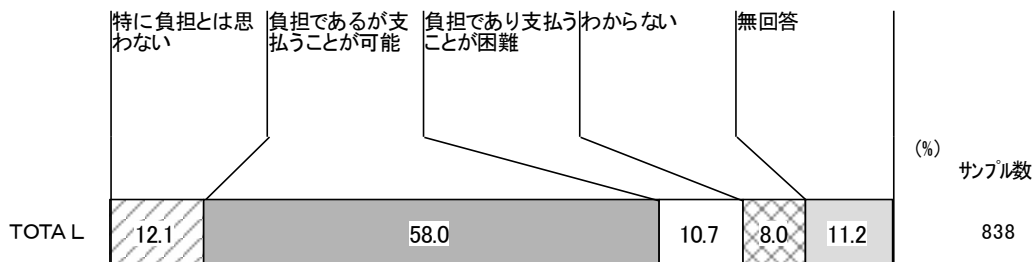
(未利用)

問41-1 介護保険料の負担感

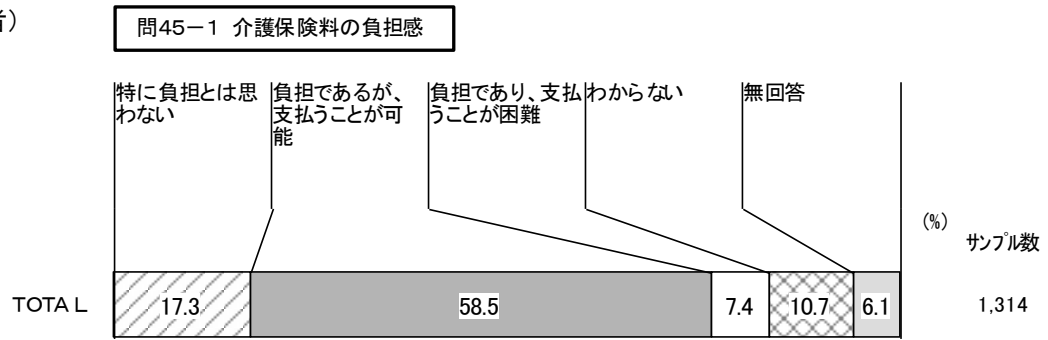


(未利用：前回)

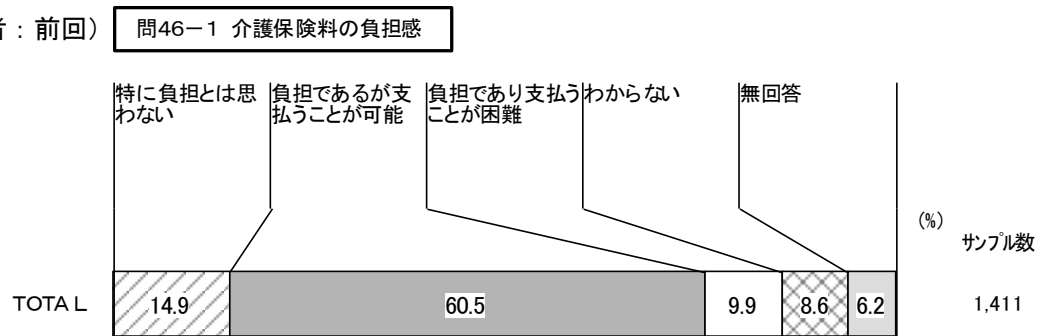
問41-1 介護保険料の負担感



(特養申込者)



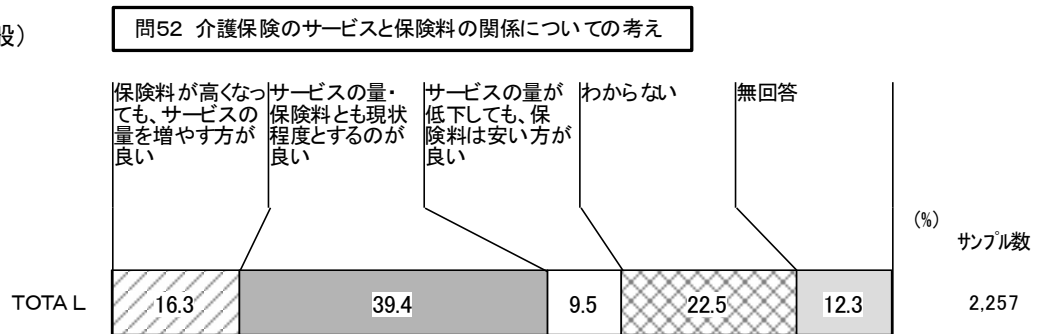
(特養申込者：前回)



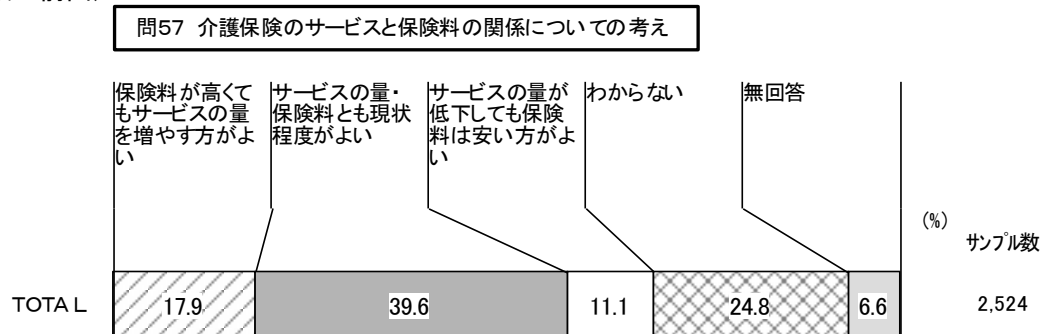
## (2) 介護サービスと保険料の関係について

介護サービスと保険料の関係については、前回と比較して回答割合に大きな変化はみられず、「保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い」「施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い」を合わせた割合は高齢者一般で 55.7% (前回 57.5%)、予防 56.8% (前回 55.9%)、要支援 63.4% (前回 62.2%)、要介護 67.7% (前回 59.9%)、未利用 47.8% (前回 52.6%)、特養申込者 70.1% (前回 69.5%) となっている。

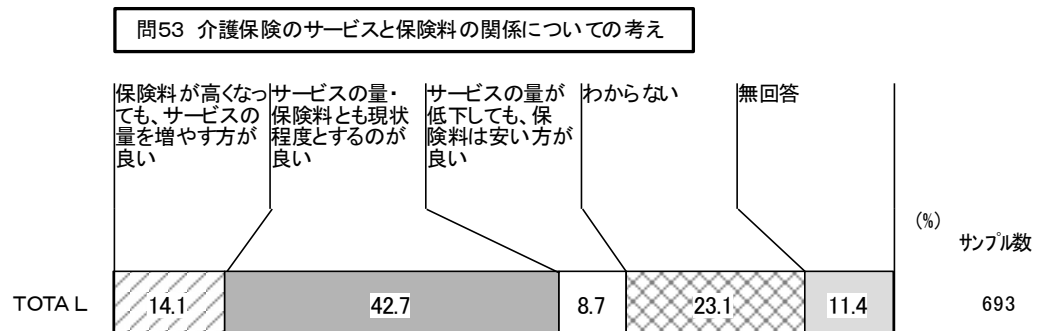
(高齢者一般)



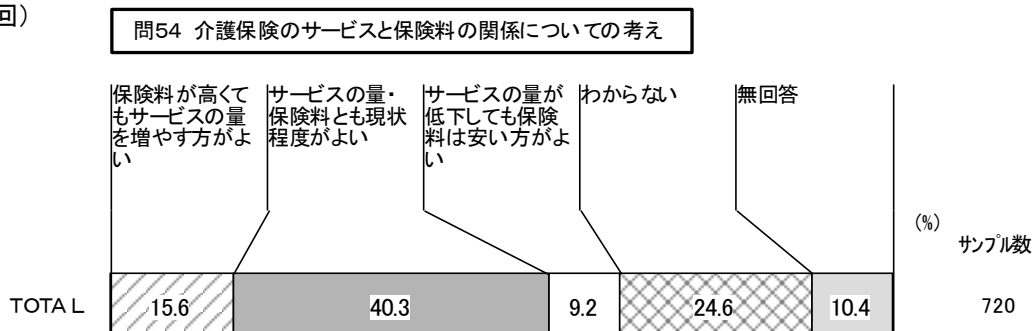
(高齢者一般：前回)



(予防)

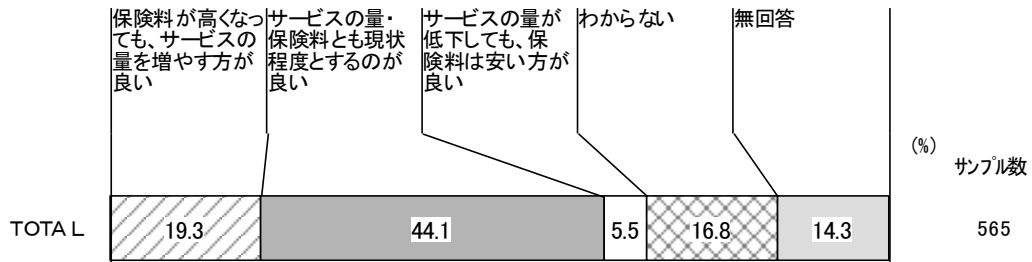


(予防：前回)



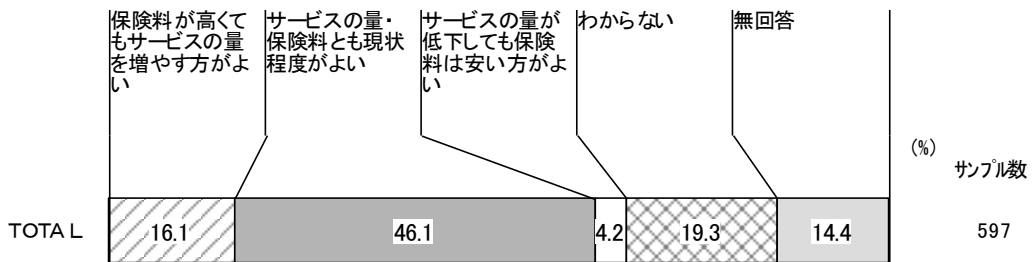
(要支援)

問55 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え



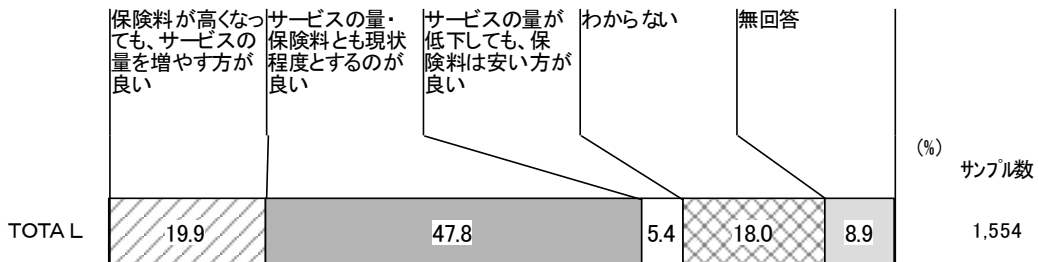
(要支援：前回)

問58 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え



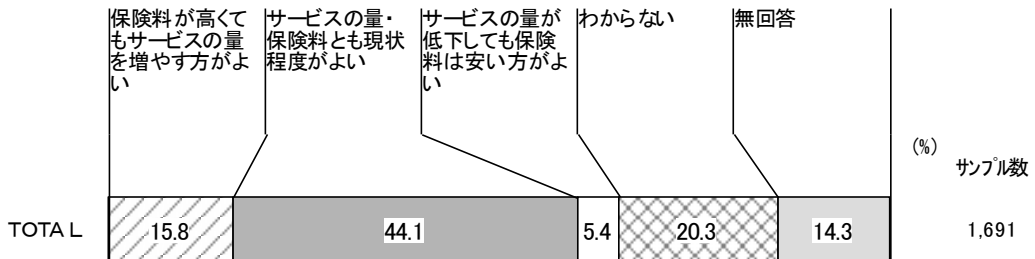
(要介護)

問44 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

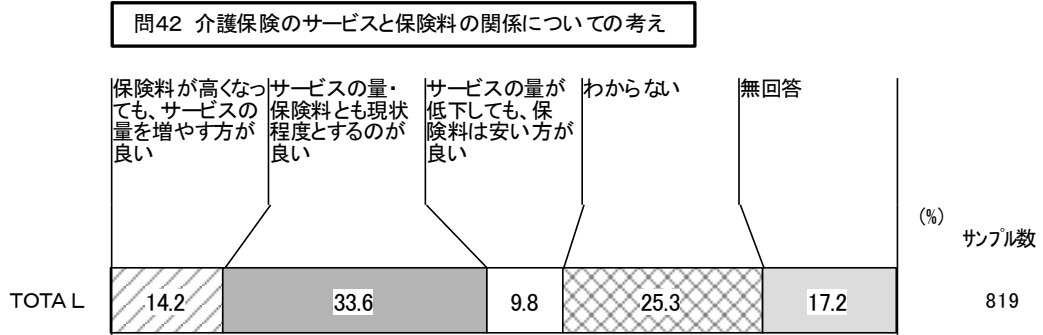


(要介護：前回)

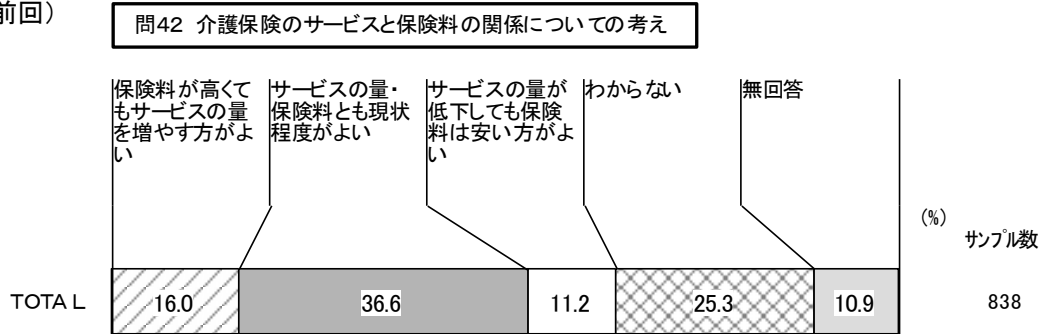
問47 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え



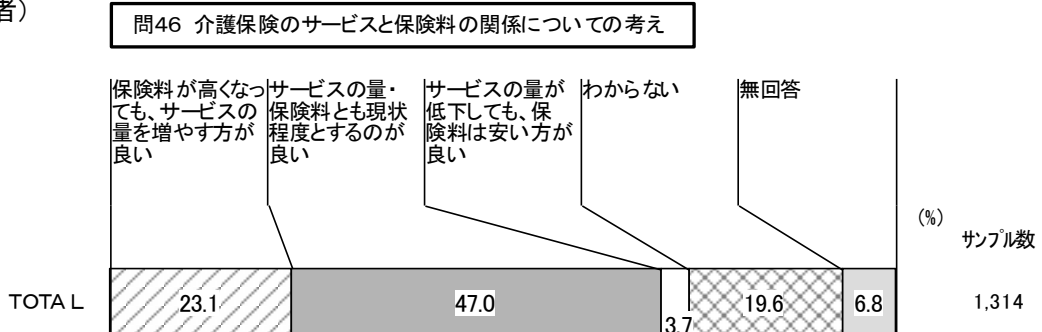
(未利用)



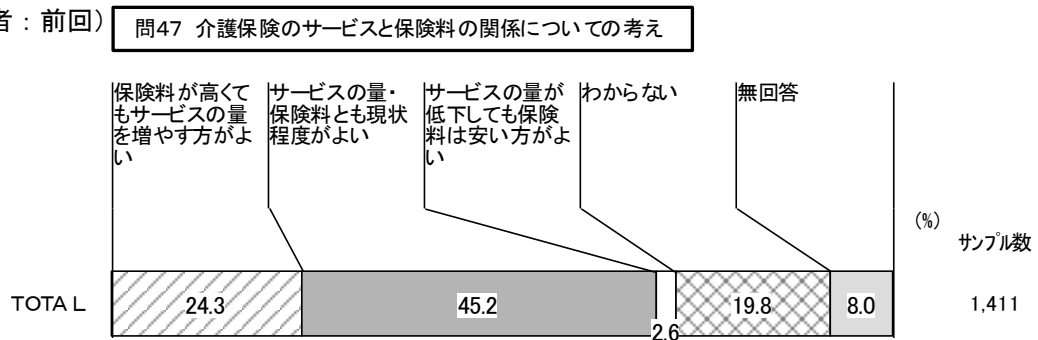
(未利用：前回)



(特養申込者)



(特養申込者：前回)

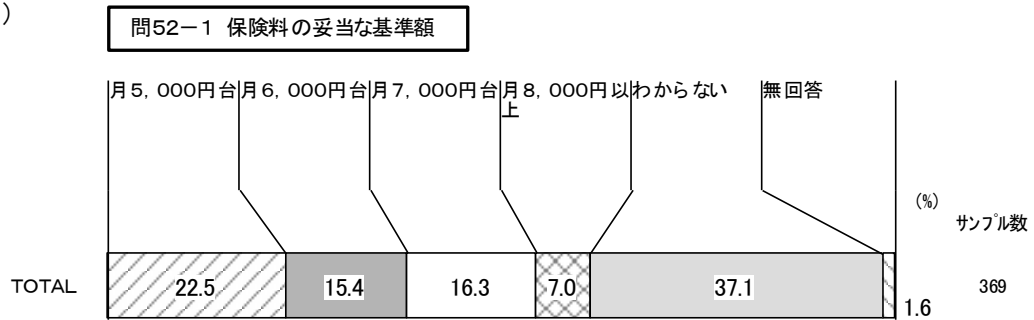


### (3) 妥当な保険料基準額

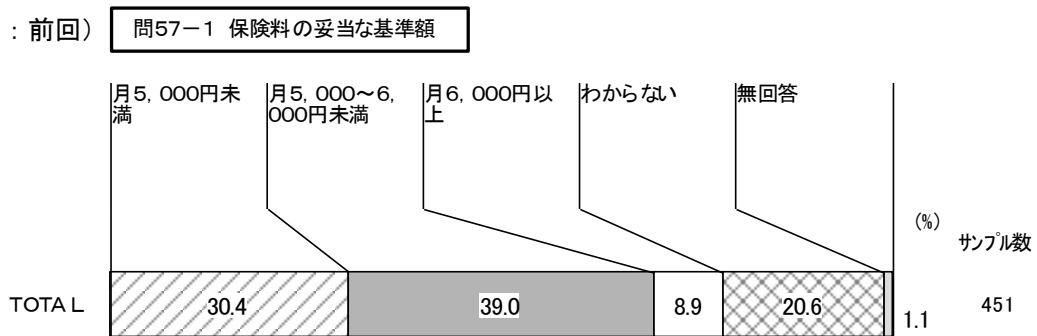
「保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い」と回答した方に、妥当な保険料基準額を聞いた。

「月 6,000 円台」「月 7,000 円台」「月 8,000 円以上」を合わせた割合は、高齢者一般で 38.7%、予防で 36.7%、要支援で 24.8%、要介護で 32.7%、未利用で 40.5%、特養申込者で 44.9%となっている。前回に比べ「わからない」の割合が増えており、高齢者一般で 37.1%、要支援で 40.4%、要介護で 37.9%、未利用で 31.9%、特養申込者で 29.7%となっている。

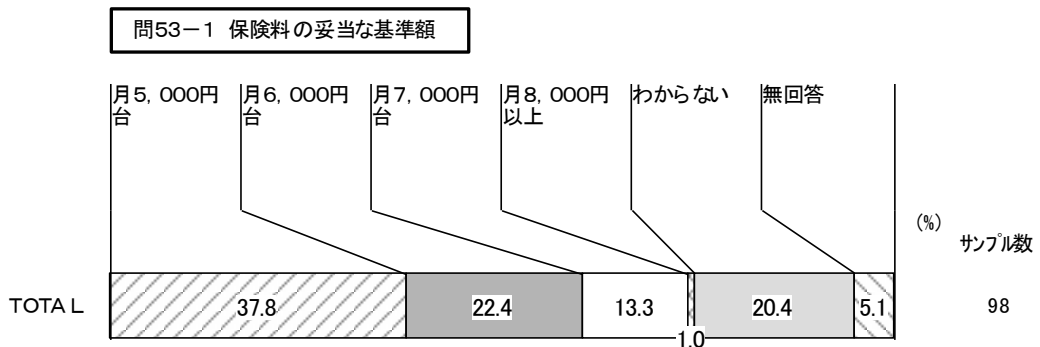
(高齢者一般)



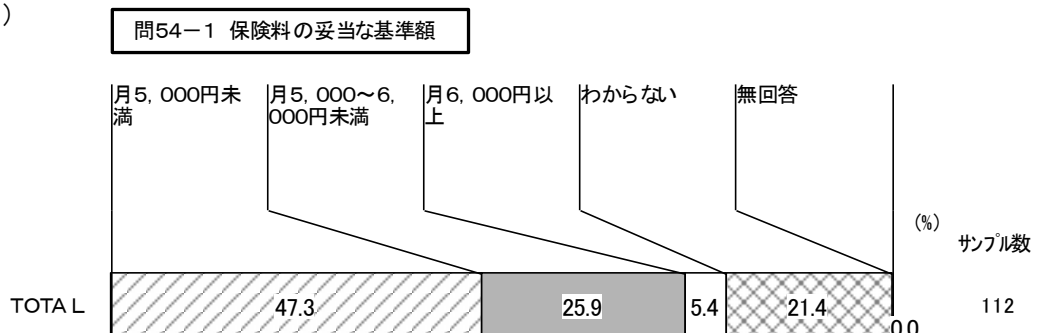
(高齢者一般：前回)



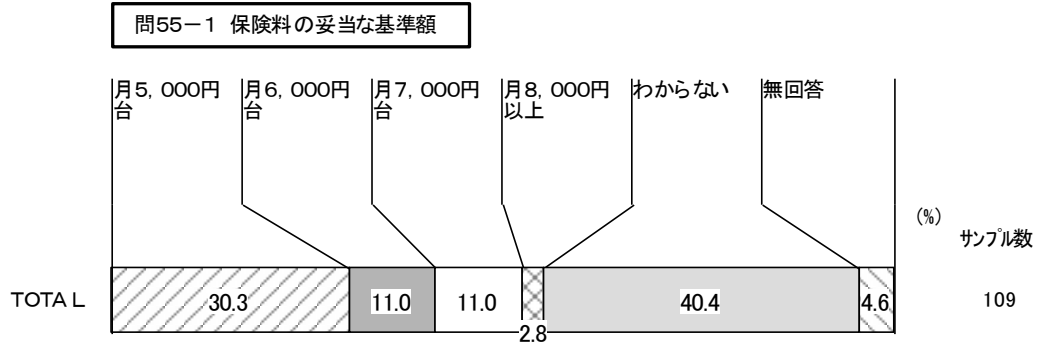
(予防)



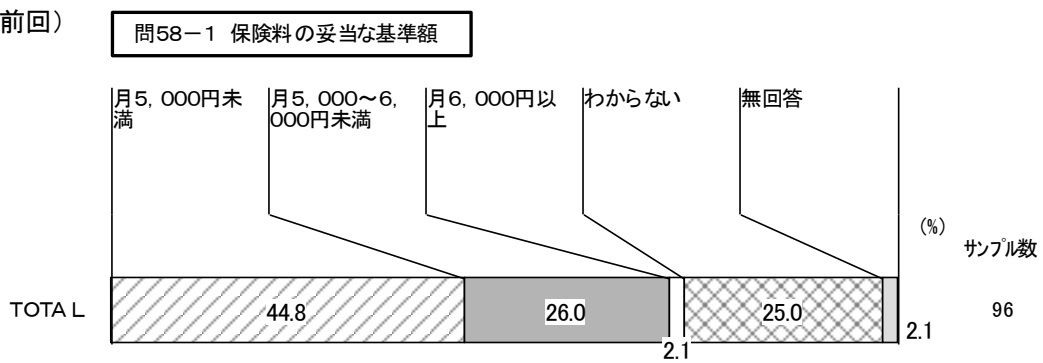
(予防：前回)



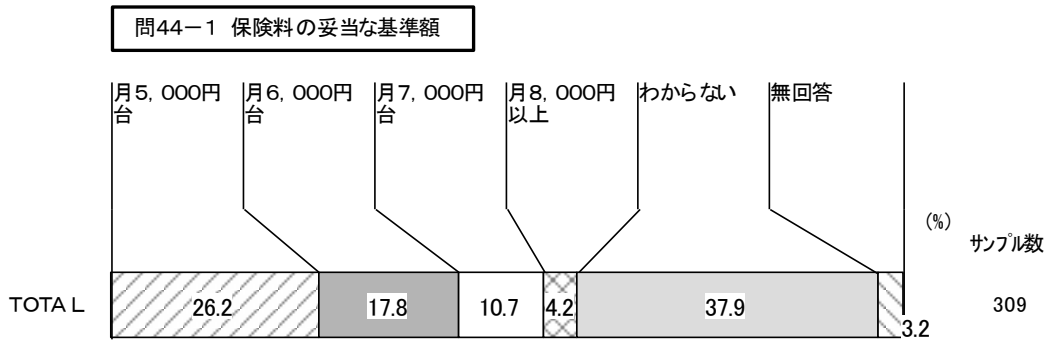
(要支援)



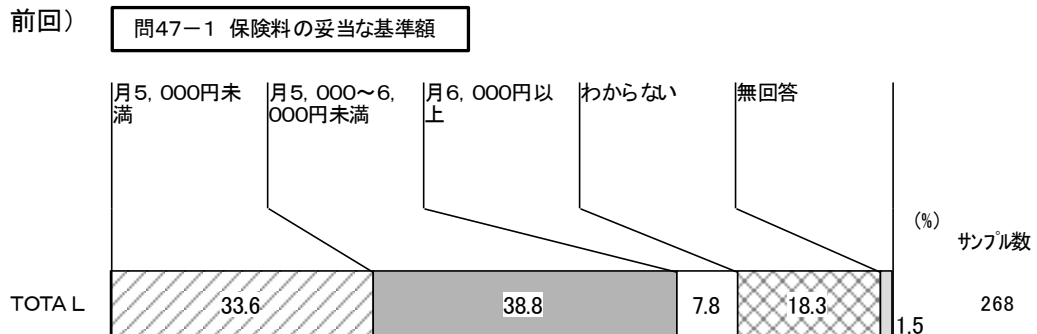
(要支援：前回)



(要介護)

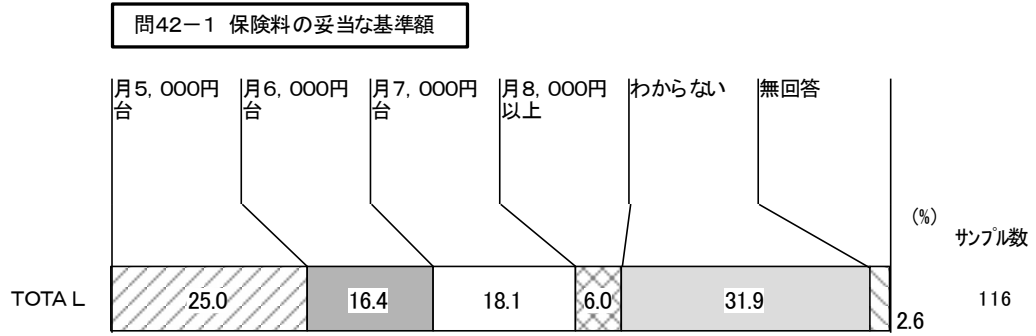


(要介護：前回)

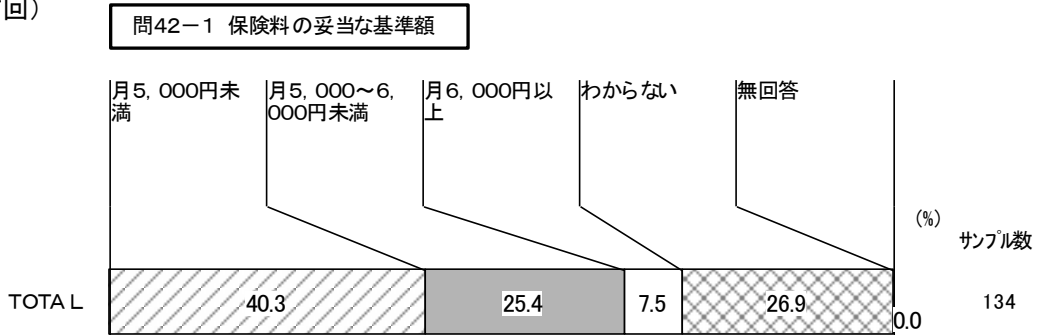




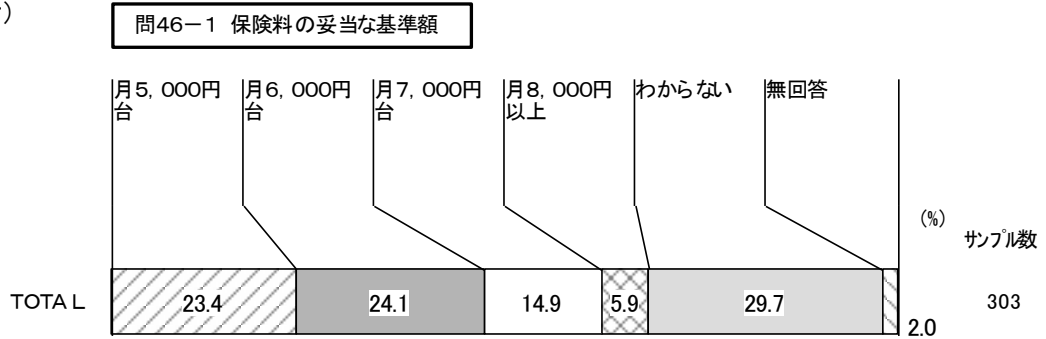
(未利用)



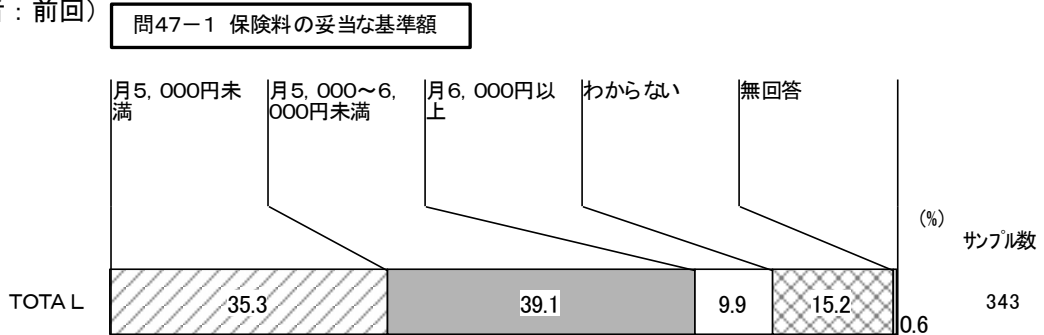
(未利用：前回)



(特養申込者)



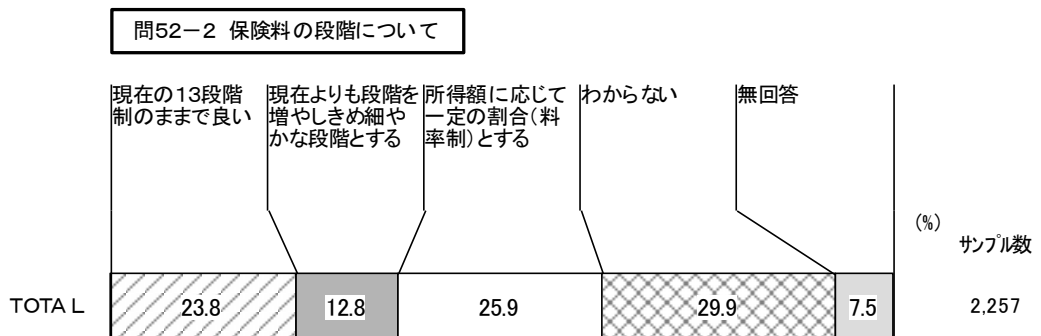
(特養申込者：前回)



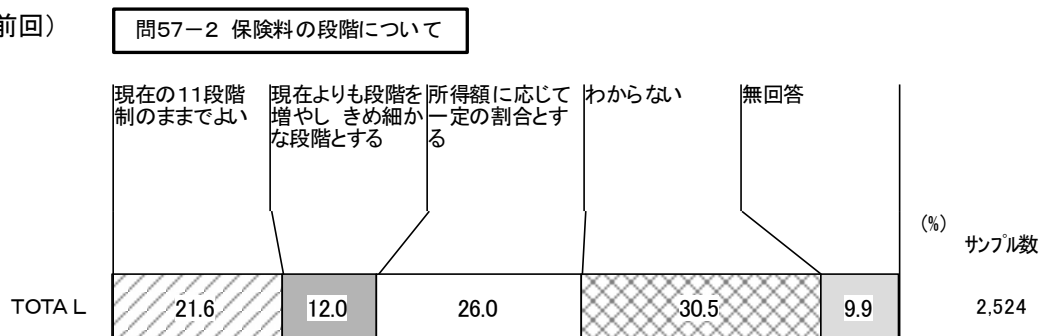
(4) 保険料段階について

現在の保険料段階(13段階制)については、「現在の13段階制のままで良い」は、高齢者一般で23.8%、予防で19.2%、要支援で26.4%、要介護で24.6%、未利用で21.2%、特養申込者で26.5%となっている。一方、「国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合(料率制)とする」は、高齢者一般で25.9%、予防で26.7%、要支援で14.5%、要介護で17.3%、未利用で17.1%、特養申込者で23.6%となっている。

(高齢者一般)

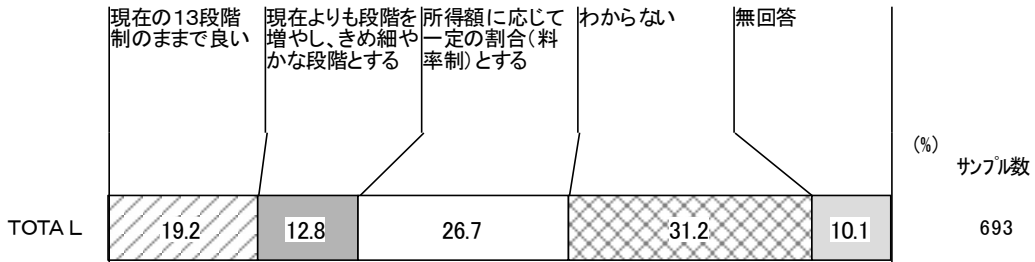


(高齢者一般：前回)



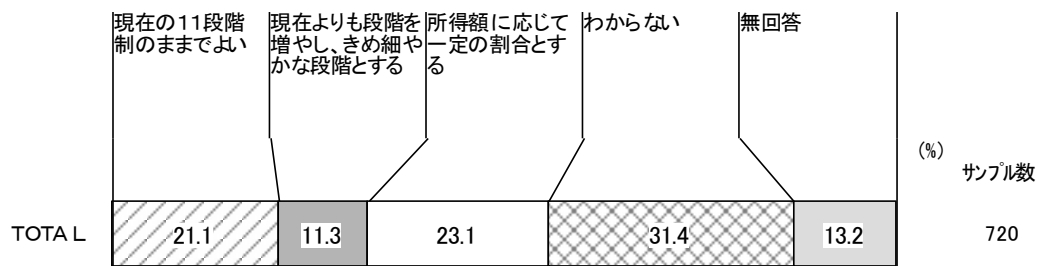
(予防)

問53-2 保険料の段階について



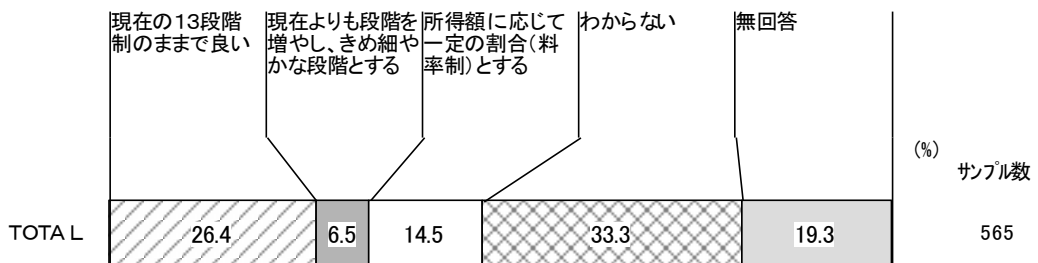
(予防：前回)

問54-2 保険料の段階について



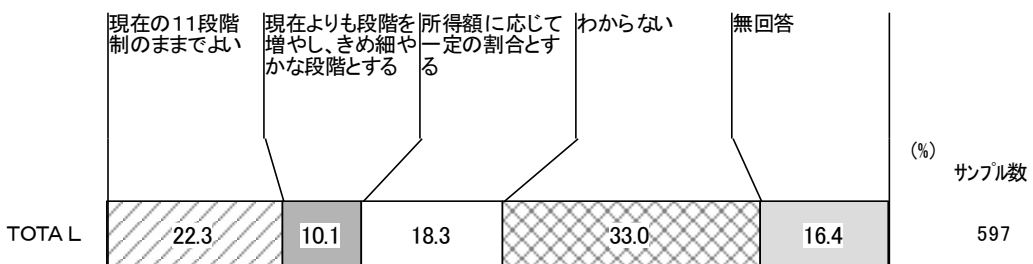
(要支援)

問55-2 保険料の段階について



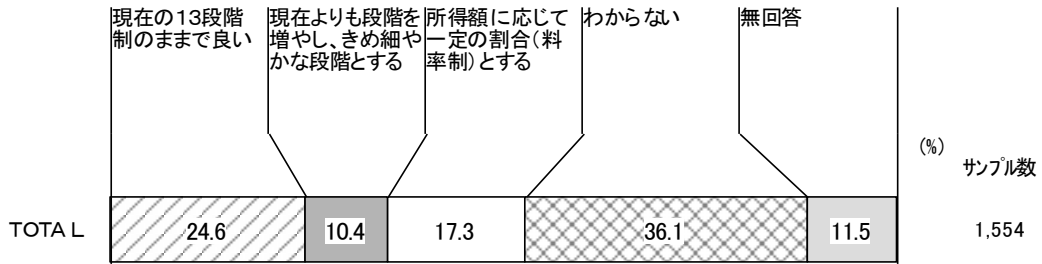
(要支援：前回)

問58-2 保険料の段階について



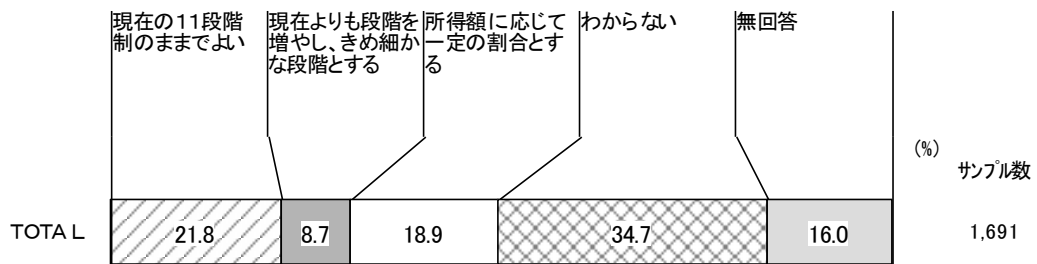
(要介護)

問44-2 保険料の段階について



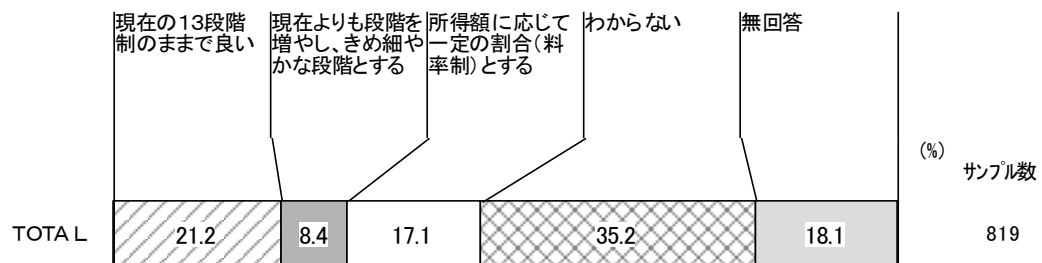
(要介護：前回)

問48 保険料の段階について



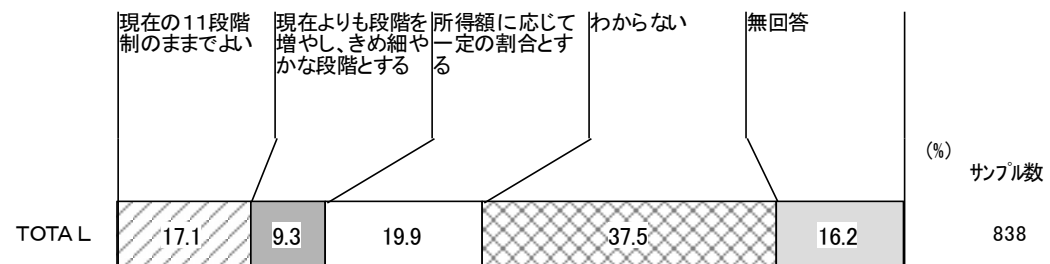
(未利用)

問42-2 保険料の段階について

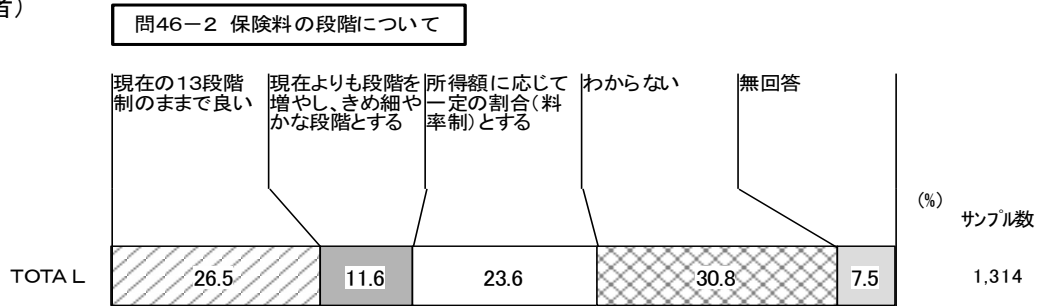


(未利用：前回)

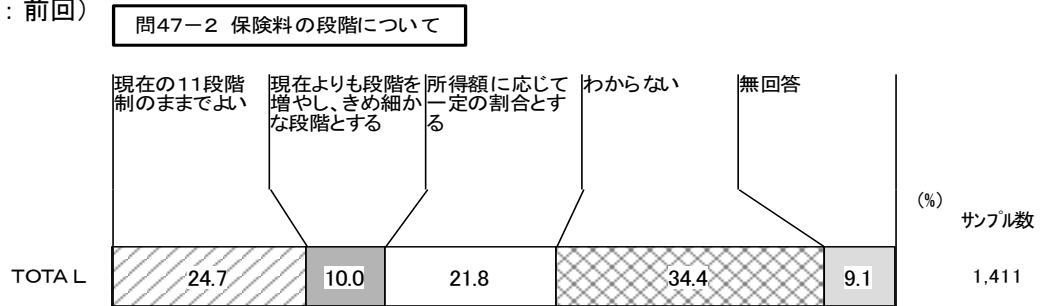
問43 保険料の段階について



(特養申込者)



(特養申込者：前回)



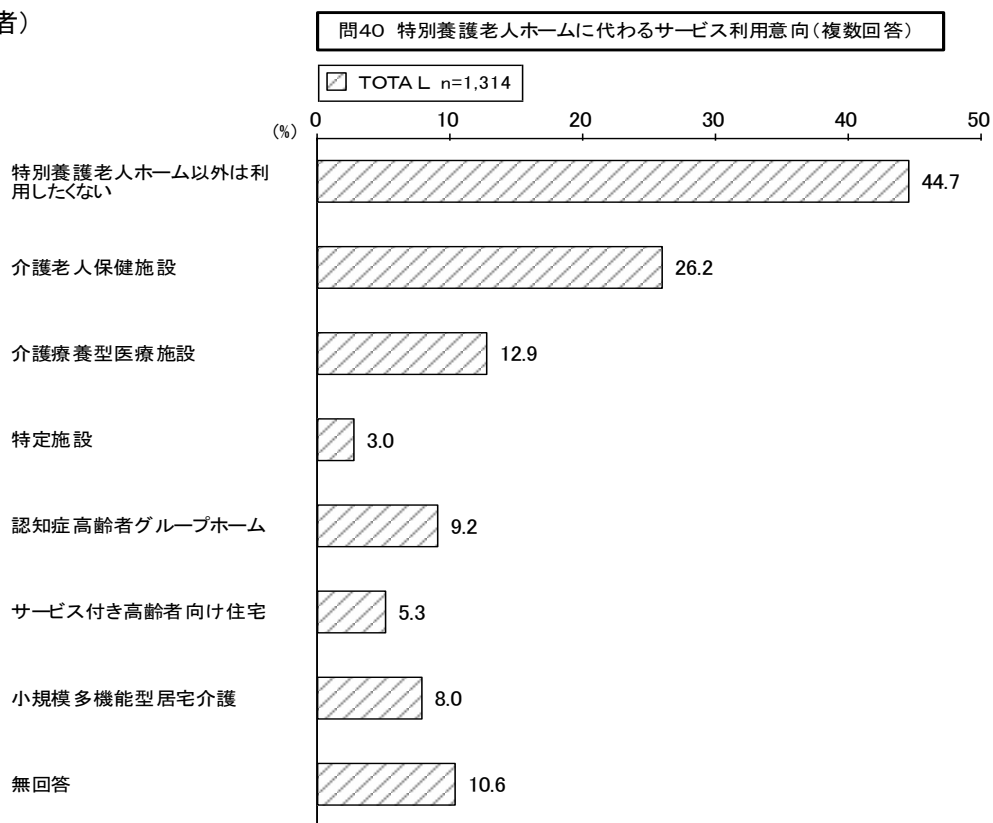
## 8 特別養護老人ホーム

### (1) 特養に代わるサービスの利用意向

特別養護老人ホームに代わるサービスの利用意向をみると、特養申込者では「介護老人保健施設」が26.2%で最も多く、次いで「介護療養型医療施設」12.9%、「認知症グループホーム」9.2%、「小規模多機能型居宅介護」8.0%の順となっている。

なお、「特別養護老人ホーム以外は利用したくない」は44.7%となっている。

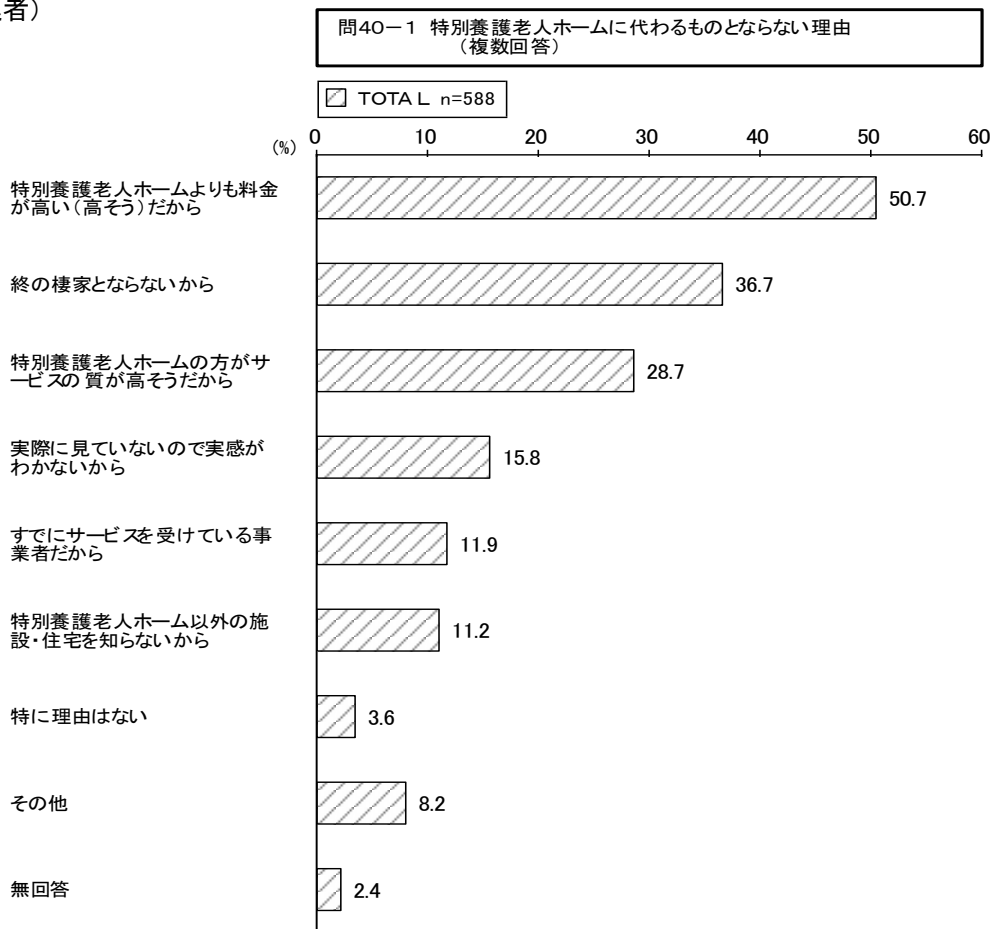
(特養申込者)



## (2) 特養に代わるものとならない理由

「特別養護老人ホーム以外は利用したくない」と回答した方に、特養に代わるものとならない理由を聞いたところ、「特別養護老人ホームよりも料金が低い(高そう)だから」が 50.7%で最も多く、次いで「終の棲家とならないから」が 36.7%、「特別養護老人ホームの方がサービスの質が高そうだから」が 28.7%の順となっている。

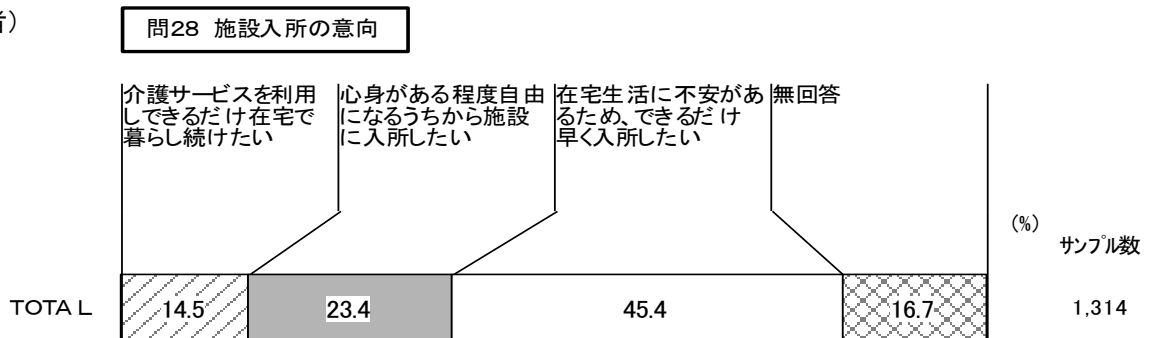
(特養申込者)



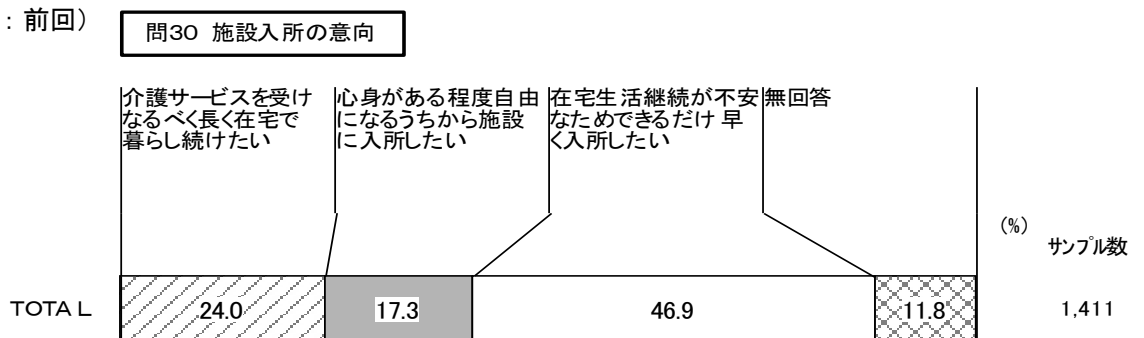
### (3) 特養入所の意向

特養入所の意向をみると、特養申込者の14.5%は「在宅介護サービスを利用しながら、できるだけ長く在宅で暮らし続けたい」としており、前回結果(24.0%)を下回っている。一方、23.4%は「先々が心配なので、心身がある程度自由になるうちから施設に入所したい」となっており、前回結果(17.3%)を上回っている。

(特養申込者)



(特養申込者：前回)

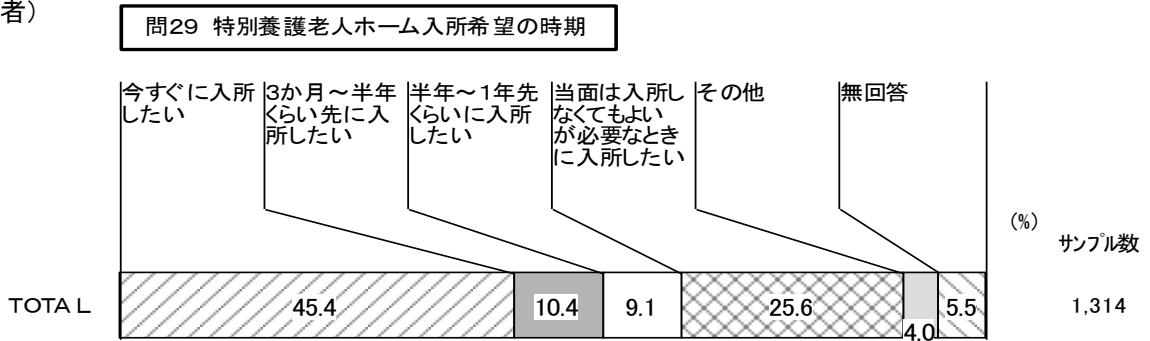




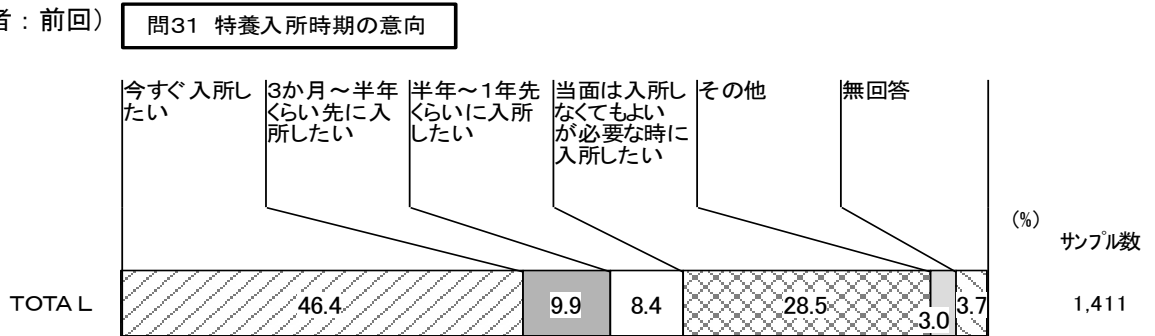
(4) 特養入所時期の意向

特養入所時期の意向については、前回回答割合との大きな差はみられず、45.4%が「今すぐに入所したい」となっている。また、25.6%は「当面は入所しなくてもよいが必要なときに入所したい」となっている。

(特養申込者)



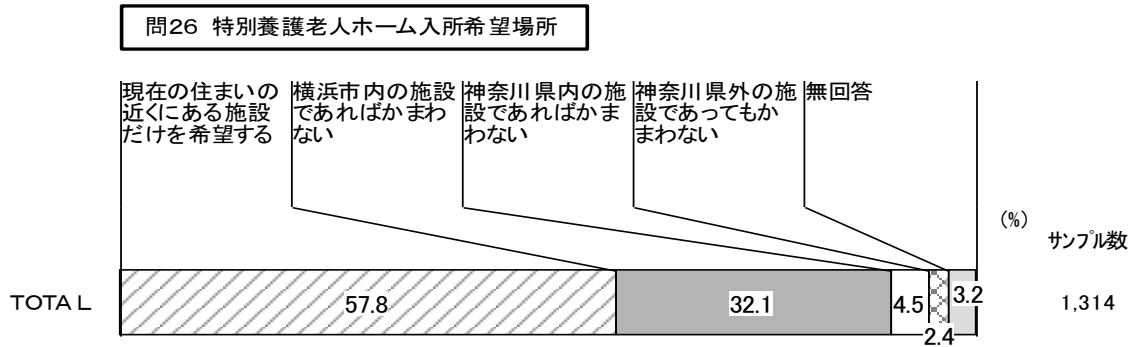
(特養申込者：前回)



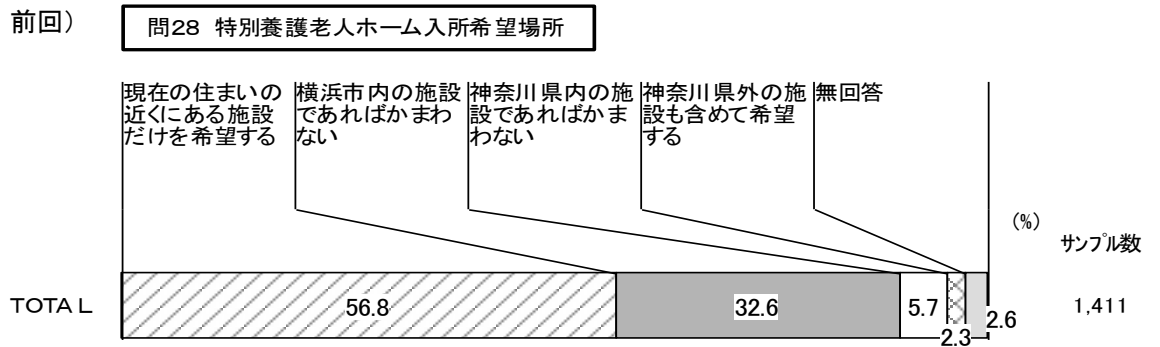
(5) 特養入所希望場所

特養入所希望場所については、前回回答割合との大きな差はみられず、57.8%が「現在の住まいの近くにある施設だけを希望する」となっている。また 32.1%が「横浜市内の施設であればかまわない」となっている。

(特養申込者)



(特養申込者：前回)

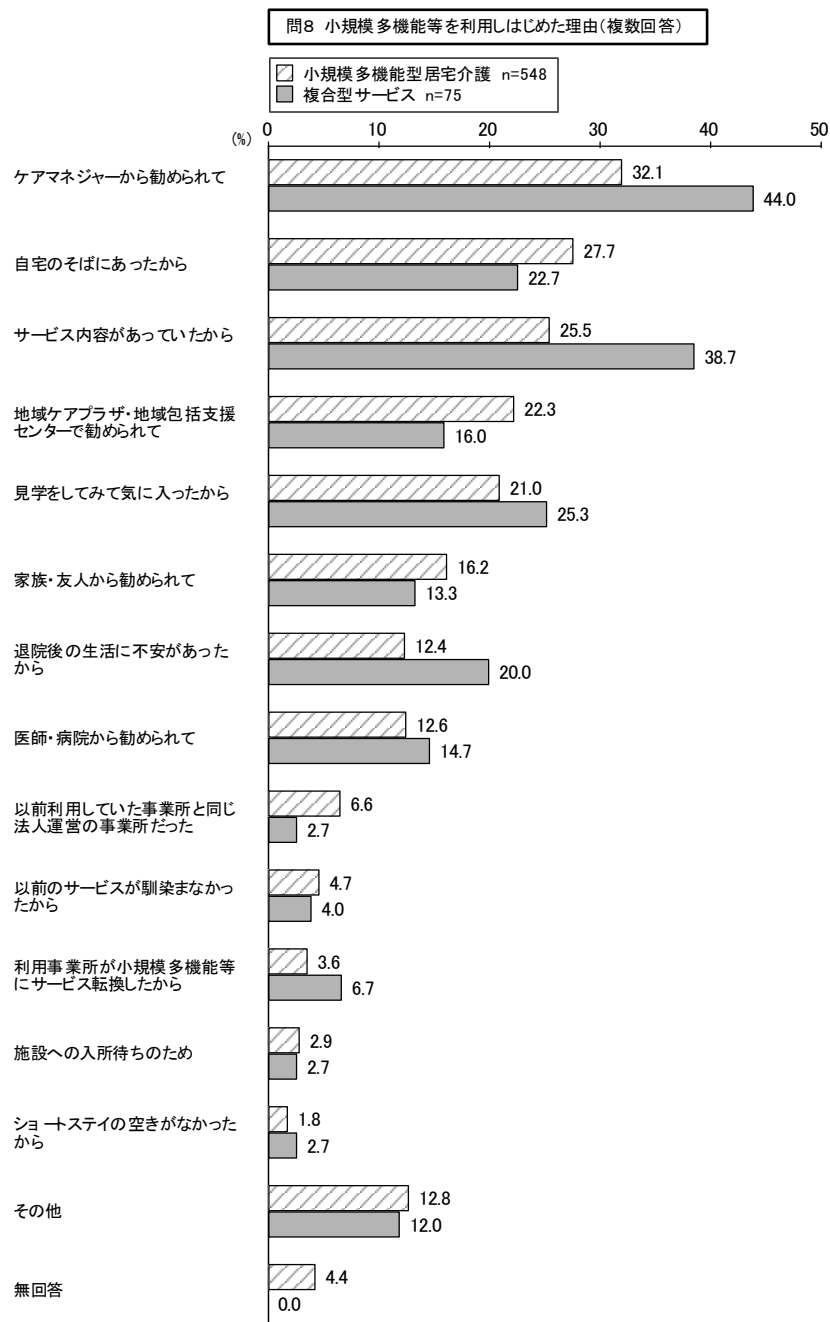


## 9 地域密着型サービス

### (1) 小規模多機能型居宅介護、複合型サービスを利用したきっかけ

地域密着型サービスのうち、小規模多機能型居宅介護、複合型サービスの各利用者について、利用のきっかけをみると、「ケアマネジャーから勧められて」が小規模多機能型居宅介護利用者の32.1%、複合型サービス利用者の44.0%となっており、それぞれ最も多い。

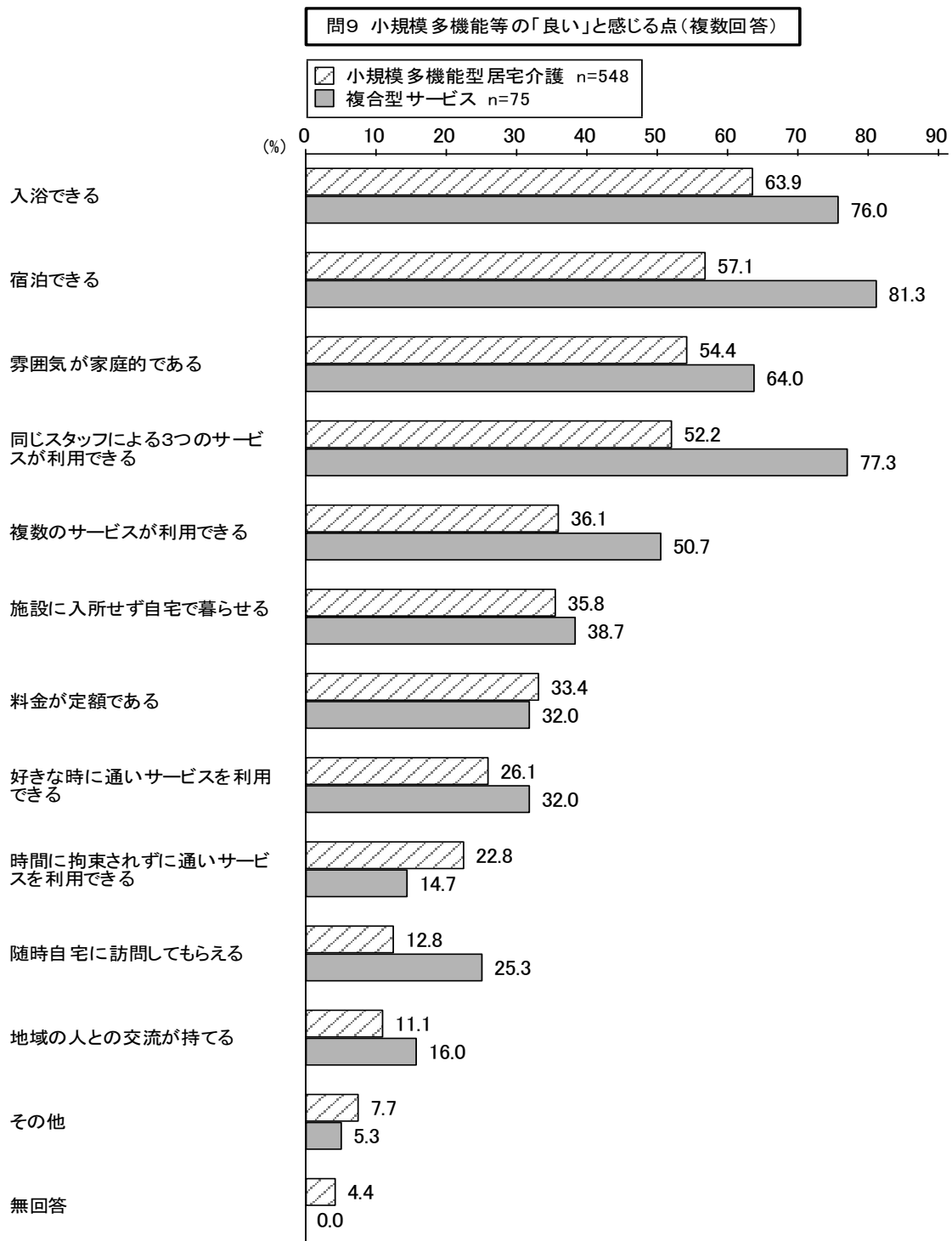
小規模多機能型居宅介護利用者では、27.7%が「自宅のそばにあったから」、22.3%が「地域ケアプラザ・地域包括支援センターで勧められて」をあげているのに対し、複合型サービス利用者では38.7%が「サービス内容が合っていたから」、25.3%が「見学をしてみて気に入ったから」をあげている。



## (2) 小規模多機能型居宅介護、複合型サービスの良い点

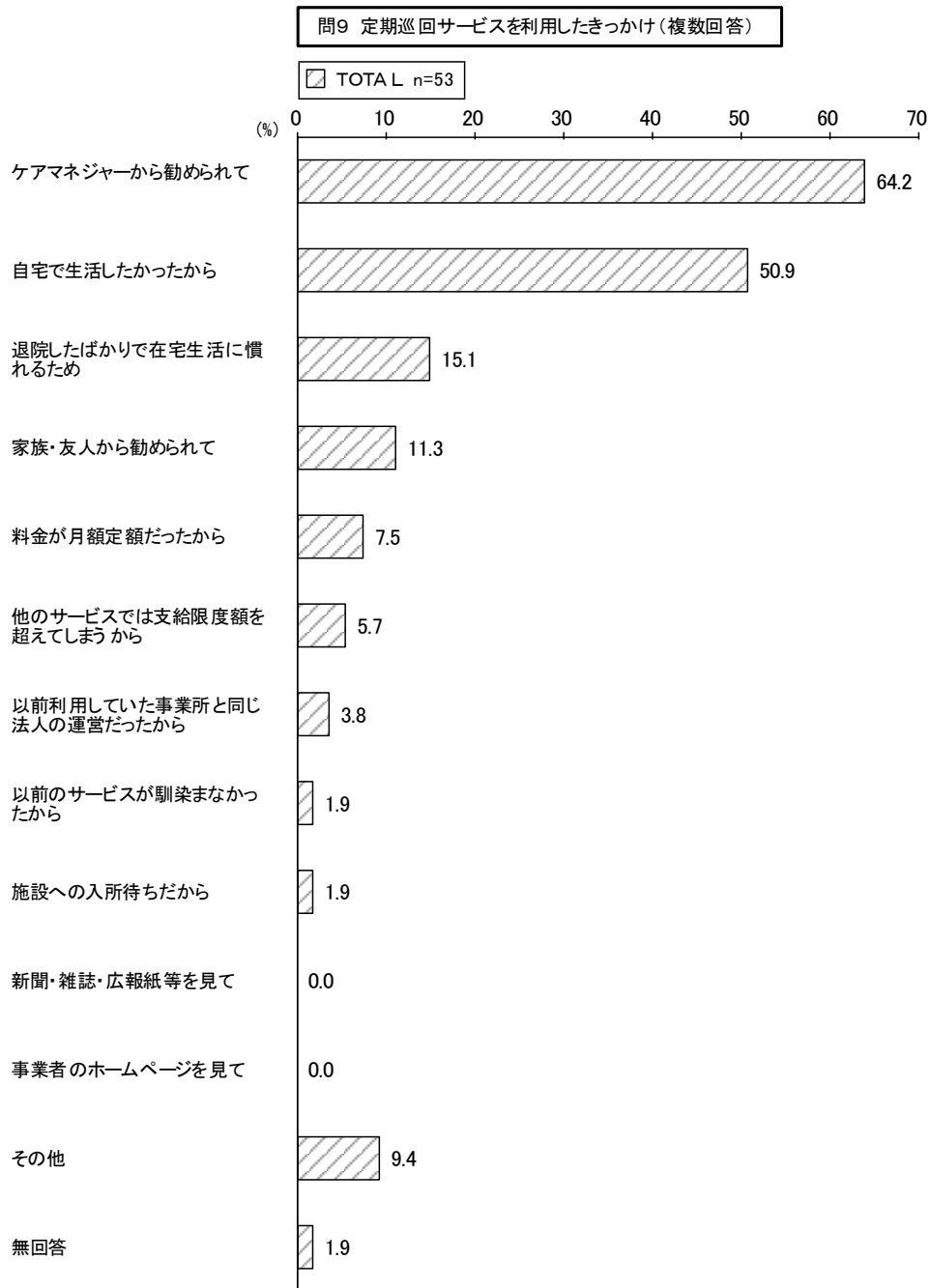
小規模多機能型居宅介護、複合型サービスそれぞれの良い点をみると、小規模多機能型居宅介護利用者の63.9%が「入浴できる」となっており最も多く、次いで57.1%が「宿泊できる」、54.4%が「雰囲気家庭的である」、52.2%が「同じスタッフによる3つ（通い・訪問・宿泊）のサービスが利用できる」となっている。

複合型サービス利用者では、81.3%が「宿泊できる」となっており最も多く、次いで77.3%が「同じスタッフによる3つ（通い・訪問・宿泊）のサービスが利用できる」、76.0%が「入浴できる」となっている。



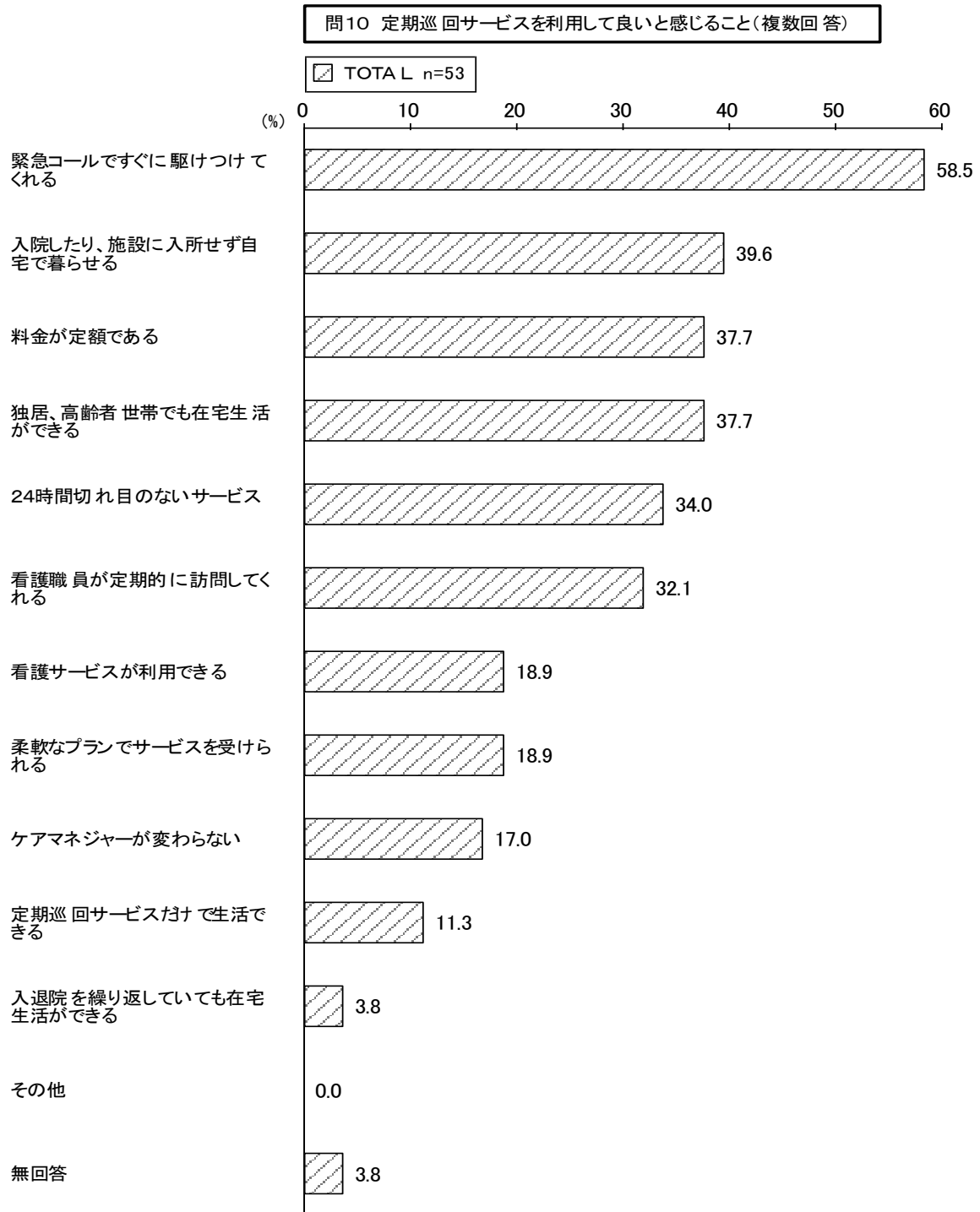
### (3) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用したきっかけ

定期巡回サービス（定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス）を利用したきっかけをみると、利用者の64.2%が「ケアマネジャーから勧められて」となっており最も多い。次いで50.9%が「自宅で生活したかったから」となっており、両項目に回答が集中している。



#### (4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの良い点

定期巡回サービスの良い点については、利用者の 58.5%が「緊急コールですぐに駆けつけてくれる」となっており最も多く、次いで 39.6%が「入院したり、施設に入所せず自宅で暮らせる」、37.7%が「料金が定額である」「独居、高齢者世帯でも在宅生活ができる」となっている。



### Ⅲ 調査結果の概要 事業所向け調査



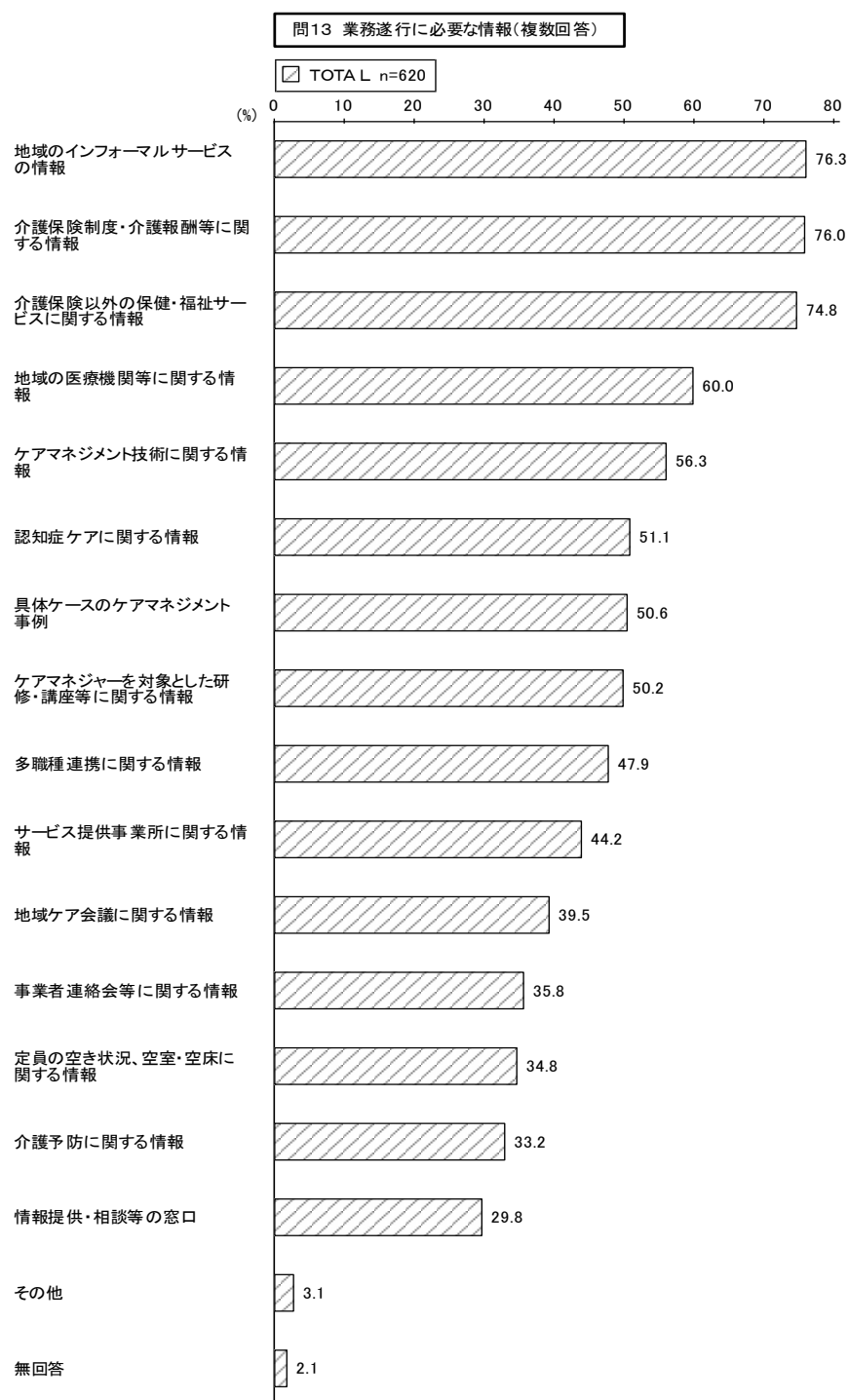


### Ⅲ 調査結果の概要 事業所向け調査

#### 1 居宅介護支援事業所調査

##### (1) ケアマネジャー業務を行う上で必要な情報

ケアマネジャー業務を行う上で必要とする情報をみると、「地域のインフォーマルサービスの情報」(76.3%)、「介護保険制度・介護報酬等に関する情報」(76.0%)、「介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報」(74.8%)がいずれも7割となっている。



問 13 ケアマネジャー業務を行う上で必要な情報（複数回答）

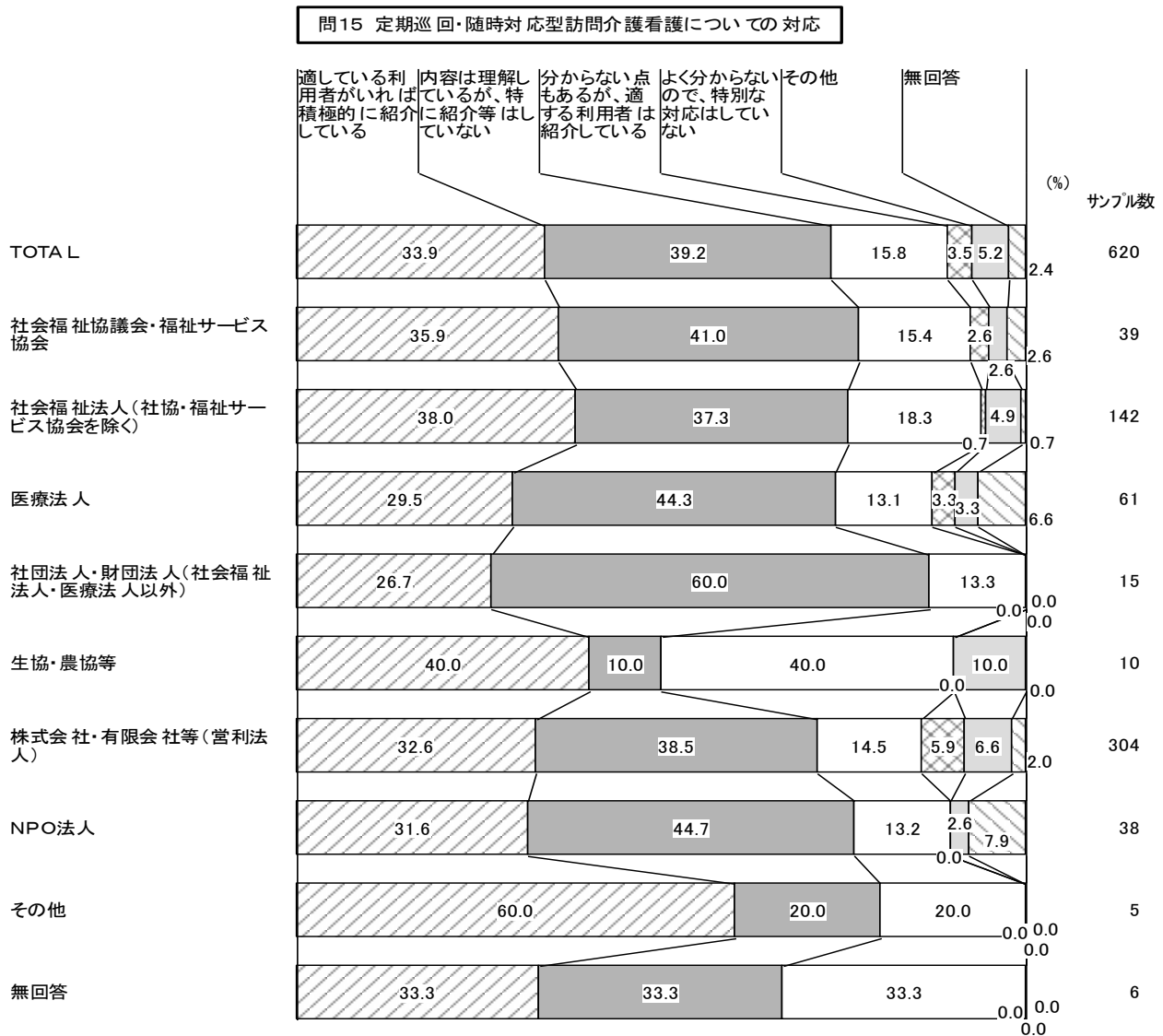
（上段：回答数、下段：構成比％）

事業所形態別	TOTAL	地域のインフォーマルサービスの情報	介護保険制度・介護報酬等に関する情報	介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	地域の医療機関等に関する情報	ケアマネジメント技術に関する情報	認知症ケアに関する情報	具体ケースのケアマネジメント事例	ケアマネジャーを対象とした研修・講座等に関する情報
TOTAL	620 100.0	473 76.3	471 76.0	464 74.8	372 60.0	349 56.3	317 51.1	314 50.6	311 50.2
社会福祉協議会・福祉サービス協会	39 100.0	32 82.1	29 74.4	30 76.9	31 79.5	29 74.4	24 61.5	26 66.7	19 48.7
社会福祉法人(社協・福祉サービス協会を除く)	142 100.0	117 82.4	122 85.9	113 79.6	96 67.6	93 65.5	86 60.6	79 55.6	82 57.7
医療法人	61 100.0	41 67.2	45 73.8	43 70.5	24 39.3	29 47.5	29 47.5	22 36.1	23 37.7
社団法人・財団法人(社会福祉法人・医療法人以外)	15 100.0	12 80.0	13 86.7	11 73.3	8 53.3	7 46.7	6 40.0	7 46.7	9 60.0
生協・農協等	10 100.0	7 70.0	8 80.0	9 90.0	7 70.0	8 80.0	7 70.0	6 60.0	8 80.0
株式会社・有限会社等(営利法人)	304 100.0	226 74.3	222 73.0	226 74.3	175 57.6	161 53.0	145 47.7	147 48.4	148 48.7
NPO法人	38 100.0	30 78.9	28 73.7	26 68.4	25 65.8	17 44.7	17 44.7	22 57.9	20 52.6
その他	5 100.0	4 80.0	1 20.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
無回答	6 100.0	4 66.7	3 50.0	3 50.0	3 50.0	3 50.0	2 33.3	4 66.7	2 33.3

事業所形態別	TOTAL	多職種連携に関する情報	サービス提供事業所に関する情報	地域ケア会議に関する情報	事業者連絡会等に関する情報	定員の空き状況、空室・空床に関する情報	介護予防に関する情報	情報提供・相談等の窓口	その他	無回答
TOTAL	620 100.0	297 47.9	274 44.2	245 39.5	222 35.8	216 34.8	206 33.2	185 29.8	19 3.1	13 2.1
社会福祉協議会・福祉サービス協会	39 100.0	22 56.4	25 64.1	16 41.0	16 41.0	19 48.7	17 43.6	12 30.8	1 2.6	0 0.0
社会福祉法人(社協・福祉サービス協会を除く)	142 100.0	73 51.4	71 50.0	66 46.5	56 39.4	61 43.0	54 38.0	43 30.3	7 4.9	0 0.0
医療法人	61 100.0	26 42.6	20 32.8	20 32.8	18 29.5	16 26.2	14 23.0	16 26.2	1 1.6	2 3.3
社団法人・財団法人(社会福祉法人・医療法人以外)	15 100.0	6 40.0	6 40.0	8 53.3	5 33.3	6 40.0	4 26.7	6 40.0	0 0.0	0 0.0
生協・農協等	10 100.0	6 60.0	5 50.0	4 40.0	2 20.0	5 50.0	5 50.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
株式会社・有限会社等(営利法人)	304 100.0	139 45.7	123 40.5	116 38.2	107 35.2	94 30.9	98 32.2	93 30.6	6 2.0	6 2.0
NPO法人	38 100.0	19 50.0	17 44.7	13 34.2	15 39.5	12 31.6	12 31.6	11 28.9	3 7.9	2 5.3
その他	5 100.0	3 60.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
無回答	6 100.0	3 50.0	4 66.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3

(2) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護への対応

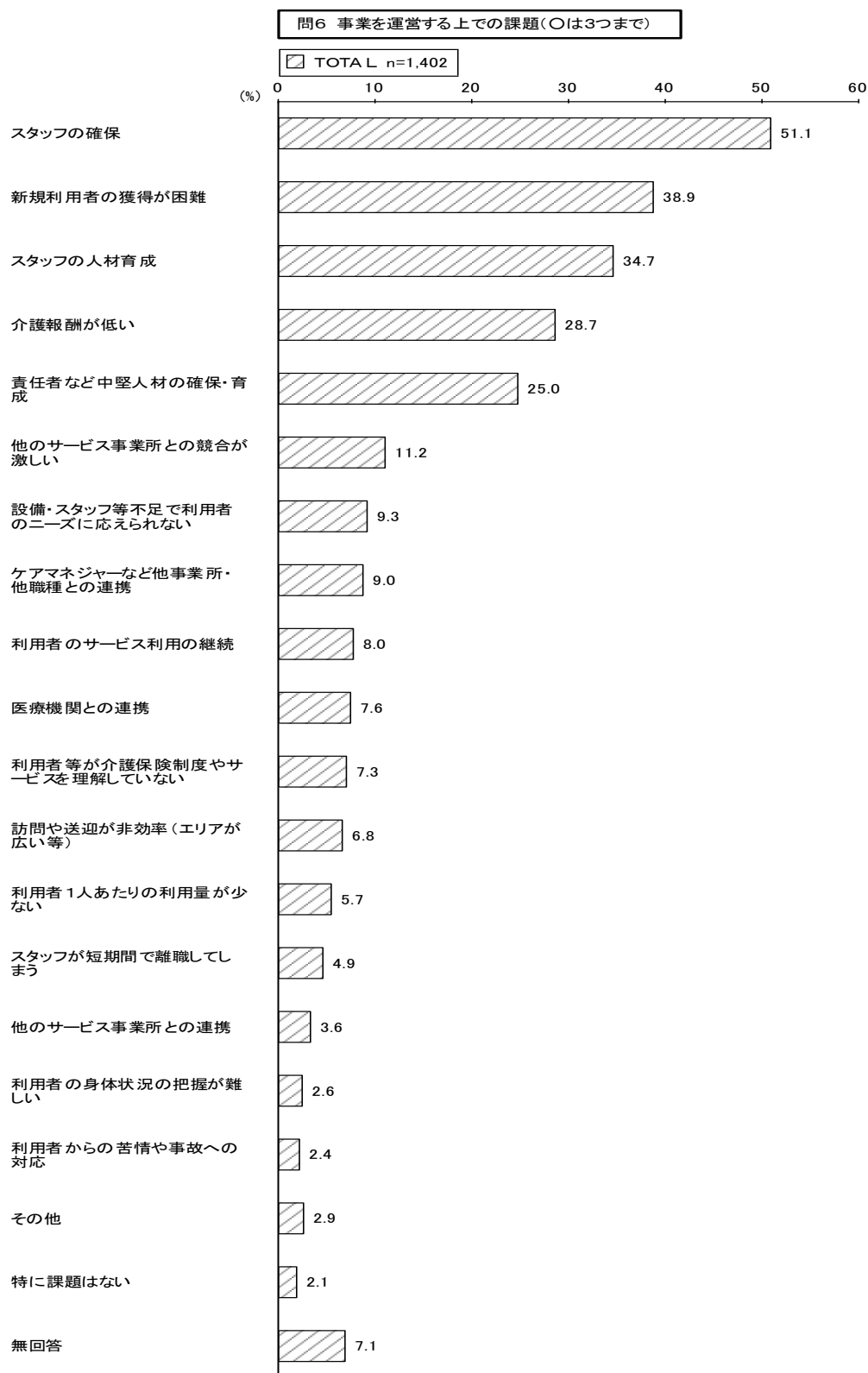
定期巡回・随時対応型訪問介護看護への対応については、「サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない」が約4割(39.2%)、「サービス内容を概ね理解しており、適している利用者がいれば積極的に紹介している」が3割(33.9%)となっている。



## 2 在宅サービス事業所調査

### (1) 事業を運営する上での課題

在宅サービス事業所における、事業運営上の課題をみると、「スタッフの確保」が51.1%と最も多く、次いで「新規利用者の獲得が困難」が38.9%、「スタッフの人材育成」が34.7%となっている。



問6 事業を運営するうえでの課題（複数回答）

（上段：回答数、下段：構成比％）

事業所形態別	TOTAL	スタッフの確保	新規利用者の獲得が困難	スタッフの人材育成	介護報酬が低い	責任者など中堅人材の確保・育成	他のサービス事業所との競争が激しい	設備・スタッフ等不足で利用者のニーズに応えられない	ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携	利用者のサービス利用の継続	医療機関との連携
TOTAL	1,402 100.0	716 51.1	546 38.9	487 34.7	403 28.7	350 25.0	157 11.2	131 9.3	126 9.0	112 8.0	107 7.6
社会福祉協議会・福祉サービス協会	49 100.0	32 65.3	16 32.7	23 46.9	13 26.5	10 20.4	5 10.2	5 10.2	8 16.3	6 12.2	2 4.1
社会福祉法人(社協・福祉サービス協会を除く)	265 100.0	137 51.7	99 37.4	98 37.0	93 35.1	61 23.0	37 14.0	18 6.8	20 7.5	27 10.2	24 9.1
医療法人	183 100.0	62 33.9	57 31.1	49 26.8	46 25.1	31 16.9	25 13.7	25 13.7	23 12.6	10 5.5	14 7.7
社団法人・財団法人(医療法人を除く)	29 100.0	17 58.6	10 34.5	6 20.7	8 27.6	6 20.7	1 3.4	3 10.3	2 6.9	4 13.8	1 3.4
生協・農協等	21 100.0	12 57.1	11 52.4	5 23.8	5 23.8	11 52.4	2 9.5	5 23.8	1 4.8	2 9.5	1 4.8
株式会社・有限会社等(営利法人)	722 100.0	398 55.1	303 42.0	273 37.8	202 28.0	200 27.7	74 10.2	61 8.4	58 8.0	53 7.3	54 7.5
NPO法人	73 100.0	36 49.3	32 43.8	20 27.4	23 31.5	21 28.8	10 13.7	10 13.7	10 13.7	6 8.2	5 6.8
個人	28 100.0	6 21.4	7 25.0	7 25.0	5 17.9	3 10.7	1 3.6	2 7.1	3 10.7	4 14.3	2 7.1
その他	15 100.0	9 60.0	6 40.0	2 13.3	3 20.0	4 26.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7	0 0.0	2 13.3
無回答	17 100.0	7 41.2	5 29.4	4 23.5	5 29.4	3 17.6	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	2 11.8

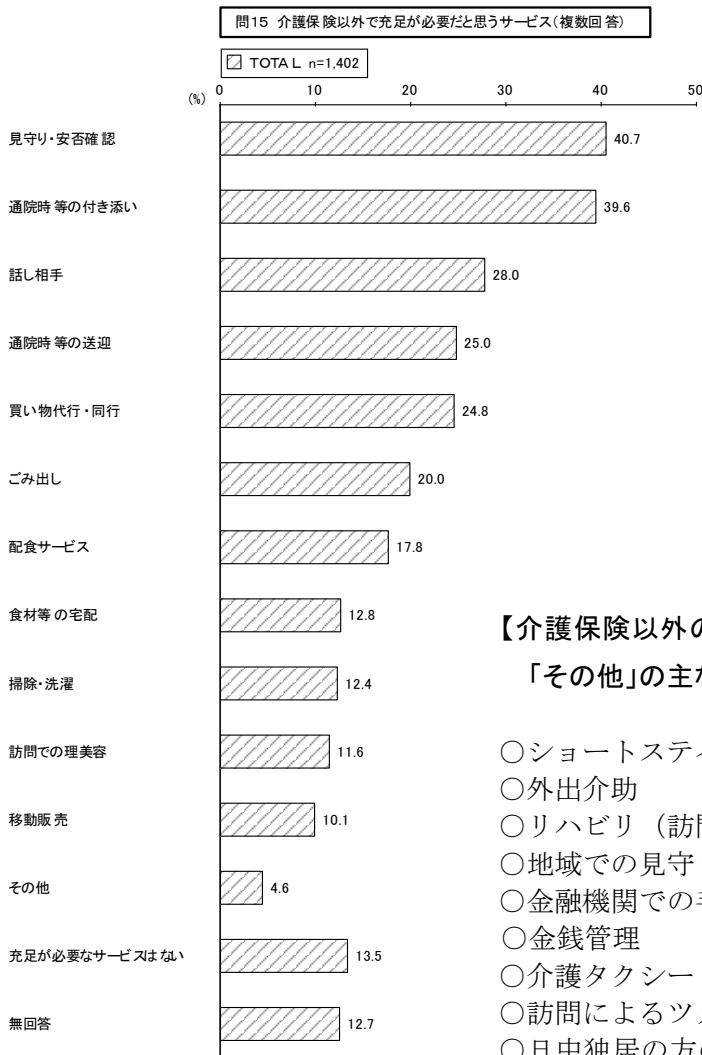
問6 事業を運営するうえでの課題（複数回答）～つづき～

（上段：回答数、下段：構成比%）

事業所形態別	TOTAL	利用者 等が介 護保険 制度や サービス を理解し ていない	訪問や 送迎が 非効率 （エリア が広い 等）	利用者1 人あた りの利 用量が 少ない	スタッ プが短 期間 で離 職して しま う	他のサ ービス 事業所 との 連携	利用者 の身体 状況の 把握が 難しい	利用者 からの 苦情や 事故へ の対応	その他	特に 課題は ない	無 回答
TOTAL	1,402 100.0	102 7.3	96 6.8	80 5.7	68 4.9	50 3.6	37 2.6	34 2.4	40 2.9	29 2.1	99 7.1
社会福祉協議会・ 福祉サービス協会	49 100.0	3 6.1	1 2.0	3 6.1	2 4.1	1 2.0	3 6.1	3 6.1	2 4.1	0 0.0	2 4.1
社会福祉法人(社 協・福祉サービス 協会を除く)	265 100.0	15 5.7	9 3.4	12 4.5	8 3.0	4 1.5	10 3.8	14 5.3	9 3.4	4 1.5	16 6.0
医療法人	183 100.0	8 4.4	16 8.7	8 4.4	5 2.7	10 5.5	8 4.4	5 2.7	6 3.3	11 6.0	23 12.6
社団法人・財団法 人(医療法人を除 く)	29 100.0	3 10.3	3 10.3	1 3.4	2 6.9	1 3.4	1 3.4	1 3.4	3 10.3	1 3.4	3 10.3
生協・農協等	21 100.0	3 14.3	2 9.5	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
株式会社・有限会 社等(営利法人)	722 100.0	60 8.3	53 7.3	40 5.5	45 6.2	28 3.9	15 2.1	10 1.4	18 2.5	7 1.0	44 6.1
NPO法人	73 100.0	8 11.0	4 5.5	11 15.1	1 1.4	2 2.7	0 0.0	1 1.4	1 1.4	2 2.7	0 0.0
個人	28 100.0	1 3.6	3 10.7	0 0.0	0 0.0	1 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 10.7	7 25.0
その他	15 100.0	0 0.0	3 20.0	1 6.7	2 13.3	2 13.3	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7
無回答	17 100.0	1 5.9	2 11.8	2 11.8	2 11.8	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	3 17.6

(2) 介護保険以外のサービスで、今後充足が必要だと思うサービス

介護保険以外のサービスで、今後充足が必要だと思うサービスについては、「見守り・安否確認」が40.7%で最も多く、次いで「通院時等の付き添い」が39.6%、「話し相手」が28.0%の順となっている。



【介護保険以外のサービスで、今後充足が必要だと思うサービス  
「その他」の主な意見】

- ショートステイ、ショートステイ利用時の付添
- 外出介助
- リハビリ（訪問含む）、マッサージ
- 地域での見守り活動
- 金融機関での手続き代行（振込み、公共料金支払い等）
- 金銭管理
- 介護タクシー（通院時の送迎等）
- 訪問によるツメのケア
- 日中独居の方の服薬介助（内服の重複、飲み忘れの確認含）
- 介護している家族へのケア
- 終末期ケア、看取りケア
- 趣味に付き合ってくれる人
- 介護付きアパート
- 交流や情報交換の場としての認知症カフェ
- ペットの世話
- 一人暮らし高齢者への総合的な支援
- 単身者の権利擁護（成年後見申請支援等）
- 要支援の方々が過ごす事が出来る場所作り

問 15 介護保険以外で充足が必要だと思うサービス（複数回答）

（上段：回答数、下段：構成比%）

事業所形態別	TOTAL	見守り・安 否確認	通院時等 の付き添い	話し相手	通院時等 の送迎	買い物代 行・同行	ごみ出し	配食サー ビス	食材等の 宅配
TOTAL	1,402	570	555	392	350	347	281	249	179
	100.0	40.7	39.6	28.0	25.0	24.8	20.0	17.8	12.8
社会福祉協議会・ 福祉サービス協会	49	29	28	21	16	22	14	10	11
	100.0	59.2	57.1	42.9	32.7	44.9	28.6	20.4	22.4
社会福祉法人(社 協・福祉サービス協 会を除く)	265	115	123	63	83	71	65	51	34
	100.0	43.4	46.4	23.8	31.3	26.8	24.5	19.2	12.8
医療法人	183	73	73	44	51	38	25	24	17
	100.0	39.9	39.9	24.0	27.9	20.8	13.7	13.1	9.3
社団法人・財団法 人(医療法人を除 く)	29	11	15	9	9	9	6	6	3
	100.0	37.9	51.7	31.0	31.0	31.0	20.7	20.7	10.3
生協・農協等	21	15	12	11	12	12	12	9	6
	100.0	71.4	57.1	52.4	57.1	57.1	57.1	42.9	28.6
株式会社・有限会 社等(営利法人)	722	274	255	204	145	159	128	123	93
	100.0	38.0	35.3	28.3	20.1	22.0	17.7	17.0	12.9
NPO法人	73	30	31	27	23	24	22	16	8
	100.0	41.1	42.5	37.0	31.5	32.9	30.1	21.9	11.0
個人	28	10	6	6	7	5	1	5	3
	100.0	35.7	21.4	21.4	25.0	17.9	3.6	17.9	10.7
その他	15	8	8	4	3	5	5	5	3
	100.0	53.3	53.3	26.7	20.0	33.3	33.3	33.3	20.0
無回答	17	5	4	3	1	2	3	0	1
	100.0	29.4	23.5	17.6	5.9	11.8	17.6	0.0	5.9

事業所形態別	TOTAL	掃除・洗濯	訪問での 理美容	移動販売	その他	充足が必 要なサービ スはない	無回答
TOTAL	1,402	174	162	141	65	189	178
	100.0	12.4	11.6	10.1	4.6	13.5	12.7
社会福祉協議会・ 福祉サービス協会	49	4	5	11	2	2	3
	100.0	8.2	10.2	22.4	4.1	4.1	1.1
社会福祉法人(社 協・福祉サービス協 会を除く)	265	33	34	38	16	28	
	100.0	12.5	12.8	14.3	6.0	10.6	13.6
医療法人	183	19	18	18	4	31	36
	100.0	10.4	9.8	9.8	2.2	16.9	19.7
社団法人・財団法 人(医療法人を除 く)	29	5	4	1	1	4	4
	100.0	17.2	13.8	3.4	3.4	13.8	13.8
生協・農協等	21	11	5	1	0	0	1
	100.0	52.4	23.8	4.8	0.0	0.0	4.8
株式会社・有限会 社等(営利法人)	722	82	81	62	34	112	79
	100.0	11.4	11.2	8.6	4.7	15.5	10.9
NPO法人	73	13	8	6	6	6	3
	100.0	17.8	11.0	8.2	8.2	8.2	4.1
個人	28	3	2	2	1	2	8
	100.0	10.7	7.1	7.1	3.6	7.1	28.6
その他	15	4	3	2	1	1	4
	100.0	26.7	20.0	13.3	6.7	6.7	26.7
無回答	17	0	2	0	0	3	4
	100.0	0.0	11.8	0.0	0.0	17.6	23.5

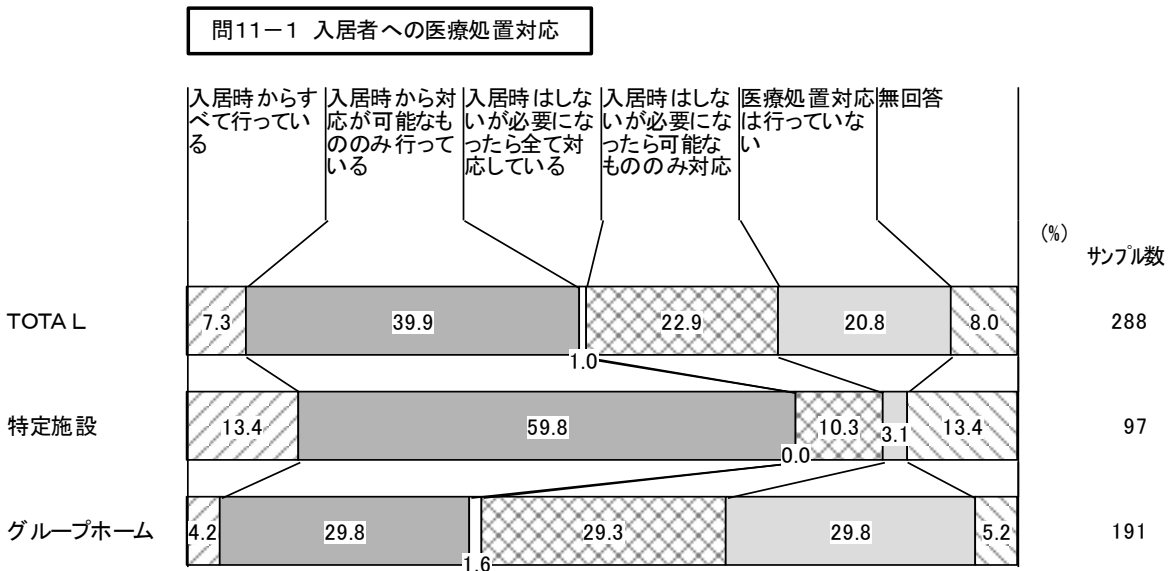


### 3 介護サービス事業所（居住系）調査

#### （1）入居者への医療処置対応の状況

居住系介護サービス事業所における、入居者への医療処置対応の状況については、「入居時から対応が可能なもののみ行っている」が39.9%で最も多く、次いで「入居時は行っていないが、必要になった場合は対応が可能なもののみ対応している」が22.9%、「医療処置対応は行っていない」は20.8%となっている。

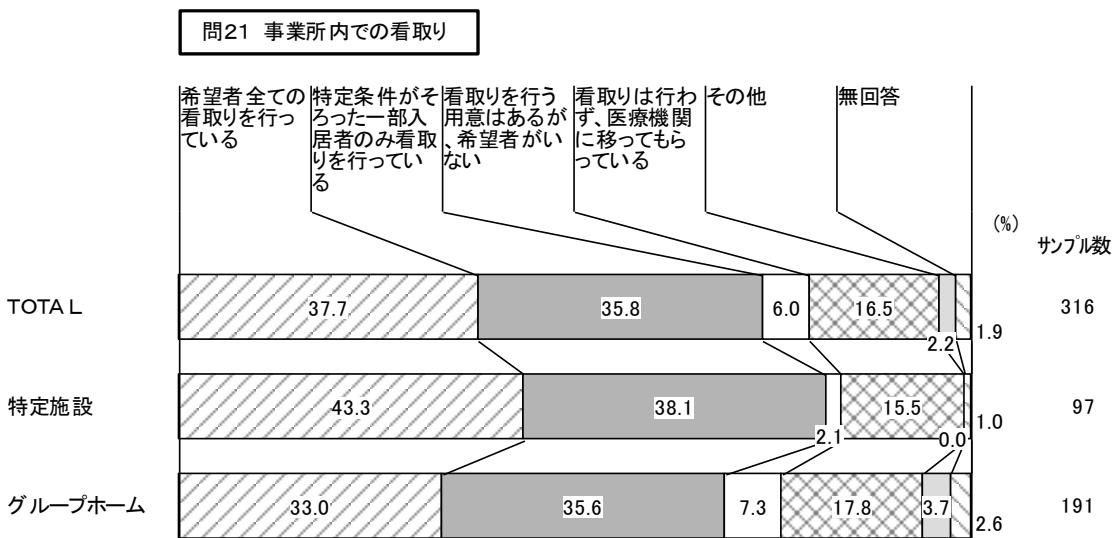
特定施設、グループホームそれぞれについてみると、特定施設では「入居時から対応が可能なもののみ行っている」が59.8%となっている。一方、グループホームでは、「入居時から対応が可能なもののみ行っている」、「医療処置対応は行っていない」がそれぞれ29.8%となっている。



## (2) 看取りの実施状況

事業所内での看取りの実施状況については、「希望者全ての看取りを行っている」が37.7%、「特定の条件がそろった一部の入居者のみ看取りを行っている」が35.8%とほぼ同じ割合となっている。

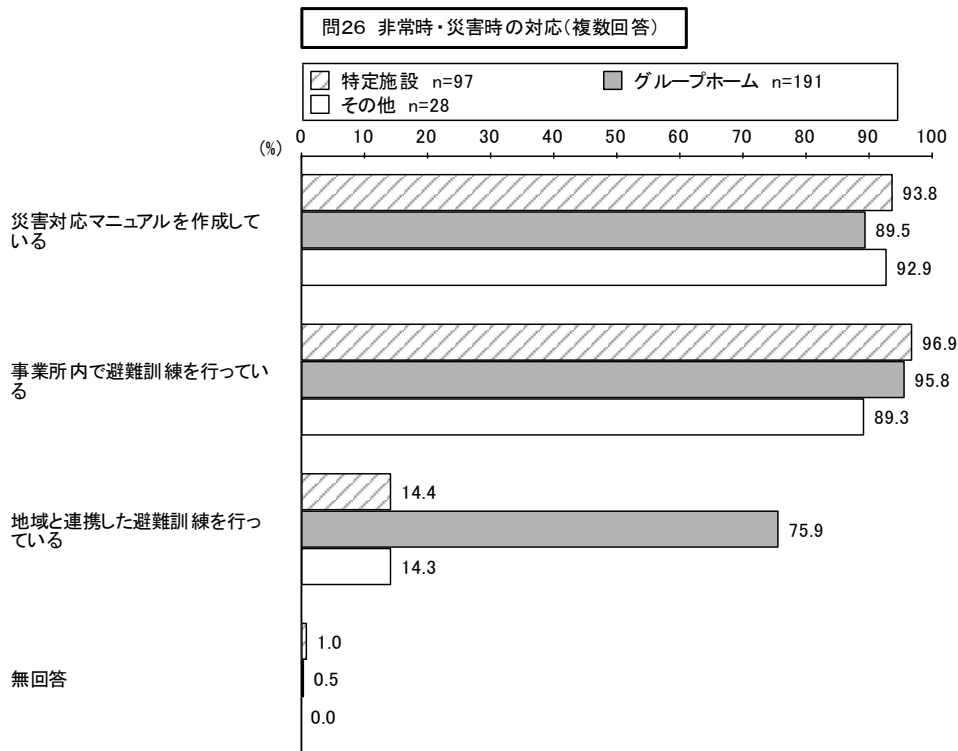
特定施設、グループホームそれぞれについてみると、特定施設では「希望者全ての看取りを行っている」が43.3%で、「特定の条件がそろった一部の入居者のみ看取りを行っている」の38.1%よりやや多くなっている。グループホームでは、「希望者全ての看取りを行っている」33.0%、「特定の条件がそろった一部の入居者のみ看取りを行っている」35.6%でほぼ同じ割合となっている。



### (3) 非常時・災害時の対応

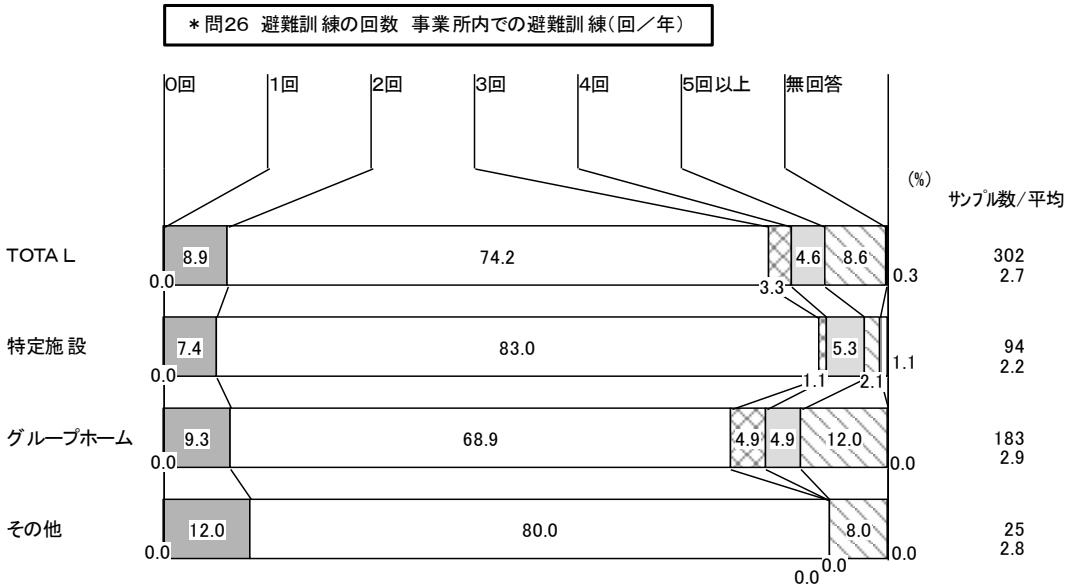
非常時・災害時の対応については、「事業所内で避難訓練を行っている」「災害対応マニュアルを作成している」は特定施設、グループホームとも9割前後となっている。（「事業所内で避難訓練を行っている」特定施設 96.9%、グループホーム 95.8%、「災害対応マニュアルを作成している」特定施設 93.8%、グループホーム 89.5%）。

また、グループホームでは、「地域と連携した避難訓練を行っている」が75.9%となっている。



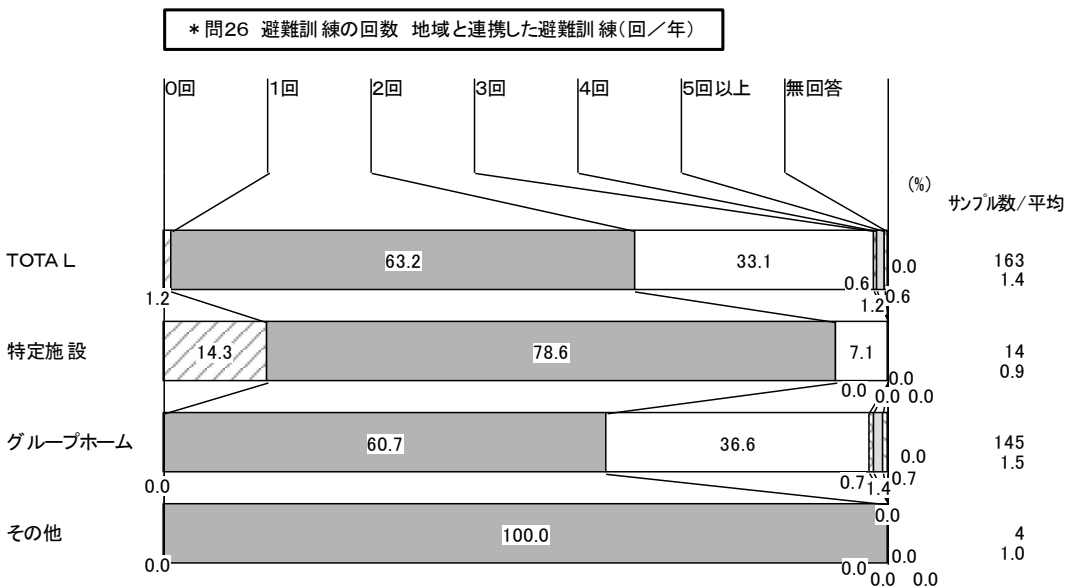
事業所内での避難訓練の実施状況をみると、居住系介護サービス事業所全体で年間平均 2.7 回となっている。このうち特定施設では年間平均 2.2 回、グループホームでは年間平均 2.9 回実施している。

(事業所内避難訓練回数)



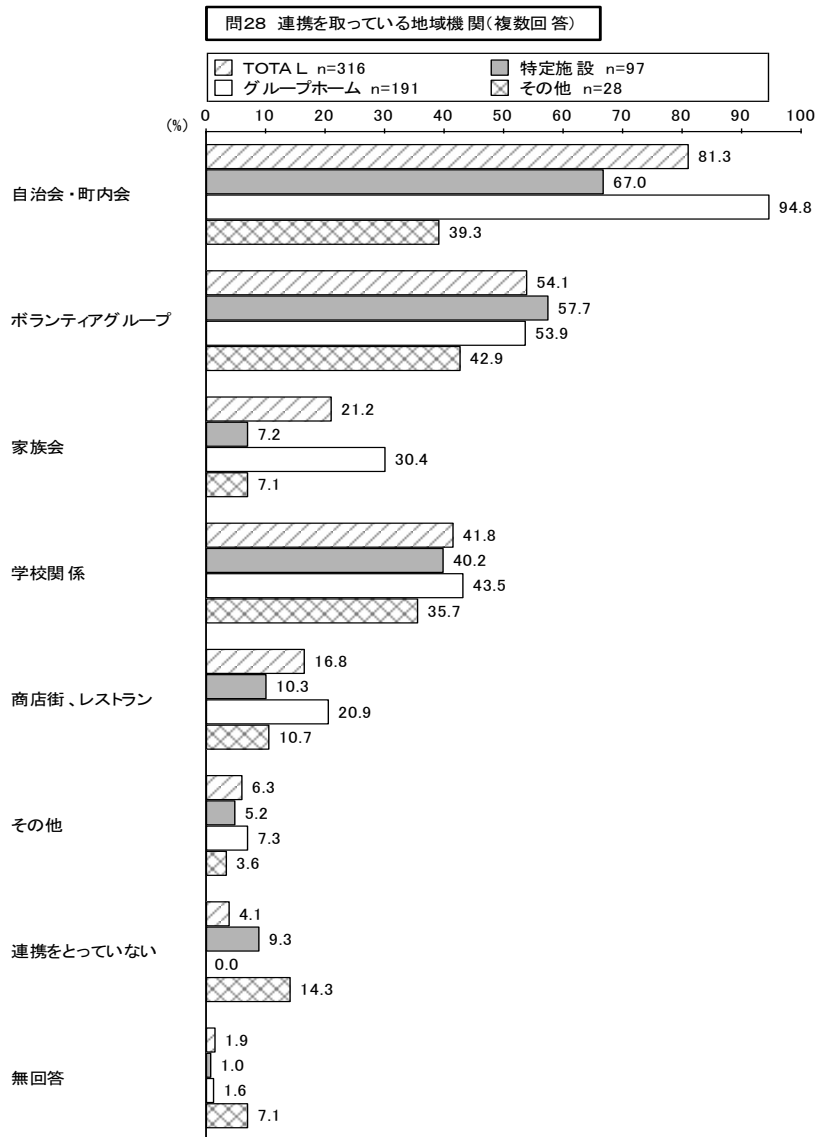
地域と連携した避難訓練の実施状況をみると、居住系介護サービス事業所全体で年間平均 1.4 回となっている。このうち特定施設では年間平均 0.9 回、グループホームでは年間平均 1.5 回実施している。

(地域と連携した避難訓練回数)



#### (4) 地域組織との連携

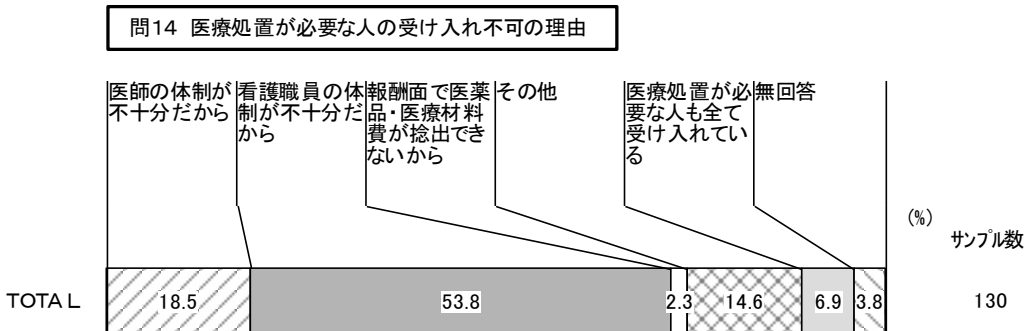
地域組織との連携については、特定施設、グループホームとも「自治会、町内会」が最も多く、それぞれ 67.0%、94.8%となっている。次いで「ボランティアグループ」が特定施設 57.7%、グループホーム 53.9%となっている。「学校関係」については特定施設 40.2%、グループホーム 43.5%となっている。



#### 4 特別養護老人ホーム調査

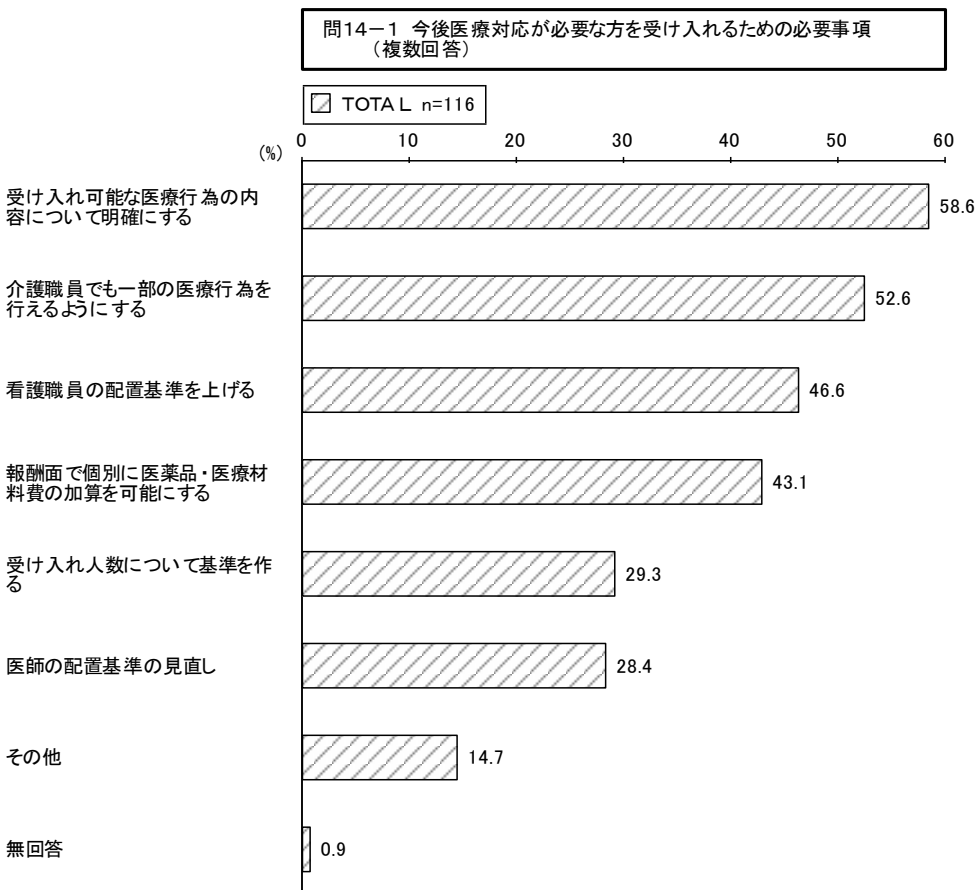
##### (1) 医療処置が必要な人の入所が受け入れられない理由

特別養護老人ホームにおいて、医療処置が必要な人の入所が受け入れられない理由については、「看護職員の体制が不十分だから」が 53.8%で最も多く、次いで「医師の体制が不十分だから」が 18.5%となっている。



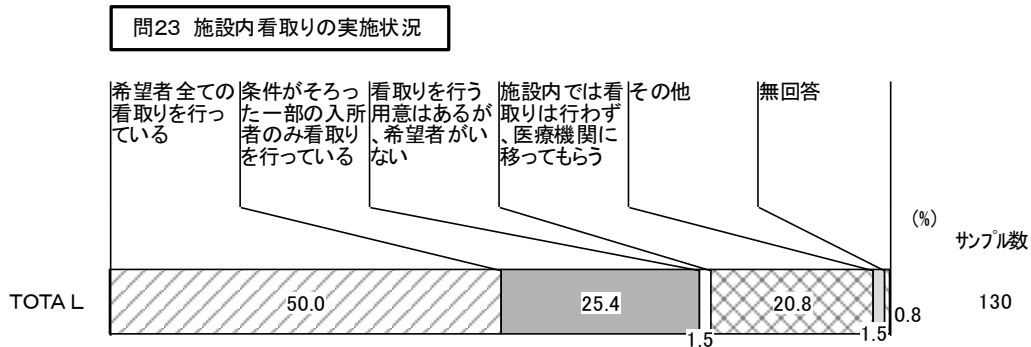
##### (2) 医療対応が必要な方の受け入れに必要なこと

医療対応が必要な方を受け入れるために必要なこととして、「特別養護老人ホームで受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする」が 58.6%でもっとも多く、次いで「介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする」が 52.6%、「看護職員の配置基準を上げる（現行の入所者 100 人に対して 3 人を 5 人にする、等）」が 46.6%の順となっている。



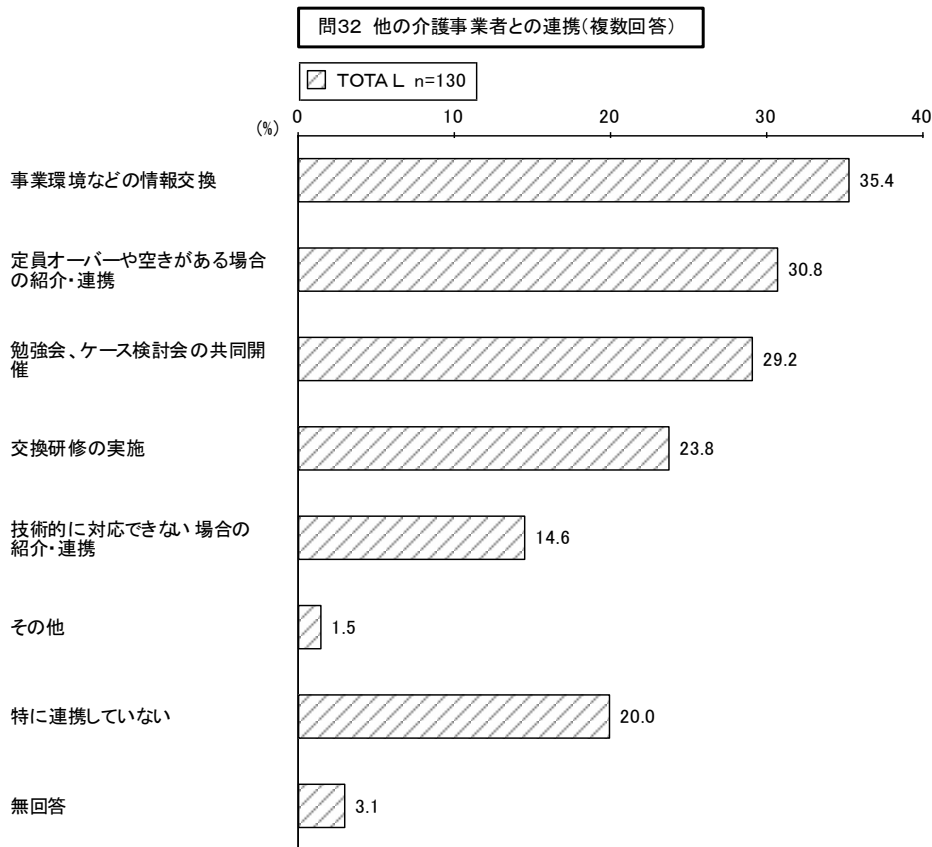
### (3) 看取りの実施状況

施設内での看取りの実施状況については、「希望者全ての看取りを行っている」が50.0%で最も多く、次いで「特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている」が25.4%、「施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている」が20.8%となっている。



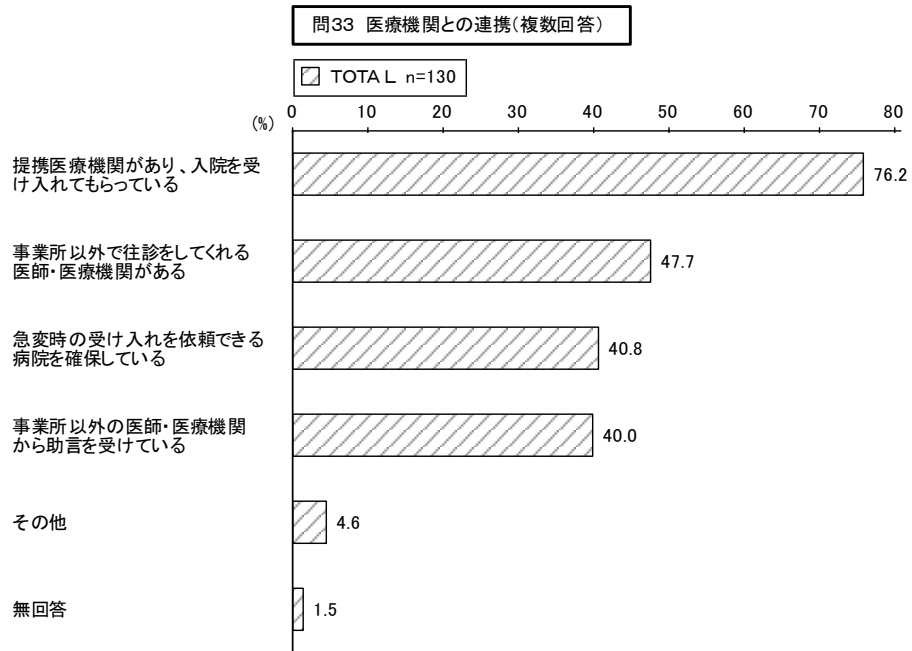
### (4) 介護事業者との連携

介護事業者との連携については、「事業環境などの情報交換」が35.4%で最も多く、次いで「定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携」が30.8%、「勉強会、ケース検討会の共同開催」が29.2%の順となっている。



### (5) 医療機関との連携

医療機関との連携については、「提携医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている」が76.2%で最も多く、次いで「事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある」が47.7%、「急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している」が40.8%の順となっている。

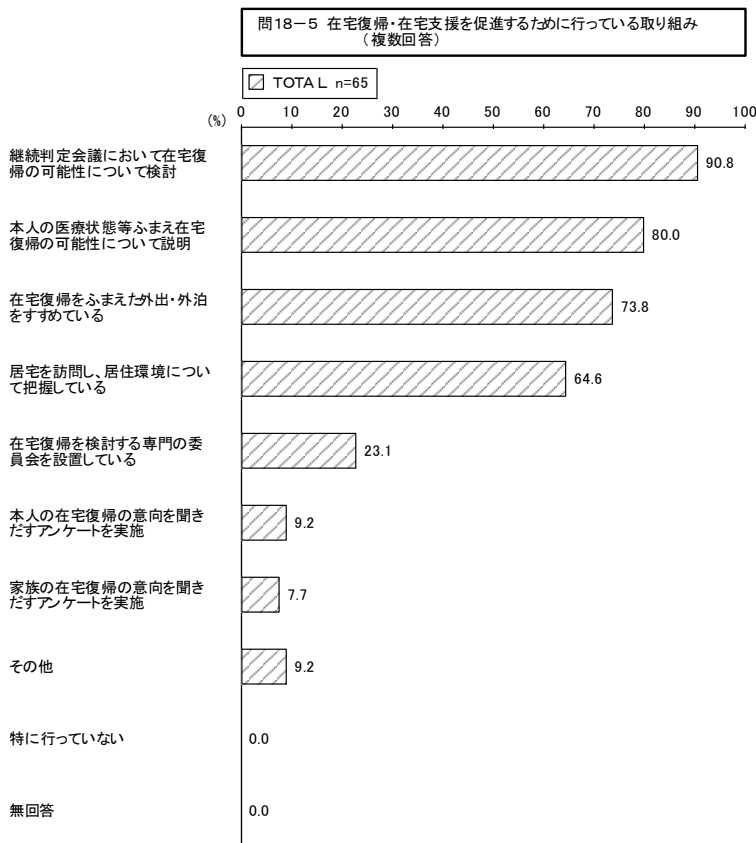




## 5 介護老人保健施設調査

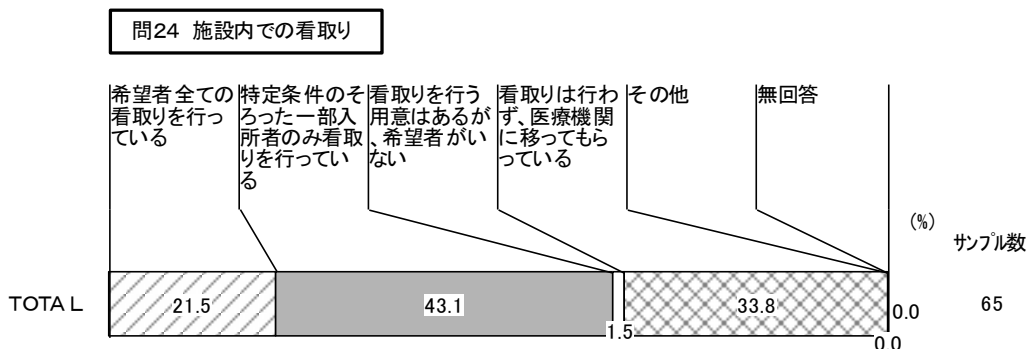
### (1) 在宅復帰・在宅支援促進の取り組み

介護老人保健施設における、在宅復帰・在宅支援促進の取り組みについては、「3か月ごとに行う継続判定会議において在宅復帰の可能性について検討している」が90.8%で最も多く、次いで「本人の医療状態・ADLの状況をふまえた在宅復帰の可能性について説明している」が80.0%、「在宅復帰をふまえた外出・外泊をすすめている」が73.8%の順となっている。



### (2) 看取りの実施状況

施設内での看取りの実施状況については、「特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている」が43.1%で最も多く、次いで「施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている」が33.8%、「希望者全ての看取りを行っている」が21.5%となっている。





## IV 集計結果



## 1. 高齢者一般調査(65歳以上) 〔健康や介護についてのアンケート〕

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



# 一般

## 健康や介護についてのアンケート

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、  
 介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみな  
 さまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。  
 対象となられる方は、本年 11 月時点で 65 歳以上の方の中から 4,000 人を無作為に選ばせて  
 いただきました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料と  
 させていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますよう  
 お願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

横浜市 健康福祉局

#### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペ  
 ンなど、どのようなものでも構いません。

#### 2 アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者(あて名の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本  
 人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださ  
 るようお願いいたします。

#### 4 返送の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、  
**平成 25 年 12 月 13 日(金)**までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、  
 すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課

電話 045(671)3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

89.3 ご本人	3.2 ご家族	0.1 その他
NA(無回答、以下同じ)=7.5 N(回答母数、以下同じ)=2,345		

まず、あなた(あて名ご本人)のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問 2 あなた(ご本人:封筒のあて名の方)は現在、どちらに住んでいますか。(〇はひとつ)

94.4 ご自宅(ショートステイ利用者含む)	問 3へおすすみください。 アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。
1.8 市内の親族等の家	
0.8 その他(入院中、介護施設入所、 市外転出、亡くなった等)	NA=2.9 N=2,345

問 3 あなた(あて名ご本人)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

49.0 男性	50.4 女性
NA=0.6 n=2,257	

問 4 あなた(あて名ご本人)の年齢(平成 25 年 11 月 1 日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

30.0 65~69歳	22.6 75~79歳	5.4 85~89歳	0.1 95歳以上
30.1 70~74歳	10.5 80~84歳	0.9 90~94歳	
NA=0.3 n=2,257			

問 5 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

7.2 青葉区	5.9 神奈川区	4.8 栄区	8.5 戸塚区	5.2 緑区
8.2 旭区	6.7 金沢区	3.7 瀬谷区	2.7 中区	5.5 南区
4.8 泉区	7.6 港南区	3.2 都筑区	2.1 西区	
5.2 磯子区	6.7 港北区	6.0 鶴見区	5.8 保土ヶ谷区	
NA=0.0 n=2,257				

問 6 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

0.6 1年未満	4.7 5~10年未満	8.3 15~20年未満	61.9 30年以上
3.7 1~5年未満	5.8 10~15年未満	14.6 20~30年未満	
NA=0.4 n=2,257			

問 7 あなた(あて名ご本人)の世帯の状況をお選びください。(〇はひとつ)

14.2 ひとり暮らし	36.3 子や孫など同居	⇒問 7-1へ
41.1 夫婦二人暮らしで二人とも 65 歳以上	1.6 前掲以外で全員が 65 歳以上	
4.5 夫婦二人暮らしで一人だけが 65 歳以上	2.1 その他	
NA=0.2 n=2,257		

【問 7 で「4.子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問 7-1 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

90.4 息子・娘	22.4 孫	33.5 配偶者	1.3 その他
13.5 息子・娘の配偶者	0.9 兄弟・姉妹	2.4 親・配偶者の親	
NA=0.2 n=820			

【問7で「4.子や孫などと同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。

時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

5.0 となり	11.2 10~20分未満	21.6 30~1時間未満	6.1 子どもはいない
6.8 10分未満	5.9 20~30分未満	19.0 1時間以上	

NA=24.4 n=1,432

【すべての方におうかがいします。】

問8 あなた(あて名ご本人)は、ご家族などの介護をしていますか。(〇はひとつ)

7.9 現在介護をしている
45.5 現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い
41.9 現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない

NA=4.6 n=2,257

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問9 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

63.4 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	2.9 民間賃貸アパート	0.2 有料老人ホーム
21.4 持ち家の集合住宅	2.8 民間賃貸マンション	0.8 その他
6.6 公営住宅	1.1 民間賃貸の戸建て	
	0.4 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=0.4 n=2,257

問9-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

46.8 1階	28.8 2階	6.8 3階	4.9 4階	3.2 5階	7.7 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=1.7 n=2,257

問10 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。

(〇はひとつ)

20.3 ついている	77.0 ついていない
------------	-------------

NA=2.7 n=2,257

あなた(あて名ご本人)の収入等についておうかがいします。

問11 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

49.0 国民年金	32.4 厚生年金(企業年金あり)	2.9 老齢福祉年金
28.4 厚生年金(企業年金なし)	8.6 共済年金	5.7 その他( )

NA=2.9 n=2,257

問12 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(〇はひとつ)

6.9 50万円未満	7.7 300~350万円未満	0.3 900~1,000万円未満
14.0 50~80万円未満	5.0 350~400万円未満	0.1 1,000~1,100万円未満
8.8 80~100万円未満	4.7 400~500万円未満	0.4 1,100~1,200万円未満
10.8 100~150万円未満	2.5 500~600万円未満	0.0 1,200~1,300万円未満
9.3 150~200万円未満	1.8 600~700万円未満	0.1 1,300~1,400万円未満
13.2 200~250万円未満	0.5 700~800万円未満	0.1 1,400~1,500万円未満
10.3 250~300万円未満	0.4 800~900万円未満	0.9 1,500万円以上

NA=2.2 n=2,257

問12-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。

(〇はひとつ)

1.1 50万円未満	11.3 300~350万円未満	1.7 900~1,000万円未満
1.6 50~80万円未満	10.8 350~400万円未満	1.2 1,000~1,100万円未満
1.6 80~100万円未満	10.2 400~500万円未満	0.8 1,100~1,200万円未満
4.0 100~150万円未満	6.7 500~600万円未満	0.4 1,200~1,300万円未満
6.4 150~200万円未満	4.3 600~700万円未満	0.5 1,300~1,400万円未満
9.9 200~250万円未満	2.7 700~800万円未満	0.4 1,400~1,500万円未満
12.2 250~300万円未満	2.2 800~900万円未満	1.7 1,500万円以上

NA=8.4 n=2,257

問13 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

(〇はひとつ)

14.0 苦しい	38.7 やや苦しい	38.1 ややゆとりがある	6.1 ゆとりがある
----------	------------	---------------	------------

NA=3.1 n=2,257

問14 あなた(あて名ご本人)は現在、仕事をしていますか。また、どのくらいの頻度ですか。

(〇はひとつ)

9.5 ほぼ毎日仕事についている	4.3 月に数日仕事についている	74.3 仕事はしていない
6.6 週に2~3日仕事についている	3.2 決まっていない	

NA=2.1 n=2,257

次ページの  
問15へ

【問14で「1.」~「4.」とお答えの方におうかがいします。】

問14-1 どのような働き方をされていますか。(〇はひとつ)

12.8 正社員・正規職員	12.6 契約社員・派遣社員	30.0 自営業・自由業	38.8 パート・アルバイト
---------------	----------------	--------------	----------------

NA=5.8 n=533

問14-2 仕事をしている最も大きな理由は何ですか。(〇はひとつ)

44.7 生活費を得るため	8.6 社会の役に立てるから
9.0 小遣いを得るため	0.0 友人が欲しいから
5.1 健康に良いから	11.3 仕事の事情でやめることができないから
16.5 生活に張りやリズムができるから	3.6 その他(具体的に )

NA=1.3 n=533

問14-3 何歳まで働き続けたいと思いますか。(〇はひとつ)

17.8 70歳まで	8.1 80歳まで	15.2 わからない
19.1 75歳まで	38.6 働き続けられるうちはいつまでも	

NA=1.1 n=533

問14-4 働くうえで重視していることは何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

59.7 体力的に無理なく続けられる仕事であること	18.4 経験したことのある業界であること
40.7 自分のペースで進められる仕事であること	4.1 勤務先の事業目的・経営ビジョン
40.3 自分の能力を発揮できること	4.1 給料が良いこと
20.5 勤務日や勤務時間を選べること	18.8 自宅が近いこと
29.8 経験したことのある職種であること	18.6 通勤が楽なこと
13.7 気心の知れた仲間がいる職場であること	3.0 特にない
10.3 以前と同じ勤務先であること	4.5 その他(具体的に )

NA=2.1 n=533



【すべての方におうかがいします。】

**現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。**

問 15 あなた（あて名ご本人）はふだん、ご自分で健康だと思いますか。

現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

9.1 とても健康	64.9 まあまあ健康	17.9 あまり健康でない	6.9 健康でない
-----------	-------------	---------------	-----------

NA=1.2 n=2,257

問 16 あなた（あて名ご本人）の健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

- 57.1 大した病気や障害もなく、日常生活は自分でできる
- 39.3 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
- 2.4 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
- 0.4 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
- 0.0 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

NA=0.8 n=2,257

問 17 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 46.5 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事をしている          | 50.7 年1回は健康診断を受けている             |
| 67.4 口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）            | 37.4 年1回は歯科健診を受けている             |
| 34.0 ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている | 60.6 かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている |
| 33.9 ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている  | 42.8 気持ちをできる限り明るく保っている          |
| 53.3 規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）          | 51.6 休養や睡眠を十分にとっている             |
| 48.6 たばこをやめた、または吸っていない                  | 2.0 その他                         |
| 31.1 お酒を飲みすぎない                          | 2.1 特にない                        |
| 29.7 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる           |                                 |

NA=0.4 n=2,257

【問 17で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 17-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 20.2 家族のアドバイスや一言      | 16.2 具体的に症状が現れたので       |
| 11.5 友人・知人からのアドバイスや一言 | 19.1 検査の結果（数字など）が気になって  |
| 2.1 とり近所の人からのアドバイスや一言 | 21.6 新聞やテレビなどのマスコミの情報から |
| 7.8 市の広報紙や回覧版などの情報から  | 55.7 以前からの習慣で、自発的に      |
| 27.1 医師等の専門家からの指導や助言  | 3.7 その他                 |

NA=5.9 n=2,074

【すべての方におうかがいします。】

問 18 あなた（あて名ご本人）は、健康を維持するために（または状態が悪くならないように）アドバイス、相談、教室、活動などの利用状況と今後の利用希望についてお答えください。

※「今後利用したい」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。 (利用している、もしくは利用したいものについて、それぞれ○)	利用している	今後利用したい※
食事や栄養バランス等に関すること	15.7	17.9
運動できる場や方法等に関すること	17.1	19.2
禁煙に関すること	5.0	4.8
心の健康に関すること	6.8	15.8
認知症の予防に関すること	5.7	34.1
体を動かしたり、運動する場所について	19.1	19.3
医師や運動指導士、保健師等からのアドバイス	14.6	15.8
年1回の健康診断	41.1	17.2
がん検診（乳・子宮は2年に1回、それ以外は年に1回）	17.8	15.0
お口の健康に関すること	20.0	11.0
ストレッチ、筋力トレーニング、バランス運動	16.0	19.9
口腔清掃や口腔リハビリについて	10.6	12.9
元気づくりステーションについて (元気づくりステーションとは、地域の特性を活かした介護予防のグループ活動のことです。)	2.1	15.7
ロコモティブシンドロームの予防について (ロコモティブシンドロームとは、骨や関節、筋肉といった運動器の障害のために、日常生活に支障をきたすような歩行機能低下やそのおそれのある状態をいいます。)	3.5	20.2
自分にあった健康で自立した高齢期を送ることにについて	10.1	38.1
	利用している NA=32.1 n=2,257	5.9
	今後利用したい NA=30.9 n=2,257	5.4
		ない
		ない

問 19 あなた（あて名ご本人）は、寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならないよう、現在、介護予防に取り組んでいますか。（○はひとつ）

- |                       |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| 30.0 取り組んでいる          | 18.2 興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない |
| 7.0 体力が落ちてきたら取り組みたい   | 1.3 取組んだことはあるが、今は取組んでいない    |
| 7.3 もう少し歳をとってから取り組みたい | 8.1 現在、取組んでおらず、取り組むつもりもない   |
| 18.5 きっかけがあれば取り組みたい   | 4.5 その他                     |

NA=5.1 n=2,257

問 20 あなた（あて名ご本人）は、食生活を改善するために必要なことは何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                         |                                     |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 47.5 食生活改善のための知識        | 9.6 調理をするための時間                      |
| 34.2 家族の協力・助け（食事を作る等）   | 6.3 一緒に取り組む仲間                       |
| 37.7 楽しみながら取り組めること      | 26.6 適切な情報が得られること                   |
| 42.4 簡単にできること           | 10.6 栄養に配慮した食事を提供してくれる店があること        |
| 18.3 結果が出ること            | 4.7 過度の刺激や誘惑（広告、テレビ番組、情報など）が制限されること |
| 29.2 栄養に配慮した食事をつくる技術・コツ | 3.9 その他                             |
| 15.9 医師や栄養士、保健師等のアドバイス  |                                     |

NA=5.3 n=2,257

問 21 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                            |                         |
|----------------------------|-------------------------|
| 62.2 自分の健康のこと              | 2.3 安心して住める場所がないこと      |
| 40.5 親族の健康のこと              | 3.9 趣味や生きがいがないこと        |
| 9.9 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと | 2.7 時間的なゆとりがないこと        |
| 12.6 ひとり暮らしや孤独になること        | 4.7 精神的なゆとりがないこと        |
| 21.5 生活費等経済的なこと            | 2.7 その他                 |
|                            | 12.1 心配ごとや悩みはない ⇒問 22 へ |

NA=5.4 n=2,257

【問 21 で「1. 自分の健康のこと」～「10. その他」とお答えの方におうかがいます。】

問 21-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 56.5 配偶者       | 2.2 民生委員・児童委員           |
| 51.9 子ども       | 6.2 市や区の相談窓口            |
| 16.1 その他の家族・親族 | 3.3 地域包括支援センター（地域ケアプラザ） |
| 23.1 友人・知人     | 28.9 かかりつけの医師           |
| 3.2 となり近所の人    | 1.8 その他                 |
| 1.1 自治会や町内会の役員 | 2.5 相談したりする人はいない        |

NA=7.1 n=1,860

【すべての方におうかがいします。】

問 22 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                               |                                      |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| 43.4 高血圧症                     | 9.8 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）              |
| 20.1 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など） | 5.3 がん                               |
| 13.0 糖尿病                      | 4.5 呼吸器の病気<br>（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など） |
| 4.2 動脈硬化症                     | 9.5 耳や鼻の病気（難聴など）                     |
| 19.9 腰痛症                      | 16.0 お口の病気（むし歯、歯周病など）                |
| 5.8 関節症・リウマチ                  | 1.9 骨折・外傷                            |
| 8.2 肩こり症                      | 0.7 認知症                              |
| 9.3 骨粗しょう症                    | 3.9 心の病気                             |
| 3.9 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）          | 4.7 その他                              |
| 8.6 狭心症・心筋梗塞                  | 20.2 目の病気（白内障など）                     |
| 20.2 目の病気（白内障など）              | 12.7 特にない                            |
| 8.7 胃腸の病気（胃炎、肝炎など）            |                                      |

NA=2.3 n=2,257

**認知症についておうかがいします。**

問 23 あなた（あて名ご本人）は、認知症について、どのように考えていますか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |   |
|---|
| 32.0 認知症は、心だんの心がけで予防できる                         |
| 66.7 認知症は、早期に発見することが大切だ                         |
| 50.5 認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる           |
| 48.2 高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う                  |
| 38.1 認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う |
| 33.3 認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う                    |
| 68.2 認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない       |
| 2.5 その他（具体的に                                    |

NA=4.4 n=2,257

問 24 あなた（あて名ご本人）は、認知症のどんなことに関心がありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 29.2 認知症を正しく理解するための講座 | 28.6 認知症の人の介護の仕方       |
| 61.1 認知症の予防に効果的な方法    | 22.6 認知症の人や家族を支える地域の活動 |
| 63.5 認知症の兆候を早期に発見する方法 | 1.4 その他                |
| 37.3 認知症の治療に関する情報     | 6.7 特にない               |

NA=6.2 n=2,257

問 25 あなた（あて名ご本人）は、認知症を予防するために必要なことは何だと思いますか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |
|---------------------------------|
| 34.2 心臓病、高血圧、糖尿病、脳卒中を予防、管理すること  |
| 47.1 定期健診や検診を受け、自分の検査値を知っておくこと  |
| 30.0 動物性脂肪を摂りすぎず、バランスの良い食事をとること |
| 53.1 適度な運動（有酸素運動）を行うこと          |
| 71.7 興味や関心を持ったり、頭を使ったりすること      |
| 54.8 人との付き合いを大事にすること            |
| 44.9 転倒や骨折に注意すること               |
| 18.0 喫煙や飲酒に気をつけること              |
| 54.8 いつも前向きな生活を送ること             |
| 6.0 わからない                       |

NA=3.0 n=2,257

**成年後見制度（判断力が低下した方の後ろだて）についておうかがいします。**

問 26 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度を知っていますか。（○はひとつ）

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| 61.9 知っている | 31.1 知らない → 問 27 へ |
|------------|--------------------|

NA=7.1 n=2,257

問 26-1 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度について、今後利用してみたいと思いますか。（○はひとつ）

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 19.0 利用してみたい | 78.5 利用するつもりはない |
|--------------|-----------------|

NA=2.5 n=1,396

【 すべての方におうかがいします。 】

**あなた（あて名ご本人）のふだんの生活についておうかがいします。**

問 27 次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

	いずれかに○		
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	70.8	25.7	3.6
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	85.4	10.7	3.9
15分くらい続けて歩いていますか	89.0	6.2	4.9
何mくらい歩けますか。(○はひとつ)			19.1
1.0 5m未満	77.4	5.0m以上	
週に1回以上は外出していますか	90.8	4.1	5.1
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	22.0	69.8	8.2
この1年間に転んだことがありますか	18.5	74.3	7.2
転倒に対する不安は大きいですか	44.4	47.9	7.8
杖を使っていますか	7.3	85.7	7.0
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	14.0	78.1	7.9
身長（ <u>159.1</u> cm） 体重（ <u>57.6</u> kg）（数値は平均値） ※小数点第1位まで記入			
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	26.1	69.2	4.7
お茶や汁物等でむせることがありますか	25.6	70.2	4.3
口の渇きが気になりますか	28.6	66.1	5.4
自分で歯磨き（入れ歯の手入れ）を毎日していますか	88.3	8.7	3.1
年に一回以上歯科検診を受けていますか	55.4	39.6	5.1
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	14.3	80.9	4.9
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	85.6	10.9	3.5
今日が何月何日かわからない時がありますか	20.8	75.1	4.1
バスや電車で使って1人で外出していますか	89.5	7.7	2.9
日用品の買い物をしていますか	88.7	8.5	2.8
自分で食事の用意ができますか	86.4	10.4	3.2
自分で請求書の支払いをしていますか	85.7	10.8	3.5
自分で預貯金の出し入れをしていますか	85.0	12.0	3.0
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	90.1	6.8	3.1
新聞を読んでいますか	88.1	9.1	2.8
本や雑誌を読んでいますか	82.6	14.1	3.3

※身長・体重の欄には、小数点第一位までの数字をご記入ください。

（前ページに引き続き、お答えください。）

	いずれかに○		
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
健康についての記事や番組に関心がありますか	90.1	6.3	3.5
友人の家を訪ねていますか	47.3	47.5	5.2
家族や友人の相談にのっていますか	76.4	18.2	5.4
病人を見舞うことができますか	87.7	7.5	4.7
若い人に自分から話しかけることがありますか	72.9	21.8	5.3
（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	14.3	78.8	7.0
（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	11.5	81.4	7.1
（ここ2週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	30.4	63.5	6.1
（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	17.2	75.9	7.0
（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	24.9	69.6	5.5
n=2,257			

問 28 あなた（あて名ご本人）は、5分前のことが思い出せますか。(○はひとつ)

93.0 思い出せる	2.4 思い出せない
NA=4.5 n=2,257	

問 29 あなた（あて名ご本人）は、食事をする、衣服を選ぶなど、その日の活動を自分で判断できますか。(○はひとつ)

92.6 困難なくできる	4.5 いくらか困難であるが、できる	0.4 判断するとき、他人からの合図や見守りが必要	0.3 ほとんど判断できない
NA=2.2 n=2,257			

問 30 あなた（あて名ご本人）は、人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○はひとつ)

87.4 伝えられる	2.6 あまり伝えられない	7.8 いくらか困難であるが、伝えられる	0.4 ほとんど伝えられない
NA=1.8 n=2,257			

問 31 あなた（あて名ご本人）は、食事は自分で食べられますか。(○はひとつ)

98.2 自分で食べられる	0.1 おかずを切ってもらうなど介助があればできる	0.0 自分では食べられない
NA=1.6 n=2,257		

問 32 あなた（あて名ご本人）は、ふだん、近所の人との程度の付き合いをしていますか。(○はひとつ)

30.0 親しく付き合っている	35.3 あいさつをする程度	0.1 わからない
28.9 立ち話をする程度	4.0 付き合いはほとんどない	⇒問 32-1へ
NA=1.7 n=2,257		

【問 32 で「4.付き合いはほとんどない」とお答えの方におうかがいします。】

問 32-1 付き合いがほとんどない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

69.2 普段付き合う機会がないから	12.1 引っ越してきて間もないから
28.6 あまり関わりをもちたくないから	5.5 同世代の人が近くにいないから
24.2 気の合う人が近くにいないから	1.1 その他
25.3 ご近所と知り合うきっかけがないから	8.8 特に理由はない
7.7 仕事や家事などで忙しく時間がない	1.1 わからない

NA=0.0 n=91

【すべての方におうかがいします。】

問 33 ふだんの日には、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。

(あてはまるものすべてに○)

86.9 テレビ・ラジオ	42.7 飲食・ショッピング	7.7 学習活動
72.0 新聞、雑誌など	14.3 孫と遊ぶ	18.7 仕事
51.6 趣味・娯楽	19.0 日帰りの行楽(ハイキングなど)	51.5 家事
34.2 家族とのだんらん	13.0 ドライブ	4.4 その他
24.6 仲間と集まって、おしゃべりする	11.7 地域や社会のための活動	7.1 何もしないでんびりする
40.0 軽い運動やスポーツ	22.8 インターネット・メール	

NA=2.1 n=2,257

問 34 あなた(あて名ご本人)はこの1年間に、個人・団体で次のような地域活動やボランティアに参加したことがありますか(手伝いも含む)。また、「今後参加したいもの」、「引き続き参加したいもの」はありますか。それぞれについて、お答えください。

(それぞれあてはまる番号すべてに○)	過去1年間に参加したもの	今後参加したいもの・引き続き参加したいもの
俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動・・・・・・・・	13.0	13.6
体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動・	22.6	19.4
学習会、子ども会の活動、郷土芸能の伝承等の活動・・・・	4.2	5.4
環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動・・・・・・・・	11.3	12.3
交通安全、防犯・防災等の活動・・・・・・・・	10.6	7.8
家事援助、移送等の高齢者の支援活動・・・・・・・・	4.6	6.7
保育の手伝い等の子育て支援活動・・・・・・・・	2.3	4.7
祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事・・・・・・・・	13.7	8.2
その他・・・・・・・・	7.0	2.4
具体的に⇒		
	30.3 全く参加していない	14.8 参加したいものはない
	NA=23.5	NA=49.5

n=2,257

問 35 次のうち、活動の場や、参加の機会について、地域の中にあると良いと思うものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

13.3 学校で子ども達の活動をサポートする機会
12.4 子ども達に勉強や自分の趣味・特技を教える機会
7.8 障害者との交流の場
14.3 高齢、障害者施設などでのボランティア活動
17.5 買い物支援や、庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動
5.7 地域に住んでいる外国人の方の支援活動
8.7 農作業を中心とした仲間との活動
19.5 ちょっとした収入を得ることができる就労活動
27.8 仲間と話しをしたり趣味の活動を行うサロン等の場
4.4 子育て中の母親と交流を持ち、子育てのサポートするサロン等の場
37.5 ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場
22.4 文化(書道、俳句等)芸術(絵画、美術鑑賞等)を中心とした仲間と集まる場
19.0 パソコンやインターネットなどの学習ができる場
3.8 その他( )

NA=23.6 n=2,257

問 36 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。(○はひとつ)

16.5 積極的に個人情報を提供すべき
57.6 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
4.8 個人情報を提供しない方がよい
15.1 わからない

NA=6.0 n=2,257

- 近所（向こう三軒両隣）
- 町内会・自治会
- 地域（連合町内会（複数の町内会・自治会）レベルもしくはそれ以上の地域レベル）について、おうかがいします。

問 37 それぞれの項目について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

**問 37-1 地域に対する愛着や考え方について**

	思 ま わ な い く	思 あ ま り な い	そ う 思 う や や	そ う 思 う と も	N A
（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）					
今、住んでいる地域に愛着のようなものを感じる	1.6	11.2	43.4	38.9	4.8
これからもこの地域に住み続けたい	1.1	8.9	38.5	46.7	4.8
地域の一員とは感じられない	23.1	34.0	23.6	6.8	12.5
町内会・自治会などに行く役割が増えそうで気が重い	10.8	27.6	35.1	14.5	11.9
町内会・自治会などの活動をするのはやりがいを感じる	11.2	40.7	28.0	8.5	11.6
町内会・自治会では住民の互いの親睦が深まる	5.9	23.6	42.3	17.8	10.4
地域での人づきあいはわずらわしい	16.4	40.3	28.8	4.2	10.3
地域の人々のことについては関心がない	14.9	40.2	28.6	4.7	11.5
地域の人々はよくあいさつをしている	2.1	11.7	43.2	34.9	8.1
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	4.3	24.1	40.7	22.2	8.7
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	9.3	34.9	32.8	12.4	10.6
地域の人々は困った時は助けてくれる	7.0	29.1	40.5	13.3	10.1
暮らしの中で地域のつながりは必要だと思う	1.4	6.2	40.8	45.7	5.9

n = 2,257

（前ページのつづき）

**問 37-2 近所や町内会における行動について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。**

（下記項目にそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）

	思 ま わ な い く	思 あ ま り な い	そ う 思 う や や	そ う 思 う と も	N A
身体具合が悪そうな近所の高齢者には声をかける	2.6	15.0	47.2	25.7	9.5
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	6.2	30.9	38.2	11.6	13.1
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	8.6	28.5	37.7	10.9	14.4
高齢者に地域だよりなどの案内をするときは、ひと声かけて渡す	6.6	25.0	38.2	15.3	14.9
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	8.2	28.5	35.1	13.1	15.0
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	16.4	40.1	22.5	6.2	14.8
近所に新しく引っ越してきた人には声をかける	8.4	30.4	36.6	11.5	13.2
近所の人からの相談に乗ったり、アドバイスをする	9.7	29.6	35.6	11.3	13.8
町内会・自治会の活動、奉仕活動などに参加する	9.7	27.0	36.6	14.8	11.9
近所の人が気楽に集まる場をつくる	10.2	32.2	31.8	11.1	14.7
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	13.3	39.7	25.6	7.2	14.2
支援の必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	11.9	30.7	32.8	9.8	14.7

n = 2,257

**問 37-3 地域づくりに関連する創造性や他の世代への関心について**

（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）

	思 ま わ な い く	思 あ ま り な い	そ う 思 う や や	そ う 思 う と も	N A
困っている人を見ると、つい手助けしたくなる	1.7	12.8	53.9	23.0	8.7
悲しんでいる人を見たらなぐさめる	2.8	23.7	48.4	14.1	10.9
他人の面倒をよくみる	4.2	33.4	40.3	9.8	12.4
奉仕活動に、よろこんで参加する	6.6	32.9	37.0	11.1	12.5
相手の話に耳を傾ける	1.8	13.0	53.9	22.0	9.3
子どもの世話をよくする	6.8	31.3	36.5	11.1	14.4
次世代のために、環境汚染につながることをしないように極力努めている	2.0	7.8	38.5	42.0	9.7

n = 2,257

問 37-4 地域にもっている印象について

(下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)

	思わなく	まったく	思わな	あまり	そん	や	そん	と	N
	い	く	い	り	ん	や	ん	も	A
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	6.3		30.0		40.1		11.6		11.9
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	5.8		30.7		41.1		10.6		11.8
私はこの地域の人間である	2.1		11.1		47.7		29.3		9.8
私はこの地域で起こっている事について、自分の意見を伝えることができる	6.9		35.3		35.9		9.2		12.7
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	4.1		23.9		48.7		13.3		10.0
地域に気持ちの上でつながりを感じる	5.3		28.3		44.0		11.7		10.8
地域の人々と良いきずなががある	5.6		29.3		41.0		13.4		10.7

n=2,257

問 38 あなた(あて名ご本人)は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。(○はひとつ)

55.5 ほぼ毎日	4.2 週に1日程度
20.3 一日おき程度	2.9 外出しない週もある
14.1 2~3日おき程度	0.7 外出しない、できない

NA=2.3 n=2,257

問 38-1 平日の外出の主な目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

19.4 仕事	14.4 身内の者と会う
78.3 買い物	9.1 ボランティア活動
48.8 散歩	39.8 通院やリハビリ
42.7 趣味活動	3.4 その他
33.2 友人・知人と会う	

NA=0.2 n=2,191

問 39 1回あたりの外出時間はどのくらいですか。(○はひとつ)

7.5 1時間未満	26.3 1~2時間未満	30.4 2~3時間未満	33.4 3時間以上
-----------	--------------	--------------	------------

NA=2.4 n=2,191

問 40 あなた(あて名ご本人)がふだん外出する手段は、どれですか。(あてはまるものすべてに○)

80.5 徒歩	10.8 タクシー
17.1 自転車	32.8 自分で運転する自動車・バイク
36.6 市営地下鉄	18.9 家族等が運転する自動車
40.8 私鉄	0.6 送迎サービス
40.5 JR	0.4 その他
65.1 バス	

NA=0.0 n=2,191

問 41 あなた(あて名ご本人)は、外出することについてどのようにお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

68.4 特に負担には感じない
6.9 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない
9.7 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない
2.1 外での楽しみがない
11.7 外出するより、家にいて過ごす方が好き
2.8 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる
7.0 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる
3.8 トイレの心配(失禁など)があり、外出するのが負担に感じる
2.6 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない
2.7 その他(具体的に )

NA=4.3 n=2,257

お住まいと環境についておうかがいします。

問 42 あなた(あて名ご本人)は、現在住んでいる環境で困っていることや不満な点はあるですか。(あてはまるものすべてに○)

13.4 スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない	5.8 家族が近くにいない
22.7 家のまわりに階段や坂が多い	6.9 友人が近くにいない
8.2 家のまわりの道に歩道がない、狭い	6.1 参加したい地域活動グループがない
9.6 電車の駅やバス停が遠い	6.4 住民相互の助け合いが乏しい
13.6 バスの本数が少ない	4.7 公園や緑地が少ない
5.9 医療機関が近くにない	4.0 その他
4.5 暮らしや健康・福祉のことで利用できる(具体的に )	
施設や事業所(地域ケアプラザなど)が近くにない	38.2 困っていることはない

NA=10.7 n=2,257

問 43 あなた(あて名ご本人)は、介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

9.6 介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
53.1 介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい
3.3 バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
2.8 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
2.0 健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい
18.2 できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
0.9 その他(具体的に )
5.8 わからない

NA=4.4 n=2,257

問 44 あなた（あて名ご本人）は、健康づくり、医療、介護などについて、どのようにして知識や情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

76.7 新聞・雑誌・書籍	2.0 認知症サポーター養成講座への参加
81.3 テレビ・ラジオ	10.2 自治会・町内会
16.7 インターネット	2.8 民生委員・児童委員
45.3 市や区の広報紙、パンフレット等	0.8 保健活動推進員
3.7 市（区）役所の相談窓口	34.1 家族・親族
34.6 かかりつけ医などの医療機関	32.4 友人・知人
3.1 市（区）社会福祉協議会	1.2 その他
5.9 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	1.3 知識や情報は得ていない
1.1 NPO（非営利）団体やボランティア団体	

NA=4.2 n=2,257

問 45 あなた（あて名ご本人）はどんな情報を必要としていますか。（あてはまるものすべてに○）

55.2 健康づくり	32.1 趣味・娯楽・生涯学習
24.6 介護保険	6.1 仕事
28.9 福祉サービス	19.1 年金
35.8 医療	15.6 税金・資産運用・相続
5.4 住まい	3.0 その他
8.4 ボランティア・地域活動	

NA=11.3 n=2,257

問 46 あなた（あて名ご本人）がふだんよく利用される公共的な施設はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

21.9 区役所・福祉保健センター	10.0 公会堂・区民文化センター
7.4 行政サービスコーナー	21.7 図書館・美術館・博物館
20.6 地区センター・集会所	57.1 郵便局
8.9 地域ケアプラザ・地域包括支援センター	56.0 銀行・信用金庫などの金融機関
6.1 コミュニティハウス	1.2 その他
2.0 老人福祉センター	13.1 特に利用していない
11.3 スポーツセンター・プール	

NA=5.4 n=2,257

問 47 孤独死（誰にも看取られることなく、亡くなったあとに発見される死）について、身近な問題だと感じますか。（○はひとつ）

22.1 非常に感じる	31.9 あまり感じない
23.8 まあまあ感じる	9.0 まったく感じない
	5.4 わからない

NA=7.7 n=2,257

【問 47で「1.非常に感じる」「2.まあまあ感じる」とお答えの方におうかがいします。】

問 47-1 孤独死を身近な問題と感じる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

54.0 一人暮らし・高齢夫婦のみ世帯だから	15.5 身近にあったから
26.4 ご近所との付き合いが少ないから	53.6 新聞・テレビで報道されているから
13.0 家族・親族との付き合いがないから	3.5 特に理由はない
8.0 あまり外出しないから	4.3 その他

NA=1.5 n=1,037

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問 48 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

32.1 良いと思う	43.2 まあ良いと思う	9.2 あまり良くないと思う	3.5 良くないと思う
------------	--------------	----------------	-------------

NA=12.0 n=2,257

問 49 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

72.8 介護をする家族の負担が軽くなる	39.7 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
19.3 自分でサービスや事業者を選べる	3.7 その他
3.4 サービスの質が良い	(具体的に )
5.8 在宅サービスの事業者が多い	6.9 特にない
6.2 在宅サービスの種類が多い	
14.5 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	

NA=11.8 n=2,257

問 50 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

39.9 サービスの利用の仕方がよく分からない	25.7 保険料を徴収され経済的に負担
21.8 手続きが煩雑	13.3 利用料（一部負担）が高く経済的に負担
21.0 サービスのしくみが複雑	29.5 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
3.9 サービスの質が悪い	6.7 その他
3.3 本来介護は家族が行うべきものと思う	(具体的に )
14.1 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	8.9 特にない

NA=12.0 n=2,257

問 51 あなた（あて名ご本人）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。  
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。  
（○はひとつ）

番号に○	月額保険料		
2.5 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者	
4.4 第2段階	2,250円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税
2.7 第3段階	3,000円		
3.9 第4段階	3,250円		
11.2 第5段階	4,750円	本人が 市民税 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方
9.2 第6段階 (基準額)	5,000円		
8.9 第7段階	5,500円		
14.1 第8段階	6,250円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額
8.4 第9段階	7,500円		
6.6 第10段階	8,000円		
4.0 第11段階	9,250円		
2.2 第12段階	10,750円		
2.5 第13段階	12,250円		
5.8 わからない			

NA=13.5 n=2,257

問 51-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

10.5 特に負担とは思わない	8.9 負担であり、支払うことが困難
67.7 負担であるが、支払うことが可能	3.9 わからない

NA=8.9 n=2,257

問 52 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるといった関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

16.3 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い	
39.4 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い	
9.5 サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い	→次ページの間 52-2へ
22.5 わからない	おすすめください。

NA=12.3 n=2,257

▼【問 52 で「1」と回答された方におうかがいします。】

問 52-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

22.5 5,000円台	16.3 7,000円台	37.1 わからない
15.4 6,000円台	7.0 8,000円以上	

NA=1.6 n=369

【すべての方におうかがいします。】

問 52-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて 13 段階（段階制）が設定されていますが、あなた（あて名ご本人）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- |   |
|---|
| 23.8 現在の 13 段階制のままが良い                   |
| 12.8 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする            |
| 25.9 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする |
| 29.9 わからない                              |

NA=7.5 n=2,257

生活の経済面などについておうかがいします。

問 53 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

90.3 公的年金や恩給	6.8 株式の配当	1.1 親族等からの仕送り
13.9 給与等	6.0 土地・家屋の家賃収入	3.7 その他
（具体的に ）		

NA=3.5 n=2,257

問 54 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

11.0 50万円未満	6.2 400～ 500万円未満	6.0 1,500～2,000万円未満
6.2 50～100万円未満	5.1 500～ 600万円未満	5.7 2,000～3,000万円未満
5.4 100～200万円未満	2.6 600～ 700万円未満	8.6 3,000万円以上
5.5 200～300万円未満	8.7 700～1,000万円未満	6.6 わからない
4.5 300～400万円未満	9.8 1,000～1,500万円未満	

NA=8.2 n=2,257

問 55 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

5.9 50万円未満	4.5 400～ 500万円未満	7.1 1,500～2,000万円未満
3.5 50～100万円未満	2.9 500～ 600万円未満	8.7 2,000～3,000万円未満
3.1 100～200万円未満	2.4 600～ 700万円未満	14.7 3,000万円以上
3.2 200～300万円未満	7.6 700～1,000万円未満	15.4 わからない
3.0 300～400万円未満	8.6 1,000～1,500万円未満	

NA=9.3 n=2,257

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。



## 2. 一般調査(55歳以上 64歳以下)

### [健康や介護についてのアンケート(一般調査)]

#### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果(単純集計)を記載している。  
各設問の回答構成比(%)は選択肢(設問の回答文)の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者(N=「全回答者数」またはn=「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記)に占める選択回答者の割合(回答構成比:%)を小数第一位まで表記している(小数第二位を四捨五入)。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値(小数第一位まで)を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



# 市民

## 健康や介護についてのアンケート（一般調査）

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、  
 介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成27年3月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。  
 対象となられる方は、本年11月時点で55歳～64歳までの方の中から3,000人を無作為に選ばせていただきました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成25年12月

横浜市 健康福祉局

#### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法**  
アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。
- 2 アンケートの対象者**  
封筒の**あて名の方**がアンケートの対象者となっています。
- 3 アンケート回答者（記入者）**  
できる限り、アンケート対象者（**あて名の方**）ご本人がご回答（記入）ください。ただし、ご本人による回答（記入）が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。
- 4 返送の方法**  
同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、**平成25年12月25日（水）**までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について**  
回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課  
 電話 045 (671) 3412

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。（〇はひとつ）

94.8 ご本人	2.7 ご家族	0.1 その他
NA（無回答、以下同じ）=2.4 N（回答母数、以下同じ）=1,312		

まず、あなた（あて名ご本人）のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた（ご本人：封筒のあて名の方）は現在、どちらに住んでいますか。（〇はひとつ）

98.3 ご自宅（ショートステイ利用者含む）	→	<b>問3へおすすみください。</b>
0.5 市内の親族等の家		
0.4 その他（入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等）	→	アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。
		NA=0.8 N=1,312

問3 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（〇はひとつ）

46.4 男性	53.5 女性
NA=0.2 n=1,296	

問4 あなた（あて名ご本人）の年齢（平成25年12月1日現在）をお答えください。（〇はひとつ）

49.2 55～59歳	50.5 60～64歳	0.2 65歳
NA=0.2 n=1,296		

問5 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区はどちらですか。（〇はひとつ）

10.0 青葉区	6.9 神奈川区	3.5 栄区	7.9 戸塚区	4.3 緑区
7.4 旭区	6.6 金沢区	3.0 瀬谷区	3.8 中区	4.8 南区
4.0 泉区	5.9 港南区	4.9 都筑区	2.2 西区	
4.2 磯子区	8.2 港北区	7.1 鶴見区	5.2 保土ケ谷区	
NA=0.2 n=1,296				

問6 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。（〇はひとつ）

1.8 1年未満	9.0 5～10年未満	15.7 15～20年未満	34.5 30年以上
4.6 1～5年未満	9.5 10～15年未満	24.9 20～30年未満	
NA=0.2 n=1,296			

問7 あなた（あて名ご本人）の世帯の状況をお選びください。（〇はひとつ）

11.2 ひとり暮らし	41.8 子や孫などと同居	6.6 親及び子などと同居
32.1 夫婦二人暮らし	5.8 親と同居	2.1 その他
NA=0.5 n=1,296		

【問7で「3」～「6」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

84.2 息子・娘	4.3 孫	59.4 配偶者	2.3 その他
3.2 息子・娘の配偶者	3.3 兄弟・姉妹	22.1 親・配偶者の親	
NA=0.0 n=729			

## 【同居されていないお子さんがいらっしゃる方におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。

時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

1.2 となり	9.5 10~20分未満	15.5 30~1時間未満
4.5 10分未満	4.2 20~30分未満	17.5 1時間以上

NA=47.5 n=663

## 【すべての方におうかがいします。】

問8 あなた(あて名ご本人)は、ご家族などの介護をしていますか。(〇はひとつ)

12.3 現在介護をしている
48.5 現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い
37.2 現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない

NA=2.0 n=1,296

## あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問9 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

52.5 持ち家の戸建て住宅	4.8 民間賃貸アパート	0.0 有料老人ホーム
(借地に持ち家の場合も含む)	3.9 民間賃貸マンション	1.8 その他
31.9 持ち家の集合住宅	1.3 民間賃貸の戸建て	
3.6 公営住宅	0.0 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=0.1 n=1,296

問9-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

33.6 1階	35.3 2階	8.1 3階	5.9 4階	5.8 5階	10.9 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	-----------

NA=0.5 n=1,296

問10 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。

(〇はひとつ)

29.9 ついている	69.8 ついていない
------------	-------------

NA=0.2 n=1,296

## あなた(あて名ご本人)の収入等についておうかがいします。

問11 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

34.6 国民年金	34.0 厚生年金(企業年金あり)	0.7 老齢福祉年金
30.6 厚生年金(企業年金なし)	9.3 共済年金	5.7 その他( )

NA=5.6 n=1,296

問12 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(〇はひとつ)

20.0 50万円未満	5.6 300~350万円未満	2.8 900~1,000万円未満
6.6 50~80万円未満	4.1 350~400万円未満	2.2 1,000~1,100万円未満
6.2 80~100万円未満	4.6 400~500万円未満	1.0 1,100~1,200万円未満
7.7 100~150万円未満	5.6 500~600万円未満	0.7 1,200~1,300万円未満
6.2 150~200万円未満	3.3 600~700万円未満	0.4 1,300~1,400万円未満
4.9 200~250万円未満	4.2 700~800万円未満	0.4 1,400~1,500万円未満
4.7 250~300万円未満	2.7 800~900万円未満	2.9 1,500万円以上

NA=3.4 n=1,296

問12-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。

(〇はひとつ)

1.0 50万円未満	6.7 300~350万円未満	5.9 900~1,000万円未満
0.8 50~80万円未満	7.2 350~400万円未満	5.2 1,000~1,100万円未満
1.1 80~100万円未満	8.0 400~500万円未満	3.8 1,100~1,200万円未満
3.0 100~150万円未満	8.3 500~600万円未満	1.9 1,200~1,300万円未満
4.2 150~200万円未満	7.3 600~700万円未満	1.3 1,300~1,400万円未満
4.2 200~250万円未満	6.0 700~800万円未満	1.7 1,400~1,500万円未満
5.2 250~300万円未満	5.4 800~900万円未満	7.5 1,500万円以上

NA=4.2 n=1,296

問13 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

(〇はひとつ)

15.1 苦しい	33.7 やや苦しい	40.9 ややゆとりがある	9.1 ゆとりがある
----------	------------	---------------	------------

NA=1.2 n=1,296

問14 あなた(あて名ご本人)は現在、仕事をしていますか。また、どのくらいの頻度ですか。

(〇はひとつ)

48.7 ほぼ毎日仕事についている	3.9 月に数日仕事についている	31.0 仕事はしていない
13.5 週に2~3日仕事についている	1.8 決まっていない	

NA=1.1 n=1,296

問15へ

## 【問14で「1.」~「4.」とお答えの方におうかがいします。】

問14-1 どのような働き方をされていますか。(〇はひとつ)

43.0 正社員・正規職員	13.4 契約社員・派遣社員	15.6 自営業・自由業	25.9 パート・アルバイト
---------------	----------------	--------------	----------------

NA=2.2 n=880

問14-2 仕事をしている最も大きな理由は何ですか。(〇はひとつ)

71.5 生活費を得るため	4.7 社会の役に立てるから
6.5 小遣いを得るため	0.1 友人が欲しいから
0.5 健康に良いから	3.8 仕事の事情でやめることができないから
9.7 生活に張りやりズムができるから	2.7 その他(具体的に )

NA=0.7 n=880

問14-3 何歳まで働き続けたいと思いますか。(〇はひとつ)

8.4 60歳まで	3.6 75歳まで	9.4 わからない
39.2 65歳まで	0.3 80歳まで	
17.7 70歳まで	20.8 働き続けられるうちはいつまでも	

NA=0.5 n=880

## 【すべての方におうかがいします。】

## 現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。

問15 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。

現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

12.0 とても健康	71.8 まあまあ健康	11.7 あまり健康でない	4.3 健康でない
------------	-------------	---------------	-----------

NA=0.2 n=1,296

問 16 あなた（あて名ご本人）の健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

- 84.2 大した病気や障害もなく、日常生活は自分でできる  
 14.5 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる  
 1.0 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない  
 0.1 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる  
 0.0 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

NA=0.2 n=1,296

問 17 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 39.7 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事をしている          | 62.9 年1回は健康診断を受けている             |
| 57.5 口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）            | 30.3 年1回は歯科健診を受けている             |
| 26.7 ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている | 32.0 かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている |
| 27.6 ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている  | 31.4 気持ちをできる限り明るく保っている          |
| 45.6 規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）          | 37.0 休養や睡眠を十分にとっている             |
| 46.5 たばこをやめた、または吸っていない                  | 1.5 その他                         |
| 30.2 お酒を飲みすぎない                          | 3.9 特になし                        |
| 24.0 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる           |                                 |

NA=0.2 n=1,296

【問 17で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 17-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 15.2 家族のアドバイスや一言       | 17.8 具体的に症状が現れたので       |
| 9.1 友人・知人からのアドバイスや一言   | 22.4 検査の結果（数字など）が気になって  |
| 0.9 となり近所の人からのアドバイスや一言 | 22.4 新聞やテレビなどのマスコミの情報から |
| 2.8 市の広報紙や回覧版などの情報から   | 57.4 以前からの習慣で、自発的に      |
| 21.9 医師等の専門家からの指導や助言   | 4.8 その他                 |

NA=0.8 n=1,144

【すべての方におうかがいします。】

問 18 あなた（あて名ご本人）は、健康を維持するために（または状態が悪くならないように）アドバイス、相談、教室、活動などの利用状況と今後の利用希望についてお答えください。

※「今後利用したい」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。 (利用している、もしくは利用したいものについて、それぞれ○)	利用している	今後利用したい※
食事や栄養バランス等に関すること	8.9	25.0
運動できる場や方法等に関すること	13.3	33.6
禁煙に関すること	4.9	8.3
心の健康に関すること	5.1	19.1
認知症の予防に関すること	2.2	37.8
体を動かしたり、運動する場所について	14.4	32.6
医師や運動指導士、保健師等からのアドバイス	11.5	21.8
年1回の健康診断	43.8	25.9
がん検診（乳・子宮は2年に1回、それ以外は年に1回）	22.5	26.5
お口の健康に関すること	15.4	20.3
ストレッチ、筋力トレーニング、バランス運動	15.2	30.7
口腔清掃や口腔リハビリについて	8.2	18.1
元気づくりステーションについて (元気づくりステーションとは、地域の特性を活かした介護予防のグループ活動のことです。)	0.7	20.8
ロコモティブシンドロームの予防について (ロコモティブシンドロームとは、骨や関節、筋肉といった運動器の障害のために、日常生活に支障をきたすような歩行機能低下やそのおそれのある状態をいいます。)	1.4	24.0
自分にあった健康で自立した高齢期を送ることについて	3.2	44.1
	利用している NA=32.7 n=1,296	8.6 6.5
	今後利用したい NA=20.4 n=1,296	ない ない

問 19 あなた（あて名ご本人）は、食生活を改善するために必要なことは何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                         |                                     |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 51.2 食生活改善のための知識        | 13.5 調理をするための時間                     |
| 28.6 家族の協力・助け（食事を作る等）   | 7.6 一緒に取り組む仲間                       |
| 48.1 楽しみながら取り組めること      | 37.8 適切な情報が得られること                   |
| 52.9 簡単にできること           | 14.3 栄養に配慮した食事を提供してくれる店があること        |
| 28.6 結果が出ること            | 6.3 過度の刺激や誘惑（広告、テレビ番組、情報など）が制限されること |
| 29.8 栄養に配慮した食事をつくる技術・コツ | 3.0 その他                             |
| 15.7 医師や栄養士、保健師等のアドバイス  |                                     |

NA=3.1 n=1,296

問 20 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- |                            |                       |
|----------------------------|-----------------------|
| 48.5 自分の健康のこと              | 3.5 安心して住める場所がないこと    |
| 47.6 親族の健康のこと              | 8.7 趣味や生きがいがいないこと     |
| 8.2 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと | 13.6 時間的なゆとりがないこと     |
| 12.0 ひとり暮らしや孤独になること        | 10.8 精神的なゆとりがないこと     |
| 31.7 生活費等経済的なこと            | 5.0 その他               |
|                            | 13.6 心配ごとや悩みはない ⇒問21へ |

NA=2.1 n=1,296

【問20で「1. 自分の健康のこと」～「10. その他」とお答えの方におうかがいます。】

問 20-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 59.1 配偶者       | 0.2 民生委員・児童委員           |
| 35.7 子ども       | 3.2 市や区の相談窓口            |
| 24.1 その他の家族・親族 | 1.6 地域包括支援センター（地域ケアプラザ） |
| 42.4 友人・知人     | 16.7 かかりつけの医師           |
| 2.7 となり近所の人    | 2.7 その他                 |
| 0.2 自治会や町内会の役員 | 5.1 相談したりする人はいない        |

NA=7.9 n=1,093

【すべての方におうかがいします。】

問 21 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- |                               |                                      |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| 22.5 高血圧症                     | 3.2 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）              |
| 17.7 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など） | 2.2 がん                               |
| 6.6 糖尿病                       | 3.2 呼吸器の病気<br>（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など） |
| 1.1 動脈硬化症                     | 3.7 耳や鼻の病気（難聴など）                     |
| 11.2 腰痛症                      | 15.3 お口の病気（むし歯、歯周病など）                |
| 3.9 関節症・リウマチ                  | 1.9 骨折・外傷                            |
| 7.6 肩こり症                      | 0.1 認知症                              |
| 2.5 骨粗しょう症                    | 2.7 心の病気                             |
| 1.2 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）          | 6.2 その他                              |
| 3.1 狭心症・心筋梗塞                  | 30.9 特になし                            |
| 8.0 目の病気（白内障など）               |                                      |
| 6.9 胃腸の病気（胃炎、肝炎など）            |                                      |

NA=3.1 n=1,296

**認知症についておうかがいします。**

問 22 あなた（あて名ご本人）は、認知症について、どのように考えていますか。

（あてはまるものすべてに○）

- |   |   |
|---|---|
| 21.6 認知症は、ふだんの心がけで予防できる                         |   |
| 67.0 認知症は、早期に発見することが大切だ                         |   |
| 56.1 認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる           |   |
| 56.0 高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う                  |   |
| 34.9 認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う |   |
| 27.5 認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う                    |   |
| 76.5 認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない       |   |
| 2.1 その他（具体的に                                    | ） |

NA=1.3 n=1,296

問 23 あなた（あて名ご本人）は、認知症のどんなことに関心がありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 27.5 認知症を正しく理解するための講座 | 35.1 認知症の人の介護の仕方       |
| 60.6 認知症の予防に効果的な方法    | 33.6 認知症の人や家族を支える地域の活動 |
| 60.3 認知症の兆候を早期に発見する方法 | 1.1 その他                |
| 43.4 認知症の治療に関する情報     | 6.9 特になし               |

NA=2.3 n=1,296

問 24 あなた（あて名ご本人）は、認知症を予防するために必要なことは何だと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |
|---------------------------------|
| 27.1 心臓病、高血圧、糖尿病、脳卒中を予防、管理すること  |
| 41.0 定期健診や検診を受け、自分の検査値を知っておくこと  |
| 26.4 動物性脂肪を摂りすぎず、バランスの良い食事をとること |
| 50.9 適度な運動（有酸素運動）を行うこと          |
| 75.6 興味や関心を持ったり、頭を使ったりすること      |
| 56.6 人との付き合いを大事にすること            |
| 28.9 転倒や骨折に注意すること               |
| 15.4 喫煙や飲酒に気をつけること              |
| 49.0 いつも前向きな生活を送ること             |
| 7.2 わからない                       |

NA=1.5 n=1,296

**成年後見制度（判断力が低下した方の後ろだて）についておうかがいします。**

問 25 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度を知っていますか。（○はひとつ）

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 67.5 知っている | 31.2 知らない → 問26へ |
|------------|------------------|

NA=1.3 n=1,296

問 25-1 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度について、今後利用してみたいと思いますか。（○はひとつ）

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 29.6 利用してみたい | 67.5 利用するつもりはない |
|--------------|-----------------|

NA=2.9 n=875

【 すべての方におうかがいします。 】

**あなた（あて名ご本人）のふだんの生活についておうかがいします。**

問 26 次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

	いずれかに○		
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	87.5	11.6	0.9
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	94.6	4.4	1.0
15分くらい続けて歩いていますか	93.1	5.5	1.4
何mくらい歩けますか。(○はひとつ)			9.0
0.6 5m未満      1.1 5m以上50m未満      89.3 50m以上			
週に1回以上は外出していますか	96.7	2.2	1.2
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	15.5	82.9	1.5
この1年間に転んだことがありますか	18.1	80.6	1.3
転倒に対する不安は大きいですか	26.2	72.2	1.5
杖を使っていますか	2.2	95.9	1.9
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	12.5	85.6	1.9
身長 ( <u>162.5</u> cm)      体重 ( <u>60.2</u> kg) (数値は平均値)※小数点第1位まで記入			
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	15.0	83.6	1.3
お茶や汁物等でむせることがありますか	19.1	79.8	1.2
口の渇きが気になりますか	24.3	74.4	1.3
自分で歯磨き（入れ歯の手入れ）を毎日していますか	86.4	12.1	1.5
年に一回以上歯科検診を受けていますか	49.9	48.8	1.2
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	11.0	87.6	1.4
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	84.9	14.1	1.0
今日が何月何日かわからない時がありますか	16.0	82.9	1.1
バスや電車を使って1人で外出していますか	94.0	5.1	0.9
日用品の買い物をしていますか	93.7	5.3	1.0
自分で食事の用意ができますか	92.9	6.0	1.1
自分で請求書の支払いをしていますか	92.2	6.7	1.1
自分で預貯金の出し入れをしていますか	91.3	7.6	1.1
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	94.4	4.2	1.4
新聞を読んでいますか	82.6	16.3	1.1
本や雑誌を読んでいますか	88.4	10.6	1.0

(前ページに引き続き、お答えください。)

いずれかに○		
はい (できる)	いいえ (できない)	NA

健康についての記事や番組に関心がありますか	88.7	9.8	1.5
友人の家を訪ねていますか	48.5	50.2	1.3
家族や友人の相談にのっていますか	84.7	13.9	1.4
病人を見舞うことができますか	93.8	4.4	1.8
若い人に自分から話しかけることがありますか	83.1	15.4	1.5
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	12.6	85.6	1.9
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	9.2	89.0	1.9
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	24.8	73.6	1.5
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	11.2	87.3	1.5
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	24.6	73.8	1.5

n=1,296

問 27 あなた（あて名ご本人）は、ふだん、近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。  
(○はひとつ)

11.9 親しく付き合っている	49.7	あいさつをする程度	0.5	わからない
27.9 立ち話をする程度	9.1	付き合いはほとんどない	⇒問27-1へ	
NA=0.8    n=1,296				

【問27で「4.付き合いはほとんどない」とお答えの方におうかがいします。】

問 27-1 付き合いがほとんどない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

74.6 普段付き合う機会がないから	12.7	引っ越してきて間もないから
28.0 あまり関わりをもちたくないから	8.5	同世代の人が近くにいないから
20.3 気の合う人が近くにいないから	0.8	その他
36.4 ご近所と知り合うきっかけがないから	5.1	特に理由はない
44.9 仕事や家事などで忙しく時間がない	0.0	わからない
NA=0.0    n=118		

【すべての方におうかがいします。】

問 28 ふだんの日、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。  
(あてはまるものすべてに○)

80.3 テレビ・ラジオ	46.6	飲食・ショッピング	7.4	学習活動
55.7 新聞、雑誌など	12.7	孫と遊ぶ	59.3	仕事
43.1 趣味・娯楽	12.7	日帰りの行楽(ハイキングなど)	53.7	家事
37.6 家族とのだんらん	13.1	ドライブ	3.6	その他
22.5 仲間と集まって、おしゃべりする	7.4	地域や社会のための活動	10.6	何もしないでのんびりする
35.1 軽い運動やスポーツ	39.9	インターネット・メール		
NA=0.7    n=1,296				

問 29 あなた（あて名ご本人）はこの1年間に、個人・団体で次のような地域活動やボランティアに参加したことがありますか（手伝いも含む）。また、「今後参加したいもの」、「引き続き参加したいもの」はありますか。それぞれについて、お答えください。

(それぞれあてはまる番号すべてに○)	過去1年間に参加したもの	今後参加したいもの・引き続き参加したいもの
俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動・・・・・・・・	7.9	17.2
体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動・	13.4	23.3
学習会、子ども会の活動、郷土芸能の伝承等の活動・・・・	3.3	8.1
環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動・・・・・・・・	9.2	16.1
交通安全、防犯・防災等の活動・・・・・・・・	7.4	9.3
家事援助、移送等の高齢者の支援活動・・・・・・・・	2.8	8.3
保育の手伝い等の子育て支援活動・・・・・・・・	2.3	8.9
祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事・・・・・・・・	11.7	11.3
その他・・・・・・・・	3.5	1.6
具体的に⇒		
	40.8 全く参加していない	20.4 参加したいものはない
	NA=24.2	NA=35.6

n=1,296

問 30 次のうち、活動の場や、参加の機会について、地域の中にあると良いと思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

19.0 学校で子ども達の活動をサポートする機会
18.8 子ども達に勉強や自分の趣味・特技を教える機会
12.0 障害者との交流の場
19.4 高齢、障害者施設などでのボランティア活動
25.6 買い物支援や、庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動
11.8 地域に住んでいる外国人の方の支援活動
16.0 農作業を中心とした仲間との活動
40.0 ちょっとした収入を得ることができる就労活動
27.7 仲間と話しをしたり趣味の活動を行うサロン等の場
9.3 子育て中の母親と交流を持ち、子育てのサポートするサロン等の場
40.7 ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場
25.2 文化（書道、俳句等）芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場
28.4 パソコンやインターネットなどの学習ができる場
2.0 その他（ ）

NA=13.0 n=1,296

問 31 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握していただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（○はひとつ）

9.8 積極的に個人情報を提供すべき
72.1 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
5.9 個人情報を提供しない方がよい
10.0 わからない

NA=2.2 n=1,296

○ 近所（向こう三軒両隣）  
○ 町内会・自治会  
○ 地域（連合町内会（複数の町内会・自治会）レベルもしくはそれ以上の地域レベル）について、おうかがいします。

問 32 それぞれの項目について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

問 32-1 地域に対する愛着や考え方について	思われない	まったり	思わない	あまり	そう思う	とても	NA
（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）							
今、住んでいる地域に愛着のようなものを感じる	2.4	17.5	54.4	24.2	1.5		
これからもこの地域に住み続けたい	2.2	12.7	52.4	31.6	1.1		
地域の一員とは感じられない	20.9	46.1	25.8	4.7	2.5		
町内会・自治会などに行くと役割が増えそうで気が重い	6.6	26.0	48.2	16.7	2.4		
町内会・自治会などの活動をするのはやりがいを感じる	13.9	57.5	23.4	2.9	2.3		
町内会・自治会では住民の互いの親睦が深まる	5.8	28.7	53.9	9.3	2.3		
地域での人づきあいはわずらわしい	9.0	45.0	38.3	5.6	5.6		
地域の人のことについては関心がない	8.6	49.2	34.5	5.4	2.3		
地域の人々はよくあいさつをしている	2.0	17.4	53.8	24.5	2.2		
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	5.0	37.0	45.8	10.2	2.0		
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	10.0	50.7	32.7	4.2	2.4		
地域の人々は困った時は助けてくれる	7.7	40.0	43.4	6.6	2.4		
暮らしの中で地域のつながりは必要だと思う	1.8	6.8	60.6	29.5	1.4		



問32-2 近所や町内会における行動について、あなた(あて名ご本人)のお考えにもっとも近いものをお選びください。 (下記項目にそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)	思わなく	まわたく	思わなく	あまり	そや	そや	そと	そと	N	A
身体具合が悪そうな近所の高齢者には声をかける	2.9	22.5	56.8	15.0	2.8					
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	9.1	41.7	38.8	6.8	3.6					
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	7.3	35.9	44.8	8.2	3.9					
高齢者に地域だよりなどの案内をするときは、ひと声かけて渡す	7.2	33.9	44.4	10.0	4.5					
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	10.9	41.7	35.7	7.6	4.2					
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	18.2	53.8	20.9	3.2	3.9					
近所に新しく引っ越してきた人には声をかける	10.9	45.4	35.0	5.1	3.5					
近所の人からの相談に乗ったり、アドバイスをする	12.7	47.1	32.4	3.9	3.9					
町内会・自治会の活動、奉仕活動などに参加する	10.0	40.5	39.9	6.4	3.2					
近所の人気が楽に集まる場をつくる	10.5	43.2	36.5	6.3	3.5					
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	16.2	56.4	21.1	2.3	4.0					
支援が必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	10.9	43.3	36.7	5.4	3.8					

n=1,296

問32-3 地域づくりに関連する創造性や他の世代への関心について (下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)	思わなく	まわたく	思わなく	あまり	そや	そや	そと	そと	N	A
困っている人を見ると、つい手助けしたくなる	1.9	18.4	62.8	15.0	1.9					
悲しんでいる人を見たらなぐさめる	4.0	37.1	49.0	7.4	2.5					
他人の面倒をよくみる	4.7	47.9	38.2	6.5	2.7					
奉仕活動に、よろこんで参加する	7.3	51.0	33.8	5.2	2.8					
相手の話に耳を傾ける	2.2	17.4	64.0	13.9	2.5					
子どもの世話をよくする	5.3	41.1	42.3	8.0	3.2					
次世代のために、環境汚染につながることをしないように極力努めている	1.6	10.6	54.7	31.1	1.9					

n=1,296

問32-4 地域にもっている印象について (下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)	思わなく	まわたく	思わなく	あまり	そや	そや	そと	そと	N	A
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	5.8	38.7	43.4	9.5	2.6					
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	6.9	42.9	40.6	6.9	2.6					
私はこの地域の人間である	3.4	21.8	55.0	17.1	2.6					
私はこの地域で起こっている事からについて、自分の意見を伝えることができる	10.7	53.5	29.0	3.8	3.0					
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	5.1	37.2	50.4	4.8	2.5					
地域に気持ちの上でつながりを感じる	8.6	48.7	36.8	3.3	2.5					
地域の人々と良いきずなががある	9.4	48.3	36.3	3.5	2.4					

n=1,296

問33 あなた(あて名ご本人)は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。(○はひとつ)	NA	n
75.2 ほぼ毎日	1.9	週に1日程度
12.9 一日おき程度	0.5	外出しない週末もある
7.9 2~3日おき程度	0.7	外出しない、できない

NA=1.0 n=1,296

問33-1 平日の外出の主な目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)	NA	n
64.6 仕事	12.9	身内の者と会う
64.5 買い物	4.6	ボランティア活動
26.1 散歩	15.1	通院やリハビリ
31.5 趣味活動	3.8	その他
29.0 友人・知人と会う		

NA=0.2 n=1,274

問34 1回あたりの外出時間はどのくらいですか。(○はひとつ)	NA	n
2.7 1時間未満	10.6	1~2時間未満
17.7 2~3時間未満	68.4	3時間以上

NA=0.5 n=1,274

問35 あなた(あて名ご本人)がふだん外出する手段は、どれですか。(あてはまるものすべてに○)	NA	n
78.6 徒歩	7.3	タクシー
22.1 自転車	44.7	自分で運転する自動車・バイク
24.8 市営地下鉄	17.1	家族等が運転する自動車
46.8 私鉄	0.4	送迎サービス
44.3 JR	0.5	その他
43.9 バス		

NA=0.0 n=1,274

問 36 あなた（あて名ご本人）は、外出することについてどのようにお考えですか。  
（あてはまるものすべてに○）

- 76.4 特に負担には感じない  
6.3 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない  
7.3 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない  
0.7 外での楽しみがない  
12.6 外出するより、家にいて過ごす方が好き  
2.6 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる  
2.4 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる  
1.6 トイレの心配（失禁など）があり、外出するのが負担に感じる  
1.0 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない  
1.6 その他（具体的に )

NA=1.3 n=1,296

### お住まいと環境についておうかがいします。

問 37 あなた（あて名ご本人）は、現在住んでいる環境で困っていることや不満な点はありませんか。（あてはまるものすべてに○）

- 13.0 スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない  
20.1 家のまわりに階段や坂が多い  
7.3 家のまわりの道に歩道がない、狭い  
9.7 電車の駅やバス停が遠い  
10.8 バスの本数が少ない  
5.2 医療機関が近くにない  
4.1 暮らしや健康・福祉のことで利用できる施設や事業所（地域ケアプラザなど）が近くにない  
4.7 家族が近くにいない  
9.7 友人が近くにいない  
7.7 参加したい地域活動グループがない  
6.8 住民相互の助け合いが乏しい  
6.6 公園や緑地が少ない  
4.1 その他 )  
41.8 困っていることはない

NA=4.6 n=1,296

問 38 あなた（あて名ご本人）は、介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。  
最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

- 5.0 介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい  
50.5 介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい  
6.5 バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい  
5.6 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい  
2.2 健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい  
20.8 できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい  
1.2 その他（具体的に )  
7.3 わからない

NA=1.1 n=1,296

問 39 あなた（あて名ご本人）は、健康づくり、医療、介護などについて、どのようにして知識や情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

- 76.8 新聞・雑誌・書籍  
80.9 テレビ・ラジオ  
39.5 インターネット  
35.7 市や区の広報紙、パンフレット等  
3.2 市（区）役所の相談窓口  
19.8 かかりつけ医などの医療機関  
0.8 市（区）社会福祉協議会  
3.1 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）  
0.8 NPO（非営利）団体やボランティア団体  
0.8 認知症サポーター養成講座への参加  
4.5 自治会・町内会  
0.4 民生委員・児童委員  
0.6 保健活動推進員  
31.4 家族・親族  
36.3 友人・知人  
2.6 その他  
1.2 知識や情報は得ていない

NA=1.6 n=1,296

問 40 あなた（あて名ご本人）はどんな情報を必要としていますか。（あてはまるものすべてに○）

- 49.2 健康づくり  
18.8 介護保険  
29.1 福祉サービス  
31.4 医療  
9.3 住まい  
11.3 ボランティア・地域活動  
42.5 趣味・娯楽・生涯学習  
23.1 仕事  
39.7 年金  
27.0 税金・資産運用・相続  
3.0 その他

NA=6.6 n=1,296

問 41 あなた（あて名ご本人）がふだんよく利用される公共的な施設はどれですか。  
（あてはまるものすべてに○）

- 17.3 区役所・福祉保健センター  
12.2 行政サービスコーナー  
11.5 地区センター・集会所  
3.8 地域ケアプラザ・地域包括支援センター  
4.0 コミュニティハウス  
0.2 老人福祉センター  
11.7 スポーツセンター・プール  
5.2 公会堂・区民文化センター  
24.5 図書館・美術館・博物館  
55.9 郵便局  
64.4 銀行・信用金庫などの金融機関  
1.9 その他  
14.1 特に利用していない

NA=2.2 n=1,296

問 42 孤独死（誰にも看取られることなく、亡くなったあとに発見される死）について、身近な問題だと感じますか。（○はひとつ）

16.9 非常に感じる  
28.5 まあまあ感じる

38.3 あまり感じない  
7.9 まったく感じない  
6.4 わからない

NA=2.0 n=1,296

【問 42で「1.非常に感じる」「2.まあまあ感じる」とお答えの方におうかがいします。】

問 42-1 孤独死を身近な問題と感じる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

46.7 一人暮らし・夫婦のみ世帯だから 14.9 身近にあったから  
22.6 ご近所との付き合いが少ないから 45.7 新聞・テレビで報道されているから  
7.6 家族・親族との付き合いがないから 6.5 特に理由はない  
2.9 あまり外出しないから 6.6 その他

NA=0.3 n=589

【すべての方におうかがいします。】

**介護保険制度についておうかがいします。**

問 43 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

27.7 良いと思う 55.1 まあ良いと思う 9.0 あまり良くないと思う 2.5 良くないと思う

NA=5.8 n=1,296

問 44 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

80.5 介護をする家族の負担が軽くなる 44.3 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる  
23.5 自分でサービスや事業者を選べる  
2.9 サービスの質が良い 2.5 その他（具体的に）  
5.9 在宅サービスの事業者が多い  
6.1 在宅サービスの種類が多い 7.6 特にな  
13.6 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している

NA=3.9 n=1,296

問 45 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

38.3 サービスの利用の仕方がよく分からない 20.4 保険料を徴収され経済的に負担  
27.8 手続きが煩雑 15.4 利用料（一部負担）が高く経済的に負担  
26.3 サービスのしくみが複雑 35.8 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安  
6.6 サービスの質が良くない 5.9 その他（具体的に）  
1.9 本来介護は家族が行うべきものと思う  
15.4 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない 10.3 特にな

NA=5.0 n=1,296

問 46 介護保険料（65歳以上の方）は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

20.3 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい  
38.0 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい  
6.5 サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい  
30.4 わからない

NA=4.9 n=1,296

（参考）現在の65歳以上の方（第一号被保険者）の保険料

	月額保険料			
第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者		
第2段階	2,250円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税	
第3段階	3,000円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
第4段階	3,250円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方 上記以外の方
第5段階	4,750円	本人が 市民税 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	
第6段階 （基準額）	5,000円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方 上記以外の方
第7段階	5,500円			150万円未満の方
第8段階	6,250円	本人の 合計所得 金額	150万円以上 250万円未満の方	
第9段階	7,500円		250万円以上 350万円未満の方	
第10段階	8,000円		350万円以上 500万円未満の方	
第11段階	9,250円		500万円以上 700万円未満の方	
第12段階	10,750円		700万円以上 1,000万円未満の方	
第13段階	12,250円		1,000万円以上の方	

問 46-1 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて13段階（段階制）が設定されていますが、あなた（あて名ご本人）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

17.4 現在の13段階制のままで良い  
10.4 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする  
28.6 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする  
38.9 わからない

NA=4.7 n=1,296

**生活の経済面などについておうかがいします。**

問 47 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

66.8 給与等	4.9 株式の配当	1.0 親族等からの仕送り
29.9 公的年金や恩給	5.2 土地・家屋の家賃収入	8.2 その他
（具体的に ）		

NA=4.9 n=1,296

問 48 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

15.4 50万円未満	5.2 400～500万円未満	5.9 1,500～2,000万円未満
7.5 50～100万円未満	3.4 500～600万円未満	5.6 2,000～3,000万円未満
7.5 100～200万円未満	3.1 600～700万円未満	9.9 3,000万円以上
5.6 200～300万円未満	8.0 700～1,000万円未満	7.1 わからない
3.5 300～400万円未満	8.5 1,000～1,500万円未満	

NA=3.7 n=1,296

問 49 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

8.3 50万円未満	4.8 400～500万円未満	7.6 1,500～2,000万円未満
3.7 50～100万円未満	2.4 500～600万円未満	8.1 2,000～3,000万円未満
4.1 100～200万円未満	2.7 600～700万円未満	18.1 3,000万円以上
3.9 200～300万円未満	5.3 700～1,000万円未満	16.4 わからない
3.0 300～400万円未満	7.9 1,000～1,500万円未満	

NA=3.8 n=1,296

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

### 3. 介護予防事業調査

#### 〔介護予防についてのアンケート〕

##### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



# 予防

## 介護予防についてのアンケート

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、  
 介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。  
 対象となられる方は、平成 25 年 4 月以降、介護予防の必要性が高い方の中から 1,000 人を無作為に選ばせていただきました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

横浜市 健康福祉局

#### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法**  
ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。
- 2 アンケートの対象者**  
封筒の**あて名の方**がアンケートの対象者となっています。
- 3 アンケート回答者(記入者)**  
できる限り、アンケート対象者**(あて名の方)**ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。
- 4 返信の方法**  
同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、**平成 25 年 12 月 25 日(水)**までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について**  
回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課  
 電話 045(671)3412

問 1 本調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

94.0 ご本人	2.3 ご家族	0.0 その他
----------	---------	---------

NA(無回答、以下同じ)=3.7 N(回答母数、以下同じ)=705

まず、あなた(あて名ご本人)のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問 2 あなた(ご本人:封筒のあて名の方)は現在、どちらに住んでいますか。(〇はひとつ)

96.3 ご自宅(ショートステイ利用者含む)	問 3へおすすみください。
2.0 市内の親族等の家	
0.4 その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

NA=1.3 N=705

問 3 あなた(あて名ご本人)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

24.5 男性	75.0 女性
---------	---------

NA=0.4 n=693

問 4 あなた(あて名ご本人)の年齢(平成 25 年 12 月 1 日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

10.2 65~69歳	31.0 75~79歳	8.8 85~89歳	0.4 95歳以上
26.7 70~74歳	21.1 80~84歳	1.4 90~94歳	

NA=0.3 n=693

問 5 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

12.3 青葉区	5.1 神奈川区	7.2 栄区	3.5 戸塚区	4.0 緑区
5.2 旭区	15.3 金沢区	8.4 瀬谷区	3.2 中区	3.0 南区
0.4 泉区	4.8 港南区	6.8 都筑区	2.9 西区	
6.6 磯子区	4.8 港北区	4.2 鶴見区	2.5 保土ケ谷区	

NA=0.0 n=693

問 6 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区での居住年数をお答えください。  
 ※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

0.6 1年未満	4.8 5~10年未満	6.8 5~20年未満	63.3 30年以上
2.7 1~5年未満	5.3 10~15年未満	15.3 20~30年未満	

NA=1.2 n=693

問 7 あなた(あて名ご本人)の世帯の状況をお選びください。(〇はひとつ)

24.2 ひとり暮らし	37.4 子や孫などと同居	⇒問 7-1へ
34.8 夫婦二人暮らしで二人とも 65 歳以上	0.7 前掲以外で全員が 65 歳以上	
1.0 夫婦二人暮らしで一人だけが 65 歳以上	1.9 その他	

NA=0.0 n=693

【問 7 で「4.子や孫などと同居」とお答えの方におうかがいします。】

問 7-1 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

86.5 息子・娘	24.3 孫	23.9 配偶者	1.5 その他
20.5 息子・娘の配偶者	0.0 兄弟・姉妹	0.0 親・配偶者の親	

NA=0.4 n=259

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。  
 時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

3.7 となり	10.6 10~20分未満	23.3 30~1時間未満	6.2 子どもはいない
8.1 10分未満	7.1 20~30分未満	25.6 1時間以上	

NA=15.4 n=434

**あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。**

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

58.2 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	2.0 民間賃貸アパート	0.0 有料老人ホーム
24.8 持ち家の集合住宅	2.3 民間賃貸マンション	0.6 その他
10.8 公営住宅	0.7 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=0.4 n=693

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

48.1 1階	23.8 2階	8.7 3階	6.5 4階	3.2 5階	8.1 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=1.7 n=693

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。  
(〇はひとつ)

23.8 ついている	73.2 ついていない
------------	-------------

NA=3.0 n=693

**あなた(あて名ご本人)の収入等についておうかがいします。**

問10 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

60.0 国民年金	28.4 厚生年金(企業年金あり)	5.9 老齢福祉年金
31.2 厚生年金(企業年金なし)	9.4 共済年金	7.1 その他( )

NA=2.7 n=693

問11 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(〇はひとつ)

7.4 50万円未満	5.8 300~350万円未満	0.0 900~1,000万円未満
14.4 50~80万円未満	1.7 350~400万円未満	0.3 1,000~1,100万円未満
10.7 80~100万円未満	2.6 400~500万円未満	0.1 1,100~1,200万円未満
16.5 100~150万円未満	1.4 500~600万円未満	0.0 1,200~1,300万円未満
14.1 150~200万円未満	0.3 600~700万円未満	0.0 1,300~1,400万円未満
12.3 200~250万円未満	0.1 700~800万円未満	0.0 1,400~1,500万円未満
8.4 250~300万円未満	0.1 800~900万円未満	0.0 1,500万円以上

NA=3.8 n=693

問11-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。  
(〇はひとつ)

1.2 50万円未満	11.1 300~350万円未満	0.9 900~1,000万円未満
0.7 50~80万円未満	8.8 350~400万円未満	1.3 1,000~1,100万円未満
1.7 80~100万円未満	9.5 400~500万円未満	0.7 1,100~1,200万円未満
6.8 100~150万円未満	5.9 500~600万円未満	0.0 1,200~1,300万円未満
7.9 150~200万円未満	2.6 600~700万円未満	0.3 1,300~1,400万円未満
9.1 200~250万円未満	2.7 700~800万円未満	0.3 1,400~1,500万円未満
10.4 250~300万円未満	1.6 800~900万円未満	0.7 1,500万円以上

NA=15.7 n=693

問12 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。  
(〇はひとつ)

14.3 苦しい	40.4 やや苦しい	36.1 ややゆとりがある	4.2 ゆとりがある
----------	------------	---------------	------------

NA=5.1 n=693

問13 あなた(あて名ご本人)は現在、仕事をしていますか。また、どのくらいの頻度ですか。  
(〇はひとつ)

0.9 ほぼ毎日仕事についている	2.2 月に数日仕事についている	89.9 仕事はしていない
2.2 週に2~3日仕事についている	1.9 決まっていない	

NA=3.0 n=693

【すべての方におうかがいします。】

**現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。**

問14 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。  
 現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

4.3 とても健康	60.0 まあまあ健康	24.8 あまり健康でない	9.7 健康でない
-----------	-------------	---------------	-----------

NA=1.2 n=693

問15 あなた(あて名ご本人)の健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

38.5 大した病気や障害もなく、日常生活は自分で行える
58.0 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
2.3 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
0.3 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
0.1 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

NA=0.7 n=693



問 16 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

57.6 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事 をしている	57.1 年1回は健康診断を受けている
80.4 口の中を清潔にしている （歯みがき、うがいなど）	48.9 年1回は歯科健診を受けている
40.5 ウォーキングや体操など、1回30分、週2 回以上定期的に運動をしている	70.3 かかりつけの医師（主治医）に 定期的に診てもらっている
48.5 ウォーキングや体操など、自分に合ったペー スで定期的に運動をしている	55.4 気持ちをできる限り明るく保っている
61.2 規則的な生活を心がけている （夜更かしをしないなど）	54.3 休養や睡眠を十分にとっている
50.6 たばこをやめた、または吸っていない	4.8 その他
29.6 お酒を飲みすぎない	0.4 特にない
36.9 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組 んでいる	

NA=0.4 n=693

【問 16で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 16-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

18.1 家族のアドバイスや一言	20.2 具体的に症状が現れたので
22.7 友人・知人からのアドバイスや一言	23.2 検査の結果（数字など）が気になって
5.4 とおり近所の人からのアドバイスや一言	30.6 新聞やテレビなどのマスコミの情報から
31.9 市の広報紙や回覧版などの情報から	51.5 以前からの習慣で、自発的に
32.4 医師等の専門家からの指導や助言	3.2 その他

NA=3.6 n=664

【すべての方におうかがいします。】

問 17 あなた（あて名ご本人）は、健康を維持するために（または状態が悪くならないように）  
アドバイス、相談、教室、活動などの利用状況と今後の利用希望についてお答えください。

※「今後利用したい」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。 (利用している、もしくは利用したいものについて、それぞれ○)	利用 している	今後 利用 したい ※
食事や栄養バランス等に関すること	25.7	25.4
運動できる場や方法等に関すること	37.7	24.5
禁煙に関すること	5.2	3.0
心の健康に関すること	13.6	26.1
認知症の予防に関すること	18.2	43.1
体を動かしたり、運動する場所について	37.4	24.2
医師や運動指導士、保健師等からのアドバイス	22.5	25.8
年1回の健康診断	48.9	18.5
がん検診（乳・子宮は2年に1回、それ以外は年に1回）	21.8	17.6
お口の健康に関すること	31.0	19.2
ストレッチ、筋力トレーニング、バランス運動	33.5	26.6
口腔清掃や口腔リハビリについて	21.6	21.8
元気づくりステーションについて (元気づくりステーションとは、地域の特性を活かした介護予防のグループ活動のことです。)	16.0	27.4
ロコモティブシンドロームの予防について (ロコモティブシンドロームとは、骨や関節、筋肉といった運動器の障害のために、 日常生活に支障をきたすような歩行機能低下やそのおそれのある状態をいいます。)	7.9	33.3
自分にあった健康で自立した高齢期を送ることについて	20.3	49.2
	利用している NA=22.7 n=693	0.6
	今後利用したい NA=25.3 n=693	0.6 ない

問 18 あなた（あて名ご本人）は、寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならない  
よう、現在、介護予防に取り組んでいますか。（○はひとつ）

45.3 取り組んでいる	18.0 興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない
4.9 体力が落ちてきたら取り組みたい	2.7 取組んだことはあるが、今は取組んでいない
3.0 もう少し歳をとってから取り組みたい	2.9 現在、取組んでおらず、取り組むつもりもない
17.5 きっかけがあれば取り組みたい	0.9 その他

NA=4.8 n=693

問 19 あなた（あて名ご本人）は、食生活を改善するために必要なことは何だと思いませんか。  
（あてはまるものすべてに○）

56.6 食生活改善のための知識	13.1 調理をするための時間
27.6 家族の協力・助け（食事を作る等）	16.2 一緒に取り組む仲間
47.9 楽しみながら取り組めること	31.5 適切な情報が得られること
50.2 簡単にできること	15.3 栄養に配慮した食事を提供してくれる店があること
23.7 結果が出ること	6.2 過度の刺激や誘惑（広告、テレビ番組、 情報など）が制限されること
42.7 栄養に配慮した食事をつくる技術・コツ	2.6 その他
25.7 医師や栄養士、保健師等のアドバイス	

NA=4.9 n=693

問 20 あなた（あて名ご本人）は、口腔機能の状態を改善するために必要なことは何だと思いませんか。（あてはまるものすべてに○）

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 61.3 口の中をきれいにするための知識 | 43.7 医師や歯科衛生士、保健師のアドバイス |
| 37.7 入れ歯の手入れのしかた     | 20.3 適切な情報が得られること       |
| 51.1 歯磨きのしかた         | 14.6 結果が出ること            |
| 42.7 口や舌の体操（発声練習等）   | 55.0 定期的な健診             |
| 58.6 しっかりかんで食べる      | 3.9 その他                 |
| 30.7 日常的に取り組めること     | (具体的に )                 |
| 32.0 簡単にできること        |                         |

NA=3.5 n=693

問 21 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 75.2 自分の健康のこと               | 2.3 安心して住める場所がないこと   |
| 40.1 親族の健康のこと               | 5.6 趣味や生きがいがいないこと    |
| 15.9 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと | 4.8 時間的なゆとりがないこと     |
| 17.2 ひとり暮らしや孤独になること         | 9.2 精神的なゆとりがないこと     |
| 24.5 生活費等経済的なこと             | 3.5 その他              |
|                             | 6.8 心配ごとや悩みはない ⇒問22へ |

NA=4.8 n=693

【問 21 で「1. 自分の健康のこと」～「10. その他」とお答えの方におうかがいます。】

問 21-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| 43.9 配偶者       | 7.8 民生委員・児童委員            |
| 63.5 子ども       | 7.5 市や区の相談窓口             |
| 17.0 その他の家族・親族 | 13.7 地域包括支援センター（地域ケアプラザ） |
| 31.8 友人・知人     | 38.8 かかりつけの医師            |
| 5.9 とり近所の人     | 1.6 その他                  |
| 3.8 自治会や町内会の役員 | 2.6 相談したりする人はいない         |

NA=5.7 n=613

【すべての方におうかがいします。】

問 22 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                               |                          |
|-------------------------------|--------------------------|
| 40.3 高血圧症                     | 11.0 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など） |
| 22.4 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など） | 4.5 がん                   |
| 14.1 糖尿病                      | 6.6 呼吸器の病気               |
| 5.3 動脈硬化症                     | (ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など)   |
| 29.4 腰痛症                      | 16.0 耳や鼻の病気（難聴など）        |
| 10.5 関節症・リウマチ                 | 27.0 お口の病気（むし歯、歯周病など）    |
| 13.1 肩こり症                     | 3.9 骨折・外傷                |
| 20.9 骨粗しょう症                   | 1.9 認知症                  |
| 3.5 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）          | 3.6 心の病気                 |
| 9.1 狭心症・心筋梗塞                  | 8.1 その他                  |
| 32.9 目の病気（白内障など）              | 6.8 特にない                 |
| 12.6 胃腸の病気（胃炎、肝炎など）           |                          |

NA=1.7 n=693

認知症についておうかがいします。

問 23 あなた（あて名ご本人）は、認知症について、どのように考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

- |   |
|---|
| 38.8 認知症は、ふだんの心がけて予防できる                         |
| 72.9 認知症は、早期に発見することが大切だ                         |
| 62.6 認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる           |
| 60.5 高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う                  |
| 49.1 認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う |
| 37.5 認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う                    |
| 75.5 認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない       |
| 5.2 その他（具体的に )                                  |

NA=3.6 n=693

問 24 あなた（あて名ご本人）は、認知症のどんなことに関心がありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 46.9 認知症を正しく理解するための講座 | 35.8 認知症の人の介護の仕方       |
| 69.4 認知症の予防に効果的な方法    | 36.5 認知症の人や家族を支える地域の活動 |
| 74.3 認知症の兆候を早期に発見する方法 | 2.0 その他                |
| 51.5 認知症の治療に関する情報     | 3.2 特にない               |

NA=5.2 n=693

問 25 あなた（あて名ご本人）は、認知症を予防するために必要なことは何だと思いませんか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                 |
|---------------------------------|
| 41.8 心臓病、高血圧、糖尿病、脳卒中を予防、管理すること  |
| 55.8 定期健診や検診を受け、自分の検査値を知っておくこと  |
| 42.9 動物性脂肪を摂りすぎず、バランスの良い食事をとること |
| 65.5 適度な運動（有酸素運動）を行うこと          |
| 82.4 興味や関心を持ったり、頭を使ったりすること      |
| 72.7 人との付き合いを大事にすること            |
| 62.8 転倒や骨折に注意すること               |
| 22.1 喫煙や飲酒に気をつけること              |
| 70.1 いつも前向きな生活を送ること             |
| 2.0 わからない                       |

NA=3.2 n=693

成年後見制度（判断力が低下した方の後ろだて）についておうかがいします。

問 26 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度を知っていますか。（○はひとつ）

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| 70.4 知っている | 22.4 知らない → 問 27 へ |
|------------|--------------------|

NA=7.2 n=693

問 26-1 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度について、今後利用してみたいと思いませんか。（○はひとつ）

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 16.6 利用してみたい | 76.6 利用するつもりはない |
|--------------|-----------------|

NA=6.8 n=488

【すべての方におうかがいします。】

あなた（あて名ご本人）のふだんの生活についておうかがいします。

問 27 次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

	いずれかに○		
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	52.1	45.0	2.9
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	72.9	24.1	3.0
15分くらい続けて歩いていますか	86.7	7.6	5.6
何mくらい歩けますか。(○はひとつ)			20.3
0.9 5m未満	4.9 5m以上50m未満	73.9 50m以上	
週に1回以上は外出していますか	91.3	2.9	5.8
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	29.1	64.2	6.6
この1年間に転んだことがありますか	30.3	63.6	6.1
転倒に対する不安は大きいですか	64.5	30.4	5.1
杖を使っていますか	12.6	80.5	6.9
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	18.3	74.9	6.8
身長（ <u>154.6</u> cm） 体重（ <u>53.2</u> kg）	（数値は平均値）※小数点第1位まで記入		
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	44.7	50.6	4.6
お茶や汁物等でむせることがありますか	46.9	48.2	4.9
口の渇きが気になりますか	53.4	42.7	3.9
自分で歯磨き（入れ歯の手入れ）を毎日していますか	90.6	5.8	3.6
年に一回以上歯科検診を受けていますか	63.1	30.7	6.2
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか	21.2	74.3	4.5
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	89.8	6.6	3.6
今日が何月何日かわからない時がありますか	30.4	65.2	4.3
バスや電車で使って1人で外出していますか	91.6	5.9	2.5
日用品の買い物をしていますか	92.2	4.5	3.3
自分で食事の用意ができますか	90.8	6.9	2.3
自分で請求書の支払いをしていますか	90.6	6.2	3.2
自分で預貯金の出し入れをしていますか	90.9	6.5	2.6
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	89.6	7.9	2.5

（前ページに引き続き、お答えください。）

	いずれかに○		
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
新聞を読んでいますか	87.4	11.1	1.4
本や雑誌を読んでいますか	78.2	18.6	3.2
健康についての記事や番組に関心がありますか	95.5	2.6	1.9
友人の家を訪ねていますか	60.2	36.2	3.6
家族や友人の相談にのっていますか	74.9	19.8	5.3
病人を見舞うことができますか	86.0	9.7	4.3
若い人に自分から話しかけることがありますか	79.2	17.3	3.5
（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	17.5	76.2	6.3
（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	15.0	79.4	5.6
（ここ2週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	44.0	51.8	4.2
（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	22.1	73.0	4.9
（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	38.0	57.9	4.2

n=693

問 28 あなた（あて名ご本人）は、5分前のことが思い出せますか。(○はひとつ)

90.0 思い出せる	4.3 思い出せない	NA=5.6 n=693
------------	------------	--------------

問 29 あなた（あて名ご本人）は、食事をする、衣服を選ぶなど、その日の活動を自分で判断できますか。(○はひとつ)

89.5 困難なくできる	8.8 いくらか困難であるが、できる	0.4 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	0.3 ほとんど判断できない	NA=1.0 n=693
--------------	--------------------	----------------------------	----------------	--------------

問 30 あなた（あて名ご本人）は、人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○はひとつ)

82.3 伝えられる	4.2 あまり伝えられない	12.6 いくらか困難であるが、伝えられる	0.1 ほとんど伝えられない	NA=0.9 n=693
------------	---------------	-----------------------	----------------	--------------

問 31 あなた（あて名ご本人）は、食事は自分で食べられますか。(○はひとつ)

99.3 自分で食べられる	0.0 おかすを切ってもらうなど介助があればできる	0.0 自分では食べられない	NA=0.7 n=693
---------------	---------------------------	----------------	--------------



問 37 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握していただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（○はひとつ）

18.6 積極的に個人情報を提供すべき
55.8 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
3.2 個人情報を提供しない方がよい
13.4 わからない

NA=8.9 n=693

- 近所（向こう三軒両隣）
- 町内会・自治会
- 地域（連合町内会（複数の町内会・自治会）レベルもしくはそれ以上の地域レベル）について、おうかがいします。

問 38 それぞれの項目について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

問 38-1 地域に対する愛着や考え方について (下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)	思 ま わ つ た く な い	思 あ ま り な い	そ や や そ う 思 う	そ と と も 思 う	N A
今、住んでいる地域に愛着のようなものを感じる	1.3	7.8	36.9	48.8	5.2
これからもこの地域に住み続けたい	0.7	6.3	32.0	56.1	4.8
地域の一人とは感じられない	27.7	26.4	21.5	7.9	16.5
町内会・自治会などに行くと役割が増えそうで気が重い	13.9	29.9	29.3	10.4	16.6
町内会・自治会などの活動をするのはやりがいを感じる	6.8	25.8	36.8	14.3	16.3
町内会・自治会では住民の互いの親睦が深まる	3.0	13.0	41.0	30.6	12.4
地域での人づきあいはわずらわしい	19.5	42.0	21.5	3.3	13.7
地域の人のことについては関心がない	18.8	36.7	24.8	4.2	15.6
地域の人々はよくあいさつをしている	1.6	7.6	36.7	44.9	9.2
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	2.6	17.2	39.7	31.0	9.5
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	3.8	23.1	38.2	24.7	10.2
地域の人々は困った時は助けてくれる	4.5	20.3	45.0	20.1	10.1
暮らしの中で地域のつながりは必要だと思う	0.4	2.9	30.7	60.9	5.1

n=693

(前ページのつづき)

問 38-2 近所や町内会における行動について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。 (下記項目にそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)	思 ま わ つ た く な い	思 あ ま り な い	そ や や そ う 思 う	そ と と も 思 う	N A
身体の具合が悪そうな近所の高齢者には声をかける	2.2	7.2	44.2	36.4	10.1
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	4.3	22.4	39.7	18.2	15.4
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	7.9	20.8	35.9	16.9	18.5
高齢者に地域だよりなどの案内をするときは、ひと声かけて渡す	7.4	16.6	34.8	24.0	17.3
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	7.6	21.9	35.5	15.9	19.0
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	16.0	33.3	22.4	9.8	18.5
近所に新しく引っ越してきた人には声をかける	8.8	21.8	36.8	17.6	15.0
近所の人からの相談に乗ったり、アドバイスをする	6.9	19.5	40.4	16.9	16.3
町内会・自治会の活動、奉仕活動などに参加する	6.2	17.3	34.5	28.9	13.1
近所の人が気楽に集まる場をつくる	7.1	20.1	35.1	21.1	16.7
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	8.4	26.3	31.0	19.2	15.2
支援の必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	8.4	22.2	33.2	18.0	18.2

n=693

問 38-3 地域づくりに関連する創造性や他の世代への関心について (下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)	思 ま わ つ た く な い	思 あ ま り な い	そ や や そ う 思 う	そ と と も 思 う	N A
困っている人を見ると、つい手助けしたくなる	1.3	6.6	48.3	34.1	9.7
悲しんでいる人を見たらなぐさめる	1.7	12.3	48.1	25.4	12.6
他人の面倒をよくみる	2.7	23.7	40.8	16.9	15.9
奉仕活動に、よろこんで参加する	4.2	22.2	37.7	21.4	14.6
相手の話に耳を傾ける	1.4	6.9	48.3	33.6	9.7
子どもの世話をよくする	6.1	25.3	36.4	11.8	20.5
次世代のために、環境汚染につながることをしないように極力努めている	1.2	6.1	32.0	48.9	11.8

n=693

問 38-4 地域にもっている印象について	思 ま わ な い	ま つ た く	思 わ な い	あ ま り	そ う 思 う	や や そ う 思 う	そ う 思 う	と も	N A
(下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。)									
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	4.3	24.8	40.0	18.3	12.6				
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	4.2	25.1	40.4	17.2	13.1				
私はこの地域の人間である	1.2	6.6	41.0	40.8	10.4				
私はこの地域で起こっている事がらについて、自分の意見を伝えることができる	5.6	25.8	39.4	15.2	14.0				
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	2.9	16.2	50.8	19.8	10.4				
地域に気持ちの上でつながりを感じる	3.6	17.9	49.4	18.8	10.4				
地域の人々と良いきずなががある	4.5	18.0	44.9	22.4	10.2				

n=693

問 39 あなた(あて名ご本人)は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。(○はひとつ)

52.8 ほぼ毎日	2.9 週に1日程度
27.0 一日おき程度	1.0 外出しない週もある
13.0 2~3日おき程度	0.1 外出しない、できない

NA=3.2 n=693

問 39-1 平日の外出の主な目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

5.2 仕事	17.0 身内の者と会う
88.4 買い物	20.3 ボランティア活動
50.0 散歩	62.5 通院やリハビリ
54.3 趣味活動	5.4 その他
47.6 友人・知人と会う	

NA=0.1 n=670

問 40 1回あたりの外出時間はどのくらいですか。(○はひとつ)

6.7 1時間未満	31.3 1~2時間未満	37.5 2~3時間未満	22.4 3時間以上
-----------	--------------	--------------	------------

NA=2.1 n=670

問 41 あなた(あて名ご本人)がふだん外出する手段は、どれですか。(あてはまるものすべてに○)

85.7 徒歩	11.3 タクシー
16.9 自転車	17.9 自分で運転する自動車・バイク
44.3 市営地下鉄	20.0 家族等が運転する自動車
39.3 私鉄	0.6 送迎サービス
34.5 JR	0.7 その他
77.3 バス	

NA=0.4 n=670

問 42 あなた(あて名ご本人)は、外出することについてどのようにお考えですか。

(あてはまるものすべてに○)

60.2 特に負担には感じない
9.8 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない
14.3 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない
3.2 外での楽しみがない
11.7 外出するより、家にいて過ごす方が好き
3.6 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる
8.8 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる
6.1 トイレの心配(失禁など)があり、外出するのが負担に感じる
3.3 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない
5.5 その他(具体的に )

NA=4.2 n=693

お住まいと環境についておうかがいします。

問 43 あなた(あて名ご本人)は、現在住んでいる環境で困っていることや不満な点はありませんか。(あてはまるものすべてに○)

15.0 スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない	10.2 家族が近くにいない
27.6 家のまわりに階段や坂が多い	9.1 友人が近くにいない
6.5 家のまわりの道に歩道がない、狭い	6.5 参加したい地域活動グループがない
8.4 電車の駅やバス停が遠い	8.5 住民相互の助け合いが乏しい
16.9 バスの本数が少ない	4.8 公園や緑地が少ない
5.9 医療機関が近くにない	4.3 その他
9.8 暮らしや健康・福祉のことで利用できる(具体的に )	
施設や事業所(地域ケアプラザなど)が近くにない	30.7 困っていることはない

NA=10.0 n=693

問 44 あなた(あて名ご本人)は、介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

7.4 介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
52.2 介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい
2.6 バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
3.0 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
1.9 健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい
21.8 できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
1.6 その他(具体的に )
4.3 わからない

NA=5.2 n=693

問 45 あなた（あて名ご本人）は、健康づくり、医療、介護などについて、どのようにして知識や情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

74.7 新聞・雑誌・書籍	10.7 認知症サポーター養成講座への参加
79.2 テレビ・ラジオ	19.9 自治会・町内会
9.2 インターネット	8.9 民生委員・児童委員
63.3 市や区の広報紙、パンフレット等	5.8 保健活動推進員
6.3 市（区）役所の相談窓口	28.6 家族・親族
40.8 かかりつけ医などの医療機関	36.5 友人・知人
6.8 市（区）社会福祉協議会	0.7 その他
32.6 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	0.7 知識や情報は得ていない
2.7 NPO（非営利）団体やボランティア団体	

NA=4.3 n=693

問 46 あなた（あて名ご本人）はどんな情報を必要としていますか。（あてはまるものすべてに○）

69.3 健康づくり	41.4 趣味・娯楽・生涯学習
35.9 介護保険	2.0 仕事
40.0 福祉サービス	19.9 年金
40.5 医療	14.9 税金・資産運用・相続
7.1 住まい	1.6 その他
15.7 ボランティア・地域活動	

NA=9.5 n=693

問 47 あなた（あて名ご本人）がふだんよく利用される公共的な施設はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

22.1 区役所・福祉保健センター	19.3 公会堂・区民文化センター
6.9 行政サービスコーナー	24.5 図書館・美術館・博物館
44.9 地区センター・集会所	58.0 郵便局
41.0 地域ケアプラザ・地域包括支援センター	52.2 銀行・信用金庫などの金融機関
17.2 コミュニティハウス	1.7 その他
4.8 老人福祉センター	5.1 特に利用していない
11.7 スポーツセンター・プール	

NA=4.6 n=693

問 48 あなた（あて名ご本人）は、病院や診療所にどの程度通っていますか。（○はひとつ）

1.7 ほぼ毎日（週5日以上）	55.8 月1～2日くらい
8.8 週2～4日くらい	11.8 年に数日
13.7 週1日くらい	4.2 ほとんどあるいは全く通っていない

NA=3.9 n=693

### 介護保険制度についておうかがいします。

問 49 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

34.9 良いと思う	40.5 まあ良いと思う	9.7 あまり良くないと思う	2.6 良くないと思う
------------	--------------	----------------	-------------

NA=12.3 n=693

問 50 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

74.0 介護をする家族の負担が軽くなる	
30.9 自分でサービスや事業者を選べる	
4.2 サービスの質が良い	
7.2 在宅サービスの事業者が多い	
9.1 在宅サービスの種類が多い	
16.9 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	
33.3 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	
7.6 その他（具体的に	）
6.5 特にない	

NA=9.1 n=693

問 51 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

44.0 サービスの利用の仕方がよく分からない	
23.5 手続きが煩雑	
25.7 サービスのしくみが複雑	
3.6 サービスの質が良くない	
4.0 本来介護は家族が行うべきものと思う	
16.7 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	
24.7 保険料を徴収され経済的に負担	
10.1 利用料（一部負担）が高く経済的に負担	
26.3 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	
10.8 その他（具体的に	）
7.1 特にない	

NA=12.7 n=693

問 52 あなた（あて名ご本人）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。  
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。  
(○はひとつ)

番号に○	月額保険料		
2.2 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者	
6.2 第2段階	2,250円	本人が 市民税非 課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税 本人の「公的年金等収入額」と「合計所得 金額」の合計が年間80万円以下の方 本人の「公的年金等収入額」と「合計所得 金額」の合計が年間120万円以下で、かつ 第2段階に属さない方 上記以外の方
6.2 第3段階	3,000円		
6.2 第4段階	3,250円		
6.2 第5段階	4,750円	本人が 市民税 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方 本人の「公的年金等収入額」と「合計所得 金額」の合計が年間80万円以下の方 上記以外の方
11.0 第6段階 (基準額)	5,000円		
7.6 第7段階	5,500円		
10.0 第8段階	6,250円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額 150万円未満の方 150万円以上 250万円未満の方 250万円以上 350万円未満の方 350万円以上 500万円未満の方 500万円以上 700万円未満の方 700万円以上1,000万円未満の方 1,000万円以上の方
8.4 第9段階	7,500円		
3.2 第10段階	8,000円		
2.7 第11段階	9,250円		
1.9 第12段階	10,750円		
1.4 第13段階	12,250円		
4.5 わからない			

NA=13.4 n=693

問 52-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。(○はひとつ)

9.8 特に負担とは思わない	10.7 負担であり、支払うことが困難
67.1 負担であるが、支払うことが可能	5.3 わからない

NA=7.1 n=693

問 53 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。(○はひとつ)

14.1 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい	→ 問 53-2へ
42.7 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい	
8.7 サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい	
23.1 わからない	

NA=11.4 n=693

【問 53 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 53-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。(○はひとつ)

37.8 月 5,000円台	13.3 月 7,000円台	20.4 わからない
22.4 月 6,000円台	1.0 月 8,000円以上	

NA=5.1 n=98

【すべての方におうかがいします。】

問 53-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて13段階（段階制）が設定されていますが、あなた（あて名ご本人）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。(○はひとつ)

19.2 現在の13段階制のままが良い
12.8 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする
26.7 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
31.2 わからない

NA=10.1 n=693

生活の経済面などについておうかがいします。

問 54 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

(あてはまるものすべてに○)

92.4 公的年金や恩給	6.2 株式の配当	1.9 親族等からの仕送り
2.5 給与等	4.9 土地・家屋の家賃収入	2.6 その他（ ）

NA=4.6 n=693

問 55 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。(○はひとつ)

10.1 50万円未満	6.5 400～ 500万円未満	3.9 1,500～2,000万円未満
5.5 50～100万円未満	3.8 500～ 600万円未満	4.5 2,000～3,000万円未満
6.2 100～200万円未満	3.0 600～ 700万円未満	5.3 3,000万円以上
6.9 200～300万円未満	10.7 700～1,000万円未満	6.3 わからない
5.8 300～400万円未満	11.5 1,000～1,500万円未満	

NA=10.0 n=693

問 56 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。(○はひとつ)

5.1 50万円未満	2.3 400～ 500万円未満	7.2 1,500～2,000万円未満
2.2 50～100万円未満	2.6 500～ 600万円未満	5.3 2,000～3,000万円未満
2.7 100～200万円未満	3.2 600～ 700万円未満	9.5 3,000万円以上
4.0 200～300万円未満	8.4 700～1,000万円未満	21.8 わからない
2.9 300～400万円未満	9.1 1,000～1,500万円未満	

NA=13.7 n=693

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。



## 4. 介護保険在宅サービス利用者調査(要支援)

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果(単純集計)を記載している。  
各設問の回答構成比(%)は選択肢(設問の回答文)の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者(N=「全回答者数」またはn=「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記)に占める選択回答者の割合(回答構成比:%)を小数第一位まで表記している(小数第二位を四捨五入)。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値(小数第一位まで)を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



# 要支援

## 介護保険在宅サービス利用者調査

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。  
 対象となられる方は、本年 8 月に介護保険サービスを利用された要支援 1、要支援 2 の方の中から、1,000 人を無作為に選ばせていただきました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。

#### 2 アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者(あて名の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。

#### 4 返送の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、  
**平成 25 年 12 月 13 日(金)**までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課  
 電話 045(671)3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

78.5 ご本人	11.1 ご家族	1.0 その他
----------	----------	---------

NA(無回答、以下同じ)=9.5 N(回答母数、以下同じ)=613

まず、あなた(あて名ご本人)のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問 2 あなた(ご本人:封筒のあて名の方)は現在、どちらに住んでいますか。(〇はひとつ)

89.4 ご自宅(ショートステイ利用者含む)	問 3 へおすすみください。 アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。
2.8 市内の親族等の家	
4.2 その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	

NA=3.6 N=613

問 3 あなた(あて名ご本人)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

26.9 男性	71.7 女性
---------	---------

NA=1.4 n=565

問 4 あなた(あて名ご本人)の年齢(平成 25 年 11 月 1 日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

0.0 65歳未満	7.3 70~74歳	30.8 80~84歳	10.1 90~94歳
2.8 65~69歳	17.3 75~79歳	29.7 85~89歳	1.6 95歳以上

NA=0.4 n=565

問 5 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

8.0 青葉区	8.7 神奈川区	4.1 栄区	5.7 戸塚区	4.6 緑区
8.7 旭区	5.8 金沢区	3.7 瀬谷区	4.6 中区	6.0 南区
3.4 泉区	6.0 港南区	3.5 都筑区	1.8 西区	
5.7 磯子区	8.0 港北区	5.8 鶴見区	6.0 保土ケ谷区	

NA=0.0 n=565

問 6 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

1.2 1年未満	9.6 5~10年未満	7.3 15~20年未満	59.3 30年以上
3.7 1~5年未満	5.5 10~15年未満	11.9 20~30年未満	

NA=1.6 n=565

問 7 あなた(あて名ご本人)の世帯の状況をお選びください。(〇はひとつ)

45.3 ひとり暮らし	27.3 子や孫などと同居	⇒問 7-1 へ
25.0 夫婦二人暮らしで二人とも 65 歳以上	0.5 前掲以外で全員が 65 歳以上	
0.7 夫婦二人暮らしで一人だけが 65 歳以上	0.9 その他	

NA=0.4 n=565

【問 7 で「4.子や孫などと同居」とお答えの方におうかがいします。】

問 7-1 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

89.6 息子・娘	33.8 孫	21.4 配偶者	0.6 その他
32.5 息子・娘の配偶者	1.3 兄弟・姉妹	0.0 親・配偶者の親	

NA=0.6 n=154

## 【問7で「4.子や孫などと同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。

時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

5.6 となり	9.0 10~20分未満	20.8 30~1時間未満	6.6 子どもはいない
6.8 10分未満	6.6 20~30分未満	21.0 1時間以上	

NA=23.5 n=409

## 【すべての方におうかがいします。】

**あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。**

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

61.1 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	3.7 民間賃貸アパート	0.2 有料老人ホーム
13.8 持ち家の集合住宅	0.2 民間賃貸の戸建て	1.4 その他
12.2 公営住宅	1.8 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=1.4 n=565

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

55.6 1階	21.4 2階	6.5 3階	4.8 4階	3.0 5階	6.9 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=1.8 n=565

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。

(〇はひとつ)

25.5 ついている	67.4 ついていない
------------	-------------

NA=7.1 n=565

**あなた(あて名ご本人)の収入等についておうかがいします。**

問10 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

52.6 国民年金	26.4 厚生年金(企業年金あり)	4.4 老齢福祉年金
25.7 厚生年金(企業年金なし)	10.1 共済年金	13.3 その他( )

NA=2.5 n=565

問11 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(〇はひとつ)

9.2 50万円未満	7.1 300~350万円未満	0.0 900~1,000万円未満
9.7 50~80万円未満	2.8 350~400万円未満	0.5 1,000~1,100万円未満
7.4 80~100万円未満	2.8 400~500万円未満	0.2 1,100~1,200万円未満
12.4 100~150万円未満	0.7 500~600万円未満	0.2 1,200~1,300万円未満
15.4 150~200万円未満	0.2 600~700万円未満	0.2 1,300~1,400万円未満
16.3 200~250万円未満	0.2 700~800万円未満	0.0 1,400~1,500万円未満
9.0 250~300万円未満	0.2 800~900万円未満	0.2 1,500万円以上

NA=5.3 n=565

問11-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。

(〇はひとつ)

1.9 50万円未満	7.8 300~350万円未満	0.7 900~1,000万円未満
1.6 50~80万円未満	6.0 350~400万円未満	0.9 1,000~1,100万円未満
1.6 80~100万円未満	7.1 400~500万円未満	0.0 1,100~1,200万円未満
6.9 100~150万円未満	3.7 500~600万円未満	0.5 1,200~1,300万円未満
9.0 150~200万円未満	2.1 600~700万円未満	0.2 1,300~1,400万円未満
12.0 200~250万円未満	1.8 700~800万円未満	0.2 1,400~1,500万円未満
9.2 250~300万円未満	1.4 800~900万円未満	0.9 1,500万円以上

NA=24.4 n=565

問12 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

(〇はひとつ)

12.7 苦しい	41.9 やや苦しい	36.6 ややゆとりがある	3.9 ゆとりがある
----------	------------	---------------	------------

NA=4.8 n=565

**現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。**

問13 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

0.4 とても健康	30.3 まあまあ健康	39.8 あまり健康でない	28.0 健康でない
-----------	-------------	---------------	------------

NA=1.6 n=565

問14 あなた(あて名ご本人)の健康状態はいかがですか。現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

60.4 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
33.3 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
4.2 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
0.2 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

NA=1.9 n=565

問 15 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

49.4 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事 をしている	41.8 年1回は健康診断を受けている
74.3 口の中を清潔にしている （歯みがき、うがいなど）	34.0 年1回は歯科健診を受けている
21.1 ウォーキングや体操など、1回30分、週2 回以上定期的に運動をしている	78.9 かかりつけの医師（主治医）に定期 的に診てもらっている
26.0 ウォーキングや体操など、自分に合ったペー スで定期的に運動をしている	47.1 気持ちをできる限り明るく保っている
60.9 規則的な生活を心がけている （夜更かしをしないなど）	49.6 休養や睡眠を十分にとっている
42.1 たばこをやめた、または吸っていない	2.1 その他
23.2 お酒を飲みすぎない	0.7 特になし
34.3 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組 んでいる	

NA=1.4 n=565

【問 15で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 15-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

23.7 家族のアドバイスや一言	21.2 具体的に症状が現れたので
12.4 友人・知人からのアドバイスや一言	17.4 検査の結果（数字など）が気になって
4.0 となり近所の人からのアドバイスや一言	23.3 新聞やテレビなどのマスコミの情報から
10.7 市の広報紙や回覧版などの情報から	47.1 以前からの習慣で、自発的に
35.7 医師等の専門家からの指導や助言	2.7 その他

NA=6.7 n=524

【すべての方におうかがいします。】

問 16 あなた（あて名ご本人）は、健康を維持するために（または状態が悪くならないように）アドバイス、相談、教室、活動などの利用状況と今後の利用希望についてお答えください。

※「今後利用したい」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。 (利用している、もしくは利用したいものについて、それぞれ○)	利用 している	今後 利用 したい ※
食事や栄養バランス等に関すること	21.6	18.1
運動できる場や方法等に関すること	21.9	16.1
禁煙に関すること	5.7	3.5
心の健康に関すること	11.5	16.6
認知症の予防に関すること	12.4	31.0
体を動かしたり、運動する場所について	23.7	16.5
医師や運動指導士、保健師等からのアドバイス	25.7	14.7
年1回の健康診断	35.4	11.7
がん検診（乳・子宮は2年に1回、それ以外は年に1回）	10.6	10.6
お口の健康に関すること	18.9	10.8
ストレッチ、筋力トレーニング、バランス運動	21.6	15.0
口腔清掃や口腔リハビリについて	14.0	11.3
元気づくりステーションについて (元気づくりステーションとは、地域の特性を活かした介護予防のグループ活動のことです。)	11.2	14.0
ロコモティブシンドロームの予防について (ロコモティブシンドロームとは、骨や関節、筋肉といった運動器の障害のために、 日常生活に支障をきたすような歩行機能低下やそのおそれのある状態をいいます。)	11.2	21.2
自分にあった健康で自立した高齢期を送ることに 利用している NA=29.0 n=565 今後利用したい NA=37.2 n=565	15.8 3.4 ない	37.5 3.0 ない

問 17 あなた（あて名ご本人）は、寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならないよう、介護予防に取り組んでいますか。（○はひとつ）

53.1 取り組んでいる	15.0 興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない
3.2 体力が落ちてきたら取り組みたい	3.2 取組んだことはあるが、今は取組んでいない
1.1 もう少し歳をとってから取り組みたい	3.5 現在、取組んでおらず、取り組むつもりもない
10.4 きっかけがあれば取り組みたい	3.7 その他

NA=6.7 n=565

問 18 あなた（あて名ご本人）は、食生活を改善するために必要なことは何だと思えますか。  
（あてはまるものすべてに○）

37.9 食生活改善のための知識	12.0 調理をするための時間
28.8 家族の協力・助け（食事を作る等）	6.5 一緒に取り組む仲間
32.6 楽しみながら取り組めること	20.7 適切な情報が得られること
45.1 簡単にできること	22.8 栄養に配慮した食事を提供してくれる店があること
13.1 結果が出ること	6.7 過度の刺激や誘惑（広告、テレビ番組、情報など）が制限されること
25.3 栄養に配慮した食事をつくる技術・コツ	3.4 その他
21.1 医師や栄養士、保健師等のアドバイス	

NA=9.7 n=565

【すべての方におうかがいします。】

問 19 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

75.6 自分の健康のこと	6.7 趣味や生きがいがないこと
31.9 親族の健康のこと	4.6 時間的なゆとりがないこと
23.7 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	9.0 精神的なゆとりがないこと
17.2 ひとり暮らしや孤独になること	3.2 その他
18.1 生活費等経済的なこと	6.5 心配ごとや悩みはない ⇒問 20 へ
3.2 安心して住める場所がないこと	

NA=5.0 n=565

【問 19 で「1」～「10」とお答えの方におうかがいます。】

問 19-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

24.6 配偶者	1.8 自治会や町内会の役人	35.2 かかりつけの医師
64.6 子ども	9.2 民生委員・児童委員	32.2 ホームヘルパー・ケアマネジャー
20.0 その他の家族・親族	3.2 市や区の相談窓口	2.0 その他
25.0 友人・知人	25.4 地域包括支援センター	2.6 相談したりする人はいない
7.4 となり近所の人	(地域ケアプラザ)	

NA=1.8 n=500

問 20 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

51.5 高血圧症	27.6 骨粗しょう症	9.4 呼吸器の病気 (ぜん息、慢性閉塞性肺疾患 (COPD) など)
16.5 脂質異常症 (高コレステロール血症、中性脂肪など)	7.6 脳血管疾患 (脳出血、脳梗塞など)	15.8 狭心症・心筋梗塞
12.2 糖尿病	33.5 目の病気 (白内障など)	20.5 耳や鼻の病気 (難聴など)
7.1 動脈硬化症	14.3 胃腸の病気 (胃炎、肝炎など)	15.0 お口の病気 (むし歯、歯周病など)
41.6 腰痛症	11.7 泌尿器の病気 (腎臓病、前立腺肥大など)	7.1 骨折・外傷
14.5 関節症・リウマチ	7.1 がん	2.7 認知症
14.9 肩こり症		4.6 心の病気
		6.5 その他
		1.6 特になし

NA=2.5 n=565

問 21 あなた（あて名ご本人）は、5分前のことが思い出せますか。(○はひとつ)

85.3 思い出せる	7.4 思い出せない
------------	------------

NA=7.3 n=565

問 22 あなた（あて名ご本人）は、食事をする、衣服を選ぶなど、その日の活動を自分で判断できますか。(○はひとつ)

72.4 困難なくできる	1.4 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要
22.8 いくらか困難であるが、できる	0.4 ほとんど判断できない

NA=3.0 n=565

問 23 あなた（あて名ご本人）は、人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○はひとつ)

70.1 伝えられる	5.5 あまり伝えられない
20.4 いくらか困難であるが、伝えられる	0.2 ほとんど伝えられない

NA=3.9 n=565

問 24 あなた（あて名ご本人）は、食事は自分で食べられますか。(○はひとつ)

95.8 自分で食べられる	0.0 自分では食べられない
1.9 おかずを切ってもらうなど介助があればできる	

NA=2.3 n=565

問 25 あなた（あて名ご本人）の現在の要介護度をおうかがいします。(○はひとつ)

34.7 要支援1	56.1 要支援2	4.1 その他 (要介護1から5)
-----------	-----------	-------------------

NA=5.1 n=565

問 26 あなた（あて名ご本人）が介護が必要となった主な原因は何ですか。

下記よりひとつだけお選びください。(○はひとつ)

9.4 脳血管疾患 (脳出血、脳梗塞など)	2.8 呼吸器疾患 (肺炎、肺気腫、肺炎等)	4.2 脊髄損傷
19.6 骨折・転倒	11.3 関節疾患 (リウマチ等)	1.1 パーキンソン病
13.8 高齢による衰弱	0.9 認知症	13.5 その他
7.8 心臓病	1.4 糖尿病	
2.8 がん (悪性新生物)	2.5 視覚・聴覚障害	

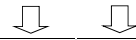
NA=8.8 n=565

【すべての方におうかがいします。】

問 27 あなた（あて名ご本人）のふだんの生活について、おうかがいします。次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。

※身長・体重の欄には、小数点第一位までの数字をご記入ください。

いずれかに○		
はい (できる)	いいえ (できない)	NA



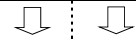
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	12.0	82.8	5.1
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	34.7	60.4	5.0
15分くらい続けて歩いていますか	55.4	37.9	6.7
何mくらい歩けますか。(○はひとつ)			26.7
7.6 5m未満	21.2	5m以上50m未満	44.4
50m以上			
週に1回以上は外出していますか	75.9	12.9	11.2
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	52.7	37.3	9.9
この1年間に転んだことがありますか	40.9	48.5	10.6
転倒に対する不安は大きいですか	72.6	17.2	10.3
杖を使っていますか	54.5	38.4	7.1
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	26.5	61.6	11.9

身長 ( 152.8 cm) 体重 ( 51.7 kg) (数値は平均値) ※小数点第1位まで記入

	はい (できる)	いいえ (できない)	NA
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	46.0	47.8	6.2
お茶や汁物等でむせることがありますか	40.9	51.5	7.6
口の渇きが気になりますか	48.0	43.9	8.1
自分で歯磨き（入れ歯の手入れ）を毎日していますか	88.5	7.3	4.2
年に一回以上歯科検診を受けていますか	46.7	44.1	9.2
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか	24.2	66.4	9.4
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	83.7	12.6	3.7
今日が何月何日かわからない時がありますか	38.4	55.0	6.5
バスや電車で使って1人で外出していますか	61.8	34.3	3.9
日用品の買い物をしていますか	66.5	28.3	5.1
自分で食事の用意ができますか	75.4	20.2	4.4
自分で請求書の支払いをしていますか	78.6	16.1	5.3
自分で預貯金の出し入れをしていますか	74.7	21.8	3.5

(前ページの続きです)

	いずれかに○		
	はい (できる)	いいえ (できない)	NA



年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	72.0	19.1	8.8
新聞を読んでいますか	76.6	14.9	8.5
本や雑誌を読んでいますか	63.0	24.2	12.7
健康についての記事や番組に関心がありますか	81.1	9.7	9.2
友人の家を訪ねていますか	29.9	51.7	18.4
家族や友人の相談にのっていますか	47.4	33.1	19.5
病人を見舞うことができますか	47.3	33.5	19.3
若い人に自分から話しかけることがありますか	57.5	27.1	15.4
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	28.3	46.2	25.5
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	28.8	44.1	27.1
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	50.3	32.4	17.3
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	35.4	41.2	23.4
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	45.7	35.4	18.9

n=565

介護保険の在宅サービスについておうかがいします。

問 28 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成 25 年 11 月に利用したサービスすべてに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

32.6 介護予防訪問介護	0.4 介護予防特定施設入居者生活介護
1.6 介護予防訪問入浴介護	7.8 特定介護予防福祉用具購入
2.5 介護予防訪問看護	4.2 介護予防住宅改修費
5.0 介護予防訪問リハビリ	0.0 介護予防認知症対応型通所介護
2.3 介護予防居宅療養管理指導	0.7 介護予防小規模多機能型居宅介護
27.1 介護予防通所介護（デイサービス）	(1カ所で通所 訪問 泊まりの各サービスを提供)
16.5 介護予防通所リハビリ（デイケア）	0.0 介護予防認知症対応型共同生活介護
0.9 介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）	(グループホーム)
0.2 介護予防短期入所療養介護（ショートステイ）	15.9 利用していない

NA=11.3 n=565

問 29 平成 25 年 11 月の介護保険サービスの利用額（利用者負担分）について、制度上利用できる上限（区分支給限度額）いっぱいまで利用しましたか。（○はひとつ）

13.3 上限まで利用した	区分支給限度額（おおむねの金額）	自己負担額
51.3 上限まで利用していない	要支援 1 約 50,000 円	約 5,000 円
22.1 わからない	要支援 2 約 10~11 万円	約 10,500 円

NA=13.3 n=565

【問 29 で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問 29 で「1」「3」と回答した方は、問 30 へおすすみください。

問 29-1 上限まで利用していない理由は何ですか。（○は2つまで）

63.8 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
13.8 家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいる
11.7 利用料が高くなるため
13.1 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
2.1 利用したいサービスを提供する事業者がないため
4.8 ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
7.2 通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
2.1 短期入所（ショートステイ）のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
7.2 その他

NA=7.6 n=290

【すべての方におうかがいします。】

問 30 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できないというサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

5.0 介護予防訪問介護	0.0 介護予防特定施設入居者生活介護
0.7 介護予防訪問入浴介護	1.2 特定介護予防福祉用具購入
0.7 介護予防訪問看護	1.2 介護予防住宅改修費
2.3 介護予防訪問リハビリ	0.0 介護予防認知症対応型通所介護
0.5 介護予防居宅療養管理指導	0.2 介護予防小規模多機能型居宅介護
6.0 介護予防通所介護（デイサービス）	0.2 介護予防認知症対応型共同生活介護
3.9 介護予防通所リハビリ（デイケア）	(グループホーム)
0.5 介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）	40.4 あてはまるものはない
0.4 介護予防短期入所療養介護（ショートステイ）	

NA=39.8 n=565

問 31 介護保険の在宅サービスの利用に要する費用（1割の自己負担）について、どのようにお感じですか。（○はひとつ）

11.7 受けているサービスにしては安い
44.6 受けているサービスに対し、適正な料金である
20.0 負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない
3.2 負担が重く、費用が高くないようサービスの利用量を調整している
3.5 費用は全く気にしていない、いくら支払っているかわからない

NA=17.0 n=565

問 32 ケアプランの内容について、満足していますか。（○はひとつ）

31.7 満足している	17.5 どちらともいえない	1.4 不満である
30.8 ほぼ満足している	3.5 やや不満である	

NA=15.0 n=565

問 33 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。（○はひとつ）

31.0 満足している	15.2 どちらともいえない	2.5 不満である
32.7 ほぼ満足している	3.7 やや不満である	

NA=14.9 n=565

**介護保険以外のサービスについてうかがいます。**

問 34 以下の介護保険以外のサービスのうち、「平成 25 年 11 月に利用したもの」、「今後利用したもの」それぞれについてお答えください。（それぞれあてはまるものすべてに○）

※注：「今後利用したいもの」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。

	平成 25 年 11 月に利用したもの	今後利用したいもの
(それぞれについて、あてはまる番号すべてに○)		
あんしん電話(緊急時の通報装置)	3.0	21.6
相談・話し相手の訪問サービス	2.5	8.0
住宅改造費の助成	1.6	10.4
食事サービス	6.2	14.9
紙おむつの支給	0.2	6.4
訪問理美容サービス	1.2	9.6
外出支援サービス	2.8	11.7
買い物代行・同行、部屋の電球の取替えなど、ちょっとした生活支援サービス	7.8	20.4
ごみ出し	6.4	9.2
認知症専門医等の相談(区役所)	0.7	5.1
認知症の電話相談(認知症コールセンター)	0.2	3.9
認知症状態悪化時の緊急一時入院	0.2	5.0
介護者のつどい等、介護者同士が話せる機会	0.5	5.3
緊急時の短期入所サービス	0.5	15.0
家族が休むための短期入所サービス	0.9	7.1
歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	1.1	10.1
入浴のみの短時間の通所サービス	0.9	6.5
食事のみの短時間の通所サービス	0.9	7.6
リハビリのみの短時間の通所サービス	7.1	12.2
医療対応の必要な人も利用できる通所サービス	0.9	6.2
その他(具体的に )	2.7	2.3
平成 25 年 11 月に利用したものはない	15.9	
今後利用したいものはない		3.5

平成 25 年 11 月に利用したもの NA=51.2 n=565

今後利用したいもの NA=43.7 n=565



**あなた（あて名ご本人）のふだんの生活についておうかがいします。**

問 35 あなた（あて名ご本人）は、ふだん、近所のどなたかと親しくつきあっていますか。

（〇はひとつ）

35.8 親しく付き合っている	28.5 あいさつをする程度	0.5 わからない
22.5 立ち話をする程度	8.8 付き合いはほとんどない	

NA=3.9 n=565

問 36 ふだんの日は、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。

（あてはまるものすべてに〇）

84.4 テレビ・ラジオ	21.2 飲食・ショッピング	3.5 学習活動
61.8 新聞、雑誌など	2.1 孫と遊ぶ	2.1 仕事
31.5 趣味・娯楽	3.5 日帰りの行楽	45.3 家事
15.8 家族とのだんらん	(ハイキングなど)	6.5 その他
18.4 仲間と集まって、おしゃべりをする	2.1 ドライブ	11.7 何もしないでのんびりする
14.7 軽い運動やスポーツ	4.2 地域や社会のための活動	
	9.0 インターネット・メール	

NA=1.8 n=565

問 37 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（〇はひとつ）

20.0 積極的に個人情報を提供すべき
43.9 災害時の備えやひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
4.8 個人情報を提供しない方がよい
18.8 わからない

NA=12.6 n=565

問 38 あなた（あて名ご本人）は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。（〇はひとつ）

18.9 ほぼ毎日	31.9 2～3日おき程度	9.4 外出しない週もある
14.0 一日おき程度	16.5 週に1日程度	5.3 外出しない、できない

NA=4.1 n=565

問 39 平日の外出の主な目的は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

3.3 仕事	15.8 趣味活動	2.3 ボランティア活動
65.6 買い物	20.5 友人・知人と会う	68.8 通院やリハビリ
28.5 散歩	9.0 身内の者と会う	5.1 その他

NA=1.2 n=512

問 39-1 1回あたりの外出時間はどのくらいですか。（〇はひとつ）

17.8 1時間未満	30.1 1～2時間未満	31.8 2～3時間未満	17.6 3時間以上
------------	--------------	--------------	------------

NA=2.7 n=512

問 40 あなた（あて名ご本人）は、病院や診療所にどの程度通っていますか。（〇はひとつ）

1.9 ほぼ毎日（週5日以上）	53.3 月1～2日くらい
14.9 週2～4日くらい	8.0 年に数日
18.1 週1日くらい	0.7 ほとんどあるいは全く通っていない

NA=3.2 n=565

問 41 あなた（あて名ご本人）は、外出することについてどのようにお考えですか。

（あてはまるものすべてに〇）

26.5 特に負担には感じない
23.7 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない
14.2 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない
5.1 外での楽しみがない
21.6 外出するより、家にいて過ごす方が好き
12.4 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる
25.3 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる
10.3 トイレの心配（失禁など）があり、外出するのが負担に感じる
18.4 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない
10.6 その他（具体的に

NA=5.5 n=565

問 42 直近の要介護認定を受けた後、要介護状態はどのように変わりましたか。（〇はひとつ）

22.1 良くなった	9.2 悪くなった	47.1 変わらない	8.3 わからない
------------	-----------	------------	-----------

NA=13.3 n=565

【問 42 で「1. 良くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問 42-1 要介護状態が良くなった原因は何だと思われますか。（あてはまるものすべてに〇）

16.8 治療を受け、病気が治ったため
20.8 治療を受け、時間の経過とともに、けがや骨折が治ったため
37.6 医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを受けたため
66.4 自分でできる限り動くようにしたため
0.8 認知症が改善もしくは安定したため
15.2 その他（具体的に
2.4 わからない

NA=1.6 n=125

【問 42 で「2. 悪くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問 42-2 要介護状態が悪くなった原因は何だと思われますか。（あてはまるものすべてに〇）

0.0 脳梗塞等の発作が発生・再発したため	0.0 認知症が徐々に進行したため
30.8 病気が徐々に悪化したため	57.7 年をとって老化が進んだため
15.4 けがや骨折をしたため	5.8 転倒やトイレの失敗などにより自信や意欲を失ってしまったため
25.0 病气やけがで入院し、体力が落ちてしまったため	7.7 その他
36.5 動かなくなり、体力が落ちてしまったため	(具体的に
7.7 栄養のあるものを食べなくなったため	1.9 わからない

NA=5.8 n=52

## 【すべての方におうかがいします。】

問 43 あなた（あて名ご本人）は、次のような医療を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

91.5 定期的に医療機関に通院している	0.4 家庭でカテーテルを装着している
2.8 定期的に医師の訪問診療を受けている	0.4 家庭で点滴を行っている
1.9 必要に応じて医師の往診を受けている	1.1 家庭で在宅酸素などを装着している
2.5 歯科医師の往診や訪問診療を受けている	2.5 上記のいずれも受けていない

NA=3.9 n=565

問 44 あなた（あて名ご本人）は介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。

(○はひとつ)

7.3 介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
36.6 在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい
2.3 バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
3.5 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
2.5 有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい
27.6 できる限り自宅で暮らしたいが、必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
1.2 その他（具体的に）
8.0 わからない

NA=11.0 n=565

## ご自宅での介護についておうかがいします。

問 45 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（○はひとつ）

17.2 配偶者	13.3 ホームヘルパー等介護の専門職	→ 17 ページ 問 51 へ
20.2 子	1.1 その他	
3.0 子の配偶者	22.1 介護している人はいない	
1.4 その他の親族		

NA=21.8 n=565

## 【問 45 で「1」～「4」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 45-1 主な介護者（おひとり）の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】（○はひとつ）

33.1 男性	61.4 女性
---------	---------

NA=5.5 n=236

【年齢】（平成 25 年 11 月 1 日現在）（○はひとつ）

0.0 30歳未満	8.1 40歳代	16.9 60～64歳	7.6 70～74歳	9.7 80～84歳
0.8 30歳代	19.1 50歳代	8.1 65～69歳	9.3 75～79歳	13.1 85歳以上

NA=7.2 n=236

問 46 主な介護者（おひとり）の方はあなた（あて名ご本人）と同居していますか。（○はひとつ）

74.2 同居している	9.3 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である
	11.0 別居しており、行き来に15分以上かかる

NA=5.5 n=236

問 47 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（○はひとつ）

32.6 健康であり、要介護認定は受けていない	36.9 要支援1・2
11.4 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	4.7 要介護1・2
	0.8 要介護3～5

NA=13.6 n=236

問 48 あなた（あて名ご本人）は、主な介護者の方（同居、別居を含む）からどの程度介護を受けていますか。（○はひとつ）

20.8 介護者は一日の大半を就業や子育てなどに費やしている（または別居でめったに訪問できない）ため、日中は一人で過ごしており、ほとんど介護を受けられない
16.1 介護者は外出することが多く（または、別居であまり訪問できないため）、一人で過ごす時間がときどきあり、あまり介護を受けられない
12.3 介護者は常時家にいるが、高齢もしくは病気・障害などのために十分な介護が受けられない
29.7 介護者が常時家におり、必要な介護がいつでも受けられる

NA=21.2 n=236

問 49 主な介護者の方はふだん、健康だと思いますか。

現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

10.2 とても健康	55.5 まあまあ健康	14.8 あまり健康でない	6.8 健康でない
------------	-------------	---------------	-----------

NA=12.7 n=236

## 【主な介護者の方がお答えください。】

問 50 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

【意思疎通について】	【サービス利用について】
5.9 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	5.5 サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
6.4 本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	1.3 サービスを利用したら本人の状態が悪化した（ことがある）
4.7 来客にも気を遣う	0.8 サービス事業者との関係がうまくいかない
5.5 本人の言動が理解できないことがある	1.3 ケアマネジャーとの関係がうまくいかない
3.8 本人に受診を勧めても同意してもらえない	【介護者ご自身のことについて】
【介護の仕方について】	8.1 自分の用事・都合をすませることができない
5.9 適切な介護方法がわからない	11.4 身体的につらい（腰痛や肩こりなど）
6.4 症状への対応がわからない	12.7 精神的なストレスがたまっている
0.4 徘徊するため目が離せない	2.1 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
3.0 他の家族等に介護を協力してもらえない	7.2 自分の自由になる時間が持てない
2.5 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	5.1 先々のことを考える余裕がない
18.2 日中、家を空けるのを不安に感じる	7.2 経済的につらいと感じるときがある
2.5 介護を家族等の人任せに任せよう、悩むことがある	6.8 仕事と介護の両立が困難
0.4 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	5.1 家事と介護の両立が困難
1.3 介護することに対して、周囲の理解が得られない	3.8 その他（具体的に）
	19.1 特に困っていることはない

NA=34.7 n=236

**介護保険制度についておうかがいします。**

問 51 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

35.6 良いと思う 41.2 まあ良いと思う 5.8 あまり良くないと思う 1.2 良くないと思う

NA=16.1 n=565

問 52 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 50.8 介護をする家族の負担が軽くなる
- 27.1 自分でサービスや事業者を選べる
- 12.4 サービスの質が良い
- 5.0 在宅サービスの事業者が多い
- 7.3 在宅サービスの種類が多い
- 9.7 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している
- 29.9 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
- 3.0 その他(具体的に )
- 6.9 特にない

NA=19.8 n=565

問 53 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 16.3 サービスの利用の仕方がよく分からない
- 17.0 手続きが煩雑
- 18.6 サービスのしくみが複雑
- 3.2 サービスの質が良くない
- 0.9 本来介護は家族が行うべきものと思う
- 9.9 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
- 9.4 保険料を徴収され経済的に負担
- 5.1 利用料（一部負担）が高く経済的に負担
- 17.5 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
- 4.8 その他（具体的に )
- 17.5 特にない

NA=30.1 n=565

問 54 あなた（あて名ご本人）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。

横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。

(○はひとつ)

番号に○	月額保険料			
5.8 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者		
9.6 第2段階	2,250円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税	本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
3.7 第3段階	3,000円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方
5.5 第4段階	3,250円			上記以外の方
10.8 第5段階	4,750円	本人が 市民税 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
6.5 第6段階 (基準額)	5,000円			上記以外の方
5.1 第7段階	5,500円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額	150万円未満の方
8.3 第8段階	6,250円			150万円以上 250万円未満の方
4.6 第9段階	7,500円			250万円以上 350万円未満の方
1.6 第10段階	8,000円			350万円以上 500万円未満の方
1.6 第11段階	9,250円			500万円以上 700万円未満の方
0.7 第12段階	10,750円			700万円以上1,000万円未満の方
2.1 第13段階	12,250円			1,000万円以上の方
9.2 わからない				

NA=24.8 n=565

問 54-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

- 20.9 特に負担とは思わない
- 6.0 負担であり、支払うことが困難
- 52.9 負担であるが、支払うことが可能
- 5.0 わからない

NA=15.2 n=565

問 55 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

- 19.3 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい
- 44.1 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい
- 5.5 サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい
- 16.8 わからない

NA=14.3 n=565

【問 55 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

次ページの間 55-1 へおすすみください。

問 55 で「2」～「4」と回答された方は、次ページの間 55-2 へおすすみください。

問 55-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

30.3 月 5,000円台	11.0 月 7,000円台	40.4 わからない
11.0 月 6,000円台	2.8 月 8,000円以上	

NA=4.6 n=109

【すべての方におうかがいします。】

問 55-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて 13 段階（段階制）が設定されていますが、あなた（あて名ご本人）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

26.4 現在の 13 段階制のままで良い
6.5 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする
14.5 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
33.3 わからない

NA=19.3 n=565

**生活の経済面などについておうかがいします。**

問 56 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

85.1 公的年金や恩給	3.9 株式の配当	1.2 親族等からの仕送り
0.9 給与等	4.2 土地・家屋の家賃収入	3.7 その他（ ）

NA=10.8 n=565

問 57 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

8.7 50万円未満	6.4 400～500万円未満	5.8 1,500～2,000万円未満
7.4 50～100万円未満	4.6 500～600万円未満	3.5 2,000～3,000万円未満
6.9 100～200万円未満	4.1 600～700万円未満	3.2 3,000万円以上
4.1 200～300万円未満	7.6 700～1,000万円未満	9.6 わからない
5.7 300～400万円未満	6.5 1,000～1,500万円未満	

NA=15.9 n=565

問 58 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

3.7 50万円未満	3.5 400～500万円未満	5.1 1,500～2,000万円未満
3.5 50～100万円未満	2.1 500～600万円未満	3.9 2,000～3,000万円未満
3.5 100～200万円未満	3.2 600～700万円未満	6.7 3,000万円以上
2.8 200～300万円未満	4.8 700～1,000万円未満	20.4 わからない
2.7 300～400万円未満	6.4 1,000～1,500万円未満	

NA=27.6 n=565

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

## 5. 介護保険在宅サービス利用者調査(要介護)

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



# 要介護

## 介護保険在宅サービス利用者調査

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。  
 対象となられる方は、本年 8 月に介護保険サービスを利用された要介護 1～5 の方の中から、4,000 人を無作為に選ばせていただきました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。

#### 2 アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者(あて名の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。

#### 4 返送の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成25年12月13日(金)までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課

電話 045(671)3412

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

33.0 ご本人	55.5 ご家族	4.1 その他
NA(無回答、以下同じ)=7.4 N(回答母数、以下同じ)=2,038		

まず、あなた(あて名ご本人)のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた(ご本人:封筒のあて名の方)は現在、どちらに住んでいますか。(〇はひとつ)

73.0 ご自宅(ショートステイ利用者含む)	問3へおすすみください。
3.2 市内の親族等の家	
20.9 その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

NA=2.8 N=2,038

問3 あなた(あて名ご本人)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

39.4 男性	59.5 女性
NA=1.1 n=1,554	

問4 あなた(あて名ご本人)の年齢(平成25年11月1日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

0.2 65歳未満	9.7 70~74歳	23.5 80~84歳	15.6 90~94歳
5.2 65~69歳	16.3 75~79歳	22.5 85~89歳	5.9 95歳以上
NA=1.1 n=1,554			

問5 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

5.0 青葉区	5.8 神奈川区	3.9 栄区	7.5 戸塚区	4.7 緑区
7.6 旭区	6.6 金沢区	3.3 瀬谷区	4.2 中区	7.1 南区
3.9 泉区	7.5 港南区	3.4 都筑区	2.5 西区	
5.4 磯子区	7.7 港北区	7.0 鶴見区	6.6 保土ケ谷区	
NA=0.4 n=1,554				

問6 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

1.4 1年未満	6.4 5~10年未満	5.7 15~20年未満	62.0 30年以上
6.0 1~5年未満	5.6 10~15年未満	11.8 20~30年未満	
NA=1.0 n=1,554			

問7 あなた(あて名ご本人)の世帯の状況をお選びください。(〇はひとつ)

18.5 ひとり暮らし	48.7 子や孫など同居	⇒問7-1へ
27.0 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	2.1 前掲以外で全員が65歳以上	
1.4 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	2.0 その他	
NA=0.3 n=1,554		

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

93.1 息子・娘	29.5 孫	31.7 配偶者	2.8 その他
39.8 息子・娘の配偶者	0.5 兄弟・姉妹	0.5 親・配偶者の親	
NA=0.0 n=757			

## 【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。  
時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

6.6 となり	10.0 10~20分未満	16.9 30~1時間未満	7.4 子どもはいない
7.1 10分未満	6.4 20~30分未満	18.4 1時間以上	

NA=27.2 n=793

## 【すべての方におうかがいします。】

## あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

65.9 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	4.0 民間賃貸アパート	0.2 有料老人ホーム
14.5 持ち家の集合住宅	2.1 民間賃貸マンション	2.1 その他
8.0 公営住宅	1.0 民間賃貸の戸建て	
	1.2 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=0.9 n=1,554

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

56.9 1階	24.8 2階	5.4 3階	3.3 4階	2.3 5階	5.8 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=1.5 n=1,554

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。  
(〇はひとつ)

18.7 ついている	78.3 ついていない
------------	-------------

NA=3.0 n=1,554

## あなた(あて名ご本人)の収入等についておうかがいします。

問10 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

45.5 国民年金	24.6 厚生年金(企業年金あり)	5.5 老齢福祉年金
28.5 厚生年金(企業年金なし)	8.7 共済年金	10.4 その他( )

NA=5.1 n=1,554

問11 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(〇はひとつ)

11.7 50万円未満	6.4 300~350万円未満	0.3 900~1,000万円未満
10.0 50~80万円未満	3.0 350~400万円未満	0.3 1,000~1,100万円未満
8.9 80~100万円未満	3.0 400~500万円未満	0.1 1,100~1,200万円未満
11.8 100~150万円未満	1.4 500~600万円未満	0.0 1,200~1,300万円未満
12.6 150~200万円未満	0.4 600~700万円未満	0.1 1,300~1,400万円未満
13.3 200~250万円未満	0.5 700~800万円未満	0.1 1,400~1,500万円未満
9.9 250~300万円未満	0.1 800~900万円未満	0.4 1,500万円以上

NA=5.9 n=1,554

問11-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。  
(〇はひとつ)

2.4 50万円未満	9.9 300~350万円未満	1.9 900~1,000万円未満
2.5 50~80万円未満	6.6 350~400万円未満	1.2 1,000~1,100万円未満
2.5 80~100万円未満	9.5 400~500万円未満	0.4 1,100~1,200万円未満
5.3 100~150万円未満	5.5 500~600万円未満	0.6 1,200~1,300万円未満
7.9 150~200万円未満	4.0 600~700万円未満	0.4 1,300~1,400万円未満
10.1 200~250万円未満	2.1 700~800万円未満	0.6 1,400~1,500万円未満
10.5 250~300万円未満	1.9 800~900万円未満	1.9 1,500万円以上

NA=12.3 n=1,554

問12 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。  
(〇はひとつ)

18.6 苦しい	37.6 やや苦しい	35.1 ややゆとりがある	4.4 ゆとりがある
----------	------------	---------------	------------

NA=4.3 n=1,554

## 現在の身体状況等についておうかがいします。

問13 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。  
現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

0.8 とても健康	23.5 まあまあ健康	34.0 あまり健康でない	39.4 健康でない
-----------	-------------	---------------	------------

NA=2.3 n=1,554

問14 日常生活を行う上での自立度は以下のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

15.8 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
49.0 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
23.9 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
9.3 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

NA=1.9 n=1,554

問15 あなた(あて名ご本人)は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。  
(あてはまるものすべてに〇)

74.4 自分の健康のこと	16.7 趣味や生きがいがないこと
30.6 親族の健康のこと	2.3 時間的なゆとりがないこと
10.9 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	13.8 精神的なゆとりがないこと
17.1 ひとり暮らしや孤独になること	5.8 その他
22.5 生活費等経済的なこと	6.3 心配ごとや悩みはない ⇒問16へ
2.7 安心して住める場所がないこと	

NA=5.0 n=1,554



【問 15 で「1～10」とお答えの方におうかがいます。】

問 15-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

37.5 配偶者	0.6 自治会や町内会の役人	21.2 かかりつけの医師
64.3 子ども	2.2 民生委員・児童委員	33.3 ホームヘルパー・ケアマネジャー
14.4 その他の家族・親族	1.5 市や区の相談窓口	2.2 その他
7.8 友人・知人	11.0 地域包括支援センター	2.5 相談したりする人はいない
2.3 となり近所の人	(地域ケアプラザ)	

NA=2.3 n=1,378

【すべての方におうかがいします。】

問 16 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

41.4 高血圧症	21.7 骨粗しょう症	9.5 呼吸器の病気
12.4 脂質異常症 (高コレステロール血症、中性脂肪など)	17.3 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)
18.3 糖尿病	14.0 狭心症・心筋梗塞	14.0 耳や鼻の病気(難聴など)
6.5 動脈硬化症	27.3 目の病気(白内障など)	12.1 お口の病気(むし歯、歯周病など)
24.7 腰痛症	10.1 胃腸の病気(胃炎、肝炎など)	8.2 骨折・外傷
11.1 関節症・リウマチ	17.8 泌尿器の病気 (腎臓病、前立腺肥大など)	28.8 認知症
8.0 肩こり症	6.8 がん	6.3 心の病気
		11.6 その他
		2.4 特にない

NA=2.3 n=1,554

問 17 あなた（あて名ご本人）は、下記にお示する状態のうち、あてはまるものはありますか。最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

35.0 多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に <u>自立</u> している。
15.8 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ(たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできてきたことにミスが目立つなど)が多少あっても、 <u>ほぼ自立</u> している。
14.9 日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さが <u>ときどきあり</u> 、介護が必要。
11.1 日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さが <u>頻繁にあり</u> 、常に介護が必要。
2.3 著しい精神症状(妄想・興奮・自傷など)あるいは重篤な身体疾患があり、 <u>専門医療が必要</u> 。
14.9 上記1～5のいずれもあてはまらない

NA=6.1 n=1,554

問 18 あなた（あて名ご本人）の現在の要介護度をおうかがいします。(○はひとつ)

19.2 要介護1 36.5 要介護2 19.8 要介護3 9.7 要介護4 7.9 要介護5

NA=6.9 n=1,554

問 19 あなた（あて名ご本人）が、介護が必要となった主な原因は何ですか。

下記よりひとつだけお選びください。(○はひとつ)

19.7 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	2.6 呼吸器疾患(肺炎、肺気腫、肺炎等)	2.8 脊髄損傷
15.1 骨折・転倒	4.5 関節疾患(リウマチ等)	2.5 パーキンソン病
10.4 高齢による衰弱	17.8 認知症	10.0 その他
3.4 心臓病	2.4 糖尿病	
2.4 がん(悪性新生物)	1.4 視覚・聴覚障害	

NA=5.1 n=1,554

問 20 直近の要介護認定を受けた後、あなた（あて名ご本人）の要介護状態はどのように変わりましたか。(○はひとつ)

16.3 良くなった 22.6 悪くなった 50.5 変わらない 6.7 分からない

NA=3.9 n=1,554

【問 20 で「1. 良くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問 20-1 要介護状態が良くなった原因は何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

19.3 治療を受け、病気が治ったため
22.4 治療を受け、時間の経過とともに、けがや骨折が治ったため
42.5 医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを受けたため
38.2 自分でできる限り動くようにしたため
8.3 認知症が改善もしくは安定したため
14.6 その他(具体的に )
7.1 わからない

NA=2.0 n=254

【問 20 で「2. 悪くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問 20-2 要介護状態が悪くなった原因は何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

4.8 脳梗塞等の発作が発生・再発したため
30.2 病気が徐々に悪化したため
15.1 けがや骨折をしたため
17.9 病気やけがで入院し、体力が落ちてしまったため
45.6 動かなくなり、体力が落ちてしまったため
8.3 栄養のあるものを食べなくなったため
44.7 認知症が徐々に進行したため
52.1 年をとって老化が進んだため
18.8 転倒やトイレの失敗などにより自信や意欲を失ってしまったため
9.4 その他(具体的に )
0.3 わからない

NA=0.3 n=351

## 【すべての方におうかがいします。】

問 21 あなた（あて名ご本人）は現在、通院や往診などで診療を受けていますか。（○はひとつ）

72.7 通院のみ 11.2 通院と往診 9.1 往診のみ 1.2 通院も往診も利用していない

NA=5.8 n=1,554

問 21-1 医療機関（病院・医院・診療所など）にはどのくらいの頻度で、通院や往診を受けていますか。（○はひとつ）

6.9 週2回以上 43.3 月1回  
7.7 週1回 11.4 数か月に1回程度  
24.8 月2回程度 2.4 定期的ではない

NA=3.5 n=1,445

(問 21 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」とお答えの方へ)

問 21-2 通院で受けている診療科目は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

68.5 内科 29.1 眼科  
7.4 外科 13.8 皮膚科  
16.7 循環器科 5.7 耳鼻いんこう科  
31.4 整形外科 19.4 神経内科  
18.6 歯科 18.6 その他（ ）

NA=2.7 n=1,303

問 21-3 通院に介助が必要ですか。（○はひとつ）

81.4 はい（通院に介助が必要） 15.4 いいえ

NA=3.2 n=1,303

(問 21 で「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」とお答えの方へ)

問 21-4 往診で受けているものは、どのような内容ですか。（あてはまるものすべてに○）

6.0 点滴 1.6 気管切開の処置  
6.0 経管栄養（胃ろう等） 1.3 インスリン注射  
1.9 酸素療法 21.8 痛みに対する管理（注射、湿布、薬等）  
7.3 じょくそう（床ずれ）の処置 25.3 歯科診療（入れ歯、口腔ケア等）  
0.3 人工呼吸器 42.7 その他（ ）  
7.0 導尿の管理（カテーテル、自己）

NA=14.9 n=316

## 【すべての方におうかがいします。】

## ご自宅での介護についておうかがいします。

問 22 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（○はひとつ）

35.7 配偶者 13.9 ホームヘルパー等介護の専門職  
31.1 子 0.8 その他  
7.9 子の配偶者 4.1 介護している人はいない  
1.7 その他の親族10 ページ  
問 30 へ

NA=4.9 n=1,554

【問 22 で「1」～「4」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問 22-1 主な介護者（おひとり）の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】（○はひとつ）

26.5 男性 70.9 女性

NA=2.6 n=1,186

【年齢】（平成 25 年 11 月 1 日現在）（○はひとつ）

0.1 30歳未満 5.6 40歳代 16.0 60～64歳 14.5 70～74歳 11.7 80～84歳  
0.8 30歳代 17.9 50歳代 12.7 65～69歳 11.6 75～79歳 6.4 85歳以上

NA=2.6 n=1,186

問 23 主な介護者（おひとり）の方はあなた（あて名ご本人）と同居していますか。（○はひとつ）

88.5 同居している 4.8 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である  
3.9 別居しており、行き来に15分以上かかる

NA=2.8 n=1,186

問 24 あなた（あて名ご本人）の介護を始めて、どのくらいたちますか。（○はひとつ）

1.6 半年未満 29.2 1～3年未満 15.6 5～7年未満 17.3 10年以上  
5.6 半年～1年未満 18.1 3～5年未満 9.9 7～10年未満

NA=2.7 n=1,186

問 25 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。※ 在宅で訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。（○はひとつ）

51.8 必要なときに手を貸す程度 13.5 半日程度  
9.5 2～3時間程度 19.7 ほとんど終日

NA=5.5 n=1,186

問 26 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（○はひとつ）

41.9 健康であり、要介護認定は受けていない  
27.2 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない  
8.5 要支援1・2  
11.3 要介護1・2  
5.9 要介護3～5

NA=5.1 n=1,186

問 27 あなた（あて名ご本人）は、主な介護者の方（別居の方を含む）からどの程度介護を受けていますか。（〇はひとつ）

- 12.1 介護者は一日の大半を就業や子育てなどに費やしている（または、別居でめったに訪問できない）ため、日中は一人で過ごしており、ほとんど介護を受けられない
- 11.3 介護者は外出することが多く（または、別居であまり訪問できないため）、一人で過ごす時間がときどきあり、あまり介護を受けられない
- 15.5 介護者は常時家にいるが、高齢もしくは病気・障害などのために十分な介護が受けられない
- 50.7 介護者が常時家におり、必要な介護がいつでも受けられる

NA=10.5 n=1,186

問 28 主な介護者（おひとり）の方はふだん、健康だと思いますか。現在の状況に最も近いものをお選びください。（〇はひとつ）

- 6.5 とても健康 53.9 まあまあ健康 25.2 あまり健康でない 10.2 健康でない

NA=4.2 n=1,186

【主な介護者の方がお答えください。】

問 29 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

【意思疎通について】

- 21.1 本人に正確な症状を伝えるのが難しい
- 33.9 本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい
- 17.0 来客にも気を遣う
- 30.3 本人の言動が理解できないことがある
- 5.2 本人に受診を勧めても同意してもらえない

【介護の仕方について】

- 10.7 適切な介護方法がわからない
- 13.3 症状への対応がわからない
- 4.0 徘徊するため目が離せない
- 13.0 他の家族等に介護を協力してもらえない
- 4.5 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない
- 43.8 日中、家を空けるのを不安に感じる
- 8.7 介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある
- 2.4 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない
- 3.8 介護することに対して、周囲の理解が得られない

【サービス利用について】

- 10.4 サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
- 4.9 サービスを利用したら本人の状況が悪化した（ことがある）
- 1.3 サービス事業者との関係がうまくいかない
- 1.6 ケアマネジャーとの関係がうまくいかない

【介護者ご自身のことについて】

- 24.9 自分の用事・都合をすませることができない
- 34.2 身体的につらい（腰痛や肩こりなど）
- 49.6 精神的なストレスがたまっている
- 19.0 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
- 32.3 自分の自由になる時間が持てない
- 23.4 先々のことを考える余裕がない
- 18.6 経済的につらいと感じるときがある
- 12.6 仕事と介護の両立が困難
- 11.6 家事と介護の両立が困難
- 6.9 その他（具体的に )
- 6.9 特に困っていることはない

NA=10.5 n=1,186

【すべての方におうかがいします。】

介護保険のサービスについておうかがいします。

問 30 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成 25 年 11 月に利用したサービスすべてに〇をつけてください。（あてはまるものすべてに〇）

- 29.0 訪問介護
- 12.6 訪問入浴介護
- 14.4 訪問看護
- 10.6 訪問リハビリテーション
- 2.5 居宅療養管理指導
- 47.0 通所介護（デイサービス）
- 20.4 通所リハビリテーション（デイケア）
- 14.3 短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ）
- 1.1 短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）
- 38.8 福祉用具貸与・購入
- 7.9 住宅改修
- 0.5 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）
- 1.3 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 1.1 夜間対応型訪問介護
- 1.7 認知症対応型通所介護
- 2.6 小規模多機能型居宅介護（1か所で通所、訪問、泊まりの各サービスを提供）
- 0.5 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
- 0.1 地域密着型特定施設入居者生活介護（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護）
- 0.1 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）
- 3.5 あてはまるものはない

NA=6.6 n=1,554

問 31 平成 25 年 11 月の介護保険サービスの利用額（利用者負担分）について、制度上利用できる上限（区分支給限度額）いっぱいまで利用しましたか。（〇はひとつ）

区分	区分支給限度額（おおむねの金額）	自己負担額
要支援 1	約 5 万円	約 5,000 円
要支援 2	約 10～11 万円	約 10,500 円
要介護 1	約 17～18 万円	約 17,500 円
要介護 2	約 19～21 万円	約 20,000 円
要介護 3	約 27～29 万円	約 28,000 円
要介護 4	約 31～33 万円	約 32,000 円
要介護 5	約 36～39 万円	約 37,500 円

- 21.2 上限まで利用した
- 50.1 上限まで利用していない
- 17.6 わからない

NA=11.1 n=1,554

▶【問 31 で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問 31-1 上限まで利用していない理由は何ですか。（〇は 2 つまで）

- 42.5 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
- 38.3 家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいるため
- 20.3 利用料が高くなるため
- 9.4 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
- 3.5 利用したいサービスを提供する事業者がないため
- 10.9 ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
- 8.9 通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
- 8.0 短期入所（ショートステイ）のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
- 6.9 その他

NA=1.2 n=778

【すべての方におうかがいします。】

問 32 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できないというサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1.8 訪問介護	1.4 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、ケアハウス)
1.4 訪問入浴介護	0.8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
1.3 訪問看護	0.6 夜間対応型訪問介護
1.9 訪問リハビリテーション	1.1 認知症対応型通所介護
0.3 居宅療養管理指導	1.5 小規模多機能型居宅介護 (1か所で通所、訪問、泊まりの各サービスを提供)
4.1 通所介護(デイサービス)	1.2 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
3.2 通所リハビリテーション(デイケア)	0.8 地域密着型特定施設入居者生活介護 (29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)
4.6 短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	2.3 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)
1.6 短期入所療養介護 (医療施設等のショートステイ)	40.9 あてはまるものはない
1.9 福祉用具貸与・購入	
1.3 住宅改修	

NA=39.3 n=1,554

問 33 介護保険の在宅サービスの利用に要する費用(1割の自己負担)について、どのようにお感じですか。(○はひとつ)

8.2 受けているサービスにしては安い
38.4 受けているサービスに対し、適切な料金である
29.9 負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない
6.9 負担が重く、費用が高くないようにサービスの利用量を調整している
3.2 費用は全く気にしていない、いくら支払っているかわからない

NA=13.6 n=1,554

問 34 特別養護老人ホームへの入所申込をしていますか。(○はひとつ)

6.2 入所申込みをしている	84.4 入所申込みをしていない
----------------	------------------

NA=9.5 n=1,554

問 35 ケアプランの内容について、満足していますか。(○はひとつ)

26.3 満足している	22.8 どちらともいえない	2.4 不満である
36.4 ほぼ満足している	3.0 やや不満である	

NA=9.1 n=1,554

問 36 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。(○はひとつ)

26.1 満足している	19.4 どちらともいえない	2.3 不満である
39.6 ほぼ満足している	5.0 やや不満である	

NA=7.5 n=1,554

介護保険以外のサービスについてうかがいます。

問 37 以下の介護保険以外のサービスのうち、「平成25年11月に利用したもの」、「今後利用したいもの」それぞれについてお答えください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

※注:「今後利用したいもの」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。

	平成25年11月に利用したもの	今後利用したいもの(※注)
(それぞれについて、あてはまる番号すべてに○)		
あんしん電話(緊急時の通報装置)	3.2	13.2
相談・話し相手の訪問サービス	2.2	6.7
住宅改修費の助成	2.1	9.4
食事サービス	7.6	13.3
紙おむつの支給	5.5	18.0
訪問理美容サービス	5.0	14.4
外出支援サービス	3.5	11.9
買い物代行・同行、部屋の電球の取替えなど、ちょっとした生活支援サービス	5.3	11.5
ごみ出し	4.2	6.8
認知症専門医等の相談(区役所)	0.9	6.7
認知症の電話相談(認知症コールセンター)	0.3	4.8
認知症状態悪化時の緊急一時入院	0.4	10.7
介護者のつどい等、介護者同士が話せる機会	1.4	6.6
緊急時の短期入所サービス	2.1	26.3
家族が休むための短期入所サービス	6.6	20.0
歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	4.5	15.6
入浴のみの短時間の通所サービス	3.6	10.0
食事のみの短時間の通所サービス	1.6	4.9
リハビリのみの短時間の通所サービス	6.4	10.8
医療対応に必要な人も利用できる通所サービス	1.4	8.5
その他(具体的に )	1.9	1.7
平成25年11月に利用したものはない	18.9	
今後利用したいものはない		4.7

平成25年1月に利用したもの NA=41.6 n=1,554

今後利用したいもの NA=32.4 n=1,554

問 38 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握していただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。(○はひとつ)

13.0 積極的に個人情報を提供すべき
50.7 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
6.0 個人情報を提供しない方がよい
15.6 わからない

NA=14.7 n=1,554

【すべての方におうかがいします。】

**ご本人のお住まいとご自宅で生活を続けていくことについておうかがいします。**

問 39 身体状況にも、介護者の状況にも大きな変化がないと仮定した場合、あなた（あて名ご本人）は今後もご自宅での介護を希望されますか。（○はひとつ）

70.4 在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らし続けたい

2.3 バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい

1.6 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい

2.1 有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい

5.5 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい

8.3 わからない → 問 40 へおすすみください。

問 39-2 へおすすみください。

NA=9.9 n=1,554

【問 39 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 39-1 あなた（あて名ご本人）が、安心して在宅で生活を続けるためには、現在の介護サービス以外に、必要なサービスがありますか。（あてはまるものすべてに○）

39.3 自宅に医師が訪問して診療してくれること

25.5 ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること

22.1 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること

20.6 自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること

43.3 介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること

3.9 その他（具体的に )

11.7 必要なサービスはない

NA=7.9 n=1,094

【問 39 で「2」「3」「4」「5」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問 39-2 あなた（あて名ご本人）が施設等での介護を希望される（ご自宅で介護を希望しない）最も大きな理由をお答えください。（○はひとつ）

26.6 専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため

15.8 自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため

39.0 介護をしている家族の負担が大きいため

5.6 介護者がいないため

3.4 在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きいため

3.4 その他（具体的に )

NA=6.2 n=177

【すべての方におうかがいします。】

**介護保険制度についておうかがいします。**

問 40 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

38.9 良いと思う 39.7 まあ良いと思う 5.8 あまり良くないと思う 1.3 良くないと思う

NA=14.4 n=1,554

問 41 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

67.2 介護をする家族の負担が軽くなる

29.5 自分でサービスや事業者を選べる

12.5 サービスの質が良い

6.8 在宅サービスの事業者が多い

7.1 在宅サービスの種類が多い

8.5 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している

38.5 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる

1.5 その他（具体的に )

5.5 特にない

NA=13.1 n=1,554

問 42 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

19.3 サービスの利用の仕方がよく分からない

19.7 手続きが煩雑

20.2 サービスのしくみが複雑

3.8 サービスの質が良くない

1.9 本来介護は家族が行うべきものと思う

7.2 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない

12.8 保険料を徴収され経済的に負担

9.7 利用料（一部負担）が高く経済的に負担

20.9 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安

3.7 その他（具体的に )

17.4 特にない

NA=21.6 n=1,554

問 43 あなた（あて名ご本人）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。

（○はひとつ）

番号に○	月額保険料		
4.6 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者	
10.1 第2段階	2,250円	本人が 市民税非 課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税
3.5 第3段階	3,000円		
4.5 第4段階	3,250円		
9.7 第5段階	4,750円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方
5.7 第6段階 (基準額)	5,000円		
4.9 第7段階	5,500円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額
9.7 第8段階	6,250円		
4.0 第9段階	7,500円		
2.1 第10段階	8,000円		
1.6 第11段階	9,250円		
1.2 第12段階	10,750円		
1.5 第13段階	12,250円		
15.8 わからない			

NA=21.2 n=1,554

問 43-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

16.9 特に負担とは思わない	7.0 負担であり、支払うことが困難
55.3 負担であるが、支払うことが可能	7.1 わからない

NA=13.7 n=1,554

問 44 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

19.9 保険料が今より高くなって、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い
47.8 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い
5.4 サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い
18.0 わからない

NA=8.9 n=1,554

次ページの間 44-1 へおすすみください。

次ページの間 44-2 へおすすみください。

【問 44 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 44-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

26.2 月 5,000円台	10.7 月 7,000円台	37.9 わからない
17.8 月 6,000円台	4.2 月 8,000円以上	

NA=3.2 n=309

【すべての方におうかがいします。】

問 44-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて 13 段階（段階制）が設定されていますが、あなた（あて名ご本人）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

24.6 現在の 13 段階制のままが良い
10.4 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする
17.3 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
36.1 わからない

NA=11.5 n=1,554

生活の経済面などについておうかがいします。

問 45 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

87.3 公的年金や恩給	2.3 株式の配当	2.1 親族等からの仕送り
1.0 給与等	6.1 土地・家屋の家賃収入	4.6 その他（ ）

NA=6.8 n=1,554

問 46 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

16.3 50万円未満	4.9 400～500万円未満	4.5 1,500～2,000万円未満
6.6 50～100万円未満	3.5 500～600万円未満	3.8 2,000～3,000万円未満
7.7 100～200万円未満	3.0 600～700万円未満	3.4 3,000万円以上
5.9 200～300万円未満	6.7 700～1,000万円未満	12.2 わからない
3.8 300～400万円未満	7.1 1,000～1,500万円未満	

NA=10.4 n=1,554

問 47 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

8.8 50万円未満	4.6 400～500万円未満	5.9 1,500～2,000万円未満
4.2 50～100万円未満	1.9 500～600万円未満	6.2 2,000～3,000万円未満
5.3 100～200万円未満	2.9 600～700万円未満	7.6 3,000万円以上
3.3 200～300万円未満	5.8 700～1,000万円未満	21.2 わからない
2.6 300～400万円未満	7.9 1,000～1,500万円未満	

NA=11.8 n=1,554

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

## 6. 介護保険サービス未利用者調査(要支援・要介護)

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。





## 介護保険サービス未利用者調査

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。  
 対象となられる方は、要介護認定を受けているものの、本年 8 月に介護保険サービスの利用が確認できなかった方の中から、2,000 人を無作為に選ばせていただきました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。

#### 2 アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

#### 3 アンケート回答者（記入者）

できる限り、アンケート対象者（あて名の方）ご本人がご回答（記入）ください。ただし、ご本人による回答（記入）が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。

#### 4 返送の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 25 年 12 月 13 日（金）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課  
 電話 045 (671) 3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。（〇はひとつ）

53.9 ご本人	34.3 ご家族	1.3 その他
----------	----------	---------

NA（無回答、以下同じ）=10.5 N（回答母数、以下同じ）=1,009

まず、あなた（あて名ご本人）のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問 2 あなた（ご本人：封筒のあて名の方）は現在、どちらに住んでいますか。（〇はひとつ）

78.2 ご自宅（ショートステイ利用者含む）	問 3 へおすすみください。
3.0 市内の親族等の家	
16.7 その他（入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等）	アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

NA=2.1 N=1,009

問 3 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（〇はひとつ）

38.9 男性	60.0 女性
---------	---------

NA=1.1 n=819

問 4 あなた（あて名ご本人）の年齢（平成 25 年 11 月 1 日現在）をお答えください。（〇はひとつ）

0.1 65歳未満	11.2 70～74歳	32.2 80～84歳	7.4 90～94歳
5.5 65～69歳	19.9 75～79歳	21.5 85～89歳	1.8 95歳以上

NA=0.2 n=819

問 5 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区はどちらですか。（〇はひとつ）

5.5 青葉区	7.6 神奈川区	3.9 栄区	6.2 戸塚区	4.6 緑区
7.1 旭区	7.7 金沢区	1.6 瀬谷区	4.9 中区	6.7 南区
4.9 泉区	7.8 港南区	3.3 都筑区	3.2 西区	
4.4 磯子区	6.7 港北区	8.5 鶴見区	5.1 保土ケ谷区	

NA=0.2 n=819

問 6 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。（〇はひとつ）

2.0 1年未満	6.1 5～10年未満	5.4 15～20年未満	65.8 30年以上
3.5 1～5年未満	4.8 10～15年未満	11.0 20～30年未満	

NA=1.5 n=819

問 7 あなた（あて名ご本人）の世帯の状況をお選びください。（〇はひとつ）

21.4 ひとり暮らし	36.8 子や孫などと同居	⇒問 7-1 へ
36.3 夫婦二人暮らしで二人とも 65 歳以上	1.7 前掲以外で全員が 65 歳以上	
1.5 夫婦二人暮らしで一人だけが 65 歳以上	2.1 その他	

NA=0.4 n=819

【問 7 で「4.子や孫などと同居」とお答えの方におうかがいします。】

問 7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

91.4 息子・娘	27.6 孫	30.6 配偶者	1.7 その他
24.9 息子・娘の配偶者	1.3 兄弟・姉妹	0.7 親・配偶者の親	

NA=1.0 n=301

## 【問7で「4.子や孫などと同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。  
時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(○はひとつ)

5.4 となり	11.3 10～20分未満	19.0 30～1時間未満	4.5 子どもはいない
4.7 10分未満	6.0 20～30分未満	22.1 1時間以上	

NA=27.0 n=515

## 【すべての方におうかがいします。】

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

67.0 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	4.3 民間賃貸アパート	0.1 有料老人ホーム
14.7 持ち家の集合住宅	3.5 民間賃貸マンション	0.9 その他
6.5 公営住宅	1.0 民間賃貸の戸建て	
	0.7 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=1.3 n=819

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(○はひとつ)

52.9 1階	25.3 2階	7.2 3階	3.3 4階	2.8 5階	6.3 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=2.2 n=819

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。  
(○はひとつ)

18.3 ついている	74.7 ついていない
------------	-------------

NA=7.0 n=819

あなた(あて名ご本人)の収入等についておうかがいします。

問10 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

47.7 国民年金	28.2 厚生年金(企業年金あり)	5.0 老齢福祉年金
25.0 厚生年金(企業年金なし)	8.7 共済年金	8.5 その他( )

NA=4.2 n=819

問11 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(○はひとつ)

11.5 50万円未満	8.8 300～350万円未満	0.1 900～1,000万円未満
13.2 50～80万円未満	2.7 350～400万円未満	0.1 1,000～1,100万円未満
7.7 80～100万円未満	2.8 400～500万円未満	0.0 1,100～1,200万円未満
13.3 100～150万円未満	1.1 500～600万円未満	0.0 1,200～1,300万円未満
8.7 150～200万円未満	0.4 600～700万円未満	0.1 1,300～1,400万円未満
13.3 200～250万円未満	0.6 700～800万円未満	0.1 1,400～1,500万円未満
8.3 250～300万円未満	0.1 800～900万円未満	0.6 1,500万円以上

NA=6.5 n=819

問11-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。  
(○はひとつ)

2.1 50万円未満	11.2 300～350万円未満	1.0 900～1,000万円未満
2.0 50～80万円未満	8.4 350～400万円未満	0.4 1,000～1,100万円未満
2.2 80～100万円未満	8.4 400～500万円未満	0.6 1,100～1,200万円未満
4.6 100～150万円未満	4.4 500～600万円未満	0.6 1,200～1,300万円未満
8.1 150～200万円未満	2.3 600～700万円未満	0.1 1,300～1,400万円未満
9.9 200～250万円未満	1.6 700～800万円未満	0.2 1,400～1,500万円未満
11.6 250～300万円未満	1.2 800～900万円未満	1.8 1,500万円以上

NA=17.2 n=819

問12 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。  
(○はひとつ)

17.6 苦しい	39.9 やや苦しい	31.7 ややゆとりがある	4.5 ゆとりがある
----------	------------	---------------	------------

NA=6.2 n=819

現在の身体状況等についておうかがいします。

問13 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。  
現在の状況に最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

0.7 とても健康	28.9 まあまあ健康	37.0 あまり健康でない	30.5 健康でない
-----------	-------------	---------------	------------

NA=2.8 n=819

問14 日常生活を行う上での自立度は以下のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

52.0 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
36.6 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
7.7 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、 座位を保つことができる
1.6 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

NA=2.1 n=819

問 15 あなた（あて名ご本人）の現在の要介護度をおうかがいします。（〇はひとつ）

26.4 要支援1	12.6 要介護1	3.8 要介護3	2.0 要介護5
23.4 要支援2	12.3 要介護2	4.2 要介護4	

NA=15.4 n=819

【要支援1、2の方におうかがいします。他の方は問17におすすみください。】

問 16 あなた（あて名ご本人）は、寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならないよう、介護予防に取り組んでいますか。（〇はひとつ）

50.5 取り組んでいる	13.0 興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない
6.4 体力が落ちてきたら取り組みたい	2.7 取組んだことはあるが、今は取組んでいない
1.0 もう少し歳をとってから取り組みたい	4.9 現在、取組んでおらず、取り組むつもりもない
11.8 きっかけがあれば取り組みたい	3.2 その他

NA=6.6 n=408

【すべての方におうかがいします。】

問 17 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

44.2 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事をしている	35.4 年1回は健康診断を受けている
60.6 口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）	23.6 年1回は歯科健診を受けている
14.7 ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている	73.7 かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている
23.2 ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている	34.7 気持ちをできる限り明るく保っている
47.4 規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	48.2 休養や睡眠を十分にとっている
41.4 たばこをやめた、または吸っていない	3.4 その他
21.2 お酒を飲みすぎない	2.8 特にない
25.4 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる	

NA=2.2 n=819

【問17で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 17-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

31.0 家族のアドバイスや一言	24.6 具体的に症状が現れたので
11.5 友人・知人からのアドバイスや一言	17.0 検査の結果（数字など）が気になって
2.9 とおり近所の人からのアドバイスや一言	20.8 新聞やテレビなどのマスコミの情報から
7.3 市の広報紙や回覧版などの情報から	37.9 以前からの習慣で、自発的に
39.6 医師等の専門家からの指導や助言	3.8 その他

NA=6.6 n=684

【すべての方におうかがいします。】

問 18 あなた（あて名ご本人）は、健康を維持するために（または状態が悪くならないように）アドバイス、相談、教室、活動などの利用状況と今後の利用希望についてお答えください。

※「今後利用したい」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。 (利用している、もしくは利用したいものについて、それぞれ〇)	利用している	今後利用したい※
食事や栄養バランス等に関すること	16.8	18.1
運動できる場や方法等に関すること	10.4	19.8
禁煙に関すること	4.5	1.2
心の健康に関すること	7.1	17.0
認知症の予防に関すること	7.2	32.7
体を動かしたり、運動する場所について	11.0	17.8
医師や運動指導士、保健師等からのアドバイス	18.7	18.4
年1回の健康診断	27.7	12.3
がん検診（乳・子宮は2年に1回、それ以外は年に1回）	8.3	10.4
お口の健康に関すること	13.3	10.9
ストレッチ、筋力トレーニング、バランス運動	10.4	16.8
口腔清掃や口腔リハビリについて	9.8	12.0
元気づくりステーションについて (元気づくりステーションとは、地域の特性を活かした介護予防のグループ活動のことです。)	4.5	15.3
ロコモティブシンドロームの予防について (ロコモティブシンドロームとは、骨や関節、筋肉といった運動器の障害のために、日常生活に支障をきたすような歩行機能低下やそのおそれのある状態をいいます。)	4.6	22.2
自分にあった健康で自立した高齢期を送ることについて	8.2	30.3
	利用している NA=41.9 n=819	7.3
	今後利用したい NA=36.3 n=819	6.3
		ない
		ない

問 19 あなた（あて名ご本人）は、食生活を改善するために必要なことは何だと思えますか。（あてはまるものすべてに〇）

34.2 食生活改善のための知識	10.0 調理をするための時間
42.2 家族の協力・助け（食事を作る等）	7.6 一緒に取り組む仲間
25.0 楽しみながら取り組めること	19.3 適切な情報が得られること
35.8 簡単にできること	17.2 栄養に配慮した食事を提供してくれる店があること
11.5 結果が出ること	7.7 過度の刺激や誘惑（広告、テレビ番組、情報など）が制限されること
21.1 栄養に配慮した食事をつくる技術・コツ	
19.4 医師や栄養士、保健師等のアドバイス	4.0 その他

NA=15.6 n=819

**あなた（あて名ご本人）について、おうかがいします。**

問 20 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                             |                       |
|-----------------------------|-----------------------|
| 68.5 自分の健康のこと               | 10.3 趣味や生きがいがいないこと    |
| 33.8 親族の健康のこと               | 3.4 時間的なゆとりがないこと      |
| 15.1 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと | 10.3 精神的なゆとりがないこと     |
| 16.4 ひとり暮らしや孤独になること         | 3.8 その他               |
| 20.1 生活費等経済的なこと             | 6.5 心配ごとや悩みはない⇒問 21 へ |
| 3.3 安心して住める場所がないこと          |                       |

NA=10.7 n=819

**【問 20 で「1～10」にお答えの方におうかがいます。】**

問 20-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                |                 |                      |
|----------------|-----------------|----------------------|
| 43.8 配偶者       | 1.3 自治会や町内会の役員  | 33.3 かかりつけの医師        |
| 61.5 子ども       | 5.5 民生委員・児童委員   | 11.4 ホームヘルパー・ケアマネジャー |
| 18.3 その他の家族・親族 | 5.8 市や区の相談窓口    | 0.9 その他              |
| 18.7 友人・知人     | 13.3 地域包括支援センター | 1.8 相談したりする人はいない     |
| 5.2 となり近所の人    | (地域ケアプラザ)       |                      |

NA=1.9 n=678

**【すべての方におうかがいします。】**問 21 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |                              |                        |
|-----------------------------------|------------------------------|------------------------|
| 47.0 高血圧症                         | 17.5 骨粗しょう症                  | 11.1 呼吸器の病気            |
| 16.1 脂質異常症<br>(高コレステロール血症、中性脂肪など) | 11.6 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)        | (ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など) |
| 17.6 糖尿病                          | 16.1 狭心症・心筋梗塞                | 16.5 耳や鼻の病気(難聴など)      |
| 6.1 動脈硬化症                         | 24.9 目の病気(白内障など)             | 16.4 お口の病気(むし歯、歯周病など)  |
| 30.8 腰痛症                          | 12.5 胃腸の病気(胃炎、肝炎など)          | 7.1 骨折・外傷              |
| 11.2 関節症・リウマチ                     | 18.4 泌尿器の病気<br>(腎臓病、前立腺肥大など) | 14.3 認知症               |
| 9.3 肩こり症                          | 10.0 がん                      | 5.0 心の病気               |
|                                   |                              | 8.4 その他                |
|                                   |                              | 2.4 特にない               |

NA=4.0 n=819

問 22 あなた（あて名ご本人）が介護が必要となった主な原因は何ですか。

下記よりひとつだけお選びください。(○はひとつ)

- |                       |                    |             |
|-----------------------|--------------------|-------------|
| 12.3 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など) | 2.7 呼吸器疾患(肺炎腫、肺炎等) | 1.8 脊髄損傷    |
| 12.9 骨折・転倒            | 4.4 関節疾患(リウマチ等)    | 0.7 パーキンソン病 |
| 10.4 高齢による衰弱          | 9.6 認知症            | 9.5 その他     |
| 4.4 心臓病               | 2.1 糖尿病            |             |
| 4.8 がん(悪性新生物)         | 1.7 視覚・聴覚障害        |             |

NA=22.6 n=819

問 23 あなた（あて名ご本人）は、下記にお示しする状態のうち、あてはまるものはありますか。

(○はひとつ)

- |   |
|---|
| 57.1 多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に <u>自立</u> している。  |
| 9.6 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ(たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできたことにミスが目立つなど)が多少あっても、 <u>ほぼ自立</u> している。 |
| 3.7 日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さがときどきあり、介護が必要。                                |
| 2.9 日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さが <u>頻繁にあり、常に介護が必要</u> 。                      |
| 1.8 著しい精神症状(妄想・興奮・自傷など)あるいは重篤な身体疾患があり、 <u>専門医療が必要</u> 。   |
| 14.2 上記1～5のいずれもあてはまらない  |

NA=10.6 n=819

**ご自宅での介護についておうかがいします。**

問 24 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。(○はひとつ)

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| 33.2 配偶者   | 2.9 ホームヘルパー等介護の専門職 |
| 22.0 子     | 1.1 その他            |
| 3.5 子の配偶者  | 15.6 介護している人はいない   |
| 1.6 その他の親族 |                    |

NA=20.0 n=819

**【問 24 で「1」～「4」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】**

問 24-1 主な介護者(おひとり)の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】(○はひとつ)

- |         |         |
|---------|---------|
| 28.7 男性 | 66.8 女性 |
|---------|---------|

NA=4.5 n=494

【年齢】(平成 25 年 11 月 1 日現在)(○はひとつ)

- |           |           |             |             |             |
|-----------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 0.4 30歳未満 | 6.3 40歳代  | 10.3 60～64歳 | 10.7 70～74歳 | 15.6 80～84歳 |
| 1.4 30歳代  | 18.2 50歳代 | 9.1 65～69歳  | 16.2 75～79歳 | 7.1 85歳以上   |

NA=4.7 n=494

問 25 主な介護者(おひとり)の方はあなた(あて名ご本人)と同居していますか。

(○はひとつ)

- |             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| 81.4 同居している | 6.7 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である |
|             | 5.1 別居しており、行き来に15分以上かかる       |

NA=6.9 n=494

問 26 あなた(あて名ご本人)の介護は、どのくらいの年数となりますか。(○はひとつ)

- |             |             |             |            |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 13.0 半年未満   | 29.8 1~3年未満 | 10.5 5~7年未満 | 11.3 10年以上 |
| 8.5 半年~1年未満 | 8.3 3~5年未満  | 5.3 7~10年未満 |            |

NA=13.4 n=494

問 27 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。※在宅で保険外の訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。(○はひとつ)

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 61.5 必要なときに手を貸す程度 | 5.1 半日程度   |
| 10.3 2~3時間程度      | 8.1 ほとんど終日 |

NA=15.0 n=494

問 28 主な介護者(おひとり)の方は要介護認定を受けていますか。(○はひとつ)

- |                                   |             |
|-----------------------------------|-------------|
| 33.8 健康であり、要介護認定は受けていない           | 22.1 要支援1・2 |
| 18.2 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない | 13.8 要介護1・2 |
|                                   | 4.0 要介護3~5  |

NA=8.1 n=494

【主な介護者の方がお答えください。】

問 29 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                |                                 |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 【意思疎通について】                     | 【サービス利用について】                    |
| 14.2 本人に正確な症状を伝えるのが難しい         | 9.3 サービスを思うように利用できない、サービスが足りない  |
| 15.2 本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい    | 2.6 サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある) |
| 9.1 来客にも気を遣う                   | 1.2 サービス事業者との関係がうまくいかない         |
| 16.6 本人の言動が理解できないことがある         | 1.0 ケアマネジャーとの関係がうまくいかない         |
| 5.5 本人に受診を勧めても同意してもらえない        | 【介護者ご自身のことについて】                 |
| 【介護の仕方について】                    | 15.8 自分の用事・都合をすませることができない       |
| 9.9 適切な介護方法がわからない              | 18.0 身体的につらい(腰痛や肩こりなど)          |
| 9.9 症状への対応がわからない               | 27.3 精神的なストレスがたまっている            |
| 1.4 徘徊するため目が離せない               | 7.3 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない    |
| 4.9 他の家族等に介護を協力してもらえない         | 16.2 自分の自由になる時間が持てない            |
| 3.2 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない  | 11.7 先々のことを考える余裕がない             |
| 29.4 日中、家を空けるのを不安に感じる          | 11.5 経済的につらいと感じるときがある           |
| 5.1 介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある   | 9.3 仕事と介護の両立が困難                 |
| 1.2 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない | 7.3 家事と介護の両立が困難                 |
| 0.8 介護することに対して、周囲の理解が得られない     | 5.3 その他                         |
|                                | (具体的に )                         |
|                                | 15.0 特に困っていることはない               |

NA=23.3 n=494

【すべての方におうかがいします。】

介護保険サービスを利用しなかった理由をおうかがいします。

問 30 平成 25 年 7 月以前の介護保険在宅サービスの利用状況についておうかがいします。

(○はひとつ)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 40.2 7月以前も利用したことはない                |
| 20.8 要支援1・2に判定されてから利用していない         |
| 2.9 入院や退院等により、月によって利用したりしなかったりした   |
| 1.0 これまで利用していたが、入院等により、7月だけ利用しなかった |
| 13.1 その他                           |

NA=22.1 n=819

問 31 平成 25 年 8 月時点では介護保険のサービスを全く利用されていませんが、その最も大きな理由は何ですか。(○はひとつ)

7.6 施設、病院などに入所・入院していた	12.2 より重度の要介護状態になったとき利用したい
8.2 家族以外の介護を受けたくない	7.3 介護者の体力が衰えたとき利用したい
0.1 介護保険にないサービス(紙おむつの支給、食事サービスなど)のみを利用している	2.3 介護サービスを利用したいが、経済的な負担が大きい
7.1 9月以降サービス利用を始めた(または決めた)	5.0 使いたいサービスがない
3.9 家族などの介護者が急に病気になった時などに、ショートステイを利用したい	8.2 サービスの内容がよく分からない
1.0 特別養護老人ホーム等の介護保険施設のみの利用を予定している	13.2 その他(具体的に)

NA=23.9 n=819

### 介護保険以外のサービスについてうかがいます。

問 32 以下の介護保険以外のサービスのうち、「平成 25 年 11 月に利用したもの」、「今後利用したもの」それぞれについてお答えください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

※注：「今後利用したいもの」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。

(それぞれについて、あてはまる番号すべてに○)

	平成 25 年 11 月に利用したもの	今後利用したいもの(※注)
あんしん電話(緊急時の通報装置)	2.1	18.6
相談・話し相手の訪問サービス	1.7	8.7
住宅改造費の助成	3.1	15.4
食事サービス	1.7	14.3
紙おむつの支給	1.0	9.2
訪問理美容サービス	0.7	9.2
外出支援サービス	1.1	9.5
買い物代行・同行、部屋の電球の取替えなど、ちょっとした生活支援サービス	2.1	14.9
ごみ出し	1.2	7.2
認知症専門医等の相談(区役所)	0.7	8.2
認知症の電話相談(認知症コールセンター)	0.5	5.6
認知症状態悪化時の緊急一時入院	0.1	8.4
介護者のつどい等、介護者同士が話せる機会	0.5	4.0
緊急時の短期入所サービス	0.6	17.5
家族が休むための短期入所サービス	0.6	10.0
歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	1.3	10.5
入浴のみの短時間の通所サービス	2.1	10.3
食事のみの短時間の通所サービス	1.1	6.7
リハビリのみの短時間の通所サービス	3.2	11.6
医療対応の必要な人も利用できる通所サービス	1.1	7.9
その他(具体的に)	2.3	2.3
平成 25 年 11 月に利用したものはまったくない	22.0	
今後利用したいものはまったくない		4.9

(平成 25 年 11 月に利用したもの) NA=60.4 n=819

(今後利用したいもの) NA=37.9 n=819

### あなた(あて名ご本人)のふだんの生活についておうかがいします。

問 33 あなた(あて名ご本人)は、ふだん、近所のどなたかと親しくつきあっていますか。

(○はひとつ)

26.4 親しく付き合っている	31.0 あいさつをする程度	0.9 わからない
20.9 立ち話をする程度	15.1 付き合いはほとんどない	

NA=5.7 n=819

問 34 ふだんの日は、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。

(あてはまるものすべてに○)

78.9 テレビ・ラジオ	18.1 飲食・ショッピング	3.5 学習活動
52.7 新聞、雑誌など	3.7 孫と遊ぶ	2.9 仕事
20.9 趣味・娯楽	4.0 日帰りの行楽	29.5 家事
16.8 家族とのだんらん	(ハイキングなど)	7.2 その他
12.5 仲間と集まって、おしゃべりをする	2.2 ドライブ	19.3 何もしないでのんびりする
15.6 軽い運動やスポーツ	2.6 地域や社会のための活動	
	5.5 インターネット・メール	

NA=4.5 n=819

問 35 あなた(あて名ご本人)は、病院や診療所にどの程度通っていますか。(○はひとつ)

2.3 ほぼ毎日(週 5 日以上)	60.4 月 1~2 日くらい
10.9 週 2~4 日くらい	8.3 年に数日
10.7 週 1 日くらい	2.2 ほとんどあるいは全く通っていない

NA=5.1 n=819

問 36 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握していただくとともに、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。(○はひとつ)

15.1 積極的に個人情報を提供すべき
44.9 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
5.4 個人情報を提供しない方がよい
21.2 わからない

NA=13.3 n=819

問 37 身体状況にも、介護者の状況にも大きな変化がないと仮定した場合、あなた（あて名ご本人）は今後もご自宅での介護を希望されますか。（○はひとつ）

- 25.2 介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい  
 44.3 在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らし続けたい
- 1.6 バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい  
 2.8 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい  
 2.8 有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい  
 3.9 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい  
 6.6 わからない → 問 38 へおすすみください。

問 37-1 へおすすみください。

NA=12.8 n=819

【問 37 で「3」「4」「5」「6」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問 37-1 あなた（あて名ご本人）が施設等での介護を希望される（ご自宅で介護を希望しない）最も大きな理由をお答えください。（○はひとつ）

- 30.8 専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため  
 9.9 自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため  
 26.4 介護をしている家族の負担が大きいため  
 19.8 介護者がいないため  
 5.5 在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きいため  
 4.4 その他（具体的に )

NA=3.3 n=91

【すべての方におうかがいします。】

**介護保険制度についておうかがいします。**

問 38 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- 36.8 良いと思う 37.5 まあ良いと思う 9.0 あまり良くないと思う 2.3 良くないと思う

NA=14.4 n=819

問 39 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 62.0 介護をする家族の負担が軽くなる  
 23.4 自分でサービスや事業者を選べる  
 6.7 サービスの質が良い  
 5.9 在宅サービスの事業者が多い  
 6.3 在宅サービスの種類が多い  
 9.4 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している  
 30.5 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる  
 4.0 その他（具体的に )  
 7.7 特にない

NA=15.6 n=819

問 40 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 34.1 サービスの利用の仕方がよく分からない  
 21.7 手続きが煩雑  
 21.1 サービスのしくみが複雑  
 3.1 サービスの質が悪い  
 5.0 本来介護は家族が行うべきものと思う  
 13.3 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない  
 16.0 保険料を徴収され経済的に負担  
 9.5 利用料（一部負担）が高く経済的に負担  
 15.0 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安  
 5.4 その他（具体的に )  
 8.5 特にない

NA=20.8 n=819

問 41 あなた（あて名ご本人）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。

（○はひとつ）

番号に○	月額保険料			
4.6 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者		
7.6 第2段階	2,250円	本人が市民税非課税	同じ世帯にいる方全員が市民税非課税	本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
4.4 第3段階	3,000円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方
4.0 第4段階	3,250円			上記以外の方
12.2 第5段階	4,750円	本人が市民税課税	同じ世帯に市民税課税者がいる方	本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
5.7 第6段階（基準額）	5,000円			上記以外の方
3.8 第7段階	5,500円	本人が市民税課税	本人の合計所得金額	150万円未満の方
10.6 第8段階	6,250円			150万円以上 250万円未満の方
4.6 第9段階	7,500円			250万円以上 350万円未満の方
2.7 第10段階	8,000円			350万円以上 500万円未満の方
3.5 第11段階	9,250円			500万円以上 700万円未満の方
1.2 第12段階	10,750円			700万円以上 1,000万円未満の方
1.5 第13段階	12,250円			1,000万円以上の方
11.0 わからない				

NA=22.5 n=819

問 41-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

- 11.1 特に負担とは思わない 8.4 負担であり、支払うことが困難  
 49.7 負担であるが、支払うことが可能 8.4 わからない

NA=22.3 n=819

問 42 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

- 14.2 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い  
 33.6 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い  
 9.8 サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い  
 25.3 わからない

NA=17.2 n=819

【問 42 で「1」とお答えの方におうかがいします。】 問42-2へおすすみください。

問 42-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

- 25.0 月 5,000円台      18.1 月 7,000円台      31.9 わからない  
 16.4 月 6,000円台      6.0 月 8,000円以上

NA=2.6 n=116

【すべての方におうかがいします。】

問 42-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて 13 段階（段階制）が設定されていますが、あなた（あて名ご本人）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- 21.2 現在の 13 段階制のままで良い  
 8.4 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする  
 17.1 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする  
 35.2 わからない

NA=18.1 n=819

### 生活の経済面などについておうかがいします。

問 43 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 83.5 公的年金や恩給      2.3 株式の配当      1.7 親族等からの仕送り  
 1.7 給与等      6.6 土地・家屋の家賃収入      3.1 その他（      ）

NA=11.4 n=819

問 44 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

- 13.3 50万円未満      6.1 400～500万円未満      4.2 1,500～2,000万円未満  
 7.1 50～100万円未満      2.8 500～600万円未満      4.6 2,000～3,000万円未満  
 6.5 100～200万円未満      2.3 600～700万円未満      4.3 3,000万円以上  
 5.5 200～300万円未満      5.3 700～1,000万円未満      8.7 わからない  
 5.3 300～400万円未満      7.3 1,000～1,500万円未満

NA=16.8 n=819

問 45 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

- 6.3 50万円未満      4.2 400～500万円未満      5.3 1,500～2,000万円未満  
 4.9 50～100万円未満      2.1 500～600万円未満      6.1 2,000～3,000万円未満  
 3.4 100～200万円未満      2.0 600～700万円未満      7.0 3,000万円以上  
 4.0 200～300万円未満      4.2 700～1,000万円未満      21.0 わからない  
 3.3 300～400万円未満      5.6 1,000～1,500万円未満

NA=20.8 n=819

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。



## 7. 小規模多機能型居宅介護、複合型サービス 利用者調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



「小規模多機能型居宅介護」、「複合型サービス」利用者調査

アンケートご協力をお願い

平素から横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、平成18年度に創設された「小規模多機能型居宅介護」及び平成24年度に創設された「複合型サービス」が身近な地域で提供されるよう、計画的な整備を進めております。

現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、すでに小規模多機能型居宅介護サービス及び複合型サービスをご利用の市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

対象となられる方は、平成25年8月に小規模多機能型居宅介護サービスを利用された方1,000人及び、平成25年11月1日現在、複合型サービスを利用されている方全員とさせていただきます。

このアンケートの結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成25年11月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入方法

回答はこの調査票に直接ご記入ください。筆記用具は鉛筆、ボールペンなど、どのようなものでも構いません

2 アンケートの対象者

平成25年11月1日現在、小規模多機能型居宅介護または複合型サービスを利用されている方が対象です。

3 アンケート記入者

できる限り、アンケート対象者ご本人がご記入ください。ただし、ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の意志を反映してご記入くださるようお願いいたします。

4 返送方法

同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに平成25年12月13日(金)までにご返送ください。

5 ご返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答はすべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局

介護事業指導課 小山田(おやまだ)、桜井(さくらい) 電話 045(671)3466

高齢健康福祉課 田中(たなか)、壺井(つぼい) 電話 045(671)3412

【すべての方におうかがいします。】

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご利用者本人	2. ご家族	3. その他
-----------	--------	--------

(単位: %)

記入者	1	2	3	NA	
小規模多機能型居宅介護	16.2	75.7	1.8	6.3	N=569
複合型サービス	8.0	84.0	6.7	1.3	N=75

※NA(無回答、以下同じ) ※N 回答母数、以下同じ

問2 あなた(ご利用者本人)はどちらにお住まいですか。(〇はひとつ)

1. 青葉区	7. 港南区	13. 戸塚区
2. 旭区	8. 港北区	14. 中区
3. 泉区	9. 栄区	15. 西区
4. 磯子区	10. 瀬谷区	16. 保土ケ谷区
5. 神奈川区	11. 都筑区	17. 緑区
6. 金沢区	12. 鶴見区	18. 南区

(単位: %)

居住区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
小規模多機能型居宅介護	4.9	4.9	5.6	3.2	3.0	3.5	5.6	6.2	5.1	7.0
複合型サービス	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.7	1.3	0.0	1.3	0.0

居住区	11	12	13	14	15	16	17	18	NA
小規模多機能型居宅介護	3.2	5.3	14.6	5.4	1.8	3.2	6.0	8.6	3.0
複合型サービス	0.0	0.0	22.7	0.0	0.0	4.0	1.3	22.7	0.0

N=569  
N=75

問3 あなた(ご利用者本人)は平成25年11月1日現在、小規模多機能型居宅介護または複合型サービス(以下、小規模多機能等という。)を利用していますか。(〇はひとつ)

1. 小規模多機能型居宅介護を利用している	次の質問へお進みください。
2. 複合型サービスを利用している	
3. 利用していない	→ アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

利用状況	1	2	3	NA
小規模多機能型居宅介護	96.3	0.0	3.5	0.2
複合型サービス	0.0	100.0	0.0	0.0

(単位: %)  
N=569  
N=75

問4 あなた(ご利用者本人)の性別をお選びください。(〇はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(単位: %)

性別	1	2	NA
小規模多機能型居宅介護	27.4	69.0	3.6
複合型サービス	28.0	70.7	1.3

n=548  
N=75

問5 あなた(ご利用者本人)の要介護度をお選びください。(〇はひとつ)

1. 要支援1	3. 要介護1	5. 要介護3	7. 要介護5
2. 要支援2	4. 要介護2	6. 要介護4	

(単位: %)

要介護度	1	2	3	4	5	6	7	NA
小規模多機能型居宅介護	4.9	6.2	12.2	24.1	21.2	16.4	11.5	3.5
複合型サービス	4.0	2.7	6.7	16.0	25.3	28.0	17.3	0.0

n=548  
N=75

問6 小規模多機能型居宅介護または複合型サービスの利用期間はどれくらいですか。

(○はひとつ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 3ヶ月未満      | 4. 1年以上～1年半未満 |
| 2. 3ヶ月以上～半年未満 | 5. 1年半以上～2年未満 |
| 3. 半年以上～1年未満  | 6. 2年以上       |

(単位：%)

サービス利用期間	1	2	3	4	5	6	NA	
小規模多機能型居宅介護	1.3	10.0	22.1	11.7	15.7	35.4	3.8	n=548
複合型サービス	18.7	12.0	20.0	12.0	6.7	30.7	0.0	N= 75

問7 小規模多機能等のご利用を開始する前はどのような介護保険サービスを利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 訪問介護            | 7. 短期入所生活介護(ショートステイ) |
| 2. 訪問入浴            | 8. 福祉用具貸与(レンタル)      |
| 3. 訪問看護            | 9. 夜間対応型訪問介護         |
| 4. 訪問リハビリ          | 10. その他              |
| 5. 通所介護・認知症対応型通所介護 | ( )                  |
| 6. 通所リハビリ          | 11. 利用していない          |

(単位：%)

以前利用していたサービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	NA	
小規模多機能型居宅介護	17.9	3.5	5.5	3.1	28.3	8.4	15.0	16.8	0.7	7.3	37.2	4.9	n=548
複合型サービス	26.7	13.3	9.3	6.7	29.3	6.7	30.7	30.7	2.7	9.3	26.7	2.7	N= 75

問8 小規模多機能等を利用したきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |                                    |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 自宅のそばにあったから                   | 8. 以前利用していた事業所と同じ法人が運営している事業所だったから |
| 2. ご家族・友人から勧められて                 | 9. 施設への入所待ちのため                     |
| 3. ケアマネジャーから勧められて                | 10. ショートステイの空きがなかったから              |
| 4. 地域ケアプラザ・地域包括支援センターで勧められて      | 11. 退院後の生活に不安があったから                |
| 5. 医師・病院から勧められて                  | 12. 見学をしてみても気に入ったから                |
| 6. 以前のサービスが馴染まなかったから             | 13. サービス内容があったから                   |
| 7. 利用していた事業所が小規模多機能等にサービスを転換したから | 14. その他                            |

※ 「14. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

[ ]

(単位：%)

利用開始理由	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
小規模多機能型居宅介護	27.7	16.2	32.1	22.3	12.6	4.7	3.6	6.6	2.9	1.8	
複合型サービス	22.7	13.3	44.0	16.0	14.7	4.0	6.7	2.7	2.7	2.7	
利用開始理由	11	12	13	14	NA						
小規模多機能型居宅介護	12.4	21.0	25.5	12.8	4.4	n=548					
複合型サービス	20.0	25.3	38.7	12.0	0.0	N= 75					

問9 これまで小規模多機能等を利用して、「良い」と感じることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |                          |
|-------------------------------------|--------------------------|
| 1. 同じスタッフによる3つ(通い・訪問・宿泊)のサービスが利用できる | 7. 時間に拘束されずに通いサービスを利用できる |
| 2. 複数のサービスが利用できる                    | 8. 宿泊できる                 |
| 3. 雰囲気家庭的である                        | 9. 入浴できる                 |
| 4. 料金が定額である                         | 10. 地域の人との交流が持てる         |
| 5. 随時自宅に訪問してもらえる                    | 11. 施設に入所せず自宅で暮らせる       |
| 6. 好きな時に通いサービスを利用できる                | 12. その他                  |

※ 「12. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

[ ]

(単位：%)

良い点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
小規模多機能型居宅介護	52.2	36.1	54.4	33.4	12.8	26.1	22.8	57.1	63.9	11.1	
複合型サービス	77.3	50.7	64.0	32.0	25.3	32.0	14.7	81.3	76.0	16.0	
良い点	11	12	NA								
小規模多機能型居宅介護	35.8	7.7	4.4	n=548							
複合型サービス	38.7	5.3	0.0	N= 75							

問10 あなた(ご利用者本人)が現在利用している小規模多機能等のサービスは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 通いサービス | 2. 訪問サービス | 3. 宿泊サービス | 4. 看護サービス |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

(単位：%)

利用状況	1	2	3	4	NA	
小規模多機能型居宅介護	86.9	31.6	59.7	24.5	1.6	n=548
複合型サービス	94.7	54.7	82.7	49.3	0.0	N= 75

問11 あなた(ご利用者本人)が今後利用したい小規模多機能等のサービスは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 通いサービス | 2. 訪問サービス | 3. 宿泊サービス | 4. 看護サービス |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

(単位：%)

利用意向	1	2	3	4	NA	
小規模多機能型居宅介護	59.9	26.6	52.6	33.8	12.6	n=548
複合型サービス	64.0	46.7	69.3	56.0	12.0	N= 75

【問10で「1. 通いサービス」に○をつけた方におうかがいします。】

問12 一週間に「通いサービス」を何回利用していますか。(○はひとつ)

- |       |       |       |       |       |         |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1回 | 2. 2回 | 3. 3回 | 4. 4回 | 5. 5回 | 6. それ以上 |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

(単位：%)

利用回数	1	2	3	4	5	6	NA	
小規模多機能型居宅介護	3.4	18.5	29.2	16.8	13.4	13.7	5.0	n=476
複合型サービス	4.2	18.3	28.2	21.1	12.7	11.3	4.2	n= 71

問13 「通いサービス」を1回あたり何時間利用していますか。  
曜日によって時間が異なる場合は、一番多く利用する時間をお選びください。(〇はひとつ)

1. 2時間未満							(単位: %)	
2. 2時間以上～4時間未満	利用時間	1	2	3	4	5	NA	
3. 4時間以上～6時間未満	小規模多機能型居宅介護	6.3	4.0	22.5	45.2	17.2	4.8	n=476
4. 6時間以上～8時間未満	複合型サービス	1.4	4.2	19.7	56.3	12.7	5.6	n= 71
5. 8時間以上								

問14 あなた(ご利用者本人)は「通いサービス」にどの程度満足していますか。(〇はひとつ)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満			
					(単位: %)		
満足度	1	2	3	4	5	NA	
小規模多機能型居宅介護	48.9	31.9	10.7	3.2	1.3	4.0	n=476
複合型サービス	56.3	36.6	1.4	1.4	0.0	4.2	n= 71

問15 あなたが小規模多機能等の「通いサービス」を選ぶ際に重視することは何ですか。

			(あてはまるものすべてに〇)		
1. 送迎	5. リハビリ(体操)	9. 利用できる時間			
2. 食事	6. レクリエーション	10. 利用料金(食費)			
3. 入浴	7. 他の利用者との関係	11. 地域の方との交流			
4. 自宅からの距離	8. スタッフの人柄	12. その他			
※ 「12. その他」に〇をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。					
[ ]					

										(単位: %)
重視点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
小規模多機能型居宅介護	73.9	58.8	68.3	45.4	33.8	36.8	27.5	67.6	48.7	24.6
複合型サービス	78.9	74.6	83.1	45.1	53.5	53.5	25.4	80.3	59.2	29.6
	11	12	NA							
小規模多機能型居宅介護	8.8	3.8	0.6	n=476						
複合型サービス	8.5	2.8	2.8	n= 71						

【問10で「2. 訪問サービス」に〇をつけた方におうかがいします。】

問16 一週間に「訪問サービス」を何回利用していますか。

なお、1日に2回訪問サービスを利用している場合は「2回」として数えてください。  
(〇はひとつ)

1. 1回	4. 7～9回	7. 16～18回								
2. 2～3回	5. 10～12回	8. 19回以上								
3. 4～6回	6. 13～15回									
(単位: %)										
利用回数	1	2	3	4	5	6	7	8	NA	
小規模多機能型居宅介護	18.5	35.3	13.9	4.6	3.5	3.5	0.0	1.7	19.1	n=173
複合型サービス	24.4	9.8	19.5	17.1	4.9	2.4	0.0	14.6	7.3	n= 41

問17 「訪問サービス」ではどのような内容のサービスを受けていますか。  
(あてはまるものすべてに〇)

1. 健康チェック	13. 体操・運動
2. 部屋の換気・整頓など	14. 服薬介助
3. 介護の相談	15. 掃除
4. 排泄介助	16. 洗濯
5. ストマ・オムツの交換	17. シーツ交換・布団カバー交換
6. 食事の介助	18. 衣類の整理
7. 入浴介助	19. 調理・配下膳
8. 整容(爪切り、髭剃りなど)	20. 買い物
9. 移乗介助(ベッドから車椅子への移動など)	21. 薬の受け取り
10. 移動介助	22. 電話による安否確認
11. 通院や外出の付添い	23. 車を使っての外出(通院)
12. 起床・就寝介助	24. その他
※ 「24. その他」に〇をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。	
[ ]	

											(単位: %)
利用サービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
小規模多機能型居宅介護	41.0	19.7	10.4	19.7	13.3	8.7	8.1	10.4	8.7	6.4	
複合型サービス	48.8	7.3	9.8	19.5	14.6	14.6	19.5	22.0	17.1	14.6	
利用サービス	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
小規模多機能型居宅介護	24.9	7.5	10.4	20.8	28.9	9.8	11.0	10.4	8.1	20.8	
複合型サービス	19.5	4.9	19.5	22.0	31.7	14.6	19.5	7.3	19.5	9.8	
利用サービス	21	22	23	24	NA						
小規模多機能型居宅介護	14.5	6.9	20.8	8.1	9.2	n=173					
複合型サービス	4.9	4.9	26.8	2.4	7.3	n= 41					

問18 あなた(ご利用者本人)は「訪問サービス」にどの程度満足していますか。(〇はひとつ)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満			
					(単位: %)		
満足度	1	2	3	4	5	NA	
小規模多機能型居宅介護	42.8	33.5	10.4	5.2	1.2	6.9	n=173
複合型サービス	51.2	17.1	19.5	4.9	0.0	7.3	n= 41

【4ページの間10で「3. 宿泊サービス」に〇をつけた方におうかがいします。】

問19 1ヶ月間に「宿泊サービス」をどの程度利用していますか(何泊していますか)。  
今までの平均日数で選んでください。(〇はひとつ)

1. 1泊	4. 6～10泊	7. 21～25泊								
2. 2～3泊	5. 11～15泊	8. 26～31泊								
3. 4～5泊	6. 16～20泊									
(単位: %)										
利用日数	1	2	3	4	5	6	7	8	NA	
小規模多機能型居宅介護	17.4	17.7	15.6	12.2	6.1	3.4	1.2	11.6	14.7	n=327
複合型サービス	4.8	32.3	17.7	17.7	8.1	6.5	0.0	8.1	4.8	n= 62

問 20 あなたが「宿泊サービス」を利用する（利用した）理由は何ですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

1. 「通い」に続けて利用できるから
  2. 家族が不在となるから
  3. 家族が休養できるから
  4. 夜間の介護が家族では難しいから
  5. 介護スタッフがいて安心だから
  6. 看護スタッフがいて安心だから
  7. 自宅へ帰れない特段の理由があるから
  8. なんとなく（特別な理由はない）
  9. その他
- ※ 「9. その他」に○をつけた方は、具体的な理由をご記入ください。  
 [ ]

(単位：%)

利用理由	1	2	3	4	5	6	7	8	9	NA	
小規模多機能型居宅介護	34.9	52.6	41.6	16.5	35.8	14.7	10.4	0.0	10.7	7.6	n=327
複合型サービス	45.2	43.5	64.5	17.7	50.0	41.9	1.6	0.0	11.3	0.0	n= 62

問 21 あなたは希望した日に「宿泊サービス」を利用できましたか。  
 (あてはまるものすべてに○)

1. ほぼ希望した日に利用できた
2. 2回に1回程度希望した日に利用できた
3. ほとんど希望した日に利用できなかった

(単位：%)

利用状況	1	2	3	NA	
小規模多機能型居宅介護	86.5	1.8	1.5	10.4	n=327
複合型サービス	88.7	6.5	1.6	3.2	n= 62

問 22 あなた（ご利用者本人）は「宿泊サービス」にどの程度満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 不満

(単位：%)

満足度	1	2	3	4	5	NA	
小規模多機能型居宅介護	51.1	23.9	11.3	4.0	0.3	9.5	n=327
複合型サービス	59.7	29.0	6.5	1.6	0.0	3.2	n= 62

問 23 あなたは一泊あたり宿泊料（食費は除く）としていくら支払っていますか。（○はひとつ）

1. 1,000円未満
2. 1,000～1,999円
3. 2,000～2,999円
4. 3,000～3,999円
5. 4,000～4,999円
6. 5,000～5,999円
7. 6,000円以上
8. 支払っていない
9. わからない

(単位：%)

宿泊料	1	2	3	4	5	6	7	8	9	NA	
小規模多機能型居宅介護	1.2	2.4	28.4	36.7	7.0	2.4	1.8	0.3	9.5	10.1	n=327
複合型サービス	0.0	1.6	66.1	16.1	1.6	1.6	1.6	0.0	4.8	6.5	n= 62

【4ページの問10で「4. 看護サービス」に○をつけた方におうかがいします。】

問 24 一週間に「看護サービス」を何回利用していますか。1日に2回看護サービスを利用している場合は「2回」として数えてください。（○はひとつ）

1. 1～3回
2. 4～6回
3. 7～9回
4. 10～12回
5. 13～15回
6. 16～18回
7. 19回以上

(単位：%)

利用回数	1	2	3	4	5	6	7	NA	
小規模多機能型居宅介護	30.6	15.7	5.2	3.0	2.2	0.7	6.7	35.8	n=134
複合型サービス	45.9	16.2	5.4	5.4	0.0	0.0	5.4	21.6	n= 37

問 25 「看護サービス」ではどのような内容のサービスを受けていますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

1. 日常の健康管理（脈拍・血圧測定・検温など）
2. 日常の保健指導（熱中症対策・インフルエンザ予防など）
3. 在宅酸素療法
4. 人工呼吸器管理
5. 経管栄養管理
6. 人工肛門または人口膀胱の処置
7. 褥瘡の処置
8. その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置
9. 在宅でのリハビリテーション（拘縮予防・機能回復・嚥下機能訓練など）
10. 認知症への対応
11. 服薬管理・介助
12. ターミナルケア
13. その他

※ 「13. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。  
 [ ]

(単位：%)

利用サービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
小規模多機能型居宅介護	69.4	40.3	1.5	0.0	6.0	0.7	3.0	20.9	10.4	18.7	
複合型サービス	81.1	29.7	2.7	0.0	5.4	2.7	5.4	35.1	21.6	24.3	
利用サービス	11	12	13	NA							
小規模多機能型居宅介護	38.1	0.7	2.2	17.9	n=134						
複合型サービス	40.5	0.0	10.8	10.8	n= 37						

問 26 あなた（ご利用者本人）は「看護サービス」にどの程度満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 不満

(単位：%)

満足度	1	2	3	4	5	NA	
小規模多機能型居宅介護	42.5	29.9	9.0	3.7	1.5	13.4	n=134
複合型サービス	54.1	29.7	8.1	0.0	0.0	8.1	n= 37

【すべての方におうかがいします。】

問 27 あなたは小規模多機能等の利用料についてどのようにお考えですか。(○はひとつ)

1. 妥当である      2. 安いと思う      3. 高いと思う      4. わからない

(単位：%)

利用料について	1	2	3	4	NA	
小規模多機能型居宅介護	52.2	6.4	18.2	17.0	6.2	n=548
複合型サービス	48.0	4.0	17.3	25.3	5.3	N= 75

問 28 あなたは小規模多機能等の利用料が毎月定額となっていることをどのようにお考えですか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 定額なので支払いが安心  
2. 利用料の内訳がわかりにくい  
3. たくさん利用しないと損だ  
4. 気兼ねなくサービスを利用できる  
5. よくわからない  
6. その他
- ※ 「6. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。
- [ ]

(単位：%)

定額について	1	2	3	4	5	6	NA	
小規模多機能型居宅介護	61.9	11.9	8.4	32.1	10.6	6.9	6.0	n=548
複合型サービス	60.0	21.3	4.0	40.0	6.7	2.7	4.0	N= 75

問 29 最後にご意見、ご要望などございましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

アンケートは以上です。  
ご協力ありがとうございました  
お名前、ご住所は記入不要です。  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを  
横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。





## 8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 利用者調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 利用者調査

アンケートご協力をお願い

平素から横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、平成24年度に創設された「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス」が身近な地域で提供されるよう、計画的な整備を進めております。

現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、すでに定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスをご利用の市民のみみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することいたしました。

対象となられる方は、平成25年11月に定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用されている方全員とさせていただきます。

このアンケートの結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成25年11月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入方法

回答はこの調査票に直接ご記入ください。筆記用具は鉛筆、ボールペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

平成25年11月1日現在、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用されている方が対象です。

3 アンケート記入者

できる限り、アンケート対象者ご本人がご記入ください。ただし、ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の意志を反映してご記入くださるようお願いいたします。

4 返送方法

同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに平成25年12月13日(金)までにご返送ください。

5 ご返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答はすべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局

介護事業指導課 大岡(おおおか)、山崎(やまさき) 電話 045 (671) 3466  
高齢健康福祉課 田中(たなか)、壺井(つぼい) 電話 045 (671) 3412

【すべての方におうかがいします。】

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

24.5 ご利用者本人	69.8 ご家族	1.9 その他
NA(無回答、以下同じ)=3.8 N(回答母数、以下同じ)=53		

問2 あなた(ご利用者本人)はどちらにお住まいですか。(〇はひとつ)

7.5 青葉区	11.3 金沢区	7.5 都筑区	7.5 保土ケ谷区
9.4 旭区	9.4 港南区	5.7 鶴見区	0.0 緑区
1.9 泉区	0.0 港北区	9.4 戸塚区	0.0 南区
0.0 磯子区	7.5 栄区	7.5 中区	
7.5 神奈川区	3.8 瀬谷区	3.8 西区	
NA=0.0 N=53			

問3 あなた(ご利用者本人)は平成25年11月1日現在、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス(以下、定期巡回サービスという。)を利用していますか。(〇はひとつ)

100.0 利用している	→ 次の質問へお進みください。
0.0 利用していない	→ アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。
NA=0.0 N=53	

問4 あなた(ご利用者本人)の性別をお選びください。(〇はひとつ)

35.8 男性	64.2 女性
NA=0.0 N=53	

問5 あなた(ご利用者本人)の要介護度をお選びください。(〇はひとつ)

13.2 要介護1	
11.3 要介護2	
20.8 要介護3	
35.8 要介護4	
18.9 要介護5	
0.0 判定待ち(区分変更中)	
NA=0.0 N=53	

問6 定期巡回サービスの利用期間はどれくらいですか?(〇はひとつ)

5.7 1ヶ月未満	
13.2 1ヶ月以上~3ヶ月未満	
22.6 3ヶ月以上~半年未満	
32.1 半年以上~1年未満	
22.6 1年以上	
NA=3.8 N=53	

問7 一体型・連携型のどちらを利用していますか。

43.4 一体型	41.5 連携型	11.3 わからない
NA=3.8 N=53		

※一体型：訪問看護がある事業所

連携型：外部の訪問看護ステーションと連携する事業所

【定期巡回サービス】

問8 定期巡回サービスのご利用を開始する前はどのような介護保険サービスを利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 52.8 訪問介護         | 9.4 短期入所生活介護(ショートステイ) |
| 13.2 訪問入浴介護       | 32.1 福祉用具貸与(レンタル)     |
| 22.6 訪問看護         | 9.4 夜間対応型訪問介護         |
| 13.2 訪問リハビリ       | 3.8 認知症対応型通所介護(認知症デイ) |
| 43.4 通所介護(デイサービス) | 3.8 その他(具体的に: )       |
| 5.7 通所リハビリ        | 20.8 利用していない          |

NA=0.0 N=53

問9 定期巡回サービスを利用したきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                            |                                     |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 50.9 自宅で生活したかったから          | 0.0 事業者のホームページを見て                   |
| 7.5 料金が月額定額だったから           | 3.8 以前利用していた事業所と同じ法人が運営している事業所だったから |
| 5.7 他のサービスでは支給限度額を超えてしまうから | 1.9 以前のサービスが馴染まなかったから               |
| 0.0 新聞・雑誌・広報紙等を見て          | 1.9 施設への入所待ちだから                     |
| 11.3 ご家族・友人から勧められて         | 15.1 退院したばかりで在宅生活に慣れるため             |
| 64.2 ケアマネジャーから勧められて        | 9.4 その他                             |

※ 「12. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。  
( )

NA=1.9 N=53

問10 これまで定期巡回サービスを利用して、「良い」と感じることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 34.0 24時間切れ目のないサービス             |
| 58.5 緊急コールですぐに駆けつけてくれる          |
| 37.7 料金が定額である                   |
| 18.9 看護サービスが利用できる               |
| 32.1 看護職員が定期的に訪問(アセスメント含む)してくれる |
| 18.9 柔軟なプランでサービスを受けられる          |
| 37.7 独居、高齢者世帯でも在宅生活ができる         |
| 39.6 入院したり、施設に入所せず自宅で暮らせる       |
| 3.8 入退院を繰り返していても在宅生活ができる        |
| 11.3 定期巡回サービスだけで生活できる           |
| 17.0 ケアマネジャーが変わらない              |
| 0.0 その他                         |

※ 「12. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。  
( )

NA=3.8 N=53

問11 あなた(ご利用者本人)は現在一日何回定期巡回サービスを利用していますか。曜日によって回数異なる場合は、一番多く利用する回数をお選びください。(○はひとつ)

- |         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 15.1 1回 | 13.2 3回 | 5.7 5回    |
| 24.5 2回 | 22.6 4回 | 13.2 それ以上 |

NA=5.7 N=53

問12 あなた(ご利用者本人)は「定期巡回」でどんなサービスを受けていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 58.5 健康チェック               | 47.2 服薬介助          |
| 18.9 部屋の換気・整頓など           | 26.4 掃除            |
| 7.5 介護の相談                 | 22.6 洗濯            |
| 52.8 排泄介助                 | 15.1 シーツ交換・布団カバー交換 |
| 30.2 ストマ・オムツの交換           | 7.5 衣類の整理          |
| 41.5 食事の介助                | 39.6 調理・配下膳        |
| 22.6 入浴介助                 | 22.6 買い物           |
| 20.8 整容(爪切り、髭剃りなど)        | 3.8 薬の受け取り         |
| 17.0 移乗介助(ベッドから車椅子への移動など) | 22.6 安否確認、声かけ      |
| 9.4 移動介助                  | 5.7 電話による安否確認      |
| 9.4 通院や外出の付添い             | 0.0 車を使つての外出(通院)   |
| 11.3 起床・就寝介助              | 11.3 その他           |
| 9.4 体操・運動                 |                    |

※ 「25. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

( )

NA=5.7 N=53

問13 あなた(ご利用者本人)は、定期巡回サービスを1回あたり何分(時間)利用していますか。曜日によって時間が異なる場合は、一番多く利用する時間をお選びください。(○はひとつ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 0.0 10分未満        | 43.4 30分以上~1時間未満 |
| 20.8 10分以上~20分未満 | 7.5 1時間以上~2時間未満  |
| 20.8 20分以上~30分未満 | 0.0 2時間以上        |

NA=7.5 N=53

問14 あなた(ご利用者本人)は、定期巡回サービスにどの程度満足していますか。

(○はひとつ)

- |         |           |               |          |        |
|---------|-----------|---------------|----------|--------|
| 30.2 満足 | 52.8 やや満足 | 5.7 どちらともいえない | 1.9 やや不満 | 1.9 不満 |
|---------|-----------|---------------|----------|--------|

※ 上記で回答した理由があればご記入ください

( )

NA=7.5 N=53

問 15 あなた（ご利用者本人）が定期巡回サービスを利用する（利用した）理由は何ですか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 67.9 自宅で住み続けられるから          | 41.5 ケアマネジャーに勧められたから |
| 20.8 料金が定額で分かりやすいから        | 18.9 他のサービスと併用できるから  |
| 0.0 家族が療養、入院するから           | 28.3 介護と看護が両方利用できるから |
| 30.2 必要な時にいつでもサービスを受けられるから | 0.0 なんとなく（特別な理由はない）  |
|                            | 5.7 その他              |

※ 「9. その他」に○をつけた方は、具体的な理由をご記入ください。

( )

NA=3.8 N=53

【随時対応・随時訪問】

問 16 あなた（ご利用者本人）は、今まで「随時対応」または「随時訪問」を何回利用したことがありますか。（○はひとつ）

- |            |                |            |
|------------|----------------|------------|
| 39.6 0回    | →問 20に進んでください。 | 3.8 6回～10回 |
| 32.1 1回～5回 |                | 13.2 10回以上 |

NA=11.3 N=53

【問 16で「2.」「3.」「4.」に○をつけた方におうかがいします。】

問 17 あなた（ご利用者本人）が「随時対応」または「随時訪問」を利用した理由は何ですか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 30.8 急に体調が悪くなった        | 3.8 お風呂に入りたくなった   |
| 11.5 転倒して動けなくなった       | 15.4 不安で誰かに頼りたかった |
| 11.5 ベッドから転落して動けなくなった  | 15.4 誰かと話したかった    |
| 0.0 「2」「3」以外の怪我をしてしまった | 0.0 特に理由はないが何となく  |
| 23.1 トイレに行きたくなった       | 30.8 その他          |

※ 「10. その他」に○をつけた方は、具体的な理由をご記入ください。

( )

NA=0.0 n=26

問 18 「随時対応」でオペレーターの対応はどうか。（○はひとつ）

- |            |         |         |        |           |
|------------|---------|---------|--------|-----------|
| 34.6 とても良い | 34.6 良い | 23.1 普通 | 0.0 悪い | 0.0 とても悪い |
|------------|---------|---------|--------|-----------|

NA=7.7 n=26

問 19 「随時訪問」ではどれくらいの時間でヘルパーが到着しましたか。その時によって到着時間が異なる場合は、最も多かった到着時間を選んでください。（○はひとつ）

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 3.8 5分以内       | 19.2 20分～30分以内 |
| 7.7 5分～10分以内   | 15.4 30分～45分以内 |
| 42.3 10分～20分以内 | 7.7 45分以上      |

NA=3.8 n=26

【訪問看護サービスを利用している方におうかがいします。】

問 20 あなたはどんな訪問看護サービスを受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 84.8 日常の健康管理<br>（脈拍・血圧測定・検温など）      | 12.1 褥瘡の処置  |
| 36.4 日常の保健指導<br>（熱中症対策・インフルエンザ予防など） | 15.2 その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置<br>（拘縮予防・機能回復・嚥下機能訓練など） |
| 3.0 在宅酸素療法                          | 12.1 認知症への対応                                      |
| 3.0 人工呼吸器管理                         | 33.3 服薬管理・介助                                      |
| 12.1 経管栄養管理                         | 0.0 ターミナルケア                                       |
| 0.0 人工肛門または人工膀胱の処置                  | 6.1 その他   |

※ 「13. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

( )

NA=0.0 n=33

問 21 定期巡回サービスの訪問看護サービスを利用して、良いと感じることは何ですか。  
（あてはまるものすべてに○）

- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 27.3 料金が定額である              | 33.3 自宅で最期まで暮らせる         |
| 69.7 緊急時に対応してくれる           | 9.1 入退院を繰り返していても在宅生活ができる |
| 15.2 短時間のサービスも受けられる        | 3.0 その他                  |
| 3.0 従来から使っていた訪問看護を変えないでもよい |                          |

※ 「7. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

( )

NA=3.0 n=33

【すべての方におうかがいします。】

問 22 あなたは定期巡回サービスの利用料についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- |            |           |            |              |
|------------|-----------|------------|--------------|
| 45.3 妥当である | 3.8 安いと思う | 11.3 高いと思う | 28.3 よくわからない |
|------------|-----------|------------|--------------|

NA=11.3 N=53

問 23 あなたは定期巡回サービスの利用料が毎月定額となっていることをどのようにお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                      |
|----------------------|
| 47.2 定額なので支払いが安心     |
| 18.9 利用料の内訳がわかりにくい   |
| 5.7 たくさん利用しないと損だ     |
| 30.2 気兼ねなくサービスを利用できる |
| 15.1 よくわからない         |
| 1.9 その他              |

※ 「6. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

( )

NA=9.4 N=53

問 24 最後にご意見、ご要望などございましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**アンケートは以上です。  
ご協力ありがとうございました  
お名前、ご住所は記入不要です。  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。**

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

## 9. 特別養護老人ホーム入所申込者調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。





# 申込

## 特別養護老人ホーム入所申込者調査

### 高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、  
介護保険をはじめとした横浜市の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみな  
さまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

対象となられる方は、平成 25 年 10 月までに特別養護老人ホーム入所申込受付センターに申  
し込みをした方の中から 3,500 人を無作為に選ばせていただきました。

このアンケート結果は、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきます  
ますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボール  
ペンなど、どのようなものでも構いません。

#### 2 アンケートの対象者

封筒の**あて名の特養入所希望者の方**がアンケートの対象者となっています。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者**(あて名の特養入所希望者の方)**ご本人がご回答(記入)く  
ださい。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反  
映して、ご記入くださるようお願いいたします。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、  
平成 25 年 12 月 13 日(金)までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答  
は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。  
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課  
電話 045 (671) 3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

3.9 ご本人(特養入所希望者) 89.8 ご家族 3.8 その他

NA(無回答、以下同じ)=2.5 N(回答母数、以下同じ)=1,871

問 1-1 引き続き特別養護老人ホームへの入所を希望しますか。(〇はひとつ)

70.2 はい(入所を希望する) → 問 2へおすすみください。

28.4 いいえ(入所を希望しない) → 問 1-2へおすすみください。

NA=1.3 N=1,871

問 1-2 特別養護老人ホームへの入所を希望しない主な理由は何ですか。(〇はひとつ)

7.7 このまま在宅で過ごすことにした	5.5 有料老人ホームに入居した
17.9 特別養護老人ホームに入所した	2.8 認知症高齢者グループホームに入居した
5.6 病院に入院した	0.0 他の市町村へ引っ越した
8.1 介護老人保健施設に入所した	46.8 亡くなった
2.8 介護療養型医療施設に入所した	2.3 その他(具体的に )

この質問をお答えいただいた方はここでアンケート終了です。ご協力ありがとうございますま  
した。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

NA=0.6 n=532

### 特養入所希望者の方の現在の状況についておうかがいします。

問 2 あなた(特養入所希望者)は現在、どちらにお住まいですか。(〇はひとつ)

41.6 ご自宅 (ショートステイ利用中の場合を含む)	5.0 有料老人ホーム
2.5 市内の親族等の家	0.2 軽費老人ホーム(ケアハウスを含む)
6.4 病院、診療所(入院中)	6.6 認知症高齢者グループホーム
31.9 介護老人保健施設	1.1 養護老人ホーム
1.4 介護療養型医療施設	1.9 その他(具体的に )

NA=1.3 n=1,314

問 3 あなた(特養入所希望者)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

32.9 男性 65.7 女性

NA=1.4 n=1,314

問 4 あなた(特養入所希望者)の年齢(平成 25 年 11 月 1 日現在)をお答えください。

(〇はひとつ)

2.2 65歳未満	7.8 70~74歳	22.4 80~84歳	16.7 90~94歳
3.5 65~69歳	13.6 75~79歳	23.5 85~89歳	8.4 95歳以上

NA=1.8 n=1,314

問 5 あなた(特養入所希望者)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

4.0 青葉区	6.2 神奈川区	4.6 栄区	8.4 戸塚区	3.6 緑区
6.7 旭区	7.9 金沢区	3.3 瀬谷区	4.2 中区	9.0 南区
4.3 泉区	7.2 港南区	2.7 都筑区	2.0 西区	
5.7 磯子区	7.0 港北区	6.8 鶴見区	4.9 保土ケ谷区	

NA=1.5 n=1,314

問 6 あなた(特養入所希望者)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

2.8 1年未満	8.3 5~10年未満	5.9 15~20年未満	57.8 30年以上
8.0 1~5年未満	5.3 10~15年未満	9.7 20~30年未満	

NA=2.1 n=1,314

問7 あなた（特養入所希望者）の世帯の状況をお選びください。（○はひとつ）

25.8 ひとり暮らし	43.0 子や孫などと同居 ⇒問7-1へ
17.5 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	2.1 前掲以外で全員が65歳以上
0.8 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	8.8 その他

NA=2.1 n=1,314

【問7で「4.子や孫などと同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

89.7 息子・娘	31.7 孫	18.6 配偶者	2.5 その他
42.7 息子・娘の配偶者	0.5 兄弟・姉妹	0.5 親・配偶者の親	

NA=0.0 n=565

【すべての方におうかがいします。】

**あなた（特養入所希望者）のお住まいについておうかがいします。**

問8 あなた（特養入所希望者）のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

53.5 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	3.7 民間賃貸アパート	3.7 有料老人ホーム
12.6 持ち家の集合住宅	3.1 民間賃貸マンション	11.1 その他
7.5 公営住宅	1.3 民間賃貸の戸建て	
	1.1 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=2.2 n=1,314

問9 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。（○はひとつ）

45.8 1階	28.1 2階	7.8 3階	4.1 4階	3.3 5階	4.6 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=6.2 n=1,314

問10 現在のお住まい（またはお住まいのある建物）には、エレベーターはついていますか。

（○はひとつ）

26.8 ついている	67.5 ついていない
------------	-------------

NA=5.7 n=1,314

**あなた（あて名ご本人）の収入等についておうかがいします。**

問11 あなた（特養入所希望者）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

46.8 国民年金	18.3 厚生年金（企業年金あり）	7.0 老齢福祉年金
28.6 厚生年金（企業年金なし）	8.3 共済年金	10.4 その他（ ）

NA=5.7 n=1,314

問12 あなた（特養入所希望者）の年収（年金含む）をお答えください。（○はひとつ）

12.9 50万円未満	5.1 300～350万円未満	0.0 900～1,000万円未満
10.9 50～80万円未満	1.8 350～400万円未満	0.0 1,000～1,100万円未満
9.7 80～100万円未満	0.5 400～500万円未満	0.0 1,100～1,200万円未満
14.5 100～150万円未満	0.9 500～600万円未満	0.1 1,200～1,300万円未満
14.5 150～200万円未満	0.1 600～700万円未満	0.0 1,300～1,400万円未満
12.7 200～250万円未満	0.1 700～800万円未満	0.0 1,400～1,500万円未満
6.8 250～300万円未満	0.2 800～900万円未満	0.3 1,500万円以上

NA=9.0 n=1,314

問12-1 あなた（特養入所希望者）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。

（○はひとつ）

4.8 50万円未満	9.4 300～350万円未満	1.8 900～1,000万円未満
4.6 50～80万円未満	6.7 350～400万円未満	0.8 1,000～1,100万円未満
4.1 80～100万円未満	6.8 400～500万円未満	0.5 1,100～1,200万円未満
7.5 100～150万円未満	3.7 500～600万円未満	0.5 1,200～1,300万円未満
11.0 150～200万円未満	4.1 600～700万円未満	0.1 1,300～1,400万円未満
11.5 200～250万円未満	2.8 700～800万円未満	0.2 1,400～1,500万円未満
7.6 250～300万円未満	2.4 800～900万円未満	0.8 1,500万円以上

NA=8.6 n=1,314

【すべての方におうかがいします。】

**現在の身体状況についておうかがいします。**

問13 あなた（特養入所希望者）の現在の要介護度をおうかがいします。（○はひとつ）

6.6 要介護1	21.2 要介護2	25.8 要介護3	24.0 要介護4	19.4 要介護5
----------	-----------	-----------	-----------	-----------

NA=3.0 n=1,314

問14 あなた（特養入所希望者）は、現在、次のような医療を受けていますか。

（あてはまるものすべてに○）

2.1 経管栄養	4.3 たんの吸引	1.0 ストマ（人工肛門）
5.3 胃ろう	0.3 気管切開	0.5 膀胱ろう
1.4 酸素療法	3.3 じょくそうの処置	15.9 その他（具体的に ）
2.3 インスリン注射	2.5 バルーンカテーテル留置	52.0 医療処置は受けていない

NA=16.4 n=1,314

問15 あなた（特養入所希望者）は、医師から認知症と診断されたことがありますか。（○はひとつ）

63.2 ある	34.7 ない
---------	---------

NA=2.1 n=1,314

**ご自宅での介護についておうかがいします。**

問 16 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（〇はひとつ）

17.1 配偶者	10.4 ホームヘルパー等介護の専門職	→ 7ページ 問 24 へ
26.2 子	3.8 その他	
7.5 子の配偶者	8.8 介護している人はいない	
2.8 その他の親族		

NA=23.4 n=1,314

【問 16 で「1」～「4」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 16-1 主な介護者（問 15 で選ばれた方）の性別・年齢をお答えください。

【性別】（〇はひとつ）

29.7 男 性	68.9 女 性
----------	----------

NA=1.4 n=704

【年齢】（平成 25 年 11 月 1 日現在）（〇はひとつ）

0.1 30歳未満	6.8 40歳代	18.3 60～64歳	9.1 70～74歳	10.1 80～84歳
0.9 30歳代	24.0 50歳代	13.4 65～69歳	9.5 75～79歳	6.0 85歳以上

NA=1.8 n=704

問 17 主な介護者（おひとり）の方はあなた（特養入所希望者）と同居していますか。（〇はひとつ）

75.3 同居している	8.8 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である
	12.1 別居しており、行き来に15分以上かかる

NA=3.8 n=704

問 18 介護はどれくらいの期間行われていますか。（〇はひとつ）

1.0 半年未満	22.9 1～3年未満	17.9 5～7年未満	15.6 10年以上
2.1 半年～1年未満	23.4 3～5年未満	14.2 7～10年未満	

NA=2.8 n=704

問 19 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。※在宅で訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。（〇はひとつ）

25.6 必要なときに手を貸す程度	20.2 半日程度
13.2 2～3時間程度	33.9 ほとんど終日

NA=7.1 n=704

【主な介護者の方がお答えください。】

問 20 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（〇はひとつ）

39.5 健康であり、要介護認定は受けていない	5.7 要支援1・2
37.4 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	6.7 要介護1・2
	7.1 要介護3～5

NA=3.7 n=704

問 21 あなた（特養入所希望者）は、主な介護者の方（別居の場合も含む）からどの程度介護を受けていますか。（〇はひとつ）

21.0 介護者は一日の大半を就業や子育てなどに費やしている（または、別居でめったに訪問できない）ため、日中は一人で過ごしており、ほとんど介護を受けられない
16.8 介護者は外出することが多く（または、別居であまり訪問できないため）、一人で過ごす時間がときどきあり、あまり介護を受けられない
30.5 介護者は常時家にいるが、高齢もしくは病気・障害などのために十分な介護が受けられない
20.2 介護者が常時家におり、必要な介護がいつでも受けられる

NA=11.5 n=704

問 22 主な介護者（おひとり）の方は、ふだん、健康だと思いますか。現在の状況に最も近いものをお選びください。（〇はひとつ）

3.1 とても健康	45.6 まあまあ健康	32.8 あまり健康でない	13.5 健康でない
-----------	-------------	---------------	------------

NA=5.0 n=704

問 23 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。

（あてはまるものすべてに〇）

【意思疎通について】	【サービス利用について】
39.8 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	15.6 サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
57.7 本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい	8.8 サービスを利用したら本人の状態が悪化した（ことがある）
27.6 来客にも気を遣う	2.7 サービス事業者との関係がうまくいかない
47.0 本人の言動が理解できないことがある	3.3 ケアマネジャーとの関係がうまくいかない
8.2 本人に受診を勧めても同意してもらえない	【介護者ご自身のことについて】
【介護の仕方について】	45.3 自分の用事・都合をすませることができない
19.7 適切な介護方法がわからない	54.5 身体的につらい（腰痛や肩こりなど）
22.2 症状への対応がわからない	74.3 精神的なストレスがたまっている
11.2 徘徊するため目が離せない	37.8 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
31.8 他の家族等に介護を協力してもらえない	50.7 自分の自由になる時間が持てない
8.1 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	40.2 先々のことを考える余裕がない
56.5 日中、家を空けるのを不安に感じる	34.2 経済的につらいと感じるときがある
13.6 介護を家族等の人々に任せてよいか、悩むことがある	27.0 仕事と介護の両立が困難
8.2 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	26.0 家事と介護の両立が困難
8.5 介護することに対して、周囲の理解が得られない	14.8 その他
	（具体的に）
	0.9 特に困っていることはない

NA=5.8 n=704

【すべての方におうかがいします。】

**申請時の状況についておうかがいします。**

問 24 最初に特別養護老人ホームに申込みをしたのはいつですか。(〇はひとつ)

15.2 半年以内	21.2 半年～1年前	25.0 1年～2年前	35.8 2年以上前
-----------	-------------	-------------	------------

NA=2.7 n=1,314

問 25 申し込み時点のあなた(特養入所希望者)の要介護度は、どのような状態でしたか。(〇はひとつ)

9.7 要介護1	26.3 要介護3	13.9 要介護5
26.2 要介護2	20.3 要介護4	0.5 その他

NA=3.1 n=1,314

問 26 どちらの場所にある特別養護老人ホームへの入所を希望しますか。(〇はひとつ)

57.8 現在の住まいの近くにある施設だけを希望する
32.1 横浜市内の施設であればかまわない
4.5 神奈川県内の施設であればかまわない
2.4 神奈川県外の施設であってもかまわない

NA=3.2 n=1,314

問 27 特別養護老人ホームに入所の申込みをした理由は何ですか。あてはまる理由を3つまでお選びください。(〇は3つまで)

42.8 専門的な介護が受けられて、安心して生活ができるため
32.0 すぐには入所できないので、早めに申込みをしておく必要があるため
19.6 今の在宅での生活を続けたいが、先々の心配があるため
3.4 在宅では施設より金銭的な負担が大きいため
6.8 本人が入所を希望しているため
7.5 経済的に在宅では支えきれないため
18.1 他の施設より安いため
11.0 同居者の中に他にも要介護者または障害者・病気にかかっている人・乳幼児等があり、介護に負担がかかるため
19.3 他の施設に入院・入所中だが、退院・退所の期限があるため
29.1 要介護度が重い、認知症、食事・排せつができないなど、介護の必要性が高くなったため
18.4 介護者が就労しているため
7.8 介護者がいないため
23.8 介護者が高齢や病気がちで健康状態が良くないため
28.1 介護者の精神的ストレスが大きいため
14.4 在宅での生活を続けるには、住まいの環境が良くないため
5.9 その他(具体的に )

NA=2.4 n=1,314

問 28 あなた(特養入所希望者)の施設への入所に対する考えは、以下のどれに最も近いですか。(〇はひとつ)

14.5 在宅介護サービスを利用しながら、できるだけ長く在宅で暮らし続けたい
23.4 先々が心配なので、心身がある程度自由になるうちから施設に入所したい
45.4 現時点で在宅生活を続けることに不安があるため、できるだけ早く入所したい

NA=16.7 n=1,314

【問 28 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 28-1 あなた(特養入所希望者)が、安心して在宅で生活を続けるためには、現在の介護サービス以外に、必要なサービスがありますか。(あてはまるものすべてに〇)

40.8 夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること
39.8 自宅に医師が訪問して診療してくれること
42.4 ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること
31.4 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること
27.7 自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること
8.9 その他(具体的に )
5.8 必要なサービスはない

NA=6.3 n=191

【すべての方におうかがいします。】

問 29 特別養護老人ホームに入所したい時期はいつ頃ですか。(〇はひとつ)

45.4 今すぐに入所したい	25.6 当面は入所しなくてもよいが必要ときに入所したい
10.4 3か月～半年くらい先に入所したい	4.0 その他(具体的に )
9.1 半年～1年先くらいに入所したい	

NA=5.5 n=1,314

問 29-1 なぜその時期の入所を希望しますか。理由を具体的にお願いします。(あてはまるものすべてに〇)

22.8 現在入院・入所している施設等に退院・退所退院・入所を求められているから (退院・退所の時期に合わせて入所したいから)
12.0 介護者がいなくて、生活に不安があるから
13.3 介護者が病気になった(要介護になった、入院した)から(病気になったら)
34.7 介護者・家族への負担が重くなり、限界を超えているから(限界を超えたら)
17.4 現在利用している施設もしくは在宅サービスの費用が高くて経済的に続かないから
8.7 現在の病院・施設にもう少しいたいから(治療等が終わるまで、状態が安定するまで等)
10.8 もう少し自宅にいたいから(面倒を見てもらいたいから)
20.7 先々が心配なため、身の回りのことができるうちに入所したいから
9.8 その他(具体的に )

NA=8.3 n=1,314

問 30 特別養護老人ホームから入所できるという話があったことはありますか。(○はひとつ)

19.3 ある 74.8 ない → 問 31 へおすすみください。  
NA=5.9 n=1,314

【問 30 で「1. ある」とお答えの方におうかがいします。】

問 30-1 入所を見合わせた理由は何ですか。(○はひとつ)

21.3 当面、在宅で生活を続けられたため 4.7 認知症高齢者グループホームに入居したため  
7.9 病院に入院中であつたため 2.4 病状が悪化したため  
21.3 介護老人保健施設に入所中であつたため 5.9 入所前の状況確認の結果、施設に断られたため  
0.8 介護療養型医療施設に入院中であつたため 29.5 その他  
2.0 有料老人ホームに入居したため (具体的に )  
0.4 軽費老人ホーム(ケアハウス)に入居したため

NA=3.9 n=254

【すべての方におうかがいします。】

問 31 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握していただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。(○はひとつ)

16.5 積極的に個人情報を提供すべき  
61.9 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい  
4.9 個人情報を提供しない方がよい  
12.7 わからない

NA=4.0 n=1,314

**特別養護老人ホーム入所の仕組みについておうかがいします。**

問 32 「横浜市特別養護老人ホーム入退所指針」を平成 23 年 10 月から見直しを行い、入所の必要性を判断する上で、最も重要視する項目を「要介護度」としました。あなた(特養入所希望者)は、このことをどう思いますか。(○はひとつ)

40.4 良いと思う 33.5 どちらともいえない 12.9 良くないと思う 9.3 わからない

NA=4.0 n=1,314

問 33 横浜市特別養護老人ホームへの入所の必要性を判断する上で、最も重視すべき点はどうのことだと思えますか。(○はひとつ)

25.7 要介護度 18.9 認知症の状況 5.4 その他  
37.7 介護者の状況 4.5 医療的処置の必要性 (具体的に )  
0.4 在宅サービスの利用状況 4.0 在宅の住居環境

NA=3.4 n=1,314

問 34 「入所申込受付センター」で特別養護老人ホームへの入所申込についての相談を受けています。利用したことがありますか。(○はひとつ)

23.6 利用したことがある 49.8 知らなかった → 問 34-1 へ  
20.8 知っていたが利用したことはない → 問 35 へ

NA=5.9 n=1,314

【問 34 で「3. 知らなかった」とお答えの方におうかがいします。】

問 34-1 今後利用したいと思いますか。(○はひとつ)

66.5 利用したい 0.6 利用したくない 32.1 わからない  
NA=0.8 n=654

【すべての方におうかがいします。】

**在宅サービスの利用状況についておうかがいします。**

問 35 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成 25 年 10 月に利用したサービス全てに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

16.7 訪問介護	4.5 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、ケアハウス)
6.3 訪問入浴介護	0.7 夜間対応型訪問介護
8.4 訪問看護	1.2 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
5.1 訪問リハビリテーション	1.8 認知症対応型通所介護
1.7 居宅療養管理指導	2.5 小規模多機能型居宅介護 (1カ所で通所、訪問、泊まりの各サービスを提供)
35.9 通所介護(デイサービス)	5.6 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
9.0 通所リハビリテーション(デイケア)	0.2 地域密着型特定施設入居者生活介護 (29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)
31.6 短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	1.1 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
3.4 短期入所療養介護 (医療施設等のショートステイ)	23.4 福祉用具貸与・購入 (29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)
23.4 福祉用具貸与・購入	23.5 あてはまるものはない
5.3 住宅改修	

NA=15.8 n=1,314

問 36 平成 25 年 10 月中に、ショートステイ(短期入所生活介護、もしくは、短期入所療養介護)をどのくらい利用しましたか。(○はひとつ)

50.6 全く利用していない 8.6 4~7日 5.1 15~21日  
3.6 1~3日 8.2 8~14日 7.9 22日以上

NA=16.0 n=1,314

問 37 平成 25 年 10 月の介護保険サービスの利用額（利用者負担分）について、制度上利用できる上限（区分支給限度額）いっぱいまで利用しましたか。（〇はひとつ）

37.4 上限まで利用した	区分支給限度額（おおむねの金額）	自己負担額
21.8 上限まで利用していない	要支援 1 約 5 万円	約 5,000 円
29.8 わからない	要支援 2 約 10～11 万円	約 10,500 円
	要介護 1 約 17～18 万円	約 17,500 円
	要介護 2 約 19～21 万円	約 20,000 円
	要介護 3 約 27～29 万円	約 28,000 円
	要介護 4 約 31～33 万円	約 32,000 円
	要介護 5 約 36～39 万円	約 37,500 円

NA=11.0 n=1,314

▶【問 37 で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問 37-1 上限まで利用していない理由は何ですか。（〇は 2 つまで）

22.4 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
29.4 家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいるため
22.7 利用料が高くなるため
13.6 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
4.2 利用したいサービスを提供する事業者がないため
14.0 ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
5.6 通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
7.0 短期入所（ショートステイ）のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
21.7 その他

NA=1.4 n=286

【すべての方におうかがいします。】

問 38 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できないというサービスはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

0.7 訪問介護	2.1 特定施設入居者生活介護 （有料老人ホーム、ケアハウス）
0.5 訪問入浴介護	1.2 夜間対応型訪問介護
0.9 訪問看護	0.7 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
0.7 訪問リハビリテーション	2.0 認知症対応型通所介護
0.2 居宅療養管理指導	2.4 小規模多機能型居宅介護
2.5 通所介護（デイサービス）	（1カ所で通所、訪問、泊まりの各サービスを提供）
1.6 通所リハビリテーション（デイケア）	2.7 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
8.6 短期入所生活介護 （福祉施設のショートステイ）	2.3 地域密着型特定施設入居者生活介護
2.5 短期入所療養介護 （医療施設等のショートステイ）	（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護）
0.8 福祉用具貸与・購入	4.3 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 （29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）
0.9 住宅改修	52.4 あてはまるものはない

NA=26.4 n=1,314

問 39 施設サービスの利用について、どちらかに相談しましたか。（〇はひとつ）

11.7 市役所・区役所に相談した	2.6 その他（具体的に）
3.2 事業者の相談窓口に相談した	2.2 相談先がわからず、相談しなかった
61.7 ケアマネジャーに相談した	3.4 特に相談しようと思わなかった
7.4 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）に相談した	

NA=7.8 n=1,314

今後利用したいサービスについて、おうかがいします。

問 40 以下の入居・入所型サービス等のうち、特別養護老人ホームに代わるものとして今後利用したいサービスがありますか。（あてはまるものすべてに〇）

44.7 特別養護老人ホーム以外は利用したくない	問 40-1 へおすすみください。
26.2 介護老人保健施設	病状が安定した方にリハビリテーションや看護、介護を行う施設です。
12.9 介護療養型医療施設	急性期の治療を終え、長期にわたり療養を必要とする方のための医療施設です。
3.0 特定施設	有料老人ホーム等に入所している方に、日常生活上の介護や機能訓練を行います。
9.2 認知症高齢者グループホーム	認知症高齢者が 5～9 人で共同生活を送りながら介護を受けます。（要支援 1 の方は利用できません）
5.3 サービス付き高齢者向け住宅	日中のケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供します。
8.0 小規模多機能型居宅介護	自宅から通所してサービスを受けますが、必要に応じて、同じ施設からヘルパーの派遣を受けたり、泊まったり住むことができ、同じ施設で継続的にサービスを受けることができるサービスです。

NA=10.6 n=1,314

【問 40 で「1. 特別養護老人ホーム以外は利用したくない」とお答えの方におうかがいします。】

問 40-1 これらのサービスが特別養護老人ホームに代わるものとならない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- 28.7 特別養護老人ホームの方がサービスの質が高そうだから
- 50.7 特別養護老人ホームよりも料金が安い(高そう)だから
- 36.7 終の棲家とならないから
- 15.8 どのようなサービスか実際に見ていないので実感がわからないから
- 11.9 デイサービスなど、すでにサービスを受けている事業者だから
- 11.2 身近にある特別養護老人ホーム以外の施設・住宅を知らないから
- 3.6 特に理由はない
- 8.2 その他(具体的に )

NA=2.4 n=588

【すべての方におうかがいします。】

**今後の特別養護老人ホームの利用意向等について、おうかがいします。**

問 41 市内の特別養護老人ホームには、4人部屋中心の多床室の施設と、ユニット型個室の施設があります。どちらの施設の利用を希望されますか。(○はひとつ)

- 36.4 ユニット型個室の特別養護老人ホームに入所したい
- 40.0 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい
- 18.3 どちらでも早く入所できる方に入所したい
- 1.4 その他(具体的に )

NA=3.9 n=1,314

【問 41 で「2. 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい」とお答えの方におうかがいします。】

問 41-1 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- 70.3 ユニット型個室の施設だと費用の支払いが難しい
- 57.7 部屋にほかの人がいたほうがよい
- 1.9 自宅の近くにユニット型の特別養護老人ホームがない
- 15.2 現在利用しているサービス(デイサービス・ショートステイ)を利用しているところを希望する
- 3.4 その他(具体的に )

NA=0.2 n=525

【すべての方におうかがいします。】

**介護保険制度についておうかがいします。**

問 42 あなた(特養入所希望者)は介護保険制度についてどのようにお考えですか。  
(○はひとつ)

- 43.5 良いと思う
- 41.3 まあ良いと思う
- 5.2 あまり良くないと思う
- 1.6 良くないと思う

NA=8.4 n=1,314

問 43 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 79.1 介護をする家族の負担が軽くなる
- 26.9 自分でサービスや事業者を選べる
- 11.2 サービスの質が良い
- 9.5 在宅サービスの事業者が増えた
- 10.4 在宅サービスの種類が増えた
- 28.0 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増えた
- 42.3 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
- 1.4 その他(具体的に )
- 3.4 特にない

NA=6.6 n=1,314

問 44 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 22.5 サービスの利用の仕方がよく分からない
- 29.5 手続きが煩雑
- 28.5 サービスのしくみが複雑
- 3.3 サービスの質が良くない
- 0.8 本来介護は家族が行うべきものと思う
- 11.9 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
- 13.3 保険料を徴収され経済的に負担
- 17.0 利用料(一部負担)が高く経済的に負担
- 24.4 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
- 5.3 その他(具体的に )
- 15.0 特にない

NA=11.0 n=1,314

問 45 あなた（特養入所希望者）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。  
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。  
（○はひとつ）

番号に○	月額保険料		
6.2 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者	
17.0 第2段階	2,250円	本人が 市民税非 課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税
6.8 第3段階	3,000円		
5.9 第4段階	3,250円		
6.8 第5段階	4,750円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方
6.4 第6段階 （基準額）	5,000円		
4.1 第7段階	5,500円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額
7.8 第8段階	6,250円		
5.1 第9段階	7,500円		
1.4 第10段階	8,000円		
0.8 第11段階	9,250円		
0.5 第12段階	10,750円		
0.8 第13段階	12,250円		
17.6 わからない			

NA=12.8 n=1,314

問 45-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

17.3 特に負担とは思わない	7.4 負担であり、支払うことが困難
58.5 負担であるが、支払うことが可能	10.7 わからない

NA=6.1 n=1,314

問 46 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（特養入所希望者）のお考えに最も近いものはどれですか。

（○はひとつ）

23.1 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い
47.0 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い
3.7 サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い
19.6 わからない

NA=6.8 n=1,314

次ページの間 46-1 へおすすみください。

次ページの間 46-2 へおすすみください。

【問 46 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 46-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

23.4 月 5,000円台	14.9 月 7,000円台	29.7 わからない
24.1 月 6,000円台	5.9 月 8,000円以上	

NA=2.0 n=303

【すべての方におうかがいします。】

問 46-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて 13 段階（段階制）が設定されていますが、あなた（特養入所希望者）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

26.5 現在の 13 段階制のままで良い
11.6 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする
23.6 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
30.8 わからない

NA=7.5 n=1,314

生活の経済面などについておうかがいします。

問 47 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

76.9 公的年金や恩給	0.6 株式の配当	2.4 親族等からの仕送り
12.7 給与等	3.5 土地・家屋の家賃収入	4.6 その他（ ）

NA=6.4 n=1,314

問 48 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

22.9 50万円未満	6.1 400～500万円未満	2.8 1,500～2,000万円未満
6.9 50～100万円未満	4.6 500～600万円未満	1.3 2,000～3,000万円未満
8.1 100～200万円未満	2.0 600～700万円未満	1.3 3,000万円以上
8.4 200～300万円未満	6.3 700～1,000万円未満	10.7 わからない
5.6 300～400万円未満	6.2 1,000～1,500万円未満	

NA=6.6 n=1,314

問 49 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

13.3 50万円未満	6.3 400～500万円未満	4.7 1,500～2,000万円未満
5.3 50～100万円未満	3.9 500～600万円未満	3.7 2,000～3,000万円未満
6.0 100～200万円未満	2.8 600～700万円未満	3.5 3,000万円以上
6.1 200～300万円未満	6.5 700～1,000万円未満	16.4 わからない
4.3 300～400万円未満	9.0 1,000～1,500万円未満	

NA=8.1 n=1,314

ご協力ありがとうございました  
お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。



## 10. 特別養護老人ホーム調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 特別養護老人ホーム調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、特別養護老人ホーム等介護保険施設のみなさまのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。  
 この調査は平成 25 年 9 月 1 日現在、横浜市内で開所されている、全ての特別養護老人ホームの管理者の方に送付させていただきました。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

横浜市 健康福祉局

#### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成 25 年 9 月 1 日現在、横浜市内で開所されている、特別養護老人ホームの管理者の方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記 2 の対象の方がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 25 年 11 月 15 日(金)までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。  
 なお、データ分析のため、給付管理データと突合することもありますので、ご承知おきください。  
 その際もすべて統計的な処理を行い、個別の事業者(所)の情報を外部に出すことはありません。

#### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412  
 高齢施設課 電話 045(671)3923

### まず、貴施設の概要について確認します。

問 1 法人名・施設名をご記入ください。

運営法人名			
施設名	介護保険事業所番号		
	開所年月		

問 1-1 記入者をお答えください。

記入者		電話番号	
-----	--	------	--

問 2 貴施設の所在地をお選びください。(○はひとつ)

8.5 青葉区	3.8 金沢区	4.6 都筑区	6.9 保土ケ谷区
12.3 旭区	3.8 港南区	3.1 鶴見区	6.2 緑区
10.8 泉区	5.4 港北区	6.9 戸塚区	5.4 南区
4.6 磯子区	4.6 栄区	1.5 中区	
4.6 神奈川区	4.6 瀬谷区	2.3 西区	

NA(無回答、以下同じ)=0.0 N(回答母数、以下同じ)=130

問 3 貴施設の定員をご記入ください。

(数値は平均値)		計	4人部屋	3人部屋	2人部屋	従来型個室	ユニット型個室	その他
入所	入所(短期入所は除く)	98.9人	30.8人	0.9人	10.4人	5.2人	48.8人	0.0人
	短期入所	13.7人	1.9人	0.2人	2.0人	2.0人	6.9人	0.0人
通所介護		29.6人						

※空床利用については全て入所扱いとしてください

問 4 下記の介護保険サービスのうち、貴施設(併設施設を含む)で実施しているものはどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

9.2 訪問介護	0.0 介護予防訪問リハビリテーション	1.5 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
9.2 介護予防訪問介護	40.8 通所介護	0.8 夜間対応型訪問介護
1.5 訪問入浴介護	33.8 介護予防通所介護	4.6 認知症対応型通所介護
0.8 介護予防訪問入浴介護	0.0 通所リハビリテーション	1.5 介護予防認知症対応型通所介護
0.8 訪問看護	0.0 介護予防通所リハビリテーション	2.3 小規模多機能型居宅介護
0.8 介護予防訪問看護	0.0 福祉用具貸与	0.8 介護予防小規模多機能型居宅介護
0.0 訪問リハビリテーション	0.0 特定福祉用具販売	35.4 居宅介護支援、介護予防支援
		36.9 前掲までのサービスは行っていない

NA=12.3 N=130

問5 平成25年10月1日時点の貴施設の職員数についてご記入ください。常勤職員は、兼任の場合は常勤換算をしてご記入ください（専任の職員数と兼任の常勤換算数を合計してください）。非常勤職員は、専任・兼任とも常勤換算してご記入ください（小数第2位で四捨五入）。

(数値は平均値)	常勤	非常勤
管理者（施設長）	1.0人	
医師	1.0人	0.4人
歯科医師	0.0人	0.3人
生活相談員	2.3人	0.9人
社会福祉士（再掲）	1.3人	0.6人
看護師	2.5人	1.6人
准看護師	1.6人	1.1人
介護職員	37.8人	10.5人
介護福祉士（再掲）	21.5人	4.1人
栄養士	1.3人	0.9人
管理栄養士（再掲）	1.2人	0.8人
機能訓練指導員	1.0人	0.6人
理学療法士（再掲）	1.0人	0.5人
作業療法士（再掲）	1.1人	0.5人
言語聴覚士（再掲）	1.0人	0.0人
柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師（再掲）	1.2人	0.7人
障害者生活支援員	0.0人	0.0人
介護支援専門員	1.7人	0.9人
調理員	4.4人	4.1人
その他の職員	3.4人	4.9人

問6 実際に勤務する職員（介護職員または看護職員）の数は、どのような配置となっていますか。  
(数値は平均値)

日中（正午を基準とします）	介護職員	19.9人	看護職員	3.9人
夜間（24時を基準とします）	介護職員	5.7人	看護職員	1.0人

入所者の状況についておうかがいします。

問7 平成25年10月1日午前0時時点の入所者（一時入院や帰宅等の外泊で居室を確保している人も含む）、短期入所者の人数と、そのうち横浜市の被保険者の人数をお答えください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
入所者数	96.7人	11.2人
うち横浜市の被保険者数	86.4人	10.0人
横浜市以外の市町村の被保険者で住所地特例となっている被保険者数	7.0人	

問8 問7の入所者、短期入所者について、年齢別の人数をご記入ください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
65歳未満	1.3人	0.2人
65～69歳	2.2人	0.4人
70～74歳	5.4人	0.5人
75～79歳	10.8人	1.3人
80～84歳	19.6人	2.4人
85～89歳	24.3人	3.1人
90～94歳	21.1人	2.4人
95歳以上	12.0人	1.2人
合計	96.7人	11.5人

問9 問7の入所者、短期入所者について、要介護度別の人数を記入してください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）		短期入所	
		うち医療処置の必要な人数		うち医療処置の必要な人数
要支援1・2	0.0人	0.0人	0.1人	0.0人
要介護1	2.7人	0.6人	0.8人	0.2人
要介護2	9.6人	2.3人	2.2人	0.7人
要介護3	19.7人	5.2人	3.1人	1.2人
要介護4	31.1人	10.3人	3.0人	1.3人
要介護5	33.2人	13.5人	2.1人	1.3人
合計	96.2人	31.8人	11.4人	4.7人

問10 問7の入所者、短期入所者について、日常生活自立度（ADL）別人数を記入してください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
自立	0.5人	0.3人
ランクJ	1.2人	1.3人
ランクA	22.5人	4.3人
ランクB	49.7人	3.4人
ランクC	21.4人	1.4人
合計	95.3人	10.7人

問 11 問 7 の入所者、短期入所者について、認知症ランク別人数を記入してください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
正 常	1.7 人	0.8 人
ランク I	4.1 人	1.5 人
ランク II	20.4 人	3.5 人
ランク III	40.5 人	3.1 人
ランク IV	23.7 人	1.3 人
ランク M	5.7 人	0.4 人
合 計	96.2 人	10.7 人

問 12 問 7 の入所者、短期入所者について傷病別の人数(現在治療中に限る)を記入してください。  
(複数の傷病に該当する場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
悪性新生物	4.5 人	1.3 人
糖尿病	11.6 人	2.1 人
高血圧症	39.2 人	4.4 人
心疾患	19.9 人	2.7 人
脳梗塞	20.8 人	2.7 人
脳出血	6.7 人	1.4 人
呼吸器疾患	6.9 人	1.6 人
消化器系疾患	18.0 人	2.7 人
骨粗しょう症	9.3 人	2.3 人
骨折・関節の疾患	15.8 人	3.6 人
褥瘡	4.2 人	1.4 人
目の疾患	12.9 人	2.2 人
パーキンソン病	4.7 人	1.5 人
腎疾患	5.3 人	1.3 人
認知症	43.4 人	5.2 人
うつ	6.3 人	1.3 人
その他	30.5 人	3.8 人
重複計上しない実際の人数	85.0 人	10.1 人

問 13 問 9 の医療処置が必要な入所者数のうち、以下に該当する医療処置(現在治療中に限る)の人数を記入してください。(複数の医療処置が必要な場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所	
吸引	5.5 人	1.3 人	
内数	喀痰吸引	5.3 人	1.4 人
吸入	1.8 人	1.0 人	
経管栄養	7.5 人	1.7 人	
内数	鼻腔経管栄養	4.0 人	0.0 人
	瘻孔経管栄養	7.1 人	1.3 人
	中心静脈栄養	0.0 人	0.0 人
モニター測定（心拍、血圧、酸素、飽和度）	4.9 人	0.0 人	
酸素療法	1.8 人	1.0 人	
気管切開	0.0 人	0.0 人	
人工呼吸器	3.0 人	0.0 人	
ストーマ（人工肛門）	1.8 人	1.4 人	
留置尿道カテーテル（膀胱カテーテルを含む）	3.9 人	1.2 人	
点滴	1.9 人	0.0 人	
内数	中心静脈点滴	0.0 人	0.0 人
	抹消静脈点滴	2.0 人	0.0 人
褥瘡処置	3.6 人	1.1 人	
内数	褥瘡処置（Ⅲ度以上）	1.9 人	1.0 人
がん末期の疼痛管理	2.3 人	0.0 人	
腎透析（血液透析及び腹膜透析）	3.7 人	1.0 人	
自己注射（インスリンを含む）	2.2 人	1.3 人	
その他の投薬管理（服薬介助を含む）	88.5 人	10.6 人	
重複計上しない医療処置の人数	37.7 人	5.0 人	

問 14 貴施設では、医療処置が必要な人の入所が受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由を選択してください。（○はひとつ）

18.5 医師の体制が不十分だから	14.6 その他
53.8 看護職員の体制が不十分だから	(具体的に )
2.3 報酬面で医薬品・医療材料費が捻出できないから	6.9 医療処置が必要な人も全て受け入れている

NA=3.8 N=130

【問 14 で「1～4」に回答された方におうかがいします。】

問 14-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるためにどのようなことが必要と考えますか。  
(あてはまるものすべてに○)

28.4 医師の配置基準の見直し(常勤医師の配置等)
46.6 看護職員の配置基準を上げる(現行の入所者100人に対して3人を5人にする、等)
43.1 報酬面で個別に医薬品・医療材料費の加算を可能にする
58.6 特別養護老人ホームで受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする
29.3 医療処置を必要とする人の受け入れ人数について基準を作る
52.6 介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする
14.7 その他(具体的に )

NA=0.9 n=116

問 14-2 経管栄養・吸引等の医療対応の取扱いの拡大について、どのように対応していますか。  
(○はひとつ)

84.5 看護師中心に対応	14.7 介護職員中心に対応
---------------	----------------

NA=0.9 n=116

問 14-3 登録喀痰吸引等事業者(登録特定行為事業者)ですか。(○はひとつ)

68.1 はい	30.2 いいえ
---------	----------

NA=1.7 n=116

【問 14-3 で「2. いいえ」と回答した施設におうかがいします。】

問 14-4 今後利用登録をしますか。(○はひとつ)

54.3 今後登録予定	2.9 登録はしない	42.9 わからない
-------------	------------	------------

NA=0.0 n=35

問 15 認知症入所者のケアをするにあたり、フロアやユニットを分けて対応していますか。(○はひとつ)

36.9 分けている	56.9 分けていない
------------	-------------

NA=6.2 N=130

【問 15 で「1. 分けている」と回答された方におうかがいします。】

問 15-1 分けているフロア・ユニットの数についてご記入ください。(数値は平均値)

認知症対応 ⇒ 1.6 フロア・ユニット	全フロア・ユニット数 ⇒ 6.6
----------------------	------------------

【平成 25 年 3 月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問 16 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の入所者について、入所前の居所別の人数を記入してください(短期入所の場合は除いてください)。(あてはまるものに○と人数)  
(人数は平均値)

7.7 特別養護老人ホーム	3.3 人	69.2 介護療養型医療施設以外の病院・診療所	4.0 人
93.1 介護老人保健施設	12.0 人	26.9 その他の施設	3.1 人
19.2 介護療養型医療施設	2.8 人	90.0 自宅等(親戚宅等を含む)	10.4 人
57.7 認知症高齢者グループホーム	2.2 人	8.5 小規模多機能型居宅介護の利用	1.5 人
29.2 有料老人ホーム・ケアハウス	2.4 人	3.8 不明	16.0 人

NA=6.2 N=130

【平成 25 年 3 月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問 17 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の退所者について、退所先別の人数を記入してください(短期入所の場合は除いてください)。(あてはまるものに○と人数)  
(人数は平均値)

6.9 特別養護老人ホーム	3.0 人	6.2 その他の施設	2.1 人
11.5 介護老人保健施設	1.2 人	17.7 自宅等(親戚宅等を含む)	1.1 人
40.0 介護療養型医療施設	3.5 人	0.0 小規模多機能型居宅介護の利用	0.0 人
2.3 認知症高齢者グループホーム	1.0 人	90.8 死亡	17.0 人
7.7 有料老人ホーム・ケアハウス	1.3 人	1.5 不明	9.5 人
73.8 介護療養型医療施設以外の病院・診療所	6.4 人		

NA=4.6 N=130

【問 17 で「8. 自宅等」に戻られた方がいる施設におうかがいします。】

問 17-1 自宅に戻られた理由ごとに、人数をご記入ください。(あてはまるものに○と人数)  
(人数は平均値)

43.5 本人の希望で	1.2 人	0.0 理由不明	0.0 人
30.4 自宅での介護が可能になった	1.0 人	26.1 その他	1.0 人
4.3 経済的な理由(費用面など)で	1.0 人		
0.0 期待していたサービスが受けられなかった	0.0 人		

NA=0.0 n=23

【平成 25 年 3 月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問 18 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の退所者について、入所期間について人数をご記入ください。（短期入所の方は除いてください。）（人数は平均値）

1 年間の退所者の入所期間	人 数
3 か月未満	2.2 人
3 か月～6 か月未満	2.3 人
6 か月～1 年未満	3.1 人
1 年～1 年半未満	3.1 人
1 年半～2 年未満	2.7 人
2 年～2 年半未満	2.3 人
2 年半～3 年未満	2.6 人
3 年以上	11.3 人

【すべての施設の方におうかがいします。】

問 19 1 か月（30 日）、1 日あたりの入所にかかる利用者の負担額をご記入ください。（数値は平均値）

介護保険自己負担分	32,413.9 円/月（注）
食 費	26,891.2 円/月（注）
第 4 段階負担額	1,547.0 円/1 日当り
居住費	30,939.4 円/月（注）
第 4 段階負担額（多床室）	459.6 円/1 日当り
第 4 段階負担額（従来型個室）	1,288.0 円/1 日当り
第 4 段階負担額（ユニット型個室）	2,700.0 円/1 日当り
日用品費・教養娯楽費	43,704.8 円/月（注）

（注意）直近の 1 か月における負担額の平均をご記入ください。

問 20 利用者負担段階ごとの人数をご記入ください。（平成 25 年 10 月 1 日現在）（人数は平均値）

第 1 段階	7.0 人
第 2 段階	47.9 人
第 3 段階	15.7 人
第 4 段階	26.1 人
計	96.8 人

問 21 貴施設ではショートステイの利用申込は、通常、入所日の何日くらい前なら希望の日程で対応できますか。（○はひとつ）

4.6 前日	6.9 2週間から 1 か月前	0.8 ショートステイを実施して
8.5 2日前から 1 週間前	20.0 1 か月から 2 か月前	いない
3.8 1 週間から 2 週間前	50.0 2 か月以上前	

NA=5.4 N=130

問 22 ショートステイの利用申込みについて受け入れできない場合、どのようなことが理由になっていますか。あてはまる理由についてお選びください。（あてはまるものすべてに○）

95.1 利用希望日が満床だった	21.3 重度の人への対応が困難であった
67.2 医療処置の対応が困難であった	11.5 その他（具体的に）

NA=0.8 n=122

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

問 23 貴施設では、入所者が亡くなる際に施設内で看取りを行っていますか。（○はひとつ）

50.0 希望者全ての看取りを行っている	20.8 施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている
25.4 特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている	1.5 その他
1.5 看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	（具体的に）

NA=0.8 N=130

問 23-1 看取り介護加算を算定していますか。（○はひとつ）

49.2 算定している → 問 24 へ	49.2 算定していない
----------------------	--------------

NA=1.5 N=130

問 23-2 看取り加算を算定していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

28.1 配置医の協力が得られない	37.5 加算となる体制が取れない
34.4 夜間の看護師を確保できない	25.0 その他
20.3 介護士の負担が大きい	（具体的に）

NA=4.7 n=64

【すべての施設の方におうかがいします。】

問 24 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、次の取り組みを行っていますか。

（あてはまるものすべてに○）

66.2 利用者に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
87.7 家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
46.2 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
63.8 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
91.5 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
32.3 家族会を設置している
6.9 その他（具体的に）

NA=2.3 N=130

問 25 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況についておうかがいします。(○はひとつ)

介護相談員派遣事業は、介護相談員が利用者や利用者家族の日常的な不満などを聴き、その声を事業者へと伝える橋渡しを行うことで、苦情を未然に防ぎ、事業者が提供するサービスの質の向上に役立てることを目的に平成 16 年度から実施しています。

77.7 現在、介護相談員を受け入れている	→ 問 25-1 へ
18.5 現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい	
1.5 当分、介護相談員を受け入れることが難しい	→ 問 26 へ
理由：具体的に	

NA=2.3 N=130

【問 25 で「1、2」と回答した方におうかがいします。】

問 25-1 横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果について、おうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

(介護相談員を受け入れることで)

84.8 利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
44.8 利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
29.6 介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている
19.2 利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している
32.0 施設での接遇研修などの際に活用している
24.8 地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている
12.8 ボランティアを受け入れるきっかけとなっている
3.2 活用方法がわからず、役立てることが難しい
5.6 その他 (具体的に )

NA=0.0 N=130

問 26 質の高い人材を確保するために、貴施設では昇進、昇給等に際して、どのような基準で評価を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

52.3 貴施設での在職期間 (勤続年数)	19.2 利用者・顧客からの評価・評判 (CS 調査結果など)
38.5 貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数	14.6 研修等の受講状況
59.2 所有している資格の種類	19.2 その他
66.9 介護・看護技術面の能力	(具体的に )
62.3 管理能力	

NA=5.4 N=130

問 27 スタッフの研修や資格取得について、以下の取り組みを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

92.3 自施設で研修を実施している	25.4 外部の研修への参加費 (自己負担) の補助
23.8 外部の研修機関に委託して実施している (費用は施設負担)	0.8 特に行っていない
83.8 外部の研修への参加を奨励している (費用は施設負担)	4.6 その他 (具体的に )

NA=0.8 N=130

問 28 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

50.8 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
72.3 サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
63.1 多問題事例等に関するケース検討会を行っている
93.1 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
38.5 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
21.5 外部評価を受けている (介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など)
45.4 ユニットケアを実施している
56.9 施設を開放し、ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている
26.9 利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている
5.4 その他 (具体的に )
0.0 特に行っていない

NA=2.3 N=130

【問 28 で「6. 外部評価を受けている」と回答しなかった方におうかがいします。】

問 28-1 貴施設は、サービスの質について、横浜市の第三者評価を受ける予定はありますか。(○はひとつ)

0.0 現在申請中	57.6 今のところ予定はない
37.4 将来受ける予定	1.0 その他 (具体的に )

NA=4.0 n=99

職員の採用状況等について、おうかがいします。

問 29 職員の募集はどのように行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

94.6 ハローワーク (公共職業安定所) に求人票を出している	37.7 職業紹介雑誌等に求人を掲載している
49.2 福祉系大学に求人票を出している	63.1 就職相談会等の機会にブースを設けている
76.9 専門学校に求人票を出している	13.1 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる
26.2 福祉系高校に求人票を出している	74.6 インターネット媒体を介して募集
79.2 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	5.4 その他 (具体的に )

NA=0.8 N=130



問 30 職員の採用状況について、施設として認識しているものについてお選びください。  
(あてはまるものすべてに○)

3.8 医師の採用が困難な状況にある	14.6 機能訓練指導員の採用が困難な状況にある
6.9 生活相談員の採用が困難な状況にある	3.1 調理員の採用が困難な状況にある
8.5 介護支援専門員の採用が困難な状況にある	0.8 その他の職員の採用が困難な状況にある
80.8 介護職員の採用が困難な状況にある	3.8 その他
76.9 看護職員の採用が困難な状況にある	(具体的に )
3.1 栄養士の採用が困難な状況にある	3.8 今は職員は足りている

NA=1.5 N=130

問 31 職員の定着率を上げるために必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

73.1 職員給与の引き上げ等労働条件の向上	82.3 職員のモチベーションの維持・向上
50.8 キャリアアップのための施設内組織の整備	62.3 研修等のスキルアップの機会を設ける
43.1 介護の職場のイメージアップ	3.1 その他 (具体的に )

NA=2.3 N=130

他事業者・医療機関等との連携についておうかがいします。

問 32 他の介護事業者とは、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

29.2 勉強会、ケース検討会の共同開催	14.6 技術的に対応できない場合の紹介・連携
35.4 事業環境などの情報交換	1.5 その他
23.8 交換研修の実施	(具体的に )
30.8 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	20.0 特に連携していない

NA=3.1 N=130

問 33 医療機関とは、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

40.0 事業所の医師以外の医師・医療機関から、入所者の健康管理や処置について助言を受けている
47.7 事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある
40.8 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
76.2 提携医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている
4.6 その他 (具体的に )

NA=1.5 N=130

問 34 貴施設の運営やサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。以下から最も必要と考えられる情報・支援を3つまで選択してください。(○は3つまで)

56.2 介護保険制度・介護報酬等に関する情報	6.2 定員の空き状況、空室・空床に関する情報
10.0 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	3.8 緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報
16.2 情報提供・相談等の窓口	5.4 事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ
33.8 介護技術・方法に関する情報	3.1 ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ
20.0 認知症ケアに関する情報	3.8 サービス展開のための土地・建物に関する情報
23.1 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	4.6 その他 (具体的に )
41.5 困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言	0.0 特に必要な情報・支援はない
0.8 介護予防に関する情報	
27.7 研修・講座等に関する情報	
13.8 周辺事業所や医療機関に関する情報	

NA=4.6 N=130

今後の事業運営・展開についておうかがいします。

問 35 短期入所ベッドの本入所ベッドへの転換希望はありますか。(○はひとつ)

31.5 ある	63.1 ない	→ 問 36 へ
---------	---------	----------

NA=5.4 N=130

【問 35 で「1」と回答した方におうかがいします。】

問 35-1 現在の短期入所のベッド数から、何ベッドを本入所へ転換したいと考えていますか。

(数値は平均値)

1. 短期入所のベッド数 (現在) ⇒	17.2 床
2. 本入所への転換希望 ⇒	9.4 床

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問 36 国では、平成 26 (2014) 年度までに特別養護老人ホームの個室・ユニットケアの割合を 70%以上にする計画があります。また、①個室ユニットの介護報酬の増、②居室面積基準の緩和、③補足給付の拡大と一部見直し、などが検討されています。こうした動向を踏まえ、貴施設の改築や改修の意向についてうかがいます。今後現在の施設の改修や増床によりユニット型を整備する計画はありますか。(○はひとつ)

6.9 ある	46.9 未定	→ 問 38 へ
	38.5 改築・改修は行わない	→ 問 37 へ
	6.2 その他 (具体的に )	→ 問 38 へ

NA=1.5 N=130

【問 36 で「1.ある」と回答した方におうかがいします。】

問 36-1 どのような整備を計画していますか。(○はひとつ)

11.1 全面改築	11.1 部屋への間仕切り等の設置
22.2 一部改修	55.6 その他 (具体的に )

NA=0.0 n=9

【問 36 で「1. ある」と回答した方におうかがいします。】

問 36-2 いろいろ整備する計画ですか。(○はひとつ)

55.6 2年以内	11.1 3年から4年	11.1 5年以上先	22.2 時期は未定
-----------	-------------	------------	------------

NA=0.0 n=9

問 36-3 整備改修後の定員数は決まっていますか。決まっている場合は、下表に定員数をご記入ください。(○はひとつ)

11.1 まだ決まっていない	88.9 決まっている
----------------	-------------

NA=0.0 n=9

定員数をご記入ください。 (数値は平均値)	計				
	4人部屋	2人部屋	個室	その他	
入所計(短期入所は除く)	93.4人	0.0人	0.0人	81.9人	0.0人
従来型	61.5人	0.0人	0.0人	15.5人	0.0人
小規模生活単位型	87.0人			87.0人	
短期入所	12.1人	0.0人	0.0人	10.7人	0.0人

※内訳まで決まっていない場合は「計」のみご記入ください

【前頁 問 36 で「3. 改築・改修は行わない」と回答した方におうかがいします。】

問 37 改修の計画がない理由に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

24.0 敷地の確保ができない	34.0 資金面で困難	44.0 その他
30.0 施設の広さから改修は困難	14.0 人員の確保が困難	(具体的に )

NA=2.0 n=50

問 38 ボランティアの受入頻度についてお答えください。(○はひとつ)

27.7 ほぼ毎日	40.8 週1日程度	15.4 月2回程度	5.4 月1回程度	8.5 その他
-----------	------------	------------	-----------	---------

NA=2.3 N=130

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[ について ]

**ご協力ありがとうございました**  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

## 11. 介護老人保健施設調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 介護老人保健施設調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、特別養護老人ホーム等介護保険施設のみなさまのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。

この調査は平成25年9月1日現在、横浜市内で開所されている、全ての介護老人保健施設の管理者の方に送付させていただきました。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成25年10月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成25年9月1日現在、横浜市内で開所されている、介護老人保健施設の管理者の方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記2の対象の方がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成25年11月15日(金)までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、データ分析のため、給付管理データと突合することもありますので、ご承知おきください。

その際もすべて統計的な処理を行い、個別の事業者(所)の情報を外部に出すことはありません。

#### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412  
高齢施設課 電話 045(671)3923

まず、貴施設の概要について確認します。

問1 法人名・施設名をご記入ください。

運営法人名					
施設名	介護保険事業所番号	.....	.....	.....	.....
	開所年月				

問1-1 記入者をお答えください。

記入者		電話番号	
-----	--	------	--

問2 貴施設を運営している法人の種類をお選びください。(○はひとつ)

78.5 医療法人	0.0 地方自治体
13.8 社会福祉法人	1.5 その他
6.2 前掲以外の社団法人・財団法人	

NA(無回答、以下同じ)=0.0 N(回答母数、以下同じ)=65

問3 貴施設の所在地をお選びください。(○はひとつ)

9.2 青葉区	4.6 金沢区	6.2 都筑区	6.2 保土ヶ谷区
9.2 旭区	4.6 港南区	1.5 鶴見区	6.2 緑区
4.6 泉区	7.7 港北区	13.8 戸塚区	1.5 南区
4.6 磯子区	6.2 栄区	1.5 中区	
7.7 神奈川区	3.1 瀬谷区	1.5 西区	

NA=0.0 N=65

問4 貴施設の定員をご記入ください。

(数値は平均値)	計	計			
		4人部屋	2人部屋	個室	その他
入所(短期入所を含む)	115.6人	76.1人	5.6人	27.3人	2.9人
通所リハビリテーション	33.9人				

問5 下記の介護保険サービスのうち、貴施設(併設施設を含む)で実施しているものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

0.0 訪問介護	15.4 介護予防訪問リハビリテーション	0.0 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
0.0 介護予防訪問介護	1.5 通所介護	0.0 夜間対応型訪問介護
0.0 訪問入浴介護	0.0 介護予防通所介護	0.0 認知症対応型通所介護
0.0 介護予防訪問入浴介護	90.8 通所リハビリテーション	0.0 介護予防認知症対応型通所介護
9.2 訪問看護	80.0 介護予防通所リハビリテーション	0.0 小規模多機能型居宅介護
6.2 介護予防訪問看護	0.0 福祉用具貸与	0.0 介護予防小規模多機能型居宅介護
16.9 訪問リハビリテーション	0.0 特定福祉用具販売	30.8 居宅介護支援、介護予防支援
		6.2 前掲までのサービスは行っていない

NA=3.1 N=65

問6 平成25年10月1日時点の貴施設の職員数についてご記入ください。常勤職員は、兼任の場合は常勤換算をしてご記入ください（専任の職員数と兼任の常勤換算数を合計してください）。非常勤職員は、専任・兼任とも常勤換算してご記入ください（小数第2位で四捨五入）。

(数値は平均値)	常勤	非常勤
管理者（医師）	1.0人	
医師	1.0人	0.6人
歯科医師	0.0人	0.3人
薬剤師	0.8人	0.6人
看護師	4.9人	2.8人
准看護師	3.1人	2.2人
介護職員	36.0人	7.7人
介護福祉士（再掲）	22.5人	3.1人
支援相談員	2.3人	0.5人
社会福祉士（再掲）	1.3人	0.0人
機能訓練指導員	5.1人	1.4人
理学療法士（再掲）	3.0人	0.8人
作業療法士（再掲）	2.1人	0.7人
言語聴覚士（再掲）	1.3人	0.6人
柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師（再掲）	0.0人	0.1人
栄養士	1.1人	0.7人
管理栄養士（再掲）	1.1人	0.7人
介護支援専門員	1.9人	0.8人
調理員	2.4人	3.1人
その他の職員	4.6人	3.3人

問7 実際に勤務する職員（介護職員または看護職員）の数は、どのような配置となっていますか。

(数値は平均値)

日中（正午を基準とします）	介護職員	20.4人	看護職員	6.0人
夜間（24時を基準とします）	介護職員	5.2人	看護職員	1.3人

入所者の状況についておうかがいします。

問8 平成25年10月1日午前0時時点の入所者（一時入院や帰宅等の外泊で居室を確保している人も含む）、短期入所者の人数と、そのうち横浜市の被保険者数をお答えください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
入所者数	104.6人	4.5人
うち横浜市の被保険者数	83.3人	4.1人
横浜市以外の市町村の被保険者で住所地特例となっている被保険者数	15.8人	

問9 問8の入所者、短期入所者について、年齢別の人数をご記入ください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
65歳未満	3.1人	0.1人
65～69歳	3.8人	0.3人
70～74歳	7.2人	0.4人
75～79歳	13.0人	0.5人
80～84歳	22.0人	1.1人
85～89歳	26.0人	1.1人
90～94歳	20.3人	0.8人
95歳以上	9.2人	0.3人
合計	104.6人	4.6人

問10 問8の入所者、短期入所者について、要介護度別の人数を記入してください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）		短期入所	
		うち医療処置の必要な人数		うち医療処置の必要な人数
要支援1・2	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
要介護1	10.2人	3.7人	0.3人	0.4人
要介護2	22.0人	8.7人	0.8人	0.6人
要介護3	25.3人	11.5人	1.1人	0.8人
要介護4	28.2人	13.8人	1.2人	0.9人
要介護5	19.4人	11.7人	1.1人	1.3人
合計	105.2人	49.3人	4.6人	4.0人

問11 問8の入所者、短期入所者について、日常生活自立度（ADL）別人数を記入してください。

(数値は平均値)	入所（短期入所は除く）	短期入所
自立	0.6人	0.1人
ランクJ	3.2人	0.4人
ランクA	31.9人	1.9人
ランクB	57.3人	1.8人
ランクC	11.9人	0.4人
合計	104.8人	4.6人

問 12 問 8 の入所者、短期入所者について、認知症ランク別人数を記入してください。

(数値は平均値)	入所 (短期入所は除く)	短期入所
正 常	5.9 人	0.4 人
ランク I	12.9 人	1.0 人
ランク II	38.4 人	1.6 人
ランク III	37.6 人	1.2 人
ランク IV	7.5 人	0.2 人
ランク M	1.4 人	0.1 人
合 計	103.9 人	4.6 人

問 13 問 8 の入所者、短期入所者について傷病別の人数(現在治療中に限る)を記入してください。  
(複数の傷病に該当する場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

(数値は平均値)	入所 (短期入所は除く)	短期入所
悪性新生物	4.4 人	1.8 人
糖尿病	15.3 人	1.4 人
高血圧症	37.5 人	2.6 人
心疾患	19.7 人	1.8 人
脳梗塞	21.7 人	2.1 人
脳出血	9.3 人	1.5 人
呼吸器疾患	6.4 人	1.5 人
消化器系疾患	13.2 人	1.9 人
骨粗しょう症	7.1 人	1.2 人
骨折・関節の疾患	20.8 人	2.9 人
褥瘡	4.3 人	1.0 人
目の疾患	8.7 人	1.4 人
パーキンソン病	4.3 人	1.4 人
腎疾患	6.4 人	1.2 人
認知症	36.6 人	2.5 人
うつ	5.3 人	1.0 人
その他	28.2 人	2.9 人

重複計上しない実際の人数	89.7 人	4.6 人
--------------	--------	-------

問 14 問 10 の医療処置が必要な入所者数のうち、以下に該当する医療処置(現在治療中に限る)の人数を記入してください。(複数の医療処置が必要な場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください。)

(数値は平均値)	入所 (短期入所は除く)	短期入所	
吸引	4.7 人	1.1 人	
内数	喀痰吸引	4.5 人	1.0 人
吸入	1.8 人	0.0 人	
経管栄養	5.6 人	1.4 人	
内数	鼻腔経管栄養	1.0 人	1.0 人
	瘻孔経管栄養	5.7 人	1.4 人
	中心静脈栄養	7.0 人	0.0 人
モニター測定 (心拍、血圧、酸素、飽和度)	8.2 人	1.5 人	
酸素療法	1.9 人	1.0 人	
気管切開	1.0 人	0.0 人	
人工呼吸器	0.0 人	0.0 人	
ストーマ (人工肛門)	1.9 人	1.0 人	
留置尿道カテーテル (膀胱カテーテルを含む)	4.3 人	1.2 人	
点滴	2.9 人	3.0 人	
内数	中心静脈点滴	0.0 人	0.0 人
	抹消静脈点滴	2.9 人	3.0 人
褥瘡処置	5.2 人	1.0 人	
内数	褥瘡処置 (Ⅲ度以上)	2.2 人	0.0 人
がん末期の疼痛管理	1.3 人	0.0 人	
腎透析 (血液透析及び腹膜透析)	19.3 人	0.0 人	
自己注射 (インスリンを含む)	3.3 人	2.0 人	
その他の投薬管理 (服薬介助を含む)	109.9 人	4.5 人	

重複計上しない医療処置の人数	58.3 人	3.9 人
----------------	--------	-------

問 15 貴施設では、医療処置が必要な人の入所が受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由を選択してください (○はひとつ)

6.2 医師の体制が不十分だから	4.6 その他
15.4 看護職員の体制が不十分だから	(具体的に )
55.4 医療機関への入院が必要と考えられる	3.1 医療処置が必要な人も全て受け入れている
15.4 報酬面で医薬品・医療材料費が捻出できないから	

NA=0.0 N=65

【問 15 で「1～5」に回答された方におうかがいします。】

問 15-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるためにどのようなことが必要と考えますか。

(あてはまるものすべてに○)

9.5 医師の配置基準の見直し	
30.2 看護職員の配置基準を上げる	
74.6 報酬面で個別に医薬品・医療材料費の加算を可能にする	
65.1 介護老人保健施設での受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする	
20.6 医療処置を必要とする人の受け入れ人数について基準を作る	
28.6 介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする	
3.2 その他(具体的に )	

NA=0.0 n=63

問 16 認知症入所者のケアをするにあたり、フロアやユニットを分けて対応していますか。(○はひとつ)

63.1 分けている	36.9	分けていない
------------	------	--------

NA=0.0 N=65

【問 16 で「1」と回答された方におうかがいします。】

問 16-1 分けているフロア・ユニットの数についてご記入ください。(数値は平均値)

認知症対応 ⇒	1.6	フロア・ユニット	全フロア・ユニット数 ⇒	6.3
---------	-----	----------	--------------	-----

【平成 25 年 3 月末日までに開所した施設におうかがいします】

問 17 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の入所者について、入所前の居所別の人数を記入してください(短期入所の場合は除いてください)。(あてはまるものに○と人数)

(人数は平均値)

24.6 特別養護老人ホーム	1.6 人	100.0 介護療養型医療施設以外の病院・診療所	69.6 人
98.5 介護老人保健施設	9.8 人	16.9 その他の施設	2.5 人
15.4 介護療養型医療施設	3.2 人	100.0 自宅等(親戚宅等を含む)	30.1 人
30.8 認知症高齢者グループホーム	1.4 人	18.5 小規模多機能型居宅介護の利用	1.5 人
49.2 有料老人ホーム・ケアハウス	2.2 人	1.5 不明	6.0 人

NA=0.0 N=65

【平成 25 年 3 月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問 18 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の退所者について、退所先別の人数を記入してください(短期入所の場合は除いてください)。(あてはまるものに○と人数)(人数は平均値)

100.0 特別養護老人ホーム	18.0 人	23.1 その他の施設	1.6 人
95.4 介護老人保健施設	8.5 人	98.5 自宅等(親戚宅等を含む)	22.0 人
21.5 介護療養型医療施設	4.0 人	6.2 小規模多機能型居宅介護の利用	
38.5 認知症高齢者グループホーム	2.2 人		1.8 人
61.5 有料老人ホーム・ケアハウス	3.7 人	69.2 死亡	9.7 人
100.0 介護療養型医療施設以外の病院・診療所	51.2 人	3.1 不明	6.5 人

NA=0.0 N=65

問 18-1 問 18 で回答した 1 年間の退所者の入所期間について人数をご記入ください。(短期入所の方は除いてください)。(数値は平均値)

1 年間の退所者の入所期間	人 数
3 か月未満	35.7 人
3 か月～6 か月未満	20.6 人
6 か月～1 年未満	18.6 人
1 年～1 年半未満	11.4 人
1 年半～2 年未満	8.4 人
2 年～2 年半未満	5.2 人
2 年半～3 年未満	3.9 人
3 年以上	9.4 人

問 18-2 問 18 で回答した 1 年間の退所者全体の平均入所日数を記入してください。

337.4 日	(数値は平均値)
---------	----------

【問 18 で「8. 自宅等」に戻られた方がいる施設におうかがいします。】

問 18-3 自宅に戻られた理由ごとに、人数をご記入ください。(あてはまるものに○と人数)

(人数は平均値)

73.4 本人の希望で	8.7 人	3.1 理由不明	3.0 人
82.8 自宅での介護が可能になった	9.2 人	6.3 その他	24.3 人
60.9 身体機能が向上した	7.8 人		
23.4 経済的な理由(費用面など)で	2.1 人		
3.1 期待していたサービスが受けられなかった	1.5 人		

NA=3.1 n=64

問 18-4 問 18 で「8. 自宅等」に戻られた方の平均入所日数を記入してください。

196.6 日	(数値は平均値)
---------	----------



問 18-5 在宅復帰・在宅支援を促進するために、以下の取り組みを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 23.1 在宅復帰を検討する専門の委員会を設置している
- 90.8 3か月ごとに行う継続判定会議において在宅復帰の可能性について検討している
- 9.2 本人の在宅復帰の意向を聞きだすアンケートを行っている
- 7.7 家族の在宅復帰の意向を聞きだすアンケートを行っている
- 80.0 本人の医療状態・ADLの状況をふまえた在宅復帰の可能性について説明している
- 73.8 在宅復帰をふまえた外出・外泊をすすめている
- 64.6 居宅を訪問し、居住環境について把握している
  - 9.2 その他（具体的に )
  - 0.0 特に行っていない

NA=0.0 N=65

問 18-6 入所者の在宅復帰を妨げる要因をどのようにお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

- 44.6 本人が在宅に戻りたくないという意向をもっている
- 93.8 家族が本人を在宅に戻りたくないという意向をもっている
- 96.9 居宅で介護ができる環境がない(住宅環境、家族のマンパワー)
- 86.2 一人暮らしで介護者がいない
- 10.8 人員が不足しており体制的に十分な本人や家族へのアプローチができない
- 6.2 その他（具体的に )

NA=0.0 N=65

【平成 25 年3月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問 19 1か月(30日)、1日あたりの入所にかかる利用者の負担額をご記入ください。(数値は平均値)

介護保険自己負担分	37,155.3円/月 (注)
食費	37,137.1円/月 (注)
第4段階負担額	1,789.1円/1日当り
居住費	22,430.9円/月 (注)
第4段階負担額(多床室)	508.5円/1日当り
第4段階負担額(従来型個室)	1,797.5円/1日当り
第4段階負担額(ユニット型個室)	2,141.4円/1日当り
特別室料	69,677.1円/月 (注)
従来型個室	2,876.0円/1日当り
ユニット型個室	2,598.9円/1日当り
その他の日常生活費	6,561.8円/月 (注)
日用品費	159.9円/1日当り
教養娯楽費	120.2円/1日当り
私物洗濯代	64,701.4円/月 (注)

(注) 直近の1か月における負担額の平均をご記入ください。

問 19-1 利用者負担段階ごとの人数をご記入ください。(平成 25 年 10 月 1 日現在) (数値は平均値)

第1段階	6.3人
第2段階	38.5人
第3段階	15.1人
第4段階	43.1人
計	103.0人

問 20 貴施設ではショートステイの利用申込は、通常、入所日の何日くらい前なら希望の日程で対応できますか。(○はひとつ)

1.5 前日	12.3 2週間から1か月前	3.1 ショートステイを実施して
12.3 2日前から1週間前	24.6 1か月から2か月前	いない
12.3 1週間から2週間前	33.8 2か月以上前	

NA=0.0 N=65

問 21 ショートステイの利用申込みについて受け入れできない場合、どのようなことが理由になっていますか。あてはまる理由についてお選びください。(あてはまるものすべてに○)

92.1 利用希望日が満床だった	34.9 重度の人への対応が困難であった
58.7 医療処置の対応が困難であった	3.2 その他(具体的に )
20.6 ADLや服薬履歴など、本人の医療情報が不足していた	

NA=0.0 n=63

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

問 22 平成 25 年 10 月の貴施設の入所者に対するリハビリテーションの実施状況についてうかがいます。リハビリ実施人数(実人員数)と、うち個別リハビリ実施人数を記入してください。(複数種類のリハビリを行っている場合は、それぞれのメニューに重複して計上してください)

(数値は平均値)	リハビリ実施人数	
	(実人員数)	うち個別リハビリ実施人数(実人員数)
理学療法	90.3人	86.1人
作業療法	65.0人	62.2人
言語療法	34.1人	33.5人

問 23 貴施設は平成 25 年 8 月 1 日～10 月末日までの間、以下の項目の加算の対象施設となっていますか。

(あてはまる項目の番号全てに○をつけ、その件数を記入してください。)(件数は平均値)

↓あてはまる項目の番号に○	件数	↓あてはまる項目の番号に○	件数
56.9 認知症ケア加算	1,093.7	52.3 ターミナルケア加算	21.1
95.4 短期集中リハビリテーション実施加算	337.1	3.1 認知症専門ケア加算	3,369.0
61.5 認知症短期集中リハビリテーション実施加算	135.9	9.2 認知症情報提供加算	142.0
64.6 退所前後訪問指導加算	3.7	89.2 夜勤職員配置加算	3,276.2
76.9 退所時指導加算	8.7	96.9 栄養マネジメント加算	3,784.5
81.5 退所時情報提供加算	8.0	95.4 療養食加算	1,301.4
78.5 退所前連携加算	6.1	36.9 経口移行加算	33.1
89.2 サービス提供体制強化加算	4,074.3	55.4 口腔機能維持管理加算	275.8
23.1 若年性認知症入所者受入加算	80.8	23.1 経口維持加算 (1)	3.0
6.2 在宅復帰支援機能加算 (1)	8,550.0	55.4 経口維持加算 (2)	202.2
7.7 在宅復帰支援機能加算 (2)	9,268.5	58.5 緊急時治療管理費	7.0

NA=1.5 N=65 ※当てはまる項目の無回答と回答母数

問 24 貴施設では、入所者が亡くなる際に施設内で看取りを行っていますか○はひとつ)

21.5 希望者全ての看取りを行っている	33.8 施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている
43.1 特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている	0.0 その他
1.5 看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	(具体的に )

NA=0.0 N=65

問 25 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、次の取り組みを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

64.6 利用者に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
95.4 家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
43.1 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
64.6 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
95.4 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
23.1 家族会を設置している
3.1 その他 (具体的に )

NA=0.0 N=65

問 26 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況についておうかがいします。(○はひとつ)

介護相談員派遣事業は、介護相談員が利用者や利用者家族の日常的な不満などを聴き、その声を事業者へと伝える橋渡しを行うことで、苦情を未然に防ぎ、事業者が提供するサービスの質の向上に役立

67.7 現在、介護相談員を受け入れている → 問 26-1 へ

16.9 現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい

12.3 当分、介護相談員を受け入れることが難しい

(理由：具体的に ) → 問 27 へ

NA=3.1 N=65

問 26-1 問 26 で「1、2」と回答した方におうかがいします。

横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果について、おうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

(介護相談員を受け入れることで)
90.9 利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
56.4 利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
32.7 介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている
18.2 利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している
34.5 施設での接遇研修などの際に活用している
18.2 地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている
7.3 ボランティアを受け入れるきっかけとなっている
5.5 活用方法がわからず、役立ることが難しい
0.0 その他 (具体的に )

NA=0.0 n=55

問 27 質の高い人材を確保するために、貴施設では昇進、昇給等に際して、どのような基準で評価を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

53.8 貴施設での在職期間 (勤続年数)	32.3 利用者・顧客からの評価・評判 (CS 調査結果など)
38.5 貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数	38.5 研修等の受講状況
66.2 所有している資格の種類	6.2 その他
76.9 介護・看護技術面の能力	(具体的に )
69.2 管理能力	

NA=4.6 N=65

問 28 スタッフの研修や資格取得について、以下の取り組みを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

92.3 自施設で研修を実施している	47.7 外部の研修への参加費（自己負担）の補助を行っている
32.3 外部の研修機関に委託して実施している (費用は施設負担)	0.0 特に行っていない
83.1 外部の研修への参加を奨励している (費用は施設負担)	6.2 その他 (具体的に )

NA=1.5 N=65

問 29 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

58.5 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
61.5 サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
66.2 多問題事例等に関するケース検討会を行っている
96.9 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
55.4 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
26.2 外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など)
16.9 ユニットケアを実施している
58.5 施設を開放し、ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている
15.4 利用者が地域活動に向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている
0.0 その他(具体的に )
0.0 特に行っていない

NA=0.0 N=65

【問 29 で「6. 外部評価を受けている」と回答しなかった方におうかがいします。】

問 29-1 貴施設は、サービスの質について、横浜市の第三者評価を受ける予定はありますか。

(○はひとつ)

2.1 現在申請中	75.0 今のところ予定はない
16.7 将来受ける予定	2.1 その他(具体的に )

NA=4.2 n=48

職員の採用状況等について、おうかがいします。

問 30 職員の募集はどのように行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

96.9 ハローワーク(公共職業安定所)に求人票を出している	35.4 職業紹介雑誌等に求人を掲載している
10.8 看護系大学に求人票を出している	70.8 就職相談会等の機会にブースを設けている
0.0 薬科系大学に求人票を出している	13.8 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる
66.2 専門学校に求人票を出している	80.0 インターネット媒体を介して募集
78.5 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	12.3 その他 (具体的に )

NA=0.0 N=65

問 31 職員の採用状況について、施設として認識しているものについてお選びください。

(あてはまるものすべてに○)

13.8 医師の採用が困難な状況にある	1.5 栄養士の採用が困難な状況にある
80.0 看護職員の採用が困難な状況にある	27.7 機能訓練指導員の採用が困難な状況にある
13.8 介護支援専門員の採用が困難な状況にある	0.0 調理員の採用が困難な状況にある
60.0 介護職員の採用が困難な状況にある	1.5 その他の職員の採用が困難な状況にある
10.8 支援相談員の採用が困難な状況にある	7.7 その他(具体的に )
	10.8 今は職員は足りている

NA=0.0 N=65

問 32 職員の定着率を上げるために必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

76.9 職員給与の引き上げ等労働条件の向上	89.2 職員のモチベーションの維持・向上
56.9 キャリアアップのための施設内組織の整備	58.5 研修等のスキルアップの機会を設ける
52.3 介護の職場のイメージアップ	3.1 その他(具体的に )

NA=0.0 N=65

他事業者・医療機関等との連携についておうかがいします。

問 33 他の介護事業者とは、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

44.6 勉強会、ケース検討会の共同開催	27.7 技術的に対応できない場合の紹介・連携
49.2 事業環境などの情報交換	4.6 その他 (具体的に )
20.0 交換研修の実施	
53.8 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	7.7 特に連携していない

NA=1.5 N=65

問 34 医療機関とは、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

36.9 事業所の医師以外の医師・医療機関から、入所者の健康管理や処置について助言を受けている
30.8 事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある
56.9 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
90.8 協力医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている
3.1 その他(具体的に )

NA=0.0 N=65

問 35 貴施設の運営やサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。以下から最も必要と考えられる情報・支援を3つまで選択してください。(○は3つまで)

66.2 介護保険制度・介護報酬等に関する情報	10.8 緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報
21.5 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	15.4 事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ
18.5 情報提供・相談等の窓口	7.7 ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ
26.2 介護技術・方法に関する情報	3.1 サービス展開のための土地・建物に関する情報
21.5 認知症ケアに関する情報	1.5 その他 (具体的に )
4.6 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	0.0 特に必要な情報・支援はない
38.5 困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言	
3.1 介護予防に関する情報	
27.7 研修・講座等に関する情報	
21.5 周辺事業所や医療機関に関する情報	
12.3 定員の空き状況、空室・空床に関する情報	

NA=1.5 N=65

問 36 ボランティアの受入頻度についてお答えください。(○はひとつ)

23.1 ほぼ毎日	44.6 週1日程度	9.2 月2回程度	10.8 月1回程度	10.8 その他
-----------	------------	-----------	------------	----------

NA=1.5 N=65

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[ について]

ご協力ありがとうございました  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

## 12. 介護サービス事業所(居住系)調査 (特定施設、認知症グループホーム等)

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果(単純集計)を記載している。  
各設問の回答構成比(%)は選択肢(設問の回答文)の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者(N=「全回答者数」またはn=「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記)に占める選択肢回答者の割合(回答構成比:%)を小数第一位まで表記している(小数第二位を四捨五入)。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値(小数第一位まで)を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



# 介護サービス事業所（居住系）調査

## アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、特別養護老人ホーム等介護施設のみならずのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。  
 この調査は平成 25 年 9 月 1 日現在、横浜市内で開所されている、全ての特定施設入居者生活介護事業所、認知症対応型共同生活介護事業所等の管理者の方に送付させていただきました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成 25 年 9 月 1 日現在、横浜市内で開所されている、特定施設入居者生活介護事業所、認知症対応型共同生活介護事業所等の管理者の方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記2の対象の方がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 25 年 12 月 6 日(金)までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。  
 なお、データ分析のため、給付管理データと突合することもありますので、ご承知おきください。  
 その際もすべて統計的な処理を行い、個別の事業者(所)の情報を外部に出すことはありません。

### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412  
 高齢施設課 電話 045(671)4117  
 介護事業指導課 電話 045(671)3466

### まず、貴事業所の概要についておうかがいします。

問1 法人名・事業所名をご記入ください。

運営法人名										
施設名	介護保険事業所番号									
	開所年月	平成	年	月						
事業所の種類 (○はひとつ)	30.7	特定施設	60.4	グループホーム	8.9	その他				

NA(無回答、以下同じ)=0.0 N(回答母数、以下同じ)=316

問1-1 記入者をお答えください。

記入者				電話番号					
-----	--	--	--	------	--	--	--	--	--

問2 貴事業所の所在地をお選びください。(○はひとつ)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	

(単位: %)

所在地	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
特定施設	10.3	6.2	1.0	4.1	2.1	3.1	7.2	8.2	5.2	5.2	
グループホーム	5.2	9.4	10.5	2.6	6.3	6.3	4.7	5.8	4.2	11.0	
その他	14.3	3.6	3.6	7.1	7.1	0.0	3.6	0.0	3.6	3.6	
所在地	11	12	13	14	15	16	17	18	NA		
特定施設	9.3	6.2	7.2	4.1	1.0	6.2	6.2	7.2	0.0	n = 97	
グループホーム	9.4	3.7	8.9	1.0	0.5	2.1	4.7	3.7	0.0	n = 191	
その他	10.7	7.1	3.6	7.1	0.0	10.7	10.7	3.6	0.0	n = 28	

### 【特定施設の事業所の方におうかがいします。】

問3 貴事業所(特定施設)の定員をご記入ください。

(数値は平均値)	計	4人部屋	3人部屋	2人部屋	個室	その他
入居	70.0人	0.7人	0.0人	3.9人	50.4人	0.0人

### 【グループホームの事業所の方におうかがいします。】

問3-1 貴事業所(グループホーム)のユニット数とユニット毎の定員をご記入ください。

(数値は平均値)	ユニット数	ユニット毎の定員	1ユニット	2ユニット	3ユニット	4ユニット
	1.9ユニット		8.9人	10.3人	8.7人	0.0人

問3-2 貴事業所で共用型認知症対応型通所介護を実施されていますか。(○はひとつ)

4.7 共用型認知症対応型通所介護を実施している	92.7 実施していない	→ 問3-4へ
		NA=2.6 n=191

問3-3 共用型認知症対応型通所介護の定員、登録者数をご記入ください。(数値は平均値)

定員	登録者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
5.3人	4.7人	0.0人	0.0人	0.6人	1.2人	1.4人	1.0人	0.4人

### 【問3-2で「2. 実施していない」と回答されたグループホームの事業所の方におうかがいします。】

問3-4 貴事業所での共用型認知症対応型通所介護の状況等についておうかがいします。(○はひとつ)

0.0 実施していたが取り下げた	
7.3 実施していないが今後実施予定(実施予定時期 頃・不明)	
83.1 実施する予定はない	

NA=9.6 n=177

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問4 下記の介護保険サービスのうち、貴事業所（併設施設を含む）で実施しているものはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 訪問介護	8. 介護予防訪問リハビリテーション	16. 夜間対応型訪問介護
2. 介護予防訪問介護	9. 通所介護	17. 認知症対応型通所介護
3. 訪問入浴介護	10. 介護予防通所介護	18. 介護予防認知症対応型通所介護
4. 介護予防訪問入浴介護	11. 通所リハビリテーション	19. 小規模多機能型居宅介護
5. 訪問看護	12. 介護予防通所リハビリテーション	20. 介護予防小規模多機能型居宅介護
6. 介護予防訪問看護	13. 福祉用具貸与	21. 認知症対応型共同生活介護
7. 訪問リハビリテーション	14. 特定福祉用具販売	22. 複合型サービス
	15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	23. 居宅介護支援
		24. 1～23までのサービスは行っていない

(単位：%)

実施内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
特定施設	9.3	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	5.2	1.0	0.0	2.1
グループホーム	6.8	4.7	1.6	0.5	7.3	1.6	0.0	0.0	8.4	5.8	1.0	0.5	1.6
その他	78.6	42.9	0.0	0.0	10.7	7.1	0.0	0.0	21.4	14.3	0.0	0.0	3.6

実施内容	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	NA
特定施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	1.0	9.3	75.3	6.2
グループホーム	0.5	0.5	0.0	4.7	2.6	9.9	3.7	81.2	0.0	6.8	6.8	2.6
その他	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	35.7	7.1	3.6

n = 97  
n = 191  
n = 28

問5 実際に勤務する職員（介護職員または看護職員）の数は、どのような配置となっていますか。

※ グループホームの場合、ユニットごと的人数でご記入ください。

日中（正午を基準とします）	介護職員	人	看護職員	人
夜間（24時を基準とします）	介護職員	人	看護職員	人

(数値は平均値)	日中／介護職員	夜間／介護職員	日中／看護職員	夜間／看護職員
特定施設	10.6人	2.8人	2.4人	1.2人
グループホーム	3.3人	1.2人	1.1人	0.0人
その他	6.1人	1.7人	1.7人	1.0人

入居者の状況についておうかがいします。

問6 平成25年10月1日午前0時時点の入居者（一時入院や帰宅等の外泊で居室を確保している人も含む）の人数と、そのうち横浜市の被保険者の人数をお答えください。

(数値は平均値)	特定施設等	グループホーム
	入居 (自立の入居者等も含む)	入居 (短期利用共同生活介護は除く)
入居者数	61.3人	16.2人
うち横浜市の被保険者数	39.7人	16.0人
うち横浜市以外の被保険者で住所地特例を受けている人数	16.1人	

問7 問6の入居者について、年齢別の人数をご記入ください。

(数値は平均値)	特定施設等			グループホーム
	入居			入居 (短期利用共同生活介護は除く)
	自立	要支援1,2	要介護1～5	
65歳未満	0.3人	0.1人	0.3人	0.4人
65～69歳	0.7人	0.1人	0.5人	0.6人
70～74歳	3.2人	0.5人	1.3人	1.0人
75～79歳	6.1人	1.1人	3.6人	2.3人
80～84歳	9.6人	2.4人	10.3人	4.0人
85～89歳	6.0人	2.3人	15.0人	4.2人
90～94歳	1.5人	1.0人	0.5人	2.8人
95歳以上	0.4人	0.3人	4.4人	0.9人
合計	28.0人	8.1人	46.8人	16.1人

問8 問6の入居者について、要介護度別の人数をご記入ください。

(数値は平均値)	特定施設等		グループホーム	
	入居		入居 (短期利用共同生活介護は除く)	
	自立 (介護度なし)	うち医療処置の必要な人数	うち医療処置の必要な人数	うち医療処置の必要な人数
自立 (介護度なし)	8.0人			
要支援1	3.2人	0.3人		
要支援2	3.2人	0.3人	0.0人	0.0人
要介護1	10.7人	2.1人	2.6人	1.1人
要介護2	10.7人	2.5人	4.0人	2.0人
要介護3	9.2人	2.6人	4.7人	2.3人
要介護4	8.7人	3.0人	2.8人	1.5人
要介護5	7.4人	3.5人	1.9人	1.3人
合計	61.2人	14.4人	16.2人	8.2人

問9 問6の入居者について、日常生活自立度（ADL）別人数をご記入ください。

(数値は平均値)	特定施設等	グループホーム
	入居	入居 (短期利用共同生活介護は除く)
自立	10.4人	0.4人
ランクJ	5.7人	1.3人
ランクA	22.5人	10.0人
ランクB	16.2人	3.4人
ランクC	6.2人	1.0人
合計	61.1人	16.2人



問10 問6の入居者について、認知症ランク別人数をご記入ください。

(数値は平均値)	特定施設等	グループホーム
	入居	入居 (短期利用共同生活介護は除く)
正 常	16.6人	
ランクⅠ	7.9人	1.0人
ランクⅡ	15.1人	4.8人
ランクⅢ	12.6人	6.4人
ランクⅣ	8.0人	3.3人
ランクⅤ	1.7人	0.7人
合 計	62.0人	16.2人

問11 問6の入居者について傷病別(現在治療中に限る)の人数をご記入ください。  
(複数の傷病に該当する場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

(数値は平均値)	特定施設等	グループホーム
	入居	入居 (短期利用共同生活介護は除く)
悪性新生物	3.4人	1.5人
糖尿病	7.2人	2.4人
高血圧症	30.2人	7.6人
心疾患	13.2人	2.6人
脳梗塞	7.5人	2.6人
脳出血	2.8人	1.4人
呼吸器疾患	5.3人	1.5人
消化器系疾患	12.5人	2.7人
骨粗しょう症	10.1人	3.3人
骨折・関節の疾患	9.2人	2.3人
褥瘡	2.3人	1.3人
目の疾患	12.4人	3.1人
パーキンソン病	2.9人	1.4人
腎疾患	3.8人	1.5人
認知症	23.7人	15.3人
うつ	4.8人	1.8人
その他	14.8人	3.7人
重複計上しない 実際の人数	50.6人	15.9人

問11-1 貴事業所は入居者への医療処置対応をどのように行っていますか。(〇はひとつ)

1. 入居時からすべて行っている
2. 入居時から対応が可能なもののみ行っている
3. 入居時は行っていないが、必要になった場合はすべて対応している
4. 入居時は行っていないが、必要になった場合は対応が可能なもののみ対応している
5. 医療処置対応は行っていない →問12へ

(単位：%)

処置対応	1	2	3	4	5	NA
特定施設	13.4	59.8	0.0	10.3	3.1	13.4
グループホーム	4.2	29.8	1.6	29.3	29.8	5.2

n = 97  
n = 191

問11-2 問11-1で「1～4」と回答された事業所におうかがいします。  
入居者のうち、医療処置が必要な入居者数(現在治療中に限る)をご記入ください。  
(複数の医療処置が必要な場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

(数値は平均値)	特定施設等	グループホーム
	入居	入居 (短期利用共同生活介護は除く)
吸引	4.3人	1.3人
内数 喀痰吸引	4.3人	1.3人
吸入	3.2人	1.0人
経管栄養	3.2人	1.0人
内数 鼻腔経管栄養	1.8人	0.0人
瘻孔経管栄養	3.1人	1.0人
中心静脈栄養	2.0人	0.0人
モニター測定 (心拍、血圧、酸素、飽和度)	7.3人	7.2人
酸素療法	2.6人	1.1人
気管切開	1.0人	0.0人
人工呼吸器	1.0人	0.0人
ストーマ(人工肛門)	1.2人	1.2人
留置尿道カテーテル (膀胱カテーテルを含む)	2.4人	1.0人
点滴	2.1人	1.3人
内数 中心静脈点滴	2.3人	0.0人
末梢静脈点滴	1.8人	1.3人
褥瘡処置	1.9人	1.2人
内数 褥瘡処置(Ⅲ度以上)	1.6人	1.2人
がん末期の疼痛管理	1.0人	1.3人
腎透析(血液透析及び腹膜透析)	1.4人	1.7人
自己注射(インスリンを含む)	1.9人	1.1人
その他の投薬管理(服薬介助を含む)	57.0人	15.4人
重複計上しない実際の人数	27.1人	8.5人

問 12 貴事業所では、医療処置が必要な人の入居が受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由をお選びください。(〇はひとつ)

1. 医師が配置されていない	4. その他 (具体的に )
2. 医療機関との連携が不十分	5. 医療処置が必要な人も全て受け入れている
3. 看護職員の体制が不十分	

→ 問 13へ

(単位:%)

理由	1	2	3	4	5	NA	n
特定施設	39.2	3.1	29.9	11.3	12.4	4.1	n = 97
グループホーム	25.7	6.3	36.6	11.5	4.2	15.7	n = 191
その他	25.0	7.1	14.3	28.6	7.1	17.9	n = 28

【問 12 で「1～4」に回答された方におうかがいします。】

問 12-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるためにどのようなことが必要と考えますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 看護職員の配置基準を見直す	4. 介護職に一部の医療行為を認める
2. 医療処置を必要とする人の受け入れ基準を作る	5. その他
3. 協力医療機関との連携を強める	(具体的に )

(単位:%)

必要なこと	1	2	3	4	5	NA	n
特定施設	35.8	30.9	45.7	49.4	11.1	2.5	n = 81
グループホーム	35.9	37.3	48.4	52.3	5.9	3.3	n = 153
その他	19.0	23.8	57.1	38.1	14.3	4.8	n = 21

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問 13 通院時にはどのような対応をしていますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 原則 家族対応	3. 協力医療機関を活用している
2. 原則 スタッフ対応	4. その他(具体的に )

(単位:%)

通院時の対応	1	2	3	4	NA	n
特定施設	41.2	63.9	60.8	13.4	0.0	n = 97
グループホーム	73.3	33.5	54.5	15.7	1.0	n = 191
その他	67.9	64.3	64.3	0.0	0.0	n = 28

問 14 医療機関とどのように連携していますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 入居者の健康管理や処置について助言を受けている	5. 認知症の周辺症状について助言を受けている
2. 往診をしてくれる医師・医療機関がある	6. その他
3. 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	(具体的に )
4. 提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	7. 連携していない

(単位:%)

医療機関との連携	1	2	3	4	5	6	7	NA	n
特定施設	86.6	96.9	32.0	35.1	45.4	8.2	0.0	0.0	n = 97
グループホーム	89.0	92.1	30.4	31.9	54.5	3.7	0.0	1.0	n = 191
その他	67.9	96.4	35.7	42.9	21.4	0.0	0.0	0.0	n = 28

問 14-1 連携している事業所の方は、医療機関で連携している診療科を具体的にお答えください。

連携している診療科目 ⇒ \_\_\_\_\_

【グループホーム以外の事業所の方におうかがいします。】

問 15 認知症入居者のケアをするにあたり、フロアやユニットを分けて対応していますか。(〇はひとつ)

1. 分けている	2. 分けていない
----------	-----------

【問 15 で「1. 分けている」と回答された方におうかがいします。】

問 15-1 分けているフロア・ユニットの数についてご記入ください。

認知症対応 ⇒ \_\_\_\_\_フロア・ユニット 全フロア・ユニット数 ⇒ \_\_\_\_\_

(単位:%)

問 15	1	2	NA	n	問 15-1	認知症対応	全フロア・ユニット数
特定施設	15.5	54.6	29.9	n = 97	特定施設	1.9	4.4
その他	3.6	64.3	32.1	n = 28	その他	1.0	—

(数値は平均値)

【平成 25 年 3 月末日までに開所した事業所におうかがいします。】

問 16 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の入居者について、入居前の居所別の人数をご記入ください(短期入居の場合は除いてください)。(あてはまるものすべてに〇と人数)

1. 特別養護老人ホーム _____人	6. 3 以外の病院・診療所 _____人
2. 介護老人保健施設 _____人	7. その他の施設 _____人
3. 介護療養型医療施設 _____人	8. 自宅等(親戚宅等を含む) _____人
4. 認知症高齢者グループホーム _____人	9. 小規模多機能型居宅介護の利用 _____人
5. 特定施設(有料老人ホーム・ケアハウス) _____人	10. 不明 _____人

(単位:人)

(数値は平均値)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
特定施設	1.3	2.6	2.0	1.6	4.1	5.6	4.4	9.4	1.5	0.0
グループホーム	1.3	1.9	1.0	2.8	3.4	2.8	1.4	4.9	2.3	1.0
その他	2.0	1.5	1.5	1.3	3.4	5.7	2.0	5.8	1.0	1.0

問 17 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間の退居者について、退居先別の人数をご記入ください(短期入居の場合は除いてください)。(あてはまるものすべてに〇と人数)

1. 特別養護老人ホーム _____人	6. 3 以外の病院・診療所 _____人
2. 介護老人保健施設 _____人	7. その他の施設 _____人
3. 介護療養型医療施設 _____人	8. 自宅等(親戚宅等を含む) _____人
4. 認知症高齢者グループホーム _____人	9. 小規模多機能型居宅介護の利用 _____人
5. 特定施設(有料老人ホーム・ケアハウス) _____人	10. 不明 _____人

(単位:人)

(数値は平均値)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
特定施設	1.9	1.8	2.5	1.0	2.7	5.1	3.0	3.3	1.0	1.0
グループホーム	1.6	1.2	1.6	1.6	2.1	1.9	1.0	1.4	1.0	1.0
その他	1.8	1.0	2.0	0.0	2.0	2.4	0.0	1.4	0.0	0.0

【問17で「8. 自宅等」に戻られた方がいる事業所におうかがいします。】

問17-1 自宅に戻られた理由ごとに、人数をご記入ください。(あてはまるものすべてに○と人数)

1. 本人の希望で	_____人	5. 理由不明	_____人
2. 自宅での介護が可能になった	_____人	6. その他	_____人
3. 経済的な理由(費用面など)で	_____人		
4. 期待していたサービスが受けられなかった	_____人		

(単位:人)

(数値は平均値)	1	2	3	4	5	6
特定施設	2.3	1.6	1.2	0.0	0.0	4.0
グループホーム	1.1	1.1	1.0	0.0	0.0	1.4
その他	1.5	1.0	1.5	0.0	0.0	0.0

【平成25年3月末日までに開所した事業所におうかがいします】

問18 平成24年4月1日～平成25年3月31日の1年間の退居者の入居期間について人数をご記入ください。(短期入居の方は除いてください。)

1年間の退居者の入居期間	人数
1 3か月未満	_____人
2 3か月～6か月未満	_____人
3 6か月～1年未満	_____人
4 1年～1年半未満	_____人
5 1年半～2年未満	_____人
6 2年～2年半未満	_____人
7 2年半～3年未満	_____人
8 3年以上	_____人

(単位:人)

(数値は平均値)	1	2	3	4	5	5	6	7
特定施設	2.4	2.5	3.0	2.3	2.3	1.8	1.7	6.9
グループホーム	1.4	1.2	1.4	1.3	1.9	1.5	1.4	1.9
その他	4.4	2.3	2.6	3.3	2.9	1.5	2.5	2.4

【平成25年3月末日までに開所したグループホームの事業所の方におうかがいします。】

問19 平成24年4月1日～平成25年3月31日の1年間の入居者について、入居前の住所地の人数をご記入ください。(数値は平均値)

入居前所在地がグループホーム所在区の方	3.6人
うちグループホーム所在の日常生活圏内の方	1.5人
入居前所在地がグループホーム所在区以外の方	4.2人
合計	7.8人

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問20 入居にかかる利用者の負担額(平均)をご記入ください。

※ 新たに入居される方へ、貴事業所が説明されている金額をご記入ください。

1 介護保険自己負担分	_____円/月
2 食費(食材料費)	_____円/月
3 家賃相当分	_____円/月
4 管理費	_____円/月
5 光熱水費	_____円/月
6 その他の日常生活費	_____円/月
7 おむつ代	_____円/月
8 合計	_____円/月

9 入居一時金・敷金・前払金	_____円
10 生活保護法指定介護機関の指定の有無(○はひとつ)	1. 指定を受けている 2. 指定を受けていない

(単位:円)

(数値は平均値)	1	2	3	4	5	6	7	8
特定施設	22,625.8	51,308.5	94,805.8	75,373.5	19,504.3	17,058.5	8,391.7	237,026.7
グループホーム	27,448.4	37,141.2	63,702.7	18,853.8	19,861.4	8,912.4	5,127.9	161,622.1
その他	23,743.4	48,170.2	71,900.0	52,122.1	13,800.2	17,886.3	7,854.1	199,311.4

(単位:円)

(数値は平均値)	9	10 生活保護法指定介護機関の指定有無(単位:%)				
特定施設	461,848,499.0	特定施設	1 6.2	2 88.7	NA 5.2	n = 97
グループホーム	44,801,720.0	グループホーム	67.0	24.6	8.4	n = 191
その他	65,308,000.0	その他	32.1	64.3	3.6	n = 28

【以下は特定施設の方のみ、ご記入ください。】(数値は平均値)		
個別的な選択による介護サービス利用料		4,574.1円/月
外出介助		2,000.8円/月
買物等の代行		1,232.5円/月
標準的な回数を超えた入浴での介助		1,699.1円/月

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問21 貴事業所では、入居者が亡くなる際に看取りを行っていますか。(○はひとつ)

1. 希望者全ての看取りを行っている	4. 看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている
2. 特定の条件がそろった一部の入居者のみ看取りを行っている	5. その他
3. 看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	(具体的に_____)

(単位:%)

看取りの実施	1	2	3	4	5	NA	
特定施設	43.3	38.1	2.1	15.5	0.0	1.0	n = 97
グループホーム	33.0	35.6	7.3	17.8	3.7	2.6	n = 191
その他	50.0	28.6	10.7	10.7	0.0	0.0	n = 28

問 22 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、次の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)  
(単位：%)

1. 利用者にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
2. 家族にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
3. 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
4. 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
5. 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
6. 家族会を設置している
7. その他(具体的に )

取り組み	1	2	3	4	5	6	7	NA	
特定施設	90.7	95.9	69.1	79.4	94.8	16.5	13.4	1.0	n = 97
グループホーム	64.4	91.1	42.4	85.9	90.6	45.5	7.3	2.6	n = 191
その他	53.6	64.3	60.7	53.6	89.3	32.1	3.6	0.0	n = 28

問 23 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)  
(単位：%)

1. 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
2. サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
3. 支援困難事例に関するケース検討会を行っている
4. 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
5. 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
6. 運営推進会議を定期的に行っている
7. 外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など)
8. ユニットケアを実施している
9. ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている
10. 利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている
11. その他(具体的に )
12. 特に行っていない

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	NA	
特定施設	80.4	73.2	56.7	95.9	61.9	60.8	24.7	17.5	74.2	25.8	8.2	0.0	2.1	n = 97
グループホーム	83.2	63.9	56.0	91.1	46.1	95.3	95.3	70.7	69.6	62.8	3.7	0.0	2.1	n = 191
その他	71.4	67.9	46.4	82.1	39.3	60.7	14.3	3.6	46.4	25.0	3.6	0.0	0.0	n = 28

※ グループホーム以外の事業所の方は、13 ページ 問 26 へお進みください。

【グループホームの事業所の方におうかがいします。】

問 24 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況についておうかがいします。(○はひとつ)

介護相談員派遣事業は、介護相談員が利用者や利用者家族の日常的な不満などを聴き、その声を事業者へと伝える橋渡しを行うことで、苦情を未然に防ぎ、事業者が提供するサービスの質の向上に役立terることを目的に平成 16 年度から実施しています。

- 3.7 現在、介護相談員を受け入れている → 問 24-1 へ
- 62.3 現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい
- 27.2 当分、介護相談員を受け入れることが難しい  
〔理由：具体的に〕 → 問 25 へ

NA = 6.8 n = 191

【問 24 で「1、2」と回答した方におうかがいします。】

問 24-1 横浜市介護相談員派遣事業の施設での活用方法や受入による効果について、おうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

- (介護相談員を受け入れることで)
- 59.5 利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
  - 56.3 利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
  - 36.5 介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている
  - 38.9 利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している
  - 24.6 施設での接遇研修などの際に活用している
  - 30.2 地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている
  - 20.6 ボランティアを受け入れるきっかけとなっている
  - 7.1 活用方法がわからず、役立terることが難しい
  - 9.5 その他(具体的に )

NA = 7.1 n = 126

問 25 運営推進会議についておうかがいします。事業所開設後、どのくらいで設置しましたか。(○はひとつ)

34.6	3ヶ月以内	8.9	3ヶ月以上6ヶ月以内	12.6	6ヶ月以上1年以内	34.6	1年以上
------	-------	-----	------------	------	-----------	------	------

NA = 9.4 n = 191

問 25-1 運営推進会議の構成員のそれぞれの人数をご記入ください。(数値は平均値)

利用者・利用者家族	2.9人
地域住民の代表(町内会役員・民生委員等)	2.4人
市・区役所職員、地域包括支援センター職員	1.3人
グループホームに知見を有する者	1.7人
その他	2.3人

問 25-2 運営推進会議の構成員のそれぞれの役割をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

	(それぞれあてはまるものすべてに○) (単位：%)	役割						
		提供地域の 交換情報	地域への 橋渡しの 役	招待行事等 への 参加	ケアへの 提示	事業運営 への 参画	その他	NA
利用者・利用者家族	n = 182	30.8	14.3	72.5	89.0	29.1	5.5	1.6
地域住民の代表 (町内会役員・民生委員等)	n = 185	89.7	90.3	73.0	22.2	26.5	4.3	2.2
市・区役所職員、 地域包括支援センター職員	n = 184	86.4	77.2	61.4	38.0	32.1	7.6	3.3
グループホームに 知見を有する者	n = 100	65.0	53.0	58.0	55.0	49.0	12.0	9.0
その他	n = 42	40.5	31.0	33.3	31.0	45.2	19.0	35.7

問 25-3 運営推進会議の頻度をお選びください。(○はひとつ)

72.8	年6回程度	15.7	年4回程度	0.5	年2回程度
4.7	年5回程度	2.1	年3回程度	1.0	年1回程度

NA = 3.1 n = 191

問25-4 運営推進会議において検討・協議する主な内容についてお選び下さい。

(あてはまるものすべてに○)

84.8 利用者登録状況や利用状況等	81.2 利用者支援やケアの内容・質について
53.9 介護や福祉に関する制度動向等について	60.7 職員の労務管理について(退職や新規採用など)
91.1 地域との協力や連携について	47.1 事業方針等について
94.2 行事の開催について	4.7 その他(具体的に)

NA=2.6 n=191

**【すべての事業所の方におうかがいします。】**

問26 非常時・災害時の対応についてどのような対応を行っていますか。(あてはまるものすべてに○と数字)

1. 災害対応マニュアルを作成している
2. 事業所内で避難訓練を行っている → ( )回/年
3. 地域と連携した避難訓練を行っている → ( )回/年

(単位: %)

(数値は平均値)

対応	1	2	3	NA	n	実施回数	2	3
特定施設	93.8	96.9	14.4	1.0	n=97	特定施設	2.2回	0.9回
グループホーム	89.5	95.8	75.9	0.5	n=191	グループホーム	2.9回	1.5回
その他	92.9	89.3	14.3	0.0	n=28	その他	2.8回	1.0回

**他事業所等との連携についておうかがいします。**

問27 他の介護事業所と、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強会、ケース検討会の共同開催	5. 技術的に対応できない場合の紹介・連携
2. 事業環境などの情報交換	6. その他
3. 交換研修の実施	(具体的に)
4. 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	7. 特に連携していない

(単位: %)

他事業所との連携	1	2	3	4	5	6	7	NA	n
特定施設	34.0	37.1	18.6	38.1	18.6	7.2	28.9	8.2	n=97
グループホーム	40.3	39.3	54.5	41.9	13.1	7.9	11.5	3.7	n=191
その他	35.7	28.6	10.7	39.3	28.6	3.6	14.3	7.1	n=28

問28 地域のどのような組織と連携をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会・町内会	3. 家族会	5. 商店街、レストラン
2. ボランティアグループ	4. 学校関係	6. その他(具体的に)
7. 連携をとっていない → 問29へ		

(単位: %)

地域組織との連携	1	2	3	4	5	6	7	NA	n
特定施設	67.0	57.7	7.2	40.2	10.3	5.2	9.3	1.0	n=97
グループホーム	94.8	53.9	30.4	43.5	20.9	7.3	0.0	1.6	n=191
その他	39.3	42.9	7.1	35.7	10.7	3.6	14.3	7.1	n=28

問28-1 地域とどのような連携をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の行事への参加	5. 地元商店街での買い物
2. 講師として指導してもらう	6. 認知症サポーター養成講座の開催
3. 事業所イベントへの招待	7. その他
4. 小学校・中学校の体験学習	(具体的に)

(単位: %)

連携の内容	1	2	3	4	5	6	7	NA	n
特定施設	67.8	11.5	49.4	43.7	25.3	1.1	5.7	8.0	n=87
グループホーム	96.3	6.9	63.3	42.6	47.3	11.7	4.3	0.0	n=188
その他	36.4	13.6	31.8	22.7	27.3	13.6	9.1	9.1	n=22

問29 ボランティアの受入頻度についてお選びください。(○はひとつ)

1. ほぼ毎日	2. 週1日程度	3. 月2回程度	4. 月1回程度	5. その他
6. 受け入れていない → 問31へ				

(単位: %)

受け入れ頻度	1	2	3	4	5	6	NA	n
特定施設	4.1	24.7	22.7	21.6	16.5	7.2	3.1	n=97
グループホーム	1.0	16.2	17.8	27.7	28.3	7.9	1.0	n=191
その他	0.0	21.4	10.7	10.7	21.4	28.6	7.1	n=28

問30 個人ボランティアの受け入れ状況をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

1. レクリエーションなどの指導、参加支援	8. 入浴後の整髪、ドライヤーかけ、からだ拭き等
2. お茶出しや食堂内での配膳、下膳などの補助	9. 事業所への利用者の送迎
3. 食事介助の補助	10. その他 ※具体的にお書きください
4. 散歩、外出、館内移動の補助	[ ]
5. 事業所関係行事の手伝い	
6. 話し相手	
7. 洗濯物の整理や衣類の縫製	

(単位: %)

受け入れ状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	NA	n
特定施設	81.6	0.0	0.0	1.1	12.6	31.0	2.3	0.0	0.0	9.2	3.4	n=87
グループホーム	64.9	8.6	2.9	13.8	22.4	37.4	7.5	3.4	0.0	13.2	9.8	n=174
その他	72.2	5.6	0.0	5.6	11.1	38.9	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	n=18



## 13. 介護サービス事業所調査

※居住系サービス除く

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
数値回答の箇所、設問回答がない場合は、－で表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。





## 介護サービス事業所調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
 横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
 現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内で在宅介護サービス（介護予防・地域密着型を含む）を提供されている各事業所のみなさまのご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。  
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。  
 平成25年11月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成25年9月1日現在、横浜市内の介護サービス（介護予防・地域密着型を含む）を提供されている事業所のうち、在宅サービスを実施されている事業所（※）に送付させていただきました。  
 ※ 指定情報による。ただし、居宅療養管理指導、福祉用具貸与、特定福祉用具販売をそれぞれ単独で提供している事業所を除く。  
 ※ グループホーム、特定施設等の居住系サービス事業所を除く。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

事業所としてご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成25年12月6日（金）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。  
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412  
 介護事業指導課 電話 045(671)3413

貴事業所の概要についておうかがいします。

問1 貴事業所のお名前、介護保険事業所番号をご記入ください。

【事業所名】	【介護保険事業所番号】
--------	-------------

※ 問2でお答えのサービス名に対応した番号をご記入ください。

問2 市内で現在提供しているサービスについて、あてはまる番号に○をつけて、介護保険制度施行以降の事業運営年数をご記入ください。（最長で14年となります）（あてはまるものに○と年数）

区分	現在実施しているサービス	運営年数(数値は平均値)	区分	現在実施しているサービス	運営年数(数値は平均値)
居宅介護支援	26.9	8.9年	福祉用具貸与	2.7	6.4年
介護予防支援	16.5	5.8年	介護予防福祉用具貸与	2.3	4.9年
訪問介護	34.5	7.3年	特定福祉用具販売	1.9	6.2年
介護予防訪問介護	29.0	5.4年	特定介護予防福祉用具販売	1.7	4.7年
訪問入浴介護	2.1	8.5年	住宅改修	1.0	5.4年
介護予防訪問入浴介護	1.6	5.8年	特定施設入居者生活介護	0.2	11.7年
訪問看護	12.8	7.5年	介護予防特定施設入居者生活介護	0.2	4.3年
介護予防訪問看護	8.9	5.4年	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1.2	1.0年
訪問リハビリテーション	2.8	4.7年	夜間対応型訪問介護	1.1	3.2年
介護予防訪問リハビリテーション	2.1	3.8年	認知症対応型通所介護	6.2	4.8年
居宅療養管理指導	4.3	7.3年	介護予防認知症対応型通所介護	4.3	3.4年
介護予防居宅療養管理指導	2.0	5.0年	小規模多機能型居宅介護	5.1	3.3年
通所介護	34.5	6.3年	介護予防小規模多機能型居宅介護	2.5	3.4年
介護予防通所介護	28.3	4.8年	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	2.0	9.2年
通所リハビリテーション	5.3	8.1年	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	1.1	7.8年
介護予防通所リハビリテーション	4.7	5.9年	地域密着型特定施設入居者生活介護	0.0	一年
短期入所生活介護	8.0	9.1年	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0.0	一年
介護予防短期入所生活介護	6.6	5.9年	複合型サービス	0.6	0.6年
短期入所療養介護	3.7	9.4年	介護老人福祉施設	6.7	9.0年
介護予防短期入所療養介護	3.2	6.7年	介護老人保健施設	3.3	9.4年
			介護療養型医療施設	0.1	13.5年

NA（無回答、以下同じ）=1.3 N（回答母数、以下同じ）=1,402

問3 貴事業所の形態をお選びください。（○はひとつ）

3.5 社会福祉協議会・福祉サービス協会	51.5 株式会社・有限会社等（営利法人）
18.9 社会福祉法人 (社会福祉協議会・福祉サービス協会を除く)	5.2 NPO法人
13.1 医療法人	0.0 地方自治体
2.1 社団法人・財団法人（医療法人を除く）	2.0 個人
1.5 生協・農協等	1.1 その他

NA=1.2 N=1,402

問4 貴事業所の横浜市内での事業エリアをお選びください。(あてはまるものすべてに○)

10.5 青葉区	15.0 神奈川区	9.4 栄区	14.8 戸塚区	11.2 緑区
14.1 旭区	8.1 金沢区	10.3 瀬谷区	11.6 中区	14.5 南区
11.8 泉区	14.2 港南区	10.6 都筑区	9.0 西区	3.6 横浜市全域
14.5 磯子区	14.3 港北区	12.5 鶴見区	15.3 保土ヶ谷区	

NA=1.3 N=1,402

問5 貴事業所の職員数、平均勤続年数をご記入ください。(あてはまるものに人数・年数)

※ 兼務されている場合はあてはまる項目にすべてご記入ください。

※ 常勤人数は、換算でなく**実人数**をご記入ください。

区分 (数値は平均値)	常勤人数 (実人数)	貴事業所での 平均勤続年数	貴法人以外を 含めた当該職 種の経験年数	非常勤人数 (人)	貴事業所での 平均勤続年数	貴法人以外を 含めた当該職 種の経験年数
(1)管理者	1.1人	4.6年	8.3年			
(2)サービス提供責任者	0.9人	4.4年	6.8年			
(3)医師	0.2人	8.4年	24.4年	0.3人	5.5年	20.2年
(4)保健師	0.0人	4.2年	10.6年	0.0人	4.9年	14.2年
(5)看護師	1.1人	4.2年	14.9年	1.4人	3.4年	13.6年
(6)准看護師	0.3人	4.7年	17.6年	0.5人	3.6年	16.1年
(7)薬剤師	0.0人	6.9年	22.3年	0.0人	4.1年	19.1年
(8)社会福祉士	0.2人	4.0年	6.5年	0.0人	4.6年	7.8年
(9)介護福祉士	3.9人	3.9年	6.7年	2.4人	3.9年	6.4年
(10)理学療法士	0.3人	3.4年	8.1年	0.1人	3.0年	7.6年
(11)作業療法士	0.2人	2.7年	6.7年	0.1人	2.5年	8.2年
(12)言語聴覚士	0.0人	2.7年	5.9年	0.0人	2.9年	9.2年
(13)管理栄養士	0.1人	5.1年	9.5年	0.0人	4.9年	14.6年
(14)栄養士	0.0人	5.6年	8.6年	0.0人	6.4年	8.4年
(15)機能訓練指導員	0.2人	2.9年	5.3年	0.4人	2.7年	6.9年
(16)介護支援専門員	0.8人	4.7年	6.7年	0.3人	3.7年	6.0年
(17)ヘルパー1級	0.2人	5.1年	7.1年	0.2人	4.7年	8.3年
(18)ヘルパー2級	3.1人	3.1年	4.5年	8.2人	3.4年	5.0年
(19)ヘルパー初任者研修 修了	0.1人	1.5年	1.8年	0.2人	1.1年	1.5年
(20)ヘルパー実務者研 修修了	0.1人	2.8年	3.4年	0.1人	3.1年	2.8年

[次ページに続きます]

区分 (数値は平均値)	常勤人数 (実人数)	貴事業所での 平均勤続年数	貴法人以外を 含めた当該職 種の経験年数	非常勤人数 (人)	貴事業所での 平均勤続年数	貴法人以外を 含めた当該職 種の経験年数
(21)生活相談員	0.9人	3.5年	5.5年	0.2人	2.6年	4.2年
(22)介護職員	3.4人	2.9年	4.8年	4.0人	2.8年	4.4年
(23)事務職員	0.7人	5.0年	8.0年	0.5人	3.6年	5.7年
(24)その他	0.2人	4.7年	6.5年	1.2人	3.1年	4.5年

【以降は、在宅介護サービス事業についての設問です。】

問6 居宅介護支援以外の居宅サービスのことについてお答えください。事業を運営する上での課題は何ですか。次から、主なものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

38.9 新規利用者の獲得が困難	34.7 スタッフの人材育成
8.0 利用者のサービスの利用の継続	25.0 責任者など中堅人材の確保・育成
5.7 利用者1人あたりの利用量が少ない	11.2 他のサービス事業所との競合が激しい
9.3 設備・スタッフなどが不足し量的に利用者のニーズに応えられない	9.0 ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携
7.3 利用者や家族が介護保険制度やサービスをよく理解していない	3.6 他のサービス事業所との連携
2.6 利用者の身体状況の把握が難しい	7.6 医療機関との連携
2.4 利用者からの苦情や事故への対応	28.7 介護報酬が低い
6.8 訪問や送迎が非効率(エリアが広い等)	2.9 その他
51.1 スタッフの確保	(具体的に )
4.9 スタッフが短期間で離職してしまう	2.1 特に課題はない

NA=7.1 N=1,402

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

問7 質の高い人材を確保するために、貴事業所では現場職員(介護・看護等に携わる職員)の昇進、昇給等に際して、どのような内容・項目で評価を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

41.4 貴事業所での在職期間(勤続年数)	25.8 利用者・顧客からの評価・評判(CS調査結果など)
19.2 貴事業所以外を含めた当該職種としての経験年数	16.1 研修等の受講状況
39.7 所有している資格の種類	61.9 業務への取り組み意欲
40.2 介護技術面の能力	6.1 その他
31.8 管理能力	(具体的に )
	8.6 昇進・昇格に関する評価制度はない

NA=7.4 N=1,402

問8 スタッフの研修や資格取得について、事業所としての取り組みはありますか。ある場合、年間の回数もご記入ください。(あてはまるものに○と数字)

(数値は平均値)	
71.5 事業所として取り組んでいる⇒(年 7.8 回程度)	11.1 事業所としては特にない
51.7 個人参加を支援している ⇒(年 4.6 回程度)	

NA=7.1 N=1,402

問8-1 問8で「2. 個人参加を支援している」に回答された事業所におうかがいます。個人参加への支援の方法はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

55.4 全額支援している	56.4 勤務扱いを認める
37.8 部分支援している	7.2 その他(具体的に )
NA=0.8 n=725	

問9 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

72.6 サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している	
78.5 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている	
42.9 利用者や家族に対し満足度調査を行っている	
17.8 積極的に外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除くISO、第三者評価など)	
63.3 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している	
30.7 現場のスタッフが自発的に多問題事例に関するケース検討会などを行っている(現場スタッフに任せている)	
7.7 その他(具体的に )	
2.1 特に行っていない	
NA=6.5 N=1,402	

問10 貴事業所におけるサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。

以下から最も必要と考えられる情報・支援を3つまでお選びください。(○は3つまで)

42.0 介護保険制度・介護報酬等に関する情報	4.4 定員の空き状況、空室・空床に関する情報
17.3 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	5.8 緊急時のショートステイや入院などの受け入れ先情報
11.8 情報提供・相談等の窓口	11.1 事業者連絡会等による運営サポート、バックアップ
27.6 介護技術・方法に関する情報	4.6 ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ
20.3 認知症ケアに関する情報	2.4 サービス展開のための土地・建物に関する情報
17.3 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	20.1 職員研修、交流会
28.4 困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言	16.6 医療機関との連携
8.1 介護予防に関する情報	2.1 その他
17.6 研修・講座等に関する情報	(具体的に )
8.1 周辺事業所や医療機関に関する情報	1.6 特に必要な情報・支援はない
NA=6.7 N=1,402	

**他事業所・医療機関等との連携の状況についておうかがいます。**

問11 他の介護サービス事業所等との連携について、取り組んでいることがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

34.5 勉強会、ケース検討会の共同開催	⇒ どのサービスですか。問2よりあてはまる番号をご記入ください。(複数回答可)
17.9 事業環境などの情報交換	
12.1 サービス事業所等との交換研修の実施	⇒ どのサービスですか。問2よりあてはまる番号をご記入ください。(複数回答可)
21.3 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	
10.8 技術的に対応できない場合の紹介・連携	⇒ どのサービスですか。問2よりあてはまる番号をご記入ください。(複数回答可)
7.0 NPO・ボランティア等活動団体との連絡会	
30.8 地域包括支援センターとの連絡会などの連携	⇒ どのサービスですか。問2よりあてはまる番号をご記入ください。(複数回答可)
5.8 その他(具体的に )	
19.3 特にない	
NA=7.3 N=1,402	

問11 「3. サービス事業所等との交換研修の実施」回答のサービス(複数回答)

居宅介護支援	介護予防支援	訪問介護	介護予防訪問介護	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション
33.1	9.5	42.6	16.0	1.2	0.6	17.2	0.6	1.8	0.6
居宅療養管理指導	介護予防居宅療養管理指導	通所介護	介護予防通所介護	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	短期入所生活介護	介護予防短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所療養介護
0.6	0.0	20.1	11.2	5.3	1.2	3.0	1.2	1.8	0.0
福祉用具貸与	介護予防福祉用具貸与	特定福祉用具販売	特定介護予防福祉用具販売	住宅改修	特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護
3.0	1.8	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	0.6	0.6	4.7
介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	複合型サービス	介護老人福祉施設	介護老人保健施設
2.4	8.9	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	1.8	4.7	1.8
介護療養型医療施設									NA=8.9 n=169
0.0									

問12 居宅介護支援事業所または介護予防支援事業所との連携で、課題がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

31.2 利用者が要求するサービス内容と実際の依頼内容にずれがある	
10.1 サービスの依頼が来ても、利用者の情報がないため、個別のサービス計画がたてられない	
17.9 利用者の既往症や病気などの情報がないため、不安を感じている	
20.2 利用者がケアマネジャー(介護予防支援の担当職員を含む)を介在せずに直接サービス提供者に予定変更を伝えてくる	
10.1 ケアマネジャー(介護予防支援の担当職員を含む)とのやりとりが煩雑	
27.1 ケアマネジャー(介護予防支援の担当職員を含む)が利用者の状況を十分把握していない	
6.1 その他(具体的に )	
3.0 同一法人内で居宅介護支援事業所も実施しているため、連携は必要ない	
26.5 連携はうまくいっており、特に課題はない	
NA=10.2 N=1,402	

問13 医療機関との連携について、事業所として取り組んでいることがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

36.2 医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている	32.7 緊急時の対応
29.0 往診をしてくれる医師・医療機関がある	2.6 その他(具体的に )
13.2 急変時の受入を依頼できる病院を確保している	3.3 自らもしくは法人として医療機関を経営しており、連携の問題はない
10.5 提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	7.6 連携していない
13.5 職員研修	14.5 特にない
NA=8.6 N=1,402	

**介護保険以外のサービスについておうかがいします。**

問 14 介護保険以外のサービスで、実施または実施予定のあるサービスはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

7.0 配食サービス	27.5 通院時等の付き添い
2.7 食材等の宅配	6.8 訪問での理美容
14.7 買い物代行・同行	15.5 見守り・安否確認
1.5 移動販売	10.8 話し相手
17.8 掃除・洗濯	6.6 その他
11.1 ごみ出し	(具体的に )
13.6 通院時等の送迎	42.8 実施(予定含む)しているサービスはない

NA=15.3 N=1,402

問 15 介護保険以外のサービスで、今後充足が必要だと思うサービスはありますか。

実施状況、予定に関わらずお答えください。(あてはまるものすべてに○)

17.8 配食サービス	39.6 通院時等の付き添い
12.8 食材等の宅配	11.6 訪問での理美容
24.8 買い物代行・同行	40.7 見守り・安否確認
10.1 移動販売	28.0 話し相手
12.4 掃除・洗濯	4.6 その他
20.0 ごみ出し	(具体的に )
25.0 通院時等の送迎	13.5 充足が必要なサービスはない

NA=12.7 N=1,402

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[ について]

ご協力ありがとうございました  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

## 14. 居宅介護支援事業所調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 居宅介護支援事業所調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内にて居宅介護（予防）支援サービスを提供されている各事業所のみなさまのご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成 25 年 9 月 1 日現在、横浜市内で居宅介護支援事業を提供されている事業所の管理者の方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記 2 の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 25 年 11 月 15 日（金）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045 (671) 3412  
介護事業指導課 電話 045 (671) 2356

貴事業所の概要についておうかがいします。

問 1 貴事業所のお名前、介護保険事業所番号をご記入ください。

運営法人名											
施設名	介護保険事業所番号										
	開所年月										

問 2 貴事業所の形態をお選びください。（○はひとつ）

6.3 社会福祉協議会・福祉サービス協会	1.6 生協・農協等
22.9 社会福祉法人（1. を除く）	49.0 株式会社・有限会社等（営利法人）
9.8 医療法人	6.1 NPO 法人
2.4 上記以外の社団法人・財団法人	0.8 その他

NA（無回答、以下同じ）=1.0 N（回答母数、以下同じ）=620

問 2-1 本社所在地をご記入ください。

\_\_\_\_\_都道府県 \_\_\_\_\_市区町村

問 3 貴事業所の所在地をお選びください。（○はひとつ）

7.3 青葉区	4.7 金沢区	6.0 都筑区	5.5 保土ヶ谷区
7.4 旭区	4.8 港南区	6.6 鶴見区	5.0 緑区
4.7 泉区	7.6 港北区	7.1 戸塚区	5.6 南区
5.5 磯子区	3.4 栄区	6.1 中区	
5.8 神奈川区	3.2 瀬谷区	3.1 西区	

NA=0.6 N=620

問 4 貴事業所のサービス提供地域をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

20.5 青葉区	15.2 金沢区	21.1 都筑区	26.5 保土ヶ谷区
24.2 旭区	23.7 港南区	18.1 鶴見区	22.1 緑区
17.6 泉区	22.7 港北区	21.3 戸塚区	25.2 南区
23.1 磯子区	15.5 栄区	20.0 中区	16.9 横浜市の外の神奈川県内
22.4 神奈川区	17.1 瀬谷区	21.1 西区	3.1 東京都内

NA=1.3 N=620

平成 25 年 9 月末現在のことについておうかがいします。

問 5 貴事業所の要介護度別利用者数をお答えください。（委託を含む）（数値は平均値）  
（市内）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	4.1	9.0	16.8	26.8	13.1	8.7	6.7

（市外）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	0.6	0.9	2.8	2.3	2.1	1.7	1.5

問6 同一の建物内又は敷地内で行っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

45.6 訪問介護	0.6 特定施設入居者生活介護
30.6 介護予防訪問介護	0.3 介護予防特定施設入居者生活介護
2.9 訪問入浴介護	2.3 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2.1 介護予防訪問入浴介護	1.6 夜間対応型訪問介護
13.9 訪問看護	6.3 認知症対応型通所介護
9.7 介護予防訪問看護	3.1 介護予防認知症対応型通所介護
3.2 訪問リハビリテーション	1.0 小規模多機能型居宅介護
1.9 介護予防訪問リハビリテーション	0.5 介護予防小規模多機能型居宅介護
2.7 居宅療養管理指導	2.3 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
0.8 介護予防居宅療養管理指導	1.3 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
29.0 通所介護	0.0 地域密着型特定施設入居者生活介護
25.6 介護予防通所介護	0.2 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
5.3 通所リハビリテーション	0.2 複合型サービス
3.4 介護予防通所リハビリテーション	7.1 介護老人福祉施設
6.8 短期入所生活介護	3.7 介護老人保健施設
5.5 介護予防短期入所生活介護	0.2 介護療養型医療施設
3.1 短期入所療養介護	1.3 病院
2.6 介護予防短期入所療養介護	3.5 診療所
6.8 福祉用具貸与	1.1 薬局
6.1 介護予防福祉用具貸与	1.9 有料老人ホーム・軽費老人ホーム・養護老人ホーム など(介護保険外)
6.1 特定福祉用具販売	1.1 配食(食事)サービス
5.6 特定介護予防福祉用具販売	2.7 送迎(移送)サービス
2.9 住宅改修	0.5 介護保険外の宿泊サービス
	6.6 その他
	13.4 上記の事業は行っていない

NA=2.3 N=620

居宅介護支援事業の状況についておうかがいします。

問7 平成25年9月分の常勤換算した居宅介護支援専門員一人当たりの給付管理表(予防の委託分除く)の平均提出件数をご記入下さい。(数値は平均値)

25.1 件/常勤換算した居宅介護支援専門員1人当たり

問8 貴事業所では、利用者からの相談や苦情についてどのように対応していますか。

(あてはまるものすべてに○)

68.7 相談・苦情専門の担当を設けている(交代制も含む)	32.7 専門対応は設けていないが、個別に迅速に対応している
18.9 相談・苦情のデータベースを作成している	17.9 意見箱・苦情受付箱の設置
71.3 苦情対応マニュアルを作成している	4.4 その他(具体的に)
44.5 利用者アンケートなどを実施している	
21.0 法人として第三者委員等を設置している	0.3 特に対応していない

NA=1.5 N=620

問9 下記のような連絡会等に参加していますか。また、どのくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれについて○はひとつ)

	毎回参加	時々参加	あまり参加していない	参加したことがない	わからない	NA
市居宅介護支援事業者連絡会	55.6	22.1	7.7	7.3	2.3	5.0
区サービス事業者連絡会	57.9	29.8	3.5	2.1	2.3	4.4
市集団指導講習会	91.6	2.1	1.1	1.5	0.6	3.1

N=620

問10 事業者連絡会等で得た情報は、事業所内で周知・共有していますか。(○はひとつ)

96.2 はい(周知・共有している) 1.7 いいえ

NA=2.2 n=602

問11 貴事業所の運営上の課題についてうかがいます。(あてはまるものすべてに○)

38.1 新規利用者の獲得が困難	39.5 介護報酬が低い
26.8 ケアマネジャーの人材確保	4.4 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)との連携がうまく行っていない(予防給付の受け入れ等)
4.8 ケアマネジャーが離職してしまう	
26.6 ケアマネジャーの育成	2.1 区・市との連携がうまく行っていない
3.9 利用者からの苦情への対応	1.0 サービス事業所との連携がうまく行っていない
27.9 困難事例が多い	11.9 医療機関との連携がうまく行っていない
6.5 介護保険制度に関する情報が速やかに入手できない	5.5 その他(具体的に)
6.5 サービス提供事業所やインフォーマルサービスに関する情報が入手できない	7.4 特に課題はない

NA=2.9 N=620



今後の取り組みの方向性についておうかがいします。

問 12 今後、ケアマネジャー業務の質の向上を図るために、どのような取り組みをしようと思っ  
ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 75.8 介護保険制度に関する情報収集・研修の強化
- 60.6 介護保険以外の保健・福祉事業に関する情報収集・研修の強化
- 64.5 ケアマネジメント技術に関する情報収集・研修の強化
- 33.2 サービス提供事業所に関する情報収集
- 48.4 事業者連絡会等への積極的な参加促進
- 37.9 事業所内での情報共有促進(定例会議、データベース作成等)
- 46.0 ケースカンファレンス等具体ケース毎の検討・助言体制づくり
- 7.3 第三者評価、外部監査等の積極的な活用
- 55.2 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)や区・市との連携強化
- 5.2 その他(具体的に )

NA=1.8 N=620

問 13 ケアマネジャー業務を行う上で、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| 76.0 介護保険制度・介護報酬等に関する情報        | 39.5 地域ケア会議に関する情報     |
| 74.8 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報    | 35.8 事業者連絡会等に関する情報    |
| 76.3 地域のインフォーマルサービスの情報         | 50.6 具体ケースのケアマネジメント事例 |
| 56.3 ケアマネジメント技術に関する情報          | (困難事例を含む)             |
| 51.1 認知症ケアに関する情報               | 47.9 多職種連携に関する情報      |
| 33.2 介護予防に関する情報                | 29.8 情報提供・相談等の窓口      |
| 44.2 サービス提供事業所に関する情報           | 60.0 地域の医療機関等に関する情報   |
| 34.8 定員の空き状況、空室・空床に関する情報       | 3.1 その他               |
| 50.2 ケアマネジャーを対象とした研修・講座等に関する情報 | (具体的に )               |

NA=2.1 N=620

問 13-1 認知症に関することについておうかがいします。

認知症の対応について必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                             |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 51.5 市民への普及啓発               | 62.7 認知症介護者支援についての情報・スキルの習得 |
| 74.4 専門医と認知症医療について相談できる体制   |                             |
| 52.4 専門医療機関と地域医療機関との医療連携の体制 | 42.6 介護者間の交流(家族会等)の場の情報     |
| 53.2 認知症専門医療機関の情報           | 41.3 若年性認知症の人の活動の場          |
| 28.9 行政と対応を協議する機会           | 36.1 若年性認知症介護者の交流の場         |
| 32.4 地域包括支援センターと対応を協議する機会   | 36.6 認知症予防に関する情報            |
| 44.0 認知症ケアに関する研修の機会         | 3.5 その他                     |
| 53.4 認知症の早期発見・対応のしくみ        | (具体的に )                     |

NA=1.6 N=620

各種サービス利用についておうかがいします。

『小規模多機能型サービス(地域密着型サービス)について』

問 14 貴事業所では、小規模多機能型居宅介護(以下、単に「サービス」と言います。)には、どのよう  
に対応していますか。もっとも近いものをお選びください。(○はひとつ)

- 49.4 サービス内容を概ね理解しており、適している利用者がいれば積極的に紹介している
- 3.1 サービス内容を概ね理解しており、紹介したいと考えているが、近隣にサービス事業所がない
- 28.9 サービス内容は概ね理解しているが、特に紹介等はしていない
- 10.8 サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している
- 1.6 サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない
- 4.2 その他(具体的に )

NA=2.1 N=620

『定期巡回・随時対応型訪問介護看護(地域密着型サービス)について』

問 15 貴事業所では、定期巡回・随時対応型訪問介護看護(以下、単に「サービス」と言います。)に  
は、どのように対応していますか。もっとも近いものをお選びください。(○はひとつ)

- 33.9 サービス内容を概ね理解しており、適している利用者があれば積極的に紹介している
- 39.2 サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない
- 15.8 サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している
- 3.5 サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない
- 5.2 その他(具体的に )

NA=2.4 N=620

【問 15 で「2. サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない」と回答した事業所にお  
うかがいします。】

問 15-1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用に至らない理由としてあてはまるものをお選び下  
さい。(あてはまるものすべてに○)

- 69.1 サービス内容に適した利用者がいない
- 28.0 月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる
- 47.3 他の介護保険サービスとの併用がしづらい
- 9.9 その他(具体的に )

NA=0.4 n=243

【すべての居宅介護支援事業所におうかがいします。】

問 15-2 貴事業所の利用者で、夜間の訪問介護が必要な利用者はどのくらいいますか。(○と人数)  
(数値は平均値)

- 58.1 ( 5.6 ) 人
- 40.2 全くいない → 問 16 へお進みください

NA=1.8 N=620



## 15. ケアマネジャー調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## ケアマネジャー調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内の全てのケアマネジャーの方に業務の現状やご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年10月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成25年9月1日現在、横浜市内で居宅介護支援事業（介護予防を含む）を提供されているケアマネジャーの方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記2の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成25年11月19日（火）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412

高齢在宅支援課 電話 045(671)4129

まず、あなた個人の属性について確認します。

問1 あなたが所属している事業所の法人種類は下記のどれですか。（○はひとつ）

9.6 社会福祉協議会・福祉サービス協会	3.0 生協・農協等
27.5 社会福祉法人（1.を除く）	40.0 株式会社・有限会社等（営利法人）
9.3 医療法人	5.6 NPO法人
2.4 上記以外の社団法人・財団法人	1.1 その他

NA（無回答、以下同じ）=1.4 N（回答母数、以下同じ）=1,513

問2 あなたの所属する事業所には、サービス提供事業所が併設していますか。（○はひとつ）

85.3 併設している	13.1 併設していない
-------------	--------------

NA=1.7 N=1,513

問3 貴事業所のケアマネジャー数、及び、ケアマネジャー以外で居宅介護支援関連業務の補助（介護報酬請求事務、給付管理票入力など）に従事している職員数（換算ではない実人数）についてご記入ください。（平成25年10月1日現在）  
（数値は平均値）

	常勤専従	常勤兼務	非常勤専従	非常勤兼務
ケアマネジャー	2.8人	1.3人	2.1人	1.5人
ケアマネジャー以外	2.2人	1.3人	2.1人	1.7人

問4 あなたが所属している事業所の所在地をお選びください。（○はひとつ）

6.9 青葉区	6.1 金沢区	4.7 都筑区	5.2 保土ヶ谷区
7.2 旭区	6.2 港南区	7.3 鶴見区	4.8 緑区
4.3 泉区	8.7 港北区	6.7 戸塚区	4.7 南区
5.2 磯子区	3.1 栄区	7.3 中区	
5.6 神奈川区	3.3 瀬谷区	2.6 西区	

NA=0.1 N=1,513

問5 あなたの性別は下記のいずれですか。（○はひとつ）

16.7 男性	82.4 女性
---------	---------

NA=0.9 N=1,513

問6 あなたの年齢（平成25年10月1日現在）は下記のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

0.4 20歳代	12.6 30歳代	26.6 40歳代	37.9 50歳代	19.6 60歳代	2.1 70歳代以上
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

NA=0.8 N=1,513

問7 あなたは、ケアマネジャー以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。

（あてはまるものすべてに○）

0.0 医師	0.1 理学療法士	71.0 介護福祉士
0.1 歯科医師	0.2 作業療法士	2.7 精神保健福祉士
0.9 薬剤師	4.0 歯科衛生士	10.9 社会福祉主事
0.2 保健師	1.6 管理栄養士	45.7 ホームヘルパー
8.3 看護師、准看護師	10.9 社会福祉士	8.7 その他
		（具体的に）

NA=0.2 N=1,513

問8 あなたは、平成25年10月1日現在、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。転職などをしている場合は、前職なども含めた合計期間でお答えください。（○はひとつ）

5.6 6か月未満	8.7 1年以上2年未満	17.8 3年以上5年未満
3.9 6か月以上1年未満	7.5 2年以上3年未満	56.3 5年以上

NA=0.3 N=1,513

問9 あなたは、ケアマネジャーとして、転職したことがありますか。（○はひとつ）

32.8 ある	66.9 ない	→ 問10へ
---------	---------	--------

NA=0.3 N=1,513

問9-1 あなたは、現在の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして在職している期間はどのくらいですか。（○はひとつ）

9.7 6か月未満	19.3 1年以上2年未満	17.7 3年以上5年未満
10.9 6か月以上1年未満	12.1 2年以上3年未満	30.0 5年以上

NA=0.4 n=497

ケアマネジャー業務の担当状況（平成 25 年 10 月現在）についておうかがいします。

問 10 あなたの勤務形態は、次のうちどれですか。（○はひとつ）

46.1 常勤・専従	30.2 常勤・兼務	17.1 非常勤・専従	3.8 非常勤・兼務
------------	------------	-------------	------------

NA=2.8 N=1,513

【問 10 で「2. 常勤・兼務」または「4. 非常勤・兼務」と答えた方におうかがいします。】

問 10-1 どのような業務を兼務していますか。（あてはまるものすべてに○）

77.3 管理業務	9.5 医療系サービス	14.8 介護サービス	7.0 相談業務
-----------	-------------	-------------	----------

NA=1.6 n=515

問 11 週あたりの居宅介護支援に従事する時間は平均するとどのくらいですか。

平均 32.0 時間

問 12 あなたが担当している利用者数（要支援・要介護者）などについてうかがいます。担当する利用者や件数がない場合は「0」と記入してください。（数値は平均値）

1. 担当利用者数（予防含む） （一時的入院などを含め、継続的に関わっている利用者数を記入してください）	（平成 25 年 9 月末時点）	29.5 人
2. 居宅サービス計画新規作成件数 （介護予防サービス計画を含む）	（平成 25 年 9 月 1 日～30 日の該当件数）	3.8 件 （うち予防 0.9 人）
3. 居宅サービス計画変更件数 （介護予防サービス計画を含む）	（平成 25 年 9 月中の該当件数）	3.7 件 （うち予防 0.8 人）
4. 給付管理票作成件数	（平成 25 年 9 月 1 日～30 日の 国保連への請求件数）	26.6 件

問 13 問 12 の「1. 担当利用者数（予防含む）」について、要介護度別の人数等を記入してください。（数値は平均値）

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	未判定※
2.5 人	4.1 人	6.2 人	9.3 人	5.1 人	3.6 人	3.0 人	1.6 人

※ 未判定の人数は、問 12 の「1. 担当利用者数」に含まれない数

問 14 問 12 の「1. 担当利用者数（予防含む）」について、区別の人数を記入してください。

また、最も利用者数の多い区の番号に○をつけてください。（人数は平均値）

6.9 青葉区	15.6 人	6.1 港南区	13.2 人	6.9 戸塚区	14.6 人
6.9 旭区	16.3 人	8.2 港北区	15.5 人	6.8 中区	16.9 人
4.3 泉区	15.9 人	3.6 栄区	13.1 人	2.8 西区	11.1 人
5.1 磯子区	13.7 人	3.2 瀬谷区	14.8 人	5.5 保土ヶ谷区	12.4 人
6.1 神奈川区	11.3 人	4.5 都筑区	11.2 人	4.6 緑区	14.3 人
5.9 金沢区	20.2 人	7.5 鶴見区	18.5 人	5.2 南区	13.1 人

NA=0.8 n=1,484

問 15 問 12 の「2. 居宅サービス計画新規作成件数」について、下記にあてはまる件数を記入してください。（数値は平均値）

1. ケアプラン原案の文書による同意やケアプランの交付をせず減算となった件数	0.0 件
2. 利用者宅への訪問（モニタリング）もしくはその記録がないため減算となった件数	0.0 件
3. サービス担当者会議等を開催せず減算となった件数	0.0 件

担当地域におけるサービスの状況についておうかがいします。

問 16 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

5.9 訪問介護	0.4 特定福祉用具販売
1.2 介護予防訪問介護	0.3 特定介護予防福祉用具販売
1.2 訪問入浴介護	0.3 住宅改修
0.3 介護予防訪問入浴介護	1.2 特定施設入居者生活介護
12.0 訪問看護	0.2 介護予防特定施設入居者生活介護
2.2 介護予防訪問看護	14.1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
30.1 訪問リハビリテーション	14.7 夜間対応型訪問介護
9.8 介護予防訪問リハビリテーション	6.8 認知症対応型通所介護
3.1 居宅療養管理指導	1.9 介護予防認知症対応型通所介護
1.1 介護予防居宅療養管理指導	7.7 小規模多機能型居宅介護
1.8 通所介護	2.1 介護予防小規模多機能型居宅介護
0.7 介護予防通所介護	10.3 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
38.9 通所リハビリテーション	4.3 介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
14.6 介護予防通所リハビリテーション	1.6 地域密着型特定施設入居者生活介護
18.7 短期入所生活介護	1.5 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
5.0 介護予防短期入所生活介護	4.8 複合型サービス
17.1 短期入所療養介護	16.9 介護老人福祉施設
5.6 介護予防短期入所療養介護	21.1 介護老人保健施設
0.7 福祉用具貸与	20.7 介護療養型医療施設
0.4 介護予防福祉用具貸与	15.2 特になし

NA=4.8 n=1,472

問 17 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、インフォーマルなサービスを含めて、在宅生活を支えるために今後充実が必要だと感じるサービスはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

41.2 歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	54.0 緊急時の短期入所サービス
23.9 介護予防のため地域で気軽に立ち寄れるサービス拠点	25.5 家族が休むための短期入所サービス
39.7 相談・話し相手の訪問サービス	21.1 身近な地域で、必要に応じて通ったり、泊まったり、住んだりできるサービス拠点
21.7 夜間のホームヘルプ	21.2 移送・送迎サービス
13.4 夜間の訪問看護	31.3 病院への送迎・通院介助
47.2 入浴のみの短時間の通所サービス	43.1 医療対応可能なショートステイ
14.1 食事のみの短時間の通所サービス	32.7 ゴミ出し、窓拭き等の訪問サービス
22.8 リハビリのみの短時間の通所サービス	17.4 買い物等の訪問サービス
36.5 医療対応のある通所サービス	9.2 配食サービス
12.2 子どもなどとの交流を目的とした通所サービス	42.2 見守りサービス
	4.8 その他（具体的に
	2.0 特になし

NA=1.4 n=1,472

問 18 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、サービスの質などの点で利用者から相談されるサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

41.8 訪問介護	2.8 特定福祉用具販売
9.6 介護予防訪問介護	0.7 特定介護予防福祉用具販売
3.0 訪問入浴介護	6.7 住宅改修
0.3 介護予防訪問入浴介護	1.9 特定施設入居者生活介護
10.0 訪問看護	0.3 介護予防特定施設入居者生活介護
1.3 介護予防訪問看護	2.8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
10.7 訪問リハビリテーション	3.8 夜間対応型訪問介護
1.7 介護予防訪問リハビリテーション	4.3 認知症対応型通所介護
3.3 居宅療養管理指導	0.6 介護予防認知症対応型通所介護
0.3 介護予防居宅療養管理指導	4.2 小規模多機能型居宅介護
31.0 通所介護	0.6 介護予防小規模多機能型居宅介護
6.0 介護予防通所介護	7.9 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
22.4 通所リハビリテーション	1.5 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
4.8 介護予防通所リハビリテーション	0.5 地域密着型特定施設入居者生活介護
32.1 短期入所生活介護	0.3 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
3.7 介護予防短期入所生活介護	0.7 複合型サービス
11.4 短期入所療養介護	18.3 介護老人福祉施設
1.7 介護予防短期入所療養介護	15.4 介護老人保健施設
8.2 福祉用具貸与	6.9 介護療養型医療施設
2.4 介護予防福祉用具貸与	15.9 特になし

NA=6.3 n=1,472

問 19 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、今後充実が必要だと思う介護保険以外のサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

7.9 あんしん電話	44.5 外出支援サービス	16.9 認知症の電話相談
4.7 住宅改造費の助成	62.3 買い物代行・同行やちよつ	(認知症コールセンター)
15.4 食事サービス	とした生活支援サービス	57.7 認知症状悪化時の緊急一時入院
15.1 紙おむつの支給	31.6 ごみ出し	4.1 その他(具体的に)
9.9 訪問理美容サービス	29.0 認知症専門医の相談(区役所)	3.4 特になし

NA=2.0 n=1,472

居宅サービス提供事業所・医師等との関わりについておうかがいします。

問 20 あなたが、普段作成しているケアプランに沿って、実際のサービス提供を依頼できる事業所をいくつぐらい持っていますか。自事業所(居宅介護支援事業所に併設されている事業所、同一法人による事業所)を除いた事業所数でお答えください。(あてはまる番号すべてに○と数字)

↓あてはまる番号に○	介護サービス (数値は平均値)	介護予防サービス (数値は平均値)
91.9 訪問介護	6.9 事業所	6.5 事業所
77.5 訪問入浴介護	2.6 事業所	2.9 事業所
87.4 訪問看護	4.0 事業所	4.3 事業所
69.2 訪問リハビリテーション	2.3 事業所	2.4 事業所
90.7 通所介護	9.7 事業所	8.9 事業所
81.2 通所リハビリテーション	3.6 事業所	3.7 事業所
84.3 短期入所生活介護	5.2 事業所	5.7 事業所
56.3 短期入所療養介護	3.3 事業所	3.8 事業所
56.6 居宅療養管理指導	3.2 事業所	3.3 事業所
91.5 福祉用具貸与	6.2 事業所	(特定福祉用具販売) 6.1 事業所

NA=5.0 N=1,513

問 21 サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整はどのようにしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

71.2 サービス提供事業所のパンフレット等の収集	40.7 ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業所に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整
52.8 サービス提供事業所のホームページを閲覧	
19.0 地域単位の事業所情報誌等を閲覧	
17.4 「WAM ネット」の事業所情報を閲覧	1.1 サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業所との連絡をとる機会はない
52.3 「かながわ福祉情報コミュニティ」の事業所情報を閲覧	70.3 ケアマネジャー同士の情報交換・ロコミ
39.9 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)からの情報収集	68.0 事業所が営業に来るとき
35.2 同一区のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加	49.2 利用者からの情報や意見・要望 3.0 その他(具体的に)

NA=1.9 N=1,513

問 22 ケアプランの作成にあたって、医療機関等からの情報収集などを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

93.9 主治医の意見書を入力	
33.7 意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集	
14.6 意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集	
36.1 入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集	
64.9 往診・受診・通院・入院時に同行	
74.0 医療相談室MSWを通じた情報収集等	
62.6 家族を通じて医師に指示を確認	
55.5 カンファレンス	
2.8 その他(具体的に)	
0.2 特に行っていない	

NA=1.5 N=1,513

問 23 医療連携を円滑に進めるために工夫していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

21.2 連絡ノート等を活用している	13.5 その他
54.5 電話やFAXでこまめに連絡をとっている	(具体的に)
8.8 定期的な会議等の場を設けている	20.4 特になし

NA=6.6 N=1,513

問 24 医療連携において、課題があればご記入ください。(自由記載)

問 25 区のケースワーカーや保健師等と連携するときはどのような場合ですか。

(あてはまるものすべてに○)

73.4 支援困難事例への対応	46.6 虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応
23.0 ケースカンファレンス	
14.7 苦情相談への対応	38.7 精神疾患の方への対応
36.2 介護保険以外のサービスや制度の利用	4.8 その他
28.1 介護保険法で判断に困るとき	(具体的に)
35.1 独居者への対応	5.1 特に連携していない

NA=2.7 N=1,513

問 25-1 問 25 で「1. 支援困難事例への対応」に回答された方にうかがいます。ケースワーカーや保健師等との連携の際には、どのようなことを期待されていますか。(自由記載)

問 26 認知症に関することについておうかがいします。

認知症の人の医療連携を進める上で必要なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

48.8 医師から身体健康管理等について助言が受けられること	66.6 認知症の周辺症状が悪化したときに、入院できる病院があること
57.6 医師から認知症の周辺症状について助言が受けられること	61.1 受診時、医師が認知症の人への適切な対応をしてくれること
57.7 身体の病状が急変したときに、入院できる病院の相談があること	54.3 受診につながらない人に対する医師の訪問
	2.4 その他(具体的に)

NA=2.4 N=1,513

問 26-1 認知症の早期受診が進まない原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

43.4 認知症が病気であると認識されていないこと	72.6 家族が認知症の認識がないこと
80.7 本人が受診を嫌がること	40.5 どこに受診すればよいかわからないこと
32.5 認知症と診断されるのを恐れていること	6.5 その他
56.9 家族や周囲の人が本人のプライドを傷つけるため言いにくいこと	(具体的に)

NA=1.5 n=1,513

サービス担当者会議についておうかがいします。

問 27 サービス担当者会議開催(平成 25 年 7 月～9 月)にあたり「参加を呼びかけた人」、「実際に参加した人」それぞれをお答えください。(それぞれについて、あてはまる番号に○)

それぞれについて、あてはまる番号に○	参加を呼びかけた人	実際に参加した人
利用者	95.2	93.3
家族	94.0	91.8
主治医	30.8	13.3
サービス事業者	94.8	92.6
主治医以外の医療機関関係者(医師・看護師・MSW等)	40.3	36.3
地域包括支援センター職員	55.5	49.0
民生委員・児童委員	8.1	6.3
区役所の保健師	11.2	9.0
区役所のケースワーカー	20.0	15.5
薬剤師	5.2	3.6
栄養士	1.5	1.2
その他(具体的に)	4.2	3.6

参加を呼びかけた人 NA=4.0 N=1,513

実際に参加した人 NA=5.3 N=1,513

問 28 主治医、利用者や家族等がサービス担当者会議に参加しない場合、その理由は何だと思われますか。

(あてはまるものすべてに○)

(それぞれあてはまる番号すべてに○)	日にちや曜日が合わない	時間等が合わない	連絡がつかない	会議の意義や役割を理解してくれない	サービスの担当者ではない	自分との信頼関係が確立されていない	自分が出席を呼びかけていない	NA
サービス事業者	72.6	63.6	0.4	1.1	0.1	0.0	14.8	
主治医	42.7	44.0	5.1	14.0	12.2	43.3	8.5	
利用者	20.5	14.2	0.5	9.3	1.3	0.2	68.3	
家族	42.2	32.3	6.1	10.7	1.7	0.1	45.7	

N=1,513

問 29 サービス担当者会議の開催にあたり困難と感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

14.9 自分の日程調整	13.4 家族の出席	9.5 資料作り
57.4 サービス事業者との日程調整	76.5 主治医の出席	15.4 会議の進め方に不安がある
3.2 利用者の出席	4.7 会場の確保	2.1 その他(具体的に)

NA=3.9 N=1,513



ケアマネジャー業務全般に関するお考えについておうかがいします。

問 30 ケアマネジャー業務を行う上で、課題として考えているのはどのようなことですか。  
(あてはまるものすべてに○)

10.4 介護保険サービス・市の介護保険外サービスの種類が少ない	4.1 相談する人が身近にいない
5.4 サービス事業者に関する情報が少ない	4.7 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る
26.8 利用者及び家族がサービスの必要性を理解していない	70.5 記録など書類の量が多く負担となっている
9.2 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が充分とれない	24.5 利用者に制度が十分理解されていない、理解いただくのが負担
13.2 支援困難事例のケアマネジメントの方法がわからない	44.3 介護保険サービスを組み込まないインフォーマルサービス等だけのケアプラン調整が、介護報酬で評価されない
4.6 認知症ケアの方法がわからない	57.4 要介護認定が出る前のいわゆる「暫定ケアプラン」調整の労力について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない
22.8 医療機関との連携がうまくとれない	8.5 その他 (具体的に )
4.1 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)との連携がうまくいかない	
5.0 区や市との連携がうまくいかない	

NA=2.9 N=1,513

問 31 相談件数が40件以上になる場合の逓減制についてどのようにお考えですか。  
(あてはまるものすべてに○)

32.9 問題ない	9.3 その他 (具体的に )
43.6 営業努力しても収入が限定される	

NA=16.0 N=1,513

問 32 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担感を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

9.5 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	13.5 介護報酬請求事務
8.6 課題分析のための居宅訪問・面接	39.6 夜間や休日の相談対応
28.4 サービス担当者会議の開催・調整	42.8 ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと
2.4 ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	55.1 利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整
13.7 ケアプランの交付(書類の作成など)	45.6 利用者の経済的問題等の相談
11.6 状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	21.0 認知症等の利用者にかかわる成年後見手続き等の手配
33.2 主治医や医療機関と連絡調整	8.7 その他 ( )
21.1 利用者や事業所の苦情対応	
3.0 要介護認定などの申請代行	2.2 特に負担に感じることはない

NA=1.7 N=1,513

問 33 ケアプランを作成する上で、わからないことや困ったことがあったとき、誰に相談していますか。  
(あてはまるものすべてに○)

85.1 同一法人のケアマネジャー	4.4 国民健康保険団体連合会
23.7 他法人のケアマネジャー	0.3 かながわ福祉サービス振興会
13.8 地域のケアマネジャー連絡会	25.2 サービス事業者
63.7 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	10.1 医師
35.4 区役所(高齢(・障害)支援課)	2.4 その他
16.1 横浜市健康福祉局	0.7 相談できる相手がいない
2.2 神奈川県	0.4 困ったりすることはない

NA=0.9 N=1,513

問 34 どのようなことを相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

76.2 支援困難事例への対応に関すること	38.9 医療知識に関すること
32.2 利用者・家族間の意見調整に関すること	27.6 介護報酬請求事務に関すること
49.6 居宅サービスの適否判断の解釈に関すること(運営基準等を含む)	1.3 その他(具体的に )
20.3 前項以外のケアマネジャー業務に関すること	0.7 特に相談することはない
42.8 介護保険外のサービスの利用に関すること	

NA=3.4 N=1,513

問 35 自分自身の「ケアマネジャー業務のレベルアップ」のために、現在、どのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

18.8 自主的な勉強会を行っている	46.5 外部研修に積極的に参加している
48.8 事業者連絡会等に積極的に参加している	24.2 参考書などを読んでいる
23.8 ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている	45.8 インターネットの活用
42.1 法人内の研修に積極的に参加している	2.1 その他(具体的に )
67.4 地域包括支援センターが主催する研修、事例検討会に参加する	

NA=3.1 N=1,513

問 36 問 35 の取り組みのうち、現在は行っていないが、今後始めたいと思っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

7.7 自主的な勉強会を行いたい	16.1 参考書などを読んで知識などを増やしたい
9.8 事業者連絡会等に積極的に参加したい	20.7 ネットワークによる情報収集
18.0 具体的な検討・助言を得られるケースカンファレンス等を行いたい	22.2 関連資格の取得や勉強
2.4 法人内の研修に積極的に参加したい	0.8 その他(具体的に )
23.5 外部研修に積極的に参加したい	

NA=21.1 N=1,513

問 37 居宅介護支援事業所は、サービス提供事業者から独立している方がいいと思いますか。  
(○はひとつ)

28.2 そう思う	38.9 どちらとも言えない	16.9 そう思わない
7.3 ややそう思う	6.4 あまりそう思わない	

NA=2.4 N=1,513

問 38 介護保険制度で課題と感じられることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

46.4 予防給付制度	52.5 生活援助の範囲
54.5 介護ケアプランと予防ケアプランによるケアマネジメントの不連続性	67.5 度重なる制度改正に振り回されていること
32.3 一部のサービスが予防給付では給付管理が月単位であること	35.7 介護と予防間での担当ケアマネジャー/地域包括支援センター職員の交代
20.2 地域包括支援センターを選べないこと	5.8 その他( )
40.7 予防給付では、サービス事業所が1箇所しか選べないこと	0.6 特になし

NA=2.8 N=1,513

問 39 利用者への情報提供の際に、課題として感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 54.5 重要事項説明書などを用いて契約内容を説明しても、利用者の理解がどの程度得られているか判断が難しいこと (特に認知症高齢者の場合)
- 27.4 介護保険制度を簡便に説明できる媒体が少ないこと
- 5.2 居宅介護支援事業所に利用者対応マニュアルが整備されていないこと
- 66.1 制度改正が頻繁かつ複雑多岐に亘り、利用者の理解を得るのが困難なこと
- 39.1 利用者本人と家族の意向が異なる場合にどちらを優先すべきか判断に迷うこと
- 2.2 その他 (具体的に )

NA=7.0 N=1,513

地域包括支援センターの役割についておうかがいします。

問 40 地域包括支援センターはその役割を果たしていると思いますか。次の各項目それぞれについてお答えください。(それぞれについて、あてはまる番号に○をひとつ)

それぞれについて、あてはまる番号に○	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない	NA
介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防の役割	13.5	52.3	22.1	6.2	5.8
「地域支援事業の介護予防」を通じた介護予防の役割	12.7	54.5	21.0	5.1	6.7
主治医との連携の役割	5.9	32.5	40.3	14.0	7.3
介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談の役割	13.9	42.5	27.8	10.7	5.0
支援困難事例への個別指導・相談の役割	15.4	45.9	24.7	8.6	5.4
地域における介護支援専門員のネットワークづくりの役割	18.8	53.8	17.9	4.0	5.6
多職種協働・連携による包括的・継続的ケアマネジメント支援の役割	11.3	45.3	30.4	6.8	6.1
地域の総合相談窓口としての役割	28.8	53.5	10.0	2.4	5.2
実態把握等による要援護高齢者の早期発見と対応の役割	12.3	49.7	26.2	4.6	7.2
高齢者虐待防止・権利擁護の役割	13.3	52.5	22.9	4.5	6.9

N=1,513

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[ について ]

ご協力ありがとうございました  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

## 16. 訪問介護員(ヘルパー)調査 〔訪問介護員(ヘルパー)へのアンケート〕

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果(単純集計)を記載している。  
各設問の回答構成比(%)は選択肢(設問の回答文)の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者(N=「全回答者数」またはn=「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記)に占める選択肢回答者の割合(回答構成比:%)を小数第一位まで表記している(小数第二位を四捨五入)。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値(小数第一位まで)を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 訪問介護員（ヘルパー）へのアンケート

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内各訪問介護事業所で就業されている訪問介護員のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

訪問介護事業所におかれましては、訪問介護員として従事されている皆さんのうち、

**常勤勤務の方を1名、常勤以外の方を1名**、任意に抽出していただき、アンケートと返信用封筒を対象者ご本人にお渡しし、ご回答にご協力いただきますよう周知をお願い申し上げます。

アンケートの**対象者となられた方は**、対象者ご本人が記入し、記入済の調査票を返信用封筒（切手不要）に入れ、直接投函していただきますようご協力をお願いします。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年11月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

訪問介護員のみなさまをアンケートの対象とさせていただきます。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

訪問介護事業所から依頼された対象者ご本人がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成25年12月10日（火）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412  
 高齢在宅支援課 電話 045(671)2405

## あなたご自身のことについて、おうかがいします。

問1 あなたの性別・年齢をお選びください。

【性別】（○はひとつ）

11.6 男性	84.3 女性
NA（無回答、以下同じ）=4.1 N（回答母数、以下同じ）=851	

【年齢】 あなたの年齢（平成25年11月1日現在）をお選びください。（○はひとつ）

0.1 20歳未満	3.3 25～29歳	8.1 35～39歳	16.5 45～49歳	14.3 55～59歳
0.7 20～24歳	5.9 30～34歳	10.6 40～44歳	18.9 50～54歳	21.0 60歳以上
NA=0.6 N=851				

問2 あなたの就業形態、勤務形態についておうかがいします。

あなたの就業形態は次のうちどれですか。（○はひとつ）

38.1 正社員（正規職員）	問3へお進みください。
59.7 非正（規）社員（パート、アルバイト、派遣職員、非常勤職員、嘱託職員、契約社員、登録ヘルパー等）	
（注）登録ヘルパーとは本人が所属先に登録しておき、本人の都合のよい時に働く方です。	
NA=2.2 N=851	

【問2で「2. 非正（規）社員」と回答した方におうかがいします。】

問2-1 あなたの勤務形態はどのように定められていますか。

右欄の説明をご参照いただき、あてはまるものをお選びください。（○はひとつ）

15.2 常勤	事業所の定める正社員の所定労働時間と同じ時間を勤務する
34.8 非常勤（定型的）	1日の所定労働時間又は1週間の労働日数が常勤労働者より少ないが、労働日及び労働日の労働時間が定型的・固定的に決まっている
46.5 非常勤（非定型的）	月、週、又は日の労働時間が、一定期間毎に作成される勤務表により、非定型的に特定される（登録ヘルパー等）
0.6 その他	急な仕事のために臨時に雇用されて勤務している
NA=3.0 n=508	

すべての方におうかがいします。

問3 あなたの現在の勤め先（事業所の所在地）はどちらですか。（○はひとつ）

5.8 青葉区	6.5 神奈川区	3.2 栄区	8.2 戸塚区	4.5 緑区
6.9 旭区	5.5 金沢区	3.5 瀬谷区	5.8 中区	6.0 南区
3.5 泉区	5.5 港南区	4.1 都筑区	5.2 西区	
5.4 磯子区	7.9 港北区	6.1 鶴見区	6.1 保土ヶ谷区	
NA=0.4 N=851				

問4 あなたのお住まいから勤め先（事業所）までの通勤時間は、どのくらいですか。（○はひとつ）

67.3 30分未満	13.4 45分～1時間未満	1.6 1時間30分～2時間未満
11.6 30分～45分未満	5.2 1時間～1時間30分未満	0.5 2時間以上
NA=0.4 N=851		

問5 主な通勤手段は何ですか。（○はひとつ）

10.5 徒歩	24.2 自転車	14.1 バイク	13.5 バス	17.0 自家用車	20.4 鉄道
NA=0.2 N=851					

問6 介護サービスの仕事に携わってからの通算の経験年数は、どのくらいですか。（○はひとつ）

1.6 半年未満	7.3 1～2年未満	15.5 3～5年未満	24.8 7～10年未満
3.1 半年～1年未満	6.1 2～3年未満	9.3 5～7年未満	32.1 10年以上
NA=0.2 N=851			

問7 現在の職場での経験年数は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

7.8 半年未満	16.0 1～2年未満	20.4 3～5年未満	16.5 7～10年未満
6.8 半年～1年未満	8.3 2～3年未満	10.5 5～7年未満	13.2 10年以上
NA=0.6 N=851			

問8 あなたが働いている事業所、法人の従業員数についておうかがいします。

事業所の従業員は何人ですか。(〇はひとつ)

(正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員(急な仕事のために臨時に雇用されている人は除きます))

4.6 5人未満	14.8 20人以上 30人未満	17.0 50人以上
16.3 5人以上 10人未満	9.9 30人以上 40人未満	4.0 わからない
23.1 10人以上 20人未満	7.5 40人以上 50人未満	
NA=2.7 N=851		

問9 あなたは、他の職場から転職された経験がありますか。(〇はひとつ)

42.1 福祉職場から今の職場に転職した	22.2 転職の経験はない
34.8 福祉以外の職場から今の職場に転職した	
NA=0.9 N=851	

問10 あなたは、今後他の職場へ転職することを考えていますか。(〇はひとつ)

13.7 考えている	58.2 考えていない	27.6 わからない
NA=0.5 N=851		

【問10で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問10-1 今後どのような分野への転職を考えていますか。(〇はひとつ)

53.0 福祉系(介護関係)	6.8 福祉系(介護以外)	21.4 それ以外	17.9 未定
NA=0.9 n=117			

問11 あなたが現在の職場を選んだ理由は何か。(あてはまるものすべてに〇)

35.0 生活を維持するため	14.3 利用者の家族の生活を援助することは大切なことだと考えたから
27.5 家計の足しにするため	6.3 親族が福祉の仕事についている(いた)から
47.7 資格・技能を活かすため	4.5 他によい仕事になかったから
26.7 生きがい・社会参加のため	25.5 この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから
42.4 福祉の仕事に興味・関心があったから	5.6 その他( )
28.0 知識や技能を身につけたかったから	1.1 特に理由はない
30.1 自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから	
NA=5.6 N=851	

問12 あなたが現在持っている資格は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

9.8 訪問介護員1級	0.4 精神保健福祉士	0.8 栄養士
72.9 訪問介護員2級	0.0 言語聴覚士	0.4 管理栄養士
4.6 訪問介護員初任者研修修了	0.1 看護師	0.0 保健師
5.9 訪問介護員実務者研修修了	0.1 准看護師	2.8 保育士
0.5 社会福祉士	6.9 介護支援専門員	2.8 調理師
45.6 介護福祉士	2.2 福祉住環境コーディネーター(2級以上)	19.7 その他の資格
0.0 作業療法士		0.1 資格は持っていない
0.0 理学療法士		
NA=1.3 N=851		

問13 あなたが今後、取得したい資格は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

0.6 介護職員初任者研修修了	2.9 精神保健福祉士	1.3 栄養士
2.9 介護職員実務者研修修了	0.7 言語聴覚士	1.1 管理栄養士
8.1 社会福祉士	1.3 看護師	0.1 保健師
29.1 介護福祉士	0.8 准看護師	1.1 保育士
0.6 作業療法士	24.3 介護支援専門員	2.1 調理師
0.6 理学療法士	6.2 福祉住環境コーディネーター(2級以上)	12.9 その他の資格
		27.1 取得したい資格はない
NA=6.0 N=851		

問14 あなたは、介護に関する情報をどのようにして入手されていますか。(あてはまるものすべてに〇)

68.5 テレビ・新聞	24.8 書籍・雑誌
65.0 職場内の配布物・閲覧物	23.5 関係者や友人等とのメールなどによる情報交換
33.8 関係機関(他施設、市・区役所)から	2.2 その他( )
36.1 インターネットのホームページから	
NA=0.7 N=851	

問15 あなたは、1日平均何件くらい利用者を訪問していますか。(〇はひとつ)

31.3 1～2件	47.0 3～4件	19.6 5件以上
NA=2.1 N=851		

問16 1回当たりの訪問時間はどのくらいの長さの場合が多いですか。(〇はひとつ)

8.3 30分未満	52.4 1時間以上 1時間30分未満	2.5 2時間以上 3時間未満
26.0 30分以上 1時間未満	7.4 1時間30分以上 2時間未満	1.4 3時間以上
NA=2.0 N=851		

問17 あなたが従事する「身体介助」と「生活援助(家事援助)」の割合は大体どのくらいですか。(〇はひとつ)

4.8 身体介助のみ	44.2 概ね半々	1.1 生活援助のみ
19.4 身体介助の方が多い	28.6 生活援助の方が多い	
NA=2.0 N=851		

問18 あなたが勤務されている事業所では、「通院等乗降介助」の届出をされていますか。(〇はひとつ)

28.8 通院等乗降介助の届出をしている	42.8 届出をしていない	24.0 わからない
NA=4.5 N=851		

問18-1 あなたが「通院等乗降介助」に従事する頻度はどのくらいですか。(〇はひとつ)

45.7 全く従事しない	31.8 月に1回程度	9.8 週に1回程度	11.4 週に2回以上
NA=1.2 n=245			

問19 利用者宅から次の利用者宅への移動時間の給与上の取扱いはどうなっていますか。(〇はひとつ)

24.7 時給対象に含まれる	38.2 日給制又は月給制なので給与対象時間に包括的に含まれている
27.1 時給対象に含まれない	7.3 その他(具体的に )
NA=2.7 N=851	

問20 前の訪問が終わった後、次の訪問までの待機時間の給与上の取扱いはどうなっていますか。(〇はひとつ)

16.1 時給対象に含まれる	38.9 日給制又は月給制なので給与対象時間に包括的に含まれている
37.8 時給対象に含まれない	括的に含まれている
1.4 報告書作成等を行った場合に限り時給対象に含まれる	2.9 その他(具体的に )
NA=2.8 N=851	

問 21 公共交通機関（電車・バス等）を利用した場合の交通費の取扱いはどのようになっていますか。  
（あてはまるものすべてに○）

13.2 交通費は時給（日給・月給）に含まれており、別には一切支給されていない
9.3 通常のサービス提供実施地域外に訪問する場合のみ、給与とは別に全額支給される
60.4 時給（日給・月給）とは別に実費が全額支給される
6.0 時給（日給・月給）とは別に実費が支給されるが、上限がある（6,665.3円まで）（数値は平均値）
7.4 その他（具体的に）

NA=4.5 N=851

問 22 自転車・バイク・自動車・タクシーの利用した場合の状況はどのようになっていますか。  
（該当する欄にそれぞれ○をつけてください。）

利用しているものに○	自転車等の確保 （あてはまるものに○）	手当の支給 （あてはまるものに○）	ガソリン代(料金)の支給 （あてはまるものに○）
55.7 自転車	45.2 事業者側で用意 58.3 自己所有を利用 NA=0.0 n=515	30.4 支給 69.6 不支給 NA=0.0 n=434	
28.6 バイク	22.7 事業者側で用意 79.2 自己所有を利用 NA=0.0 n=308	53.6 支給 46.4 不支給 NA=0.0 n=280	48.4 全額支給されている 26.5 一部支給されている 25.5 支給されていない NA=0.0 n=275
42.8 自動車	52.4 事業者側で用意 51.9 自己所有を利用 NA=0.0 n=418	46.2 支給 53.8 不支給 NA=0.0 n=351	53.9 全額支給されている 23.0 一部支給されている 23.3 支給されていない NA=0.0 n=356
7.2 タクシー	24.0 認められている 76.0 認められていない NA=0.0 n=275		14.3 利用上限額が設定されている 85.7 利用上限額は設定されていない NA=0.0 n=70

NA=0.0 n=318 ※利用しているものの無回答と回答母数。※問 22 はそれぞれ記入有を回答母数として集計

問 23 あなたの職場では、定例の会議・ミーティングはどのように持たれていますか。  
（あてはまるものすべてに○）

50.4 同じ職種間	25.4 ノートや掲示板などに書き込む
22.9 他の職種と合同	26.0 施設長と現場職員、職場全体
61.1 常勤・非常勤ともに参加	4.7 その他
2.2 フロア・ユニット単位のミーティング	(具体的に)

NA=2.9 N=851

問 24 あなたは、就労先としてどのような職場に興味がありますか。（あてはまるものすべてに○）

11.8 特別養護老人ホーム	8.1 身体障害者福祉施設	16.8 他の介護保険在宅サービス事業所
8.9 老人保健施設	10.3 知的障害者福祉施設	6.5 福祉、医療機関以外の職場
16.6 有料老人ホーム	3.6 重症心身障害者施設	7.5 その他
12.1 ケアハウス	9.6 児童福祉施設	20.9 興味のある職場はない
29.8 グループホーム	9.8 医療機関	

NA=3.2 N=851

## 現在の待遇についておうかがいします。

【 問 25～問 27 は、このアンケートを受けとった職場での収入についてお答えください。 】

問 25 あなたの賃金は、どのように決められていますか。

賃金の支払形態（該当する番号を1つ○で囲んでください）と金額をご記入ください。

支払形態はどれですか （該当する番号に○）	金額をご記入ください（数値は平均値）	
51.2 時間給	1時間 約	1,255.5 円
1.8 日給	1日 約	9,535.0 円
38.8 月給		199,825.4 円
【全員がご回答ください】 通常月の税込み月収額 （賞与等は除き、残業代は含みません。）		
		154,496.9 円
【全員がご回答ください】 昨年1年間の賞与額 （平成24年1月1日～12月31日）		
		231,574.3 円
		1.6 か月分に相当
65.9 賞与は支給されていない NA=34.1 N=851		

（注）従事する仕事の内容や時間帯によって賃金額が異なる場合は、基本となる賃金額の平均値を記入してください。

NA=8.2 N=851 ※支払い形態の無回答及び回答母数

問 26 あなたが支給されている諸手当の種類と金額をご記入ください。（○と金額）

↓ 支給されているもの（番号）に○	直近3か月の平均月額（円）（数値は平均値）
34.3 職能（資格）手当	17,257.8
5.5 夜勤手当	13,461.2
24.6 残業手当	16,287.4
40.4 通勤手当	9,693.0
2.1 家族手当	10,618.2
4.0 住宅手当	11,115.7
16.0 その他 （具体的に）	17,637.4

NA=34.5 N=851 ※支給されているものの無回答及び回答母数

問 27 昨年1年間（平成24年1月1日～12月31日）の収入をおうかがいします。

年間収入（賞与及び残業代金等を全て含みます。）について、あてはまるものをお選びください。

（○はひとつ）

5.2 昨年は働いていなかった	14.1 130～200万円未満
25.7 103万円未満 （課税対象とならない、配偶者控除が受けられる）	26.3 200～300万円未満
11.6 103～130万円未満 （社会保険の被保険者とならない）	11.8 300～400万円未満
	2.4 400～500万円未満
	0.2 500万円以上

NA=2.7 N=851

**勤務時間等についておうかがいします。**

問 28 この調査票を記入した直近の1週間（月曜日～日曜日まで）に実際に働いた日数と時間数を  
おうかがいします。（このアンケートを受けとった職場での日数・時間についてお答えください。）

本調査票を渡された事業所で、1週間にどのくらい働きましたか。（数値は平均値）

- ① 1週間に働いた日数  日  
(直近の1週間に働いていない場合は「0」を記入してください。)
- ② 1週間に働いた時間数  時間
- ③ 1週間の残業時間数  時間 (残業が無い場合は「0」を記入してください。)

問 29 あなたの1か月あたりの早朝・夜勤等の勤務状況をお答えください。

(あてはまるものに○)	1か月あたりの回数(回) (数値は平均値)
16.5 早朝(例:6時～8時)	6.1 回
40.3 夕方～夜(例:17時～22時)	7.3 回
4.6 深夜(例:22時～翌日6時)	6.4 回
0.9 終日勤務(24時間勤務)	4.5 回

(直近の1ヶ月にしていない場合は  
「0」をそれぞれ記入してください。)

※時間がまたがる場合は、  
最も近い選択肢にご記入く  
ださい。

NA=53.0 N=851

**研修等についておうかがいします。**

問 30 あなたは、今の事業所で過去1年間に外部研修に参加したことはありますか。

①『事業所指定の研修』へ参加回数(○は1つ)

41.4 一度もない	22.4 1回	23.9 2～3回	6.3 4～5回	4.5 6回以上
------------	---------	-----------	----------	----------

NA=1.5 N=851

②『自主参加の研修』への参加回数(○は1つ)

53.3 一度もない	22.4 1回	15.9 2～3回	2.7 4～5回	3.1 6回以上
------------	---------	-----------	----------	----------

NA=2.6 N=851

問 30-1 研修参加の経験のある方におうかがいします。研修参加の間の代替職員の確保はなされていますか。  
(○はひとつ)

46.0 確保されている	35.1 おおむね確保されている	13.9 確保されていないことが多い
--------------	------------------	--------------------

NA=5.0 n=561

問 30-2 研修参加の経験のある方におうかがいします。研修参加の際、事業所の費用負担はどのようになっ  
ていますか。(○はひとつ)

48.0 全額負担	26.2 定められたもののみ全額負担	10.7 一定額まで負担	10.2 負担(助成)制度なし
-----------	--------------------	--------------	-----------------

NA=5.0 n=561

問 30-3 現在の仕事で事業所で受けた過去1年間の業務指導、研修等についておうかがいします。

下記の8つの各項目の受講状況について、該当する番号を○で囲んでください。

また、「受けた」項目については、「役立ちの程度」について該当する番号を○で囲んでください。

N=851 ※受講状況の回答母数	(A) 受講状況			(B) 役立ちの程度(それぞれ○はひとつ)					n
	受けな かった	受けた	NA	役立っ ている	まあ 役立っ ている	あまり 役立っ ていない	役立っ ていない	NA	
介護事例検討会	24.6	55.2	20.2	59.1	36.0	3.4	0.2	1.3	n=470
ロールプレイ研修	43.4	23.9	32.8	56.7	33.5	4.9	1.5	3.4	n=203
調理実習	49.6	17.6	32.8	56.0	32.0	7.3	2.0	2.7	n=150
身体介護技術指導・研修	23.1	55.9	20.9	64.9	33.0	0.6	0.0	1.5	n=476
同行指導	24.6	52.4	23.0	72.9	22.6	1.6	0.2	2.7	n=446
ヒヤリ・ハットの事例報告会	26.3	52.4	21.3	62.6	33.0	3.4	0.0	1.1	n=446
改正介護保険法の研修	37.6	36.1	26.3	52.1	34.2	10.7	0.3	2.6	n=307
その他( )	14.2	6.7	79.1	66.7	29.8	1.8	0.0	1.8	n=57

**待遇面についておうかがいします。**

問 31 待遇等についてどのような希望をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

24.3 資格によって賃金に差をつけてほしい	4.2 保育所を整備するなど、子育て支援環境を充実してほしい
32.5 経験・勤続年数によって賃金に差をつけてほしい	19.0 仕事で自家用車・バイク・自転車等を使用するとき手当をつけてほしい
36.1 働きぶり、能力によって賃金に差をつけてほしい	17.3 連絡用の携帯電話を支給してほしい
15.4 早朝・夜間勤務等について手当に差をつけてほしい	11.3 日常業務における相談体制を充実させてほしい
10.0 法定の割増賃金よりも厚くしてほしい	11.4 職員間のコミュニケーションが適切に図れるようにしてほしい
14.1 休日の増や夜勤明けなどの休暇をとりやすくしてほしい	8.9 事業方針や戦略などを明確に示してほしい
8.7 勤務時間を選択しやすくしてほしい	22.3 介護職員の社会的な地位向上のための取組を充実してほしい
5.4 OJTを充実させてほしい	19.2 パートなど正規職員以外にも福利厚生面を充実してほしい
13.9 外部での研修を受けやすくするなど支援してほしい	4.7 その他
23.4 資格取得にかかる費用助成を充実してほしい	( )
16.0 自分のキャリアアップやスキルアップに 対して適切な支援が受けられるようにしてほしい	11.8 待遇等についての希望はない
13.2 健診内容を充実してほしい	

NA=4.6 N=851



問 32 あなたは、現在の自分の仕事に見合った給料として、どのくらいの金額を希望されますか。  
 (あてはまる項目に○と金額) ※今の支払い形態での希望額をお答えください。(金額…数値は平均値)

支払形態はどれですか (○は1つ)	希望する額をご記入ください (あてはまる項目に○と金額)
53.2 時間給	52.8 希望なし 45.7 希望あり⇒1時間 約 <input type="text" value="1,496.6 円"/> NA=1.5 n=453
16.6 日給	80.9 希望なし 17.7 希望あり⇒1日 約 <input type="text" value="10,895.8 円"/> NA=1.4 n=141
52.6 月給	47.8 希望なし 50.2 希望あり⇒1か月 約 <input type="text" value="255,000.0 円"/> NA=2.0 n=448

NA=6.7 N=851

問 33 あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

35.7 利用者は何をやってももらっても当然と思っている
7.8 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない
15.4 利用者の家族が不在等でコミュニケーションがとりにくい
44.4 定められたサービス行為以外の仕事を要求される
22.7 利用者や、その家族が必要なサポートやヘルパーの仕事に対する理解をしてくれない
14.9 良いと思ってやったことが利用者に理解されない
37.0 利用者に適切なケアができていないか不安がある
49.7 利用者等が介護保険制度への理解が不十分と感じる
5.8 その他 ( )
9.8 利用者及びその他家族について、特に悩み、不安・不満等は感じていない

NA=2.4 N=851

問 34 あなたは、現在の事業所で就業してやりがい(働きがい)を感じるのはどのようなことですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

45.9 持っている資格が活かせること
23.0 経験・勤続年数を活かした働き方ができること
42.1 利用者とのコミュニケーションがスムーズに図られること
58.3 利用者や家族から感謝されること
8.6 能力に見合った賃金が支払われること
25.5 先輩からノウハウやスキルを学べること
22.0 研修や勉強会に参加して新たな知識やネットワークを広げられること
10.2 専門技術・ノウハウを生かせること
23.3 スタッフの自主性を尊重してくれること
2.9 その他 (具体的に )

NA=8.5 N=851

問 35 あなたは、ご自身のキャリアアップのためには、何が必要と考えますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

56.1 介護に関するノウハウやスキルの向上のための研修への参加
28.1 給与や処遇面の向上
41.7 現場での職員同士の相互研鑽(ミーティングや情報交換など含む)
9.8 スーパーバイザーになる、スーパーバイザーとしての職務をこなす経験を積む
10.0 施設の運営やマネジメントの知識・スキルを身につける
28.4 他職種との連携・協働の機会を多く持つ
45.7 様々な現場での経験を積む
7.4 他施設、他分野の専門職とのネットワークづくりや自主的サークル活動に取り組む
1.2 研究レポートを取りまとめ、学会等で発表する
1.4 その他 (具体的に )

NA=8.3 N=851

### 訪問介護員の仕事についておうかがいします。

問 36 賃金や労働時間について、あなたはどのように考えていますか。下記の各項目について、該当する番号を○で囲んでください。(それぞれ○はひとつ)

①『収入が少なくても、自分の都合のよい時間に働ける方がよい』

12.6 大いにあてはまる	37.5 ややあてはまる	26.4 あまりあてはまらない	14.5 全くあてはまらない
---------------	--------------	-----------------	----------------

NA=9.0 N=851

②『毎月決まった収入があれば、自分の希望する曜日や時間帯にこだわらない』

7.6 大いにあてはまる	31.7 ややあてはまる	38.1 あまりあてはまらない	14.1 全くあてはまらない
--------------	--------------	-----------------	----------------

NA=8.5 N=851

問 37 業務開始及び業務終了の状況についておうかがいします。

現在、あなたは①業務の開始及び②業務の終了に際し、事業所への出退勤はどうしていますか。

①【業務開始時】について、該当する番号を○で囲んでください。(○はひとつ)

49.2 ほぼ毎回事業所に行っ てから利用者宅を訪問	37.3 ほとんど事業所には行か ないで直接利用者宅を訪問	4.8 その他
( )		
NA=8.7 N=851		

②【業務終了時】について、該当する番号を○で囲んでください。(○はひとつ)

43.7 ほぼ毎回事業所に行っ てから自宅へ帰る	33.8 ほとんど事業所には行か ないで直接自宅へ帰る	5.5 その他
( )		
NA=16.9 N=851		

(問 37 で①もしくは②で「1」と回答した方におうかがいします。)

問 37-1 事業所に行った時は何をしていますか。(○はひとつ)

63.5 書類等整理をする	3.7 研修を受ける	10.0 その他
26.6 情報交換をする	48.7 業務報告を行う・業務指示を受ける	( )
NA=1.3 n=458		

問 38 登録ホームヘルパーの方(問 2-1 で「3. 非常勤(非定期的)」または「4. その他」に○)におうかがいします。

過去1年間で勤務時間が最多と最少の月について、該当する月と1か月間の勤務時間数をご記入ください。

※時間…(数値は平均値)

①最多の月	平均 10 月で 月	69.4 時間	NA=32.6 n=239
②最少の月	平均 1 月で 月	43.0 時間	NA=32.6 n=239

すべての方におうかがいします。

問 39 過去1年間に、事業所・利用者の都合で当日仕事がキャンセルになった場合の給与の補償はどのようになっていたことが多かったですか。(○はひとつ)

17.3 過去1年間に、事業所・利用者の都合での当日キャンセルはなかった
19.5 特に補償はなかった
4.3 支払われる予定の30%未満の補償があった
11.2 支払われる予定の30%以上60%未満の補償があった
15.7 支払われる予定の60%以上の補償があった
18.9 その他 ( )
NA=13.0 N=851

問 40 あなたが訪問介護員としてお感じになっている課題や悩み・不安に感じるなどについて、お差支えない範囲でご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

## 17. 施設介護職員(ケアワーカー)調査

### 〔施設介護についてのアンケート(介護職員(ケアワーカー)アンケート)〕

#### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果(単純集計)を記載している。  
各設問の回答構成比(%)は選択肢(設問の回答文)の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者(N=「全回答者数」またはn=「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記)に占める選択肢回答者の割合(回答構成比:%)を小数第一位まで表記している(小数第二位を四捨五入)。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値(小数第一位まで)を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 施設介護についてのアンケート(介護職員(ケアワーカー)アンケート)

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市内各施設（特別養護老人ホーム）で就業されている介護職員のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

市内特別養護老人ホームに従事されている、介護職員のみなさまをアンケートの対象とさせていただきます。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記2の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 25 年 11 月 19 日(火)までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412

高齢施設課 電話 045(671)3923

## あなたご自身のことについて、おうかがいします。

問 1 あなたの性別・年齢をお選びください。

〔性別〕 (○はひとつ)

32.9 男性

66.6 女性

NA (無回答、以下同じ) = 0.5 N (回答母数、以下同じ) = 817

〔年齢〕 あなたの年齢 (平成 25 年 10 月 1 日現在) をお選びください。(○はひとつ)

0.7 20 歳未満	12.4 25~29 歳	16.9 35~39 歳	12.0 45~49 歳	7.1 55~59 歳
7.0 20~24 歳	14.3 30~34 歳	14.6 40~44 歳	7.6 50~54 歳	7.2 60 歳以上

NA = 0.2 N = 817

問 2 あなたの就業形態、勤務形態についておうかがいします。

あなたの就業形態は次のうちどれですか。(○はひとつ)

60.7 正社員・正規職員 2.3 契約社員・派遣社員 35.6 パート・アルバイト 0.4 その他 ( )

NA = 1.0 N = 817

問 2 で「3. パート・アルバイト」、「4. その他」のいずれかに回答した方におうかがいします。

問 2-1 あなたの勤務形態はどのように定められていますか。右欄の説明をご参照いただき、あてはまるものをお選びください。(○はひとつ)

15.3 常勤労働者	事業所の定める正社員の所定労働時間と同じ時間を勤務する
66.7 短時間労働者 (定型的)	1 日の所定労働時間又は 1 週間の労働日数が常勤労働者より少ないが、労働日及び労働日の労働時間が定型的・固定的に決まっている
14.6 短時間労働者 (非定型的)	月、週、又は日の労働時間が、一定期間毎に作成される勤務表により、非定型的に特定される (登録ヘルパー等)
0.0 その他	急な仕事のために臨時に雇用されて勤務している

NA = 3.4 n = 294

問 3 現在の事業所・施設に就職した主なきっかけは何ですか。(○はひとつ)

16.6 ハローワーク (公共職業安定所)	14.1 知人の紹介
22.8 新聞広告等の求人募集に応募	10.2 施設からの募集の案内・ポスター
8.7 インターネット	4.7 施設 (職員) などからの勧誘
3.9 就職相談会・説明会に参加	4.2 資格取得の実習先だった
7.1 母校の進路指導	7.5 その他 ( )

NA = 0.4 N = 817

問 4 現在のお住まいの種類をお答えください。(○はひとつ)

22.3 親元の家
40.5 持ち家 (一戸建て・アパート・マンション)
0.7 事業所の社員寮・借り上げ住宅 (一戸建て・アパート・マンション)
32.2 賃貸のアパート・マンション
4.0 その他 (具体的に )

NA = 0.2 N = 817

問 4-1 問 4 で「3. 事業所の社員寮・借り上げ住宅」にお答えの方にうかがいます。(数値は平均値)

1 か月の家賃はどのくらいですか。⇒

月 38,833.3 円

問5 あなたの現在の勤め先（施設の所在地）はどちらですか。（○はひとつ）

6.9 青葉区	4.9 神奈川区	4.9 栄区	6.6 戸塚区	6.0 緑区
12.5 旭区	3.4 金沢区	5.3 瀬谷区	0.1 中区	5.1 南区
9.2 泉区	4.9 港南区	3.8 都筑区	1.8 西区	
4.0 磯子区	6.6 港北区	4.2 鶴見区	9.3 保土ヶ谷区	

NA=0.5 N=817

問6 あなたのお住まいから勤め先までの通勤時間は、どのくらいですか。（○はひとつ）

57.8 30分未満	18.4 45分～1時間未満	2.1 1時間30分～2時間未満
13.5 30分～45分未満	7.8 1時間～1時間30分未満	0.2 2時間以上

NA=0.2 N=817

問7 主な通勤手段は何ですか。（○はひとつ）

11.4 徒歩	14.8 自転車	12.1 バイク	13.2 バス	27.3 自家用車	20.9 鉄道
---------	----------	----------	---------	-----------	---------

NA=0.2 N=817

問8 介護サービスの仕事に携わってからの通算の経験年数は、どのくらいですか。（○はひとつ）

1.5 半年未満	7.5 1～2年未満	19.5 3～5年未満	22.3 7～10年未満
3.4 半年～1年未満	3.5 2～3年未満	13.2 5～7年未満	27.7 10年以上

NA=1.5 N=817

問9 現在の職場での経験年数は、どのくらいですか。（○はひとつ）

5.1 半年未満	13.3 1～2年未満	25.5 3～5年未満	16.9 7～10年未満
7.7 半年～1年未満	7.6 2～3年未満	11.9 5～7年未満	11.5 10年以上

NA=0.5 N=817

問10 あなたが働いている事業所の従業員は何人ですか。該当する番号1つを○で囲んでください。

（○はひとつ）

（正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員（急な仕事のために臨時に雇用されている人は除きます）

0.7 20人未満	17.4 60人以上 80人未満	12.5 わからない
8.9 20人以上 40人未満	20.0 80人以上 100人未満	
16.6 40人以上 60人未満	20.3 100人以上	

NA=3.5 N=817

問11 あなたは、他の職場から移られた経験がありますか。（○はひとつ）

40.9 福祉職場から今の施設に移った	31.5 移った経験はない
27.2 福祉以外の職場から今の施設に移った	

NA=0.5 N=817

問12 あなたは、今後他の職場へ移ることを考えていますか。（○はひとつ）

27.7 考えている	37.3 考えていない	33.8 わからない
------------	-------------	------------

NA=1.2 N=817

【問12で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問12-1 今後どのような分野への転職を考えていますか。（○はひとつ）

61.5 福祉系（介護関係）	10.6 福祉系（介護以外）	13.3 それ以外	14.6 未定
----------------	----------------	-----------	---------

NA=0.0 n=226

問13 あなたは福祉以外の職場での従事経験がありますか。（あてはまるものすべてに○）

26.6 一般企業事務職	40.4 サービス業	1.0 教員
11.1 一般企業営業職	1.3 公務員	14.9 福祉以外の職場での従事経験はない
12.4 一般企業技術職	9.4 病院・診療所勤務	5.9 その他（ ）

NA=9.1 N=817

問14 あなたの職場での役割・職層は何ですか。（○はひとつ）

65.7 一般職員	12.5 ユニットリーダー
9.1 係長または主任	7.3 その他（ ）
4.0 フロア長	

NA=1.3 N=817

問15 あなたが現在の職場を選んだ理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

47.6 生活を維持するため	9.5 利用者の家族の生活等を援助することは大切なことだと考えたから
21.3 家計の足しにするため	5.4 親族が福祉の仕事についている（いた）から
42.1 資格・技能を活かすため	7.7 他により仕事がなかったから
22.0 生きがい・社会参加のため	53.7 この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから
53.2 福祉の仕事に興味・関心があったから	26.6 知識や技能を身につけたかったから
16.0 自分や家族の都合のよい時間（日）に働けるから	33.7 この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから
	7.3 その他（ ）
	1.3 特に理由はない

NA=0.9 N=817

問16 あなたが現在持っている資格は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

3.7 訪問介護員1級	0.0 精神保健福祉士	0.1 管理栄養士
32.4 訪問介護員2級	0.0 言語聴覚士	0.0 保健師
3.4 訪問介護員初任者研修修了	0.0 看護師	3.1 保育士
1.1 訪問介護員実務者研修修了	0.0 准看護師	1.6 調理師
1.3 社会福祉士	8.4 介護支援専門員	16.4 その他の資格
59.1 介護福祉士	2.9 福祉住環境コーディネーター	（ ）
0.0 作業療法士	（2級以上）	6.9 資格は持っていない
0.0 理学療法士	0.9 栄養士	

NA=2.8 N=817

問17 あなたが今後、取得したい資格は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1.2 訪問介護員初任者研修修了	0.7 言語聴覚士	0.4 管理栄養士
1.5 訪問介護員実務者研修修了	2.7 看護師	0.1 保健師
15.2 社会福祉士	1.3 准看護師	1.5 保育士
28.2 介護福祉士	32.3 介護支援専門員	2.0 調理師
1.3 作業療法士	9.1 福祉住環境コーディネーター	5.0 その他の資格
1.8 理学療法士	（2級以上）	（ ）
4.5 精神保健福祉士	0.9 栄養士	22.0 取得したい資格はない

NA=5.4 N=817

問 18 あなたは、介護に関する情報をどのようにして入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

68.2 テレビ・新聞	29.9 書籍・雑誌
60.3 職場内の配布物・回覧物	21.5 関係者や友人等とのメールなどによる情報交換
14.2 関係機関（他施設、市・区役所）から	2.6 その他（ ）
32.7 インターネットのホームページから	

NA=1.2 N=817

問 19 あなたの職場では、定例の会議・ミーティングはどのように持たれていますか。

(あてはまるものすべてに○)

50.1 同じ職種間	50.7 ノートや掲示板などに書き込む
49.2 他の職種と合同で	35.6 施設長と現場職員、職場全体で
47.2 常勤・非常勤ともに参加	1.5 その他
61.3 フロア・ユニット単位のミーティング	(具体的に )

NA=1.7 N=817

問 20 あなたは就労先としてどのような職場に興味がありますか。(あてはまるものすべてに○)

34.3 老人保健施設	9.4 知的障害者福祉施設	12.1 福祉、医療機関以外の職場
23.3 有料老人ホーム	4.0 重症心身障害者施設	5.8 その他
11.0 ケアハウス	13.3 児童福祉施設	11.6 興味のある職場はない
32.4 グループホーム	12.6 医療機関	
6.6 身体障害者福祉施設	9.1 介護保険在宅サービス事業所	

NA=3.4 N=817

## 現在の待遇についておうかがいします。

【 問 21、問 22 は、このアンケートを記入されている職場での収入についてお答えください。 】

問 21 あなたの賃金は、どのように決められていますか。

賃金の支払形態（該当する番号を1つ○で囲んで下さい）と金額をご記入下さい。

支払形態はどれですか (該当する番号に○)	金額をご記入ください(数値は平均値)
34.9 時間給	1時間 約 <input type="text" value="1,008.8"/> 円
1.5 日 給	1日 約 <input type="text" value="8,245.5"/> 円
56.5 月 給	<input type="text" value="209,460.3"/> 円
【全員がお答えください】 通常月の税込み月額額 (賞与等は除き、残業代は含みます。)	<input type="text" value="195,230.8"/> 円
【全員がお答えください】 昨年1年間(平成24年1月1日 ～12月31日)の賞与額	<input type="text" value="431,454.3"/> 円 <input type="text" value="2.8"/> か月分 に相当
	38.4 賞与は支給されていない NA=61.6 N=817

(注) 従事する仕事の内容や時間帯によって賃金額が異なる場合は、基本となる賃金額の平均値を記入してください。

NA=7.1 N=817 ※支払形態の無回答及び回答母数

問 22 あなたが支給されている諸手当の種類と金額をご記入ください。(○と金額)

↓ 支給されているもの(番号)に○	直近3か月の平均月額(円) (数値は平均値)
46.1 職能(資格)手当	13,543.2
56.5 夜勤手当	21,849.9
45.7 残業手当	9,563.7
68.1 通勤手当	9,793.5
12.4 家族手当	16,095.7
24.6 住宅手当	14,050.0
17.7 その他(具体的に )	14,700.9

NA=16.8 N=817※支給されているものの無回答及び回答母数

問 23 昨年1年間(平成24年1月1日～12月31日)の収入をおうかがいします。

年間収入(賞与及び残業代金等を全て含みます。)について、あてはまるものをお選びください。

(○はひとつ)

4.5 昨年は働いていなかった	12.0 130～200万円未満
11.3 103万円未満 (課税対象とならない、配偶者控除が受けられる)	21.1 200～300万円未満
8.9 103～130万円未満 (社会保険の被保険者とならない)	25.3 300～400万円未満
	9.1 400～500万円未満
	1.7 500万円以上

NA=6.1 N=817

## 勤務時間についておうかがいします。

問 24 この調査票を記入した直近の1週間(月曜日～日曜日まで)に実際に働いた日数と時間数をおうかがいします。(このアンケートを記入されている職場での日数・時間についてお答えください。)

本調査票を渡された事業所で、どのくらい働きましたか。(数値は平均値)

① 1週間に働いた日数	<input type="text" value="4.6"/> 日	(直近の1週間に働いていない場合は「0」を記入してください。)
② 1週間に働いた時間数	<input type="text" value="35.9"/> 時間	
③ 1週間の残業時間数	<input type="text" value="1.4"/> 時間	(残業が無い場合は「0」を記入してください。)

**夜勤等についておうかがいします。**

問 25 あなたの1か月あたりの早朝・夜勤等の状況をお答えください。(○と日数)

あてはまるもの(番号)に○	1か月あたりの日数(日) (数値は平均値)
53.2 早朝(例:6時~9時)	6.2
41.9 夕方~夜(例:17時~22時)	6.1
47.4 深夜(例:22時~翌日7時)	4.9
4.3 終日勤務(24時間勤務)	6.1

NA=35.1 N=817

**待遇面についておうかがいします。**

問 26 待遇等についてどのような希望をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

33.5 資格によって賃金に差をつけてほしい	12.9 保育所を整備するなど、子育て支援環境を充実してほしい
46.3 経験・勤続年数によって賃金に差をつけてほしい	9.2 仕事で自家用の車・バイク・自転車等を使用するとき手当をつけてほしい
54.2 働きぶり、能力によって賃金に差をつけてほしい	9.2 仕事で自家用の車・バイク・自転車等を使用するとき手当をつけてほしい
23.9 早朝・夜間勤務等について手当に差をつけてほしい	4.7 連絡用の携帯電話を支給してほしい
19.3 法定の割増賃金よりも厚くしてほしい	16.8 日常業務における相談体制を充実させてほしい
26.8 休日の増や夜勤明けなどの休暇をとりやすくしてほしい	18.4 職員間のコミュニケーションが適切に図れるようにしてほしい
9.9 勤務時間を選択しやすくしてほしい	15.5 事業方針や戦略などを明確に示してほしい
11.8 OJTを充実してほしい	34.4 介護職員の社会的な地位向上のための取組を充実してほしい
17.0 外部での研修を受けやすくするなど支援してほしい	24.2 パートなど正規職員以外にも福利厚生面を充実してほしい
27.3 資格取得にかかる費用助成を充実してほしい	6.5 その他( )
26.3 自分のキャリアアップやスキルアップに対して適切な支援が受けられるようにしてほしい	6.0 待遇等についての希望はない
15.8 健診内容を充実してほしい	

NA=5.1 N=817

問 27 あなたは、現在の自分の仕事に見合った給料として、どのくらいの金額を希望されますか。

(あてはまる項目に○と金額)

支払形態はどれですか(あてはまる項目に○)	希望する額をご記入ください(あてはまる項目に○と金額) (数値は平均値)
43.0 時間給	39.6 希望なし 59.3 希望あり NA=1.1 N=351 ⇒1時間 約 <input type="text" value="1,284.6"/> 円
17.7 日給	73.8 希望なし 25.5 希望あり NA=0.7 N=145 ⇒1日 約 <input type="text" value="11,491.9"/> 円
66.6 月給	32.2 希望なし 66.9 希望あり NA=0.9 N=544 ⇒1か月 約 <input type="text" value="270,925.2"/> 円

NA=7.2 N=817 ※支払形態の無回答及び母数

問 28 あなたは、現在の事業所で就業してやりがい(働きがい)を感じるのとはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

37.1 持っている資格が活かせること
29.6 経験・勤続年数を生かした働き方ができること
47.4 利用者とのコミュニケーションがスムーズに図られること
52.1 利用者や家族から感謝されること
10.5 能力に見合った賃金が支払われること
25.1 先輩からノウハウやスキルを学べること
22.0 研修や勉強会に参加して新たな知識やネットワークを広げられること
13.6 専門技術・ノウハウを活かせること
19.2 スタッフの自主性を尊重してくれること
3.4 その他( )

NA=5.6 N=817

問 29 あなたは、ご自身のキャリアアップのためには、何が必要と考えますか。

(あてはまるものすべてに○)

60.0 介護に関するノウハウやスキルの向上のための研修への参加
46.1 給与や処遇面の向上
42.2 現場での職員同士の相互研鑽(ミーティングや情報交換など含む)
14.7 スーパーバイザーになる、スーパーバイザーとしての職務をこなす経験を積む
19.7 施設の運営やマネジメントの知識・スキルを身につける
38.8 他職種との連携・協働の機会を多く持つ
45.9 様々な現場での経験を積む
16.2 他施設、他分野の専門職とのネットワークづくりや自主的サークル活動に取り組む
4.9 研究レポートを取りまとめ、学会等で発表する
1.2 その他(具体的に )

NA=4.3 N=817

問 30 あなたがケアワーカーとして感じになっている課題や悩み・不安に感じるることなどについて、お答えのない範囲でご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。



## 18. 地域包括支援センター専門職調査 〔地域包括支援センター専門職アンケート〕

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 地域包括支援センター専門職アンケート

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
横浜市では、平成 24 年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。  
現在、平成 27 年3月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、地域包括支援センターに勤務されている**専門職(社会福祉士、保健師・看護師、主任ケアマネジャー)の皆様**のご意見を伺うアンケートを実施することいたしました。  
このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけいたしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆、ボールペン、万年筆など何でも結構です。

#### 2 アンケートの対象者(回答者)

横浜市内の地域包括支援センターに勤務する**社会福祉士、保健師・看護師、主任ケアマネジャー**を対象とさせていただきます。

#### 3 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)にご記入いただいた調査票を入れて、**平成 25 年 12 月 10 日(火)**までにご返送ください。

#### 4 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきます。回答内容は統計的に処理し、個々の調査票をそのまま外部に出すことはありません。  
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412  
高齢在宅支援課 電話 045(671)4129

問 1 あなたの職種はどれですか。(〇はひとつ)

32.3 社会福祉士	31.9 主任ケアマネジャー(研修受講済)
8.7 保健師	1.0 主任ケアマネジャー(研修未受講)
25.2 看護師	0.6 社会福祉主事(前掲に該当しない)

NA(無回答、以下同じ)=0.3 N(回答母数、以下同じ)=310

問 2 勤務する地域包括支援センターの所在地は何区ですか。(〇はひとつ)

9.4 青葉区	6.5 神奈川区	5.2 栄区	5.5 戸塚区	5.8 緑区
8.7 旭区	5.8 金沢区	4.8 瀬谷区	5.5 中区	6.8 南区
2.6 泉区	5.2 港南区	3.2 都筑区	2.3 西区	
4.5 磯子区	5.2 港北区	7.1 鶴見区	5.2 保土ヶ谷区	

NA=1.0 N=310

問 3 勤務する地域包括支援センターの圏域内の高齢者人口は次のどれに該当しますか。(〇はひとつ)

4.2 3,000人以下	51.3 3,001人~6,000人	24.2 6,001人~9,000人	13.9 9,001人以上
--------------	--------------------	--------------------	---------------

NA=6.5 N=310

問 4 勤務する地域包括支援センターの種類はどれですか。(〇はひとつ)

93.9 地域ケアプラザ	4.8 特別養護老人ホーム
--------------	---------------

NA=1.3 N=310

問 5 あなたの所属する法人は次のどれに該当しますか。(〇はひとつ)

49.7 高齢者施設を中心に運営する社会福祉法人	3.9 在宅サービス事業を中心に運営する社会福祉法人
14.2 障害者施設を中心に運営する社会福祉法人	10.3 横浜市社会福祉協議会
1.3 児童・母子福祉施設を中心に運営する社会福祉法人	14.5 横浜市福祉サービス協会

NA=6.1 N=310

問 6 あなたの性別をお答えください。(〇はひとつ)

24.5 男性	74.2 女性
---------	---------

NA=1.3 N=310

問 7 あなたの年齢をお答えください。(〇はひとつ)

4.5 20~29歳	22.9 30~39歳	30.3 40~49歳	33.9 50~59歳	6.5 60歳以上
------------	-------------	-------------	-------------	-----------

NA=1.9 N=310

問 8 あなたは、現在で、保健・医療・福祉・介護分野での経験年数がどのくらいありますか。(〇はひとつ)

0.0 6か月未満	0.3 2年以上3年未満	27.1 10年以上15年未満
0.6 6か月以上1年未満	2.3 3年以上5年未満	23.9 15年以上20年未満
0.6 1年以上2年未満	17.1 5年以上10年未満	26.1 20年以上

NA=1.9 N=310

問 9 あなたが今の職場・職種の業務に就いてからどのくらいですか。(〇はひとつ)

4.5 6か月未満	12.3 2年以上3年未満	4.5 10年以上15年未満
13.2 6か月以上1年未満	17.7 3年以上5年未満	2.6 15年以上
12.3 1年以上2年未満	31.6 5年以上10年未満	

NA=1.3 N=310

問 10 あなたは、このアンケートを記入している時点で、介護予防支援業務(要支援者の介護予防ケアプランの作成)の件数を何件担当していますか。また、そのうち何件を居宅介護支援事業者に原案作成を委託していますか。(数値は平均値)

区 分	要支援 1	要支援 2	未判定
担当している総件数	16.1 件	29.1 件	2.0 件
そのうち、同じ地域ケアプラザ・施設内の居宅介護支援事業者に委託している件数	2.6 件	4.6 件	0.1 件
そのうち、外部の居宅介護支援事業者に委託している件数	8.7 件	17.5 件	1.0 件

問 11 あなたの平成 25 年度の所定労働時間（時間内勤務時間）と 1 か月あたりの平均的な残業時間（時間外勤務時間）はどのくらいですか。残業時間については、年間の概ねの平均でお答えください。

※平均時間が 30 分の場合は 0.5 とご記入下さい。 例：3 時間 30 分 ⇒3.5

所定労働時間	(平均	7.8	) 時間
1 か月あたりの平均的な残業時間	(平均	11.0	) 時間

問 12 あなたの所定労働時間の業務別の概ねの占有割合（％）をお答えください。  
（数値は平均値）

業務内容	占有割合
1. 総合相談・支援業務	28.7 %
2. 権利擁護業務	5.9 %
3. 要支援者の介護予防支援業務	16.9 %
4. 二次予防事業対象者関連の業務	6.5 %
5. その他介護予防事業関係業務（元気づくりステーションなど）	10.5 %
6. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	11.4 %
7. 多職種協働による地域支援ネットワークの構築（在宅療養連携や地域ケア会議など）	6.4 %
8. 支援困難事例の対応（関係機関調整、緊急訪問等）	8.9 %
9. 業務報告等の市・区役所からの依頼・指定業務	5.9 %
10. 日報作成等の法人内、施設・事業所内業務	6.2 %
11. 地域包括支援センター連絡会・研究部会等の相互連携・協力関係業務	7.0 %
12. 研修	5.6 %
13. その他	4.4 %

問 13 あなたが介護予防支援業務の課題と考えることは何ですか。（○は 3 つまで）

- 40.3 介護予防ケアプラン様式が細かすぎるので作成に多くの手間と時間がかかる
- 33.2 利用者に介護予防を理解してもらうのが困難
- 41.3 介護報酬が低すぎる
- 21.0 委託を受ける居宅介護支援事業者が少ない／無い
- 42.3 認定結果が出る前の暫定プランが立てにくい（作業後に要介護となった場合無報酬）
- 25.2 インフォーマルサービスが不足している
  - 6.8 介護予防プランを作成するための知識・技術を習得する機会が不足している
- 20.3 制度変更に関する情報提供が遅い
- 26.8 委託先のケアマネジャーが作成したケアプランへの指導がしにくい
- 13.2 委託先のケアマネジャーが介護予防を理解していない
  - 1.0 サービス提供事業者がみつからない
  - 6.1 その他

N A = 1.9 N = 310

問 14 あなたが介護予防関連業務（普及啓発、人材育成、元気づくりステーションなど）について実施している主な業務は何ですか。（○は 3 つまで）

- 79.0 介護予防に関する普及啓発
- 43.5 介護予防のための自主グループの活動支援
- 12.9 介護予防ボランティアの育成
- 38.1 元気づくりステーションへの支援
- 25.5 二次予防事業対象者の把握
  - 5.2 二次予防事業対象者の介護予防ケアマネジメント
- 14.5 その他

N A = 4.8 N = 310

問 15 あなたが総合相談・支援の課題と考えることは何ですか。（○は 3 つまで）

- 47.7 地域包括支援センターの存在・役割が利用者・高齢者に十分に周知されていない
- 31.0 三職種が連携・協議する時間が少ない
- 21.6 制度改正が複雑・頻繁なことから、利用者への説明が追いつかない
- 10.0 制度改正が複雑・頻繁なことから、職員の習熟度を上げるのが困難
- 35.2 平日・土曜日の夜間の相談件数が少ない（窓口を空ける必要性に乏しい）
- 11.6 行政からの情報提供が少なく、伝達が体系化されていない
- 57.4 業務が繁忙で訪問による相談・支援が思うようにできない
- 14.2 区役所からのケース引継ぎが不十分である
- 12.3 その他

N A = 1.3 N = 310

問 16 あなたが権利擁護の課題と考えることは何ですか。（○は 3 つまで）

- 16.8 地域包括支援センターの実施機関としての位置づけ、あんしんセンターとの役割分担が明確でない
- 19.0 成年後見制度を利用する際の区と地域包括支援センターとの関係が整理されていない（区長申立てのケース等）
  - 7.7 成年後見人（保佐人・補助人）のなり手がいない／少ない
- 14.2 地域福祉権利擁護事業のサービス提供量が少ない
- 35.2 高齢者虐待への関わり方（ネットワークミーティングでの役割等）が明確でない
- 36.8 弁護士、医師等の専門家へ相談できる仕組みが弱い
- 38.7 複雑な家族関係に介入するだけの知識・経験や時間が少ない
- 42.6 経済的問題に対する対応策に乏しい
- 16.5 三職種が連携・協議する時間が少ない
  - 9.4 その他

N A = 3.9 N = 310

問 17 認知症に関してどのような取組を行なっていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| 71.0 認知症予防の講座の開催             | 81.3 介護者のつどい(家族の会)等の介護者に対する支援 |
| 13.9 認知症に関する相談会等の開催(総合相談以外)  | 54.8 成年後見制度や権利擁護に関する講演会等の開催   |
| 79.0 認知症サポーター養成講座の開催         | 23.2 認知症の人や家族等のための交流の場や居場所づくり |
| 44.2 認知症キャラバン・メイトの支援         | 9.0 若年認知症の人への支援               |
| 22.9 包括エリアネットワーク構築のための連絡会の開催 | (具体的に )                       |
| 31.9 区域のネットワーク構築のための事業への参加   | 2.6 その他(具体的に )                |

N A = 1.9 N = 310

問 18 認知症の人と家族を支えるためにどのようなことが必要と考えますか。

(○は3つまで)

- |                                    |                                      |
|------------------------------------|--------------------------------------|
| 30.3 相談窓口の周知                       | 29.4 介護負担軽減のための見守りや話し相手等のインフォーマルサービス |
| 31.6 認知症を専門に行う医療機関情報               | 3.9 身体機能が落ちていない重度認知症の人へのサービス         |
| 25.5 早期対応のための訪問診療                  | (具体的に )                              |
| 22.9 早期発見・対応のための専門職による初期集中支援チームの設置 | 14.5 若年認知症の人へのサービス                   |
| 29.7 症状悪化時の緊急時の入院対応                | (具体的に )                              |
| 15.5 合併症がある認知症の人の医療対応              | 6.5 区レベルのネットワークの構築                   |
| 37.7 地域住民の認知症に対する正しい理解の普及          | 6.1 包括エリアのネットワークの構築                  |
| 13.5 介護者のつどい(家族の会)等の開催             | 18.7 家族が認知症の理解を深めるための対応              |
| 18.7 いつでも集える認知症に関する居場所や交流ができる場     | 2.6 その他                              |
|                                    | (具体的に )                              |

N A = 0.3 N = 310

問 19 あなたが包括的・継続的ケアマネジメント支援の課題と考えることは何ですか。

(○は3つまで)

- |   |
|---|
| 23.5 地域連携の成功事例の蓄積、相互の情報提供が少なく、参考にできるものが少ない  |
| 34.8 診療所医師との関係づくりが困難                        |
| 4.2 歯科医師との関係づくりが困難                          |
| 2.9 薬剤師との関係づくりが困難                           |
| 10.6 病院の医療ソーシャルワーカーとの関係づくりが困難               |
| 16.5 ケアマネジャーから相談を受けた際にヒントを与えられるような知識・経験が少ない |
| 45.8 地域のインフォーマルサービスの開発・育成・連携支援の知識・経験が少ない    |
| 40.0 介護・福祉にとどまらない地域課題の解決に向けた知識・経験が少ない       |
| 16.8 担当圏域内の要援護者情報や既存の社会資源の情報が不足している         |
| 8.4 担当圏域内の要援護者情報や既存の社会資源の情報が行政から提供されない      |
| 18.1 三職種連携・協議する時間が少ない                       |
| 6.8 その他(具体的に )                              |

N A = 3.9 N = 310

問 20 これまでに実施した包括的・継続的ケアマネジメント支援は何ですか。

(○はいくつでも)

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 52.3 居宅介護支援事業所への訪問        | 45.5 関係機関の意見交換会の場の設定      |
| 41.3 介護支援専門員のニーズ把握        | 11.6 関係機関との情報共有のためのルールづくり |
| 53.2 現任ケアマネジャー向け研修会等      | 37.1 介護支援専門員同士のネットワーク構築   |
| 49.0 新任・就労予定ケアマネジャー向け研修会等 | 39.0 プラン立案・振り返りの相談支援      |
| 41.0 医師会・診療所医師へのアプローチ     | 36.1 地域の社会資源マップの作成        |
| 46.1 医療ソーシャルワーカーへのアプローチ   | 69.7 サービス担当者会議開催支援        |
| 20.3 ボランティア団体・NPO等へのアプローチ | 55.8 事例検討会                |
|                           | 2.9 その他(具体的に )            |

N A = 5.5 N = 310

問 21 高齢者が自宅で暮らし続けるために、充実が必要であったり、新たに取り組むことが必要だと思うものはどのようなものですか。(○は5つまで)

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| 44.8 歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療              | 32.3 医療対応可能なショートステイ                  |
| 29.7 入浴のみの短時間の通所サービス                    | 26.5 移動販売など、身近で買い物ができる支援サービス         |
| 5.2 食事のみの短時間の通所サービス                     | 7.1 利用者を限定しない食事サービス                  |
| 6.8 リハビリのみの短時間の通所サービス                   | 30.0 見守りサービス                         |
| 24.5 医療依存度の高い方が利用できる通所サービス              | 15.2 高齢者が気軽に参加できるサロン活動               |
| 31.9 緊急時の短期入所サービス                       | 13.9 高齢者が気軽に参加できる介護予防のグループ活動         |
| 15.8 家族が休むための随時予約可能な短期入所サービス            | 14.8 身体機能が維持されている重度認知症の方のためのサービス     |
| 19.0 身近な地域で必要に応じて通ったり泊まったり住んだりできるサービス拠点 | 22.3 若年性認知症の方のためのサービス                |
| 34.8 利用目的を限定しない送迎サービス                   | 11.3 中途障害者の方のためのサービス                 |
| 45.5 受診時の院内の付添サービス                      | 16.1 がん末期・難病患者の方のための終末期ケア・疼痛コントロールなど |
| 26.5 相談・話し相手の訪問サービス                     | 5.2 その他                              |
|   | (具体的に )                              |

N A = 0.6 N = 310

問 22 今後の高齢社会の進展を踏まえ、公的サービスだけではなく地域住民、自治会町内会、地区社協、ボランティア・NPO団体などが幅広く連携し、地域包括ケアシステムを構築していくことの重要性が指摘されています。そのような地域を創るために何が必要、重要だと思いますか。(○は2つまで)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 47.1 住民主体で地域を考えてもらうきっかけ・仕組みづくり  |
| 11.0 地域の代表者等との顔の見える関係づくり        |
| 19.0 多世代が交流できる場の設定              |
| 7.7 高齢者が気軽に参加できるサロン等の実施         |
| 21.9 生きがいづくりや就労支援ができる仕組みづくり     |
| 22.6 リーダーとなる高齢者の養成              |
| 40.6 地域を担う若い世代の養成               |
| 1.9 グループホームなどの地域住民の相談窓口としての機能強化 |
| 7.7 介護予防の知識・情報を提供する場            |
| 16.8 誰もが参加できる健康づくり・介護予防活動の場     |

N A = 1.0 N = 310

問 23 区役所の社会福祉職・保健師に支援を求めるものは何ですか。(〇はいくつでも)

83.5 支援困難事例(多問題ケース)への対応
37.4 ケースカンファレンスへの出席・助言
34.8 苦情相談への対応
35.8 介護保険以外の福祉サービスや制度の利用支援
39.0 介護保険関係の法令・基準等の運用判断への的確な指示
32.9 独居者への対応
81.3 虐待が認められる／虐待のおそれがあるケースへの対応
78.7 精神障害・疾患のある方への対応
37.4 地域の健康づくり・介護予防の活動
8.7 その他(具体的に )
1.6 特になし

NA=1.3 N=310

問 24 介護支援専門員についておうかがいします。  
 貴センター圏域を営業エリアとする居宅介護支援事業所の介護支援専門員は、  
 その役割を果たしていると思いますか。次の各項目それぞれについてお答えください。

それぞれについてあてはまる番号に〇 (それぞれ〇はひとつ)	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしていると思わない	果たしていると思わない	N A
指定居宅介護支援にあたり保健医療福祉サービスと連携することへの配慮	13.5	69.0	7.4	0.3	9.7
地域のインフォーマルサービスを取り入れるための情報収集や利用のための調整	5.2	46.8	36.1	2.3	9.7
介護保険以外の公的サービスについての情報収集及び必要に応じたケアプランへの反映	7.4	53.9	27.1	1.9	9.7
サービス担当者会議の開催による利用者・家族等との目標の共有化及びケアプランへの反映	15.8	66.8	5.8	1.0	10.6
利用者が要支援認定を受けた場合に利用者に係る必要な情報を介護予防支援事業所に提供する	18.1	63.9	7.4	0.6	10.0
介護予防の理念の理解	6.8	52.3	29.0	2.3	9.7
制度に関する情報収集や、資質向上のための研修への積極的な取り組み	12.9	60.6	15.8	0.0	10.6
地域包括支援センターとの連携の推進	12.3	66.8	10.6	0.3	10.0
特定の居宅介護サービスを位置付けない等利用者によるサービスの選択に資する情報提供の実施	8.1	61.0	18.7	1.3	11.0
利用者からの苦情の受付及び苦情解決に向けた適切な対応	9.4	66.8	13.5	0.3	10.0

(次ページに続きます。)

(前ページからの続き)

それぞれについてあてはまる番号に〇	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしていると思わない	果たしていると思わない	N A
緊急時の対応について、事前の関係者間における情報等の共有化	9.0	63.2	18.1	0.6	9.0
主治医(医療機関)と情報の共有化	3.2	49.0	34.8	3.5	9.4

N=310

問 25 最後に、介護保険制度をはじめ、福祉制度や各種サービス等に関するご要望、ご意見など、自由にお書きください。

【テーマ】について

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。



## 横浜市高齢者実態調査

### 報告書

平成 26 年 3 月

〒231-0017 横浜市中区港町 1 - 1  
横浜市健康福祉局高齢健康福祉部高齢健康福祉課  
電話 045(671)3412 / Fax 045(681)7789

